

令和4年度版

地域生活に関する調査 報告書

令和5年3月

杉 並 区

目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査の種類、方法及び回収状況	1
	(1) 18歳以上、18歳未満調査	1
	(2) サービス事業所、従事者	2
3	調査結果の表示方法	2
II	調査結果	3
1	18歳以上	3
	(1) 回答者属性	3
	(2) 暮らしと住まいについて	21
	(3) 健康・医療について	40
	(4) 就労状況などについて	51
	(5) 福祉サービスなどについて	63
	(6) 情報の入手やコミュニケーションについて	131
	(7) 社会参加について	140
	(8) 災害時（地震や水害など）の備えについて	148
	(9) 新型コロナウイルス感染症について	157
	(10) 差別解消と共生社会の実現について	160
	(11) 区の施策について	171
2	18歳未満	176
	(1) 回答者属性	176
	(2) ご家族について	207
	(3) 療育・教育について	223
	(4) 福祉サービス等について	237
	(5) 情報の入手やコミュニケーションについて	300
	(6) 社会参加について	309
	(7) 災害時（地震や水害など）の備えについて	317
	(8) 新型コロナウイルス感染症について	325
	(9) 差別解消と共生社会の実現について	327
	(10) 区の施策について	336

3	サービス事業所	339
	(1) 事業運営について	339
	(2) 人材確保・育成・定着の取組について	347
	(3) サービス提供について	369
	(4) 虐待防止について	394
	(5) 差別解消と共生社会の実現について	397
	(6) 災害時の対策について	399
	(7) 感染症対策について	403
	(8) 医療的ケア児・者について	406
	(9) 障害者施策について	410
4	従事者	414
	(1) 回答者属性	414
	(2) 勤務先の仕事内容や勤務状況について	416
	(3) 仕事に対する考え方などについて	431
	(4) 人材確保・育成の取組について	460
	(5) サービス・施策について	479
Ⅲ	資料	483
1	18歳以上調査票	483
2	18歳未満調査票	500
3	わかりやすい版	513
4	サービス事業所調査票	531
5	従事者調査票	541

I 調査の概要

1 調査の目的

障害者計画、第7期障害福祉計画（令和6～8年度）及び第3期障害児福祉計画（令和6～8年度）の策定に向けて障害者の方の生活実態やサービスの利用意向等を把握するとともに、サービスを提供する事業所及び従事者に対して運営状況やサービスの提供等に係る意見や要望を把握し、区の施策に反映するため、アンケート調査を実施しました。

2 調査の種類、方法及び回収状況

(1) 18歳以上、18歳未満調査

令和4年10月1日現在の各手帳所持者等区の台帳から対象者を抽出。

【18歳以上】

種別		配布数	有効回収数	有効回収率	
身体障害者手帳	肢体不自由	1,487	4,895	2,179	44.5%
	内部障害	1,330			
	視覚障害	300			
	聴覚・平衡機能障害	277			
	音声・言語・そしゃく機能障害	55			
愛の手帳		367			
重度重複（※）		85			
精神保健福祉手帳		760			
難病		234			

※重度重複とは、重度の身体障害と重度の知的障害が重複している人

【18歳未満】

種別		配布数	有効回収数	有効回収率	
身体障害者手帳	肢体不自由	161	969	544	56.1%
	内部障害	65			
	視覚障害	18			
	聴覚・平衡機能障害	46			
	音声・言語・そしゃく機能障害	2			
愛の手帳		108			
児童通所支援受給者証所持者		496			
学齢期発達支援事業決定通知書発送先		73			

調査方法：郵送による配布・回収（インターネットによる回答を併用）

調査期間：令和4年11月10日（木）～令和4年12月5日（月）

(2) サービス事業所、従事者

	配布数	有効回収数	有効回収率
事業所調査	275	142	51.6%
従事者調査	-	670	-

※従事者調査については、対象事業所を通して依頼したため配布数の算出は不可

対 象 者：事業所調査…都・区に登録している事業所（単位/事業所番号ごと）

従事者調査…対象の事業所に従事している従事者

調査方法：インターネットによる回答

調査期間：令和4年11月10日（木）～令和4年12月5日（月）

3 調査結果の表示方法

- ・図表中の「回答者数」は、各設問に該当する回答者の総数であり、設問によって件数は異なる場合があります。
- ・回答率（%）は小数点第2位を四捨五入して表示しているため、合計が100%にならない場合や表示上小数点が表せない場合があります。
- ・複数回答の設問は回答率（%）の合計は100%を超えています。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■で網かけをしています。（無回答を除く）
- ・年齢別等のクロス集計表のコメントは全体と比較して、各区分で割合の開きが大きい順に上位3つ程度を取り上げています。
- ・全体の値が10%未満、または回答数が10件未満の選択肢については、比較対象から除外しています。
- ・回答者数が1桁の場合、回答件数による表記としています。

各サービスの内訳

区分	サービス名
訪問系	居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護・重度障害者等包括支援・移動支援・訪問看護
入所施設系	施設入所支援
居住系	共同生活援助（グループホーム）・自立生活援助
日中活動系	療養介護・生活介護
訓練・就労系	自立訓練（機能訓練）・自立訓練（生活訓練）・就労移行支援・就労継続支援（A型）・就労継続支援（B型）・就労定着支援
短期入所系	短期入所（ショートステイ）・日帰りショート（日中一時支援）
障害児系	児童発達支援・医療型児童発達支援・放課後等デイサービス・保育所等訪問支援・居宅訪問型児童発達支援・学齢期発達支援
相談支援系	計画相談支援・地域移行・地域定着支援・障害児相談支援

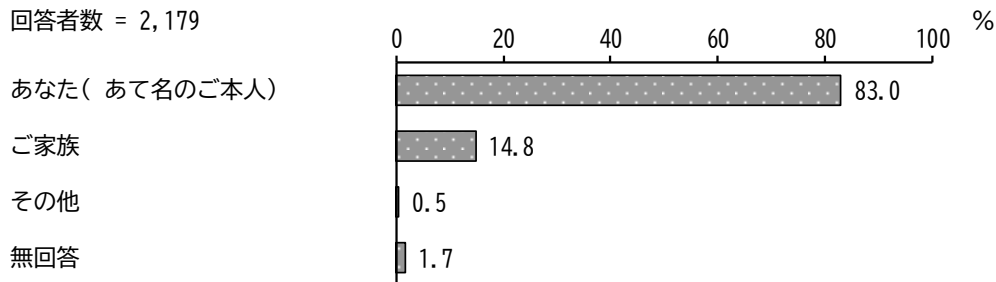
Ⅱ 調査結果

1 18 歳以上

(1) 回答者属性

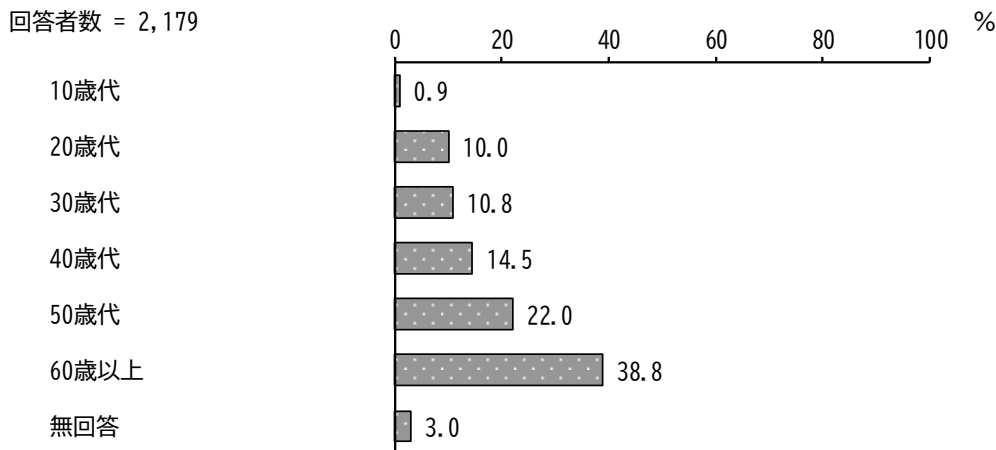
問1 このアンケートに回答いただく方はどなたですか。(○は1つ)

「あなた(あて名のご本人)」の割合が 83.0%、「ご家族」の割合が 14.8%となっています。



問2 あなたの年齢を、令和4年11月1日現在で記入してください。(年齢を記入)

「60歳以上」の割合が 38.8%と最も高く、次いで「50歳代」の割合が 22.0%、「40歳代」の割合が 14.5%となっています。

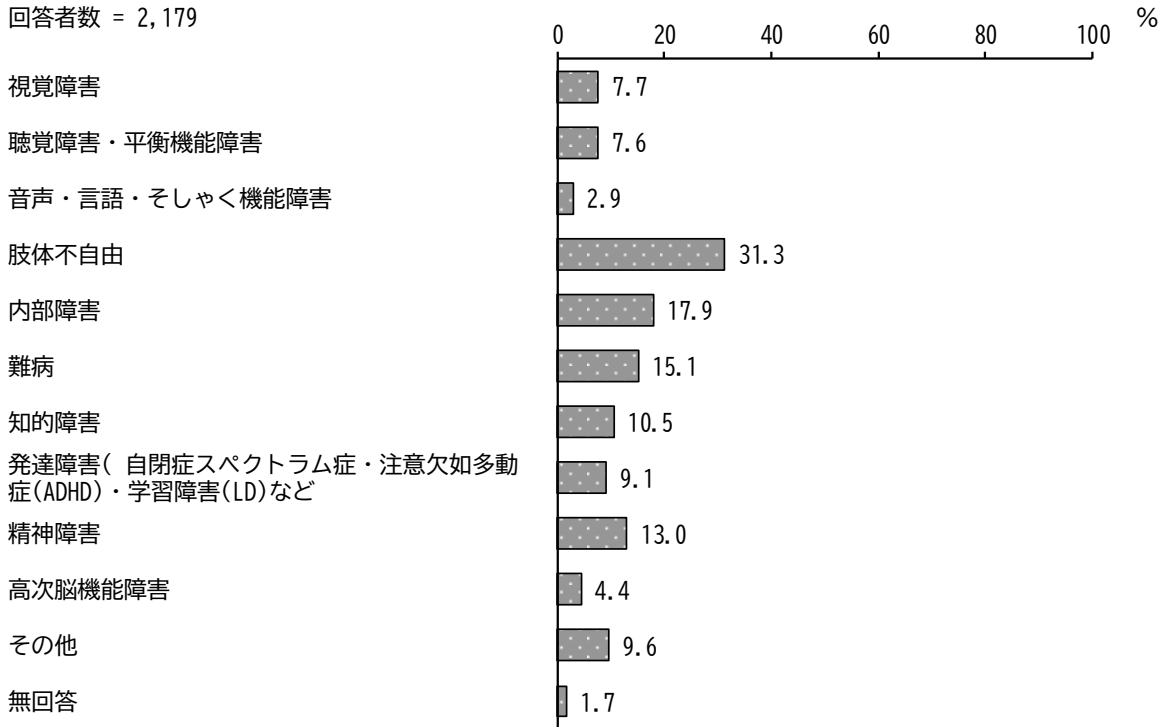


問3 あなたの障害や病気はなんですか。(〇はいくつでも)

「肢体不自由」の割合が31.3%と最も高く、次いで「内部障害」の割合が17.9%、「難病」の割合が15.1%となっています。

年齢別にみると、10歳代で「知的障害」の割合が、20歳代で「知的障害」の割合が、30歳代で「知的障害」の割合が高くなっています。

回答者数 = 2,179



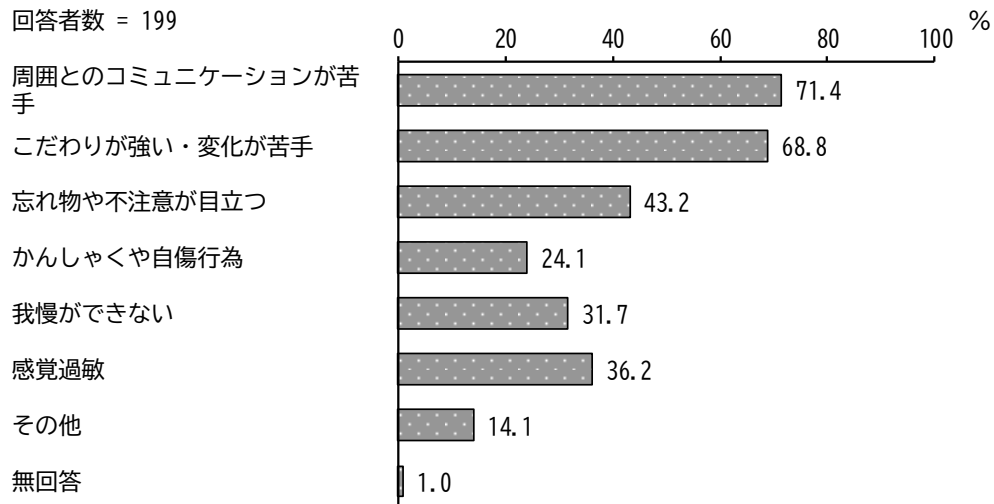
【年齢別】

単位：%

区分	回答者数(件)	視覚障害	聴覚障害・平衡機能障害	音声・言語・そしゃく機能障害	肢体不自由	内部障害	難病	知的障害	発達障害(自閉症スペクトラム症・注意欠如多動症(ADHD)・学習障害(LD)など)	精神障害	高次脳機能障害	その他	無回答
全体	2179	7.7	7.6	2.9	31.3	17.9	15.1	10.5	9.1	13.0	4.4	9.6	1.7
10歳代	19	—	15.8	—	36.8	10.5	10.5	52.6	21.1	15.8	—	—	—
20歳代	218	6.9	6.4	1.4	20.6	6.4	7.8	32.6	35.8	24.3	2.3	3.2	0.5
30歳代	236	6.8	9.3	2.1	22.9	9.7	8.5	31.4	19.9	19.9	2.5	6.4	0.8
40歳代	317	8.8	5.0	1.6	26.5	21.1	15.5	10.4	9.8	18.9	4.1	6.3	1.3
50歳代	479	8.6	6.1	2.7	38.8	22.1	15.7	5.2	3.5	14.2	5.2	8.8	1.7
60歳以上	845	7.3	9.1	4.4	34.3	19.4	18.8	1.3	2.0	5.1	5.2	14.3	1.7

問4 (問3で、「8. 発達障害」に○をつけた方) どのような症状ですか。
(○はいくつでも)

「周囲とのコミュニケーションが苦手」の割合が71.4%と最も高く、次いで「こだわりが強い・変化が苦手」の割合が68.8%、「忘れ物や不注意が目立つ」の割合が43.2%となっています。



問5 あなたが必要とする医療的ケアはなんですか。(〇はいくつでも)

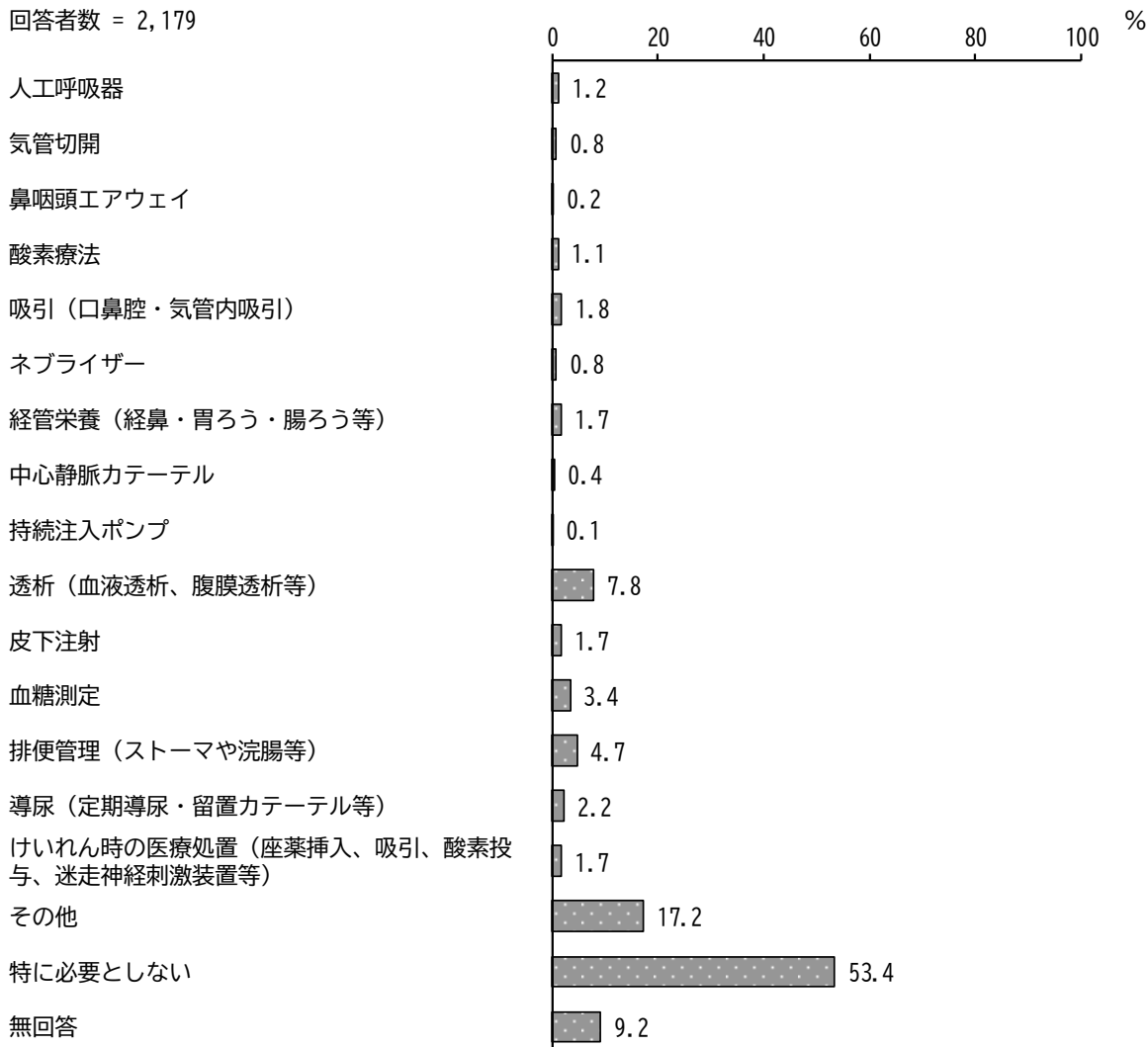
「特に必要としない」の割合が53.4%と最も高くなっています。

年齢別にみると、10歳代で「特に必要としない」の割合が、20歳代で「特に必要としない」の割合が、30歳代で「特に必要としない」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、聴覚障害・平衡機能障害で「特に必要としない」の割合が、視覚障害で「特に必要としない」の割合が、肢体不自由で「特に必要としない」の割合が高くなっています。

回答者数 = 2,179



【年齢別・障害種類別・身体障害種類別】

単位：％

区分		回答者数 (件)	人工呼吸器	気管切開	鼻咽頭エアウェイ	酸素療法	吸引(口鼻腔・気管内吸引)	ネブライザー	経管栄養(経鼻・胃ろう・腸ろう等)	中心静脈カテーテル	持続注入ポンプ
全 体		2179	1.2	0.8	0.2	1.1	1.8	0.8	1.7	0.4	0.1
年 齢 別	10歳代	19	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	20歳代	218	1.4	0.9	—	0.5	0.9	1.8	1.4	0.9	—
	30歳代	236	—	1.3	—	0.4	2.5	2.1	2.1	—	—
	40歳代	317	0.3	0.3	0.6	1.3	0.9	0.3	1.6	—	0.3
	50歳代	479	2.1	0.6	0.4	1.0	1.3	0.4	1.5	0.8	—
	60歳以上	845	1.2	0.8	0.1	1.3	2.4	0.6	1.8	0.4	0.2
障 害 種 類 別	身体障害	1022	0.8	0.2	—	0.9	0.7	0.5	0.8	0.4	0.1
	難病	291	3.8	2.7	0.7	1.7	4.5	1.7	4.5	0.3	0.7
	知的障害	185	0.5	1.1	—	0.5	1.1	1.1	1.1	0.5	—
	重度重複	40	—	2.5	5.0	—	12.5	5.0	15.0	—	—
	発達障害	105	1.0	—	—	1.0	—	—	—	—	—
	精神障害	260	0.4	—	—	1.2	—	0.4	—	0.8	—
	高次脳機能障害	94	—	3.2	1.1	1.1	9.6	2.1	7.4	—	—
その他	144	2.8	0.7	—	2.1	2.1	—	0.7	0.7	—	
身 体 障 害 種 類 別	視覚障害	167	—	—	0.6	1.2	1.8	—	1.2	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	166	0.6	—	0.6	0.6	2.4	1.2	1.2	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	1.6	11.1	1.6	3.2	27.0	9.5	19.0	—	—
	肢体不自由	682	1.2	1.5	0.3	1.3	3.4	1.2	3.2	0.4	—
	内部障害	390	1.5	0.3	0.3	2.3	1.0	0.3	1.3	1.3	0.3

次のページへ進む

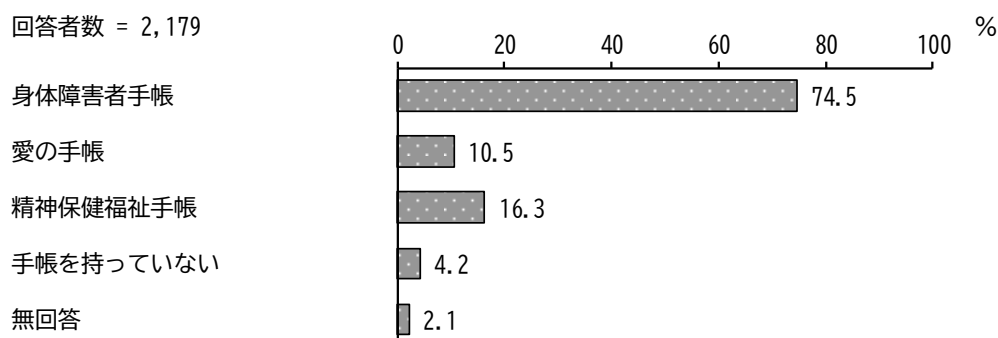
単位：％

区分		透析（血液透析、腹膜透析等）	皮下注射	血糖測定	排便管理（ストーマや浣腸等）	導尿（定期導尿・留置カテーテル等）	けいれん時の医療処置（座薬挿入、吸引、酸素投与、迷走神経刺激装置等）	その他	特に必要としない	無回答
全 体		7.8	1.7	3.4	4.7	2.2	1.7	17.2	53.4	9.2
年齢別	10 歳代	—	—	—	—	—	10.5	5.3	73.7	10.5
	20 歳代	—	0.5	0.9	3.7	2.3	5.5	16.5	63.3	8.3
	30 歳代	1.3	1.7	0.8	2.1	1.3	2.1	19.9	59.3	10.6
	40 歳代	4.1	1.6	1.9	3.2	2.2	3.2	19.9	56.8	9.8
	50 歳代	12.7	2.5	5.2	4.6	1.9	1.5	16.7	50.1	7.3
	60 歳以上	11.0	1.7	4.5	6.5	2.6	0.2	16.4	48.5	9.9
障害種類別	身体障害	9.5	1.8	4.1	4.9	2.9	0.5	15.1	56.8	7.1
	難病	13.7	3.4	2.7	6.2	2.7	—	18.9	46.7	4.8
	知的障害	—	0.5	2.2	2.2	0.5	8.6	13.0	55.7	18.4
	重度重複	—	—	—	15.0	5.0	17.5	7.5	45.0	5.0
	発達障害	2.9	—	1.9	—	—	1.0	12.4	57.1	22.9
	精神障害	0.4	2.7	3.8	1.2	—	1.5	28.8	54.2	8.8
	高次脳機能障害	2.1	2.1	3.2	9.6	5.3	5.3	22.3	46.8	8.5
	その他	18.1	—	2.8	9.0	0.7	—	20.1	43.1	5.6
身体障害種類別	視覚障害	4.2	3.0	5.4	1.8	1.8	1.2	10.2	63.5	13.2
	聴覚障害・平衡機能障害	3.0	0.6	3.0	3.0	1.8	—	12.0	65.1	12.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	1.6	—	3.2	14.3	4.8	7.9	7.9	31.7	15.9
	肢体不自由	1.3	2.6	3.5	5.6	4.4	2.8	14.5	61.4	7.3
	内部障害	26.7	1.8	5.1	11.3	3.1	1.3	19.2	30.5	4.4

問6 あなたが現在お持ちの手帳の等級・等度はなんですか。(持っている手帳すべて)

「身体障害者手帳」の割合が74.5%と最も高く、次いで「精神保健福祉手帳」の割合が16.3%、「愛の手帳」の割合が10.5%となっています。

年齢別にみると、10歳代で「愛の手帳」の割合が、20歳代で「精神保健福祉手帳」「愛の手帳」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

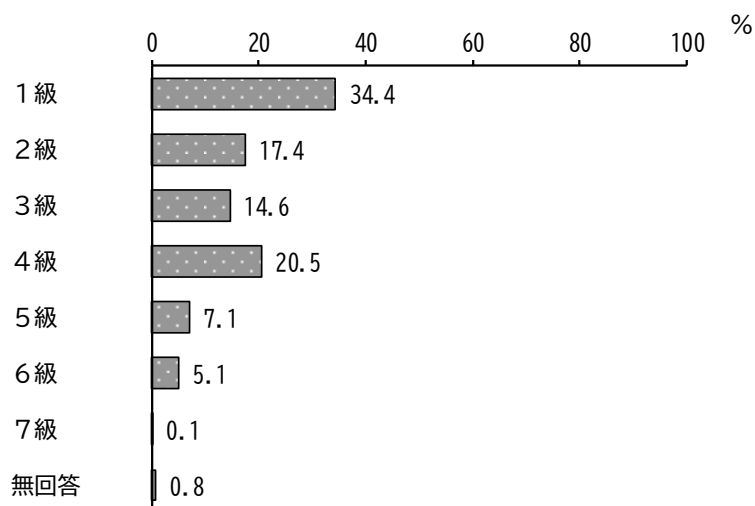
区分	回答者数(件)	身体障害者手帳	愛の手帳	精神保健福祉手帳	手帳を持っていない	無回答
全体	2179	74.5	10.5	16.3	4.2	2.1
10歳代	19	57.9	57.9	21.1	—	—
20歳代	218	40.4	33.5	42.7	1.8	2.3
30歳代	236	53.8	29.7	27.1	3.0	1.7
40歳代	317	66.6	9.8	24.3	5.0	1.6
50歳代	479	82.5	6.1	14.8	2.7	1.5
60歳以上	845	88.2	0.9	4.1	5.9	2.5

身体障害者手帳

「1級」の割合が34.4%と最も高く、次いで「4級」の割合が20.5%、「2級」の割合が17.4%となっています。

年齢別にみると、10歳代で「1級」「2級」の割合が、30歳代で「2級」の割合が高くなっています。

回答者数 = 1,624



【年齢別】

単位：%

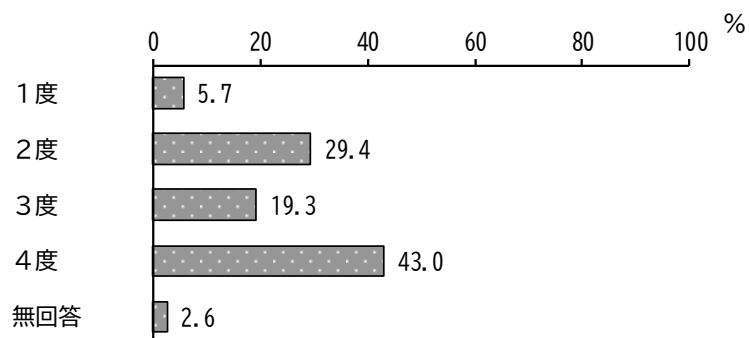
区分	回答者数(件)	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	無回答
全体	1624	34.4	17.4	14.6	20.5	7.1	5.1	0.1	0.8
10歳代	11	54.5	27.3	9.1	9.1	—	—	—	—
20歳代	88	35.2	15.9	21.6	14.8	3.4	8.0	—	1.1
30歳代	127	28.3	27.6	16.5	14.2	7.1	5.5	—	0.8
40歳代	211	34.6	18.5	15.6	15.2	9.0	6.2	0.5	0.5
50歳代	395	33.2	20.3	11.4	20.3	9.6	4.3	—	1.0
60歳以上	745	35.6	13.8	14.8	23.9	6.0	5.0	0.1	0.8

愛の手帳

「4度」の割合が43.0%と最も高く、次いで「2度」の割合が29.4%、「3度」の割合が19.3%となっています。

年齢別にみると、10歳代で「4度」の割合が、20歳代、40歳代で「2度」の割合が高くなっています。

回答者数 = 228



【年齢別】

単位：%

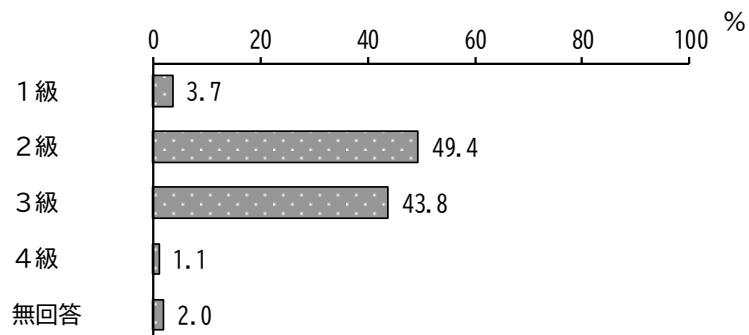
区分	回答者数(件)	1度	2度	3度	4度	無回答
全体	228	5.7	29.4	19.3	43.0	2.6
10歳代	11	—	27.3	18.2	54.5	—
20歳代	73	9.6	38.4	12.3	37.0	2.7
30歳代	70	2.9	25.7	22.9	47.1	1.4
40歳代	31	9.7	32.3	29.0	29.0	—
50歳代	29	—	20.7	17.2	51.7	10.3
60歳以上	8	12.5	25.0	25.0	37.5	—

精神保健福祉手帳

「2級」の割合が49.4%と最も高く、次いで「3級」の割合が43.8%となっています。

年齢別にみると、60歳以上で「2級」の割合が、20歳代で「3級」の割合が、50歳代で「2級」の割合が高くなっています。

回答者数 = 356



【年齢別】

単位：%

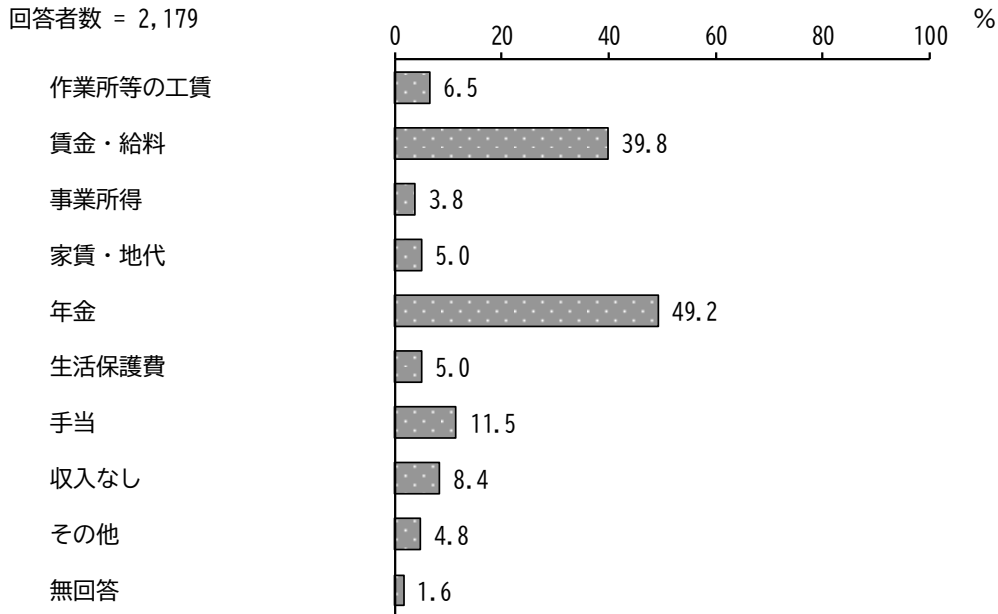
区分	回答者数(件)	1級	2級	3級	4級	無回答
全体	356	3.7	49.4	43.8	1.1	2.0
10歳代	4	—	25.0	75.0	—	—
20歳代	93	2.2	25.8	67.7	2.2	2.2
30歳代	64	4.7	50.0	42.2	1.6	1.6
40歳代	77	3.9	50.6	41.6	1.3	2.6
50歳代	71	5.6	69.0	23.9	—	1.4
60歳以上	35	2.9	77.1	17.1	—	2.9

問7 令和3年中のあなたの収入はなんですか。(〇は3つまで)

「年金」の割合が49.2%と最も高く、次いで「賃金・給料」の割合が39.8%、「手当」の割合が11.5%となっています。

年齢別にみると、60歳以上で「年金」の割合が、30歳代で「賃金・給料」の割合が、40歳代で「賃金・給料」の割合が高くなっています。障害種類別にみると、重度重複で「手当」「年金」の割合が、発達障害で「賃金・給料」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、音声・言語・そしゃく機能障害で「年金」「手当」の割合が、聴覚障害・平衡機能障害で「賃金・給料」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	作業所等の工賃	賃金・給料	事業所得	家賃・地代	年金	生活保護費	手当	収入なし	その他	無回答
全体	2179	6.5	39.8	3.8	5.0	49.2	5.0	11.5	8.4	4.8	1.6
10歳代	19	15.8	21.1	—	—	—	—	5.3	47.4	5.3	5.3
20歳代	218	15.1	43.6	1.8	0.5	38.1	1.4	18.3	17.9	4.1	0.9
30歳代	236	13.6	57.2	1.7	0.8	45.8	1.3	19.9	5.9	2.5	1.7
40歳代	317	11.0	54.6	4.4	1.3	33.8	4.7	15.8	8.5	6.0	0.9
50歳代	479	4.8	49.5	4.8	3.3	28.4	6.5	10.9	10.2	4.8	2.3
60歳以上	845	1.5	22.7	4.5	9.7	72.8	5.7	6.9	4.6	5.1	1.2

【障害種類別・身体障害種類別】

単位：％

区分		回答者数 (件)	作業所等の 工賃	賃金・給料	事業所得	家賃・地代	年金	生活保護費	手当	収入なし	その他	無回答
全 体		2179	6.5	39.8	3.8	5.0	49.2	5.0	11.5	8.4	4.8	1.6
障害種類別	身体障害	1022	0.9	48.1	5.4	5.8	47.7	3.0	9.8	7.2	4.0	1.4
	難病	291	1.0	37.1	5.5	3.1	46.0	2.1	13.7	10.7	6.2	0.3
	知的障害	185	36.8	31.4	0.5	1.1	65.4	1.1	25.9	4.3	2.7	1.1
	重度重複	40	22.5	—	—	—	80.0	—	52.5	7.5	2.5	—
	発達障害	105	8.6	61.0	2.9	3.8	30.5	—	7.6	12.4	2.9	1.0
	精神障害	260	13.8	26.2	0.4	3.1	48.1	16.5	5.0	14.2	9.6	0.8
	高次脳機能障害	94	6.4	20.2	3.2	12.8	59.6	5.3	14.9	7.4	5.3	1.1
	その他	144	0.7	35.4	2.8	7.6	50.0	11.1	4.2	4.2	3.5	2.8
身体障害種類別	視覚障害	167	4.8	37.1	5.4	3.0	55.7	4.8	19.2	7.2	2.4	2.4
	聴覚障害・平衡機能障害	166	2.4	51.8	3.6	4.2	51.2	4.2	13.3	5.4	4.2	1.2
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	1.6	14.3	3.2	4.8	76.2	3.2	22.2	1.6	—	—
	肢体不自由	682	4.0	37.5	5.0	5.9	52.9	3.4	13.2	8.2	5.4	0.6
	内部障害	390	1.8	47.9	4.1	5.4	44.6	4.6	11.3	7.4	3.6	1.8

問8 あなたの令和3年中の年収額(総支給額、生活保護費を除く)はどのくらいですか。(〇は1つ)

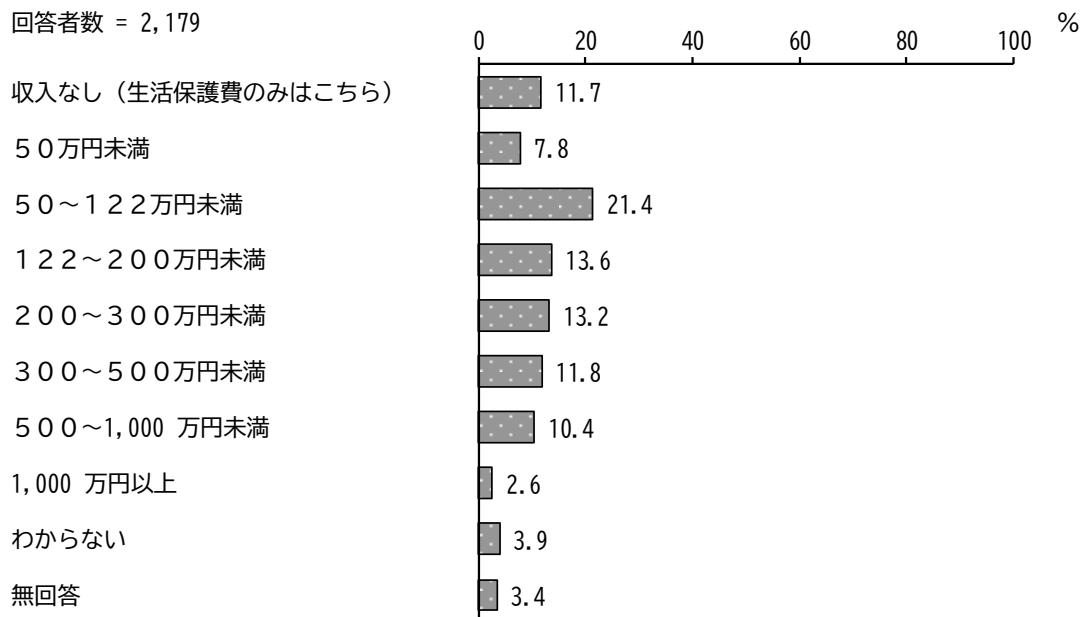
「50～122万円未満」の割合が21.4%と最も高く、次いで「122～200万円未満」の割合が13.6%、「200～300万円未満」の割合が13.2%となっています。

年齢別にみると、10歳代で「収入なし(生活保護費のみはこちら)」の割合が、20歳代で「収入なし(生活保護費のみはこちら)」の割合が、50歳代で「500～1,000万円未満」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、知的障害で「50～122万円未満」の割合が、重度重複で「50～122万円未満」の割合が、精神障害で「収入なし(生活保護費のみはこちら)」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、音声・言語・そしゃく機能障害で「122～200万円未満」の割合が、聴覚障害・平衡機能障害で「300～500万円未満」の割合が、内部障害で「500～1,000万円未満」の割合が高くなっています。

回答者数 = 2,179



【年齢別】

単位：％

区分	回答者数(件)	収入なし(生活保護費のみはこちら)	50万円未満	50～122万円未満	122～200万円未満	200～300万円未満	300～500万円未満	500～1,000万円未満	1,000万円以上	わからない	無回答
全体	2179	11.7	7.8	21.4	13.6	13.2	11.8	10.4	2.6	3.9	3.4
10歳代	19	36.8	26.3	21.1	—	—	—	—	—	10.5	5.3
20歳代	218	20.2	13.8	25.7	16.1	11.0	6.0	1.4	—	3.2	2.8
30歳代	236	7.6	7.6	23.3	14.0	16.9	13.1	6.8	1.7	5.1	3.8
40歳代	317	10.4	8.2	21.5	10.7	9.8	14.2	16.1	1.6	6.0	1.6
50歳代	479	14.4	7.3	18.8	9.8	8.6	13.4	17.1	4.4	3.8	2.5
60歳以上	845	9.0	6.3	21.4	16.9	16.8	11.2	7.3	3.0	3.3	4.7

【障害種別・身体障害種別】

単位：％

区分	回答者数(件)	収入なし(生活保護費のみはこちら)	50万円未満	50～122万円未満	122～200万円未満	200～300万円未満	300～500万円未満	500～1,000万円未満	1,000万円以上	わからない	無回答	
全体	2179	11.7	7.8	21.4	13.6	13.2	11.8	10.4	2.6	3.9	3.4	
障害種別	身体障害	1022	8.7	5.2	19.1	12.0	14.4	16.3	14.8	3.6	2.5	3.3
	難病	291	14.1	5.2	22.0	12.4	12.4	13.7	13.7	1.7	2.7	2.1
	知的障害	185	5.4	13.0	37.3	20.0	9.2	1.1	—	0.5	8.6	4.9
	重度重複	40	20.0	12.5	35.0	20.0	5.0	—	—	—	2.5	5.0
	発達障害	105	12.4	17.1	14.3	15.2	22.9	7.6	2.9	—	2.9	4.8
	精神障害	260	22.3	12.7	30.8	13.5	7.3	3.1	2.3	—	5.8	2.3
	高次脳機能障害	94	14.9	10.6	13.8	17.0	13.8	12.8	5.3	2.1	8.5	1.1
	その他	144	12.5	6.3	7.6	17.4	18.8	11.8	11.1	7.6	4.9	2.1
身体障害種別	視覚障害	167	12.0	7.8	21.6	12.6	11.4	11.4	10.8	1.8	4.8	6.0
	聴覚障害・平衡機能障害	166	12.7	3.0	19.3	13.3	16.9	17.5	12.0	1.8	1.2	2.4
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	11.1	6.3	22.2	20.6	17.5	11.1	6.3	—	3.2	1.6
	肢体不自由	682	11.0	6.2	23.6	12.6	13.5	12.0	11.9	2.9	3.1	3.2
	内部障害	390	10.0	6.7	18.2	12.3	12.3	16.2	15.6	3.6	2.1	3.1

問9 あなたは、自分のことは自分で決めていますか。

①食事、衣服の選択、外出、参加したい余暇活動などの日常生活に関すること。(〇は1つ)

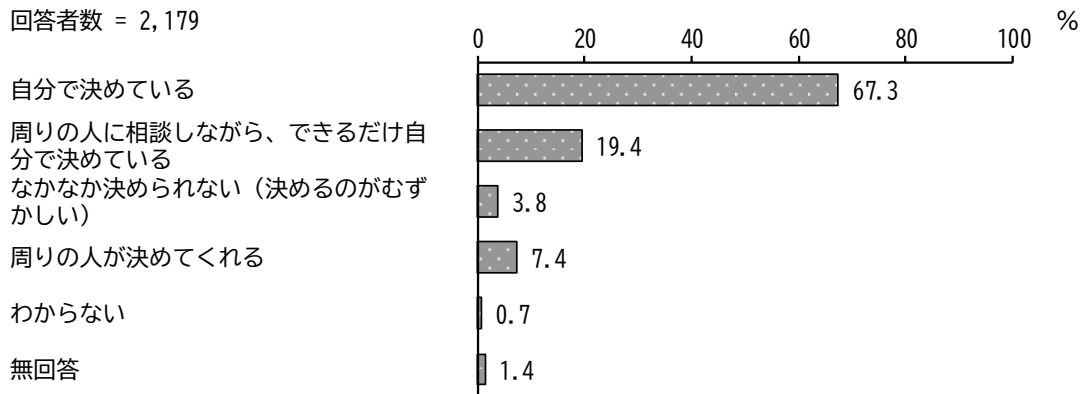
「自分で決めている」の割合が67.3%と最も高く、次いで「周りの人に相談しながら、できるだけ自分で決めている」の割合が19.4%となっています。

年齢別にみると、10歳代で「周りの人に相談しながら、できるだけ自分で決めている」の割合が、20歳代で「周りの人に相談しながら、できるだけ自分で決めている」の割合が、50歳代で「自分で決めている」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、発達障害で「周りの人に相談しながら、できるだけ自分で決めている」の割合が、身体障害で「自分で決めている」の割合が、精神障害で「周りの人に相談しながら、できるだけ自分で決めている」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、内部障害で「自分で決めている」の割合が、聴覚障害・平衡機能障害で「自分で決めている」の割合が、音声・言語・そしゃく機能障害で「周りの人に相談しながら、できるだけ自分で決めている」の割合が高くなっています。

回答者数 = 2,179



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	自分で決めている	周りの人に相談しながら、できるだけ自分で決めている	なかなか決められない (決めるのがむずかしい)	周りの人が決めてくれる	わからない	無回答
全体	2179	67.3	19.4	3.8	7.4	0.7	1.4
10歳代	19	31.6	42.1	10.5	10.5	—	5.3
20歳代	218	38.5	35.3	8.3	16.5	0.5	0.9
30歳代	236	59.3	20.8	5.9	11.0	1.7	1.3
40歳代	317	68.5	18.9	4.4	5.7	0.9	1.6
50歳代	479	73.9	17.3	2.7	3.1	0.4	2.5
60歳以上	845	72.9	16.1	2.1	7.5	0.6	0.8

【障害種別・身体障害種別】

単位：%

区分		回答者数 (件)	自分で決めている	周りの人に相談しながら、 できるだけ自分で決めている	なかなか決められない(決めるのがむずかしい)	周りの人が決めてくれる	わからない	無回答
全 体		2179	67.3	19.4	3.8	7.4	0.7	1.4
障害種別	身体障害	1022	81.3	13.6	1.4	2.2	0.4	1.2
	難病	291	75.3	21.0	1.4	2.1	—	0.3
	知的障害	185	23.8	31.4	13.5	27.6	2.2	1.6
	重度重複	40	—	12.5	7.5	75.0	2.5	2.5
	発達障害	105	52.4	37.1	5.7	2.9	1.0	1.0
	精神障害	260	51.9	31.9	7.7	5.8	1.2	1.5
	高次脳機能障害	94	31.9	25.5	10.6	29.8	1.1	1.1
	その他	144	85.4	9.7	—	4.9	—	—
身体障害種別	視覚障害	167	65.9	21.6	1.8	7.8	—	3.0
	聴覚障害・平衡機能障害	166	80.1	11.4	2.4	3.6	0.6	1.8
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	30.2	25.4	11.1	28.6	3.2	1.6
	肢体不自由	682	62.9	20.8	3.2	11.3	0.6	1.2
	内部障害	390	80.5	12.8	1.5	2.8	0.3	2.1

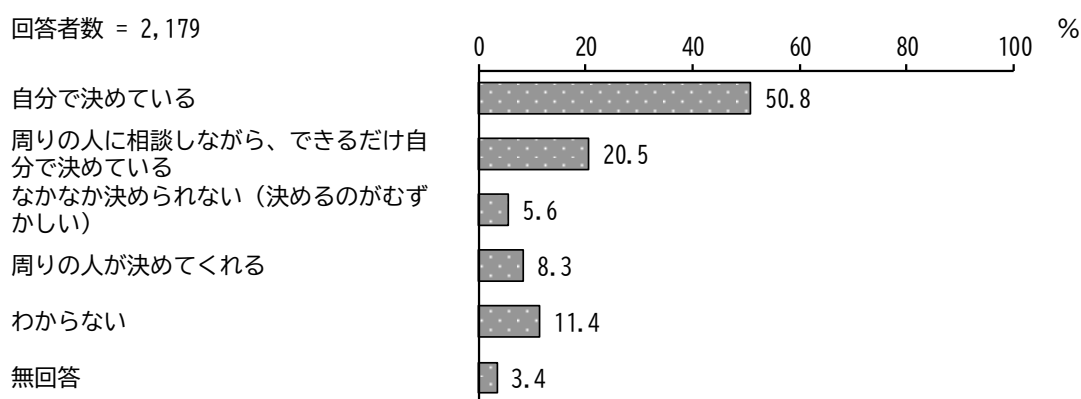
②自宅からグループホームに移ることや、一人暮らしを始めるなど社会生活に関すること。(〇は1つ)

「自分で決めている」の割合が50.8%と最も高く、次いで「周りの人に相談しながら、できるだけ自分で決めている」の割合が20.5%、「わからない」の割合が11.4%となっています。

年齢別にみると、10歳代で「わからない」の割合が、50歳代で「自分で決めている」の割合が、40歳代で「自分で決めている」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、身体障害で「自分で決めている」の割合が、精神障害で「周りの人に相談しながら、できるだけ自分で決めている」の割合が、発達障害で「周りの人に相談しながら、できるだけ自分で決めている」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、内部障害で「自分で決めている」の割合が、聴覚障害・平衡機能障害で「自分で決めている」の割合が、音声・言語・そしゃく機能障害で「わからない」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	自分で決めている	周りの人に相談しながら、できるだけ自分で決めている	なかなか決められない (決めるのがむずかしい)	周りの人が決めてくれる	わからない	無回答
全 体	2179	50.8	20.5	5.6	8.3	11.4	3.4
10 歳代	19	21.1	21.1	—	5.3	42.1	10.5
20 歳代	218	22.0	23.4	13.8	22.5	17.4	0.9
30 歳代	236	38.1	25.0	8.1	13.6	13.6	1.7
40 歳代	317	56.8	19.9	6.6	5.4	9.8	1.6
50 歳代	479	59.1	18.2	3.3	6.1	9.2	4.2
60 歳以上	845	54.4	20.0	4.1	5.9	10.8	4.7

【障害種別・身体障害種別】

単位：%

区分		回答者数 (件)	自分で決めている	周りの人に相談しながら、 できるだけ自分で決めている	なかなか決められない(決めるのがむずかしい)	周りの人が決めてくれる	わからない	無回答
全 体		2179	50.8	20.5	5.6	8.3	11.4	3.4
障害種別	身体障害	1022	66.7	16.0	2.1	2.3	9.7	3.1
	難病	291	57.0	27.5	3.4	1.4	7.9	2.7
	知的障害	185	5.4	22.2	16.2	40.0	13.5	2.7
	重度重複	40	—	5.0	7.5	70.0	15.0	2.5
	発達障害	105	28.6	28.6	17.1	7.6	17.1	1.0
	精神障害	260	31.5	31.2	11.2	5.0	18.1	3.1
	高次脳機能障害	94	21.3	22.3	10.6	27.7	13.8	4.3
	その他	144	63.2	18.8	1.4	2.8	10.4	3.5
身体障害種別	視覚障害	167	54.5	16.2	5.4	7.2	12.6	4.2
	聴覚障害・平衡機能障害	166	58.4	19.9	1.8	4.2	9.0	6.6
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	22.2	17.5	12.7	27.0	17.5	3.2
	肢体不自由	682	52.1	19.8	4.4	11.0	10.1	2.6
	内部障害	390	64.9	15.9	2.8	3.1	9.2	4.1

(2) 暮らしと住まいについて

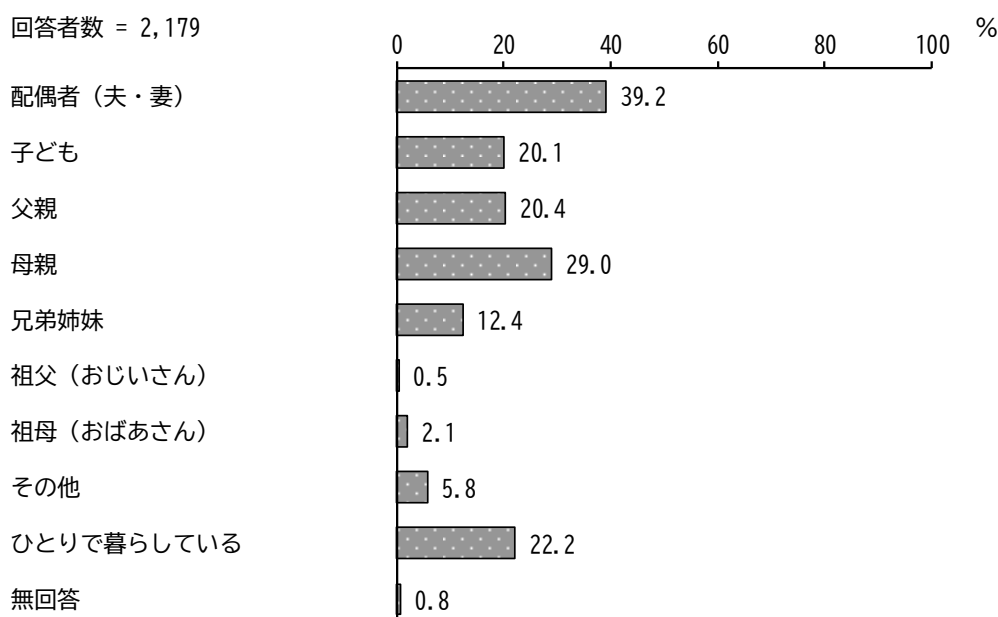
問10 現在、あなたと一緒に暮らしている人はどなたですか。(〇はいくつでも)

「配偶者(夫・妻)」の割合が39.2%と最も高く、次いで「母親」の割合が29.0%、「ひとりで暮らしている」の割合が22.2%となっています。

年齢別にみると、10歳代で「兄弟姉妹」「母親」「父親」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「母親」「父親」の割合が、知的障害で「母親」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、音声・言語・そしゃく機能障害で「配偶者(夫・妻)」の割合が、内部障害で「配偶者(夫・妻)」「子ども」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数(件)	配偶者(夫・妻)	子ども	父親	母親	兄弟姉妹	祖父(おじいさん)	祖母(おばあさん)	その他	ひとりで暮らしている	無回答
全体	2179	39.2	20.1	20.4	29.0	12.4	0.5	2.1	5.8	22.2	0.8
10歳代	19	—	—	84.2	94.7	78.9	5.3	10.5	5.3	—	—
20歳代	218	2.3	0.9	68.3	81.7	45.9	3.2	11.5	4.6	9.2	—
30歳代	236	13.1	8.5	49.2	59.7	17.4	0.4	4.2	5.1	21.2	0.4
40歳代	317	28.4	19.6	26.8	36.3	10.4	—	0.6	7.3	27.1	0.9
50歳代	479	40.3	22.8	9.8	23.0	9.4	0.2	0.2	7.9	25.9	0.6
60歳以上	845	60.4	27.2	1.5	5.3	3.7	—	0.4	4.7	22.5	1.3

【障害種類別・身体障害種類別】

単位：%

区分	回答者数(件)	配偶者(夫・妻)	子ども	父親	母親	兄弟姉妹	祖父(おじいさん)	祖母(おばあさん)	その他	ひとり暮らししている	無回答	
全 体	2179	39.2	20.1	20.4	29.0	12.4	0.5	2.1	5.8	22.2	0.8	
障害種類別	身体障害	1022	50.2	25.8	9.7	15.3	7.0	0.4	0.7	5.2	24.7	1.3
	難病	291	56.7	29.2	6.2	11.7	6.5	—	0.7	3.8	24.1	—
	知的障害	185	1.6	—	65.9	80.0	31.9	2.2	6.5	11.4	4.9	1.1
	重度重複	40	—	—	82.5	92.5	52.5	—	—	5.0	—	—
	発達障害	105	9.5	6.7	58.1	71.4	35.2	1.0	8.6	2.9	14.3	1.0
	精神障害	260	12.3	5.8	34.6	53.5	17.3	0.8	5.4	6.5	25.4	—
	高次脳機能障害	94	51.1	18.1	13.8	28.7	14.9	—	—	12.8	9.6	1.1
	その他	144	47.2	28.5	2.1	4.2	2.1	—	0.7	4.2	36.1	0.7
身体障害種類別	視覚障害	167	41.9	18.6	15.0	25.1	12.6	1.2	1.2	4.2	25.7	0.6
	聴覚障害・平衡機能障害	166	44.0	22.9	15.7	21.1	12.0	0.6	1.8	3.6	22.3	1.2
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	58.7	17.5	15.9	27.0	12.7	—	1.6	7.9	7.9	—
	肢体不自由	682	44.3	21.4	17.0	24.0	11.1	0.3	0.9	6.7	21.6	1.0
	内部障害	390	52.8	27.9	9.7	14.6	7.7	0.3	0.8	5.6	23.1	0.8

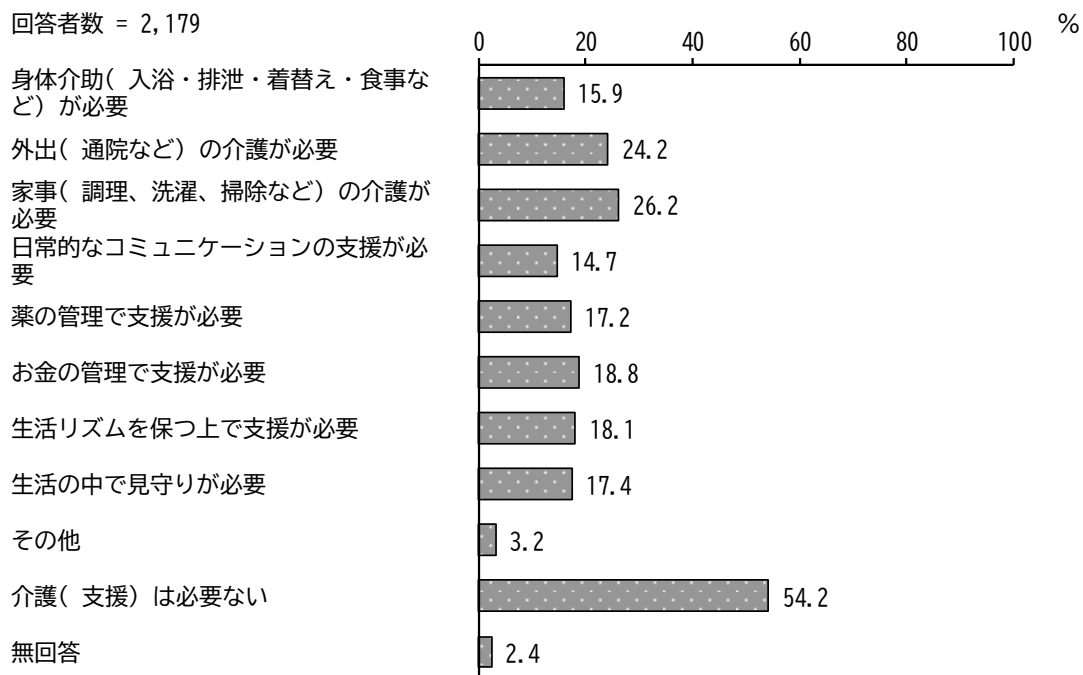
問11 あなたは日常生活を送るうえで、介護（支援）が必要ですか。
（〇はいくつでも）

「介護（支援）は必要ない」の割合が54.2%と最も高く、次いで「家事（調理、洗濯、掃除など）の介護が必要」の割合が26.2%、「外出（通院など）の介護が必要」の割合が24.2%となっています。

年齢別にみると、10歳代で「お金の管理で支援が必要」「外出（通院など）の介護が必要」「家事（調理、洗濯、掃除など）の介護が必要」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「日常的なコミュニケーションの支援が必要」「薬の管理で支援が必要」「生活リズムを保つ上で支援が必要」「身体介助（入浴・排泄・着替え・食事など）が必要」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、音声・言語・そしゃく機能障害で「日常的なコミュニケーションの支援が必要」「身体介助（入浴・排泄・着替え・食事など）が必要」「薬の管理で支援が必要」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：％

区分	回答者数(件)	身体介助(入浴・排泄・着替え・食事など)が必要	外出(通院など)の介護が必要	家事(調理、洗濯、掃除など)の介護が必要	日常的なコミュニケーションの支援が必要	薬の管理で支援が必要	お金の管理で支援が必要	生活リズムを保つ上で支援が必要	生活の中で見守りが必要	その他	介護(支援)は必要ない	無回答
全体	2179	15.9	24.2	26.2	14.7	17.2	18.8	18.1	17.4	3.2	54.2	2.4
10歳代	19	10.5	52.6	52.6	26.3	36.8	52.6	42.1	36.8	—	21.1	—
20歳代	218	24.8	36.2	42.7	34.9	36.2	40.8	40.8	34.4	3.2	37.2	0.9
30歳代	236	17.4	27.5	34.7	27.1	28.0	33.5	28.0	24.2	3.0	43.6	3.0
40歳代	317	11.0	16.7	18.9	10.1	11.7	15.5	17.4	13.6	6.0	58.0	2.2
50歳代	479	11.9	18.8	20.7	10.9	11.9	11.7	11.1	11.7	3.8	60.5	1.7
60歳以上	845	17.5	25.9	25.3	9.9	14.7	13.4	13.7	15.7	2.2	56.1	3.3

【障害種別・身体障害種別】

単位：％

区分	回答者数(件)	身体介助(入浴・排泄・着替え・食事など)が必要	外出(通院など)の介護が必要	家事(調理、洗濯、掃除など)の介護が必要	日常的なコミュニケーションの支援が必要	薬の管理で支援が必要	お金の管理で支援が必要	生活リズムを保つ上で支援が必要	生活の中で見守りが必要	その他	介護(支援)は必要ない	無回答	
全体	2179	15.9	24.2	26.2	14.7	17.2	18.8	18.1	17.4	3.2	54.2	2.4	
障害種別	身体障害	1022	9.6	15.9	15.9	4.6	6.2	5.5	5.6	8.9	3.3	66.8	2.4
	難病	291	15.8	28.2	26.8	8.2	12.4	9.3	12.7	14.8	2.1	58.8	1.4
	知的障害	185	37.3	62.2	64.3	51.9	56.2	76.2	51.4	41.6	1.6	10.8	2.7
	重度重複	40	92.5	97.5	92.5	95.0	97.5	95.0	97.5	90.0	10.0	—	—
	発達障害	105	4.8	10.5	24.8	18.1	13.3	23.8	22.9	18.1	1.9	47.6	5.7
	精神障害	260	8.8	15.8	27.3	19.6	23.5	24.2	34.2	23.1	3.8	37.3	0.8
	高次脳機能障害	94	56.4	58.5	59.6	40.4	47.9	51.1	46.8	45.7	5.3	21.3	2.1
	その他	144	9.0	11.8	11.8	3.5	6.9	5.6	4.2	5.6	2.1	79.2	3.5
身体障害種別	視覚障害	167	13.2	40.7	29.9	12.6	16.8	16.2	12.0	19.8	6.6	41.3	3.0
	聴覚障害・平衡機能障害	166	4.8	14.5	10.8	18.7	10.2	10.2	7.2	9.0	4.2	61.4	3.6
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	58.7	55.6	60.3	60.3	52.4	47.6	41.3	50.8	3.2	19.0	1.6
	肢体不自由	682	28.2	33.1	36.5	15.7	22.3	21.1	21.3	22.1	3.5	46.8	1.6
	内部障害	390	7.7	11.8	12.1	4.4	7.4	5.4	8.2	8.2	2.1	75.6	2.8

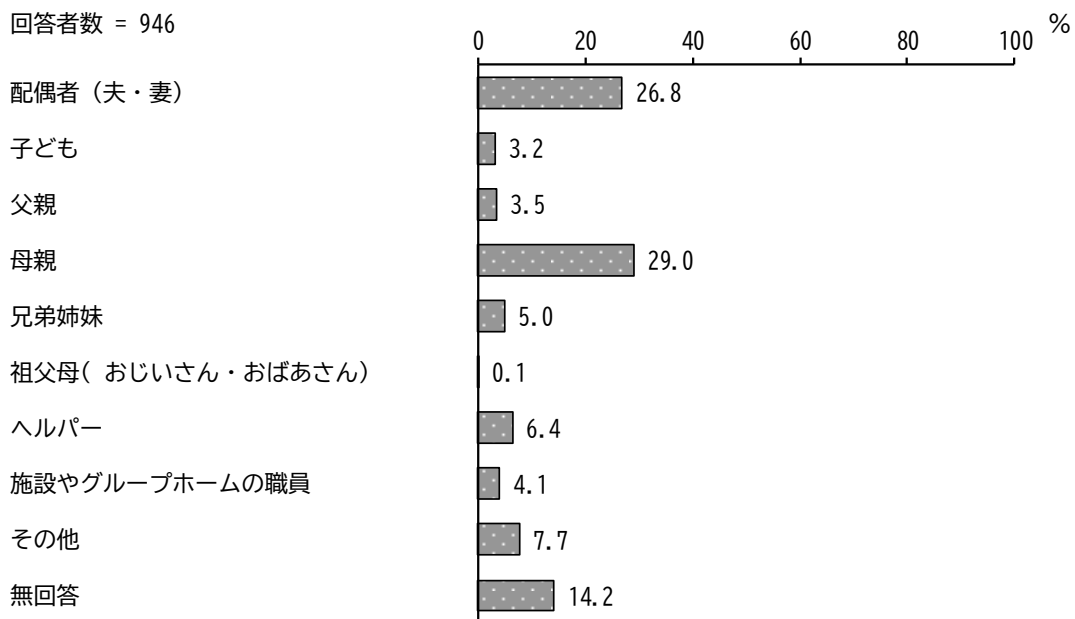
問 11-1 あなたを主に介護(支援)をしている人は、どなたですか。(○は1つ)

「母親」の割合が29.0%と最も高く、次いで「配偶者(夫・妻)」の割合が26.8%となっています。

年齢別にみると、10歳代で「母親」の割合が、20歳代で「母親」の割合が、30歳代で「母親」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「母親」の割合が、知的障害で「母親」の割合が、難病で「配偶者(夫・妻)」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、音声・言語・そしゃく機能障害で「配偶者(夫・妻)」の割合が、内部障害で「配偶者(夫・妻)」の割合が、視覚障害で「配偶者(夫・妻)」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数(件)	配偶者(夫・妻)	子ども	父親	母親	兄弟姉妹	祖父母(おじいさん・おばあさん)	ヘルパー	施設やグループホームの職員	その他	無回答
全体	946	26.8	3.2	3.5	29.0	5.0	0.1	6.4	4.1	7.7	14.2
10歳代	15	—	—	6.7	86.7	—	—	—	—	—	6.7
20歳代	135	0.7	—	5.2	74.1	—	0.7	—	2.2	4.4	12.6
30歳代	126	4.0	—	7.9	55.6	—	—	4.0	4.0	5.6	19.0
40歳代	126	13.5	0.8	7.1	37.3	4.8	—	2.4	7.1	10.3	16.7
50歳代	181	29.3	2.8	2.8	14.4	9.9	—	8.3	7.2	8.3	17.1
60歳以上	343	50.1	6.7	—	2.3	6.7	—	11.1	2.6	9.0	11.4

【障害種類別・身体障害種類別】

単位：％

区分		回答者数 (件)	配偶者 (夫・妻)	子ども	父親	母親	兄弟姉妹	祖父母(おじい さん・おばあさん)	ヘルパー	施設やグルー プの職員	その他	無回答
全 体		946	26.8	3.2	3.5	29.0	5.0	0.1	6.4	4.1	7.7	14.2
障害種類別	身体障害	314	43.0	5.4	1.9	14.3	5.4	－	7.0	1.6	9.9	11.5
	難病	116	48.3	5.2	1.7	11.2	6.9	－	11.2	－	6.9	8.6
	知的障害	160	0.6	－	5.0	61.9	4.4	－	1.3	8.8	1.9	16.3
	重度重複	40	－	－	12.5	62.5	－	－	2.5	5.0	－	17.5
	発達障害	49	6.1	－	6.1	42.9	2.0	－	－	4.1	6.1	32.7
	精神障害	161	9.3	1.2	5.6	35.4	4.3	0.6	7.5	6.2	14.3	15.5
	高次脳機能障害	72	45.8	2.8	－	15.3	6.9	－	6.9	6.9	4.2	11.1
	その他	25	40.0	12.0	－	－	4.0	－	16.0	4.0	－	24.0
身体障害種類別	視覚障害	93	37.6	4.3	2.2	28.0	2.2	－	9.7	－	7.5	8.6
	聴覚障害・平衡機能障害	58	34.5	－	－	22.4	5.2	－	1.7	－	15.5	20.7
	音声・言語・そしゃく機能障害	50	50.0	2.0	2.0	16.0	6.0	－	2.0	4.0	10.0	8.0
	肢体不自由	352	33.8	4.0	2.8	23.9	7.1	－	7.1	3.1	5.7	12.5
	内部障害	84	46.4	3.6	2.4	15.5	4.8	－	1.2	－	9.5	16.7

問 11-2 (問 11-1 で 1～6 に○をつけた方) あなたを主に介護(支援)している方の、
年齢はいくつですか。(○は1つ)

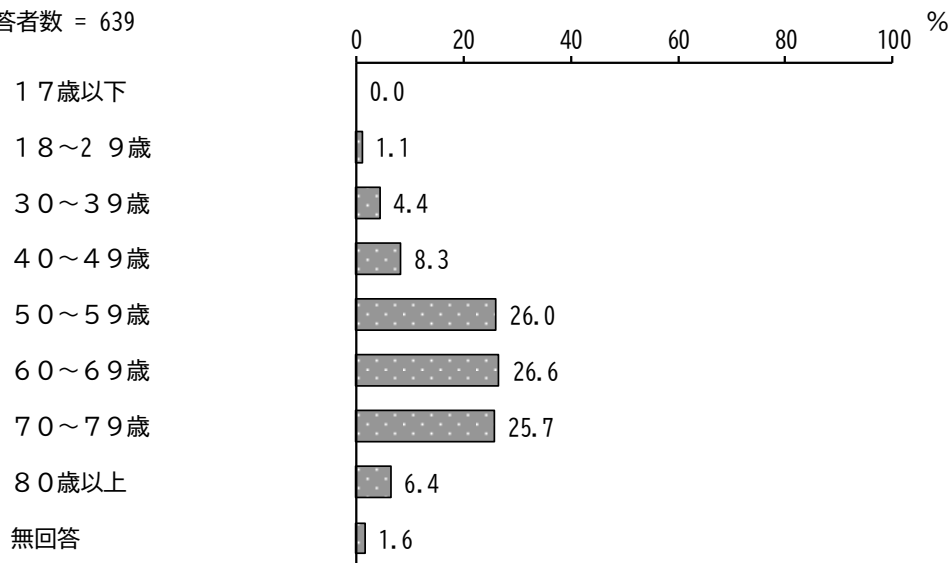
「60～69歳」の割合が26.6%と最も高く、次いで「50～59歳」の割合が26.0%、「70～79歳」の割合が25.7%となっています。

年齢別にみると、20歳代で「50～59歳」の割合が、40歳代で「70～79歳」の割合が、10歳代で「50～59歳」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「50～59歳」「60～69歳」の割合が、難病で「70～79歳」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、音声・言語・そしゃく機能障害で「60～69歳」「70～79歳」の割合が、視覚障害で「60～69歳」の割合が高くなっています。

回答者数 = 639



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数(件)	17歳以下	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	無回答
全体	639	—	1.1	4.4	8.3	26.0	26.6	25.7	6.4	1.6
10歳代	14	—	—	14.3	35.7	50.0	—	—	—	—
20歳代	109	—	0.9	7.3	5.5	56.0	29.4	0.9	—	—
30歳代	85	—	—	3.5	12.9	9.4	45.9	24.7	—	3.5
40歳代	80	—	1.3	3.8	17.5	11.3	6.3	51.3	6.3	2.5
50歳代	107	—	2.8	3.7	7.5	45.8	13.1	11.2	15.0	0.9
60歳以上	226	—	0.9	3.1	2.7	12.8	32.7	38.1	8.0	1.8

【障害種別・身体障害種別】

単位：％

区分		回答者数 (件)	17歳以下	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	無回答
全 体		639	—	1.1	4.4	8.3	26.0	26.6	25.7	6.4	1.6
障害種別	身体障害	220	—	1.8	4.5	6.8	28.2	21.4	28.6	6.8	1.8
	難病	85	—	1.2	4.7	9.4	14.1	31.8	34.1	4.7	—
	知的障害	115	—	—	9.6	13.0	27.0	25.2	16.5	5.2	3.5
	重度重複	30	—	—	—	6.7	40.0	40.0	13.3	—	—
	発達障害	28	—	3.6	—	10.7	25.0	28.6	21.4	10.7	—
	精神障害	91	—	1.1	1.1	7.7	27.5	26.4	27.5	7.7	1.1
	高次脳機能障害	51	—	—	2.0	3.9	27.5	31.4	23.5	9.8	2.0
	その他	14	—	—	7.1	—	21.4	28.6	42.9	—	—
身体障害種別	視覚障害	69	—	1.4	5.8	4.3	26.1	33.3	21.7	5.8	1.4
	聴覚障害・平衡機能障害	36	—	—	5.6	8.3	25.0	30.6	27.8	2.8	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	38	—	—	—	2.6	26.3	34.2	31.6	5.3	—
	肢体不自由	252	—	1.6	3.2	6.0	29.4	27.4	24.2	7.5	0.8
	内部障害	61	—	—	6.6	14.8	23.0	21.3	26.2	3.3	4.9

問 11-3 あなたを主に介護(支援)している方が、病気などで介護できなくなった場合に、介護する方はどなたですか。(〇は1つ)

「いない」の割合が 34.7%と最も高く、次いで「子ども」、「父親」の割合が 17.2%となっています。

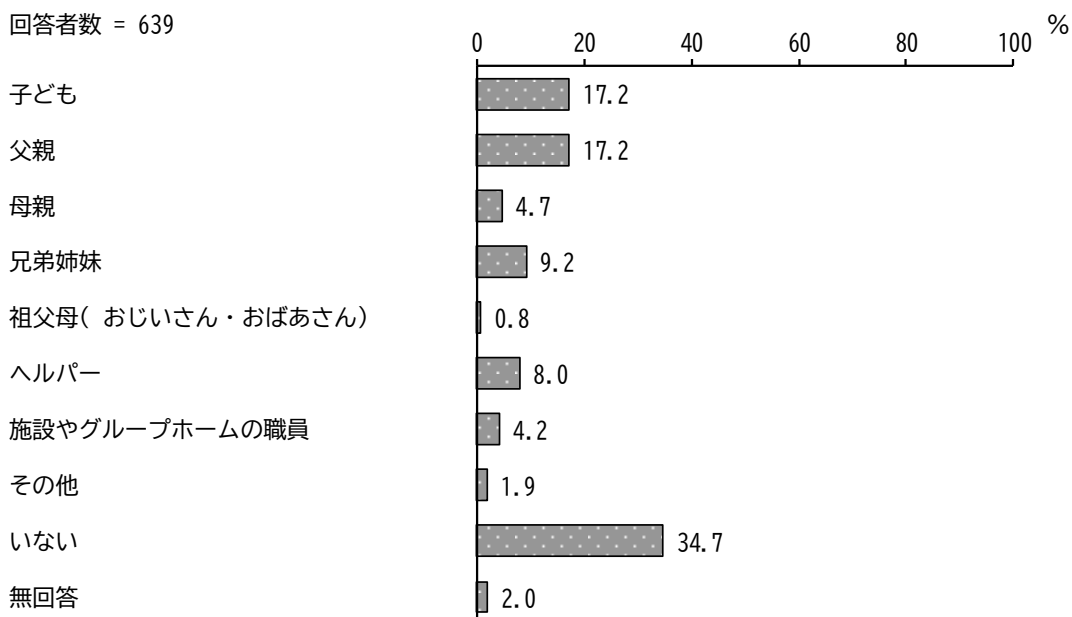
年齢別にみると、20 歳代で「父親」の割合が、10 歳代で「父親」の割合が、60 歳以上で「子ども」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「父親」の割合が、知的障害で「父親」の割合が、精神障害で「いない」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、内部障害で「子ども」の割合が、聴覚障害・平衡機能障害で「いない」「父親」の割合が高くなっています。

介護(支援)者の年齢別にみると、30～39歳で「父親」の割合が、50～59歳で「父親」「いない」の割合が高くなっています。

回答者数 = 639



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数(件)	子ども	父親	母親	兄弟姉妹	祖父母(おじいさん・おばあさん)	ヘルパー	施設やグループホームの職員	その他	いない	無回答
全体	639	17.2	17.2	4.7	9.2	0.8	8.0	4.2	1.9	34.7	2.0
10 歳代	14	—	42.9	7.1	28.6	—	—	—	—	21.4	—
20 歳代	109	0.9	50.5	1.8	6.4	3.7	2.8	1.8	3.7	28.4	—
30 歳代	85	2.4	34.1	8.2	16.5	—	3.5	2.4	1.2	29.4	2.4
40 歳代	80	5.0	15.0	13.8	15.0	—	10.0	5.0	3.8	32.5	—
50 歳代	107	20.6	4.7	7.5	8.4	0.9	8.4	2.8	0.9	43.0	2.8
60 歳以上	226	35.0	0.4	—	4.9	—	11.9	6.2	1.3	36.7	3.5

【障害種別・身体障害種別・介護（支援）者の年齢別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	子ども	父親	母親	兄弟姉妹	祖父母(おじい さん・おばあさん)	ヘルパー	施設やグルー プの職員	その他	いない	無回答	
全 体	639	17.2	17.2	4.7	9.2	0.8	8.0	4.2	1.9	34.7	2.0	
障害種別	身体障害	220	29.5	5.0	3.2	6.4	—	10.0	2.7	2.3	40.0	0.9
	難病	85	23.5	5.9	2.4	5.9	1.2	9.4	5.9	1.2	42.4	2.4
	知的障害	115	—	43.5	7.8	18.3	1.7	5.2	7.8	1.7	13.0	0.9
	重度重複	30	—	46.7	6.7	16.7	—	—	—	—	30.0	—
	発達障害	28	7.1	28.6	3.6	7.1	7.1	3.6	—	—	39.3	3.6
	精神障害	91	4.4	17.6	4.4	9.9	—	5.5	4.4	3.3	49.5	1.1
	高次脳機能障害	51	29.4	9.8	9.8	3.9	—	7.8	3.9	2.0	21.6	11.8
	その他	14	28.6	—	—	7.1	—	28.6	7.1	—	28.6	—
身体障害種別	視覚障害	69	20.3	11.6	—	10.1	2.9	11.6	5.8	—	37.7	—
	聴覚障害・平衡機能障害	36	19.4	25.0	—	5.6	—	5.6	—	—	44.4	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	38	21.1	13.2	7.9	2.6	—	5.3	7.9	—	36.8	5.3
	肢体不自由	252	21.0	15.5	5.6	6.0	—	7.9	4.8	2.0	33.3	4.0
	内部障害	61	31.1	8.2	6.6	4.9	1.6	11.5	4.9	—	31.1	—
介護（支援）者の年齢別	17歳以下	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	18～29歳	7	14.3	—	—	—	—	14.3	—	—	57.1	14.3
	30～39歳	28	7.1	25.0	3.6	10.7	—	10.7	7.1	3.6	32.1	—
	40～49歳	53	17.0	20.8	15.1	15.1	—	9.4	3.8	1.9	17.0	—
	50～59歳	166	18.1	23.5	4.8	4.8	1.2	2.4	1.8	2.4	39.8	1.2
	60～69歳	170	15.3	19.4	2.9	10.0	1.2	7.6	2.9	1.2	38.2	1.2
	70～79歳	164	20.1	10.4	3.7	7.9	0.6	13.4	7.9	1.8	31.7	2.4
	80歳以上	41	17.1	4.9	2.4	24.4	—	4.9	2.4	—	39.0	4.9

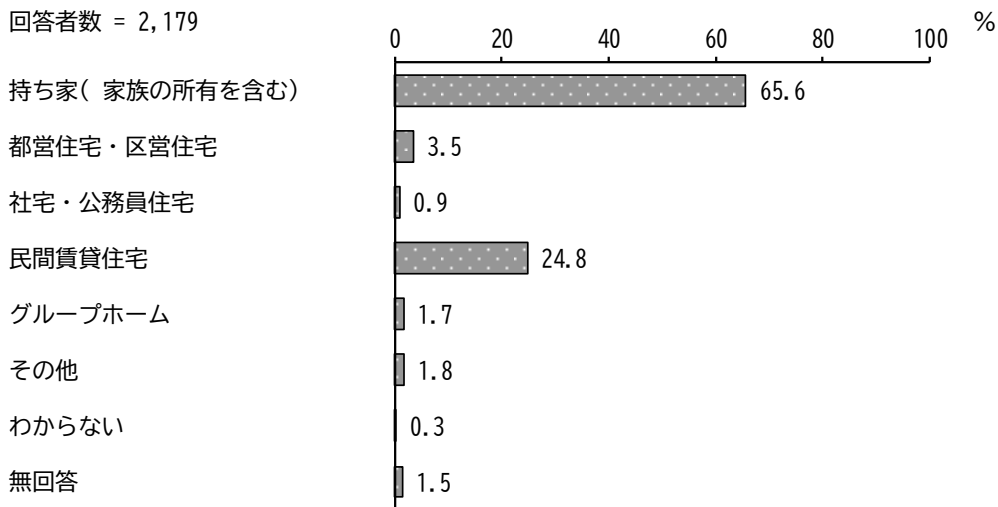
問 12 あなたの現在のお住まいはどれですか。(○は1つ)

「持ち家(家族の所有を含む)」の割合が 65.6%と最も高く、次いで「民間賃貸住宅」の割合が 24.8%となっています。

年齢別にみると、10 歳代で「持ち家(家族の所有を含む)」の割合が、30 歳代で「民間賃貸住宅」の割合が、60 歳以上で「持ち家(家族の所有を含む)」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「持ち家(家族の所有を含む)」の割合が、発達障害で「持ち家(家族の所有を含む)」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、音声・言語・そしゃく機能障害で「持ち家(家族の所有を含む)」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数(件)	持ち家(家族の所有を含む)	都営住宅・区営住宅	社宅・公務員住宅	民間賃貸住宅	グループホーム	その他	わからない	無回答
全 体	2179	65.6	3.5	0.9	24.8	1.7	1.8	0.3	1.5
10 歳代	19	78.9	—	5.3	15.8	—	—	—	—
20 歳代	218	67.0	2.3	1.8	25.2	1.8	0.5	0.9	0.5
30 歳代	236	55.9	3.0	1.3	32.6	3.0	1.3	0.8	2.1
40 歳代	317	59.6	1.9	0.6	31.2	2.8	2.2	—	1.6
50 歳代	479	61.0	3.5	1.0	29.2	2.1	1.7	—	1.5
60 歳以上	845	73.1	4.6	0.5	16.9	0.6	2.5	0.2	1.5

【障害種類別・身体障害種類別】

単位：％

区分		回答者数(件)	持ち家(家族の所有を含む)	都営住宅・区営住宅	社宅・公務員住宅	民間賃貸住宅	グループホーム	その他	わからない	無回答
全 体		2179	65.6	3.5	0.9	24.8	1.7	1.8	0.3	1.5
障害種類別	身体障害	1022	65.6	3.0	1.0	27.4	0.2	1.2	—	1.7
	難病	291	65.6	4.1	0.7	27.5	—	1.7	0.3	—
	知的障害	185	65.9	2.2	1.1	12.4	10.8	1.6	2.2	3.8
	重度重複	40	75.0	2.5	—	12.5	7.5	—	—	2.5
	発達障害	105	72.4	1.9	1.9	18.1	1.9	1.0	—	2.9
	精神障害	260	62.7	5.4	—	24.2	1.9	4.2	0.4	1.2
	高次脳機能障害	94	68.1	5.3	1.1	20.2	3.2	1.1	—	1.1
	その他	144	58.3	3.5	1.4	30.6	0.7	4.9	—	0.7
身体障害種類別	視覚障害	167	60.5	7.8	0.6	26.3	0.6	1.8	—	2.4
	聴覚障害・平衡機能障害	166	64.5	1.8	1.2	28.9	—	0.6	—	3.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	76.2	3.2	—	12.7	1.6	3.2	—	3.2
	肢体不自由	682	67.6	2.8	0.6	24.2	1.3	1.6	0.3	1.6
	内部障害	390	63.6	2.6	1.8	29.2	0.3	0.5	—	2.1

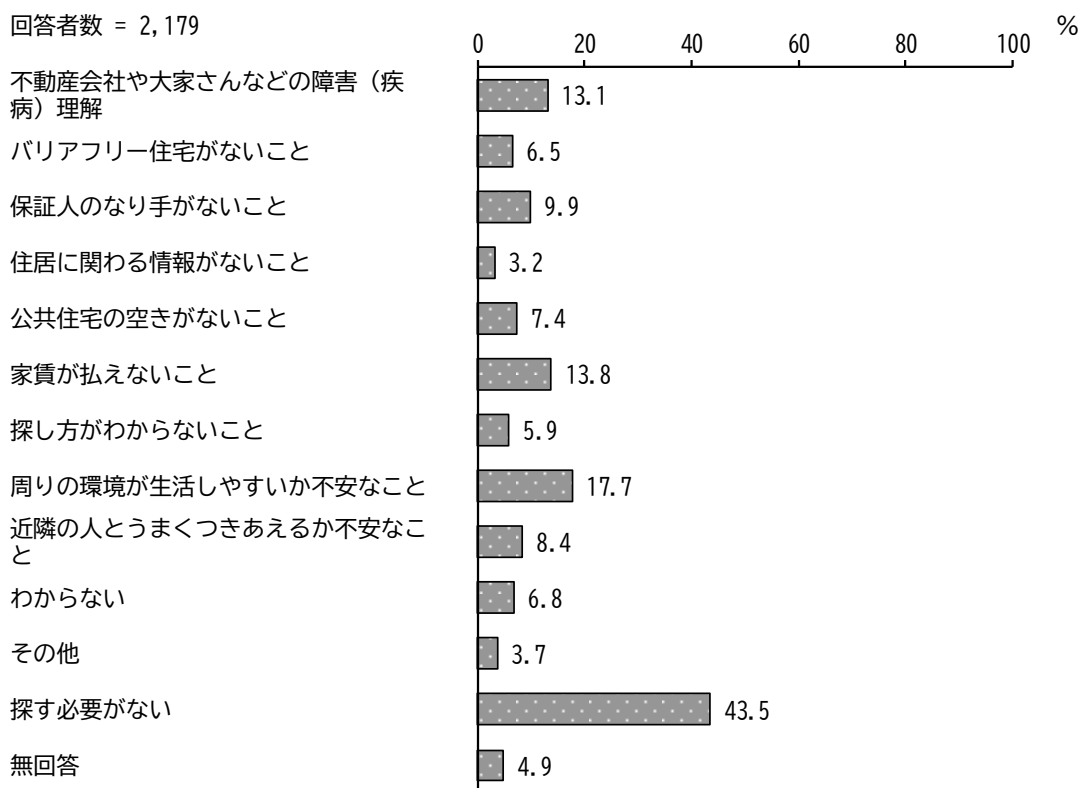
問13 あなたが住まいを探すときに不安なことや困ることはなんですか。
(○は3つまで)

「探す必要がない」の割合が43.5%と最も高く、次いで「周りの環境が生活しやすいか不安なこと」の割合が17.7%、「家賃が払えないこと」の割合が13.8%となっています。

年齢別にみると、60歳以上で「探す必要がない」の割合が、20歳代で「周りの環境が生活しやすいか不安なこと」「家賃が払えないこと」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、精神障害で「家賃が払えないこと」の割合が、発達障害で「周りの環境が生活しやすいか不安なこと」「家賃が払えないこと」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、視覚障害で「不動産会社や大家さんなどの障害（疾病）理解」の割合が、聴覚障害・平衡機能障害で「不動産会社や大家さんなどの障害（疾病）理解」の割合が、内部障害で「探す必要がない」の割合が高くなっています。



【年齢別・障害種別・身体障害種別】

単位：％

区分	回答者数(件)	不動産会社や大家さんなどの障害(疾病)理解	バリアフリー住宅がないこと	保証人のなり手がいないこと	住居に関する情報がないこと	公共住宅の空きがないこと	家賃が払えないこと	探し方がわからないこと	周辺の環境が生活しやすいか不安なこと	近隣の人とうまくつきあえるか不安なこと	わからない	その他	探す必要がない	無回答	
全体	2179	13.1	6.5	9.9	3.2	7.4	13.8	5.9	17.7	8.4	6.8	3.7	43.5	4.9	
年齢別	10歳代	19	15.8	5.3	5.3	—	5.3	21.1	10.5	26.3	10.5	15.8	—	36.8	5.3
	20歳代	218	22.0	7.3	5.0	7.8	2.3	23.9	18.8	28.9	15.6	12.8	6.0	23.4	3.7
	30歳代	236	19.9	5.9	11.4	3.0	3.4	19.9	8.5	25.8	16.5	12.7	5.1	25.4	5.1
	40歳代	317	16.7	6.9	14.8	2.2	7.9	15.1	5.4	20.5	9.1	6.6	4.4	36.6	4.1
	50歳代	479	14.6	9.0	13.8	2.7	11.1	15.0	5.2	18.6	6.9	5.0	3.1	41.5	2.5
	60歳以上	845	6.9	5.1	6.9	2.7	7.9	7.9	2.1	10.3	4.5	4.1	2.8	58.2	6.7
障害種別	身体障害	1022	11.5	6.7	8.7	3.1	8.5	9.8	1.8	15.9	5.9	4.7	4.0	50.2	4.2
	難病	291	9.6	11.3	8.2	3.8	7.9	14.8	3.1	16.8	5.2	4.8	3.4	48.5	3.4
	知的障害	185	18.4	1.1	9.2	5.4	3.2	11.4	16.8	17.8	13.0	22.7	3.2	25.4	7.0
	重度重複	40	7.5	22.5	2.5	2.5	2.5	10.0	5.0	22.5	10.0	15.0	7.5	37.5	2.5
	発達障害	105	16.2	2.9	12.4	3.8	1.9	24.8	22.9	34.3	20.0	2.9	2.9	29.5	5.7
	精神障害	260	23.1	2.7	16.9	2.7	8.5	30.8	12.3	28.1	17.3	7.3	2.7	24.2	5.0
	高次脳機能障害	94	13.8	14.9	10.6	2.1	7.4	14.9	9.6	12.8	6.4	3.2	1.1	40.4	7.4
	その他	144	8.3	2.8	11.1	0.7	9.0	8.3	2.1	6.9	3.5	6.9	5.6	54.2	4.9
身体障害種別	視覚障害	167	24.0	8.4	9.0	2.4	7.2	8.4	3.6	22.2	4.8	5.4	4.2	37.7	8.4
	聴覚障害・ 平衡機能障害	166	20.5	4.8	6.0	4.8	10.2	9.6	3.6	17.5	12.0	4.8	3.0	44.0	4.8
	音声・言語・ そしゃく機能障害	63	11.1	9.5	6.3	4.8	3.2	9.5	14.3	14.3	4.8	6.3	3.2	42.9	7.9
	肢体不自由	682	11.9	15.0	9.4	3.4	7.3	11.3	3.5	17.3	6.0	5.9	3.8	44.9	4.4
	内部障害	390	8.7	3.1	10.8	2.1	10.3	13.6	2.3	15.1	4.9	6.4	3.8	48.5	3.8

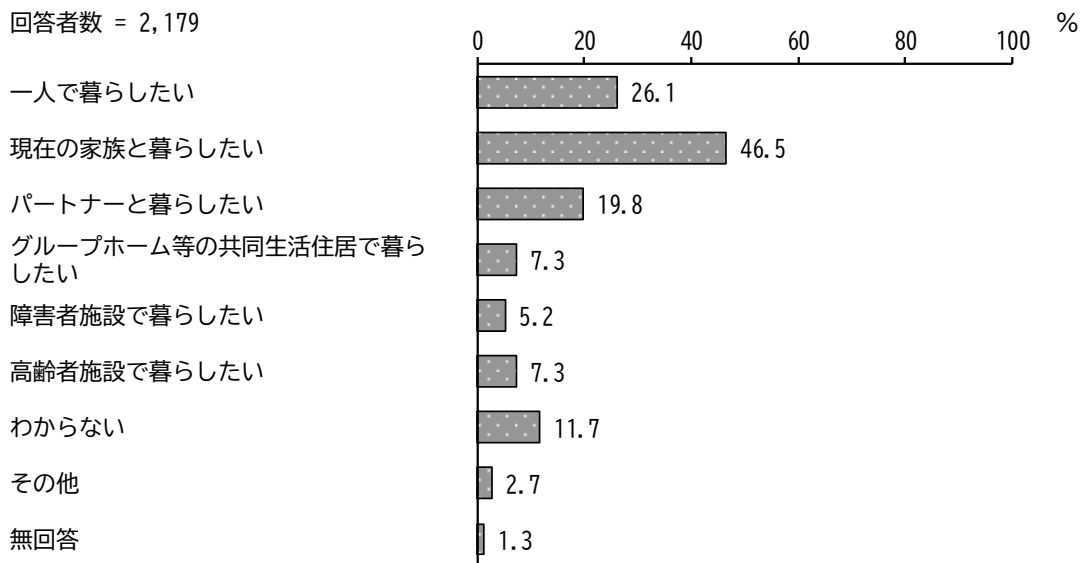
問 14 あなたは将来どのような暮らしを望んでいますか。(〇はいくつでも)

「現在の家族と暮らしたい」の割合が46.5%と最も高く、次いで「一人で暮らしたい」の割合が26.1%、「パートナーと暮らしたい」の割合が19.8%となっています。

年齢別にみると、10歳代で「わからない」「一人で暮らしたい」の割合が、20歳代で「一人で暮らしたい」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、発達障害で「一人で暮らしたい」の割合が、精神障害で「一人で暮らしたい」の割合が、重度重複で「わからない」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、音声・言語・そしゃく機能障害で「現在の家族と暮らしたい」の割合が、内部障害で「現在の家族と暮らしたい」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数(件)	一人で暮らしたい	現在の家族と暮らしたい	パートナーと暮らしたい	グループホーム等の共同生活住居で暮らしたい	障害者施設で暮らしたい	高齢者施設で暮らしたい	わからない	その他	無回答
全 体	2179	26.1	46.5	19.8	7.3	5.2	7.3	11.7	2.7	1.3
10歳代	19	36.8	36.8	21.1	10.5	5.3	—	26.3	—	—
20歳代	218	34.4	44.5	26.1	19.7	11.9	0.9	11.5	3.7	—
30歳代	236	30.5	36.0	27.5	13.1	8.1	3.8	15.7	2.5	1.3
40歳代	317	29.0	47.0	22.4	10.4	5.0	5.0	10.7	2.5	1.9
50歳代	479	28.4	44.5	16.7	4.2	4.2	7.1	12.9	3.1	0.2
60歳以上	845	19.6	51.2	16.2	3.2	3.4	11.2	10.4	2.2	2.1

【障害種別・身体障害種別】

単位：％

区分		回答者数(件)	一人で暮らしたい	現在の家族と暮らしたい	パートナーと暮らしたい	グループホーム等の共同生活住居で暮らしたい	障害者施設で暮らしたい	高齢者施設で暮らしたい	わからない	その他	無回答
全 体		2179	26.1	46.5	19.8	7.3	5.2	7.3	11.7	2.7	1.3
障害種別	身体障害	1022	24.7	50.6	20.4	3.3	2.4	7.5	9.5	2.1	1.1
	難病	291	25.4	48.1	22.7	2.7	2.7	8.6	12.4	1.0	0.7
	知的障害	185	16.2	41.1	9.2	36.8	21.1	6.5	15.1	4.9	2.7
	重度重複	40	—	40.0	—	32.5	45.0	2.5	20.0	—	2.5
	発達障害	105	44.8	43.8	24.8	8.6	1.9	4.8	13.3	3.8	—
	精神障害	260	39.2	35.8	24.2	5.8	3.8	6.9	15.4	5.8	1.2
	高次脳機能障害	94	16.0	52.1	18.1	8.5	9.6	6.4	10.6	1.1	5.3
	その他	144	27.1	43.8	18.8	2.8	0.7	9.7	11.8	3.5	0.7
身体障害種別	視覚障害	167	25.7	46.7	15.6	7.2	7.8	6.6	12.6	2.4	3.6
	聴覚障害・平衡機能障害	166	22.9	45.2	24.1	4.8	4.2	5.4	11.4	3.0	1.2
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	7.9	63.5	19.0	7.9	14.3	7.9	9.5	1.6	1.6
	肢体不自由	682	23.0	50.0	18.5	7.0	6.2	7.6	10.4	2.3	1.9
	内部障害	390	23.1	52.8	19.5	3.1	1.5	6.7	10.3	2.3	1.0

問 15 あなたが暮らしたい所で暮らすために必要なことはなんですか。
(〇はいくつでも)

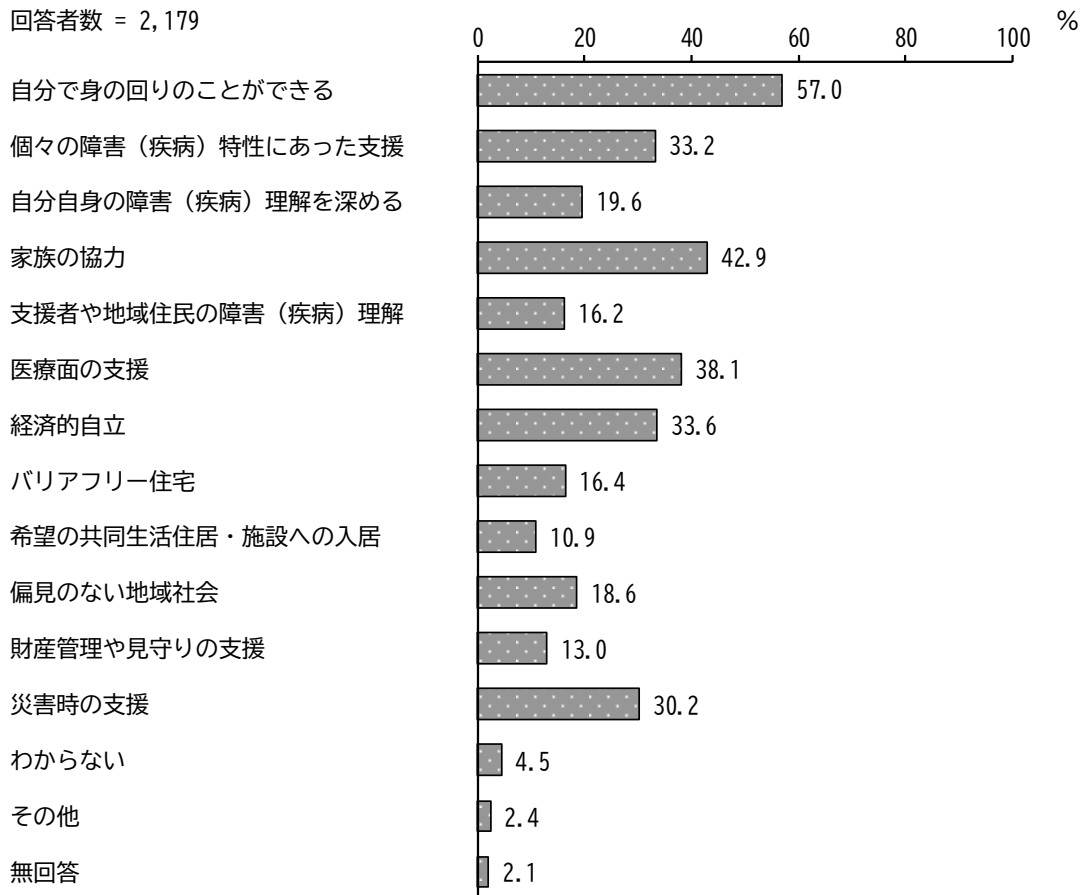
「自分で身の回りのことができる」の割合が 57.0%と最も高く、次いで「家族の協力」の割合が 42.9%、「医療面の支援」の割合が 38.1%となっています。

年齢別にみると、20 歳代で「経済的自立」「財産管理や見守りの支援」「自分自身の障害（疾病）理解を深める」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、知的障害で「財産管理や見守りの支援」の割合が、重度重複で「希望の共同生活住居・施設への入居」「支援者や地域住民の障害（疾病）理解」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、音声・言語・そしゃく機能障害で「個々の障害（疾病）特性にあった支援」「家族の協力」の割合が、肢体不自由で「バリアフリー住宅」の割合が高くなっています。

回答者数 = 2,179



【年齢別・障害種別・身体障害種別】

単位：％

区分		回答者数(件)	自分で身の回りのことができる	個々の障害(疾病)特性にあった支援	自分自身の障害(疾病)理解を深める	家族の協力	支援者や地域住民の障害(疾病)理解	医療面の支援	経済的自立
全 体		2179	57.0	33.2	19.6	42.9	16.2	38.1	33.6
年齢別	10歳代	19	52.6	31.6	21.1	31.6	21.1	10.5	47.4
	20歳代	218	55.0	39.4	34.9	53.7	29.4	40.4	56.4
	30歳代	236	50.4	39.8	24.6	42.8	27.5	39.8	42.8
	40歳代	317	51.7	33.4	21.5	39.4	17.4	36.3	38.5
	50歳代	479	59.9	35.7	20.5	39.7	16.5	37.8	33.0
	60歳以上	845	58.9	28.0	12.4	44.1	8.5	38.7	22.6
障害種別	身体障害	1022	60.8	26.5	14.4	38.2	10.5	32.4	28.3
	難病	291	60.8	41.9	17.9	44.0	11.7	46.4	33.0
	知的障害	185	39.5	51.9	23.2	50.3	39.5	41.6	42.2
	重度重複	40	—	60.0	17.5	60.0	47.5	52.5	22.5
	発達障害	105	70.5	35.2	37.1	44.8	23.8	35.2	57.1
	精神障害	260	55.8	33.8	36.2	46.9	23.8	45.4	49.6
	高次脳機能障害	94	39.4	52.1	27.7	60.6	24.5	43.6	34.0
	その他	144	61.1	22.9	13.2	41.0	5.6	38.9	20.1
身体障害種別	視覚障害	167	49.1	42.5	20.4	38.9	21.6	28.7	29.3
	聴覚障害・平衡機能障害	166	60.8	31.3	21.1	36.1	19.9	22.9	32.5
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	36.5	52.4	23.8	60.3	25.4	36.5	15.9
	肢体不自由	682	52.6	34.0	16.1	43.3	15.8	36.7	30.1
	内部障害	390	63.1	26.2	13.8	39.0	7.2	44.9	29.7

次のページへ進む

単位：%

区分		バリアフリー住宅	希望の共同生活住居・施設への入居	偏見のない地域社会	財産管理や見守りの支援	災害時の支援	わからない	その他	無回答
全 体		16.4	10.9	18.6	13.0	30.2	4.5	2.4	2.1
年齢別	10歳代	15.8	10.5	21.1	21.1	36.8	15.8	—	5.3
	20歳代	10.6	20.6	28.0	29.8	29.8	4.1	3.2	—
	30歳代	10.2	14.4	30.1	26.7	42.8	4.7	3.8	1.7
	40歳代	12.6	11.0	21.5	10.7	32.8	4.7	2.8	3.8
	50歳代	19.8	9.0	21.3	11.1	28.8	3.1	2.3	1.0
	60歳以上	19.3	8.8	9.9	6.9	26.2	5.1	1.8	2.7
障害種類別	身体障害	18.0	6.8	15.4	4.7	28.0	4.3	2.3	2.3
	難病	24.1	7.9	13.7	7.9	31.6	3.1	1.7	1.0
	知的障害	10.3	37.3	32.4	47.6	47.0	7.6	1.6	3.2
	重度重複	35.0	45.0	25.0	42.5	45.0	2.5	5.0	2.5
	発達障害	5.7	6.7	27.6	24.8	29.5	3.8	2.9	1.0
	精神障害	8.1	10.4	27.7	18.8	26.5	5.4	3.5	1.2
	高次脳機能障害	30.9	19.1	22.3	21.3	37.2	5.3	3.2	2.1
	その他	9.0	2.8	9.0	6.3	22.2	4.9	2.1	2.8
身体障害種類別	視覚障害	18.0	9.6	27.5	12.6	38.3	4.2	3.0	3.6
	聴覚障害・平衡機能障害	13.3	6.0	25.9	5.4	34.9	4.2	3.0	3.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	25.4	15.9	20.6	11.1	34.9	7.9	1.6	3.2
	肢体不自由	30.4	12.8	15.7	10.4	32.7	4.7	1.9	2.1
	内部障害	11.8	7.9	11.5	6.4	24.9	3.3	1.5	2.6

(3) 健康・医療について

問 16 あなたは、杉並区内などのお近くに、日常的なかかりつけの医療機関はありますか。ある場合はその医療機関名を記入してください。(○は1つ)

「かかりつけの医療機関が区内などの近く(たとえば徒歩圏内など)にある」の割合が 45.7%と最も高く、次いで「かかりつけの医療機関はあるけれど、近くではない」の割合が 40.2%となっています。

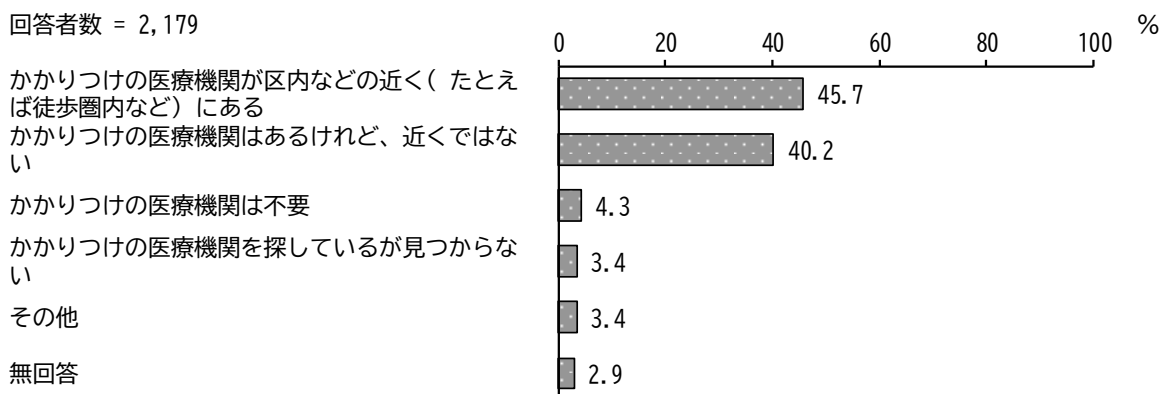
年齢別にみると、60 歳以上で「かかりつけの医療機関が区内などの近く(たとえば徒歩圏内など)にある」の割合が、20 歳代で「かかりつけの医療機関はあるけれど、近くではない」の割合が、40 歳代で「かかりつけの医療機関はあるけれど、近くではない」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、難病で「かかりつけの医療機関はあるけれど、近くではない」の割合が、発達障害で「かかりつけの医療機関はあるけれど、近くではない」の割合が、高次脳機能障害で「かかりつけの医療機関が区内などの近く(たとえば徒歩圏内など)にある」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、内部障害で「かかりつけの医療機関はあるけれど、近くではない」の割合が、音声・言語・そしゃく機能障害で「かかりつけの医療機関が区内などの近く(たとえば徒歩圏内など)にある」の割合が高くなっています。

必要とする医療的ケア別にみると、気管切開で「かかりつけの医療機関はあるけれど、近くではない」の割合が、人工呼吸器で「かかりつけの医療機関はあるけれど、近くではない」の割合が、ネブライザーで「かかりつけの医療機関はあるけれど、近くではない」の割合が高くなっています。

回答者数 = 2,179



【年齢別・障害種類別・身体障害種類別・必要とする医療的ケア別】

単位：%

区分		回答者数(件)	区内などの近く(たとえ歩道など)にある	かかりつけの医療機関があるけれど、近くではない	かかりつけの医療機関は不要	探しているが見つからない	その他	無回答
全体		2179	45.7	40.2	4.3	3.4	3.4	2.9
年齢別	10歳代	19	42.1	36.8	5.3	10.5	—	5.3
	20歳代	218	37.6	49.1	6.0	2.8	3.2	1.4
	30歳代	236	36.0	45.3	5.9	6.4	3.8	2.5
	40歳代	317	37.5	45.4	5.4	3.8	3.2	4.7
	50歳代	479	45.7	40.7	3.3	4.4	4.2	1.7
	60歳以上	845	54.7	33.5	3.1	1.9	3.3	3.6
障害種類別	身体障害	1022	46.4	37.1	6.2	4.5	3.1	2.7
	難病	291	35.1	54.6	0.7	4.1	2.7	2.7
	知的障害	185	47.6	36.8	2.7	3.8	5.9	3.2
	重度重複	40	40.0	42.5	—	12.5	2.5	2.5
	発達障害	105	30.5	50.5	8.6	2.9	5.7	1.9
	精神障害	260	51.9	41.2	1.2	0.8	2.3	2.7
	高次脳機能障害	94	53.2	31.9	2.1	—	7.4	5.3
	その他	144	50.7	39.6	4.9	—	2.8	2.1
身体障害種類別	視覚障害	167	43.7	37.1	4.8	3.0	2.4	9.0
	聴覚障害・平衡機能障害	166	49.4	22.9	13.3	5.4	5.4	3.6
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	55.6	30.2	—	—	9.5	4.8
	肢体不自由	682	47.7	35.2	4.8	5.3	4.1	2.9
	内部障害	390	38.2	54.1	1.0	2.6	2.3	1.8
必要とする医療的ケア別	人工呼吸器	26	26.9	57.7	—	—	15.4	—
	気管切開	17	23.5	58.8	5.9	—	11.8	—
	鼻咽喉頭エアウェイ	5	20.0	60.0	—	—	—	20.0
	酸素療法	23	30.4	47.8	—	4.3	8.7	8.7
	吸引(口鼻腔・気管内吸引)	39	38.5	46.2	2.6	—	7.7	5.1
	ネブライザー	17	41.2	52.9	—	—	5.9	—
	経管栄養(経鼻・胃ろう・腸ろう等)	38	39.5	47.4	—	2.6	7.9	2.6
	中心静脈カテーテル	9	22.2	66.7	—	—	11.1	—
	持続注入ポンプ	3	—	100.0	—	—	—	—
	透析(血液透析、腹膜透析等)	171	51.5	41.5	—	1.8	1.8	3.5
	皮下注射	38	47.4	44.7	—	2.6	—	5.3
	血糖測定	74	50.0	36.5	1.4	2.7	2.7	6.8
	排便管理(ストーマや浣腸等)	103	47.6	36.9	1.9	3.9	5.8	3.9
	導尿(定期導尿・留置カテーテル等)	47	53.2	34.0	2.1	4.3	4.3	2.1
	けいれん時の医療処置(座薬挿入、吸引、酸素投与、迷走神経刺激装置等)	38	44.7	44.7	—	2.6	5.3	2.6
	その他	375	41.6	46.9	2.1	2.9	4.3	2.1
特に必要としない	1164	45.9	37.9	6.6	4.5	3.1	2.1	
年齢別	10歳代	19	42.1	36.8	5.3	10.5	—	5.3
	20歳代	218	37.6	49.1	6.0	2.8	3.2	1.4
	30歳代	236	36.0	45.3	5.9	6.4	3.8	2.5
	40歳代	317	37.5	45.4	5.4	3.8	3.2	4.7
	50歳代	479	45.7	40.7	3.3	4.4	4.2	1.7
	60歳以上	845	54.7	33.5	3.1	1.9	3.3	3.6

問 17-1 あなたは、往診・訪問診療は利用していますか。(○は1つ)

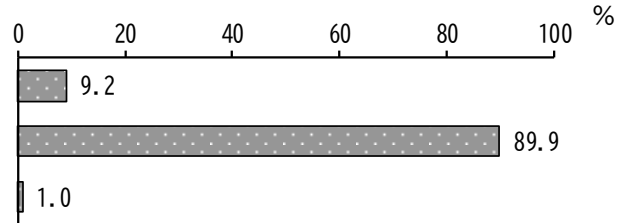
「利用している」の割合が9.2%、「利用していない」の割合が89.9%となっています。

回答者数 = 2,179

利用している

利用していない

無回答



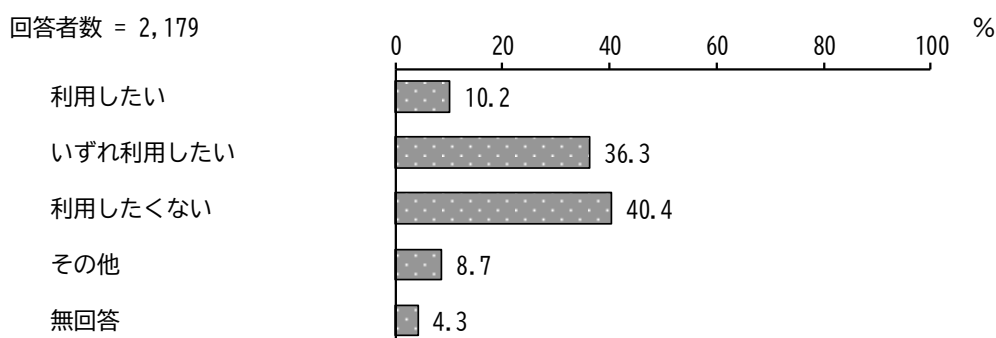
【年齢別・障害種類別・身体障害種類別】

単位：%

区分		回答者数 (件)	利用 している	利用 していない	無 回答
全 体		2179	9.2	89.9	1.0
年 齢 別	10 歳代	19	5.3	94.7	—
	20 歳代	218	6.9	92.2	0.9
	30 歳代	236	7.6	91.5	0.8
	40 歳代	317	7.9	90.9	1.3
	50 歳代	479	8.4	90.8	0.8
	60 歳以上	845	11.1	87.8	1.1
障 害 種 類 別	身体障害	1022	6.5	92.7	0.9
	難病	291	12.7	86.3	1.0
	知的障害	185	7.6	90.3	2.2
	重度重複	40	32.5	67.5	—
	発達障害	105	4.8	95.2	—
	精神障害	260	9.6	89.6	0.8
	高次脳機能障害	94	29.8	69.1	1.1
	その他	144	5.6	94.4	—
身 体 障 害 種 類 別	視覚障害	167	9.0	87.4	3.6
	聴覚障害・平衡機能障害	166	4.8	93.4	1.8
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	31.7	65.1	3.2
	肢体不自由	682	14.5	85.0	0.4
	内部障害	390	5.4	93.6	1.0

問 17-2 あなたは、往診・訪問診療は利用したいと思いますか。(○は1つ)

「利用したくない」の割合が40.4%と最も高く、次いで「いずれ利用したい」の割合が36.3%、「利用したい」の割合が10.2%となっています。



【年齢別・障害種類別・身体障害種類別】

単位：%

区分		回答者数 (件)	利用したい	いずれ利用したい	利用したくない	その他	無回答
全 体		2179	10.2	36.3	40.4	8.7	4.3
年齢別	10歳代	19	15.8	15.8	52.6	10.5	5.3
	20歳代	218	9.6	23.9	52.8	11.0	2.8
	30歳代	236	8.1	26.3	50.4	10.2	5.1
	40歳代	317	9.8	27.8	47.0	12.0	3.5
	50歳代	479	11.1	38.4	41.1	6.9	2.5
	60歳以上	845	10.3	44.4	31.4	7.8	6.2
障害種類別	身体障害	1022	6.8	39.0	41.5	8.6	4.1
	難病	291	12.4	43.3	31.3	8.6	4.5
	知的障害	185	11.9	36.8	34.6	10.8	5.9
	重度重複	40	32.5	30.0	12.5	10.0	15.0
	発達障害	105	1.9	30.5	53.3	13.3	1.0
	精神障害	260	15.4	21.9	50.0	9.6	3.1
	高次脳機能障害	94	28.7	30.9	29.8	5.3	5.3
	その他	144	6.9	36.8	47.2	6.3	2.8
身体障害種類別	視覚障害	167	7.8	38.9	38.9	7.8	6.6
	聴覚障害・平衡機能障害	166	4.2	32.5	45.2	13.3	4.8
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	34.9	34.9	19.0	6.3	4.8
	肢体不自由	682	14.4	39.1	32.8	7.9	5.7
	内部障害	390	6.7	40.3	41.0	8.7	3.3

問 18 あなたは定期健診（健康診断・歯科健診）を受けていますか。
（〇はいくつでも）

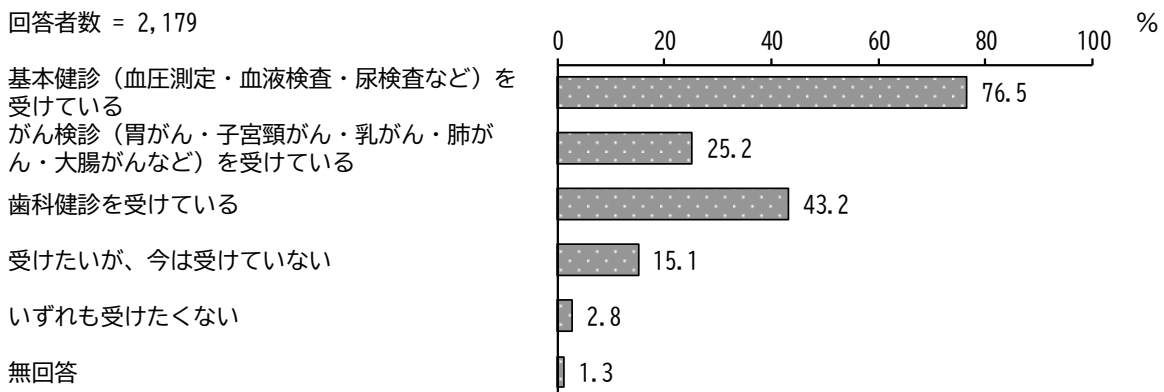
「基本健診（血圧測定・血液検査・尿検査など）を受けている」の割合が 76.5%と最も高く、次いで「歯科健診を受けている」の割合が 43.2%、「がん検診（胃がん・子宮頸がん・乳がん・肺がん・大腸がんなど）を受けている」の割合が 25.2%となっています。

年齢別にみると、20 歳代で「歯科健診を受けている」「受けたいが、今は受けていない」の割合が、60 歳以上で「がん検診（胃がん・子宮頸がん・乳がん・肺がん・大腸がんなど）を受けている」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「歯科健診を受けている」の割合が、知的障害で「歯科健診を受けている」の割合が、精神障害で「受けたいが、今は受けていない」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、内部障害で「基本健診（血圧測定・血液検査・尿検査など）を受けている」「がん検診（胃がん・子宮頸がん・乳がん・肺がん・大腸がんなど）を受けている」の割合が、音声・言語・そしゃく機能障害で「歯科健診を受けている」の割合が高くなっています。

回答者数 = 2,179



【年齢別・障害種類別・身体障害種類別】

単位：％

区分		回答者数(件)	基本健診(血圧測定・血液検査・尿検査など)を受けている	がん検診(胃がん・子宮頸がん・乳がん・肺がん・大腸がんなど)を受けている	歯科健診を受けている	受けたいが、今は受けていない	いずれも受けたくない	無回答
全 体		2179	76.5	25.2	43.2	15.1	2.8	1.3
年齢別	10歳代	19	57.9	—	47.4	21.1	—	—
	20歳代	218	61.5	6.4	51.8	22.9	4.1	0.9
	30歳代	236	74.2	8.5	47.0	14.8	3.4	0.4
	40歳代	317	77.0	26.5	43.2	16.4	2.2	2.2
	50歳代	479	77.7	29.0	38.0	16.1	2.1	1.3
	60歳以上	845	80.7	33.0	43.1	12.3	2.7	1.4
障害種類別	身体障害	1022	80.4	29.2	39.7	12.7	1.7	1.1
	難病	291	78.0	26.8	41.6	17.2	4.5	1.0
	知的障害	185	82.7	7.0	69.2	8.1	2.7	1.6
	重度重複	40	75.0	—	82.5	12.5	—	—
	発達障害	105	65.7	11.4	41.0	21.0	3.8	—
	精神障害	260	60.8	28.1	34.2	26.9	5.4	0.8
	高次脳機能障害	94	66.0	27.7	46.8	16.0	2.1	4.3
	その他	144	81.3	25.7	43.1	14.6	2.1	1.4
身体障害種類別	視覚障害	167	75.4	25.1	44.9	12.0	4.2	3.6
	聴覚障害・平衡機能障害	166	75.9	25.3	42.8	9.6	4.2	1.8
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	74.6	25.4	49.2	20.6	1.6	3.2
	肢体不自由	682	77.4	25.8	45.9	15.8	1.6	0.9
	内部障害	390	85.4	30.8	38.7	11.0	0.5	1.5

問 19 あなたは、医療機関や健康管理について、困ったり不便に思ったりすることはありますか。(〇はいくつでも)

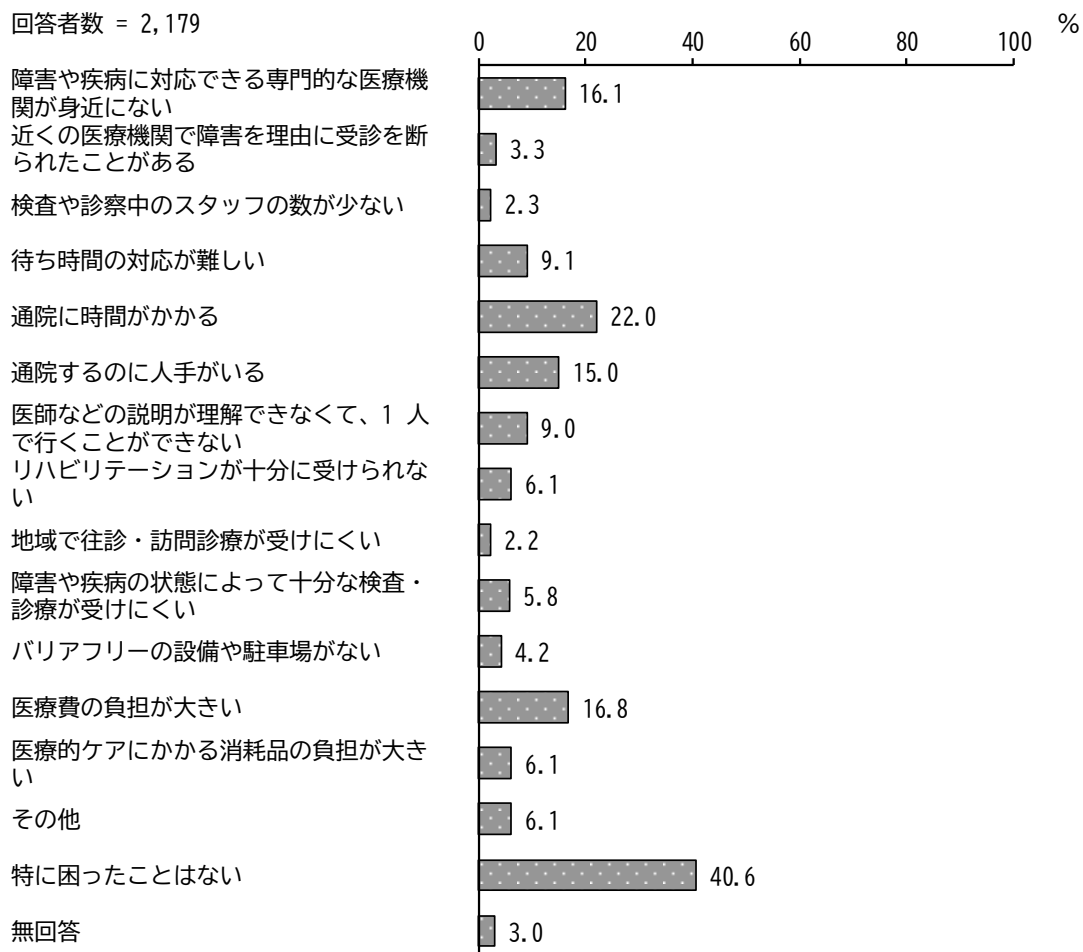
「特に困ったことはない」の割合が 40.6%と最も高く、次いで「通院に時間がかかる」の割合が 22.0%、「医療費の負担が大きい」の割合が 16.8%となっています。

年齢別にみると、10 歳代で「医療費の負担が大きい」「通院するのに人手がいる」「障害や疾病に対応できる専門的な医療機関が身近にない」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「通院するのに人手がいる」「障害や疾病に対応できる専門的な医療機関が身近にない」の割合が、知的障害で「通院するのに人手がいる」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、音声・言語・そしゃく機能障害で「通院するのに人手がいる」の割合が、視覚障害で「通院するのに人手がいる」の割合が、内部障害で「特に困ったことはない」の割合が高くなっています。

必要とする医療的ケア別にみると、けいれん時の医療処置（座薬挿入、吸引、酸素投与、迷走神経刺激装置等）で「通院するのに人手がいる」「障害や疾病に対応できる専門的な医療機関が身近にない」の割合が、経管栄養（経鼻・胃ろう・腸ろう等）で「通院するのに人手がいる」の割合が高くなっています。



【年齢別・障害種別・身体障害種別】

単位：％

区分	回答者数(件)	障害や疾病に対応できる専門的な医療機関が身近にない	近くの医療機関で障害を理由に受診を断られたことがある	検査や診察中のスタッフの数が少ない	待ち時間の対応が難しい	通院に時間がかかる	通院するのに人手がいる	医師などの説明が理解できなくて、1人で行くことができない	リハビリテーションが十分に受けられない
全体	2179	16.1	3.3	2.3	9.1	22.0	15.0	9.0	6.1
年齢別	10歳代	19	36.8	10.5	—	5.3	26.3	36.8	15.8
	20歳代	218	23.9	5.0	4.6	18.8	28.4	22.0	4.1
	30歳代	236	19.5	5.9	5.1	8.5	23.7	16.9	5.1
	40歳代	317	19.2	3.8	1.3	9.8	25.2	6.0	5.0
	50歳代	479	16.3	4.0	2.1	8.1	21.9	12.3	6.7
	60歳以上	845	11.2	1.5	1.7	7.2	18.1	15.4	6.7
障害種別	身体障害	1022	12.1	2.1	1.5	6.0	17.7	9.4	6.1
	難病	291	21.3	2.7	2.1	7.9	33.3	17.9	8.6
	知的障害	185	29.7	5.4	8.1	20.0	29.2	53.0	4.3
	重度重複	40	47.5	20.0	10.0	35.0	37.5	52.5	15.0
	発達障害	105	10.5	1.9	1.9	5.7	26.7	5.7	—
	精神障害	260	14.6	4.6	1.2	15.4	25.8	10.0	3.5
	高次脳機能障害	94	25.5	8.5	4.3	10.6	20.2	34.0	19.1
	その他	144	10.4	1.4	1.4	4.2	11.8	6.3	1.4
身体障害種別	視覚障害	167	20.4	4.8	6.6	6.6	18.6	4.2	6.0
	聴覚障害・平衡機能障害	166	13.3	1.2	1.2	6.0	9.6	13.3	4.2
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	20.6	4.8	4.8	9.5	14.3	33.3	15.9
	肢体不自由	682	19.8	4.0	2.3	9.1	23.9	19.6	13.9
	内部障害	390	13.1	3.3	1.3	8.2	24.6	6.9	3.1

次のページへ進む

単位：％

区分		地域で往診・訪問診療が受けにくい	障害や疾病の状態によつて十分な検査・診療が受けにくい	駐車場がない	医療費の負担が大きい	医療的ケアにかかる消耗品の負担が大きい	その他	特に困ったことはない	無回答
全体		2.2	5.8	4.2	16.8	6.1	6.1	40.6	3.0
年齢別	10歳代	10.5	15.8	5.3	42.1	5.3	5.3	21.1	—
	20歳代	3.2	11.9	6.4	15.1	5.5	9.6	32.1	1.4
	30歳代	1.7	9.3	4.7	18.6	5.5	5.9	33.9	3.4
	40歳代	3.2	5.7	3.8	16.7	6.6	9.1	38.2	3.2
	50歳代	1.7	5.4	4.4	17.5	5.4	5.4	42.6	2.3
	60歳以上	1.8	3.4	3.3	16.0	6.6	4.6	44.7	3.9
障害種類別	身体障害	1.2	3.0	4.9	15.5	5.6	5.3	47.4	2.3
	難病	2.4	5.5	3.4	24.7	8.6	8.2	29.6	3.4
	知的障害	3.8	15.1	4.9	9.2	3.8	4.3	17.8	3.8
	重度重複	15.0	30.0	17.5	7.5	17.5	7.5	10.0	—
	発達障害	1.9	3.8	1.0	14.3	5.7	9.5	48.6	1.0
	精神障害	4.6	8.1	3.5	24.6	5.8	9.2	35.0	3.8
	高次脳機能障害	1.1	12.8	2.1	17.0	6.4	3.2	24.5	3.2
	その他	—	2.1	0.7	13.2	6.9	4.2	60.4	2.8
身体障害種類別	視覚障害	4.2	6.6	3.6	9.6	3.0	6.6	37.1	1.8
	聴覚障害・平衡機能障害	0.6	3.0	1.2	15.7	6.0	11.4	43.4	3.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	4.8	11.1	6.3	14.3	19.0	11.1	30.2	4.8
	肢体不自由	3.8	7.3	9.4	17.0	8.1	5.3	35.8	2.3
	内部障害	1.0	3.6	2.1	15.9	8.2	3.3	47.4	2.3

【必要とする医療的ケア別】

単位：%

区分	回答者数(件)	障害や疾病に対応できる専門的な医療機関が身近にない	近くの医療機関で障害を理由に受診を断られたことがある	検査や診察中のスタッフの数が少ない	待ち時間の対応が難しい	通院に時間がかかる	通院するのに人手がいる	医師などの説明が理解できなくて、1人で行くことができない	リハビリテーションが十分に受けられない
全体	2179	16.1	3.3	2.3	9.1	22.0	15.0	9.0	6.1
人工呼吸器	26	30.8	3.8	3.8	15.4	23.1	15.4	3.8	3.8
気管切開	17	29.4	5.9	11.8	17.6	17.6	29.4	17.6	5.9
鼻咽頭エアウェイ	5	40.0	—	—	40.0	20.0	60.0	—	—
酸素療法	23	21.7	13.0	—	13.0	34.8	26.1	4.3	4.3
吸引(口鼻腔・気管内吸引)	39	20.5	5.1	5.1	20.5	23.1	33.3	10.3	7.7
ネブライザー	17	29.4	11.8	5.9	17.6	11.8	29.4	11.8	5.9
経管栄養(経鼻・胃ろう・腸ろう等)	38	26.3	5.3	5.3	15.8	21.1	34.2	7.9	7.9
中心静脈カテーテル	9	44.4	11.1	—	11.1	55.6	22.2	11.1	11.1
持続注入ポンプ	3	—	—	—	—	66.7	33.3	—	—
透析(血液透析、腹膜透析等)	171	5.3	1.8	2.3	5.3	16.4	7.0	2.3	3.5
皮下注射	38	23.7	2.6	7.9	7.9	28.9	13.2	2.6	10.5
血糖測定	74	13.5	4.1	8.1	14.9	20.3	18.9	8.1	6.8
排便管理(ストーマや浣腸等)	103	22.3	5.8	1.9	12.6	26.2	21.4	9.7	7.8
導尿(定期導尿・留置カテーテル等)	47	27.7	10.6	—	4.3	21.3	29.8	4.3	12.8
けいれん時の医療処置(座薬挿入、吸引、酸素投与、迷走神経刺激装置等)	38	50.0	23.7	7.9	26.3	28.9	50.0	31.6	18.4
その他	375	17.6	3.5	4.0	11.5	29.3	15.7	9.3	8.3
特に必要としない	1164	15.5	2.5	1.3	7.8	19.5	12.5	8.8	5.3

次のページへ進む

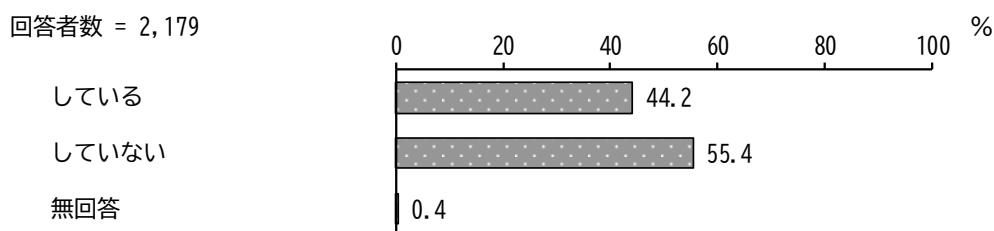
単位：％

区分	地域で往診・訪問診療が受けにくい	障害や疾病の状態によって十分な検査・診療が受けにくい	バリアフリーの設備や駐車場がない	医療費の負担が大きい	医療的ケアにかかる消耗品の負担が大きい	その他	特に困ったことはない	無回答
全 体	2.2	5.8	4.2	16.8	6.1	6.1	40.6	3.0
人工呼吸器	7.7	19.2	7.7	23.1	15.4	3.8	26.9	3.8
気管切開	5.9	23.5	—	11.8	35.3	5.9	23.5	5.9
鼻咽頭エアウェイ	—	—	20.0	—	40.0	20.0	20.0	—
酸素療法	13.0	13.0	8.7	34.8	21.7	13.0	17.4	4.3
吸引（口鼻腔・気管内吸引）	2.6	20.5	5.1	17.9	35.9	10.3	17.9	5.1
ネブライザー	5.9	23.5	5.9	11.8	17.6	5.9	17.6	5.9
経管栄養（経鼻・胃ろう・腸ろう等）	2.6	18.4	2.6	15.8	31.6	5.3	21.1	2.6
中心静脈カテーテル	11.1	11.1	11.1	22.2	—	—	22.2	—
持続注入ポンプ	—	—	—	66.7	—	—	33.3	—
透析（血液透析、腹膜透析等）	—	2.9	1.8	5.3	4.1	6.4	54.4	5.3
皮下注射	—	5.3	—	26.3	5.3	13.2	31.6	2.6
血糖測定	5.4	8.1	2.7	17.6	6.8	9.5	32.4	2.7
排便管理（ストーマや浣腸等）	6.8	14.6	8.7	20.4	32.0	2.9	24.3	4.9
導尿（定期導尿・留置カテーテル等）	2.1	27.7	14.9	10.6	27.7	—	19.1	4.3
けいれん時の医療処置（座薬挿入、吸引、酸素投与、迷走神経刺激装置等）	7.9	26.3	13.2	10.5	7.9	5.3	15.8	—
その他	2.1	5.6	5.3	25.1	7.2	10.1	32.5	2.9
特に必要としない	1.6	5.2	3.8	15.3	2.7	5.4	45.8	1.5

(4) 就労状況などについて

問 20 あなたは現在、就労をしていますか。(○は1つ)

「している」の割合が44.2%、「していない」の割合が55.4%となっています。



【年齢別・障害種別・身体障害種別】

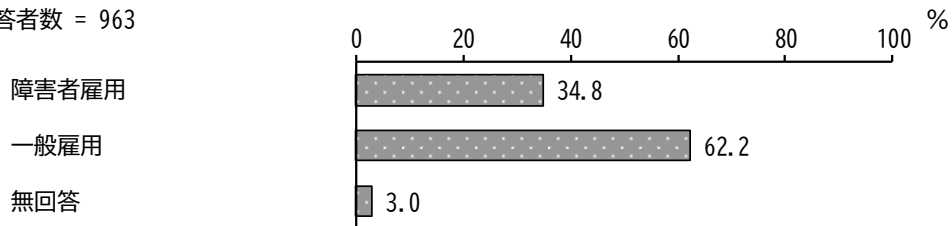
単位：%

区分		回答者数 (件)	している	していない	無回答
全 体		2179	44.2	55.4	0.4
年齢別	10 歳代	19	31.6	68.4	—
	20 歳代	218	45.4	54.6	—
	30 歳代	236	58.5	41.1	0.4
	40 歳代	317	58.4	41.6	—
	50 歳代	479	54.1	45.7	0.2
	60 歳以上	845	28.6	70.7	0.7
障害種別	身体障害	1022	54.4	45.4	0.2
	難病	291	41.9	57.4	0.7
	知的障害	185	33.5	64.9	1.6
	重度重複	40	2.5	97.5	—
	発達障害	105	59.0	41.0	—
	精神障害	260	25.4	74.6	—
	高次脳機能障害	94	20.2	79.8	—
	その他	144	43.1	56.3	0.7
身体障害種別	視覚障害	167	46.1	53.3	0.6
	聴覚障害・平衡機能障害	166	55.4	42.8	1.8
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	12.7	85.7	1.6
	肢体不自由	682	42.2	57.6	0.1
	内部障害	390	52.3	47.7	—

問 21-1 雇用の形態はどちらですか。(○は1つ)

「障害者雇用」の割合が 34.8%、「一般雇用」の割合が 62.2%となっています。

回答者数 = 963



【年齢別・障害種類別・身体障害種類別】

単位：%

区分		回答者数 (件)	障害者雇用	一般雇用	無回答
全 体		963	34.8	62.2	3.0
年齢別	10 歳代	6	83.3	16.7	—
	20 歳代	99	57.6	41.4	1.0
	30 歳代	138	58.0	37.7	4.3
	40 歳代	185	39.5	58.9	1.6
	50 歳代	259	28.2	69.1	2.7
	60 歳以上	242	14.9	80.6	4.5
障害種類別	身体障害	556	29.3	67.1	3.6
	難病	122	17.2	80.3	2.5
	知的障害	62	87.1	12.9	—
	重度重複	1	100.0	—	—
	発達障害	62	66.1	33.9	—
	精神障害	66	56.1	40.9	3.0
	高次脳機能障害	19	47.4	47.4	5.3
	その他	62	9.7	85.5	4.8
身体障害種類別	視覚障害	77	37.7	55.8	6.5
	聴覚障害・平衡機能障害	92	50.0	47.8	2.2
	音声・言語・そしゃく機能障害	8	37.5	50.0	12.5
	肢体不自由	288	32.3	65.3	2.4
	内部障害	204	22.5	75.0	2.5

問 21-2 勤務場所はどこですか。(○は1つ)

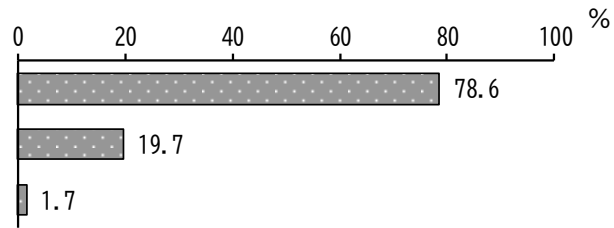
「自宅外(企業・店舗など)に通っている」の割合が78.6%、「在宅就労」の割合が19.7%となっています。

回答者数 = 963

自宅外(企業・店舗など)に通っている

在宅就労

無回答



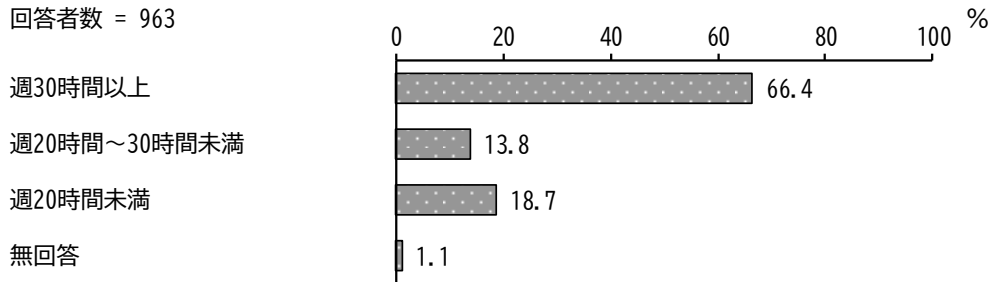
【年齢別・障害種類別・身体障害種類別】

単位：%

区分		回答者数 (件)	自宅外(企業・店舗 など)に通っている	在宅就労	無回答
全 体		963	78.6	19.7	1.7
年 齢 別	10 歳代	6	100.0	—	—
	20 歳代	99	88.9	11.1	—
	30 歳代	138	83.3	13.0	3.6
	40 歳代	185	80.0	18.9	1.1
	50 歳代	259	78.0	19.7	2.3
	60 歳以上	242	69.8	28.9	1.2
障 害 種 類 別	身体障害	556	77.7	20.1	2.2
	難病	122	66.4	32.0	1.6
	知的障害	62	95.2	3.2	1.6
	重度重複	1	100.0	—	—
	発達障害	62	90.3	9.7	—
	精神障害	66	83.3	16.7	—
	高次脳機能障害	19	78.9	21.1	—
	その他	62	74.2	24.2	1.6
身 体 障 害 種 類 別	視覚障害	77	83.1	15.6	1.3
	聴覚障害・平衡機能障害	92	84.8	12.0	3.3
	音声・言語・そしゃく機能障害	8	50.0	37.5	12.5
	肢体不自由	288	73.6	24.3	2.1
	内部障害	204	74.0	25.5	0.5

問 21-3 1 週間の勤務時間はどのくらいですか。(○は1つ)

「週 30 時間以上」の割合が 66.4%と最も高く、次いで「週 20 時間未満」の割合が 18.7%、「週 20 時間～30 時間未満」の割合が 13.8%となっています。



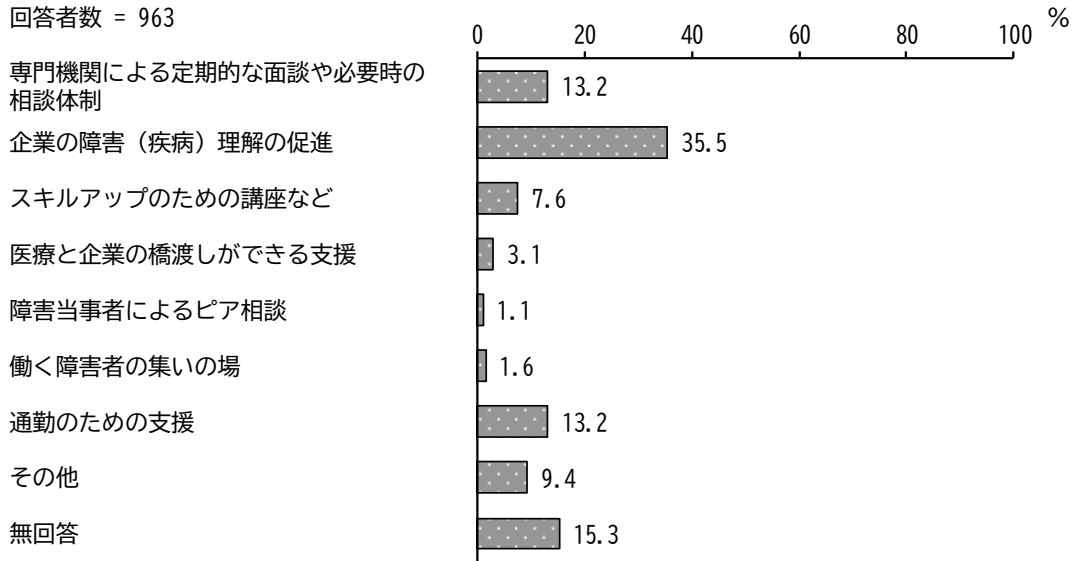
【年齢別・障害種類別・身体障害種類別】

単位：%

区分		回答者数 (件)	週 30 時間以上	未週 20 時間 未満 30 時間	週 20 時間未満	無回答
全 体		963	66.4	13.8	18.7	1.1
年齢別	10 歳代	6	66.7	33.3	—	—
	20 歳代	99	75.8	11.1	13.1	—
	30 歳代	138	76.8	13.8	6.5	2.9
	40 歳代	185	75.1	14.1	10.8	—
	50 歳代	259	71.4	10.0	17.4	1.2
	60 歳以上	242	43.0	18.2	37.2	1.7
障害種類別	身体障害	556	67.4	12.1	19.4	1.1
	難病	122	66.4	9.8	22.1	1.6
	知的障害	62	69.4	24.2	3.2	3.2
	重度重複	1	—	100.0	—	—
	発達障害	62	72.6	21.0	6.5	—
	精神障害	66	56.1	15.2	28.8	—
	高次脳機能障害	19	63.2	5.3	31.6	—
	その他	62	59.7	19.4	19.4	1.6
身体障害種類別	視覚障害	77	71.4	10.4	16.9	1.3
	聴覚障害・平衡機能障害	92	69.6	15.2	14.1	1.1
	音声・言語・そしゃく機能障害	8	62.5	—	37.5	—
	肢体不自由	288	66.0	11.5	21.5	1.0
	内部障害	204	64.7	12.7	21.6	1.0

問 21-4 就労継続のために一番必要と思う支援はなんですか。(○は1つ)

「企業の障害（疾病）理解の促進」の割合が 35.5%と最も高く、次いで「専門機関による定期的な面談や必要時の相談体制」、
「通勤のための支援」の割合が 13.2%となっています。



【年齢別・障害種類別・身体障害種類別】

単位：%

区分		回答者数 (件)	専門機関による定期的な 面談や必要時の相談体制	企業の障害（疾病）理解の 促進	スキルアップのための講座 など	医療と企業の橋渡しが できる支援	障害当事者によるピア相談	働く障害者の集いの場	通勤のための支援	その他	無回答
全 体		963	13.2	35.5	7.6	3.1	1.1	1.6	13.2	9.4	15.3
年 齢 別	10 歳代	6	—	33.3	33.3	—	—	—	16.7	—	16.7
	20 歳代	99	25.3	40.4	6.1	5.1	2.0	3.0	6.1	3.0	9.1
	30 歳代	138	23.2	36.2	9.4	0.7	1.4	2.2	7.2	8.7	10.9
	40 歳代	185	11.4	41.1	9.2	1.6	0.5	1.6	14.6	7.0	13.0
	50 歳代	259	7.7	40.9	5.0	3.1	1.5	0.8	17.8	8.9	14.3
	60 歳以上	242	9.9	24.0	6.2	3.7	0.4	1.2	14.5	15.3	24.8
障 害 種 類 別	身体障害	556	7.4	36.3	8.5	1.3	0.7	1.4	18.5	9.4	16.5
	難病	122	11.5	40.2	7.4	6.6	0.8	0.8	9.0	10.7	13.1
	知的障害	62	38.7	30.6	11.3	1.6	1.6	3.2	3.2	1.6	8.1
	重度重複	1	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—
	発達障害	62	35.5	29.0	6.5	6.5	3.2	1.6	1.6	3.2	12.9
	精神障害	66	22.7	36.4	3.0	7.6	4.5	3.0	6.1	9.1	7.6
	高次脳機能障害	19	5.3	52.6	5.3	—	—	—	15.8	5.3	15.8
	その他	62	11.3	29.0	4.8	6.5	—	1.6	3.2	19.4	24.2
身 体 障 害 種 類 別	視覚障害	77	11.7	40.3	10.4	1.3	1.3	2.6	13.0	6.5	13.0
	聴覚障害・平衡機能障害	92	10.9	44.6	9.8	3.3	1.1	—	4.3	6.5	19.6
	音声・言語・そしゃく機能障害	8	25.0	37.5	—	25.0	—	—	12.5	—	—
	肢体不自由	288	5.2	29.5	9.7	2.8	1.0	1.7	25.0	10.1	14.9
	内部障害	204	8.3	42.2	7.4	1.5	—	1.0	14.2	7.8	17.6

問 22 (問 20 で「2. していない」に○をつけた方)

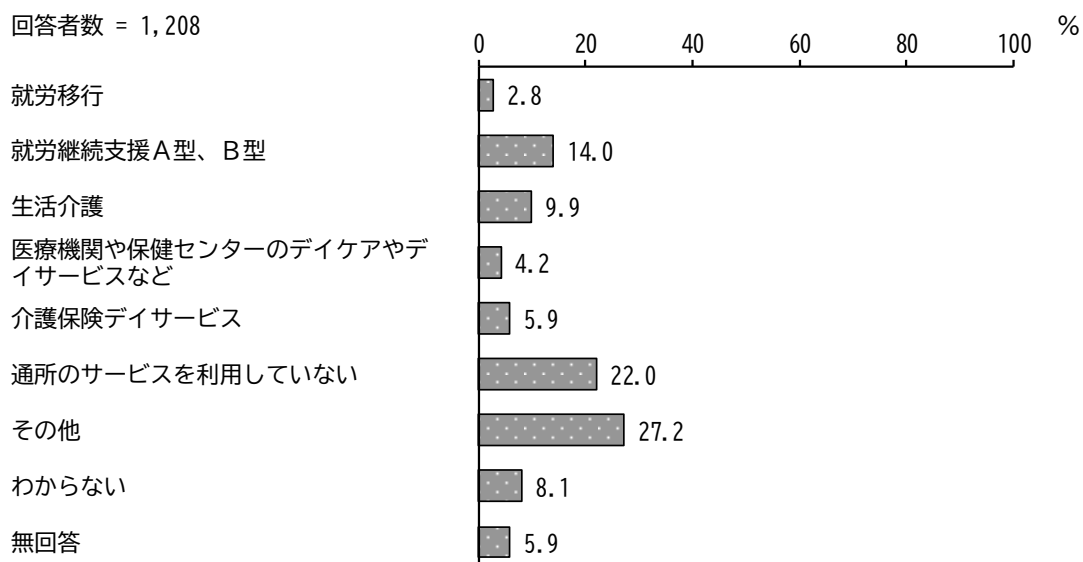
あなたの日中の過ごし方はどれですか。複数ある場合は、より多く活動している場所を選んでください。(○は1つ)

「通所のサービスを利用していない」の割合が 22.0%と最も高く、次いで「就労継続支援 A 型、B 型」の割合が 14.0%となっています。

年齢別にみると、40 歳代で「就労継続支援 A 型、B 型」の割合が、30 歳代で「就労継続支援 A 型、B 型」の割合が、20 歳代で「就労継続支援 A 型、B 型」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、知的障害で「就労継続支援 A 型、B 型」の割合が、精神障害で「就労継続支援 A 型、B 型」の割合が、発達障害で「就労継続支援 A 型、B 型」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、内部障害で「通所のサービスを利用していない」の割合が、聴覚障害・平衡機能障害で「通所のサービスを利用していない」の割合が、視覚障害で「通所のサービスを利用していない」の割合が高くなっています。



【年齢別・障害種類別・身体障害種類別】

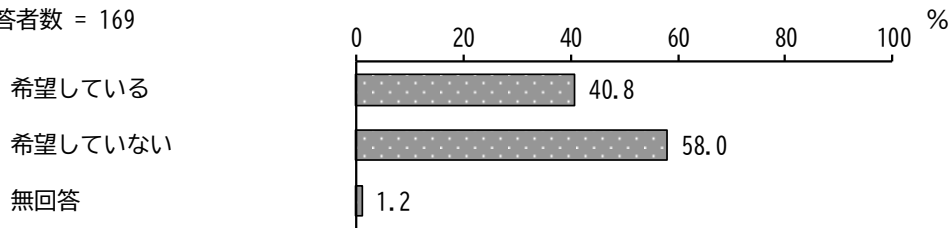
単位：％

区分		回答者数 (件)	就労移行	就労継続支援A型、 B型	生活介護	医療機関や保健センターのデ イケアやデイサービスなど	介護保険デイサービス	通所のサービスを利用してい ない	その他	わからない	無回答
全 体		1208	2.8	14.0	9.9	4.2	5.9	22.0	27.2	8.1	5.9
年齢別	10 歳代	13	—	15.4	7.7	—	—	7.7	53.8	15.4	—
	20 歳代	119	10.9	20.2	28.6	1.7	—	14.3	17.6	5.9	0.8
	30 歳代	97	8.2	23.7	25.8	1.0	2.1	14.4	17.5	6.2	1.0
	40 歳代	132	1.5	27.3	11.4	3.0	1.5	21.2	18.9	11.4	3.8
	50 歳代	219	3.2	12.3	6.4	7.8	1.8	20.1	32.9	12.3	3.2
	60 歳以上	597	0.5	8.7	4.5	4.5	10.4	26.1	29.6	6.2	9.4
障害種類別	身体障害	464	1.7	6.3	4.3	2.2	7.3	30.4	33.0	8.0	6.9
	難病	167	2.4	4.8	5.4	8.4	9.6	19.8	34.7	8.4	6.6
	知的障害	120	4.2	38.3	38.3	—	0.8	4.2	6.7	5.8	1.7
	重度重複	39	—	12.8	69.2	—	5.1	2.6	7.7	—	2.6
	発達障害	43	20.9	23.3	4.7	2.3	—	14.0	18.6	11.6	4.7
	精神障害	194	2.6	26.8	1.0	7.2	1.0	24.7	25.3	9.3	2.1
	高次脳機能障害	75	1.3	16.0	12.0	9.3	13.3	10.7	22.7	6.7	8.0
	その他	81	2.5	6.2	2.5	6.2	6.2	18.5	38.3	11.1	8.6
身体障害種類別	視覚障害	89	—	7.9	10.1	2.2	7.9	29.2	30.3	5.6	6.7
	聴覚障害・平衡機能障害	71	—	14.1	11.3	2.8	—	29.6	36.6	2.8	2.8
	音声・言語・そしゃく機能障害	54	—	7.4	16.7	7.4	16.7	27.8	14.8	3.7	5.6
	肢体不自由	393	1.8	8.1	15.3	4.1	10.4	19.6	27.0	6.6	7.1
	内部障害	186	2.7	7.5	4.3	3.8	4.3	31.2	29.0	11.8	5.4

問 23-1 将来的に一般就労を希望していますか。(○は1つ)

「希望している」の割合が40.8%、「希望していない」の割合が58.0%となっています。

回答者数 = 169



【障害種別別・身体障害種別別】

単位：%

区分		回答者数 (件)	希望している	希望していない	無回答
全 体		169	40.8	58.0	1.2
年 齢 別	10 歳代	2	50.0	50.0	—
	20 歳代	24	50.0	50.0	—
	30 歳代	23	47.8	52.2	—
	40 歳代	36	47.2	52.8	—
	50 歳代	27	37.0	59.3	3.7
	60 歳以上	52	30.8	67.3	1.9
障 害 種 別 別	身体障害	29	48.3	51.7	—
	難病	8	37.5	62.5	—
	知的障害	46	23.9	73.9	2.2
	重度重複	5	20.0	80.0	—
	発達障害	10	60.0	40.0	—
	精神障害	52	53.8	44.2	1.9
	高次脳機能障害	12	25.0	75.0	—
	その他	5	40.0	60.0	—
身 体 障 害 種 別 別	視覚障害	7	71.4	28.6	—
	聴覚障害・平衡機能障害	10	40.0	60.0	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	4	25.0	75.0	—
	肢体不自由	32	28.1	71.9	—
	内部障害	14	28.6	71.4	—

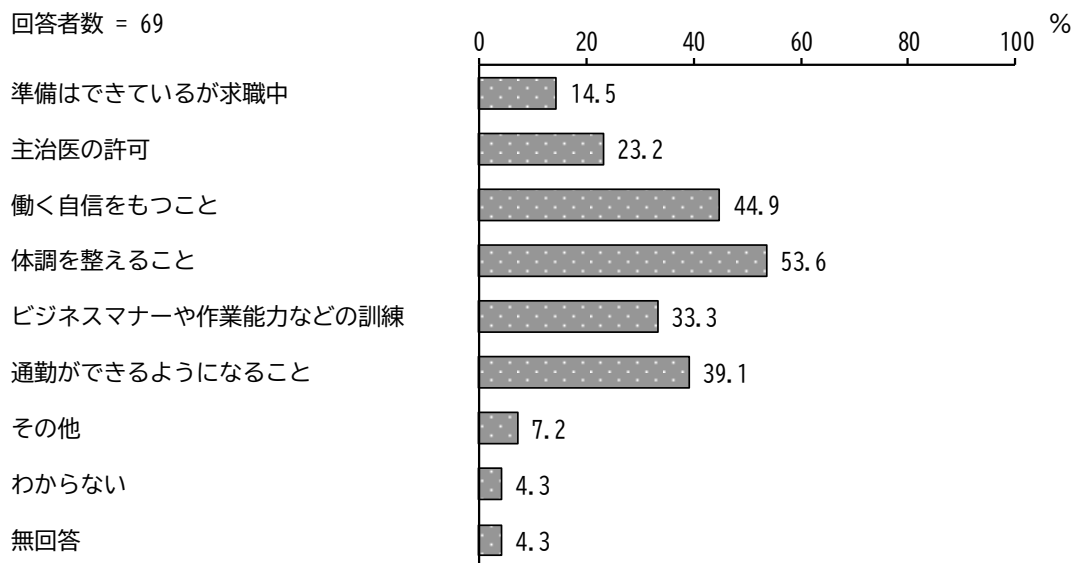
問 23-2 (問 23-1 で「1. 希望している」に○をつけた方) 現在、あなたが就労するには何が重要だと思いますか。(○はいくつでも)

「体調を整えること」の割合が 53.6%と最も高く、次いで「働く自信をもつこと」の割合が 44.9%、「通勤ができるようになること」の割合が 39.1%となっています。

年齢別にみると、20 歳代で「ビジネスマナーや作業能力などの訓練」の割合が、30 歳代で「主治医の許可」「働く自信をもつこと」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、知的障害で「働く自信をもつこと」の割合が、身体障害で「準備はできているが求職中」の割合が、精神障害で「体調を整えること」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	求職中 準備はできているが	主治医の許可	働く自信をもつこと	体調を整えること	ビジネスマナーや作業能力などの訓練	通勤ができるようになること	その他	わからない	無回答
全体	69	14.5	23.2	44.9	53.6	33.3	39.1	7.2	4.3	4.3
10 歳代	1	—	—	—	100.0	—	100.0	—	—	—
20 歳代	12	8.3	16.7	58.3	66.7	58.3	41.7	16.7	—	—
30 歳代	11	27.3	45.5	63.6	63.6	45.5	36.4	—	—	9.1
40 歳代	17	11.8	23.5	58.8	52.9	41.2	35.3	11.8	—	—
50 歳代	10	10.0	40.0	30.0	30.0	10.0	30.0	—	20.0	—
60 歳以上	16	18.8	6.3	25.0	50.0	18.8	43.8	—	6.3	12.5

【障害種別・身体障害種別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	求職中 準備はできているが	主治医の許可	働く自信をもつこと	体調を整えること	ビジネスマナーや作 業能力などの訓練	通勤ができるようにな ること	その他	わからない	無回答	
全 体	69	14.5	23.2	44.9	53.6	33.3	39.1	7.2	4.3	4.3	
障害種別	身体障害	14	35.7	7.1	21.4	35.7	14.3	42.9	-	-	14.3
	難病	3	-	66.7	-	33.3	-	-	-	-	-
	知的障害	11	9.1	27.3	72.7	54.5	36.4	54.5	-	-	9.1
	重度重複	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	発達障害	6	16.7	-	66.7	50.0	50.0	50.0	-	-	-
	精神障害	28	3.6	32.1	50.0	71.4	42.9	35.7	17.9	3.6	-
	高次脳機能障害	3	-	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	-	33.3	-
	その他	2	50.0	-	50.0	50.0	50.0	50.0	-	-	-
身体障害種別	視覚障害	5	60.0	-	40.0	20.0	20.0	40.0	-	-	-
	聴覚障害・平衡機能障害	4	50.0	-	25.0	50.0	25.0	25.0	-	-	25.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-
	肢体不自由	9	22.2	22.2	22.2	33.3	33.3	44.4	11.1	11.1	-
	内部障害	4	-	-	25.0	75.0	-	75.0	-	-	25.0

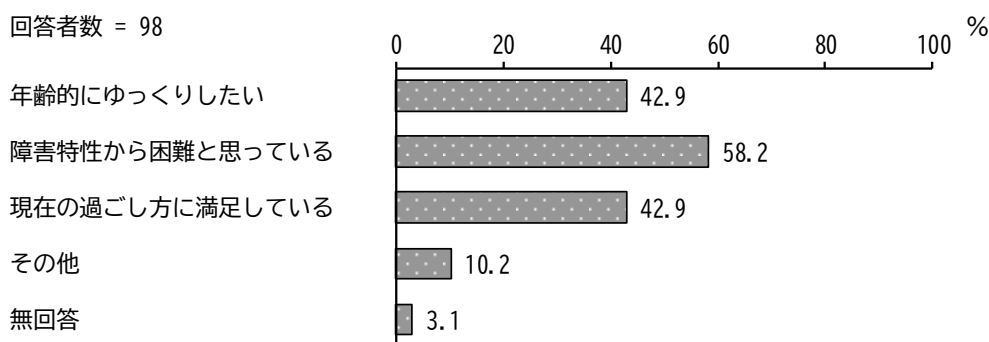
問 23-3 希望しない理由はなんですか。(〇はいくつでも)

「障害特性から困難と思っている」の割合が 58.2%と最も高く、次いで「年齢的にゆっくりしたい」、「現在の過ごし方に満足している」の割合が 42.9%となっています。

年齢別にみると、50 歳代で「障害特性から困難と思っている」「年齢的にゆっくりしたい」の割合が、60 歳以上で「年齢的にゆっくりしたい」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、身体障害で「年齢的にゆっくりしたい」の割合が、精神障害で「年齢的にゆっくりしたい」の割合が、知的障害で「現在の過ごし方に満足している」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、肢体不自由で「年齢的にゆっくりしたい」の割合が、内部障害で「年齢的にゆっくりしたい」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数(件)	年齢的にゆっくりしたい	障害特性から困難と思っている	現在の過ごし方に満足している	その他	無回答
全体	98	42.9	58.2	42.9	10.2	3.1
10 歳代	1	—	100.0	—	—	—
20 歳代	12	—	75.0	50.0	8.3	—
30 歳代	12	16.7	75.0	58.3	—	—
40 歳代	19	31.6	47.4	52.6	10.5	—
50 歳代	16	62.5	87.5	25.0	25.0	—
60 歳以上	35	65.7	40.0	40.0	5.7	5.7

【障害種類別・身体障害種類別】

単位：%

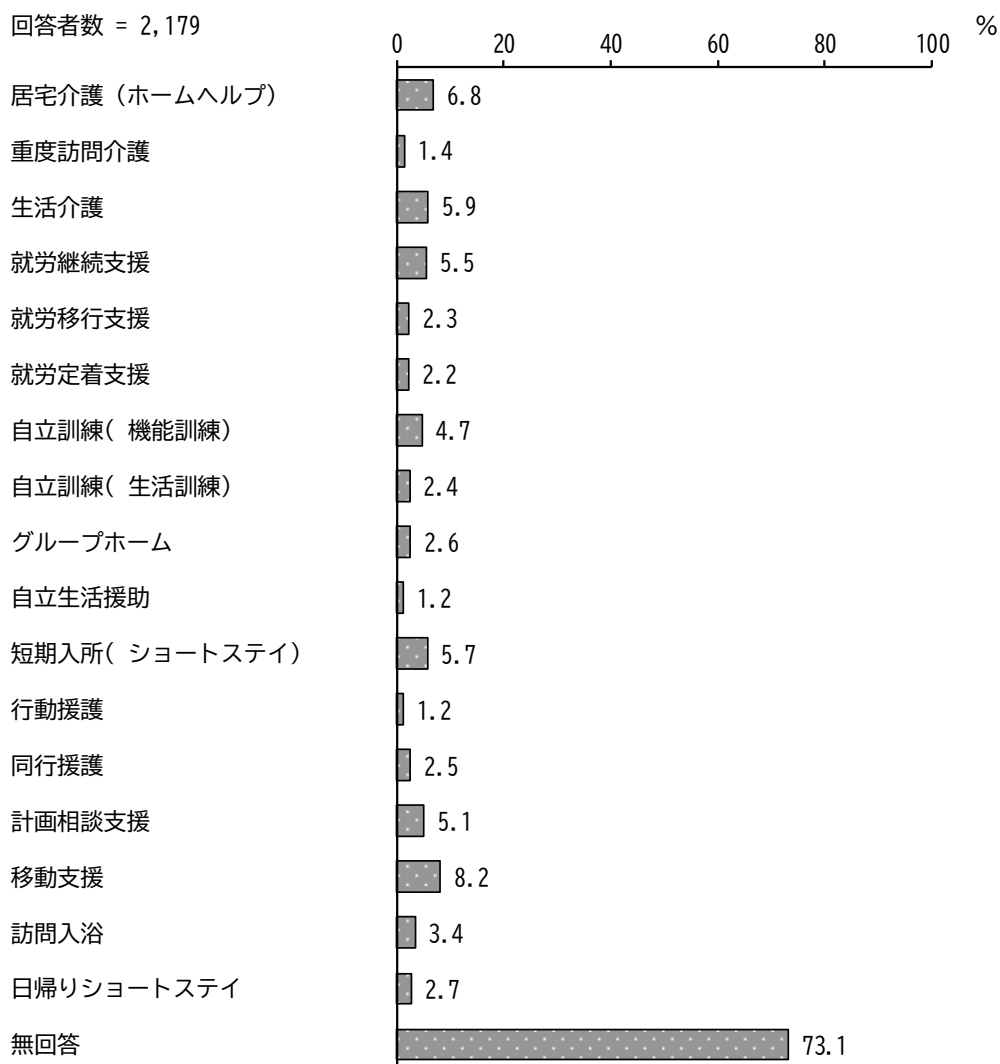
区分		回答者数 (件)	年齢的に ゆっくり したい	障害特性から 困難 と 思 っ て い る	現在の過 ごし方に 満足して いる	その他	無回答
全 体		98	42.9	58.2	42.9	10.2	3.1
障害種類別	身体障害	15	80.0	33.3	40.0	6.7	—
	難病	5	60.0	40.0	60.0	—	—
	知的障害	34	14.7	58.8	55.9	2.9	2.9
	重度重複	4	—	100.0	25.0	—	—
	発達障害	4	75.0	75.0	50.0	25.0	—
	精神障害	23	65.2	65.2	34.8	30.4	4.3
	高次脳機能障害	9	11.1	77.8	11.1	—	—
	その他	3	66.7	33.3	66.7	—	33.3
身体障害種類別	視覚障害	2	—	—	50.0	—	50.0
	聴覚障害・平衡機能障害	6	33.3	33.3	33.3	16.7	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	3	—	66.7	33.3	—	—
	肢体不自由	23	56.5	56.5	30.4	4.3	4.3
	内部障害	10	50.0	50.0	40.0	—	—

(5) 福祉サービスなどについて

問 24 (現在、次のページの①～⑰の福祉のサービスを利用している方)

A：現在利用しているサービスに○をつけてください。

「移動支援」の割合が8.2%と最も高くなっています。



【年齢別・障害種類別・身体障害種類別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分		回答者数 (件)	居宅介護 (ホームヘルプ)	重度訪問介護	生活介護	就労継続支援	就労移行支援	就労定着支援	自立訓練 (機能訓練)	自立訓練 (生活訓練)	グループホーム
全 体		2179	6.8	1.4	5.9	5.5	2.3	2.2	4.7	2.4	2.6
年齢別	10歳代	19	5.3	—	5.3	10.5	—	5.3	—	—	—
	20歳代	218	10.6	1.8	14.7	12.4	9.2	6.4	1.8	2.3	2.8
	30歳代	236	5.1	0.4	11.0	9.7	3.4	5.9	3.0	1.3	5.1
	40歳代	317	3.5	1.3	6.6	8.8	3.2	1.6	2.8	2.2	3.8
	50歳代	479	7.9	2.7	4.8	4.6	1.7	1.7	4.6	3.1	4.0
	60歳以上	845	6.9	0.8	3.0	1.7	0.5	0.4	6.6	2.6	0.7
障害種類別	身体障害	1022	5.0	0.5	1.5	1.1	0.6	0.5	3.3	1.6	0.5
	難病	291	8.6	2.4	2.4	1.4	0.7	0.3	7.9	2.4	0.3
	知的障害	185	13.5	2.2	26.5	23.2	2.7	5.4	1.6	2.2	16.8
	重度重複	40	37.5	12.5	72.5	10.0	—	—	20.0	5.0	15.0
	発達障害	105	—	—	1.9	11.4	14.3	11.4	—	—	1.9
	精神障害	260	4.6	1.2	5.0	13.5	6.5	5.8	2.3	3.8	2.3
	高次脳機能障害	94	12.8	2.1	10.6	8.5	3.2	1.1	18.1	8.5	2.1
	その他	144	2.8	2.8	1.4	0.7	1.4	0.7	3.5	2.8	2.1
身体障害種類別	視覚障害	167	11.4	1.8	6.6	4.8	0.6	0.6	4.2	2.4	2.4
	聴覚障害・平衡機能障害	166	3.0	0.6	3.0	1.8	—	0.6	2.4	0.6	0.6
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	12.7	4.8	12.7	3.2	1.6	1.6	12.7	7.9	1.6
	肢体不自由	682	10.7	1.9	9.4	2.1	0.9	0.3	8.2	4.0	2.1
	内部障害	390	3.1	0.8	2.6	2.3	1.5	1.0	2.6	1.5	0.8

次のページへ進む

単位：％

区分		自立生活援助	短期入所(ショートステイ)	行動援護	同行援護	計画相談支援	移動支援	訪問入浴	デイ 日帰り ショート トス	無回答
全 体		1.2	5.7	1.2	2.5	5.1	8.2	3.4	2.7	73.1
年齢別	10歳代	—	10.5	—	—	10.5	21.1	—	—	63.2
	20歳代	1.8	22.0	1.8	0.9	12.4	20.6	5.0	7.8	50.0
	30歳代	0.4	10.2	0.8	2.5	8.1	14.4	2.5	1.7	61.0
	40歳代	1.9	4.4	1.3	3.8	7.6	8.5	1.9	2.2	73.2
	50歳代	2.1	2.5	1.9	3.5	4.6	7.5	3.8	2.3	78.9
	60歳以上	0.7	2.7	0.8	2.0	1.9	3.3	3.8	2.4	79.2
障害種類別	身体障害	1.0	1.7	0.5	3.1	2.0	3.0	2.0	1.2	85.7
	難病	0.3	1.4	1.0	2.1	1.0	3.8	4.1	0.3	80.1
	知的障害	2.7	33.5	5.9	4.9	22.2	46.5	5.4	9.7	25.4
	重度重複	—	50.0	—	—	37.5	62.5	15.0	15.0	7.5
	発達障害	1.0	2.9	—	—	4.8	4.8	1.0	1.0	56.2
	精神障害	2.7	1.9	1.2	1.5	6.2	1.2	1.5	1.5	66.5
	高次脳機能障害	1.1	7.4	2.1	2.1	8.5	12.8	14.9	13.8	45.7
	その他	0.7	2.8	0.7	0.7	1.4	2.1	3.5	2.1	90.3
身体障害種類別	視覚障害	0.6	6.6	1.2	18.6	6.6	11.4	1.8	1.8	64.1
	聴覚障害・平衡機能障害	0.6	1.8	—	1.2	3.0	6.0	1.8	—	88.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	—	14.3	—	—	7.9	14.3	15.9	9.5	46.0
	肢体不自由	1.3	7.0	0.6	1.2	5.9	9.8	6.9	3.5	70.8
	内部障害	1.3	2.8	1.0	1.3	2.3	4.6	2.3	2.1	88.5

B：Aで○をつけたサービスの利用回数は十分ですか。(サービスごとに○は1つ)

『⑤就労移行支援』『⑨グループホーム』で「多い」の割合が、『⑦自立訓練(機能訓練)』で「ふつう」の割合が、『⑪短期入所(ショートステイ)』で「少ない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	多い	ふつう	少ない	無回答
①居宅介護(ホームヘルプ)	148	14.9	60.1	20.3	4.7
②重度訪問介護	31	16.1	35.5	32.3	16.1
③生活介護	129	20.9	60.5	12.4	6.2
④就労継続支援	119	18.5	49.6	26.9	5.0
⑤就労移行支援	51	25.5	41.2	25.5	7.8
⑥就労定着支援	47	8.5	36.2	44.7	10.6
⑦自立訓練(機能訓練)	102	3.9	67.6	23.5	4.9
⑧自立訓練(生活訓練)	52	5.8	51.9	32.7	9.6
⑨グループホーム	57	26.3	56.1	10.5	7.0
⑩自立生活援助	27	3.7	55.6	37.0	3.7
⑪短期入所(ショートステイ)	125	2.4	34.4	53.6	9.6
⑫行動援護	26	3.8	42.3	42.3	11.5
⑬同行援護	55	3.6	56.4	34.5	5.5
⑭計画相談支援	112	2.7	62.5	25.9	8.9
⑮移動支援	179	10.6	52.5	29.1	7.8
⑯訪問入浴	75	5.3	53.3	29.3	12.0
⑰日帰りショートステイ	59	3.4	49.2	40.7	6.8

①居宅介護（ホームヘルプ）

障害種類別にみると、高次脳機能障害で「多い」の割合が、知的障害で「多い」の割合が、身体障害で「ふつう」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、視覚障害で「ふつう」「少ない」の割合が、内部障害で「少ない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分		回答者数 (件)	多い	ふつう	少ない	無回答
全 体		148	14.9	60.1	20.3	4.7
障害種類別	身体障害	51	7.8	68.6	19.6	3.9
	難病	25	20.0	52.0	24.0	4.0
	知的障害	25	24.0	44.0	28.0	4.0
	重度重複	15	20.0	66.7	13.3	—
	発達障害	—	—	—	—	—
	精神障害	12	—	66.7	25.0	8.3
	高次脳機能障害	12	25.0	66.7	8.3	—
	その他	4	25.0	25.0	25.0	25.0
身体障害種類	視覚障害	19	—	73.7	26.3	—
	聴覚障害・平衡機能障害	5	20.0	40.0	40.0	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	8	25.0	50.0	25.0	—
	肢体不自由	73	20.5	60.3	16.4	2.7
	内部障害	12	—	58.3	33.3	8.3

②重度訪問介護

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、肢体不自由で「ふつう」の割合が高くなっています。

単位：％

区分		回答者数 (件)	多い	ふつう	少ない	無回答
全 体		31	16.1	35.5	32.3	16.1
障害種類別	身体障害	5	—	20.0	80.0	—
	難病	7	28.6	57.1	14.3	—
	知的障害	4	25.0	25.0	25.0	25.0
	重度重複	5	—	80.0	—	20.0
	発達障害	—	—	—	—	—
	精神障害	3	—	—	66.7	33.3
	高次脳機能障害	2	—	50.0	—	50.0
	その他	4	50.0	—	25.0	25.0
身体障害種類	視覚障害	3	—	100.0	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	1	—	100.0	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	3	33.3	66.7	—	—
	肢体不自由	13	7.7	69.2	15.4	7.7
	内部障害	3	—	—	100.0	—

③生活介護

障害種類別にみると、重度重複で「ふつう」の割合が、知的障害で「多い」の割合が、精神障害で「少ない」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、内部障害で「少ない」の割合が、視覚障害で「ふつう」の割合が、肢体不自由で「ふつう」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	多い	ふつう	少ない	無回答	
全 体	129	20.9	60.5	12.4	6.2	
障害種類別	身体障害	15	13.3	60.0	20.0	6.7
	難病	7	—	57.1	42.9	—
	知的障害	49	38.8	51.0	8.2	2.0
	重度重複	29	10.3	86.2	—	3.4
	発達障害	2	50.0	—	50.0	—
	精神障害	13	—	61.5	23.1	15.4
	高次脳機能障害	10	20.0	50.0	10.0	20.0
	その他	2	—	—	50.0	50.0
身体障害種類	視覚障害	11	18.2	81.8	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	5	20.0	80.0	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	8	—	87.5	12.5	—
	肢体不自由	64	15.6	70.3	6.3	7.8
	内部障害	10	—	60.0	40.0	—

④就労継続支援

障害種類別にみると、身体障害で「少ない」の割合が、発達障害で「ふつう」の割合が、精神障害で「少ない」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	多い	ふつう	少ない	無回答	
全 体	119	18.5	49.6	26.9	5.0	
障害種類別	身体障害	11	9.1	36.4	45.5	9.1
	難病	4	—	25.0	50.0	25.0
	知的障害	43	30.2	60.5	9.3	—
	重度重複	4	—	75.0	—	25.0
	発達障害	12	16.7	66.7	16.7	—
	精神障害	35	14.3	40.0	40.0	5.7
	高次脳機能障害	8	12.5	37.5	37.5	12.5
	その他	1	—	—	100.0	—
身体障害種類	視覚障害	8	12.5	62.5	—	25.0
	聴覚障害・平衡機能障害	3	—	100.0	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	2	—	100.0	—	—
	肢体不自由	14	7.1	50.0	21.4	21.4
	内部障害	9	—	33.3	66.7	—

⑤就労移行支援

障害種類別にみると、発達障害で「多い」の割合が、精神障害で「ふつう」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分		回答者数 (件)	多い	ふつう	少ない	無回答
全体		51	25.5	41.2	25.5	7.8
障害種類別	身体障害	6	16.7	33.3	50.0	—
	難病	2	—	50.0	50.0	—
	知的障害	5	20.0	60.0	20.0	—
	重度重複	—	—	—	—	—
	発達障害	15	46.7	40.0	6.7	6.7
	精神障害	17	23.5	47.1	23.5	5.9
	高次脳機能障害	3	—	33.3	33.3	33.3
	その他	2	—	—	50.0	50.0
身体障害種類別	視覚障害	1	—	—	—	100.0
	聴覚障害・平衡機能障害	—	—	—	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	1	—	100.0	—	—
	肢体不自由	6	16.7	33.3	33.3	16.7
	内部障害	6	—	16.7	83.3	—

⑥就労定着支援

障害種類別にみると、精神障害で「ふつう」の割合が、発達障害で「少ない」の割合が、知的障害で「ふつう」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分		回答者数 (件)	多い	ふつう	少ない	無回答
全体		47	8.5	36.2	44.7	10.6
障害種類別	身体障害	5	—	—	80.0	20.0
	難病	1	—	—	100.0	—
	知的障害	10	10.0	50.0	30.0	10.0
	重度重複	—	—	—	—	—
	発達障害	12	8.3	16.7	66.7	8.3
	精神障害	15	13.3	60.0	20.0	6.7
	高次脳機能障害	1	—	—	—	100.0
	その他	1	—	—	100.0	—
身体障害種類別	視覚障害	1	—	—	—	100.0
	聴覚障害・平衡機能障害	1	—	100.0	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	1	—	—	—	100.0
	肢体不自由	2	—	—	50.0	50.0
	内部障害	4	—	—	100.0	—

⑦自立訓練(機能訓練)

障害種類別にみると、高次脳機能障害で「ふつう」の割合が、身体障害で「少ない」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、内部障害で「少ない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	多い	ふつう	少ない	無回答	
全体	102	3.9	67.6	23.5	4.9	
障害種類別	身体障害	34	2.9	61.8	32.4	2.9
	難病	23	4.3	65.2	26.1	4.3
	知的障害	3	33.3	33.3	33.3	—
	重度重複	8	—	87.5	12.5	—
	発達障害	—	—	—	—	—
	精神障害	6	—	66.7	16.7	16.7
	高次脳機能障害	17	5.9	82.4	5.9	5.9
	その他	5	—	40.0	40.0	20.0
身体障害種類別	視覚障害	7	—	71.4	28.6	—
	聴覚障害・平衡機能障害	4	—	75.0	25.0	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	8	12.5	75.0	12.5	—
	肢体不自由	56	1.8	69.6	25.0	3.6
	内部障害	10	10.0	40.0	50.0	—

⑧自立訓練(生活訓練)

障害種類別にみると、身体障害で「少ない」の割合が、精神障害で「少ない」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、肢体不自由で「ふつう」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	多い	ふつう	少ない	無回答	
全体	52	5.8	51.9	32.7	9.6	
障害種類別	身体障害	16	—	50.0	43.8	6.3
	難病	7	—	57.1	28.6	14.3
	知的障害	4	25.0	25.0	50.0	—
	重度重複	2	50.0	50.0	—	—
	発達障害	—	—	—	—	—
	精神障害	10	10.0	40.0	40.0	10.0
	高次脳機能障害	8	—	87.5	—	12.5
	その他	4	—	25.0	50.0	25.0
身体障害種類別	視覚障害	4	—	50.0	50.0	—
	聴覚障害・平衡機能障害	1	—	100.0	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	5	—	100.0	—	—
	肢体不自由	27	3.7	63.0	25.9	7.4
	内部障害	6	—	—	100.0	—

⑨グループホーム

障害種類別にみると、知的障害で「ふつう」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、肢体不自由で「ふつう」の割合が高くなっています。

単位：％

区分		回答者数 (件)	多い	ふつう	少ない	無回答
全 体		57	26.3	56.1	10.5	7.0
障害種類別	身体障害	5	20.0	40.0	40.0	—
	難病	1	—	100.0	—	—
	知的障害	31	22.6	67.7	6.5	3.2
	重度重複	6	16.7	66.7	—	16.7
	発達障害	2	100.0	—	—	—
	精神障害	6	50.0	16.7	16.7	16.7
	高次脳機能障害	2	—	100.0	—	—
	その他	3	33.3	—	33.3	33.3
身体障害種類	視覚障害	4	—	75.0	—	25.0
	聴覚障害・平衡機能障害	1	—	100.0	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	1	—	100.0	—	—
	肢体不自由	14	21.4	71.4	—	7.1
	内部障害	3	—	—	100.0	—

⑩自立生活援助

障害種類別にみると、身体障害で「ふつう」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分		回答者数 (件)	多い	ふつう	少ない	無回答
全 体		27	3.7	55.6	37.0	3.7
障害種類別	身体障害	10	—	70.0	30.0	—
	難病	1	—	100.0	—	—
	知的障害	5	20.0	40.0	40.0	—
	重度重複	—	—	—	—	—
	発達障害	1	—	100.0	—	—
	精神障害	7	—	42.9	42.9	14.3
	高次脳機能障害	1	—	—	100.0	—
	その他	1	—	—	100.0	—
身体障害種類	視覚障害	1	—	—	100.0	—
	聴覚障害・平衡機能障害	1	—	—	100.0	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	—	—	—	—	—
	肢体不自由	9	—	77.8	22.2	—
	内部障害	5	—	20.0	80.0	—

⑪短期入所(ショートステイ)

障害種類別にみると、重度重複で「少ない」の割合が、身体障害で「ふつう」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、視覚障害で「少ない」の割合が、肢体不自由で「少ない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	多い	ふつう	少ない	無回答	
全 体	125	2.4	34.4	53.6	9.6	
障害種類別	身体障害	17	－	41.2	47.1	11.8
	難病	4	－	25.0	75.0	－
	知的障害	62	1.6	35.5	51.6	11.3
	重度重複	20	－	20.0	75.0	5.0
	発達障害	3	－	33.3	33.3	33.3
	精神障害	5	－	40.0	40.0	20.0
	高次脳機能障害	7	14.3	42.9	42.9	－
	その他	4	25.0	50.0	25.0	－
身体障害種類	視覚障害	11	－	36.4	63.6	－
	聴覚障害・平衡機能障害	3	－	33.3	66.7	－
	音声・言語・そしゃく機能障害	9	－	55.6	44.4	－
	肢体不自由	48	－	27.1	62.5	10.4
	内部障害	11	－	27.3	54.5	18.2

⑫行動援護

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数(件)	多い	ふつう	少ない	無回答	
全 体	26	3.8	42.3	42.3	11.5	
障害種類別	身体障害	5	－	40.0	60.0	－
	難病	3	－	66.7	－	33.3
	知的障害	11	9.1	45.5	36.4	9.1
	重度重複	－	－	－	－	－
	発達障害	－	－	－	－	－
	精神障害	3	－	－	66.7	33.3
	高次脳機能障害	2	－	50.0	50.0	－
	その他	1	－	－	100.0	－
身体障害種類	視覚障害	2	－	－	100.0	－
	聴覚障害・平衡機能障害	－	－	－	－	－
	音声・言語・そしゃく機能障害	－	－	－	－	－
	肢体不自由	4	－	75.0	25.0	－
	内部障害	4	－	－	100.0	－

⑬同行援護

障害種類別にみると、大きな差はみられません。
 身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分		回答者数 (件)	多い	ふつう	少ない	無回答
全 体		55	3.6	56.4	34.5	5.5
障害種類別	身体障害	32	3.1	59.4	34.4	3.1
	難病	6	—	66.7	33.3	—
	知的障害	9	11.1	44.4	33.3	11.1
	重度重複	—	—	—	—	—
	発達障害	—	—	—	—	—
	精神障害	4	—	50.0	25.0	25.0
	高次脳機能障害	2	—	50.0	50.0	—
	その他	1	—	—	100.0	—
身体障害種類	視覚障害	31	3.2	61.3	32.3	3.2
	聴覚障害・平衡機能障害	2	50.0	50.0	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	—	—	—	—	—
	肢体不自由	8	—	75.0	25.0	—
	内部障害	5	—	40.0	60.0	—

⑭計画相談支援

障害種類別にみると、大きな差はみられません。
 身体障害種類別にみると、視覚障害で「ふつう」の割合が高くなっています。

単位：％

区分		回答者数 (件)	多い	ふつう	少ない	無回答
全 体		112	2.7	62.5	25.9	8.9
障害種類別	身体障害	20	5.0	65.0	30.0	—
	難病	3	33.3	33.3	33.3	—
	知的障害	41	—	65.9	24.4	9.8
	重度重複	15	—	66.7	20.0	13.3
	発達障害	5	—	60.0	40.0	—
	精神障害	16	6.3	50.0	25.0	18.8
	高次脳機能障害	8	—	75.0	12.5	12.5
	その他	2	—	50.0	50.0	—
身体障害種類	視覚障害	11	9.1	72.7	18.2	—
	聴覚障害・平衡機能障害	5	20.0	80.0	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	5	—	80.0	20.0	—
	肢体不自由	40	2.5	65.0	25.0	7.5
	内部障害	9	—	44.4	55.6	—

⑮移動支援

障害種類別にみると、難病で「少ない」「多い」の割合が、高次脳機能障害で「少ない」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、聴覚障害・平衡機能障害で「多い」の割合が、視覚障害で「多い」の割合が高くなっています。

単位：％

区分		回答者数 (件)	多い	ふつう	少ない	無回答
全 体		179	10.6	52.5	29.1	7.8
障害種類別	身体障害	31	6.5	51.6	32.3	9.7
	難病	11	18.2	36.4	45.5	—
	知的障害	86	11.6	57.0	24.4	7.0
	重度重複	25	12.0	52.0	32.0	4.0
	発達障害	5	20.0	40.0	40.0	—
	精神障害	3	—	33.3	—	66.7
	高次脳機能障害	12	8.3	33.3	41.7	16.7
	その他	3	—	66.7	33.3	—
身体障害種類	視覚障害	19	15.8	47.4	31.6	5.3
	聴覚障害・平衡機能障害	10	30.0	40.0	30.0	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	9	—	22.2	55.6	22.2
	肢体不自由	67	9.0	50.7	31.3	9.0
	内部障害	18	—	50.0	33.3	16.7

⑯訪問入浴

障害種類別にみると、難病で「ふつう」の割合が、高次脳機能障害で「ふつう」「少ない」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、音声・言語・そしゃく機能障害で「ふつう」の割合が高くなっています。

単位：％

区分		回答者数 (件)	多い	ふつう	少ない	無回答
全 体		75	5.3	53.3	29.3	12.0
障害種類別	身体障害	20	10.0	45.0	30.0	15.0
	難病	12	—	66.7	16.7	16.7
	知的障害	10	10.0	40.0	20.0	30.0
	重度重複	6	—	50.0	50.0	—
	発達障害	1	—	100.0	—	—
	精神障害	4	—	50.0	25.0	25.0
	高次脳機能障害	14	—	64.3	35.7	—
	その他	5	20.0	40.0	40.0	—
身体障害種類	視覚障害	3	—	66.7	33.3	—
	聴覚障害・平衡機能障害	3	—	66.7	33.3	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	10	—	80.0	20.0	—
	肢体不自由	47	6.4	55.3	27.7	10.6
	内部障害	9	—	44.4	44.4	11.1

⑰日帰りショートステイ

障害種類別にみると、知的障害で「少ない」の割合が、身体障害で「ふつう」の割合が、高次脳機能障害で「ふつう」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、肢体不自由で「ふつう」の割合が高くなっています。

単位：％

区分		回答者数 (件)	多い	ふつう	少ない	無回答
全 体		59	3.4	49.2	40.7	6.8
障害種類別	身体障害	12	－	66.7	25.0	8.3
	難病	1	－	100.0	－	－
	知的障害	18	－	33.3	61.1	5.6
	重度重複	6	－	33.3	66.7	－
	発達障害	1	－	－	100.0	－
	精神障害	4	－	25.0	50.0	25.0
	高次脳機能障害	13	15.4	61.5	15.4	7.7
	その他	3	－	66.7	33.3	－
身体障害種類	視覚障害	3	－	－	66.7	33.3
	聴覚障害・平衡機能障害	－	－	－	－	－
	音声・言語・そしゃく機能障害	6	16.7	66.7	16.7	－
	肢体不自由	24	4.2	62.5	25.0	8.3
	内部障害	8	－	37.5	62.5	－

C：Aで○をつけたサービス内容に満足していますか。(サービスごとに○は1つ)

『⑨グループホーム』で「満足」の割合が、『②重度訪問介護』『⑩自立生活援助』で「ふつう」の割合が、『⑪短期入所(ショートステイ)』で「やや不満」の割合が、『⑪短期入所(ショートステイ)』、『⑰日帰りショートステイ』で「不満」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答
①居宅介護(ホームヘルプ)	148	34.5	18.2	31.1	6.8	1.4	8.1
②重度訪問介護	31	22.6	12.9	41.9	3.2	6.5	12.9
③生活介護	129	31.8	22.5	27.9	7.0	2.3	8.5
④就労継続支援	119	36.1	17.6	27.7	9.2	4.2	5.0
⑤就労移行支援	51	23.5	27.5	29.4	9.8	3.9	5.9
⑥就労定着支援	47	19.1	23.4	31.9	4.3	4.3	17.0
⑦自立訓練(機能訓練)	102	34.3	19.6	28.4	6.9	2.0	8.8
⑧自立訓練(生活訓練)	52	23.1	21.2	30.8	7.7	1.9	15.4
⑨グループホーム	57	43.9	10.5	26.3	10.5	1.8	7.0
⑩自立生活援助	27	29.6	7.4	44.4	3.7	3.7	11.1
⑪短期入所(ショートステイ)	125	19.2	9.6	22.4	17.6	18.4	12.8
⑫行動援護	26	19.2	15.4	26.9	7.7	3.8	26.9
⑬同行援護	55	27.3	21.8	27.3	5.5	3.6	14.5
⑭計画相談支援	112	37.5	10.7	31.3	8.0	1.8	10.7
⑮移動支援	179	31.3	20.7	26.8	8.9	4.5	7.8
⑯訪問入浴	75	26.7	16.0	32.0	8.0	1.3	16.0
⑰日帰りショートステイ	59	13.6	20.3	20.3	10.2	18.6	16.9

①居宅介護（ホームヘルプ）

障害種類別にみると、重度重複で「満足」の割合が、精神障害で「ふつう」の割合が、高次脳機能障害で「ふつう」「やや満足」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、視覚障害で「満足」の割合が、肢体不自由で「やや満足」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答	
全 体	148	34.5	18.2	31.1	6.8	1.4	8.1	
障害種類別	身体障害	51	33.3	23.5	31.4	5.9	—	5.9
	難病	25	36.0	20.0	32.0	8.0	—	4.0
	知的障害	25	36.0	16.0	16.0	8.0	8.0	16.0
	重度重複	15	46.7	20.0	26.7	—	—	6.7
	発達障害	—	—	—	—	—	—	—
	精神障害	12	33.3	—	41.7	8.3	—	16.7
	高次脳機能障害	12	25.0	25.0	41.7	8.3	—	—
	その他	4	50.0	—	25.0	25.0	—	—
身体障害種類	視覚障害	19	47.4	15.8	26.3	5.3	—	5.3
	聴覚障害・平衡機能障害	5	60.0	20.0	—	—	—	20.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	8	37.5	—	50.0	12.5	—	—
	肢体不自由	73	35.6	26.0	30.1	2.7	—	5.5
	内部障害	12	25.0	16.7	33.3	16.7	—	8.3

②重度訪問介護

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、肢体不自由で「やや満足」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答	
全 体	31	22.6	12.9	41.9	3.2	6.5	12.9	
障害種類別	身体障害	5	—	—	80.0	—	—	20.0
	難病	7	28.6	14.3	28.6	14.3	14.3	—
	知的障害	4	—	50.0	25.0	—	25.0	—
	重度重複	5	40.0	—	60.0	—	—	—
	発達障害	—	—	—	—	—	—	—
	精神障害	3	—	—	33.3	—	—	66.7
	高次脳機能障害	2	50.0	50.0	—	—	—	—
	その他	4	50.0	—	25.0	—	—	25.0
身体障害種類	視覚障害	3	—	33.3	66.7	—	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	1	—	—	100.0	—	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	3	33.3	33.3	33.3	—	—	—
	肢体不自由	13	23.1	23.1	38.5	7.7	—	7.7
	内部障害	3	—	—	66.7	—	—	33.3

③生活介護

障害種類別にみると、精神障害で「ふつう」の割合が、身体障害で「満足」の割合が、知的障害で「満足」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、内部障害で「ふつう」「満足」の割合が、肢体不自由で「やや満足」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答	
全 体	129	31.8	22.5	27.9	7.0	2.3	8.5	
障害種類別	身体障害	15	53.3	6.7	20.0	6.7	—	13.3
	難病	7	28.6	42.9	14.3	14.3	—	—
	知的障害	49	46.9	20.4	22.4	4.1	2.0	4.1
	重度重複	29	24.1	34.5	20.7	13.8	—	6.9
	発達障害	2	—	—	100.0	—	—	—
	精神障害	13	—	15.4	61.5	—	7.7	15.4
	高次脳機能障害	10	10.0	20.0	40.0	10.0	10.0	10.0
	その他	2	—	—	—	—	—	100.0
身体障害種類	視覚障害	11	36.4	18.2	27.3	9.1	9.1	—
	聴覚障害・平衡機能障害	5	40.0	40.0	—	—	20.0	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	8	25.0	25.0	37.5	—	12.5	—
	肢体不自由	64	31.3	29.7	18.8	9.4	1.6	9.4
	内部障害	10	40.0	10.0	40.0	—	—	10.0

④就労継続支援

障害種類別にみると、身体障害で「ふつう」の割合が、発達障害で「ふつう」の割合が、知的障害で「満足」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、肢体不自由で「やや満足」「ふつう」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答	
全 体	119	36.1	17.6	27.7	9.2	4.2	5.0	
障害種類別	身体障害	11	36.4	—	45.5	18.2	—	—
	難病	4	—	50.0	—	25.0	—	25.0
	知的障害	43	46.5	18.6	20.9	9.3	4.7	—
	重度重複	4	25.0	25.0	25.0	—	25.0	—
	発達障害	12	33.3	16.7	41.7	8.3	—	—
	精神障害	35	37.1	20.0	20.0	8.6	5.7	8.6
	高次脳機能障害	8	12.5	12.5	62.5	—	—	12.5
	その他	1	—	—	—	—	—	100.0
身体障害種類	視覚障害	8	37.5	25.0	25.0	12.5	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	3	—	66.7	—	—	33.3	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	2	50.0	—	50.0	—	—	—
	肢体不自由	14	14.3	28.6	35.7	7.1	—	14.3
	内部障害	9	11.1	22.2	44.4	11.1	—	11.1

⑤就労移行支援

障害種類別にみると、発達障害で「ふつう」「満足」の割合が、精神障害で「やや満足」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答	
全 体	51	23.5	27.5	29.4	9.8	3.9	5.9	
障害種類別	身体障害	6	—	16.7	50.0	16.7	16.7	—
	難病	2	—	100.0	—	—	—	—
	知的障害	5	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	—
	重度重複	—	—	—	—	—	—	—
	発達障害	15	33.3	20.0	46.7	—	—	—
	精神障害	17	23.5	35.3	11.8	17.6	—	11.8
	高次脳機能障害	3	33.3	33.3	33.3	—	—	—
	その他	2	50.0	—	—	—	—	50.0
身体障害種類別	視覚障害	1	—	—	100.0	—	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	—	—	—	—	—	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	1	—	100.0	—	—	—	—
	肢体不自由	6	—	50.0	33.3	—	16.7	—
	内部障害	6	16.7	—	50.0	16.7	—	16.7

⑥就労定着支援

障害種類別にみると、精神障害で「満足」の割合が、発達障害で「やや満足」の割合が、知的障害で「ふつう」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答	
全 体	47	19.1	23.4	31.9	4.3	4.3	17.0	
障害種類別	身体障害	5	—	—	60.0	20.0	—	20.0
	難病	1	—	—	100.0	—	—	—
	知的障害	10	—	30.0	40.0	—	10.0	20.0
	重度重複	—	—	—	—	—	—	—
	発達障害	12	16.7	41.7	16.7	8.3	—	16.7
	精神障害	15	46.7	20.0	13.3	—	6.7	13.3
	高次脳機能障害	1	—	—	100.0	—	—	—
	その他	1	—	—	—	—	—	100.0
身体障害種類別	視覚障害	1	—	—	100.0	—	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	1	—	100.0	—	—	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	1	—	—	—	—	—	100.0
	肢体不自由	2	—	—	100.0	—	—	—
	内部障害	4	—	—	50.0	25.0	—	25.0

⑦自立訓練(機能訓練)

障害種類別にみると、高次脳機能障害で「ふつう」の割合が、難病で「満足」の割合が、身体障害で「ふつう」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、内部障害で「ふつう」「やや満足」の割合が、肢体不自由で「ふつう」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答	
全 体	102	34.3	19.6	28.4	6.9	2.0	8.8	
障害種類別	身体障害	34	29.4	23.5	35.3	2.9	2.9	5.9
	難病	23	47.8	26.1	13.0	4.3	—	8.7
	知的障害	3	—	—	—	33.3	33.3	33.3
	重度重複	8	37.5	37.5	25.0	—	—	—
	発達障害	—	—	—	—	—	—	—
	精神障害	6	16.7	—	16.7	33.3	—	33.3
	高次脳機能障害	17	35.3	5.9	47.1	5.9	—	5.9
	その他	5	60.0	—	—	20.0	—	20.0
身体障害種類	視覚障害	7	57.1	—	42.9	—	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	4	25.0	50.0	—	—	25.0	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	8	25.0	25.0	12.5	12.5	—	25.0
	肢体不自由	56	30.4	25.0	33.9	5.4	1.8	3.6
	内部障害	10	10.0	30.0	50.0	—	—	10.0

⑧自立訓練(生活訓練)

障害種類別にみると、身体障害で「ふつう」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答	
全 体	52	23.1	21.2	30.8	7.7	1.9	15.4	
障害種類別	身体障害	16	25.0	18.8	50.0	6.3	—	—
	難病	7	—	71.4	—	—	—	28.6
	知的障害	4	—	25.0	25.0	—	25.0	25.0
	重度重複	2	50.0	—	—	—	—	50.0
	発達障害	—	—	—	—	—	—	—
	精神障害	10	20.0	20.0	20.0	20.0	—	20.0
	高次脳機能障害	8	37.5	—	50.0	—	—	12.5
	その他	4	50.0	—	—	25.0	—	25.0
身体障害種類	視覚障害	4	25.0	—	75.0	—	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	1	—	100.0	—	—	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	5	20.0	40.0	20.0	—	—	20.0
	肢体不自由	27	25.9	25.9	33.3	3.7	—	11.1
	内部障害	6	—	16.7	66.7	—	—	16.7

⑨グループホーム

障害種類別にみると、知的障害で「やや不満」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、肢体不自由で「やや満足」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答	
全 体	57	43.9	10.5	26.3	10.5	1.8	7.0	
障害種類別	身体障害	5	40.0	—	60.0	—	—	
	難病	1	—	100.0	—	—	—	
	知的障害	31	45.2	9.7	25.8	16.1	—	3.2
	重度重複	6	33.3	16.7	16.7	16.7	16.7	—
	発達障害	2	50.0	—	50.0	—	—	—
	精神障害	6	66.7	—	—	—	—	33.3
	高次脳機能障害	2	—	50.0	50.0	—	—	—
	その他	3	66.7	—	—	—	—	33.3
身体障害種類	視覚障害	4	25.0	—	25.0	50.0	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	1	100.0	—	—	—	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	1	—	—	—	—	100.0	—
	肢体不自由	14	28.6	21.4	28.6	14.3	7.1	—
	内部障害	3	—	—	66.7	—	—	33.3

⑩自立生活援助

障害種類別にみると、身体障害で「ふつう」「満足」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答	
全 体	27	29.6	7.4	44.4	3.7	3.7	11.1	
障害種類別	身体障害	10	40.0	—	60.0	—	—	
	難病	1	—	100.0	—	—	—	
	知的障害	5	40.0	—	20.0	20.0	20.0	—
	重度重複	—	—	—	—	—	—	—
	発達障害	1	—	—	100.0	—	—	—
	精神障害	7	28.6	14.3	28.6	—	—	28.6
	高次脳機能障害	1	—	—	100.0	—	—	—
	その他	1	—	—	—	—	—	100.0
身体障害種類	視覚障害	1	—	—	100.0	—	—	
	聴覚障害・平衡機能障害	1	100.0	—	—	—	—	
	音声・言語・そしゃく機能障害	—	—	—	—	—	—	
	肢体不自由	9	33.3	—	66.7	—	—	
	内部障害	5	—	20.0	60.0	—	—	20.0

⑪短期入所(ショートステイ)

障害種類別にみると、重度重複で「やや不満」の割合が、身体障害で「ふつう」「不満」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、視覚障害で「満足」「ふつう」「やや不満」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答	
全 体	125	19.2	9.6	22.4	17.6	18.4	12.8	
障害種類別	身体障害	17	17.6	11.8	29.4	11.8	23.5	5.9
	難病	4	—	—	50.0	—	25.0	25.0
	知的障害	62	16.1	14.5	17.7	17.7	22.6	11.3
	重度重複	20	15.0	5.0	20.0	30.0	20.0	10.0
	発達障害	3	33.3	—	33.3	—	—	33.3
	精神障害	5	20.0	—	—	40.0	—	40.0
	高次脳機能障害	7	42.9	—	42.9	—	—	14.3
	その他	4	75.0	—	—	—	—	25.0
身体障害種類	視覚障害	11	36.4	—	36.4	27.3	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	3	33.3	33.3	—	33.3	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	9	44.4	—	11.1	22.2	11.1	11.1
	肢体不自由	48	14.6	6.3	20.8	25.0	25.0	8.3
	内部障害	11	9.1	18.2	18.2	9.1	18.2	27.3

⑫行動援護

障害種類別にみると、知的障害で「満足」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答	
全 体	26	19.2	15.4	26.9	7.7	3.8	26.9	
障害種類別	身体障害	5	—	—	60.0	20.0	—	20.0
	難病	3	—	33.3	—	—	—	66.7
	知的障害	11	45.5	18.2	9.1	9.1	9.1	9.1
	重度重複	—	—	—	—	—	—	—
	発達障害	—	—	—	—	—	—	—
	精神障害	3	—	33.3	—	—	—	66.7
	高次脳機能障害	2	—	—	100.0	—	—	—
	その他	1	—	—	—	—	—	100.0
身体障害種類	視覚障害	2	—	—	100.0	—	—	
	聴覚障害・平衡機能障害	—	—	—	—	—	—	
	音声・言語・そしゃく機能障害	—	—	—	—	—	—	
	肢体不自由	4	—	25.0	25.0	25.0	—	25.0
	内部障害	4	—	25.0	50.0	—	—	25.0

⑬同行援護

障害種類別にみると、身体障害で「やや満足」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、視覚障害で「やや満足」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答	
全 体	55	27.3	21.8	27.3	5.5	3.6	14.5	
障害種類別	身体障害	32	28.1	28.1	31.3	3.1	—	9.4
	難病	6	33.3	33.3	16.7	—	—	16.7
	知的障害	9	44.4	11.1	—	22.2	11.1	11.1
	重度重複	—	—	—	—	—	—	—
	発達障害	—	—	—	—	—	—	—
	精神障害	4	—	—	25.0	—	25.0	50.0
	高次脳機能障害	2	—	—	100.0	—	—	—
	その他	1	—	—	—	—	—	100.0
身体障害種類	視覚障害	31	32.3	35.5	22.6	3.2	—	6.5
	聴覚障害・平衡機能障害	2	50.0	50.0	—	—	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	—	—	—	—	—	—	—
	肢体不自由	8	25.0	12.5	37.5	—	12.5	12.5
	内部障害	5	—	—	80.0	—	—	20.0

⑭計画相談支援

障害種類別にみると、重度重複で「やや満足」「満足」の割合が、身体障害で「ふつう」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、視覚障害で「ふつう」の割合が、肢体不自由で「やや満足」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答	
全 体	112	37.5	10.7	31.3	8.0	1.8	10.7	
障害種類別	身体障害	20	40.0	5.0	40.0	—	5.0	10.0
	難病	3	33.3	—	33.3	—	—	33.3
	知的障害	41	34.1	9.8	31.7	12.2	2.4	9.8
	重度重複	15	46.7	20.0	26.7	—	—	6.7
	発達障害	5	40.0	—	20.0	40.0	—	—
	精神障害	16	43.8	18.8	18.8	—	—	18.8
	高次脳機能障害	8	25.0	12.5	50.0	12.5	—	—
	その他	2	50.0	—	—	—	—	50.0
身体障害種類	視覚障害	11	36.4	—	45.5	—	9.1	9.1
	聴覚障害・平衡機能障害	5	20.0	20.0	60.0	—	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	5	60.0	—	40.0	—	—	—
	肢体不自由	40	37.5	20.0	30.0	5.0	—	7.5
	内部障害	9	22.2	11.1	33.3	—	—	33.3

⑮移動支援

障害種類別にみると、高次脳機能障害で「やや満足」の割合が、難病で「ふつう」の割合が、身体障害で「ふつう」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、聴覚障害・平衡機能障害で「やや満足」の割合が、内部障害で「やや満足」の割合が、視覚障害で「やや満足」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答	
全体	179	31.3	20.7	26.8	8.9	4.5	7.8	
障害種類別	身体障害	31	22.6	22.6	35.5	9.7	—	9.7
	難病	11	36.4	9.1	36.4	—	9.1	9.1
	知的障害	86	36.0	20.9	19.8	9.3	5.8	8.1
	重度重複	25	36.0	16.0	28.0	12.0	4.0	4.0
	発達障害	5	40.0	20.0	40.0	—	—	—
	精神障害	3	—	33.3	33.3	—	—	33.3
	高次脳機能障害	12	8.3	33.3	33.3	16.7	8.3	—
	その他	3	33.3	33.3	—	—	—	33.3
身体障害種類	視覚障害	19	31.6	26.3	31.6	5.3	—	5.3
	聴覚障害・平衡機能障害	10	30.0	40.0	20.0	10.0	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	9	22.2	11.1	44.4	11.1	—	11.1
	肢体不自由	67	23.9	19.4	29.9	14.9	3.0	9.0
	内部障害	18	22.2	33.3	27.8	11.1	5.6	—

⑯訪問入浴

障害種類別にみると、難病で「満足」の割合が、身体障害で「満足」の割合が、高次脳機能障害で「やや満足」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、音声・言語・そしゃく機能障害で「満足」の割合が、肢体不自由で「やや満足」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答	
全体	75	26.7	16.0	32.0	8.0	1.3	16.0	
障害種類別	身体障害	20	40.0	15.0	30.0	—	—	15.0
	難病	12	41.7	8.3	25.0	16.7	—	8.3
	知的障害	10	10.0	20.0	20.0	30.0	—	20.0
	重度重複	6	16.7	33.3	33.3	—	16.7	—
	発達障害	1	100.0	—	—	—	—	—
	精神障害	4	25.0	—	25.0	—	—	50.0
	高次脳機能障害	14	14.3	21.4	35.7	7.1	—	21.4
	その他	5	20.0	20.0	40.0	—	—	20.0
身体障害種類	視覚障害	3	33.3	—	33.3	33.3	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	3	66.7	—	—	33.3	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	10	40.0	20.0	—	30.0	—	10.0
	肢体不自由	47	27.7	21.3	25.5	12.8	2.1	10.6
	内部障害	9	33.3	11.1	22.2	—	11.1	22.2

⑰日帰りショートステイ

障害種類別にみると、知的障害で「不満」の割合が、身体障害で「満足」の割合が、高次脳機能障害で「やや満足」「ふつう」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、肢体不自由で「ふつう」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答	
全 体	59	13.6	20.3	20.3	10.2	18.6	16.9	
障害種類別	身体障害	12	25.0	25.0	25.0	16.7	—	8.3
	難病	1	—	100.0	—	—	—	—
	知的障害	18	—	16.7	11.1	5.6	44.4	22.2
	重度重複	6	—	16.7	33.3	—	50.0	—
	発達障害	1	—	—	—	100.0	—	—
	精神障害	4	25.0	—	—	25.0	—	50.0
	高次脳機能障害	13	15.4	30.8	30.8	7.7	—	15.4
	その他	3	66.7	—	—	—	—	33.3
身体障害種類	視覚障害	3	—	—	33.3	33.3	33.3	—
	聴覚障害・平衡機能障害	—	—	—	—	—	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	6	—	50.0	16.7	—	16.7	16.7
	肢体不自由	24	16.7	20.8	29.2	8.3	16.7	8.3
	内部障害	8	—	50.0	25.0	—	12.5	12.5

また、「やや不満」「不満」に○をつけた方は、不満な理由を下の欄から選んで、その番号を記入してください。(番号はいくつでも)

『②重度訪問介護』で「サービス提供事業者が少ない」「医療的ケアの対応が十分でない」の割合が、『⑧自立訓練(生活訓練)』で「利用料が高い」の割合が、『⑩自立生活援助』で「事業者と家族の連携がとれていない」の割合が、『⑪短期入所(ショートステイ)』で「希望日に利用できない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	サービス提供事業者が少ない	希望日に利用できない	希望時間に利用できない	サービス内容(技術)に不安を感じる	サービス提供事業所の対応がよくない	事業者と家族の連携がとれていない	利用料が高い	医療的ケアの対応が十分でない	送迎がない	予約手続きが大変である	その他	無回答
①居宅介護(ホームヘルプ)	12	33.3	25.0	16.7	41.7	16.7	8.3	25.0	8.3	-	8.3	-	25.0
②重度訪問介護	3	66.7	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	66.7	-	33.3	66.7	-
③生活介護	12	33.3	8.3	25.0	41.7	16.7	8.3	16.7	16.7	-	25.0	8.3	25.0
④就労継続支援	16	25.0	18.8	12.5	25.0	18.8	25.0	6.3	12.5	-	18.8	18.8	12.5
⑤就労移行支援	7	14.3	14.3	14.3	28.6	57.1	14.3	28.6	14.3	14.3	14.3	28.6	14.3
⑥就労定着支援	4	50.0	50.0	50.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	-	25.0	50.0	25.0
⑦自立訓練(機能訓練)	9	11.1	22.2	11.1	11.1	11.1	11.1	33.3	22.2	11.1	11.1	22.2	33.3
⑧自立訓練(生活訓練)	5	20.0	20.0	40.0	40.0	20.0	20.0	40.0	20.0	20.0	20.0	-	40.0
⑨グループホーム	7	28.6	28.6	14.3	42.9	-	14.3	28.6	28.6	14.3	-	28.6	-
⑩自立生活援助	2	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	100.0	50.0	50.0	50.0	50.0	-	-
⑪短期入所(ショートステイ)	45	55.6	82.2	37.8	15.6	8.9	6.7	11.1	6.7	51.1	42.2	4.4	6.7
⑫行動援護	3	33.3	66.7	33.3	66.7	66.7	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	-
⑬同行援護	5	40.0	40.0	40.0	40.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	40.0
⑭計画相談支援	11	9.1	9.1	9.1	36.4	45.5	18.2	-	-	-	9.1	-	27.3
⑮移動支援	24	37.5	62.5	50.0	25.0	16.7	-	8.3	-	-	12.5	12.5	4.2
⑯訪問入浴	7	28.6	28.6	42.9	42.9	-	-	14.3	14.3	-	-	28.6	-
⑰日帰りショートステイ	17	52.9	47.1	35.3	11.8	5.9	-	11.8	11.8	29.4	35.3	11.8	11.8

①居宅介護（ホームヘルプ）

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数(件)	サービス提供事業者が少ない	サービス提供事業者が少ない	希望日に利用できない	希望時間に利用できない	サービス内容(技術)に不安を感じる	サービスの提供事業所の対応がよくない	事業者と家族の連携がとれていない	利用料が高い	医療的ケアの対応が十分でない	送迎がない	予約手続きが大変である	その他	無回答
全体	12	33.3	25.0	16.7	41.7	16.7	8.3	25.0	8.3	—	8.3	—	25.0	
障害種類別	身体障害	3	33.3	—	—	66.7	—	—	33.3	—	—	—	—	
	難病	2	—	—	—	50.0	—	—	—	—	—	—	50.0	
	知的障害	4	75.0	75.0	50.0	25.0	50.0	25.0	25.0	25.0	—	25.0	—	
	重度重複	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	発達障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	精神障害	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0	
	高次脳機能障害	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0	
身体障害種類別	その他	1	—	—	—	100.0	—	—	100.0	—	—	—	—	
	視覚障害	1	—	—	—	—	—	—	100.0	—	—	—	—	
	聴覚障害・平衡機能障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	音声・言語・そしゃく機能障害	1	100.0	100.0	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—	
	肢体不自由	2	100.0	50.0	50.0	50.0	—	—	—	—	—	—	—	
内部障害	2	—	—	—	50.0	—	—	50.0	—	—	—	—		

②重度訪問介護

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数(件)	サービス提供事業者が少ない	サービス提供事業者が少ない	希望日に利用できない	希望時間に利用できない	サービス内容(技術)に不安を感じる	サービスの提供事業所の対応がよくない	事業者と家族の連携がとれていない	利用料が高い	医療的ケアの対応が十分でない	送迎がない	予約手続きが大変である	その他	無回答
全体	3	66.7	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	66.7	—	33.3	66.7	—
障害種類別	身体障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	難病	2	50.0	—	—	—	—	—	—	50.0	—	—	50.0	—
	知的障害	1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	—	100.0	100.0	—
	重度重複	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	発達障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	精神障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	高次脳機能障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
身体障害種類別	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	視覚障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	肢体不自由	1	100.0	—	—	—	—	—	—	100.0	—	—	—	—
内部障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

③生活介護

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数(件)	サービス提供事業者が少ない	サービス提供事業者が多い	希望日に利用できない	希望時間に利用できる	サービス内容(技術)に不安を感じる	サービスの提供事業所の対応がよくない	サービスの提供事業所の対応がよくない	事業者と家族の連携がとれていない	利用料が高い	医療的ケアの対応が十分でない	送迎がない	予約手続きが大変である	その他	無回答
全体	12	33.3	8.3	25.0	41.7	16.7	8.3	16.7	16.7	—	25.0	8.3	25.0		
障害種類別	身体障害	1	—	—	100.0	—	—	—	100.0	100.0	—	—	—	—	—
	難病	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0
	知的障害	3	66.7	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	—	66.7	—	33.3	—
	重度重複	4	25.0	—	—	100.0	25.0	—	—	—	—	—	—	—	—
	発達障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	精神障害	1	100.0	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—	—
	高次脳機能障害	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	50.0	50.0
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
身体障害種類別	視覚障害	2	—	—	—	50.0	50.0	—	—	—	—	—	—	50.0	—
	聴覚障害・平衡機能障害	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—
	肢体不自由	7	28.6	—	28.6	57.1	14.3	—	14.3	14.3	—	14.3	—	14.3	—
	内部障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

④就労継続支援

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数(件)	サービス提供事業者が少ない	サービス提供事業者が多い	希望日に利用できない	希望時間に利用できる	サービス内容(技術)に不安を感じる	サービスの提供事業所の対応がよくない	サービスの提供事業所の対応がよくない	事業者と家族の連携がとれていない	利用料が高い	医療的ケアの対応が十分でない	送迎がない	予約手続きが大変である	その他	無回答
全体	16	25.0	18.8	12.5	25.0	18.8	25.0	6.3	12.5	—	18.8	18.8	12.5		
障害種類別	身体障害	2	50.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	50.0
	難病	1	—	—	—	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—
	知的障害	6	33.3	16.7	16.7	33.3	33.3	33.3	16.7	33.3	—	33.3	16.7	16.7	—
	重度重複	1	—	—	—	—	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—
	発達障害	1	—	—	—	100.0	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—
	精神障害	5	20.0	40.0	20.0	20.0	—	—	—	—	—	—	20.0	40.0	—
	高次脳機能障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
身体障害種類別	視覚障害	1	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	1	—	—	—	—	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	肢体不自由	1	—	—	—	—	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—
	内部障害	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0

⑤就労移行支援

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数(件)	サービス提供事業者が少ない	サービス提供事業者が多い	希望日に利用できない	希望時間に利用できない	サービス内容(技術)に不安を感じる	サービスの提供事業所の対応がよくない	サービス提供事業所がとれていない	事業者と家族の連携	利用料が高い	医療的ケアの対応が十分でない	送迎がない	予約手続きが大変である	その他	無回答
全体	7	14.3	14.3	14.3	28.6	57.1	14.3	28.6	14.3	14.3	14.3	14.3	28.6	14.3	
障害種類別	身体障害	2	—	—	—	50.0	50.0	—	50.0	—	—	—	—	—	50.0
	難病	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	知的障害	2	50.0	50.0	50.0	50.0	100.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	—	—	—
	重度重複	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	発達障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	精神障害	3	—	—	—	—	—	33.3	—	—	—	—	—	66.7	—
	高次脳機能障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
身体障害種類別	視覚障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	肢体不自由	1	—	—	—	100.0	100.0	—	100.0	—	—	—	—	—	—
	内部障害	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0

⑥就労定着支援

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数(件)	サービス提供事業者が少ない	サービス提供事業者が多い	希望日に利用できない	希望時間に利用できない	サービス内容(技術)に不安を感じる	サービスの提供事業所の対応がよくない	サービス提供事業所がとれていない	事業者と家族の連携	利用料が高い	医療的ケアの対応が十分でない	送迎がない	予約手続きが大変である	その他	無回答
全体	4	50.0	50.0	50.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	—	25.0	50.0	25.0	
障害種類別	身体障害	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0
	難病	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	知的障害	1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	—	100.0	—	—
	重度重複	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	発達障害	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—
	精神障害	1	100.0	100.0	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—
	高次脳機能障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
身体障害種類別	視覚障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	肢体不自由	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	内部障害	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0

⑦自立訓練(機能訓練)

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数(件)	サービス提供事業者が少ない	サービス提供事業者が多い	希望日に利用できない	希望時間に利用できない	サービス内容(技術)に不安を感じる	サービスの提供事業所の対応がよくない	事業者と家族の連携がとれていない	利用料が高い	医療的ケアの対応が十分でない	送迎がない	予約手続きが大変である	その他	無回答
全体	9	11.1	22.2	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	33.3	22.2	11.1	11.1	22.2	33.3
障害種類別	身体障害	2	—	50.0	—	—	—	—	—	—	—	—	50.0	—
	難病	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—
	知的障害	2	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	—	50.0
	重度重複	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	発達障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	精神障害	2	—	—	—	—	—	—	50.0	—	—	—	—	50.0
	高次脳機能障害	1	—	—	—	—	—	—	100.0	100.0	—	—	—	—
	その他	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0
身体障害種類別	視覚障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—
	肢体不自由	4	—	25.0	—	—	—	—	—	—	—	—	25.0	50.0
	内部障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

⑧自立訓練(生活訓練)

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数(件)	サービス提供事業者が少ない	サービス提供事業者が多い	希望日に利用できない	希望時間に利用できない	サービス内容(技術)に不安を感じる	サービスの提供事業所の対応がよくない	事業者と家族の連携がとれていない	利用料が高い	医療的ケアの対応が十分でない	送迎がない	予約手続きが大変である	その他	無回答
全体	5	20.0	20.0	40.0	40.0	20.0	20.0	20.0	40.0	20.0	20.0	20.0	—	40.0
障害種類別	身体障害	1	—	—	100.0	—	—	—	100.0	—	—	—	—	—
	難病	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	知的障害	1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	—	—
	重度重複	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	発達障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	精神障害	2	—	—	—	50.0	—	—	—	—	—	—	—	50.0
	高次脳機能障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	その他	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0
身体障害種類別	視覚障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	肢体不自由	1	—	—	100.0	—	—	—	100.0	—	—	—	—	—
	内部障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

⑨グループホーム

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数(件)	サービス提供事業者が少ない	サービス提供事業者が多い	希望日に利用できない	希望時間に利用できない	サービス内容(技術)に不安を感じる	サービスの提供事業所がとれていない	事業者と家族の連携がとれていない	利用料が高い	医療的ケアの対応が十分でない	送迎がない	予約手続きが大変である	その他	無回答
全体	7	28.6	28.6	14.3	42.9	-	14.3	28.6	28.6	14.3	-	28.6	-	
障害種類別	身体障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	難病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	知的障害	5	40.0	20.0	-	40.0	-	20.0	20.0	20.0	-	-	20.0	
	重度重複	2	-	50.0	50.0	50.0	-	-	50.0	50.0	50.0	-	50.0	
	発達障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	精神障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	高次脳機能障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
身体障害種類別	視覚障害	2	50.0	50.0	50.0	50.0	-	-	-	50.0	50.0	-	-	
	聴覚障害・平衡機能障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	音声・言語・そしゃく機能障害	1	-	-	-	100.0	-	-	100.0	-	-	-	100.0	
	肢体不自由	3	33.3	33.3	33.3	66.7	-	-	33.3	33.3	33.3	-	33.3	
	内部障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

⑩自立生活援助

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数(件)	サービス提供事業者が少ない	サービス提供事業者が多い	希望日に利用できない	希望時間に利用できない	サービス内容(技術)に不安を感じる	サービスの提供事業所がとれていない	事業者と家族の連携がとれていない	利用料が高い	医療的ケアの対応が十分でない	送迎がない	予約手続きが大変である	その他	無回答
全体	2	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	100.0	50.0	50.0	50.0	50.0	-	
障害種類別	身体障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	難病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	知的障害	2	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	100.0	50.0	50.0	50.0	-	
	重度重複	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	発達障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	精神障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	高次脳機能障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
身体障害種類別	視覚障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	聴覚障害・平衡機能障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	音声・言語・そしゃく機能障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	肢体不自由	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	内部障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

⑪短期入所(ショートステイ)

障害種類別にみると、重度重複で「サービス内容(技術)に不安を感じる」「送迎がない」「希望日に利用できない」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、肢体不自由で「サービス内容(技術)に不安を感じる」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	サービス提供事業者が少ない	希望日に利用できない	希望時間に利用できない	サービス内容(技術)に不安を感じる	サービス提供事業者の対応がよくない	事業者と家族の連携がとれていない	利用料が高い	医療的ケアの対応が十分でない	送迎がない	予約手続きが大変である	その他	無回答	
全体	45	55.6	82.2	37.8	15.6	8.9	6.7	11.1	6.7	51.1	42.2	4.4	6.7	
障害種類別	身体障害	6	50.0	100.0	33.3	-	-	-	50.0	-	50.0	50.0	-	-
	難病	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-
	知的障害	25	60.0	80.0	44.0	8.0	16.0	12.0	4.0	4.0	52.0	48.0	4.0	8.0
	重度重複	10	60.0	90.0	30.0	50.0	-	-	-	20.0	70.0	40.0	-	-
	発達障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	精神障害	2	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	50.0
	高次脳機能障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
身体障害種類別	視覚障害	3	33.3	66.7	33.3	66.7	-	-	-	-	33.3	66.7	-	-
	聴覚障害・平衡機能障害	1	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-
	音声・言語・そしゃく機能障害	3	33.3	66.7	33.3	-	-	-	33.3	-	33.3	100.0	-	-
	肢体不自由	24	58.3	83.3	33.3	20.8	4.2	-	8.3	4.2	45.8	37.5	4.2	8.3
	内部障害	3	100.0	100.0	33.3	-	-	-	-	33.3	100.0	33.3	-	-

⑫行動援護

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数(件)	サービス提供事業者が少ない	希望日に利用できない	希望時間に利用できない	サービス内容(技術)に不安を感じる	サービス提供事業者の対応がよくない	事業者と家族の連携がとれていない	利用料が高い	医療的ケアの対応が十分でない	送迎がない	予約手続きが大変である	その他	無回答
全体	3	33.3	66.7	33.3	66.7	66.7	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	-
障害種類別	身体障害	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	難病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	知的障害	2	50.0	50.0	50.0	100.0	100.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	-
	重度重複	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	発達障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	精神障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	高次脳機能障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
身体障害種類別	視覚障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	聴覚障害・平衡機能障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	音声・言語・そしゃく機能障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	肢体不自由	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	内部障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

⑬同行援護

障害種類別にみると、大きな差はみられません。
 身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数(件)	サービス提供事業者が少ない	サービス提供事業者が少ない	希望日に利用できない	希望時間に利用できない	サービス内容(技術)に不安を感じる	サービスの対応がよくない	事業者と家族の連携がとれていない	利用料が高い	医療的ケアの対応が十分でない	送迎がない	予約手続きが大変である	その他	無回答
全体	5	40.0	40.0	40.0	40.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	40.0
障害種類別	身体障害	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	難病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	知的障害	3	66.7	66.7	66.7	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3
	重度重複	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	発達障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	精神障害	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
	高次脳機能障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
身体障害種類別	視覚障害	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	聴覚障害・平衡機能障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	音声・言語・そしゃく機能障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	肢体不自由	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
	内部障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

⑭計画相談支援

障害種類別にみると、大きな差はみられません。
 身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数(件)	サービス提供事業者が少ない	サービス提供事業者が少ない	希望日に利用できない	希望時間に利用できない	サービス内容(技術)に不安を感じる	サービスの対応がよくない	事業者と家族の連携がとれていない	利用料が高い	医療的ケアの対応が十分でない	送迎がない	予約手続きが大変である	その他	無回答
全体	11	9.1	9.1	9.1	36.4	45.5	18.2	-	-	-	-	9.1	-	27.3
障害種類別	身体障害	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
	難病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	知的障害	6	16.7	16.7	16.7	50.0	50.0	-	-	-	-	16.7	-	33.3
	重度重複	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	発達障害	2	-	-	-	50.0	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-
	精神障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	高次脳機能障害	1	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
身体障害種類別	視覚障害	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
	聴覚障害・平衡機能障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	音声・言語・そしゃく機能障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	肢体不自由	2	-	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-
	内部障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

⑮移動支援

障害種類別にみると、知的障害で「希望日に利用できない」「希望時間に利用できない」「サービス提供事業者が少ない」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数(件)	サービス提供事業者が少ない	希望日に利用できない	希望時間に利用できない	サービス内容(技術)に不安を感じる	サービスの提供事業者の対応がよくない	事業者と家族の連携がとれていない	利用料が高い	医療的ケアの対応が十分でない	送迎がない	予約手続きが大変である	その他	無回答	
全体	24	37.5	62.5	50.0	25.0	16.7	—	8.3	—	—	12.5	12.5	4.2	
障害種類別	身体障害	3	—	33.3	—	—	—	—	—	—	—	33.3	33.3	
	難病	1	—	—	—	—	—	100.0	—	—	—	—	—	
	知的障害	13	53.8	84.6	69.2	23.1	15.4	—	—	—	7.7	—	—	
	重度重複	4	25.0	75.0	75.0	50.0	25.0	—	—	—	25.0	25.0	—	
	発達障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	精神障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	高次脳機能障害	3	33.3	—	—	33.3	33.3	—	33.3	—	—	33.3	33.3	—
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
身体障害種類別	視覚障害	1	—	100.0	100.0	100.0	—	—	—	—	100.0	—	—	
	聴覚障害・平衡機能障害	1	100.0	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	音声・言語・そしゃく機能障害	1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	—	—	—	—	—	—	
	肢体不自由	12	25.0	50.0	41.7	25.0	16.7	—	8.3	—	16.7	16.7	8.3	
	内部障害	3	—	33.3	—	—	—	—	—	—	—	66.7	—	

⑯訪問入浴

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数(件)	サービス提供事業者が少ない	希望日に利用できない	希望時間に利用できない	サービス内容(技術)に不安を感じる	サービスの提供事業者の対応がよくない	事業者と家族の連携がとれていない	利用料が高い	医療的ケアの対応が十分でない	送迎がない	予約手続きが大変である	その他	無回答
全体	7	28.6	28.6	42.9	42.9	—	—	14.3	14.3	—	—	28.6	—
障害種類別	身体障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	難病	2	—	—	50.0	50.0	—	—	50.0	—	—	—	—
	知的障害	3	66.7	66.7	66.7	33.3	—	—	—	—	—	33.3	—
	重度重複	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—
	発達障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	精神障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	高次脳機能障害	1	—	—	—	100.0	—	—	100.0	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
身体障害種類別	視覚障害	1	—	—	—	—	—	100.0	—	—	—	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	1	—	—	—	100.0	—	—	100.0	—	—	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	3	33.3	—	33.3	33.3	—	—	33.3	33.3	—	—	—
	肢体不自由	7	28.6	28.6	42.9	42.9	—	—	14.3	14.3	—	28.6	—
	内部障害	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—

⑰日帰りショートステイ

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分		回答者数(件)	サービス提供事業者が少ない	希望日に利用できない	希望時間に利用できない	サービス内容(技術)に不安を感じる	サービスの提供事業所の対応がよくない	事業者と家族の連携がとれていない	利用料が高い	医療的ケアの対応が十分でない	送迎がない	予約手続きが大変である	その他	無回答
全 体		17	52.9	47.1	35.3	11.8	5.9	—	11.8	11.8	29.4	35.3	11.8	11.8
障害種類別	身体障害	2	—	—	—	—	—	—	50.0	—	50.0	—	—	50.0
	難病	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	知的障害	9	66.7	55.6	44.4	—	11.1	—	—	—	44.4	55.6	—	11.1
	重度重複	3	66.7	66.7	33.3	—	—	—	—	—	—	33.3	33.3	—
	発達障害	1	—	100.0	100.0	100.0	—	—	—	100.0	—	—	100.0	—
	精神障害	1	—	—	—	—	—	—	100.0	—	—	—	—	—
	高次脳機能障害	1	100.0	—	—	100.0	—	—	—	100.0	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
身体障害種類別	視覚障害	2	50.0	50.0	50.0	—	—	—	—	—	—	50.0	—	50.0
	聴覚障害・平衡機能障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	1	100.0	100.0	100.0	—	—	—	—	—	—	100.0	—	—
	肢体不自由	6	50.0	33.3	16.7	16.7	16.7	—	16.7	16.7	16.7	16.7	16.7	—
	内部障害	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—

問 25 次の①～⑰の障害福祉のサービスを、今後2～3年のうちに(新たに、または引き続き)利用したいと思いますか。(サービスごとに番号に○)

『①居宅介護(ホームヘルプ)』『⑤移動支援』で「利用したい」の割合が、『⑩自立生活援助』『⑫行動援護』『⑬同行援護』で「サービスを知らない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討している	利用する予定はない	サービスを知らない	無回答
①居宅介護(ホームヘルプ)	2179	7.6	2.4	32.7	7.0	50.3
②重度訪問介護	2179	1.7	0.8	35.5	8.0	54.0
③生活介護	2179	6.4	1.7	33.0	7.1	51.8
④就労継続支援	2179	6.0	3.2	31.4	7.8	51.6
⑤就労移行支援	2179	2.9	2.6	33.0	8.0	53.5
⑥就労定着支援	2179	4.0	2.4	30.8	9.0	53.7
⑦自立訓練(機能訓練)	2179	5.2	1.7	32.3	8.1	52.7
⑧自立訓練(生活訓練)	2179	3.7	1.9	32.5	8.3	53.6
⑨グループホーム	2179	4.1	2.9	35.7	5.3	52.0
⑩自立生活援助	2179	2.4	2.2	31.6	9.7	54.1
⑪短期入所(ショートステイ)	2179	6.3	2.2	34.5	5.5	51.5
⑫行動援護	2179	2.0	1.3	32.5	10.1	54.0
⑬同行援護	2179	3.1	1.7	32.3	9.8	53.1
⑭施設入所	2179	2.3	2.5	35.9	5.7	53.6
⑮移動支援	2179	8.7	2.1	30.7	7.8	50.7
⑯訪問入浴	2179	3.7	1.3	37.4	4.6	52.9
⑰日帰りショートステイ	2179	3.9	1.7	36.4	5.4	52.6

①居宅介護(ホームヘルプ)

【年齢別】

年齢別にみると、10歳代で「利用する予定はない」の割合が、30歳代で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	利用したい	利用を検討している	利用する予定はない	サービスを知らない	無回答
全体	2179	7.6	2.4	32.7	7.0	50.3
10歳代	19	10.5	—	52.6	21.1	15.8
20歳代	218	10.6	4.1	36.2	13.8	35.3
30歳代	236	6.8	1.3	41.9	8.9	41.1
40歳代	317	4.7	2.2	35.6	7.6	49.8
50歳代	479	6.7	1.7	36.3	6.5	48.9
60歳以上	845	8.6	2.7	24.1	3.9	60.6

【障害種類・身体障害種類別】

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、内部障害で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	利用したい	利用を検討している	利用する予定はない	サービスを知らない	無回答	
全体	2179	7.6	2.4	32.7	7.0	50.3	
障害種類別	身体障害	1022	5.5	2.3	37.4	4.7	50.1
	難病	291	9.3	4.1	34.0	6.2	46.4
	知的障害	185	13.0	1.6	25.9	10.3	49.2
	重度重複	40	40.0	15.0	20.0	2.5	22.5
	発達障害	105	1.9	1.9	36.2	12.4	47.6
	精神障害	260	7.3	1.2	26.5	14.6	50.4
	高次脳機能障害	94	17.0	1.1	25.5	5.3	51.1
	その他	144	2.8	—	22.9	5.6	68.8
身体障害種類別	視覚障害	167	12.0	2.4	29.9	6.6	49.1
	聴覚障害・平衡機能障害	166	3.6	—	36.1	7.2	53.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	15.9	3.2	33.3	4.8	42.9
	肢体不自由	682	12.8	4.4	31.2	5.4	46.2
	内部障害	390	3.1	2.1	41.5	4.9	48.5

②重度訪問介護

【年齢別】

年齢別にみると、10歳代で「利用する予定はない」の割合が、30歳代で「利用する予定はない」の割合が、20歳代で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討して いる	利用する予定は ない	サービスを知ら ない	無回答
全 体	2179	1.7	0.8	35.5	8.0	54.0
10歳代	19	5.3	—	57.9	21.1	15.8
20歳代	218	2.8	1.4	42.2	15.1	38.5
30歳代	236	1.3	—	44.9	10.6	43.2
40歳代	317	1.6	1.3	38.5	7.3	51.4
50歳代	479	1.7	0.8	38.8	8.4	50.3
60歳以上	845	1.4	0.7	26.2	4.6	67.1

【障害種類・身体障害種類別】

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、内部障害で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討して いる	利用する予定は ない	サービスを知ら ない	無回答	
全 体	2179	1.7	0.8	35.5	8.0	54.0	
障害種類別	身体障害	1022	0.7	0.6	39.7	5.0	54.0
	難病	291	3.8	1.7	37.5	7.6	49.5
	知的障害	185	1.1	1.1	32.4	11.4	54.1
	重度重複	40	20.0	2.5	32.5	12.5	32.5
	発達障害	105	—	1.0	36.2	14.3	48.6
	精神障害	260	1.2	0.4	29.2	15.8	53.5
	高次脳機能障害	94	4.3	1.1	29.8	8.5	56.4
	その他	144	1.4	—	22.9	4.9	70.8
身体障害種類別	視覚障害	167	1.8	0.6	35.9	6.6	55.1
	聴覚障害・平衡機能障害	166	1.2	—	37.3	7.2	54.2
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	7.9	—	36.5	9.5	46.0
	肢体不自由	682	3.2	1.6	35.0	7.8	52.3
	内部障害	390	0.5	0.3	43.6	4.6	51.0

③生活介護

【年齢別】

年齢別にみると、10歳代で「利用する予定はない」の割合が、30歳代で「利用する予定はない」の割合が、20歳代で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討して いる	利用する予定は ない	サービスを知ら ない	無回答
全 体	2179	6.4	1.7	33.0	7.1	51.8
10歳代	19	15.8	—	47.4	21.1	15.8
20歳代	218	16.1	2.3	38.1	9.6	33.9
30歳代	236	10.6	—	38.6	9.7	41.1
40歳代	317	6.9	1.9	35.3	6.9	48.9
50歳代	479	3.5	1.7	38.0	8.1	48.6
60歳以上	845	4.1	1.8	24.9	4.3	65.0

【障害種類・身体障害種類別】

障害種類別にみると、身体障害で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、内部障害で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討して いる	利用する予定は ない	サービスを知ら ない	無回答	
全 体	2179	6.4	1.7	33.0	7.1	51.8	
障害種類別	身体障害	1022	2.3	1.6	38.7	4.3	53.0
	難病	291	4.1	2.7	35.7	7.9	49.5
	知的障害	185	25.9	0.5	22.2	7.6	43.8
	重度重複	40	77.5	—	10.0	—	12.5
	発達障害	105	2.9	4.8	37.1	8.6	46.7
	精神障害	260	5.0	1.2	26.9	15.8	51.2
	高次脳機能障害	94	6.4	2.1	27.7	9.6	54.3
	その他	144	2.1	—	22.9	5.6	69.4
身体障害種類別	視覚障害	167	7.8	—	34.1	6.0	52.1
	聴覚障害・平衡機能障害	166	3.6	—	34.9	6.6	54.8
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	14.3	1.6	34.9	9.5	39.7
	肢体不自由	682	10.3	2.9	31.5	6.7	48.5
	内部障害	390	3.1	0.8	42.6	3.8	49.7

④就労継続支援

【年齢別】

年齢別にみると、10歳代で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討して いる	利用する予定は ない	サービスを知ら ない	無回答
全 体	2179	6.0	3.2	31.4	7.8	51.6
10歳代	19	10.5	5.3	52.6	15.8	15.8
20歳代	218	16.5	7.8	34.4	9.2	32.1
30歳代	236	11.4	3.4	35.6	11.0	38.6
40歳代	317	6.9	5.0	31.9	8.5	47.6
50歳代	479	4.8	2.9	33.4	10.0	48.9
60歳以上	845	1.8	1.1	26.4	4.6	66.2

【障害種類・身体障害種類別】

障害種類別にみると、重度重複で「利用する予定はない」の割合が、身体障害で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、内部障害で「利用する予定はない」の割合が、音声・言語・そしゃく機能障害で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討して いる	利用する予定は ない	サービスを知ら ない	無回答	
全 体	2179	6.0	3.2	31.4	7.8	51.6	
障害種類別	身体障害	1022	1.9	1.4	36.9	6.5	53.4
	難病	291	1.4	1.7	34.0	11.0	51.9
	知的障害	185	20.5	3.2	23.2	7.6	45.4
	重度重複	40	7.5	2.5	50.0	—	40.0
	発達障害	105	16.2	11.4	22.9	8.6	41.0
	精神障害	260	15.0	8.5	20.8	11.9	43.8
	高次脳機能障害	94	9.6	5.3	26.6	7.4	51.1
	その他	144	0.7	1.4	22.2	5.6	70.1
身体障害種類別	視覚障害	167	4.8	2.4	34.1	6.0	52.7
	聴覚障害・平衡機能障害	166	3.0	1.8	34.9	6.6	53.6
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	3.2	1.6	36.5	9.5	49.2
	肢体不自由	682	3.2	2.3	33.7	8.2	52.5
	内部障害	390	2.6	1.3	39.5	6.4	50.3

⑤就労移行支援

【年齢別】

年齢別にみると、10歳代で「利用する予定はない」の割合が、20歳代で「利用する予定はない」の割合が、30歳代で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討して いる	利用する予定は ない	サービスを知ら ない	無回答
全 体	2179	2.9	2.6	33.0	8.0	53.5
10歳代	19	—	5.3	57.9	21.1	15.8
20歳代	218	7.8	8.7	41.3	6.9	35.3
30歳代	236	6.8	4.2	38.1	9.7	41.1
40歳代	317	3.5	3.5	32.2	10.1	50.8
50歳代	479	2.3	1.7	35.3	9.8	50.9
60歳以上	845	0.8	0.6	26.5	5.1	67.0

【障害種類・身体障害種類別】

障害種類別にみると、重度重複で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、内部障害で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討して いる	利用する予定は ない	サービスを知ら ない	無回答	
全 体	2179	2.9	2.6	33.0	8.0	53.5	
障害種類別	身体障害	1022	1.8	0.9	37.3	6.3	53.8
	難病	291	0.7	1.7	33.3	12.4	51.9
	知的障害	185	4.9	2.7	31.9	9.2	51.4
	重度重複	40	—	—	57.5	—	42.5
	発達障害	105	8.6	13.3	29.5	3.8	44.8
	精神障害	260	8.5	6.5	23.8	12.7	48.5
	高次脳機能障害	94	4.3	3.2	27.7	7.4	57.4
	その他	144	—	1.4	21.5	6.3	70.8
身体障害種類別	視覚障害	167	3.0	0.6	35.9	6.6	53.9
	聴覚障害・平衡機能障害	166	0.6	1.2	36.1	7.2	54.8
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	3.2	1.6	36.5	9.5	49.2
	肢体不自由	682	2.3	2.2	33.9	8.4	53.2
	内部障害	390	1.5	0.5	41.0	6.2	50.8

⑥就労定着支援

【年齢別】

年齢別にみると、10歳代で「利用する予定はない」の割合が、30歳代で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討して いる	利用する予定は ない	サービスを知ら ない	無回答
全 体	2179	4.0	2.4	30.8	9.0	53.7
10歳代	19	5.3	10.5	42.1	26.3	15.8
20歳代	218	12.8	8.7	31.2	11.0	36.2
30歳代	236	8.5	3.4	36.4	10.6	41.1
40歳代	317	4.1	3.2	30.0	11.0	51.7
50歳代	479	3.1	1.7	33.6	10.6	50.9
60歳以上	845	0.8	0.4	26.3	5.6	67.0

【障害種類・身体障害種類別】

障害種類別にみると、重度重複で「利用する予定はない」の割合が、身体障害で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、内部障害で「利用する予定はない」の割合が、音声・言語・そしゃく機能障害で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討して いる	利用する予定は ない	サービスを知ら ない	無回答	
全 体	2179	4.0	2.4	30.8	9.0	53.7	
障害種類別	身体障害	1022	2.0	1.0	36.0	7.4	53.6
	難病	291	1.0	0.7	33.3	12.7	52.2
	知的障害	185	6.5	2.2	29.2	9.2	53.0
	重度重複	40	—	—	52.5	5.0	42.5
	発達障害	105	18.1	15.2	18.1	5.7	42.9
	精神障害	260	10.8	5.8	18.5	14.6	50.4
	高次脳機能障害	94	6.4	2.1	24.5	8.5	58.5
	その他	144	—	1.4	21.5	6.3	70.8
身体障害種類別	視覚障害	167	3.0	1.8	32.9	7.8	54.5
	聴覚障害・平衡機能障害	166	0.6	1.2	35.5	7.8	54.8
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	4.8	—	36.5	11.1	47.6
	肢体不自由	682	2.5	1.6	32.1	10.4	53.4
	内部障害	390	2.1	0.5	40.3	6.4	50.8

⑦自立訓練(機能訓練)

【年齢別】

年齢別にみると、10歳代で「利用する予定はない」の割合が、30歳代で「利用する予定はない」の割合が、20歳代で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	利用したい	利用を検討している	利用する予定はない	サービスを知らない	無回答
全体	2179	5.2	1.7	32.3	8.1	52.7
10歳代	19	5.3	5.3	42.1	31.6	15.8
20歳代	218	4.1	3.2	38.5	14.7	39.4
30歳代	236	4.2	2.1	39.4	10.6	43.6
40歳代	317	2.2	0.6	35.6	9.1	52.4
50歳代	479	3.8	1.0	38.4	6.3	50.5
60歳以上	845	7.7	2.0	22.4	5.0	63.0

【障害種類・身体障害種類別】

障害種類別にみると、身体障害で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、内部障害で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	利用したい	利用を検討している	利用する予定はない	サービスを知らない	無回答	
全体	2179	5.2	1.7	32.3	8.1	52.7	
障害種類別	身体障害	1022	4.0	1.0	37.5	4.9	52.6
	難病	291	6.9	2.7	31.3	10.7	48.5
	知的障害	185	3.2	1.1	30.3	11.9	53.5
	重度重複	40	22.5	2.5	32.5	5.0	37.5
	発達障害	105	1.9	2.9	35.2	10.5	49.5
	精神障害	260	3.1	3.5	24.2	16.2	53.1
	高次脳機能障害	94	21.3	1.1	22.3	7.4	47.9
	その他	144	2.1	2.1	23.6	4.9	67.4
身体障害種類別	視覚障害	167	7.2	0.6	33.5	6.6	52.1
	聴覚障害・平衡機能障害	166	3.6	1.2	35.5	6.0	53.6
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	14.3	—	30.2	9.5	46.0
	肢体不自由	682	10.0	1.5	31.5	6.2	50.9
	内部障害	390	2.8	1.0	40.8	5.4	50.0

⑧自立訓練(生活訓練)

【年齢別】

年齢別にみると、10歳代で「利用する予定はない」の割合が、30歳代で「利用する予定はない」の割合が、50歳代で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	利用したい	利用を検討している	利用する予定はない	サービスを知らない	無回答
全体	2179	3.7	1.9	32.5	8.3	53.6
10歳代	19	5.3	5.3	42.1	31.6	15.8
20歳代	218	4.6	4.1	38.1	15.6	37.6
30歳代	236	3.4	3.4	39.4	10.2	43.6
40歳代	317	2.8	1.9	34.4	8.5	52.4
50歳代	479	3.8	0.6	38.4	6.7	50.5
60歳以上	845	3.9	1.3	23.8	5.3	65.7

【障害種類・身体障害種類別】

障害種類別にみると、身体障害で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、内部障害で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	利用したい	利用を検討している	利用する予定はない	サービスを知らない	無回答	
全体	2179	3.7	1.9	32.5	8.3	53.6	
障害種類別	身体障害	1022	3.1	0.5	38.1	5.0	53.3
	難病	291	3.1	2.1	33.0	10.7	51.2
	知的障害	185	2.2	3.8	27.0	12.4	54.6
	重度重複	40	17.5	2.5	35.0	7.5	37.5
	発達障害	105	3.8	5.7	35.2	8.6	46.7
	精神障害	260	3.8	4.6	23.1	15.8	52.7
	高次脳機能障害	94	11.7	1.1	23.4	10.6	53.2
	その他	144	1.4	1.4	23.6	4.9	68.8
身体障害種類別	視覚障害	167	6.0	0.6	32.9	7.2	53.3
	聴覚障害・平衡機能障害	166	3.0	0.6	36.7	5.4	54.2
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	14.3	—	28.6	9.5	47.6
	肢体不自由	682	7.2	1.2	32.7	6.9	52.1
	内部障害	390	2.3	0.8	41.3	5.1	50.5

⑨グループホーム

【年齢別】

年齢別にみると、10歳代で「利用する予定はない」の割合が、30歳代で「利用する予定はない」の割合が、50歳代で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討して いる	利用する予定は ない	サービスを知ら ない	無回答
全 体	2179	4.1	2.9	35.7	5.3	52.0
10歳代	19	—	10.5	57.9	15.8	15.8
20歳代	218	9.6	12.4	40.4	6.0	31.7
30歳代	236	9.7	5.1	41.9	4.2	39.0
40歳代	317	5.0	2.5	38.2	6.0	48.3
50歳代	479	3.5	1.3	40.9	5.4	48.9
60歳以上	845	0.9	0.7	26.9	4.4	67.1

【障害種類・身体障害種類別】

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、内部障害で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討して いる	利用する予定は ない	サービスを知ら ない	無回答	
全 体	2179	4.1	2.9	35.7	5.3	52.0	
障害種類別	身体障害	1022	0.6	1.0	40.1	4.2	54.1
	難病	291	0.7	1.0	39.9	6.5	51.9
	知的障害	185	28.1	16.2	17.3	2.7	35.7
	重度重複	40	20.0	20.0	27.5	2.5	30.0
	発達障害	105	6.7	2.9	39.0	6.7	44.8
	精神障害	260	3.1	3.5	33.8	9.2	50.4
	高次脳機能障害	94	4.3	—	34.0	6.4	55.3
	その他	144	1.4	—	25.0	4.2	69.4
身体障害種類別	視覚障害	167	3.6	1.2	35.9	5.4	53.9
	聴覚障害・平衡機能障害	166	1.8	3.0	34.9	4.8	55.4
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	4.8	1.6	39.7	6.3	47.6
	肢体不自由	682	3.5	3.1	35.6	5.9	51.9
	内部障害	390	0.8	1.5	44.4	2.8	50.5

⑩自立生活援助

【年齢別】

年齢別にみると、10歳代で「利用する予定はない」の割合が、50歳代で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討して いる	利用する予定は ない	サービスを知ら ない	無回答
全 体	2179	2.4	2.2	31.6	9.7	54.1
10歳代	19	—	—	47.4	36.8	15.8
20歳代	218	6.0	4.1	33.9	19.7	36.2
30歳代	236	2.5	3.0	35.6	14.8	44.1
40歳代	317	2.5	2.8	35.0	8.5	51.1
50歳代	479	1.9	1.9	36.7	8.4	51.1
60歳以上	845	1.9	1.3	23.9	5.7	67.2

【障害種類・身体障害種類別】

障害種類別にみると、身体障害で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、内部障害で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討して いる	利用する予定は ない	サービスを知ら ない	無回答	
全 体	2179	2.4	2.2	31.6	9.7	54.1	
障害種類別	身体障害	1022	1.6	1.3	37.2	5.9	54.1
	難病	291	1.7	1.7	33.7	11.3	51.5
	知的障害	185	6.5	4.9	22.7	14.1	51.9
	重度重複	40	7.5	—	32.5	17.5	42.5
	発達障害	105	2.9	4.8	34.3	9.5	48.6
	精神障害	260	2.7	4.2	22.3	18.8	51.9
	高次脳機能障害	94	5.3	4.3	20.2	14.9	55.3
	その他	144	0.7	—	22.9	5.6	70.8
身体障害種類別	視覚障害	167	2.4	1.2	33.5	7.8	55.1
	聴覚障害・平衡機能障害	166	1.8	1.8	34.3	7.2	54.8
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	1.6	3.2	33.3	12.7	49.2
	肢体不自由	682	2.5	2.9	30.6	10.9	53.1
	内部障害	390	2.1	0.5	41.3	5.4	50.8

①短期入所(ショートステイ)

【年齢別】

年齢別にみると、10歳代で「利用する予定はない」の割合が、50歳代で「利用する予定はない」の割合が、30歳代で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	利用したい	利用を検討している	利用する予定はない	サービスを知らない	無回答
全体	2179	6.3	2.2	34.5	5.5	51.5
10歳代	19	10.5	10.5	47.4	10.5	21.1
20歳代	218	22.5	4.1	33.0	11.0	29.4
30歳代	236	9.7	2.5	41.1	6.8	39.8
40歳代	317	4.1	1.3	39.7	6.3	48.6
50歳代	479	2.3	1.0	41.5	5.0	50.1
60歳以上	845	4.1	2.4	25.1	3.2	65.2

【障害種類・身体障害種類別】

障害種類別にみると、身体障害で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、内部障害で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	利用したい	利用を検討している	利用する予定はない	サービスを知らない	無回答	
全体	2179	6.3	2.2	34.5	5.5	51.5	
障害種類別	身体障害	1022	2.3	1.2	39.8	3.4	53.3
	難病	291	3.4	3.8	38.1	5.5	49.1
	知的障害	185	30.8	5.9	18.9	5.9	38.4
	重度重複	40	55.0	5.0	15.0	—	25.0
	発達障害	105	3.8	1.9	38.1	10.5	45.7
	精神障害	260	2.3	1.5	31.9	11.9	52.3
	高次脳機能障害	94	10.6	6.4	25.5	6.4	51.1
	その他	144	2.8	—	24.3	4.9	68.1
身体障害種類別	視覚障害	167	8.4	1.8	34.1	5.4	50.3
	聴覚障害・平衡機能障害	166	1.8	1.8	36.1	5.4	54.8
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	19.0	4.8	33.3	3.2	39.7
	肢体不自由	682	9.4	2.6	33.6	4.4	50.0
	内部障害	390	2.1	0.8	44.4	2.8	50.0

⑫行動援護

【年齢別】

年齢別にみると、10歳代で「サービスを知らない」「利用する予定はない」の割合が、20歳代で「サービスを知らない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討して いる	利用する予定は ない	サービスを知ら ない	無回答
全 体	2179	2.0	1.3	32.5	10.1	54.0
10歳代	19	—	—	47.4	36.8	15.8
20歳代	218	4.1	1.4	37.6	18.3	38.5
30歳代	236	1.7	2.5	38.1	14.0	43.6
40歳代	317	1.3	1.3	35.0	11.0	51.4
50歳代	479	1.5	1.3	37.6	8.6	51.1
60歳以上	845	2.1	1.2	24.1	6.2	66.4

【障害種類・身体障害種類別】

障害種類別にみると、精神障害で「サービスを知らない」の割合が、身体障害で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、内部障害で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討して いる	利用する予定は ない	サービスを知ら ない	無回答	
全 体	2179	2.0	1.3	32.5	10.1	54.0	
障害種類別	身体障害	1022	1.0	0.8	37.6	6.8	53.8
	難病	291	3.1	2.4	32.0	11.0	51.5
	知的障害	185	7.0	1.6	27.0	13.0	51.4
	重度重複	40	7.5	2.5	35.0	12.5	42.5
	発達障害	105	—	1.9	37.1	11.4	49.5
	精神障害	260	1.2	2.3	24.6	19.2	52.7
	高次脳機能障害	94	3.2	2.1	24.5	13.8	56.4
	その他	144	1.4	—	22.2	6.9	69.4
身体障害種類別	視覚障害	167	3.0	1.2	31.1	9.6	55.1
	聴覚障害・平衡機能障害	166	1.2	1.2	33.7	9.6	54.2
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	4.8	3.2	31.7	11.1	49.2
	肢体不自由	682	2.8	1.6	31.7	11.0	52.9
	内部障害	390	0.8	0.5	42.3	5.6	50.8

⑬同行援護

【年齢別】

年齢別にみると、10歳代で「利用する予定はない」の割合が、50歳代で「利用する予定はない」の割合が、30歳代で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討して いる	利用する予定は ない	サービスを知ら ない	無回答
全 体	2179	3.1	1.7	32.3	9.8	53.1
10歳代	19	—	—	47.4	36.8	15.8
20歳代	218	2.3	1.8	37.2	20.6	38.1
30歳代	236	3.4	2.5	37.3	13.1	43.6
40歳代	317	3.2	2.8	33.4	9.8	50.8
50歳代	479	2.1	1.3	37.8	9.0	49.9
60歳以上	845	3.9	1.5	24.0	5.3	65.2

【障害種類・身体障害種類別】

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、内部障害で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討して いる	利用する予定は ない	サービスを知ら ない	無回答	
全 体	2179	3.1	1.7	32.3	9.8	53.1	
障害種類別	身体障害	1022	3.6	1.3	36.9	6.2	52.1
	難病	291	4.5	1.7	33.3	10.0	50.5
	知的障害	185	3.8	2.2	27.6	14.6	51.9
	重度重複	40	5.0	5.0	30.0	17.5	42.5
	発達障害	105	1.0	1.0	37.1	12.4	48.6
	精神障害	260	1.2	2.7	25.0	18.1	53.1
	高次脳機能障害	94	2.1	5.3	23.4	13.8	55.3
	その他	144	1.4	—	21.5	6.9	70.1
身体障害種類別	視覚障害	167	19.8	3.6	25.1	9.0	42.5
	聴覚障害・平衡機能障害	166	0.6	2.4	32.5	10.2	54.2
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	4.8	4.8	30.2	11.1	49.2
	肢体不自由	682	2.3	2.1	32.4	10.0	53.2
	内部障害	390	1.3	0.5	41.8	5.6	50.8

⑭施設入所

【年齢別】

年齢別にみると、10歳代で「利用する予定はない」の割合が、20歳代で「利用する予定はない」の割合が、50歳代で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討して いる	利用する予定は ない	サービスを知ら ない	無回答
全 体	2179	2.3	2.5	35.9	5.7	53.6
10歳代	19	—	—	52.6	26.3	21.1
20歳代	218	4.6	7.3	45.0	7.3	35.8
30歳代	236	5.1	3.8	40.7	8.1	42.4
40歳代	317	1.6	1.9	39.1	6.9	50.5
50歳代	479	1.3	1.3	41.1	5.4	50.9
60歳以上	845	1.7	1.8	26.2	3.6	66.9

【障害種類・身体障害種類別】

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、内部障害で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討して いる	利用する予定は ない	サービスを知ら ない	無回答	
全 体	2179	2.3	2.5	35.9	5.7	53.6	
障害種類別	身体障害	1022	1.0	1.2	40.1	3.8	53.9
	難病	291	2.1	2.1	38.8	5.5	51.5
	知的障害	185	10.8	7.6	27.0	6.5	48.1
	重度重複	40	12.5	30.0	17.5	2.5	37.5
	発達障害	105	1.0	1.9	40.0	9.5	47.6
	精神障害	260	0.8	1.9	33.5	11.5	52.3
	高次脳機能障害	94	5.3	3.2	29.8	5.3	56.4
	その他	144	—	—	25.0	4.9	70.1
身体障害種類別	視覚障害	167	3.6	1.2	35.9	5.4	53.9
	聴覚障害・平衡機能障害	166	—	1.2	36.7	6.0	56.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	6.3	3.2	33.3	7.9	49.2
	肢体不自由	682	3.4	4.1	35.9	5.0	51.6
	内部障害	390	1.8	1.0	44.6	2.3	50.3

⑮移動支援

【年齢別】

年齢別にみると、10歳代で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討して いる	利用する予定は ない	サービスを知ら ない	無回答
全 体	2179	8.7	2.1	30.7	7.8	50.7
10歳代	19	21.1	15.8	36.8	10.5	15.8
20歳代	218	23.4	1.4	33.0	11.5	30.7
30歳代	236	14.4	3.4	33.1	9.3	39.8
40歳代	317	6.9	2.5	33.8	9.1	47.6
50歳代	479	6.7	2.3	35.5	8.8	46.8
60歳以上	845	4.5	1.5	23.9	4.7	65.3

【障害種類・身体障害種類別】

障害種類別にみると、発達障害で「利用する予定はない」の割合が、身体障害で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、内部障害で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討して いる	利用する予定は ない	サービスを知ら ない	無回答	
全 体	2179	8.7	2.1	30.7	7.8	50.7	
障害種類別	身体障害	1022	3.8	1.6	36.3	6.0	52.3
	難病	291	4.8	3.8	32.3	9.3	49.8
	知的障害	185	44.9	3.2	13.0	5.9	33.0
	重度重複	40	65.0	10.0	5.0	—	20.0
	発達障害	105	5.7	1.0	37.1	11.4	44.8
	精神障害	260	2.3	1.5	29.2	14.6	52.3
	高次脳機能障害	94	11.7	3.2	24.5	8.5	52.1
	その他	144	1.4	—	22.9	5.6	70.1
身体障害種類別	視覚障害	167	13.8	3.0	28.1	7.8	47.3
	聴覚障害・平衡機能障害	166	5.4	3.6	31.3	7.8	51.8
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	14.3	4.8	25.4	9.5	46.0
	肢体不自由	682	11.6	3.2	29.0	7.0	49.1
	内部障害	390	4.4	1.5	40.0	5.4	48.7

⑩訪問入浴

【年齢別】

年齢別にみると、10歳代で「利用する予定はない」の割合が、20歳代で「利用する予定はない」の割合が、30歳代で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討して いる	利用する予定は ない	サービスを知ら ない	無回答
全 体	2179	3.7	1.3	37.4	4.6	52.9
10歳代	19	—	5.3	57.9	21.1	15.8
20歳代	218	5.5	2.3	47.2	7.3	37.6
30歳代	236	3.8	0.8	46.2	5.9	43.2
40歳代	317	1.6	1.6	40.1	5.7	51.1
50歳代	479	2.5	1.0	42.0	4.4	50.1
60歳以上	845	4.7	0.9	26.7	2.6	65.0

【障害種類・身体障害種類別】

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、内部障害で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討して いる	利用する予定は ない	サービスを知ら ない	無回答	
全 体	2179	3.7	1.3	37.4	4.6	52.9	
障害種類別	身体障害	1022	2.6	1.1	40.5	2.9	52.8
	難病	291	4.5	1.7	39.9	4.1	49.8
	知的障害	185	5.9	1.6	35.1	5.9	51.4
	重度重複	40	17.5	7.5	30.0	7.5	37.5
	発達障害	105	1.0	1.0	39.0	9.5	49.5
	精神障害	260	1.5	0.8	34.6	10.4	52.7
	高次脳機能障害	94	12.8	3.2	33.0	2.1	48.9
	その他	144	3.5	—	24.3	2.8	69.4
身体障害種類別	視覚障害	167	1.8	0.6	37.1	4.2	56.3
	聴覚障害・平衡機能障害	166	1.8	0.6	38.0	5.4	54.2
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	17.5	4.8	34.9	1.6	41.3
	肢体不自由	682	8.1	2.5	36.5	3.5	49.4
	内部障害	390	2.3	0.8	44.9	2.1	50.0

⑰日帰りショートステイ

【年齢別】

年齢別にみると、10歳代で「利用する予定はない」の割合が、50歳代で「利用する予定はない」の割合が、30歳代で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討して いる	利用する予定は ない	サービスを知ら ない	無回答
全 体	2179	3.9	1.7	36.4	5.4	52.6
10歳代	19	10.5	5.3	57.9	10.5	15.8
20歳代	218	12.4	4.1	41.3	9.2	33.0
30歳代	236	3.8	2.5	41.9	8.9	42.8
40歳代	317	0.9	1.6	41.0	5.4	51.1
50歳代	479	1.5	0.2	42.4	4.8	51.1
60歳以上	845	4.0	1.4	26.3	3.4	64.9

【障害種類・身体障害種類別】

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

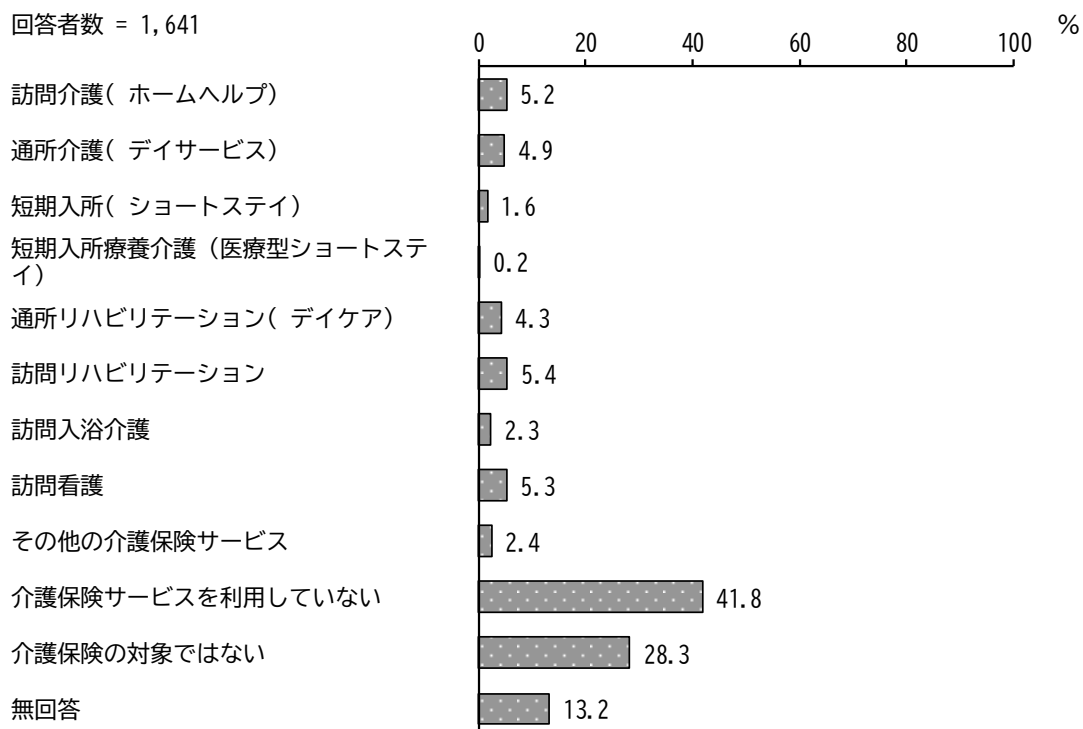
身体障害種類別にみると、内部障害で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討して いる	利用する予定は ない	サービスを知ら ない	無回答	
全 体	2179	3.9	1.7	36.4	5.4	52.6	
障害種類別	身体障害	1022	1.7	1.1	40.2	3.7	53.3
	難病	291	2.4	0.7	41.2	4.1	51.5
	知的障害	185	14.1	5.9	26.5	6.5	47.0
	重度重複	40	27.5	7.5	32.5	2.5	30.0
	発達障害	105	2.9	1.0	39.0	8.6	48.6
	精神障害	260	0.4	1.5	32.7	12.7	52.7
	高次脳機能障害	94	16.0	4.3	28.7	4.3	46.8
	その他	144	1.4	0.7	25.0	4.2	68.8
身体障害種類別	視覚障害	167	4.2	1.8	36.5	4.8	52.7
	聴覚障害・平衡機能障害	166	1.2	0.6	37.3	5.4	55.4
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	11.1	4.8	41.3	3.2	39.7
	肢体不自由	682	6.0	2.3	36.1	4.7	50.9
	内部障害	390	1.8	0.5	45.1	2.6	50.0

問 26 現在、あなたは介護保険のサービスを利用していますか。(〇はいくつでも)

「介護保険サービスを利用していない」の割合が41.8%と最も高く、次いで「介護保険の対象ではない」の割合が28.3%となっています。



【年齢別・障害種類別・身体障害種類別】

年齢別にみると、50歳代で「介護保険の対象ではない」の割合が、40歳代で「介護保険の対象ではない」の割合が、60歳以上で「介護保険サービスを利用していない」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、発達障害で「介護保険の対象ではない」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、内部障害で「介護保険の対象ではない」の割合が高くなっています。

単位：％

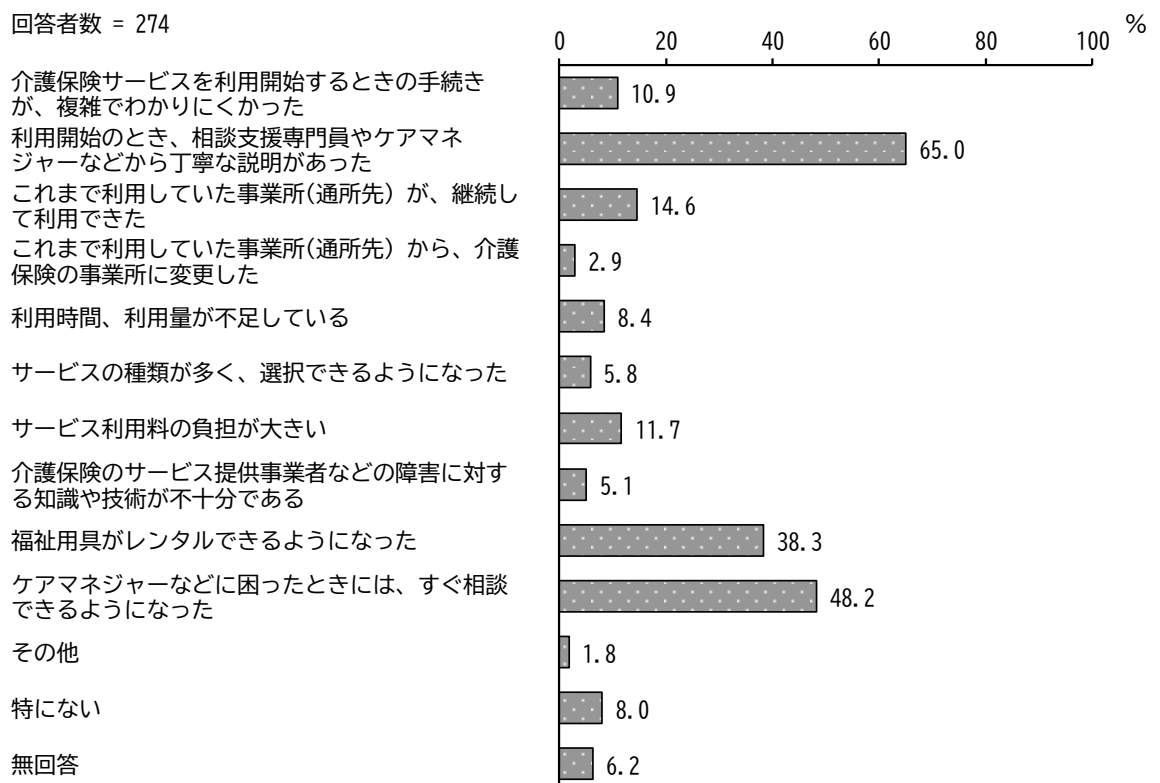
区分	回答者数(件)	訪問介護(ホームヘルプ)	通所介護(デイサービス)	短期入所(ショートステイ)	短期入所療養介護(医療型ショートステイ)	通所リハビリテーション(デイケア)	訪問リハビリテーション	訪問入浴介護	訪問看護	その他の介護保険サービス	介護保険サービスを利用していない	介護保険の対象ではない	無回答	
全体	1641	5.2	4.9	1.6	0.2	4.3	5.4	2.3	5.3	2.4	41.8	28.3	13.2	
年齢別	10歳代	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	20歳代	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	30歳代	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	40歳代	317	0.3	0.6	0.6	—	1.6	2.2	0.6	4.7	0.9	39.7	37.2	15.1
	50歳代	479	4.6	2.9	0.8	—	2.3	4.8	2.1	4.8	1.9	32.4	39.9	14.8
	60歳以上	845	7.3	7.6	2.4	0.5	6.4	6.9	3.0	5.8	3.2	47.9	18.3	11.6
障害種類別	身体障害	877	3.8	3.6	1.0	0.1	3.0	3.1	1.3	1.8	1.7	43.7	31.6	13.6
	難病	255	9.0	7.1	0.8	0.4	6.7	11.0	3.1	9.4	4.7	38.8	26.7	9.8
	知的障害	60	1.7	3.3	5.0	—	1.7	1.7	1.7	3.3	3.3	41.7	23.3	23.3
	重度重複	7	—	—	14.3	—	—	—	—	14.3	—	57.1	28.6	—
	発達障害	38	—	—	—	—	—	—	2.6	2.6	—	42.1	34.2	21.1
	精神障害	163	4.3	1.8	0.6	—	1.8	1.2	1.2	13.5	—	38.0	29.4	14.7
	高次脳機能障害	82	17.1	23.2	8.5	2.4	22.0	29.3	13.4	15.9	6.1	23.2	9.8	6.1
	その他	133	3.8	4.5	2.3	—	3.8	3.0	2.3	4.5	3.0	51.1	22.6	10.5
身体障害種類別	視覚障害	131	1.5	6.1	3.8	0.8	4.6	3.8	0.8	2.3	4.6	36.6	32.1	18.3
	聴覚障害・ 平衡機能障害	122	3.3	3.3	0.8	—	2.5	4.1	2.5	3.3	2.5	43.4	25.4	19.7
	音声・言語・ そしゃく機能障害	55	16.4	21.8	10.9	—	16.4	29.1	14.5	20.0	9.1	29.1	7.3	9.1
	肢体不自由	560	8.8	8.2	2.7	0.4	7.3	8.8	4.5	7.0	3.2	41.3	24.5	10.0
	内部障害	337	1.5	1.8	—	0.3	1.2	1.5	0.9	3.3	1.5	45.1	35.3	13.4

問 27 (問 26 で 1～9 の「介護保険サービスを利用している」に○をつけた方) 介護保険サービスを利用したときや、利用してどう思いましたか。(○はいくつでも)

「利用開始のとき、相談支援専門員やケアマネジャーなどから丁寧な説明があった」の割合が 65.0%と最も高く、次いで「ケアマネジャーなどに困ったときには、すぐ相談できるようになった」の割合が 48.2%、「福祉用具がレンタルできるようになった」の割合が 38.3%となっています。

年齢別にみると、60 歳以上で「福祉用具がレンタルできるようになった」「ケアマネジャーなどに困ったときには、すぐ相談できるようになった」の割合が高くなっています。

回答者数 = 274



【年齢別】

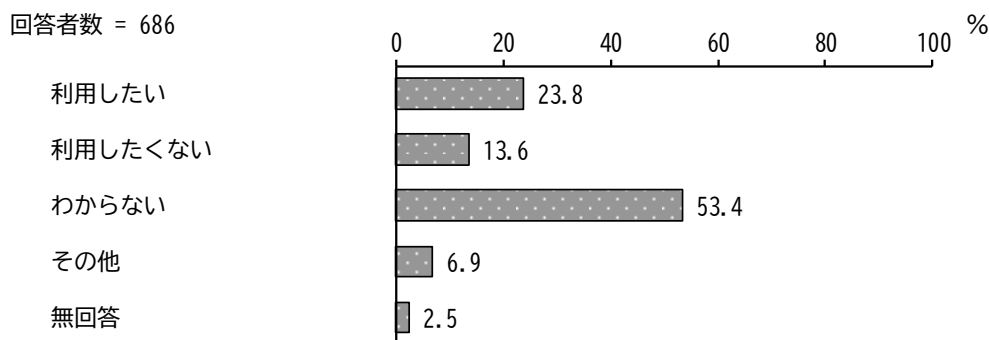
単位：%

区分	回答者数(件)	介護保険サービスを利用開始するときの継続性が、複雑でわかりにくかった	介護保険サービスを利用開始するときの継続性が、複雑でわかりにくかった	利用開始のとき、相談支援専門員やケアマネジャーなどから丁寧な説明があった	これまで利用していた事業所(通所先)から、介護保険の事業所に変更した	これまで利用していた事業所(通所先)が、継続して利用できた	利用時間、利用量が不足している	サービスの種類が多く、選択できるように	サービス利用料の負担が大きい	介護保険のサービス提供事業者などの障害に対する知識や技術が不十分である	福祉用具がレンタルできるようになった	ケアマネジャーなどに困ったときには、すぐ相談できるようになった	その他	特にない	無回答
全体	274	10.9	65.0	14.6	2.9	8.4	5.8	11.7	5.1	38.3	48.2	1.8	8.0	6.2	
10歳代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
20歳代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
30歳代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
40歳代	25	8.0	40.0	4.0	-	20.0	4.0	8.0	4.0	12.0	24.0	8.0	20.0	16.0	
50歳代	62	12.9	61.3	16.1	1.6	9.7	1.6	4.8	6.5	29.0	40.3	-	9.7	9.7	
60歳以上	187	10.7	69.5	15.5	3.7	6.4	7.5	14.4	4.8	44.9	54.0	1.6	5.9	3.7	

問 28-1 今後、介護保険サービスを利用したいですか？（○は1つ）

「わからない」の割合が 53.4%と最も高く、次いで「利用したい」の割合が 23.8%、「利用したくない」の割合が 13.6%となっています。

年齢別にみると、40歳代で「利用したくない」の割合が、50歳代で「わからない」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用したくない	わからない	その他	無回答
全 体	686	23.8	13.6	53.4	6.9	2.5
10 歳代	—	—	—	—	—	—
20 歳代	—	—	—	—	—	—
30 歳代	—	—	—	—	—	—
40 歳代	126	17.5	20.6	54.8	5.6	1.6
50 歳代	155	20.0	11.6	59.4	7.7	1.3
60 歳以上	405	27.2	12.1	50.6	6.9	3.2

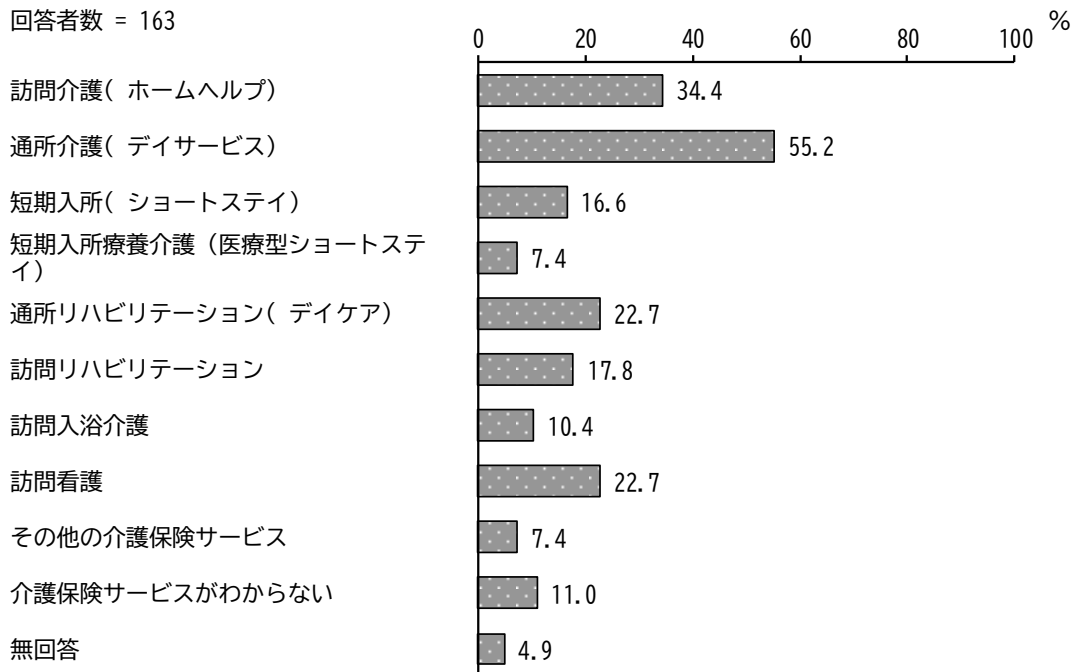
問 28-2 今後、利用したいサービスはどれですか。(〇はいくつでも)

「通所介護(デイサービス)」の割合が 55.2%と最も高く、次いで「訪問介護(ホームヘルプ)」の割合が 34.4%、「通所リハビリテーション(デイケア)」、「訪問看護」の割合が 22.7%となっています。

年齢別にみると、40 歳代で「介護保険サービスがわからない」「訪問看護」の割合が、50 歳代で「短期入所(ショートステイ)」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、精神障害で「訪問看護」の割合が、難病で「訪問リハビリテーション」「訪問介護(ホームヘルプ)」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、肢体不自由で「通所リハビリテーション(デイケア)」の割合が、内部障害で「短期入所(ショートステイ)」「介護保険サービスがわからない」の割合が高くなっています。 回答者数 = 163



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数(件)	訪問介護(ホームヘルプ)	通所介護(デイサービス)	短期入所(ショートステイ)	短期入所療養介護(医療型ショートステイ)	通所リハビリテーション(デイケア)	訪問リハビリテーション	訪問入浴介護	訪問看護	その他の介護保険サービス	介護保険サービスがわからない	無回答
全体	163	34.4	55.2	16.6	7.4	22.7	17.8	10.4	22.7	7.4	11.0	4.9
10 歳代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20 歳代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30 歳代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
40 歳代	22	18.2	45.5	22.7	4.5	18.2	22.7	13.6	31.8	-	27.3	-
50 歳代	31	32.3	45.2	25.8	16.1	19.4	22.6	16.1	29.0	3.2	16.1	-
60 歳以上	110	38.2	60.0	12.7	5.5	24.5	15.5	8.2	19.1	10.0	6.4	7.3

【障害種別・身体障害種別】

単位：％

区分	回答者数(件)	訪問介護(ホームヘルプ)	通所介護(デイサービス)	短期入所(ショートステイ)	短期入所療養介護(医療型ショートステイ)	通所リハビリテーション(デイケア)	訪問リハビリテーション	訪問入浴介護	訪問看護	その他の介護保険サービス	介護保険サービスがわからない	無回答	
全体	163	34.4	55.2	16.6	7.4	22.7	17.8	10.4	22.7	7.4	11.0	4.9	
障害種別	身体障害	89	38.2	55.1	15.7	5.6	22.5	10.1	9.0	20.2	6.7	12.4	5.6
	難病	26	53.8	57.7	11.5	15.4	23.1	38.5	15.4	15.4	7.7	3.8	3.8
	知的障害	8	—	50.0	37.5	—	12.5	12.5	12.5	12.5	25.0	—	—
	重度重複	1	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—	—
	発達障害	2	—	100.0	50.0	—	50.0	50.0	—	—	—	—	—
	精神障害	22	18.2	50.0	18.2	13.6	18.2	18.2	13.6	54.5	9.1	13.6	4.5
	高次脳機能障害	6	—	50.0	16.7	—	50.0	50.0	16.7	16.7	16.7	—	—
	その他	8	50.0	62.5	—	—	25.0	12.5	—	12.5	—	—	12.5
身体障害種別	視覚障害	14	35.7	42.9	—	—	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	14.3	7.1
	聴覚障害・平衡機能障害	12	41.7	58.3	—	—	16.7	8.3	8.3	25.0	8.3	—	8.3
	音声・言語・そしゃく機能障害	5	20.0	100.0	20.0	20.0	40.0	20.0	—	—	20.0	—	—
	肢体不自由	64	31.3	56.3	15.6	4.7	32.8	18.8	10.9	25.0	7.8	9.4	3.1
	内部障害	31	35.5	54.8	25.8	9.7	16.1	3.2	12.9	19.4	3.2	19.4	6.5

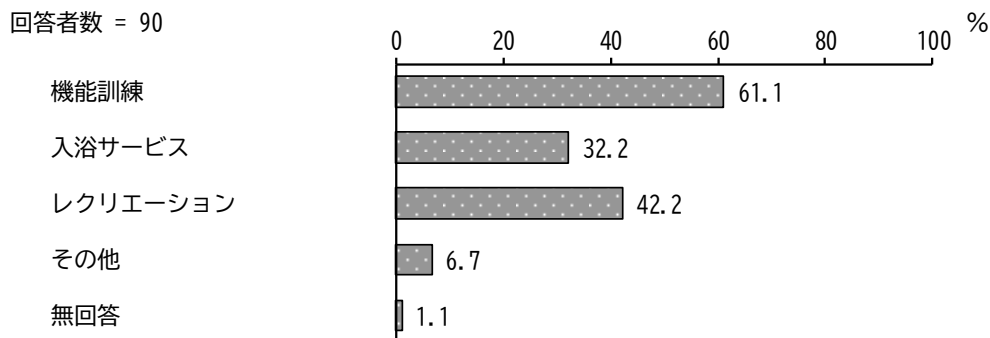
問 28-3 デイサービスで利用したいサービスはどれですか。(〇はいくつでも)

「機能訓練」の割合が 61.1%と最も高く、次いで「レクリエーション」の割合が 42.2%、「入浴サービス」の割合が 32.2%となっています。

年齢別にみると、60 歳以上で「機能訓練」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、精神障害で「レクリエーション」の割合が、難病で「入浴サービス」「機能訓練」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、肢体不自由で「機能訓練」の割合が、内部障害で「レクリエーション」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	機能訓練	入浴サービス	レクリエーション	その他	無回答
全 体	90	61.1	32.2	42.2	6.7	1.1
10 歳代	—	—	—	—	—	—
20 歳代	—	—	—	—	—	—
30 歳代	—	—	—	—	—	—
40 歳代	10	50.0	20.0	30.0	20.0	—
50 歳代	14	42.9	35.7	35.7	14.3	7.1
60 歳以上	66	66.7	33.3	45.5	3.0	—

【障害種類別・身体障害種類別】

単位：%

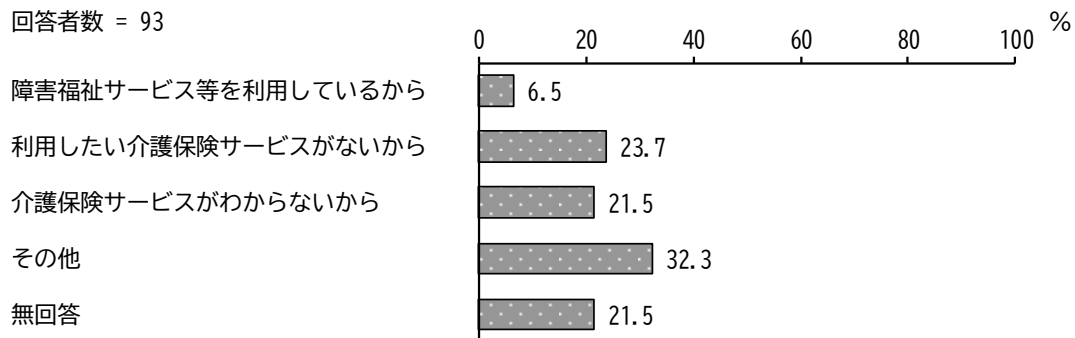
区分		回答者数 (件)	機能訓練	入浴サービス	レクリエーション	その他	無回答
全 体		90	61.1	32.2	42.2	6.7	1.1
障害種類別	身体障害	49	67.3	30.6	36.7	2.0	2.0
	難病	15	80.0	60.0	20.0	13.3	—
	知的障害	4	—	25.0	100.0	—	—
	重度重複	—	—	—	—	—	—
	発達障害	2	50.0	—	—	50.0	—
	精神障害	11	36.4	27.3	90.9	9.1	—
	高次脳機能障害	3	100.0	—	—	—	—
	その他	5	40.0	—	40.0	20.0	—
身体障害種類別	視覚障害	6	66.7	—	50.0	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	7	71.4	57.1	28.6	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	5	60.0	20.0	20.0	—	—
	肢体不自由	36	77.8	33.3	25.0	2.8	2.8
	内部障害	17	52.9	29.4	52.9	—	—

問 28-4 なぜ介護保険サービスを利用しないのですか。(〇はいくつでも)

「利用したい介護保険サービスがないから」の割合が 23.7%と最も高く、次いで「介護保険サービスがわからないから」の割合が 21.5%となっています。

年齢別にみると、50 歳代で「介護保険サービスがわからないから」の割合が高くなっています。障害種類別にみると、難病で「利用したい介護保険サービスがないから」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	障害福祉サービス等 を利用しているから	利用したい介護保険 サービスがないから	介護保険サービスが わからないから	その他	無回答
全 体	93	6.5	23.7	21.5	32.3	21.5
10 歳代	—	—	—	—	—	—
20 歳代	—	—	—	—	—	—
30 歳代	—	—	—	—	—	—
40 歳代	26	7.7	23.1	15.4	38.5	23.1
50 歳代	18	5.6	16.7	27.8	38.9	16.7
60 歳以上	49	6.1	26.5	22.4	26.5	22.4

【障害種別・身体障害種別】

単位：％

区分		回答者数 (件)	障害福祉サービス等 を利用しているから	利用したい介護保険 サービスがないから	介護保険サービスが わからないから	その他	無回答
全 体		93	6.5	23.7	21.5	32.3	21.5
障害種別	身体障害	50	6.0	28.0	22.0	32.0	18.0
	難病	12	8.3	41.7	—	33.3	16.7
	知的障害	1	—	—	—	—	100.0
	重度重複	1	100.0	100.0	—	—	—
	発達障害	1	—	—	—	—	100.0
	精神障害	8	—	—	—	75.0	25.0
	高次脳機能障害	2	50.0	—	—	—	50.0
	その他	17	—	5.9	52.9	23.5	23.5
身体障害種別	視覚障害	8	25.0	37.5	12.5	12.5	25.0
	聴覚障害・平衡機能 障害	7	—	42.9	—	42.9	14.3
	音声・言語・そしゃく機能障害	1	—	100.0	—	—	—
	肢体不自由	27	11.1	25.9	18.5	25.9	29.6
	内部障害	23	4.3	17.4	26.1	47.8	4.3

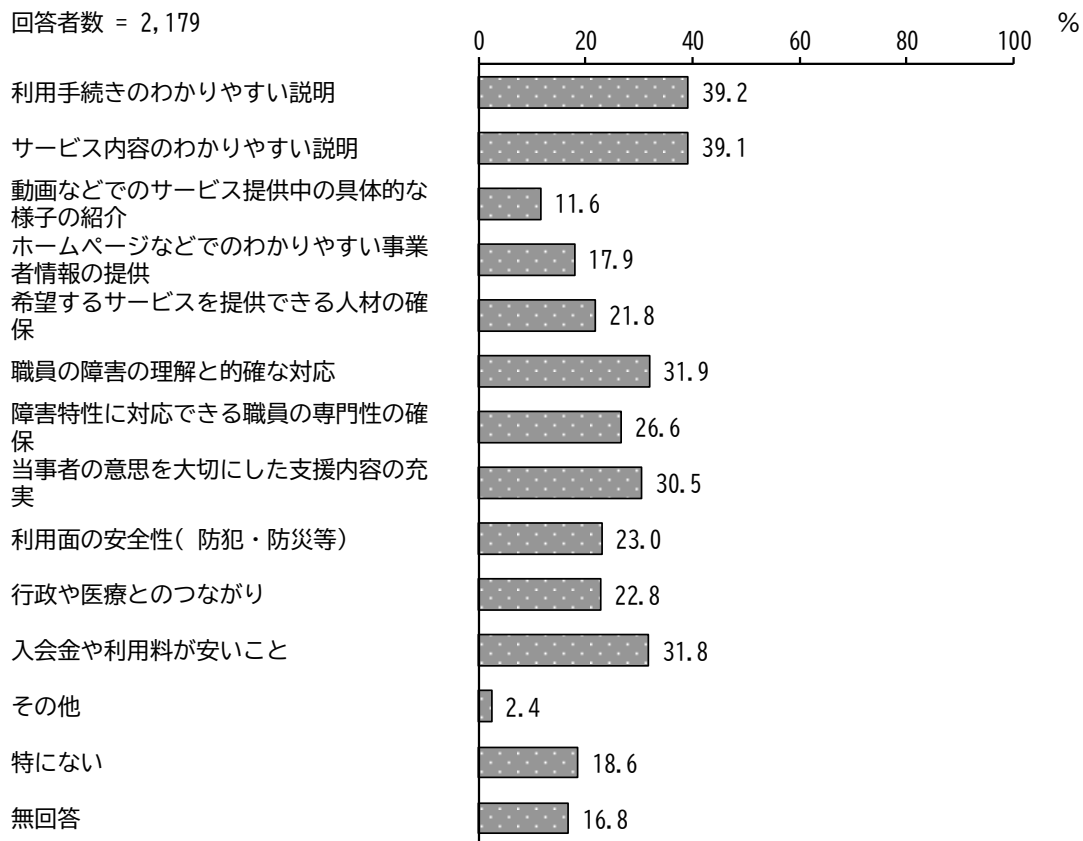
問 29 あなたが、サービスを提供する事業者にのぞむことはなんですか。
(〇はいくつでも)

「利用手続きのわかりやすい説明」の割合が 39.2%と最も高く、次いで「サービス内容のわかりやすい説明」の割合が 39.1%、「職員の障害の理解と的確な対応」の割合が 31.9%となっています。

障害種類別にみると、重度重複で「希望するサービスを提供できる人材の確保」「障害特性に対応できる職員の専門性の確保」「当事者の意思を大切にした支援内容の充実」「利用面の安全性(防犯・防災等)」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、音声・言語・そしゃく機能障害で「希望するサービスを提供できる人材の確保」「障害特性に対応できる職員の専門性の確保」「当事者の意思を大切にした支援内容の充実」の割合が高くなっています。

回答者数 = 2,179



【障害種別・身体障害種別】

単位：%

区分	回答者数(件)	説明 利用手続きのわかりやすい	サービス内容のわかりやすい説明	動画などのサービス提供中の具体的な様子の紹介	ホームページなどでのわかりやすい事業者情報の提供	希望するサービスを提供できる人材の確保	職員の障害の理解と的確な対応	障害特性に対応できる職員の専門性の確保	
全体	2179	39.2	39.1	11.6	17.9	21.8	31.9	26.6	
障害種別	身体障害	1022	37.4	36.2	10.4	17.1	16.9	24.4	20.8
	難病	291	39.9	45.0	8.9	16.8	22.0	28.9	24.1
	知的障害	185	40.5	41.1	17.3	18.4	43.8	62.7	47.6
	重度重複	40	45.0	42.5	12.5	22.5	67.5	60.0	65.0
	発達障害	105	59.0	61.0	17.1	29.5	31.4	51.4	40.0
	精神障害	260	44.6	40.8	16.5	21.9	20.0	42.7	33.5
	高次脳機能障害	94	28.7	36.2	11.7	18.1	30.9	41.5	36.2
	その他	144	29.9	26.4	6.3	9.7	9.7	9.7	11.1
身体障害種別	視覚障害	167	38.9	38.9	6.0	15.0	20.4	35.9	29.3
	聴覚障害・平衡機能障害	166	38.6	38.6	13.3	17.5	17.5	35.5	30.1
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	28.6	41.3	11.1	23.8	36.5	41.3	39.7
	肢体不自由	682	36.7	36.7	10.3	17.6	24.6	29.3	26.7
	内部障害	390	38.2	38.7	13.3	17.7	16.4	24.4	21.8

次のページへ進む

単位：％

区分		当事者の意思を大切に した支援内容の充実	利用面の安全性(防犯・ 防災等)	行政や医療とのつなが り	入会金や利用料が安い こと	その他	特 に ない	無 回 答
全 体		30.5	23.0	22.8	31.8	2.4	18.6	16.8
障害 種 類 別	身体障害	23.9	17.9	19.0	29.0	2.3	22.8	16.9
	難病	34.4	21.0	25.1	36.4	1.4	15.8	14.8
	知的障害	55.1	47.6	31.4	31.4	2.7	9.2	11.4
	重度重複	65.0	57.5	37.5	20.0	2.5	10.0	7.5
	発達障害	44.8	35.2	33.3	47.6	1.9	12.4	9.5
	精神障害	34.6	24.6	26.9	39.2	4.2	12.3	18.8
	高次脳機能障害	35.1	24.5	28.7	31.9	3.2	9.6	20.2
	その他	11.1	12.5	11.8	25.0	0.7	30.6	24.3
身 体 障 害 種 類 別	視覚障害	35.3	25.7	22.2	31.7	2.4	15.0	20.4
	聴覚障害・平衡機能障害	25.9	23.5	22.9	28.9	6.0	15.1	20.5
	音声・言語・ そしゃく機能障害	42.9	28.6	30.2	28.6	1.6	9.5	19.0
	肢体不自由	30.8	23.9	23.8	29.3	2.5	18.6	14.8
	内部障害	24.4	16.2	21.0	32.6	2.1	24.1	16.7

問 30 あなたが困ったときの、身内以外の相談先はどこですか。(〇はいくつでも)

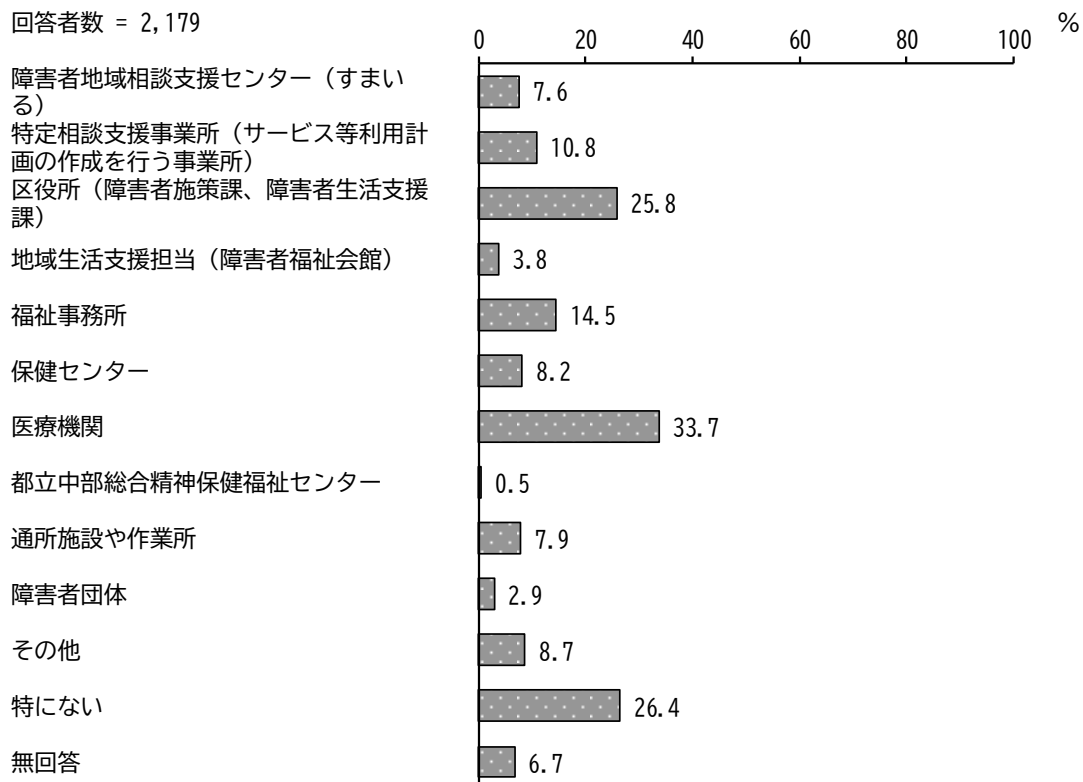
「医療機関」の割合が 33.7%と最も高く、次いで「特にない」の割合が 26.4%、「区役所（障害者施策課、障害者生活支援課）」の割合が 25.8%となっています。

年齢別にみると、20 歳代で「特定相談支援事業所（サービス等利用計画の作成を行う事業所）」の割合が、30 歳代で「特定相談支援事業所（サービス等利用計画の作成を行う事業所）」の割合が、10 歳代で「特定相談支援事業所（サービス等利用計画の作成を行う事業所）」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「特定相談支援事業所（サービス等利用計画の作成を行う事業所）」の割合が、知的障害で「特定相談支援事業所（サービス等利用計画の作成を行う事業所）」の割合が、精神障害で「医療機関」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、音声・言語・そしゃく機能障害で「特定相談支援事業所（サービス等利用計画の作成を行う事業所）」の割合が、聴覚障害・平衡機能障害で「福祉事務所」「区役所（障害者施策課、障害者生活支援課）」の割合が高くなっています。

回答者数 = 2,179



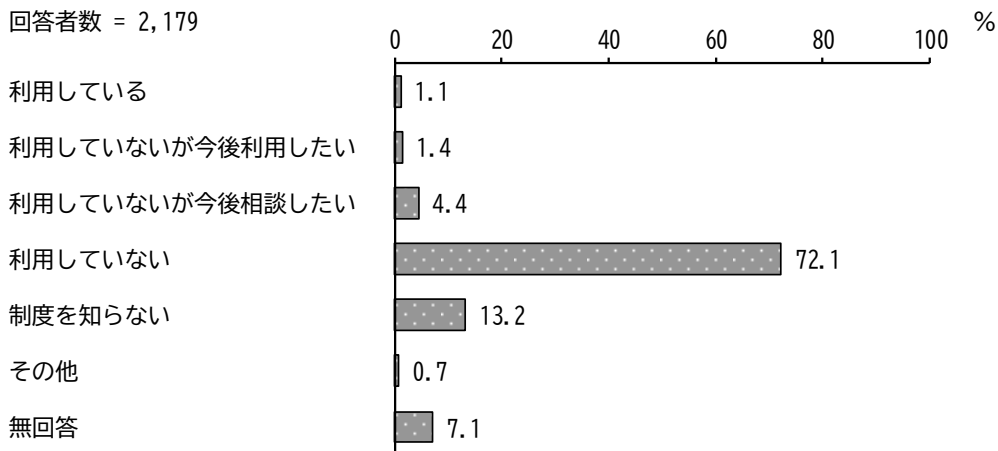
【年齢別・障害種別・身体障害種別】

単位：%

区分		回答者数(件)	まじり(%)	障害者地域相談支援センター(すまじり)	特定相談支援事業所(サービス等利用計画の作成を行う事業所)	区役所(障害者施策課、障害者生活支援課)	地域生活支援担当(障害者福祉会館)	福祉事務所	保健センター	医療機関	都立中部総合精神保健福祉センター	通所施設や作業所	障害者団体	その他	特になし	無回答
全体		2179	7.6	10.8	25.8	3.8	14.5	8.2	33.7	0.5	7.9	2.9	8.7	26.4	6.7	
年齢別	10歳代	19	-	15.8	15.8	-	15.8	-	10.5	-	10.5	5.3	31.6	10.5	15.8	
	20歳代	218	7.8	25.2	23.4	2.8	8.3	10.1	37.2	-	17.9	4.6	11.5	20.6	4.6	
	30歳代	236	10.2	19.1	25.0	4.2	12.7	6.8	32.2	0.8	17.8	5.9	9.7	21.2	5.5	
	40歳代	317	8.8	11.7	23.3	2.5	15.5	11.7	34.4	1.3	12.0	2.8	6.9	27.1	6.0	
	50歳代	479	8.1	5.6	27.6	3.1	16.3	9.2	34.2	0.8	4.6	3.5	9.2	27.6	6.5	
	60歳以上	845	6.2	7.6	26.2	4.7	15.3	6.3	33.6	-	3.3	1.1	7.8	28.6	7.9	
障害種別	身体障害	1022	6.0	4.6	28.7	3.6	15.9	3.2	28.1	0.2	1.7	2.7	6.1	32.5	6.8	
	難病	291	2.4	5.8	27.5	3.1	11.7	14.1	48.1	-	1.4	2.1	10.0	24.7	5.5	
	知的障害	185	8.6	44.3	22.7	5.9	14.6	2.7	23.2	-	36.2	8.6	11.9	14.1	8.1	
	重度重複	40	5.0	52.5	35.0	2.5	20.0	-	30.0	-	65.0	7.5	7.5	5.0	5.0	
	発達障害	105	20.0	11.4	21.9	3.8	5.7	15.2	35.2	1.0	7.6	3.8	17.1	20.0	5.7	
	精神障害	260	13.5	13.1	16.2	1.5	14.2	26.2	52.3	2.7	15.0	1.2	13.8	13.8	6.2	
	高次脳機能障害	94	8.5	13.8	20.2	8.5	10.6	3.2	25.5	-	9.6	3.2	7.4	38.3	5.3	
	その他	144	7.6	6.3	24.3	4.2	18.8	6.3	31.3	-	0.7	-	6.9	28.5	8.3	
身体障害種別	視覚障害	167	9.6	17.4	27.5	6.0	18.6	9.0	26.3	1.2	6.6	6.6	9.0	26.9	6.6	
	聴覚障害・平衡機能障害	166	10.8	5.4	34.9	10.2	24.7	4.8	23.5	-	3.0	8.4	6.0	30.1	8.4	
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	3.2	23.8	23.8	6.3	14.3	12.7	22.2	-	11.1	1.6	6.3	31.7	6.3	
	肢体不自由	682	5.1	10.3	27.0	3.5	15.5	3.2	27.3	0.3	8.7	2.5	9.2	31.4	7.3	
	内部障害	390	4.6	2.6	32.6	1.5	14.4	5.4	42.6	0.3	2.1	1.0	3.6	23.8	6.9	

問 31 あなたは「成年後見制度」を利用していますか。(○は1つ)

「利用していない」の割合が72.1%と最も高く、次いで「制度を知らない」の割合が13.2%となっています。



【年齢別・障害種別・身体障害種別】

単位：%

区分		回答者数 (件)	利用 している	利用 していないが 今後利用 したい	利用 していないが 今後相談 したい	利用 していない	制度を 知らない	その 他	無 回答
全 体		2179	1.1	1.4	4.4	72.1	13.2	0.7	7.1
障害種別	10 歳代	19	—	5.3	15.8	36.8	26.3	—	15.8
	20 歳代	218	0.5	2.8	10.6	52.8	28.0	0.9	4.6
	30 歳代	236	0.8	2.5	7.6	64.4	18.6	1.3	4.7
	40 歳代	317	0.9	1.6	5.0	71.6	15.1	0.6	5.0
	50 歳代	479	1.7	1.5	4.4	71.8	13.2	0.4	7.1
	60 歳以上	845	1.1	0.6	1.7	79.9	6.6	0.7	9.5
障害種別	身体障害	1022	0.5	0.5	1.3	79.4	10.7	0.5	7.2
	難病	291	—	0.7	2.4	80.1	9.6	0.7	6.5
	知的障害	185	2.2	6.5	17.3	55.7	9.2	1.1	8.1
	重度重複	40	7.5	5.0	17.5	65.0	5.0	—	—
	発達障害	105	2.9	—	9.5	46.7	33.3	1.0	6.7
	精神障害	260	1.9	2.7	6.9	55.0	26.2	1.2	6.2
	高次脳機能障害	94	3.2	2.1	6.4	73.4	7.4	2.1	5.3
	その他	144	1.4	—	1.4	75.0	11.8	—	10.4
身体障害種別	視覚障害	167	1.8	1.8	6.0	73.1	8.4	0.6	8.4
	聴覚障害・平衡機能障害	166	1.2	1.2	3.0	73.5	13.3	1.2	6.6
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	—	1.6	6.3	68.3	15.9	1.6	6.3
	肢体不自由	682	0.9	0.9	3.4	77.1	9.7	0.7	7.3
	内部障害	390	0.5	0.5	1.5	79.0	11.0	0.5	6.9

(6) 情報の入手やコミュニケーションについて

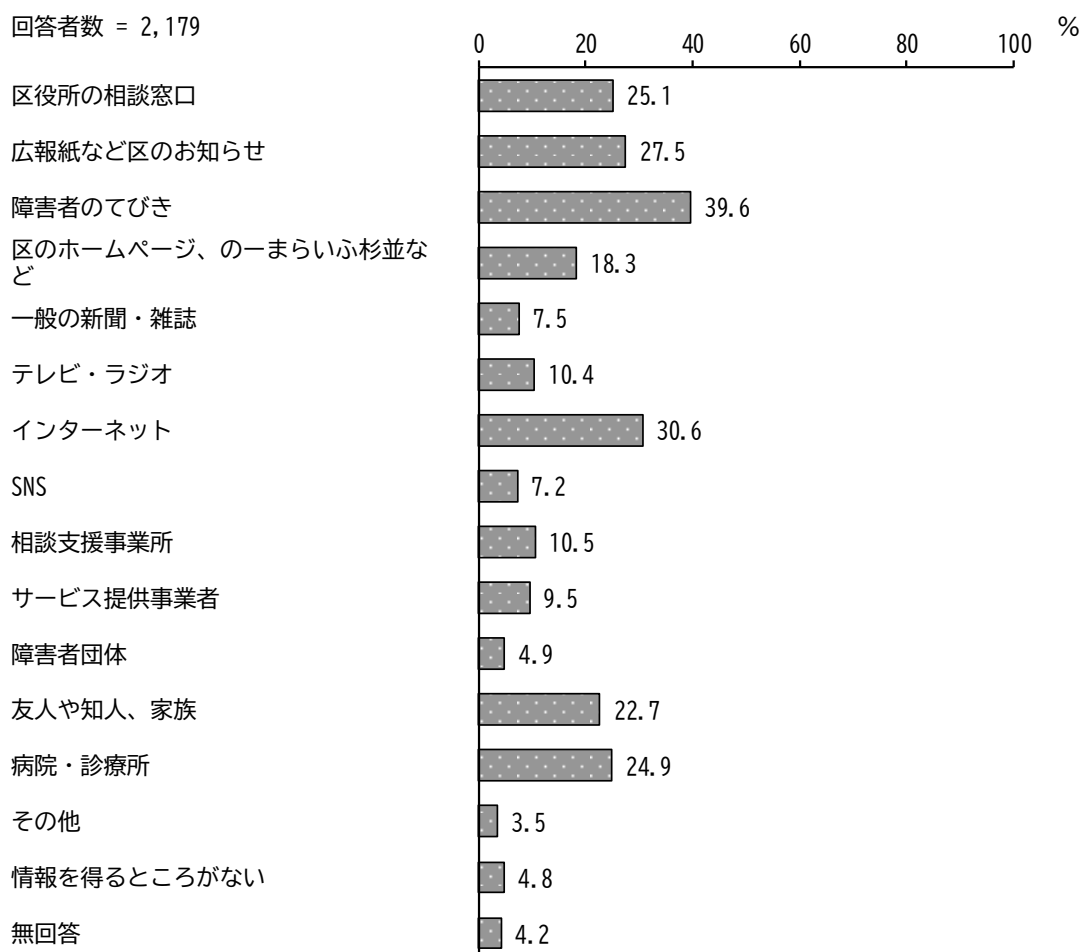
問 32 あなたの福祉サービスの情報の入手方法はどれですか。(〇はいくつでも)

「障害者のてびき」の割合が 39.6%と最も高く、次いで「インターネット」の割合が 30.6%、「広報紙など区のお知らせ」の割合が 27.5%となっています。

年齢別にみると、20 歳代で「友人や知人、家族」「相談支援事業所」の割合が、40 歳代で「インターネット」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「相談支援事業所」の割合が、知的障害で「相談支援事業所」「友人や知人、家族」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、内部障害で「障害者のてびき」の割合が、肢体不自由で「障害者のてびき」の割合が、音声・言語・そしゃく機能障害で「相談支援事業所」の割合が高くなっています。



【年齢別・障害種類別・身体障害種類別】

単位：％

区分	回答者数(件)	区役所の相談窓口	広報紙など区のお知らせ	障害者のてびき	区のホームページ、 「まらいふ杉並」など	一般の新聞・雑誌	テレビ・ラジオ	インターネット	SMS	
全 体	2179	25.1	27.5	39.6	18.3	7.5	10.4	30.6	7.2	
年 齢 別	10 歳代	19	15.8	10.5	26.3	21.1	10.5	15.8	26.3	10.5
	20 歳代	218	22.9	22.9	28.9	17.4	3.7	3.2	35.8	16.1
	30 歳代	236	23.7	25.4	30.9	16.5	5.9	9.3	32.6	10.6
	40 歳代	317	22.7	23.0	35.3	21.8	6.3	10.4	41.3	10.4
	50 歳代	479	26.5	21.3	45.3	25.1	5.4	8.8	35.9	8.1
	60 歳以上	845	25.8	35.3	43.1	13.7	10.5	13.7	20.8	1.5
障 害 種 類 別	身体障害	1022	28.2	28.5	48.8	23.5	9.1	12.6	34.0	6.5
	難病	291	24.1	26.1	33.3	15.1	6.9	10.0	36.1	7.6
	知的障害	185	18.9	30.3	39.5	8.1	5.4	6.5	13.5	3.8
	重度重複	40	27.5	40.0	57.5	15.0	10.0	7.5	12.5	—
	発達障害	105	19.0	21.0	18.1	19.0	4.8	4.8	38.1	14.3
	精神障害	260	19.6	21.2	19.2	13.1	4.2	7.7	30.8	12.7
	高次脳機能障害	94	22.3	30.9	37.2	13.8	6.4	10.6	29.8	7.4
	その他	144	29.2	32.6	37.5	13.9	5.6	9.7	20.1	2.1
身 体 障 害 種 類 別	視覚障害	167	28.7	24.0	36.5	19.2	7.2	16.2	33.5	7.2
	聴覚障害・平衡機能障害	166	28.9	33.7	46.4	25.3	13.9	15.7	33.1	9.6
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	34.9	31.7	42.9	15.9	7.9	12.7	20.6	4.8
	肢体不自由	682	25.8	29.5	50.0	18.8	7.6	10.1	31.8	6.0
	内部障害	390	30.3	28.7	50.8	26.7	6.7	9.0	37.2	6.2

次のページへ進む

単位：％

区分		相談支援事業所	サービス提供者	障害者団体	友人や知人、家族	病院・診療所	その他	情報が得るところがない	無回答
全 体		10.5	9.5	4.9	22.7	24.9	3.5	4.8	4.2
年齢別	10 歳代	—	10.5	5.3	31.6	26.3	10.5	10.5	10.5
	20 歳代	24.8	16.5	7.8	38.1	21.6	3.7	6.4	2.8
	30 歳代	15.7	15.3	6.8	31.8	20.3	3.8	6.8	1.7
	40 歳代	10.1	8.5	6.0	22.1	28.1	3.2	6.3	2.5
	50 歳代	7.3	6.5	4.6	19.0	26.9	2.9	4.6	3.5
	60 歳以上	7.5	8.5	3.4	18.2	25.0	3.9	3.2	6.5
障害種類別	身体障害	5.0	5.1	4.3	18.0	20.5	2.1	3.5	4.2
	難病	6.5	8.9	3.4	21.3	36.1	4.1	3.4	2.4
	知的障害	31.4	27.0	13.5	43.2	9.7	4.9	4.9	6.5
	重度重複	52.5	52.5	22.5	40.0	10.0	—	5.0	—
	発達障害	16.2	9.5	1.9	24.8	16.2	6.7	7.6	5.7
	精神障害	15.4	9.2	2.7	27.7	45.0	6.2	9.2	2.3
	高次脳機能障害	17.0	17.0	8.5	26.6	27.7	2.1	7.4	5.3
	その他	4.2	4.9	1.4	16.0	25.7	5.6	4.9	4.9
身体障害種類別	視覚障害	15.6	13.8	8.4	22.2	12.6	1.8	4.8	4.2
	聴覚障害・平衡機能障害	3.6	4.2	9.6	19.9	16.3	1.2	6.0	6.6
	音声・言語・そしゃく機能障害	20.6	23.8	4.8	22.2	30.2	6.3	6.3	1.6
	肢体不自由	11.1	12.3	5.3	23.2	20.8	2.5	3.2	4.0
	内部障害	5.1	3.1	3.1	14.1	31.8	1.3	4.1	3.8

問 33 あなたは、家族、親族、知人、支援者とコミュニケーションをとるときに、どのような意思疎通手段、支援を利用していますか。(〇はいくつでも)

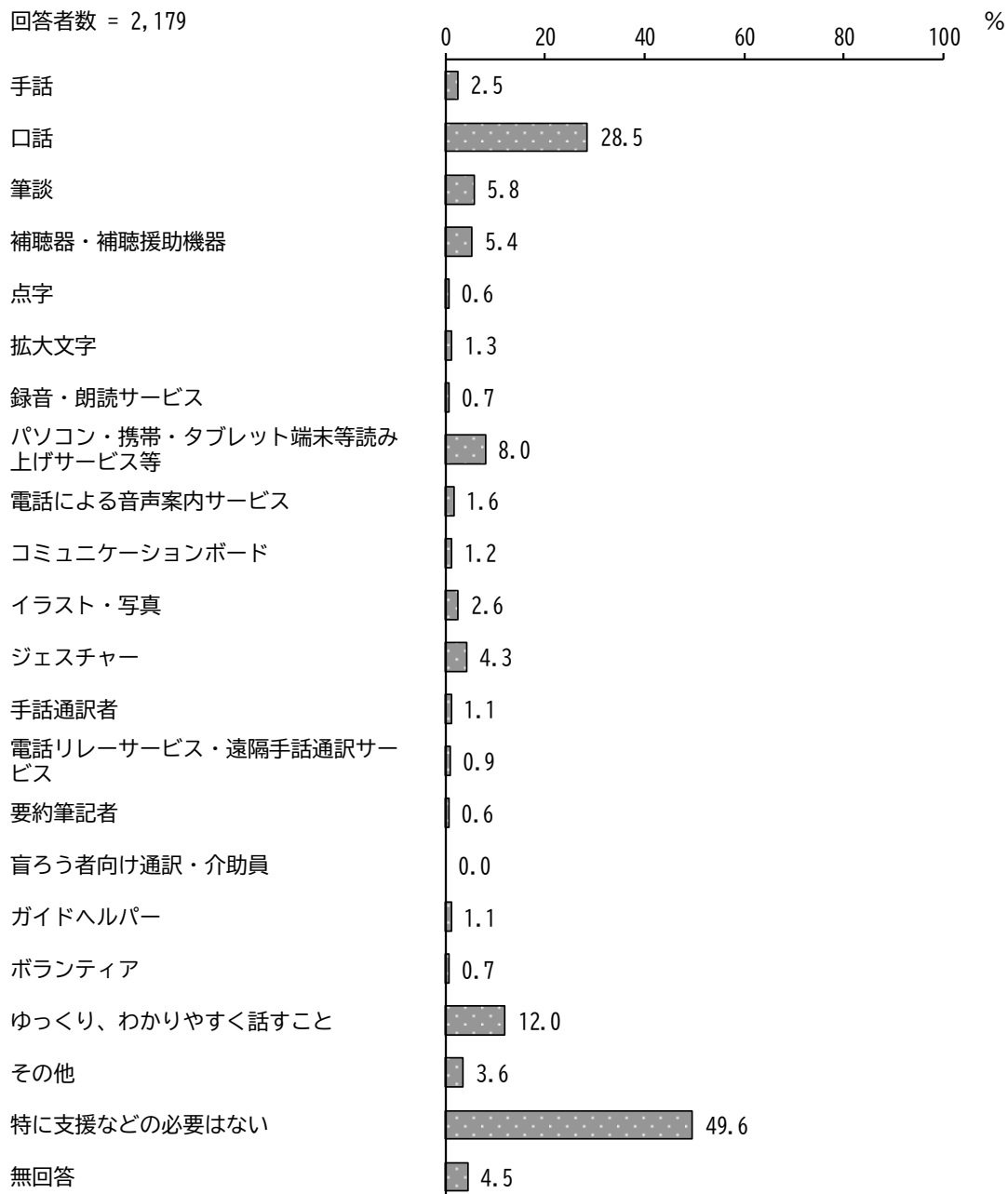
「特に支援などの必要はない」の割合が 49.6%と最も高く、次いで「口話」の割合が 28.5%、「ゆっくり、わかりやすく話すこと」の割合が 12.0%となっています。

年齢別にみると、20 歳代で「ゆっくり、わかりやすく話すこと」の割合が、10 歳代で「特に支援などの必要はない」の割合が、30 歳代で「ゆっくり、わかりやすく話すこと」の割合が、50 歳代で「特に支援などの必要はない」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、知的障害で「ゆっくり、わかりやすく話すこと」の割合が、重度重複で「ゆっくり、わかりやすく話すこと」の割合が、高次脳機能障害で「ゆっくり、わかりやすく話すこと」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、聴覚障害・平衡機能障害で「口話」「ゆっくり、わかりやすく話すこと」の割合が、内部障害で「特に支援などの必要はない」の割合が高くなっています。

回答者数 = 2,179



【年齢別・障害種別・身体障害種別】

単位：％

区分		回答者数 (件)	手話	口話	筆談	補聴器・ 補聴援助機器	点字	拡大文字	録音・朗読サービス	パソコン・携帯・タブレット 端末等読み上げサービス等	電話による音声案内サービス	コミュニケーションボード	イラスト・写真
全体		2179	2.5	28.5	5.8	5.4	0.6	1.3	0.7	8.0	1.6	1.2	2.6
年齢別	10歳代	19	15.8	10.5	10.5	10.5	—	—	—	—	—	—	15.8
	20歳代	218	2.3	28.9	7.3	5.0	—	1.4	0.5	8.7	0.9	1.8	9.6
	30歳代	236	6.8	34.7	11.0	6.4	1.7	1.3	0.8	6.8	1.7	2.5	5.1
	40歳代	317	1.3	25.9	4.1	3.5	1.3	1.3	0.6	7.6	1.9	0.6	2.5
	50歳代	479	1.9	24.0	5.2	4.0	0.4	0.8	0.2	6.9	1.0	1.0	1.3
	60歳以上	845	1.5	30.8	4.6	6.5	0.2	1.7	0.9	9.3	1.9	1.2	0.7
障害種別	身体障害	1022	3.6	27.8	7.4	9.3	1.1	1.8	1.1	9.5	1.7	1.3	1.2
	難病	291	0.7	26.1	2.4	2.7	—	2.1	0.7	9.3	—	1.7	0.3
	知的障害	185	3.2	28.6	5.9	1.6	—	0.5	—	4.9	1.6	1.6	10.3
	重度重複	40	5.0	17.5	12.5	2.5	—	—	—	—	—	—	12.5
	発達障害	105	1.9	33.3	6.7	1.9	1.9	1.9	1.0	4.8	2.9	1.0	4.8
	精神障害	260	1.2	35.4	4.2	1.2	—	—	—	6.9	1.9	0.4	1.5
	高次脳機能障害	94	1.1	37.2	8.5	1.1	—	1.1	1.1	5.3	2.1	3.2	9.6
	その他	144	—	20.1	0.7	2.8	—	0.7	—	7.6	2.1	0.7	0.7
身体障害種別	視覚障害	167	1.8	34.1	3.6	2.4	6.6	14.4	7.8	18.6	6.6	—	0.6
	聴覚障害・ 平衡機能障害	166	27.1	45.8	45.2	62.0	—	3.0	—	18.1	—	7.8	9.0
	音声・言語・ そしゃく機能障害	63	4.8	27.0	28.6	3.2	—	1.6	1.6	17.5	—	7.9	11.1
	肢体不自由	682	0.3	28.9	2.2	0.9	—	0.3	0.3	4.8	1.0	0.9	1.3
	内部障害	390	0.5	23.1	0.5	1.0	—	—	—	6.4	0.5	0.3	0.5

次のページへ進む

単位：％

区分	ジエスチャー	手話通訳者	電話リレーサービス・遠隔手話通訳サービス	要約筆記者	介助員 盲ろう者向け通訳・	ガイドヘルパー	ボランティア	ゆつくり、わかりやすく話すこと	その他	特に支援などの必要はない	無回答	
全 体	4.3	1.1	0.9	0.6	－	1.1	0.7	12.0	3.6	49.6	4.5	
年齢別	10 歳代	10.5	－	－	－	－	－	5.3	5.3	57.9	10.5	
	20 歳代	9.6	0.9	0.5	0.5	－	1.4	0.5	24.8	6.9	40.8	3.2
	30 歳代	8.5	3.4	1.7	1.7	0.4	3.4	1.3	18.6	7.2	40.3	3.8
	40 歳代	4.7	0.6	0.6	0.3	－	0.3	0.3	10.4	3.2	55.8	4.4
	50 歳代	2.9	1.0	1.3	0.8	－	1.5	1.0	10.4	2.9	56.2	5.2
	60 歳以上	2.4	0.7	0.6	0.4	－	0.5	0.6	9.0	2.6	46.9	5.0
障害種類別	身体障害	2.8	1.8	1.3	1.0	－	1.1	0.6	6.3	1.5	55.7	3.8
	難病	2.1	－	0.3	0.3	－	0.7	－	8.2	1.7	58.8	3.8
	知的障害	10.3	1.1	－	－	－	4.3	1.6	40.5	9.2	20.5	7.6
	重度重複	37.5	2.5	－	－	－	5.0	－	32.5	27.5	2.5	7.5
	発達障害	3.8	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	15.2	3.8	47.6	7.6
	精神障害	1.5	0.4	1.5	0.4	－	－	0.8	13.1	5.0	46.5	3.5
	高次脳機能障害	16.0	－	－	－	－	－	1.1	25.5	8.5	24.5	5.3
	その他	－	－	－	－	－	－	1.4	6.9	4.2	60.4	4.2
身体障害種類別	視覚障害	1.8	－	－	－	－	9.0	1.8	7.8	3.0	36.5	6.0
	聴覚障害・平衡機能障害	17.5	13.3	9.0	6.6	－	0.6	2.4	27.1	6.0	6.0	5.4
	音声・言語・そしゃく機能障害	33.3	1.6	－	－	－	3.2	－	27.0	11.1	7.9	4.8
	肢体不自由	4.4	－	－	0.1	－	0.1	0.1	9.8	3.5	53.4	4.5
	内部障害	1.3	－	0.3	－	－	0.5	－	4.1	1.0	65.9	3.8

問 34 あなたが情報を入手する際や、コミュニケーションをとる際に困ることはなんですか。(〇は3つまで)

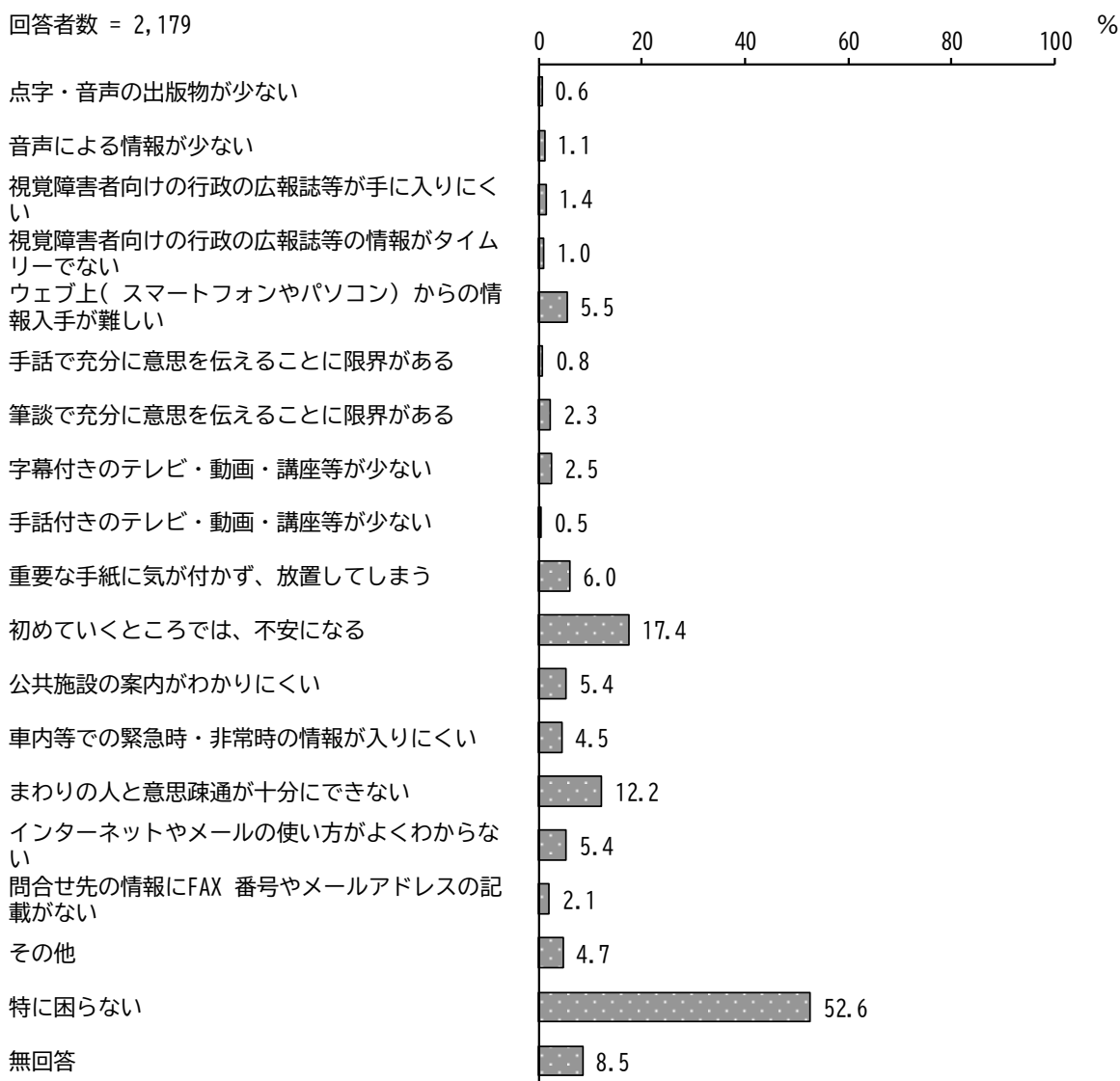
「特に困らない」の割合が 52.6%と最も高く、次いで「初めていくところでは、不安になる」の割合が 17.4%、「まわりの人と意思疎通が十分にできない」の割合が 12.2%となっています。

年齢別にみると、20 歳代で「初めていくところでは、不安になる」の割合が、30 歳代で「まわりの人と意思疎通が十分にできない」「初めていくところでは、不安になる」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「まわりの人と意思疎通が十分にできない」の割合が、知的障害で「まわりの人と意思疎通が十分にできない」の割合が、高次脳機能障害で「まわりの人と意思疎通が十分にできない」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、音声・言語・そしゃく機能障害で「まわりの人と意思疎通が十分にできない」の割合が、内部障害で「特に困らない」の割合が、聴覚障害・平衡機能障害で「まわりの人と意思疎通が十分にできない」の割合が高くなっています。

回答者数 = 2,179



【年齢別・障害種別・身体障害種別】

単位：％

区分		回答者数(件)	点字・音声の出版物が少ない	音声による情報が少ない	視覚障害者向けの行政の広報誌等が手に入りにくい	視覚障害者向けの行政の広報誌等の情報がタイムリーでない	ウェブ上(スマートフォンやパソコン)からの情報入手が難しい	手話で十分に意思を伝えることに限界がある	筆談で十分に意思を伝えることに限界がある	字幕付きのテレビ・動画・講座等が少ない	手話付きのテレビ・動画・講座等が少ない
全体		2179	0.6	1.1	1.4	1.0	5.5	0.8	2.3	2.5	0.5
年齢別	10歳代	19	—	—	—	—	5.3	5.3	10.5	5.3	5.3
	20歳代	218	—	0.5	0.9	0.9	5.5	0.5	1.8	1.8	—
	30歳代	236	0.4	—	1.3	0.8	4.7	2.1	4.2	4.7	1.3
	40歳代	317	0.9	1.3	0.6	1.6	4.7	0.6	0.6	2.2	0.6
	50歳代	479	0.4	1.5	1.9	0.8	5.4	0.4	2.1	2.1	0.2
	60歳以上	845	0.6	1.1	1.5	0.9	5.9	0.6	2.4	2.2	0.4
障害種別	身体障害	1022	0.9	1.7	2.0	1.4	3.9	1.0	2.8	4.8	0.7
	難病	291	0.7	0.3	1.0	0.7	6.9	0.7	1.4	0.7	—
	知的障害	185	—	—	0.5	—	5.9	2.2	3.8	—	0.5
	重度重複	40	—	—	—	—	2.5	—	2.5	2.5	—
	発達障害	105	—	—	1.0	—	6.7	—	—	1.0	—
	精神障害	260	—	1.2	0.4	0.8	9.6	0.4	0.4	—	0.4
	高次脳機能障害	94	—	1.1	2.1	2.1	10.6	—	6.4	1.1	1.1
	その他	144	—	—	0.7	0.7	2.8	—	1.4	—	—
身体障害種別	視覚障害	167	6.0	9.6	13.8	10.8	7.2	1.2	1.8	1.8	—
	聴覚障害・平衡機能障害	166	—	0.6	1.2	0.6	1.8	7.8	16.3	28.3	5.4
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	—	1.6	3.2	3.2	6.3	4.8	14.3	4.8	—
	肢体不自由	682	—	0.3	0.4	0.4	4.7	0.4	1.0	0.9	0.1
	内部障害	390	—	—	0.5	—	4.9	—	—	0.3	—

次のページへ進む

単位：%

区分		重要な手紙に気が付かず、放置してしまう	初めていくところでは、不安になる	公共施設の案内がわかりにくい	車内等での緊急時・非常時の情報が入りにくい	まわりの人と思慮疎通が十分でない	インターネットやメールの使い方がよくわからない	問合せ先の情報にFAX、番号やメールアドレスの記載がない	その他	特に困らない	無回答
全 体		6.0	17.4	5.4	4.5	12.2	5.4	2.1	4.7	52.6	8.5
年齢別	10歳代	5.3	26.3	10.5	—	15.8	5.3	—	—	36.8	15.8
	20歳代	14.2	38.5	8.3	7.3	23.4	—	3.7	7.8	31.2	7.8
	30歳代	9.3	30.9	6.4	8.5	28.0	2.5	1.7	5.5	34.3	7.6
	40歳代	5.4	16.7	3.8	3.5	10.1	3.5	0.9	5.7	58.4	7.6
	50歳代	5.0	12.5	5.8	4.0	9.4	5.6	2.5	5.4	58.2	7.9
	60歳以上	3.9	11.2	4.4	3.7	7.5	8.0	1.7	3.3	57.8	9.8
障害種類別	身体障害	3.0	10.5	4.4	5.2	4.7	4.5	2.6	3.4	62.5	7.8
	難病	4.8	12.0	4.5	2.4	5.8	5.5	1.7	4.1	62.9	5.8
	知的障害	11.9	41.1	9.2	13.5	37.8	3.8	0.5	9.2	14.1	16.2
	重度重複	2.5	12.5	—	2.5	57.5	—	2.5	17.5	7.5	15.0
	発達障害	21.0	30.5	4.8	1.9	24.8	2.9	1.0	5.7	37.1	9.5
	精神障害	11.9	34.2	7.7	2.3	15.8	10.8	1.9	5.4	37.3	7.3
	高次脳機能障害	7.4	25.5	13.8	1.1	36.2	9.6	2.1	7.4	28.7	8.5
	その他	2.1	4.2	0.7	0.7	2.1	2.8	1.4	2.1	77.8	7.6
身体障害種類別	視覚障害	9.6	23.4	8.4	3.0	6.0	4.8	0.6	4.8	30.5	15.6
	聴覚障害・平衡機能障害	3.0	16.3	3.0	25.3	24.1	4.2	7.8	3.0	17.5	18.7
	音声・言語・そしゃく機能障害	3.2	17.5	1.6	7.9	42.9	4.8	4.8	14.3	14.3	9.5
	肢体不自由	3.5	12.9	6.5	1.6	10.1	5.6	2.3	5.9	58.5	7.8
	内部障害	3.3	6.4	2.3	1.8	3.1	4.4	1.0	3.8	74.6	6.4

(7) 社会参加について

問 35 外出のときに、困ることはありますか(特に区内で)。(〇はいくつでも)

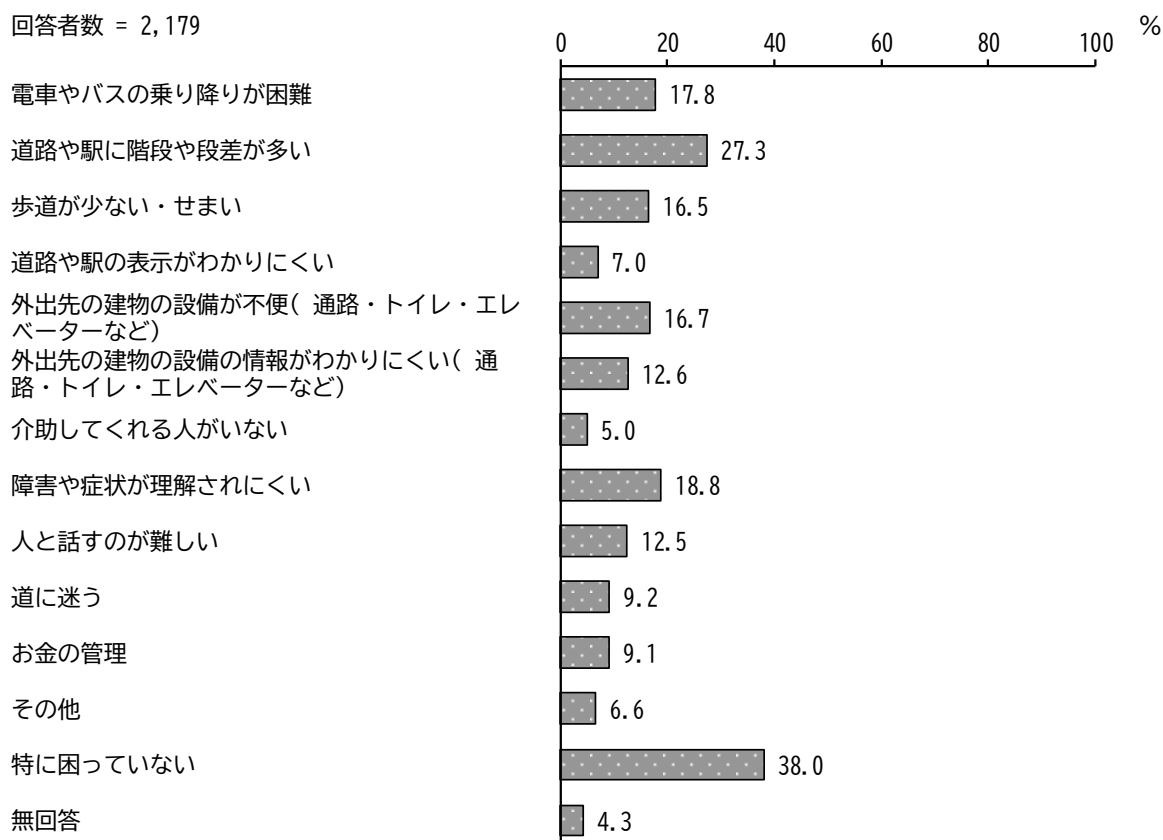
「特に困っていない」の割合が 38.0%と最も高く、次いで「道路や駅に階段や段差が多い」の割合が 27.3%、「障害や症状が理解されにくい」の割合が 18.8%となっています。

年齢別にみると、10 歳代で「電車やバスの乗り降りが困難」「人と話すのが難しい」の割合が、20 歳代で「人と話すのが難しい」「障害や症状が理解されにくい」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「電車やバスの乗り降りが困難」「外出先の建物の設備が不便(通路・トイレ・エレベーターなど)」「歩道が少ない・せまい」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、音声・言語・そしゃく機能障害で「人と話すのが難しい」の割合が、聴覚障害・平衡機能障害で「人と話すのが難しい」の割合が、肢体不自由で「道路や駅に階段や段差が多い」の割合が高くなっています。

回答者数 = 2,179



【年齢別・障害種別・身体障害種別】

単位：％

区分		回答者数 (件)	電車やバスの乗り降りが困難	道路や駅に階段や段差が多い	歩道が少ない・せまい	道路や駅の表示がわかりにくい	外出先の建物の設備が不備(通路・トイレ・エレベーターなど)	外出先の建物の設備がわかりにくい(通路・トイレ・エレベーターなど)	介助してくれる人がいない	障害や症状が理解されにくい	人と話すのが難しい	道に迷う	お金の管理	その他	特に困っていない	無回答
全体		2179	17.8	27.3	16.5	7.0	16.7	12.6	5.0	18.8	12.5	9.2	9.1	6.6	38.0	4.3
年齢別	10歳代	19	31.6	21.1	21.1	10.5	15.8	15.8	21.1	15.8	26.3	10.5	31.6	—	31.6	10.5
	20歳代	218	17.4	19.3	18.8	7.3	15.1	8.7	6.9	32.1	26.1	15.6	19.7	10.1	29.8	3.7
	30歳代	236	14.8	19.5	18.2	8.5	14.0	11.0	6.8	28.4	25.0	17.4	18.2	6.4	28.8	2.5
	40歳代	317	13.6	21.5	14.5	7.9	16.4	10.4	3.5	18.9	10.4	10.7	9.5	6.9	43.8	1.6
	50歳代	479	19.2	30.9	16.9	7.7	16.5	13.6	4.6	21.3	11.1	7.5	6.9	9.4	36.5	3.5
	60歳以上	845	19.2	31.8	16.1	5.7	18.3	14.3	4.6	11.7	7.2	5.7	4.4	4.4	40.7	6.5
障害種別	身体障害	1022	16.4	30.0	16.9	6.6	16.9	12.9	3.3	15.2	7.0	5.6	2.1	6.0	40.8	3.7
	難病	291	24.1	38.1	19.2	5.2	22.0	15.1	6.5	16.5	4.1	5.8	3.1	6.2	38.8	5.2
	知的障害	185	18.4	17.8	16.8	13.0	13.0	13.0	13.0	33.5	38.4	22.7	40.5	7.6	14.1	6.5
	重度重複	40	52.5	52.5	45.0	2.5	50.0	30.0	15.0	32.5	25.0	7.5	22.5	10.0	5.0	10.0
	発達障害	105	9.5	8.6	5.7	6.7	5.7	4.8	1.9	22.9	21.0	16.2	15.2	5.7	43.8	5.7
	精神障害	260	10.8	13.5	10.8	6.2	11.2	6.5	5.0	24.2	19.6	16.9	18.1	11.2	35.8	2.7
	高次脳機能障害	94	38.3	47.9	31.9	20.2	33.0	30.9	5.3	38.3	31.9	18.1	19.1	9.6	14.9	4.3
	その他	144	10.4	18.1	9.0	1.4	9.0	6.3	1.4	4.9	2.1	1.4	1.4	2.1	65.3	3.5
身体障害種別	視覚障害	167	26.3	40.1	35.3	32.3	20.4	31.1	12.0	29.9	3.6	22.2	4.8	6.6	13.8	4.2
	聴覚障害・平衡機能障害	166	12.7	15.1	10.2	7.8	7.8	7.8	4.8	21.1	36.7	6.6	4.8	6.0	30.7	6.6
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	30.2	38.1	25.4	6.3	27.0	23.8	9.5	23.8	47.6	6.3	9.5	15.9	11.1	4.8
	肢体不自由	682	33.6	47.8	26.1	6.6	30.9	18.3	6.9	19.4	7.8	6.5	7.2	7.8	27.4	3.5
	内部障害	390	8.5	20.8	10.8	2.8	10.8	6.7	1.8	13.8	2.8	3.3	2.8	5.1	55.6	4.4

問 36 あなたは、この1年間で、次のような外出を伴う文化、スポーツ・運動などの余暇活動をしましたか。(〇はいくつでも)

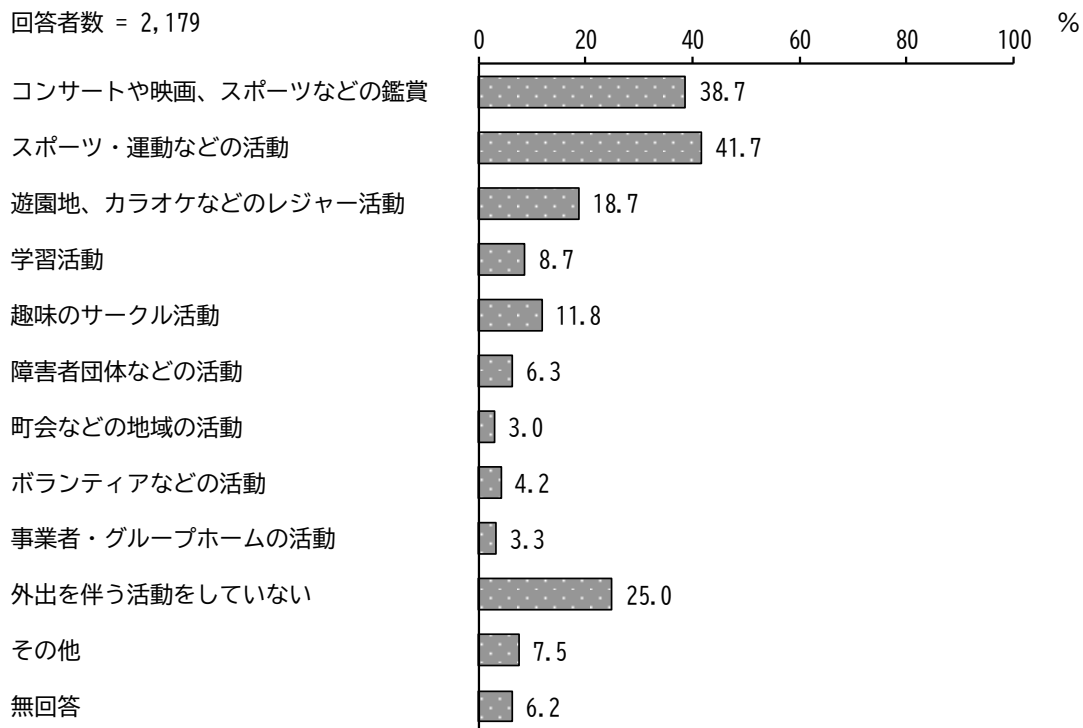
「スポーツ・運動などの活動」の割合が41.7%と最も高く、次いで「コンサートや映画、スポーツなどの鑑賞」の割合が38.7%、「外出を伴う活動をしていない」の割合が25.0%となっています。

年齢別にみると、20歳代で「遊園地、カラオケなどのレジャー活動」「コンサートや映画、スポーツなどの鑑賞」の割合が、30歳代で「遊園地、カラオケなどのレジャー活動」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「外出を伴う活動をしていない」の割合が、知的障害で「遊園地、カラオケなどのレジャー活動」の割合が、発達障害で「遊園地、カラオケなどのレジャー活動」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、音声・言語・そしゃく機能障害で「外出を伴う活動をしていない」の割合が、聴覚障害・平衡機能障害で「スポーツ・運動などの活動」の割合が、視覚障害で「趣味のサークル活動」の割合が高くなっています。

回答者数 = 2,179



【年齢別・障害種別・身体障害種別】

単位：%

区分		回答者数(件)	コンサートや映画、スポーツなどの鑑賞	スポーツ・運動などの活動	遊園地、カラオケなどのレジャー活動	学習活動	趣味のサークル活動	障害者団体などの活動	町会などの地域の活動	ボランティアなどの活動	事業者・グループホームの活動	外出を伴う活動をしていない	その他	無回答
全体		2179	38.7	41.7	18.7	8.7	11.8	6.3	3.0	4.2	3.3	25.0	7.5	6.2
年齢別	10歳代	19	42.1	36.8	15.8	15.8	5.3	10.5	—	—	5.3	5.3	21.1	10.5
	20歳代	218	52.3	45.0	45.9	17.9	15.6	9.6	0.9	5.5	6.4	11.9	6.0	3.2
	30歳代	236	49.6	50.4	30.5	9.7	14.0	8.5	0.8	3.4	6.4	16.1	8.1	3.4
	40歳代	317	43.8	41.6	23.3	10.1	11.7	8.8	3.8	6.0	2.2	22.1	6.3	3.8
	50歳代	479	41.8	37.0	14.6	7.1	6.9	4.8	2.5	4.0	2.5	26.1	6.9	6.1
	60歳以上	845	27.1	41.8	8.4	6.0	12.9	4.3	4.1	3.7	2.4	32.1	8.4	9.0
障害種別	身体障害	1022	42.1	41.4	17.3	10.4	13.8	4.6	3.4	5.6	1.0	25.9	5.7	5.5
	難病	291	38.8	38.1	16.2	7.2	11.3	3.4	2.7	2.7	1.4	28.9	7.2	5.5
	知的障害	185	37.3	51.4	30.3	3.8	9.7	21.1	0.5	4.3	14.1	11.4	11.4	6.5
	重度重複	40	10.0	45.0	7.5	—	—	15.0	2.5	—	15.0	45.0	7.5	7.5
	発達障害	105	45.7	41.0	28.6	11.4	13.3	2.9	1.0	5.7	3.8	19.0	6.7	4.8
	精神障害	260	33.5	40.0	23.1	10.8	9.2	7.3	3.5	3.1	5.4	23.8	10.0	5.8
	高次脳機能障害	94	31.9	31.9	6.4	7.4	9.6	10.6	—	2.1	4.3	33.0	11.7	6.4
	その他	144	33.3	47.2	17.4	4.9	8.3	1.4	6.3	1.4	2.1	26.4	10.4	11.1
身体障害種別	視覚障害	167	38.3	38.3	16.2	15.0	18.0	14.4	2.4	4.8	2.4	24.6	6.0	6.0
	聴覚障害・ 平衡機能障害	166	39.8	48.2	14.5	10.2	15.7	10.8	5.4	10.8	1.2	23.5	7.8	7.2
	音声・言語・ そしゃく機能障害	63	20.6	36.5	3.2	3.2	7.9	3.2	1.6	3.2	4.8	42.9	9.5	11.1
	肢体不自由	682	37.4	34.6	14.8	8.5	10.6	6.5	2.8	4.5	4.0	30.9	7.2	6.0
	内部障害	390	44.6	45.4	18.7	10.0	12.6	1.8	2.8	3.1	0.8	23.8	4.9	4.6

問 37 (問 36 で2に○をつけた方) あなたが、この1年間でスポーツ・運動などを行った日はどのくらいですか。(○は1つ)

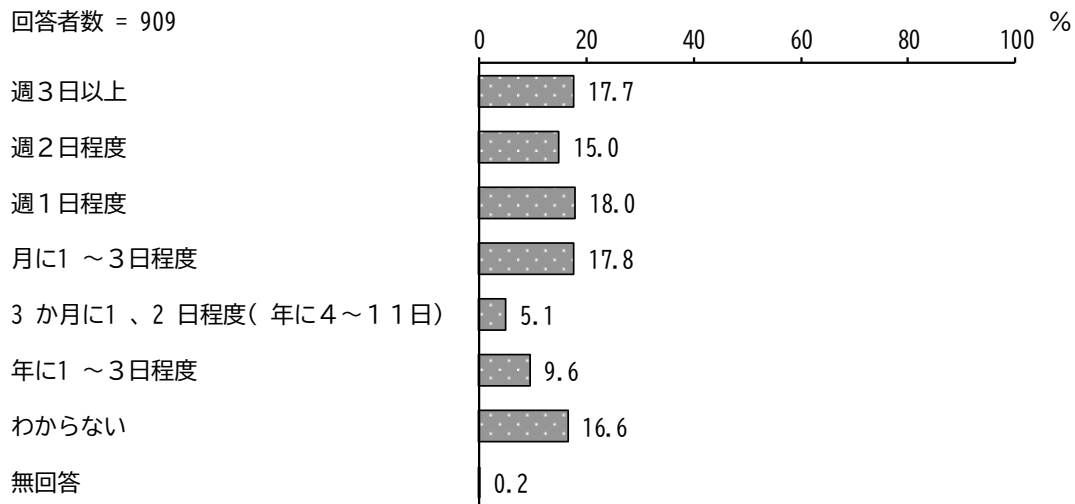
「週1日程度」の割合が18.0%と最も高く、次いで「月に1～3日程度」の割合が17.8%、「週3日以上」の割合が17.7%となっています。

年齢別にみると、20歳代で「月に1～3日程度」の割合が、30歳代で「週1日程度」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、高次脳機能障害で「わからない」の割合が、知的障害で「月に1～3日程度」の割合が、重度重複で「わからない」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、音声・言語・そしゃく機能障害で「わからない」「週2日程度」の割合が、視覚障害で「月に1～3日程度」の割合が高くなっています。

回答者数 = 909



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数(件)	週3日以上	週2日程度	週1日程度	月に1～3日程度	3か月に1、2日程度(年に4～11日)	年に1～3日程度	わからない	無回答
全体	909	17.7	15.0	18.0	17.8	5.1	9.6	16.6	0.2
10歳代	7	—	—	—	85.7	—	14.3	—	—
20歳代	98	9.2	13.3	21.4	29.6	5.1	10.2	11.2	—
30歳代	119	20.2	10.9	23.5	17.6	5.0	7.6	14.3	0.8
40歳代	132	15.2	12.9	18.9	19.7	8.3	9.1	15.9	—
50歳代	177	15.3	14.1	16.4	18.6	5.6	8.5	21.5	—
60歳以上	353	20.1	18.1	15.9	13.0	4.0	11.0	17.6	0.3

【障害種類別・身体障害種類別】

単位：％

区分		回答者数(件)	週3日以上	週2日程度	週1日程度	月に1～3日程度	3か月に1、2日程度 (年に4～11日)	年に1～3日程度	わからない	無回答
全 体		909	17.7	15.0	18.0	17.8	5.1	9.6	16.6	0.2
障害種類別	身体障害	423	22.0	16.3	18.0	15.8	6.1	9.0	12.5	0.2
	難病	111	9.9	16.2	18.0	18.0	5.4	11.7	20.7	—
	知的障害	95	9.5	7.4	20.0	29.5	3.2	8.4	21.1	1.1
	重度重複	18	11.1	—	22.2	16.7	5.6	22.2	22.2	—
	発達障害	43	9.3	11.6	23.3	20.9	4.7	11.6	18.6	—
	精神障害	104	19.2	11.5	14.4	20.2	2.9	13.5	18.3	—
	高次脳機能障害	30	13.3	20.0	13.3	6.7	13.3	—	33.3	—
	その他	68	22.1	23.5	14.7	14.7	1.5	7.4	16.2	—
身体障害種類別	視覚障害	64	12.5	15.6	12.5	26.6	6.3	12.5	14.1	—
	聴覚障害・平衡機能障害	80	23.8	20.0	13.8	22.5	1.3	8.8	8.8	1.3
	音声・言語・そしゃく機能障害	23	—	21.7	13.0	17.4	—	8.7	39.1	—
	肢体不自由	236	17.8	12.7	21.2	14.4	5.5	10.6	17.8	—
	内部障害	177	20.9	15.3	16.4	13.6	8.5	13.0	12.4	—

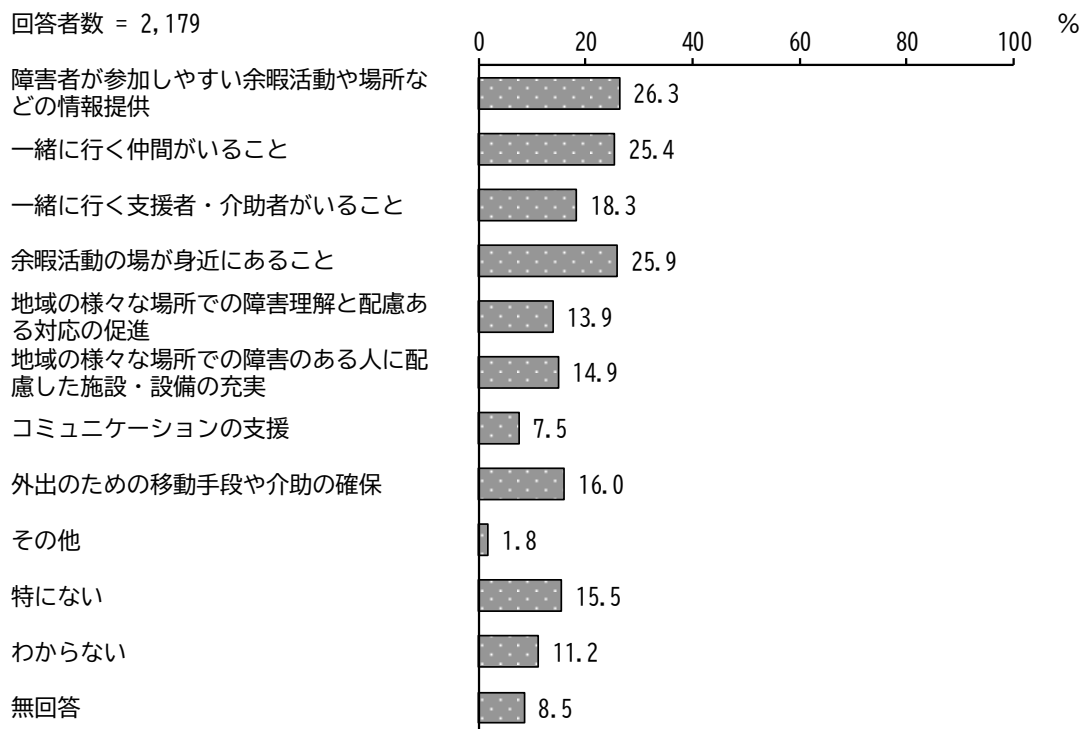
問 38 障害者が地域で余暇活動をより一層楽しめるようにするには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇は3つまで)

「障害者が参加しやすい余暇活動や場所などの情報提供」の割合が 26.3%と最も高く、次いで「余暇活動の場が身近にあること」の割合が 25.9%、「一緒に行く仲間がいること」の割合が 25.4%となっています。

年齢別にみると、10歳代で「一緒に行く支援者・介助者がいること」の割合が、20歳代で「地域の様々な場所での障害理解と配慮ある対応の促進」「一緒に行く仲間がいること」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「一緒に行く支援者・介助者がいること」「外出のための移動手段や介助の確保」の割合が、知的障害で「一緒に行く支援者・介助者がいること」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、音声・言語・そしゃく機能障害で「一緒に行く支援者・介助者がいること」の割合が、聴覚障害・平衡機能障害で「障害者が参加しやすい余暇活動や場所などの情報提供」の割合が、肢体不自由で「外出のための移動手段や介助の確保」の割合が、視覚障害で「一緒に行く支援者・介助者がいること」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：％

区分	回答者数(件)	障害者が参加しやすい余暇活動や場所などの情報提供	一緒に行く仲間がいること	一緒に行く支援者・介助者がいること	余暇活動の場が身近にあること	地域の様々な場所での障害理解と配慮ある対応の促進	地域の様々な場所での障害のある人に配慮した施設・設備の充実	コミュニケーションの支援	外出のための移動手段や介助の確保	その他	特にない	わからない	無回答
全体	2179	26.3	25.4	18.3	25.9	13.9	14.9	7.5	16.0	1.8	15.5	11.2	8.5
10歳代	19	31.6	21.1	31.6	21.1	—	15.8	21.1	10.5	10.5	5.3	10.5	15.8
20歳代	218	35.8	35.3	21.1	23.9	25.7	17.9	14.2	11.0	1.4	7.8	7.3	10.1
30歳代	236	33.9	32.2	23.7	28.8	20.8	12.7	13.1	14.8	3.0	4.7	11.0	9.3
40歳代	317	20.5	31.2	18.9	27.4	11.4	13.9	6.3	15.1	1.9	13.9	14.2	7.9
50歳代	479	25.3	23.4	17.3	26.5	15.0	16.7	7.7	17.3	1.9	16.9	10.6	7.1
60歳以上	845	24.0	18.9	15.1	24.6	9.8	13.6	4.4	17.5	1.5	20.5	11.2	9.3

【障害種類別・身体障害種類別】

単位：％

区分	回答者数(件)	障害者が参加しやすい余暇活動や場所などの情報提供	一緒に行く仲間がいること	一緒に行く支援者・介助者がいること	余暇活動の場が身近にあること	地域の様々な場所での障害理解と配慮ある対応の促進	地域の様々な場所での障害のある人に配慮した施設・設備の充実	コミュニケーションの支援	外出のための移動手段や介助の確保	その他	特にない	わからない	無回答	
全体	2179	26.3	25.4	18.3	25.9	13.9	14.9	7.5	16.0	1.8	15.5	11.2	8.5	
障害種類別	身体障害	1022	25.9	25.4	14.4	25.5	11.8	14.9	6.4	16.1	1.7	17.7	10.9	7.5
	難病	291	25.4	21.0	23.7	28.5	11.0	19.2	3.8	24.7	1.0	15.8	10.3	7.6
	知的障害	185	37.8	24.3	36.2	20.0	25.9	14.1	14.6	14.1	2.2	3.8	5.9	16.2
	重度重複	40	35.0	10.0	50.0	27.5	17.5	22.5	5.0	32.5	5.0	—	5.0	17.5
	発達障害	105	25.7	37.1	12.4	28.6	16.2	10.5	19.0	7.6	1.9	12.4	11.4	8.6
	精神障害	260	25.8	33.5	14.6	28.8	17.7	12.3	10.0	8.1	1.9	10.0	16.5	5.8
	高次脳機能障害	94	21.3	16.0	25.5	26.6	20.2	20.2	4.3	26.6	3.2	12.8	12.8	10.6
	その他	144	18.1	25.0	11.1	22.9	7.6	8.3	5.6	11.8	2.1	30.6	9.7	8.3
身体障害種類別	視覚障害	167	27.5	25.1	26.9	29.3	19.2	13.8	2.4	22.2	1.2	13.2	6.0	8.4
	聴覚障害・平衡機能障害	166	36.1	30.1	10.8	21.7	19.3	13.9	24.1	4.8	3.6	10.2	7.2	9.6
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	28.6	7.9	31.7	23.8	12.7	20.6	9.5	22.2	3.2	7.9	14.3	12.7
	肢体不自由	682	28.3	20.7	22.0	28.4	11.4	19.8	3.7	25.8	1.5	13.6	10.7	8.8
	内部障害	390	23.6	24.1	11.5	23.8	8.7	12.6	3.6	11.5	2.1	23.6	11.3	9.5

(8) 災害時（地震や水害など）の備えについて

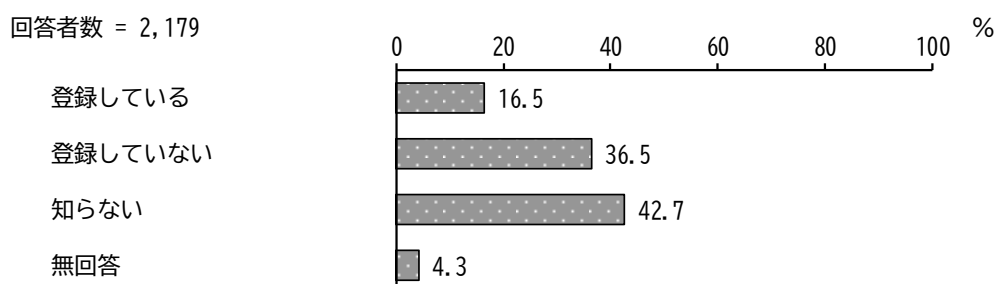
問 39 あなたは、「地域のたすけあいネットワーク」に登録していますか。していない場合はその理由を記入してください。（○は1つ）

「知らない」の割合が42.7%と最も高く、次いで「登録していない」の割合が36.5%、「登録している」の割合が16.5%となっています。

年齢別にみると、20歳代で「知らない」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「登録している」の割合が、高次脳機能障害で「登録している」の割合が、知的障害で「登録している」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、音声・言語・そしゃく機能障害で「登録している」の割合が、視覚障害で「登録している」の割合が、肢体不自由で「登録している」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数(件)	登録している	登録していない	知らない	無回答
全 体	2179	16.5	36.5	42.7	4.3
10歳代	19	21.1	31.6	36.8	10.5
20歳代	218	19.3	23.4	54.1	3.2
30歳代	236	19.9	29.7	46.6	3.8
40歳代	317	16.4	34.7	46.7	2.2
50歳代	479	15.4	39.2	42.2	3.1
60歳以上	845	15.7	40.7	37.4	6.2

【障害種別・身体障害種別】

単位：%

区分		回答者数 (件)	登録している	登録していない	知らない	無回答
全 体		2179	16.5	36.5	42.7	4.3
障害種別	身体障害	1022	13.6	38.0	44.5	3.9
	難病	291	17.2	41.6	38.1	3.1
	知的障害	185	29.7	25.9	39.5	4.9
	重度重複	40	62.5	12.5	22.5	2.5
	発達障害	105	12.4	29.5	51.4	6.7
	精神障害	260	11.5	39.2	45.4	3.8
	高次脳機能障害	94	30.9	33.0	33.0	3.2
	その他	144	10.4	39.6	42.4	7.6
身体障害種別	視覚障害	167	25.7	34.7	36.5	3.0
	聴覚障害・平衡機能障害	166	16.3	38.0	42.2	3.6
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	36.5	31.7	28.6	3.2
	肢体不自由	682	21.6	33.6	41.5	3.4
	内部障害	390	13.3	40.3	42.3	4.1

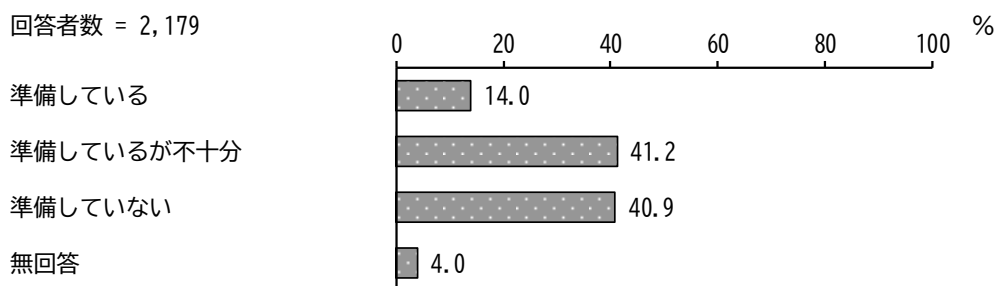
問 40 災害発生後、自宅の安全が確保され居住の継続が可能な場合、区ではいわゆる「在宅避難」を呼び掛けています。この「在宅避難」を想定した準備を、日ごろからしていますか。(〇は1つ)

「準備しているが不十分」の割合が 41.2%と最も高く、次いで「準備していない」の割合が 40.9%、「準備している」の割合が 14.0%となっています。

年齢別にみると、10 歳代で「準備しているが不十分」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「準備しているが不十分」の割合が、精神障害で「準備していない」の割合が、難病で「準備しているが不十分」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、音声・言語・そしゃく機能障害で「準備しているが不十分」の割合が、内部障害で「準備しているが不十分」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	準備している	準備しているが不十分	準備していない	無回答
全 体	2179	14.0	41.2	40.9	4.0
10 歳代	19	5.3	52.6	31.6	10.5
20 歳代	218	15.1	41.3	40.8	2.8
30 歳代	236	13.6	42.4	41.9	2.1
40 歳代	317	16.7	40.1	40.4	2.8
50 歳代	479	11.5	42.0	43.0	3.5
60 歳以上	845	14.4	40.8	39.3	5.4

【障害種類別・身体障害種類別】

単位：％

区分		回答者数 (件)	準備している	十分準備しているが不 備	準備していない	無回答
全 体		2179	14.0	41.2	40.9	4.0
障害種類別	身体障害	1022	16.1	40.6	40.0	3.2
	難病	291	12.4	47.4	36.4	3.8
	知的障害	185	14.1	41.1	37.8	7.0
	重度重複	40	12.5	70.0	15.0	2.5
	発達障害	105	12.4	36.2	46.7	4.8
	精神障害	260	8.1	36.5	53.5	1.9
	高次脳機能障害	94	12.8	38.3	40.4	8.5
	その他	144	13.9	39.6	40.3	6.3
身体障害種類別	視覚障害	167	15.6	41.3	38.9	4.2
	聴覚障害・平衡機能障害	166	17.5	41.0	36.7	4.8
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	14.3	50.8	30.2	4.8
	肢体不自由	682	14.1	41.2	41.2	3.5
	内部障害	390	15.1	47.2	34.6	3.1

問 41(問 40 で「1. 準備している」「2. 準備しているが不十分」に○をつけた方) 準備しているものはなんですか。(○はいくつでも)

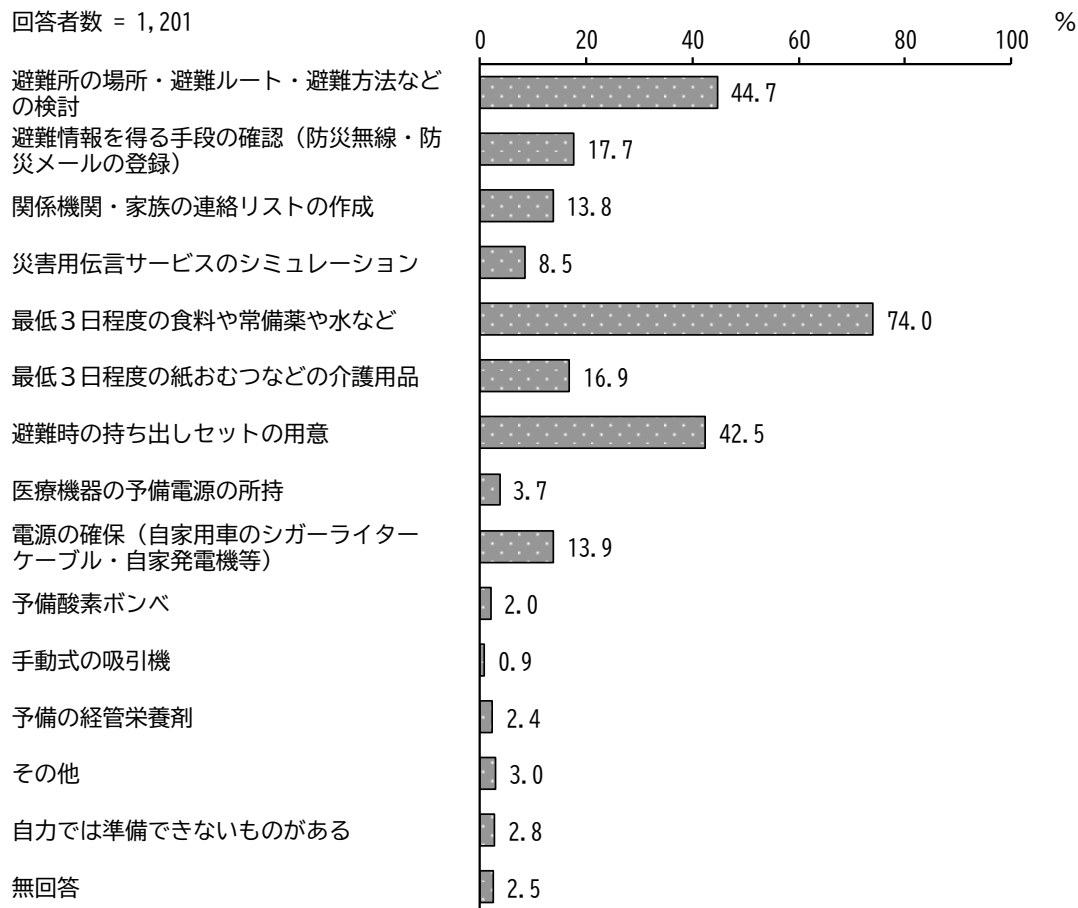
「最低3日程度の食料や常備薬や水など」の割合が74.0%と最も高く、次いで「避難所の場所・避難ルート・避難方法などの検討」の割合が44.7%、「避難時の持ち出しセットの用意」の割合が42.5%となっています。

年齢別にみると、10歳代で「最低3日程度の食料や常備薬や水など」「最低3日程度の紙おむつなどの介護用品」の割合が、20歳代で「最低3日程度の紙おむつなどの介護用品」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「最低3日程度の紙おむつなどの介護用品」の割合が、高次脳機能障害で「最低3日程度の紙おむつなどの介護用品」の割合が、発達障害で「避難情報を得る手段の確認(防災無線・防災メールの登録)」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、音声・言語・そしゃく機能障害で「最低3日程度の紙おむつなどの介護用品」の割合が、聴覚障害・平衡機能障害で「避難時の持ち出しセットの用意」の割合が、肢体不自由で「最低3日程度の紙おむつなどの介護用品」の割合が高くなっています。

回答者数 = 1,201



【年齢別・障害種別・身体障害種別】

単位：％

区分		回答者数(件)	避難所の場所・避難ルート・避難方法などの検討	避難情報を得る手段の確認(防災無線・防災メールの登録)	関係機関・家族の連絡リストの作成	災害用伝言サービスのシミュレーション	最低3日程度の食料や常備薬や水など	最低3日程度の紙おむつなどの介護用品	避難時の持ち出しセットの用意
全体		1201	44.7	17.7	13.8	8.5	74.0	16.9	42.5
年齢別	10歳代	11	36.4	—	18.2	9.1	90.9	27.3	36.4
	20歳代	123	48.8	26.0	16.3	5.7	71.5	26.0	46.3
	30歳代	132	50.8	19.7	18.2	12.1	75.0	16.7	42.4
	40歳代	180	43.9	19.4	8.3	10.6	78.9	11.7	43.3
	50歳代	256	44.9	17.6	13.7	9.8	73.0	13.7	44.1
	60歳以上	467	42.2	13.7	14.1	6.4	72.8	18.4	39.6
障害種別	身体障害	580	42.6	17.1	12.9	9.8	72.9	13.6	41.9
	難病	174	43.1	16.7	9.2	7.5	83.3	16.1	42.5
	知的障害	102	52.9	16.7	25.5	11.8	79.4	25.5	49.0
	重度重複	33	30.3	18.2	15.2	12.1	63.6	72.7	33.3
	発達障害	51	52.9	35.3	13.7	13.7	66.7	3.9	43.1
	精神障害	116	50.0	18.1	9.5	3.4	76.7	14.7	39.7
	高次脳機能障害	48	41.7	18.8	27.1	4.2	77.1	37.5	33.3
	その他	77	48.1	14.3	11.7	2.6	61.0	9.1	51.9
身体障害種別	視覚障害	95	34.7	14.7	13.7	12.6	70.5	13.7	35.8
	聴覚障害・平衡機能障害	97	47.4	20.6	16.5	13.4	73.2	11.3	51.5
	音声・言語・そしゃく機能障害	41	34.1	19.5	17.1	7.3	70.7	43.9	26.8
	肢体不自由	377	38.5	14.1	13.0	6.1	74.8	24.9	37.1
	内部障害	243	44.9	18.1	14.4	12.8	68.7	16.5	44.9

次のページへ進む

単位：%

区分		医療機器の予備電源の所持	電源の確保(自家用車のシガーライターケーブル・自家発電機等)	予備酸素ボンベ	手動式の吸引機	予備の経管栄養剤	その他	自力では準備できないものがある	無回答
全体		3.7	13.9	2.0	0.9	2.4	3.0	2.8	2.5
年齢別	10歳代	—	—	—	—	—	9.1	—	—
	20歳代	4.9	14.6	3.3	1.6	2.4	1.6	0.8	0.8
	30歳代	4.5	12.9	0.8	0.8	2.3	1.5	3.0	0.8
	40歳代	2.8	17.2	1.1	0.6	2.2	3.9	3.3	2.8
	50歳代	4.3	14.8	2.7	1.6	2.7	3.5	3.1	1.2
	60歳以上	2.8	12.2	1.9	0.4	2.1	3.0	2.8	4.3
障害種類別	身体障害	2.8	13.3	1.9	0.2	1.4	2.2	2.2	3.1
	難病	4.0	16.1	1.7	1.1	4.6	4.0	2.9	0.6
	知的障害	2.9	4.9	3.9	2.9	2.9	3.9	1.0	1.0
	重度重複	9.1	24.2	—	3.0	6.1	3.0	9.1	—
	発達障害	5.9	19.6	—	—	—	3.9	—	5.9
	精神障害	4.3	13.8	1.7	—	1.7	4.3	5.2	2.6
	高次脳機能障害	6.3	18.8	2.1	4.2	8.3	4.2	8.3	—
	その他	3.9	15.6	2.6	1.3	1.3	2.6	2.6	2.6
身体障害種類別	視覚障害	—	8.4	2.1	—	1.1	4.2	3.2	5.3
	聴覚障害・平衡機能障害	6.2	15.5	1.0	1.0	2.1	4.1	1.0	1.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	7.3	19.5	7.3	4.9	14.6	4.9	4.9	—
	肢体不自由	3.7	14.9	2.4	1.6	3.2	2.9	2.9	2.9
	内部障害	3.3	12.3	2.9	0.4	3.7	3.3	4.5	2.5

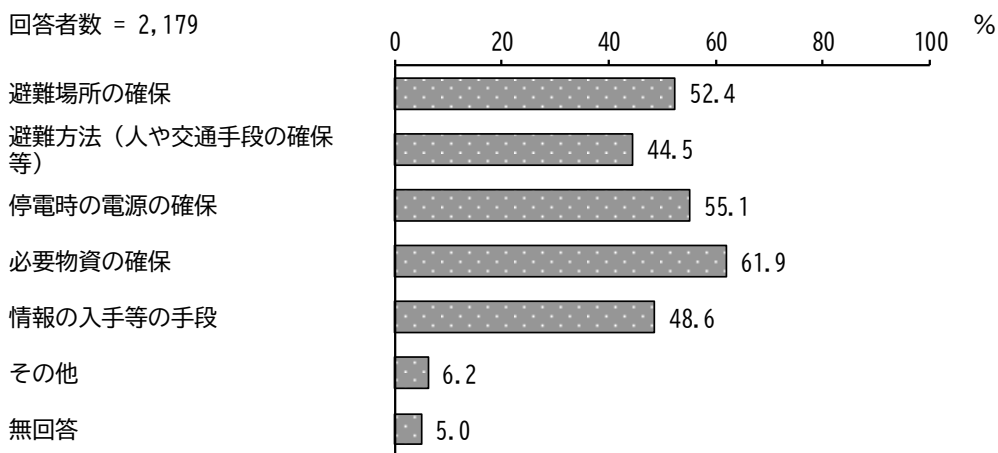
問 42 災害発生時に、課題となると思うことはなんですか。(〇はいくつでも)

「必要物資の確保」の割合が61.9%と最も高く、次いで「停電時の電源の確保」の割合が55.1%、「避難場所の確保」の割合が52.4%となっています。

年齢別にみると、30歳代で「避難場所の確保」「情報の入手等の手段」「避難方法（人や交通手段の確保等）」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「避難方法（人や交通手段の確保等）」「避難場所の確保」の割合が、知的障害で「避難場所の確保」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、聴覚障害・平衡機能障害で「情報の入手等の手段」の割合が、肢体不自由で「避難方法（人や交通手段の確保等）」の割合が、視覚障害で「避難方法（人や交通手段の確保等）」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数(件)	避難場所の確保	避難方法(人や交通手段の確保等)	停電時の電源の確保	必要物資の確保	情報の入手等の手段	その他	無回答
全体	2179	52.4	44.5	55.1	61.9	48.6	6.2	5.0
10歳代	19	52.6	47.4	42.1	52.6	47.4	5.3	10.5
20歳代	218	58.3	47.7	48.2	62.8	51.4	7.3	4.6
30歳代	236	63.1	52.5	52.5	63.6	56.8	5.5	1.3
40歳代	317	55.5	45.4	56.2	66.9	52.1	8.2	3.8
50歳代	479	47.2	39.7	57.8	62.8	45.9	7.1	3.3
60歳以上	845	49.7	43.9	56.3	58.0	45.3	4.6	7.5

【障害種類別・身体障害種類別】

単位：％

区分		回答者数 (件)	避難場所の確保	避難方法 (人や交通 手段の確保等)	停電時の電源の確保	必要物資の確保	情報の入手等の手段	その他	無回答
全体		2179	52.4	44.5	55.1	61.9	48.6	6.2	5.0
障害種類別	身体障害	1022	46.6	42.3	54.9	59.6	47.4	6.1	4.3
	難病	291	50.9	47.1	60.1	66.0	43.3	6.2	5.5
	知的障害	185	71.9	51.9	50.3	62.2	60.0	4.3	3.8
	重度重複	40	72.5	65.0	45.0	57.5	40.0	7.5	—
	発達障害	105	61.9	54.3	52.4	65.7	52.4	6.7	7.6
	精神障害	260	57.3	40.4	53.8	66.5	53.8	8.1	4.2
	高次脳機能障害	94	52.1	51.1	58.5	66.0	45.7	7.4	6.4
	その他	144	45.8	34.0	56.9	58.3	45.1	4.9	9.0
身体障害種類別	視覚障害	167	50.3	53.3	61.7	63.5	53.3	3.0	6.0
	聴覚障害・ 平衡機能障害	166	45.8	39.8	51.8	50.0	69.3	6.6	4.2
	音声・言語・ そしゃく機能障害	63	49.2	50.8	55.6	60.3	44.4	6.3	6.3
	肢体不自由	682	52.1	53.4	56.9	62.8	44.1	5.0	4.3
	内部障害	390	46.9	32.8	52.8	60.5	40.3	7.9	4.9

(9) 新型コロナウイルス感染症について

問 43 新型コロナウイルス感染症の影響で、日常生活で困ったことはなんですか。
(〇はいくつでも)

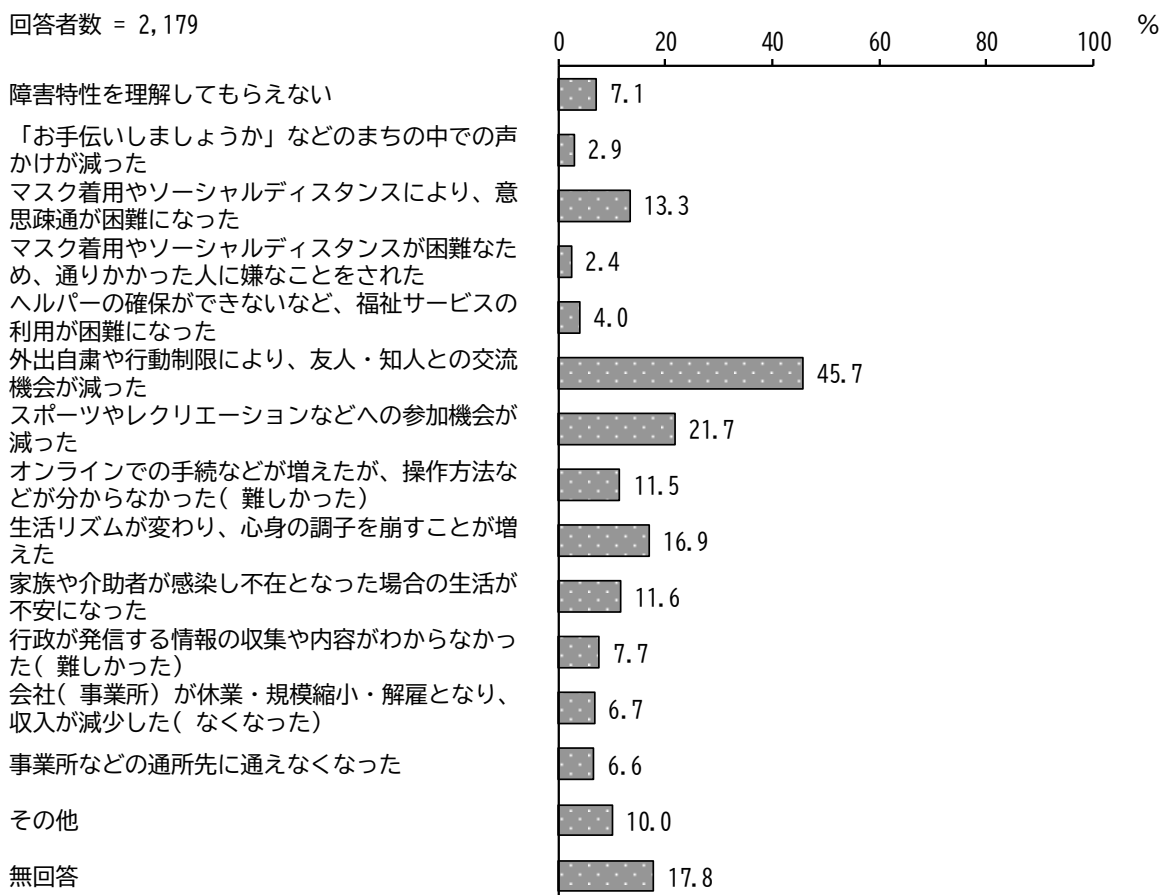
「外出自粛や行動制限により、友人・知人との交流機会が減った」の割合が 45.7%と最も高く、次いで「スポーツやレクリエーションなどへの参加機会が減った」の割合が 21.7%、「生活リズムが変わり、心身の調子を崩すことが増えた」の割合が 16.9%となっています。

年齢別にみると、10 歳代で「家族や介護者が感染し不在となった場合の生活が不安になった」「スポーツやレクリエーションなどへの参加機会が減った」の割合が、20 歳代で「スポーツやレクリエーションなどへの参加機会が減った」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「家族や介護者が感染し不在となった場合の生活が不安になった」の割合が、知的障害で「スポーツやレクリエーションなどへの参加機会が減った」の割合が、精神障害で「生活リズムが変わり、心身の調子を崩すことが増えた」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、聴覚障害・平衡機能障害で「マスク着用やソーシャルディスタンスにより、意思疎通が困難になった」の割合が、音声・言語・そしゃく機能障害で「家族や介護者が感染し不在となった場合の生活が不安になった」の割合が、視覚障害で「オンラインでの手続などが増えたが、操作方法などが分からなかった(難しかった)」の割合が高くなっています。

回答者数 = 2,179



【年齢別・障害種類別・身体障害種類別】

単位：%

区分		回答者数（件）	障害特性を理解してもらえない	「お手伝いしましょうか」などのまちの中での声かけが減った	マスク着用やソーシャルディスタンスにより、意思疎通が困難になった	マスク着用やソーシャルディスタンスが困難なため、通りかかった人に嫌なことをされた	ヘルパーの確保ができないなど、福祉サービスの利用が困難になった	外出自粛や行動制限により、友人・知人との交流機会が減った	スポーツやレクリエーションなどへの参加機会が減った
全 体		2179	7.1	2.9	13.3	2.4	4.0	45.7	21.7
年齢別	10 歳代	19	—	—	5.3	5.3	10.5	36.8	31.6
	20 歳代	218	8.3	2.8	12.8	5.0	10.1	45.4	32.1
	30 歳代	236	10.2	4.2	20.8	5.9	6.8	50.0	31.4
	40 歳代	317	8.8	3.5	15.1	2.8	2.5	42.3	22.4
	50 歳代	479	8.6	3.1	14.2	1.0	2.9	42.8	18.0
	60 歳以上	845	4.6	2.4	10.5	1.5	2.6	48.2	17.5
障害種類別	身体障害	1022	6.7	3.1	14.9	1.7	2.1	47.3	20.2
	難病	291	4.1	2.7	11.7	1.0	2.4	54.3	14.8
	知的障害	185	9.2	3.8	14.1	5.9	17.8	51.4	47.6
	重度重複	40	15.0	—	2.5	17.5	25.0	40.0	35.0
	発達障害	105	9.5	3.8	17.1	2.9	2.9	42.9	23.8
	精神障害	260	9.6	1.2	13.1	1.9	1.2	37.3	19.6
	高次脳機能障害	94	11.7	6.4	12.8	4.3	10.6	38.3	12.8
	その他	144	2.1	2.1	6.9	1.4	0.7	37.5	18.8
身体障害種類別	視覚障害	167	12.6	10.2	15.6	3.6	9.0	46.1	16.2
	聴覚障害・平衡機能障害	166	11.4	1.8	51.8	3.6	4.8	49.4	24.1
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	15.9	4.8	19.0	4.8	12.7	42.9	14.3
	肢体不自由	682	5.9	3.1	10.0	2.6	6.3	48.1	20.4
	内部障害	390	6.4	1.5	8.5	1.5	1.5	48.2	23.3

次のページへ進む

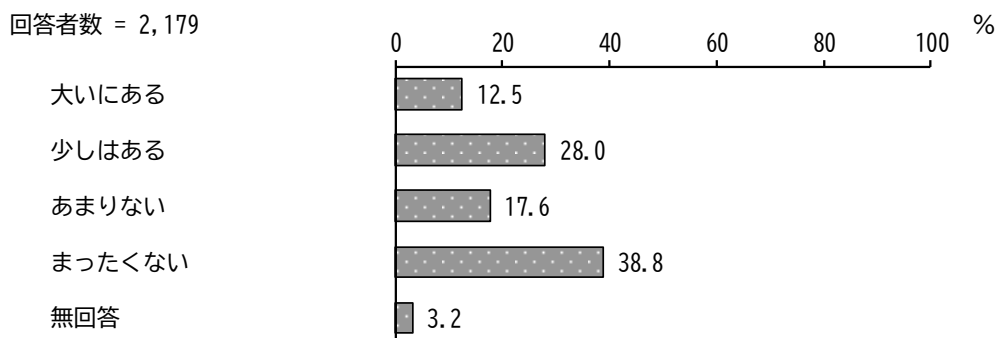
単位：％

区分		オンラインでの手続などが増えたが、操作方法などが分からなかった(難しかった)	生活リズムが変わり、心身の調子を崩すことが増えた	家族や介助者が感染し不在となった場合の生活が不安になった	行政が発信する情報の収集や内容がわからなかった(難しかった)	会社(事業所)が休業・規模縮小・解雇となり、収入が減少した(なくなった)	事業所などの通所先に通えなくなった	その他	無回答
全 体		11.5	16.9	11.6	7.7	6.7	6.6	10.0	17.8
年齢別	10 歳代	—	10.5	31.6	5.3	—	—	21.1	36.8
	20 歳代	5.5	20.6	14.2	6.0	7.3	13.8	9.6	13.8
	30 歳代	10.2	21.6	14.4	13.1	7.6	11.0	10.2	11.9
	40 歳代	11.0	18.6	10.1	5.4	8.8	9.5	11.0	17.7
	50 歳代	12.3	17.3	9.2	6.3	7.3	5.0	11.3	16.7
	60 歳以上	13.6	13.5	12.0	8.3	5.7	3.7	8.6	20.8
障害種類別	身体障害	12.1	14.0	8.7	6.6	6.7	2.4	9.8	18.3
	難病	11.3	18.9	12.4	7.2	7.9	3.8	7.9	17.9
	知的障害	8.1	18.4	18.9	10.3	4.9	28.6	10.8	10.3
	重度重複	5.0	12.5	40.0	5.0	2.5	40.0	10.0	12.5
	発達障害	10.5	20.0	7.6	6.7	12.4	4.8	13.3	17.1
	精神障害	14.2	30.8	14.2	11.2	8.5	7.7	10.4	15.8
	高次脳機能障害	12.8	12.8	17.0	9.6	1.1	9.6	13.8	13.8
その他	8.3	11.8	9.0	6.3	6.3	2.8	11.1	25.0	
身体障害種類別	視覚障害	18.0	13.8	12.6	6.6	7.8	4.8	3.0	14.4
	聴覚障害・平衡機能障害	11.4	17.5	9.6	12.0	6.6	1.8	7.2	9.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	11.1	15.9	19.0	11.1	3.2	15.9	9.5	9.5
	肢体不自由	10.6	16.1	13.5	7.5	5.6	8.8	10.7	17.4
	内部障害	11.8	16.9	7.7	5.6	6.9	4.1	10.5	19.7

(10) 差別解消と共生社会の実現について

問 44 あなたは、これまでに障害があることを理由に差別を受けたり、いやな思いを感じたりしたことがありますか。(○は1つ)

「まったくない」の割合が38.8%と最も高く、次いで「少しはある」の割合が28.0%、「あまりない」の割合が17.6%となっています。



【年齢別・障害種類別・身体障害種類別】

単位：%

区分		回答者数 (件)	大いにある	少しはある	あまりない	まったくない	無回答
全 体		2179	12.5	28.0	17.6	38.8	3.2
年 齢 別	10 歳代	19	21.1	26.3	10.5	36.8	5.3
	20 歳代	218	20.6	37.2	16.1	23.9	2.3
	30 歳代	236	18.2	40.7	13.1	25.0	3.0
	40 歳代	317	18.6	30.9	17.4	31.9	1.3
	50 歳代	479	12.5	29.4	16.7	39.2	2.1
	60 歳以上	845	6.4	19.9	19.6	49.1	5.0
障 害 種 類 別	身体障害	1022	10.9	26.2	18.2	42.3	2.4
	難病	291	6.9	24.7	17.2	48.8	2.4
	知的障害	185	19.5	42.7	15.1	16.8	5.9
	重度重複	40	25.0	42.5	20.0	2.5	10.0
	発達障害	105	15.2	32.4	15.2	34.3	2.9
	精神障害	260	21.9	33.1	17.7	25.0	2.3
	高次脳機能障害	94	9.6	31.9	21.3	33.0	4.3
	その他	144	6.9	11.8	16.7	60.4	4.2
身 体 障 害 種 類 別	視覚障害	167	19.2	29.3	22.8	24.6	4.2
	聴覚障害・平衡機能障害	166	19.3	35.5	18.1	24.1	3.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	20.6	25.4	25.4	25.4	3.2
	肢体不自由	682	12.6	33.4	18.9	32.7	2.3
	内部障害	390	5.4	17.4	16.2	57.9	3.1

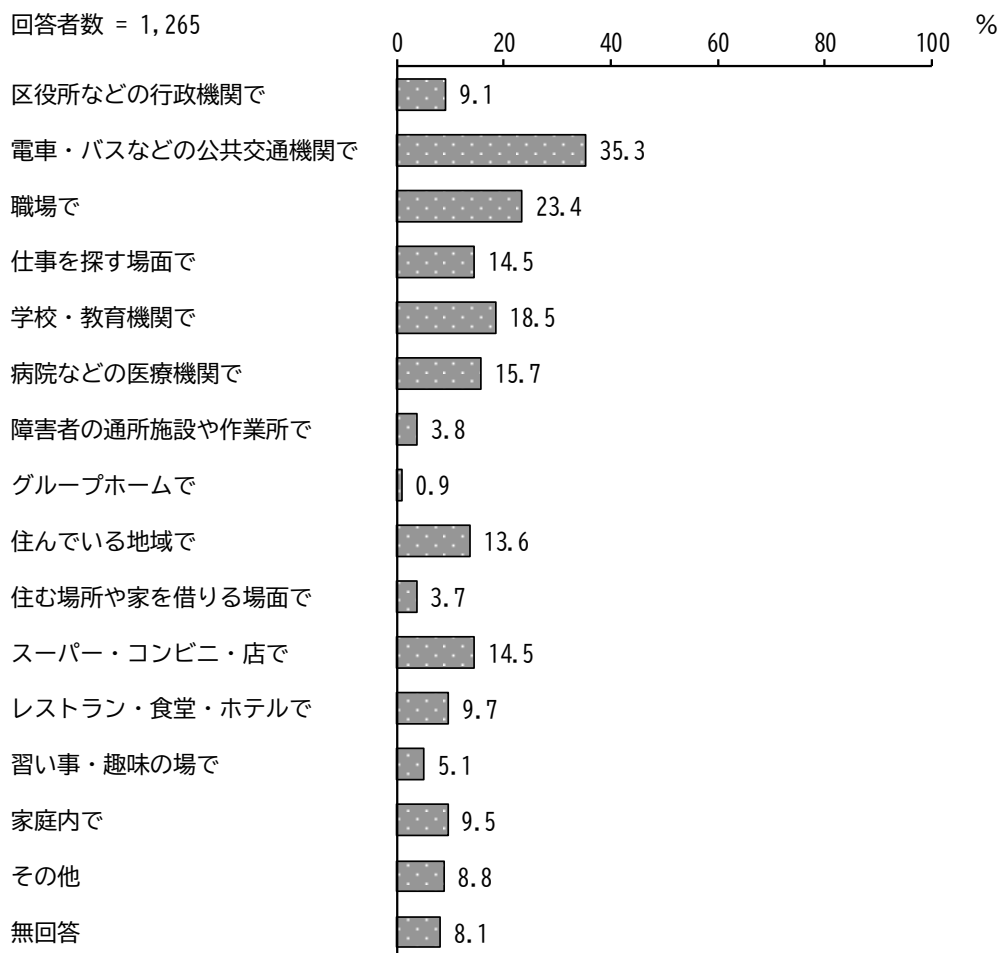
問 45 (問 44 で「1.大いにある」「2.少しはある」「3.あまりない」に○をつけた方)どのような場所で差別を受けたり、いやな思いを感じたりしましたか。あてはまる場所の番号に○をして、枠内に具体的な内容を記入してください。
(○はいくつでも)

「電車・バスなどの公共交通機関で」の割合が 35.3%と最も高く、次いで「職場で」の割合が 23.4%、「学校・教育機関で」の割合が 18.5%となっています。

年齢別にみると、10 歳代で「学校・教育機関で」「電車・バスなどの公共交通機関で」の割合が、20 歳代で「学校・教育機関で」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、発達障害で「学校・教育機関で」の割合が、重度重複で「病院などの医療機関で」「電車・バスなどの公共交通機関で」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、聴覚障害・平衡機能障害で「病院などの医療機関で」「スーパー・コンビニ・店で」の割合が、視覚障害で「電車・バスなどの公共交通機関で」の割合が高くなっています。



【年齢別・障害種類別・身体障害種類別】

単位：％

区分		回答者数 (件)	区役所などの行政 機関で	電車・バスなどの公 共交通機関で	職場で	仕事を探す場面で	学校・教育機関で	病院などの医療機 関で	障害者の通所施設 や作業所で	グループホームで
全 体		1265	9.1	35.3	23.4	14.5	18.5	15.7	3.8	0.9
年 齢 別	10 歳代	11	27.3	63.6	—	9.1	81.8	18.2	18.2	—
	20 歳代	161	8.1	31.7	22.4	15.5	42.9	15.5	3.7	1.2
	30 歳代	170	12.9	31.8	30.0	17.1	30.6	17.6	7.6	1.2
	40 歳代	212	10.8	34.9	26.4	20.3	17.5	19.3	2.8	1.4
	50 歳代	281	9.6	34.9	31.0	13.9	12.5	14.6	2.8	0.7
	60 歳以上	388	6.4	37.6	15.5	11.1	6.4	14.2	2.8	0.3
障 害 種 類 別	身体障害	565	10.3	37.7	25.3	16.5	19.5	15.0	1.8	—
	難病	142	8.5	41.5	25.4	11.3	9.9	16.9	2.1	0.7
	知的障害	143	5.6	46.9	15.4	8.4	32.9	14.7	8.4	4.9
	重度重複	35	14.3	51.4	—	2.9	20.0	34.3	11.4	2.9
	発達障害	66	7.6	15.2	39.4	18.2	37.9	9.1	3.0	—
	精神障害	189	9.5	20.6	25.4	19.6	12.7	16.9	6.3	0.5
	高次脳機能障害	59	10.2	35.6	18.6	6.8	6.8	20.3	6.8	1.7
	その他	51	3.9	25.5	11.8	11.8	2.0	11.8	2.0	—
身 体 障 害 種 類 別	視覚障害	119	12.6	47.9	27.7	21.8	15.1	18.5	1.7	—
	聴覚障害・平衡機能障害	121	17.4	30.6	33.1	12.4	26.4	28.9	0.8	—
	音声・言語・ そしゃく機能障害	45	8.9	33.3	8.9	13.3	8.9	20.0	8.9	2.2
	肢体不自由	443	8.4	45.4	20.1	13.8	19.6	13.1	4.1	0.5
	内部障害	152	5.9	30.9	21.7	16.4	12.5	19.7	2.0	—

単位：％

区分		住んでいる地域で	住む場所や家を借りる場面で	スーパー・コンビニ・店で	レストラン・食堂・ホテルで	習い事・趣味の場で	家庭内で	その他	無回答
全体		13.6	3.7	14.5	9.7	5.1	9.5	8.8	8.1
年齢別	10歳代	27.3	9.1	27.3	9.1	—	27.3	—	—
	20歳代	14.9	2.5	14.9	12.4	8.1	13.0	5.0	4.3
	30歳代	15.3	3.5	15.9	9.4	6.5	14.1	8.2	4.7
	40歳代	13.2	6.6	16.5	10.8	5.2	11.3	8.5	6.1
	50歳代	14.6	4.6	14.6	8.9	4.3	8.5	10.7	7.8
	60歳以上	11.3	1.8	12.1	8.0	3.4	4.9	9.5	12.6
障害種類別	身体障害	10.6	4.6	17.0	11.9	5.3	6.5	6.9	8.0
	難病	16.2	2.1	13.4	5.6	4.2	4.9	7.0	12.0
	知的障害	19.6	2.8	16.8	16.1	4.9	6.3	5.6	4.9
	重度重複	22.9	—	14.3	14.3	—	—	11.4	11.4
	発達障害	16.7	3.0	7.6	4.5	9.1	19.7	1.5	3.0
	精神障害	14.8	4.8	10.1	3.2	6.9	23.3	14.8	6.3
	高次脳機能障害	8.5	1.7	20.3	11.9	3.4	10.2	11.9	15.3
	その他	9.8	3.9	7.8	7.8	—	5.9	25.5	7.8
身体障害種類別	視覚障害	16.8	6.7	26.1	16.0	5.9	5.9	8.4	5.0
	聴覚障害・平衡機能障害	18.2	5.0	26.4	16.5	7.4	15.7	4.1	2.5
	音声・言語・そしゃく機能障害	13.3	—	11.1	13.3	2.2	6.7	11.1	8.9
	肢体不自由	12.4	3.6	15.6	12.2	4.7	6.3	6.8	9.0
	内部障害	5.9	3.3	6.6	5.3	6.6	4.6	9.2	9.9

問 46 あなたが、差別を受けたり、いやな思いを感じたりしたときに、どのような対応（配慮）をしてほしかったですか。（〇はいくつでも）

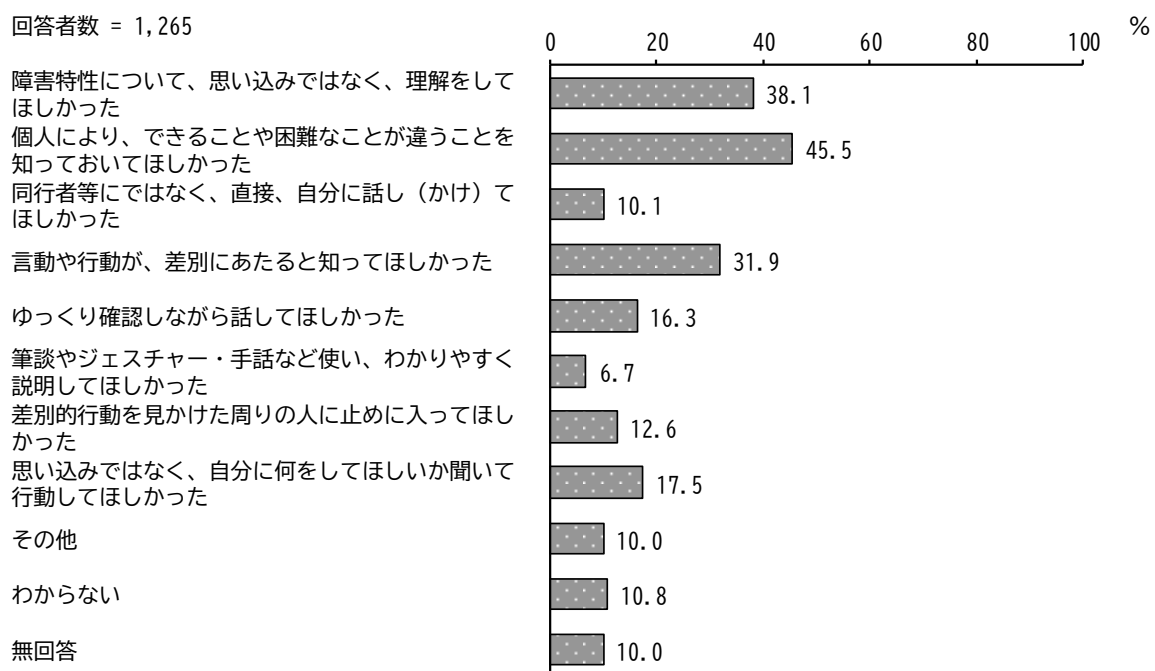
「個人により、できることや困難なことが違うことを知っておいてほしかった」の割合が45.5%と最も高く、次いで「障害特性について、思い込みではなく、理解をしてほしかった」の割合が38.1%、「言動や行動が、差別にあたると知ってほしかった」の割合が31.9%となっています。

年齢別にみると、10歳代で「差別的行動を見かけた周りの人に止めに入ってもらってほしかった」の割合が、20歳代で「個人により、できることや困難なことが違うことを知っておいてほしかった」「障害特性について、思い込みではなく、理解をしてほしかった」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、発達障害で「障害特性について、思い込みではなく、理解をしてほしかった」「個人により、できることや困難なことが違うことを知っておいてほしかった」の割合が、知的障害で「障害特性について、思い込みではなく、理解をしてほしかった」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、聴覚障害・平衡機能障害で「ゆっくり確認しながら話してほしかった」「同行者等ではなく、直接、自分に話し（かけ）てほしかった」の割合が、音声・言語・そしゃく機能障害で「ゆっくり確認しながら話してほしかった」の割合が高くなっています。

回答者数 = 1,265



【年齢別・障害種別・身体障害種別】

単位：%

区分		回答者数(件)	理解をしてほしかった	障害特性について、思い込みではなく、違ふことを知っておいてほしかった	個人により、できることや困難なことが(かけ)てほしかった	同行者等ではなく、直接、自分に話しかかった	言動や行動が、差別にあたることを知ってほしかった	た	ゆっくり確認しながら話してほしかった	筆談やジェスチャー・手話など使い、わかりやすく説明してほしかった	差別的行動を見かけた周りの人に止めに入っってほしかった	思い込みではなく、自分に何をしてほしいか聞いて行動してほしい	その他	わからない	無回答
全体		1265	38.1	45.5	10.1	31.9	16.3	6.7	12.6	17.5	10.0	10.8	10.0		
年齢別	10歳代	11	18.2	36.4	9.1	36.4	18.2	18.2	36.4	9.1	18.2	9.1	—		
	20歳代	161	52.8	63.4	12.4	38.5	23.0	9.9	24.8	23.0	11.2	5.6	5.0		
	30歳代	170	50.6	51.8	11.2	38.2	25.3	8.8	17.1	28.2	8.8	9.4	5.3		
	40歳代	212	42.0	42.0	9.9	40.1	14.6	3.8	12.7	16.0	10.4	12.3	8.5		
	50歳代	281	35.9	42.7	9.3	32.0	12.5	6.0	9.3	16.4	11.4	13.2	8.5		
	60歳以上	388	27.1	39.2	8.8	21.6	13.7	6.4	7.5	12.9	8.8	10.6	17.0		
障害種別	身体障害	565	31.3	41.8	11.0	29.6	12.6	8.1	9.0	13.6	9.6	12.9	8.7		
	難病	142	28.2	40.8	7.0	23.9	10.6	3.5	10.6	17.6	10.6	12.7	15.5		
	知的障害	143	53.1	57.3	14.7	37.8	29.4	10.5	25.9	23.1	6.3	5.6	8.4		
	重度重複	35	42.9	37.1	—	34.3	8.6	5.7	2.9	14.3	2.9	11.4	17.1		
	発達障害	66	59.1	62.1	10.6	42.4	25.8	6.1	24.2	27.3	9.1	9.1	6.1		
	精神障害	189	51.3	54.5	7.9	40.2	20.1	4.8	14.8	23.8	13.2	7.9	7.9		
	高次脳機能障害	59	35.6	52.5	16.9	32.2	27.1	5.1	13.6	23.7	8.5	8.5	10.2		
その他	51	23.5	13.7	—	23.5	5.9	2.0	5.9	7.8	17.6	13.7	17.6			
身体障害種別	視覚障害	119	41.2	52.1	16.8	37.0	14.3	0.8	10.1	19.3	7.6	14.3	6.7		
	聴覚障害・ 平衡機能障害	121	38.8	39.7	24.8	32.2	43.8	44.6	12.4	18.2	12.4	5.8	9.9		
	音声・言語・ そしゃく機能障害	45	26.7	55.6	20.0	20.0	31.1	11.1	4.4	20.0	4.4	11.1	11.1		
	肢体不自由	443	30.0	48.1	8.8	29.6	8.1	1.1	11.7	14.7	9.5	12.4	9.0		
	内部障害	152	36.2	36.8	3.3	28.3	9.2	1.3	8.6	12.5	9.2	13.8	9.2		

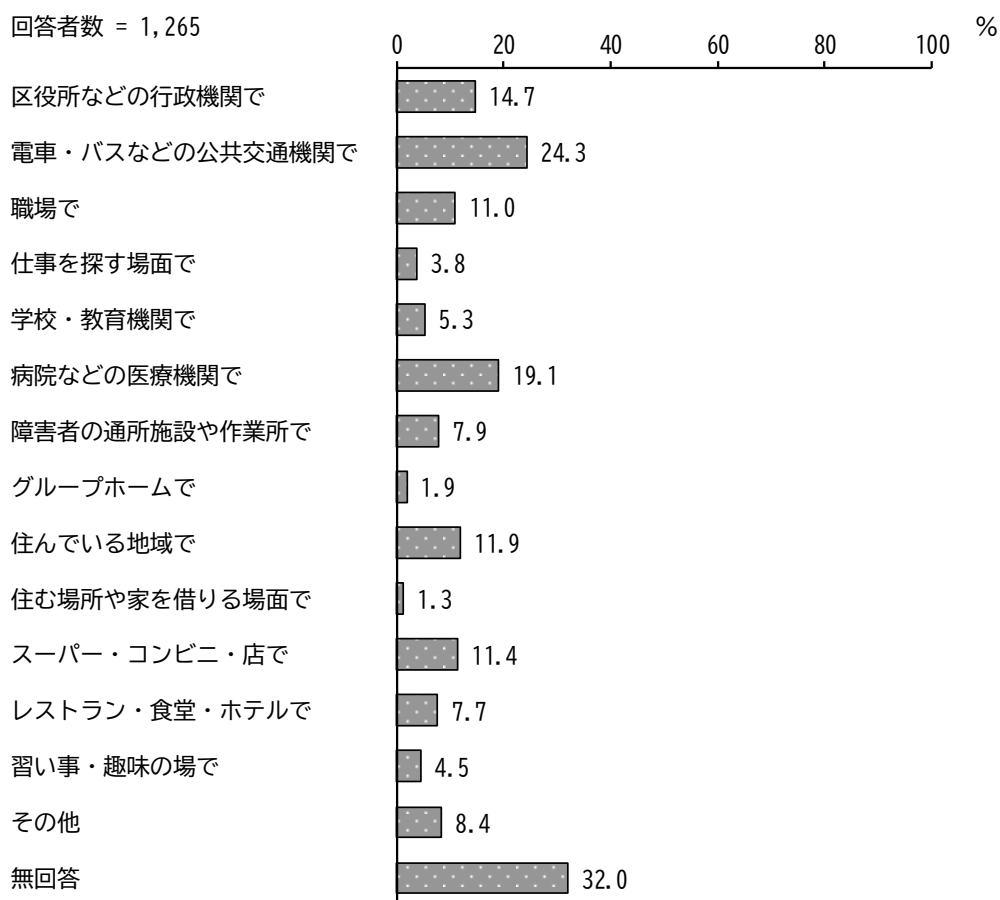
問 47 あなたは、まちの中で、うれしかったり、助かったりした「良かったこと」の体験はありますか。体験した場所の番号に○をし、枠内に具体的な内容を記入してください。(○はいくつでも)

「電車・バスなどの公共交通機関で」の割合が24.3%と最も高く、次いで「病院などの医療機関で」の割合が19.1%、「区役所などの行政機関で」の割合が14.7%となっています。

年齢別にみると、10歳代で「病院などの医療機関で」「職場で」の割合が、50歳代で「電車・バスなどの公共交通機関で」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「住んでいる地域で」の割合が、難病で「電車・バスなどの公共交通機関で」の割合が、知的障害で「住んでいる地域で」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、視覚障害で「電車・バスなどの公共交通機関で」「住んでいる地域で」の割合が、聴覚障害・平衡機能障害で「病院などの医療機関で」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：％

区分	回答者数(件)	機関で 区役所などの行政 機関で	電車・バスなどの公 共交通機関で	職場で	仕事を探す場面で	学校・教育機関で	病院などの医療機 関で	障害者の通所施設 や作業所で	グループホームで	住んでいる地域で	住む場所や家を借 りる場面で	スーパー・コンビ ニ・店で	ホテルで	レストラン・食堂・ ホテルで	習い事・趣味の場 で	その他	無回答
全 体	1265	14.7	24.3	11.0	3.8	5.3	19.1	7.9	1.9	11.9	1.3	11.4	7.7	4.5	8.4	32.0	
10歳代	11	—	9.1	18.2	—	45.5	27.3	—	—	18.2	—	—	9.1	9.1	—	27.3	
20歳代	161	11.2	14.3	14.9	4.3	14.3	15.5	18.0	1.2	13.7	—	8.7	8.1	8.1	6.2	28.6	
30歳代	170	14.1	22.4	15.3	4.7	9.4	17.1	6.5	1.8	11.8	0.6	8.2	7.1	4.1	11.8	28.2	
40歳代	212	10.8	24.5	15.1	5.7	4.7	17.9	10.8	2.4	8.0	2.4	14.2	9.4	4.7	10.8	31.1	
50歳代	281	16.7	32.0	11.7	5.7	2.5	19.6	5.3	2.5	10.3	1.8	15.7	10.0	4.3	8.9	34.5	
60歳以上	388	17.3	23.7	3.4	1.0	0.8	21.4	4.6	1.5	13.4	0.5	9.3	4.9	2.6	7.2	34.8	

【障害種類別・身体障害種類別】

単位：％

区分	回答者数(件)	区役所などの行政機関で	電車・バスなどの公共交通機関で	職場で	仕事を探す場面で	学校・教育機関で	病院などの医療機関で	障害者の通所施設や作業所で	
全 体	1265	14.7	24.3	11.0	3.8	5.3	19.1	7.9	
障害種類別	身体障害	565	17.7	26.0	11.3	3.4	5.3	18.1	1.6
	難病	142	17.6	37.3	7.7	3.5	1.4	23.2	3.5
	知的障害	143	9.8	21.0	16.1	5.6	7.0	15.4	18.9
	重度重複	35	—	8.6	—	—	14.3	11.4	28.6
	発達障害	66	9.1	21.2	18.2	10.6	12.1	16.7	12.1
	精神障害	189	11.6	15.3	10.6	3.2	4.8	25.9	17.5
	高次脳機能障害	59	8.5	25.4	6.8	1.7	—	16.9	10.2
	その他	51	21.6	23.5	5.9	3.9	5.9	13.7	2.0
身体障害種類別	視覚障害	119	21.8	31.9	15.1	5.9	5.9	20.2	5.9
	聴覚障害・平衡機能障害	121	19.0	9.9	12.4	2.5	6.6	26.4	2.5
	音声・言語・ そしゃく機能障害	45	11.1	13.3	4.4	2.2	4.4	20.0	13.3
	肢体不自由	443	12.9	30.9	7.9	3.4	5.0	15.1	6.5
	内部障害	152	17.8	19.7	9.2	1.3	2.0	18.4	3.3

次のページへ進む

単位：％

区分		グループホームで	住んでいる地域で	住む場所や家を借りる場面で	スーパー・コンビニ・店で	レストラン・食堂・ホテルで	習い事・趣味の場で	その他	無回答
全 体		1.9	11.9	1.3	11.4	7.7	4.5	8.4	32.0
障害種類別	身体障害	0.2	11.7	1.6	13.3	9.2	4.4	8.7	34.5
	難病	－	15.5	0.7	14.8	9.2	2.8	8.5	31.0
	知的障害	7.7	19.6	0.7	10.5	7.7	7.7	7.7	24.5
	重度重複	8.6	25.7	－	8.6	8.6	－	8.6	34.3
	発達障害	1.5	6.1	－	6.1	4.5	7.6	6.1	24.2
	精神障害	2.1	4.8	1.6	6.3	1.6	3.2	10.6	30.2
	高次脳機能障害	1.7	13.6	1.7	15.3	11.9	3.4	6.8	35.6
	その他	5.9	7.8	2.0	5.9	5.9	5.9	3.9	43.1
身体障害種類別	視覚障害	1.7	19.3	4.2	17.6	14.3	8.4	8.4	27.7
	聴覚障害・平衡機能障害	0.8	13.2	1.7	16.5	10.7	5.0	7.4	31.4
	音声・言語・そしゃく機能障害	2.2	15.6	－	6.7	8.9	6.7	15.6	31.1
	肢体不自由	1.4	13.5	0.9	13.8	10.2	4.1	8.4	34.1
	内部障害	0.7	6.6	0.7	5.3	2.6	2.6	6.6	41.4

問 48 あなたが、「良かったこと」を広げてほしい場所は、どこですか。
(○は2つまで)

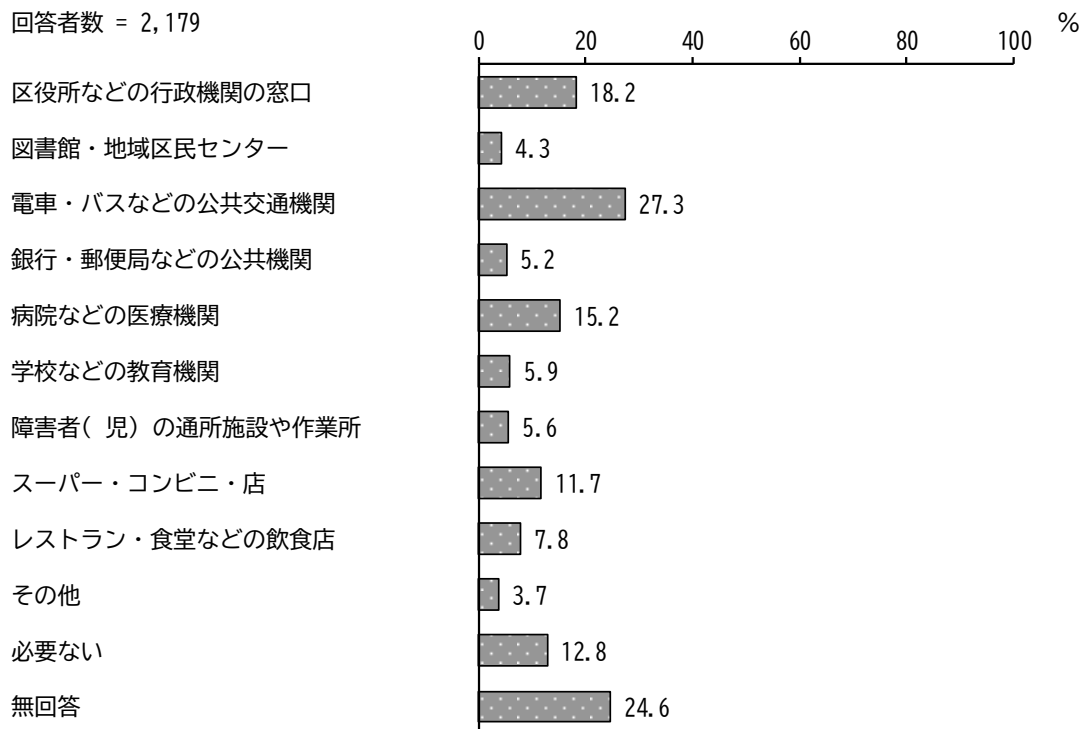
「電車・バスなどの公共交通機関」の割合が 27.3%と最も高く、次いで「区役所などの行政機関の窓口」の割合が 18.2%、「病院などの医療機関」の割合が 15.2%となっています。

年齢別にみると、10 歳代で「必要ない」の割合が、50 歳代で「電車・バスなどの公共交通機関」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、高次脳機能障害で「スーパー・コンビニ・店」の割合が、難病で「電車・バスなどの公共交通機関」の割合が、発達障害で「必要ない」の割合が、精神障害で「病院などの医療機関」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、肢体不自由で「電車・バスなどの公共交通機関」の割合が、視覚障害で「スーパー・コンビニ・店」の割合が、内部障害で「区役所などの行政機関の窓口」の割合が、聴覚障害・平衡機能障害で「病院などの医療機関」の割合が高くなっています。

回答者数 = 2,179



【年齢別】

単位：％

区分	回答者数(件)	区役所などの行政機関の窓口	図書館・地域区民センター	電車・バスなどの公共交通機関	銀行・郵便局などの公共機関	病院などの医療機関	学校などの教育機関	障害者(児)の通所施設や作業所	スーパー・コンビニ・店	レストラン・食堂などの飲食店	その他	必要ない	無回答
全体	2179	18.2	4.3	27.3	5.2	15.2	5.9	5.6	11.7	7.8	3.7	12.8	24.6
10歳代	19	10.5	—	15.8	5.3	5.3	15.8	15.8	5.3	—	5.3	21.1	26.3
20歳代	218	14.7	4.6	26.6	5.0	14.2	17.0	11.5	7.3	6.4	2.8	12.8	24.8
30歳代	236	18.2	5.1	23.3	4.7	12.7	9.7	7.6	13.6	8.1	5.1	12.3	24.2
40歳代	317	21.5	5.0	26.2	4.1	15.8	6.9	10.7	11.0	9.1	3.8	12.9	19.2
50歳代	479	17.5	2.3	32.8	5.4	13.8	4.2	2.9	15.0	9.6	5.2	13.2	20.5
60歳以上	845	18.1	4.6	25.3	5.6	16.8	2.1	3.1	10.8	6.3	2.7	12.3	29.8

【障害種別・身体障害種別】

単位：％

区分	回答者数(件)	区役所などの行政機関の窓口	図書館・地域区民センター	電車・バスなどの公共交通機関	銀行・郵便局などの公共機関	病院などの医療機関	学校などの教育機関	障害者(児)の通所施設や作業所	スーパー・コンビニ・店	レストラン・食堂などの飲食店	その他	必要ない	無回答	
全体	2179	18.2	4.3	27.3	5.2	15.2	5.9	5.6	11.7	7.8	3.7	12.8	24.6	
障害種別	身体障害	1022	18.5	4.3	29.0	5.5	14.3	5.8	1.6	12.3	7.8	3.5	13.7	24.7
	難病	291	18.6	4.1	32.6	4.5	17.5	4.5	2.4	11.3	11.0	5.2	9.6	23.4
	知的障害	185	17.3	5.4	30.3	7.6	13.0	7.0	16.2	11.4	8.6	2.2	5.9	25.4
	重度重複	40	—	2.5	25.0	—	15.0	2.5	27.5	7.5	15.0	7.5	—	37.5
	発達障害	105	21.0	7.6	17.1	1.9	9.5	15.2	11.4	7.6	7.6	7.6	18.1	22.9
	精神障害	260	20.4	3.1	19.2	5.8	20.4	8.1	12.7	10.8	2.7	3.8	14.2	22.3
	高次脳機能障害	94	9.6	2.1	29.8	7.4	10.6	3.2	10.6	21.3	11.7	4.3	8.5	22.3
	その他	144	20.8	2.8	23.6	2.8	16.7	1.4	0.7	8.3	4.9	0.7	20.8	27.1
身体障害種別	視覚障害	167	14.4	4.2	28.7	6.6	10.8	3.6	3.6	18.6	9.0	4.2	7.8	31.1
	聴覚障害・平衡機能障害	166	15.1	6.0	17.5	10.2	21.1	4.8	1.8	12.0	8.4	3.6	9.0	32.5
	音声・言語・そしゃく機能障害	63	14.3	4.8	31.7	4.8	14.3	1.6	6.3	15.9	14.3	3.2	4.8	27.0
	肢体不自由	682	14.1	3.7	34.8	3.5	11.1	6.5	4.8	13.2	12.0	3.8	11.0	24.6
	内部障害	390	25.1	3.3	29.7	4.1	17.9	4.4	2.8	9.2	5.4	3.3	15.1	20.8

(11) 区の施策について

問 49 障害(疾病)のある人に関する杉並区の施策のうち、あなたがもっと力を入れる必要があると思うものはどれですか。(〇は3つまで)

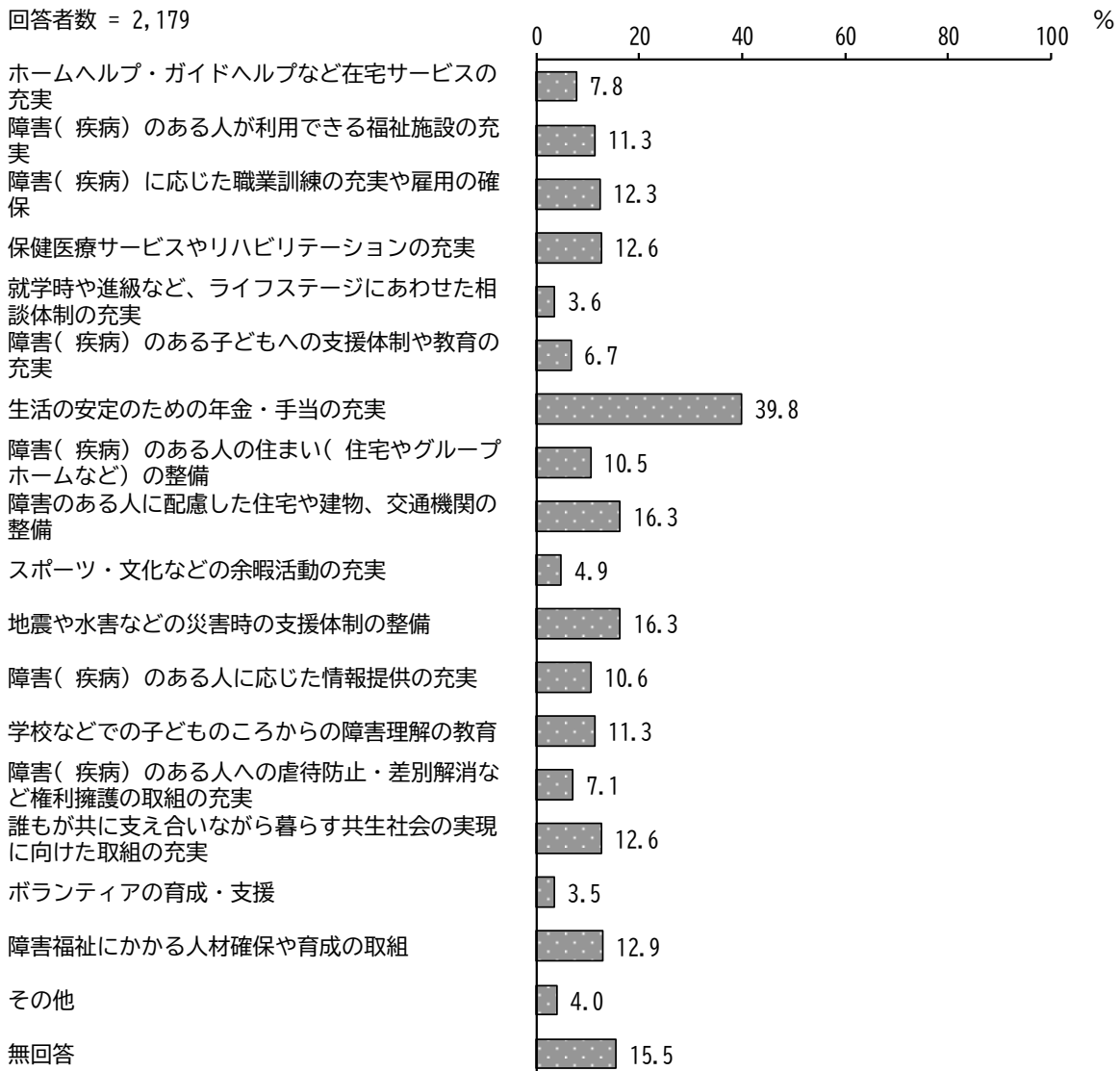
「生活の安定のための年金・手当の充実」の割合が 39.8%と最も高く、次いで「障害のある人に配慮した住宅や建物、交通機関の整備」の割合が 16.3%、「地震や水害などの災害時の支援体制の整備」の割合が 16.3%となっています。

年齢別にみると、10 歳代で「障害(疾病)に応じた職業訓練の充実や雇用の確保」「学校などでの子どもたちからの障害理解の教育」の割合が、20 歳代で「障害(疾病)に応じた職業訓練の充実や雇用の確保」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「障害福祉にかかる人材確保や育成の取組」「障害(疾病)のある人の住まい(住宅やグループホームなど)の整備」の割合が、発達障害で「障害(疾病)に応じた職業訓練の充実や雇用の確保」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、音声・言語・そしゃく機能障害で「保健医療サービスやリハビリテーションの充実」「障害(疾病)のある人が利用できる福祉施設の充実」の割合が、聴覚障害・平衡機能障害で「障害(疾病)のある人に応じた情報提供の充実」の割合が高くなっています。

回答者数 = 2,179



【年齢別・障害種別・身体障害種別】

単位：%

区分	回答者数(件)	ホームヘルプ・ガイドヘルプなど 在宅サービスの充実	障害(疾病)のある人が利用できる 福祉施設の充実	障害(疾病)に応じた職業訓練の充 実や雇用の確保	保健医療サービスやリハビリテー ションの充実	就学時や進級など、ライフステー ジにあわせた相談体制の充実	障害(疾病)のある子どもへの支援 体制や教育の充実	生活の安定のための年金・手当の 充実	障害(疾病)のある人の住まい(住 宅やグループホームなど)の整備	障害のある人に配慮した住宅や建 物、交通機関の整備	
全 体	2179	7.8	11.3	12.3	12.6	3.6	6.7	39.8	10.5	16.3	
年齢別	10歳代	19	5.3	15.8	26.3	15.8	10.5	5.3	31.6	5.3	15.8
	20歳代	218	5.0	14.2	22.0	6.4	9.2	9.2	32.6	18.3	14.2
	30歳代	236	5.1	15.3	19.1	7.6	6.8	8.9	38.6	14.4	17.4
	40歳代	317	6.3	9.1	15.1	5.7	3.8	6.9	42.3	9.5	16.1
	50歳代	479	7.1	10.0	13.4	12.7	2.5	4.2	45.5	13.2	21.5
	60歳以上	845	10.3	10.4	5.3	18.1	1.4	6.4	38.5	6.5	13.6
障害種別	身体障害	1022	7.3	9.2	10.3	13.8	3.3	6.4	40.4	7.7	18.9
	難病	291	10.0	7.9	11.0	19.2	2.7	7.6	42.3	7.2	18.9
	知的障害	185	7.6	21.1	8.6	5.4	2.2	6.5	34.1	29.7	9.7
	重度重複	40	12.5	27.5	2.5	10.0	—	2.5	15.0	30.0	15.0
	発達障害	105	3.8	11.4	32.4	6.7	9.5	12.4	36.2	7.6	17.1
	精神障害	260	6.9	14.6	21.2	4.6	5.0	5.8	49.6	13.1	13.1
	高次脳機能障害	94	10.6	13.8	12.8	21.3	3.2	5.3	38.3	9.6	10.6
	その他	144	9.0	8.3	6.9	13.9	4.2	5.6	35.4	6.9	13.9
身体障害種別	視覚障害	167	10.2	10.2	16.2	8.4	1.2	3.0	35.9	9.6	21.0
	聴覚障害・ 平衡機能障害	166	3.0	10.8	7.2	12.0	3.6	10.2	33.7	7.8	14.5
	音声・言語・ そしゃく機能障害	63	9.5	25.4	9.5	31.7	—	1.6	41.3	11.1	9.5
	肢体不自由	682	10.1	11.9	9.7	19.4	2.2	5.7	38.3	10.3	22.1
	内部障害	390	6.2	8.5	10.3	10.8	5.9	5.4	44.6	8.2	13.8

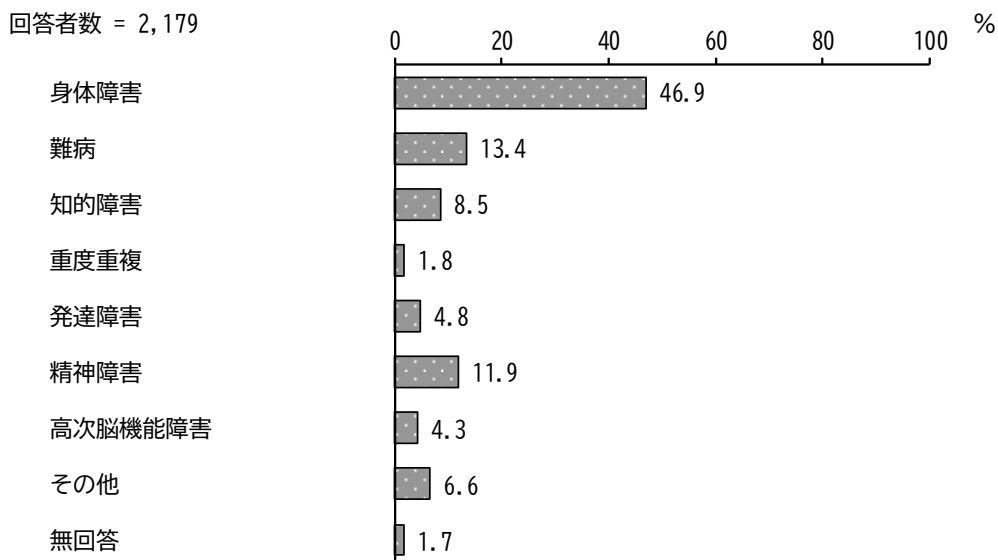
次のページへ進む

単位：％

区分		スポーツ・文化などの余暇活動の充実	地震や水害などの災害時の支援体制の整備	障害(疾病)のある人に応じた情報提供の充実	学校などでの子どもへの虐待防止・障害理解の教育	障害(疾病)のある人への虐待防止・差別解消など権利擁護の取組の充実	誰もが共に支え合いながら暮らす共生社会の実現に向けた取組の充実	ボランティアの育成・支援	障害福祉にかかる人材確保や育成の取組	その他	無回答
全 体		4.9	16.3	10.6	11.3	7.1	12.6	3.5	12.9	4.0	15.5
年齢別	10歳代	5.3	10.5	10.5	21.1	—	—	—	15.8	5.3	21.1
	20歳代	4.6	11.0	11.0	18.3	11.0	11.5	2.3	18.8	4.1	10.1
	30歳代	7.2	13.1	11.4	16.9	8.5	14.8	4.2	13.6	5.9	10.6
	40歳代	7.3	14.5	9.1	13.9	10.4	12.3	3.8	11.7	4.7	15.1
	50歳代	3.1	15.9	13.6	8.6	6.9	11.3	3.3	12.3	4.2	12.7
	60歳以上	4.0	19.5	9.2	8.4	5.0	13.5	3.6	12.2	3.4	19.8
障害種類別	身体障害	4.4	18.5	11.6	11.4	5.6	10.8	2.8	11.7	4.1	15.7
	難病	3.8	16.5	11.3	9.6	7.2	11.3	1.7	13.7	4.5	13.7
	知的障害	7.6	14.1	4.3	13.5	9.2	21.6	7.6	23.8	3.8	15.1
	重度重複	15.0	10.0	7.5	10.0	7.5	10.0	5.0	45.0	2.5	15.0
	発達障害	6.7	14.3	10.5	21.0	9.5	9.5	2.9	7.6	3.8	12.4
	精神障害	5.0	9.2	13.8	11.5	12.3	14.2	2.3	8.8	5.4	12.3
	高次脳機能障害	5.3	13.8	6.4	3.2	4.3	17.0	7.4	16.0	3.2	16.0
	その他	2.1	20.8	6.9	9.0	6.3	13.9	5.6	8.3	2.8	20.1
身体障害種類別	視覚障害	6.6	16.8	14.4	16.2	8.4	13.2	5.4	10.8	2.4	15.6
	聴覚障害・ 平衡機能障害	6.6	21.7	21.7	11.4	7.2	18.1	3.0	13.3	5.4	15.7
	音声・言語・ そしゃく機能障害	1.6	11.1	11.1	3.2	6.3	20.6	6.3	15.9	3.2	12.7
	肢体不自由	4.7	16.4	7.2	10.9	4.4	10.0	2.6	15.0	4.7	14.4
	内部障害	4.1	19.0	11.0	9.5	5.6	10.8	3.3	12.6	2.3	16.9

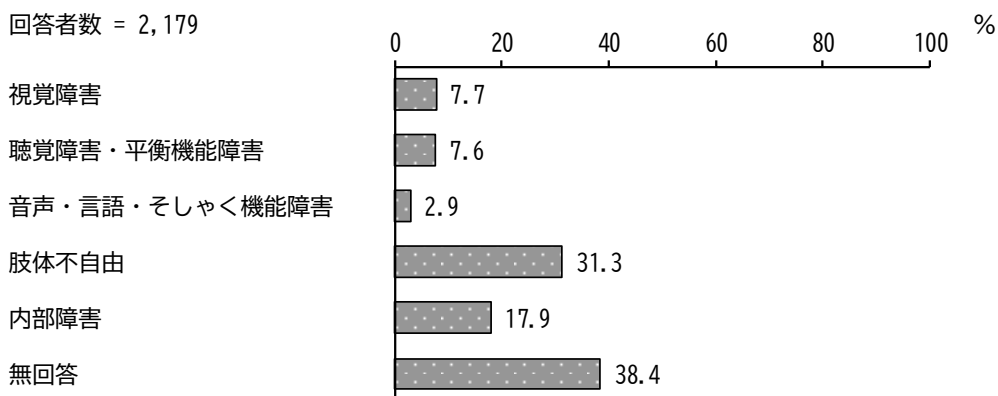
障害種類

「身体障害」の割合が46.9%と最も高く、次いで「難病」の割合が13.4%、「精神障害」の割合が11.9%となっています。



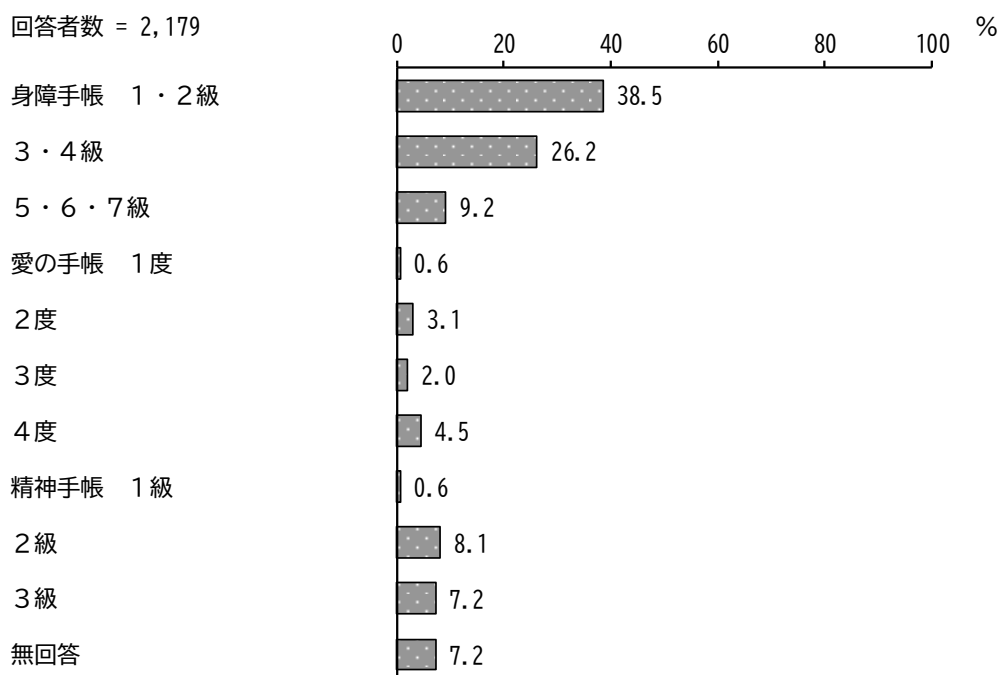
身体障害種類

「肢体不自由」の割合が31.3%と最も高く、次いで「内部障害」の割合が17.9%となっています。



所持手帳、等級

「身障手帳 1・2級」の割合が38.5%と最も高く、次いで「3・4級」の割合が26.2%となっています。

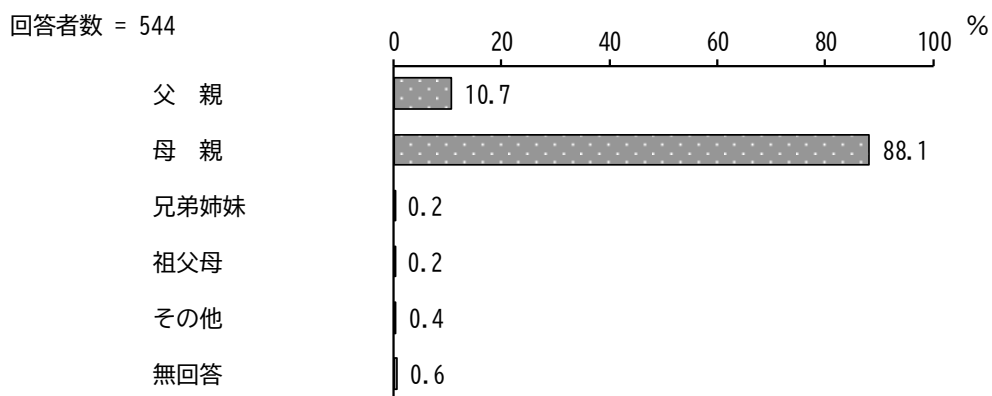


2 18歳未満

(1) 回答者属性

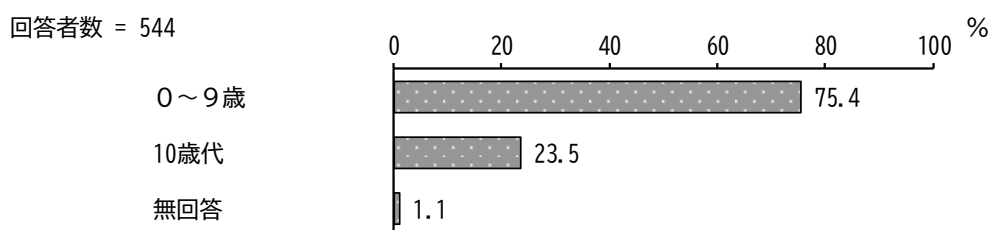
問1 この調査票に回答いただく方とお子さんとの関係を記入してください。
(○は1つ)

「母親」の割合が88.1%と最も高く、次いで「父親」の割合が10.7%となっています。



問2 お子さんの年齢を、令和4年11月1日現在で記入してください。(年齢を記入)

「0～9歳」の割合が75.4%、「10歳代」の割合が23.5%となっています。



問3 お子さんは病院や相談機関などで、診断を受けたことがありますか。
(○は1つ)

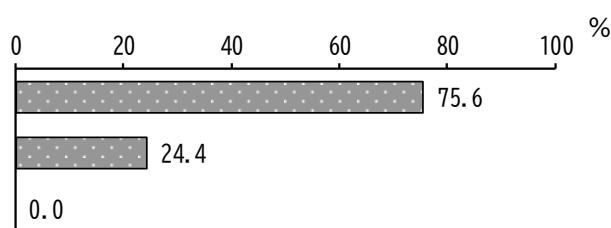
「受けている」の割合が75.6%、「受けていない」の割合が24.4%となっています。

回答者数 = 544

受けている

受けていない

無回答



【年齢別・障害種類別・身体障害種類別】

単位：%

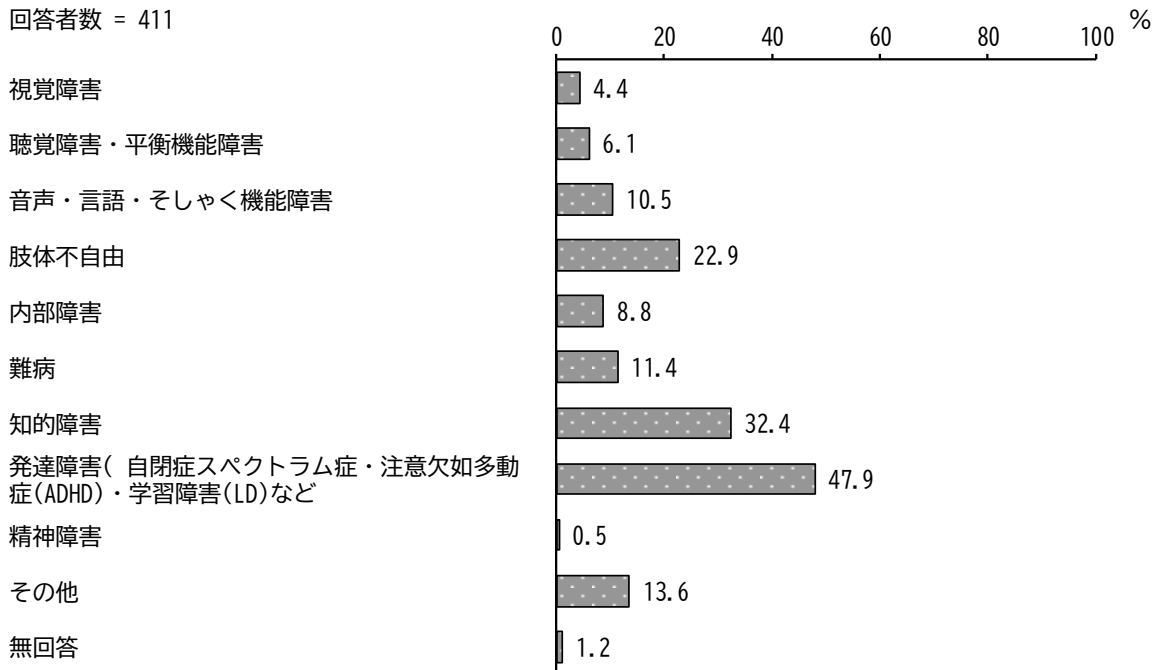
区分		回答者数 (件)	受けている	受けていない	無回答
全 体		544	75.6	24.4	—
年 齢 別	0～5歳	246	58.5	41.5	—
	6～11歳	191	84.8	15.2	—
	12～14歳	48	97.9	2.1	—
	15～17歳	50	98.0	2.0	—
障 害 種 類 別	身体障害	69	100.0	—	—
	難病	18	100.0	—	—
	知的障害	121	100.0	—	—
	重度重複	15	100.0	—	—
	発達障害	158	100.0	—	—
	精神障害	1	100.0	—	—
	診断を受けていない	133	—	100.0	—
	その他	24	100.0	—	—
身 体 障 害 種 類 別	視覚障害	18	100.0	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	25	100.0	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	43	100.0	—	—
	肢体不自由	94	100.0	—	—
	内部障害	36	100.0	—	—

問4 お子さんの診断・障害(疑いを含む)についてお答えください。
(〇はいくつでも)

「発達障害(自閉症スペクトラム症・注意欠如多動症(ADHD)・学習障害(LD)など」の割合が47.9%と最も高く、次いで「知的障害」の割合が32.4%、「肢体不自由」の割合が22.9%となっています。

年齢別にみると、15～17歳で「知的障害」の割合が、12～14歳で「肢体不自由」の割合が、6～11歳で「発達障害(自閉症スペクトラム症・注意欠如多動症(ADHD)・学習障害(LD)など」の割合が高くなっています。

回答者数 = 411



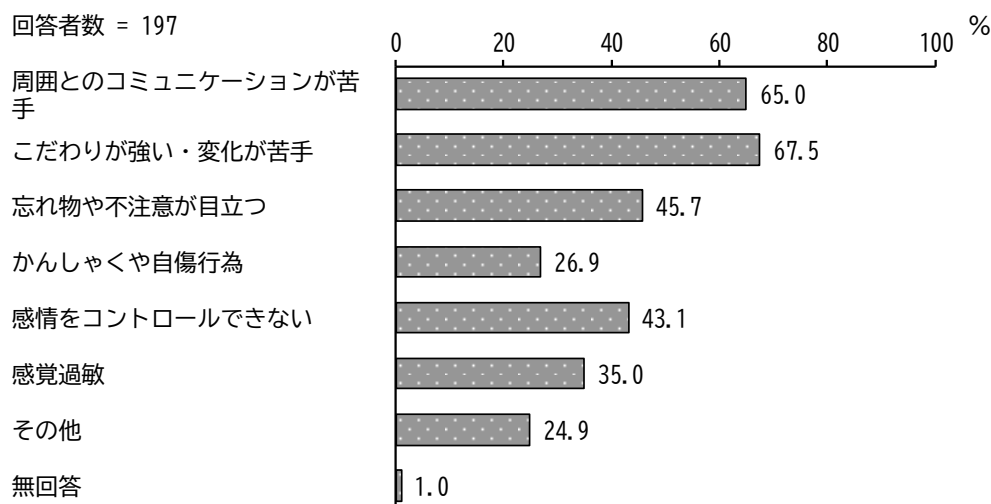
【年齢別】

単位：%

区分	回答者数(件)	視覚障害	聴覚障害・平衡機能障害	音声・言語・そしゃく機能障害	肢体不自由	内部障害	難病	知的障害	発達障害(自閉症スペクトラム症・注意欠如多動症(ADHD)・学習障害(LD)など)	精神障害	その他	無回答
全体	411	4.4	6.1	10.5	22.9	8.8	11.4	32.4	47.9	0.5	13.6	1.2
0～5歳	144	3.5	5.6	13.9	14.6	5.6	8.3	14.6	48.6	—	21.5	1.4
6～11歳	162	3.7	4.9	8.6	25.3	7.4	13.6	39.5	56.8	0.6	9.3	—
12～14歳	47	6.4	12.8	2.1	31.9	10.6	12.8	38.3	31.9	2.1	12.8	2.1
15～17歳	49	8.2	4.1	14.3	30.6	22.4	10.2	55.1	36.7	—	6.1	2.0

問5 (問4で、「8. 発達障害」と回答された方へ) どのような症状ですか。
(〇はいくつでも)

年齢別にみると、15～17歳で「こだわりが強い・変化が苦手」「忘れ物や不注意が目立つ」の割合が、12～14歳で「忘れ物や不注意が目立つ」の割合が高くなっています。



【年齢別】

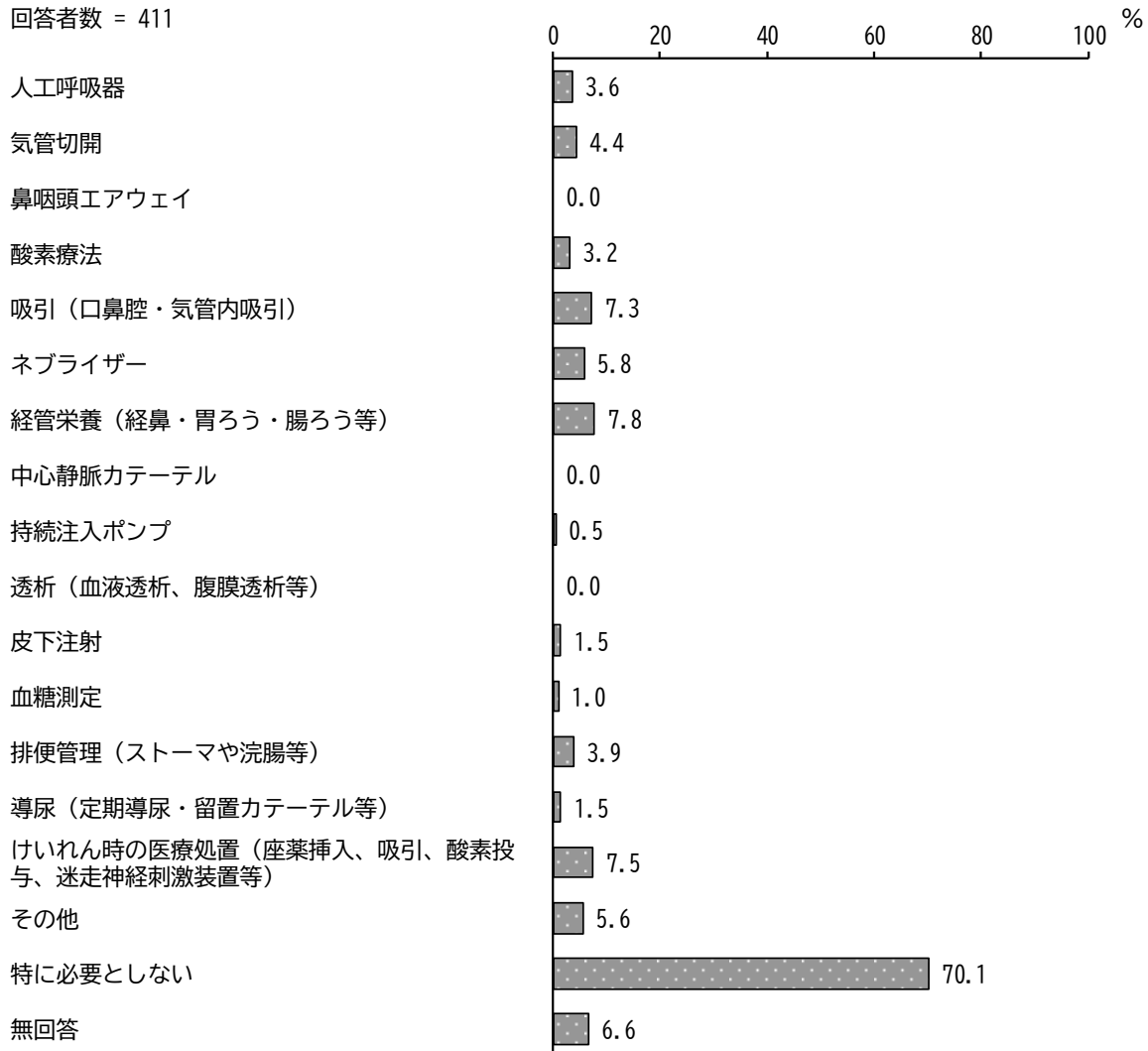
単位：%

区分	回答者数(件)	周囲とのコミュニケーションが苦手	こだわりが強い・変化が苦手	忘れ物や不注意が目立つ	かんしゃくや自傷行為	感情をコントロールできない	感覚過敏	その他	無回答
全体	197	65.0	67.5	45.7	26.9	43.1	35.0	24.9	1.0
0～5歳	70	57.1	65.7	24.3	30.0	45.7	34.3	31.4	1.4
6～11歳	92	68.5	66.3	55.4	23.9	40.2	33.7	25.0	1.1
12～14歳	15	66.7	60.0	60.0	33.3	40.0	40.0	6.7	—
15～17歳	18	77.8	88.9	61.1	27.8	50.0	38.9	11.1	—

問6 お子さんが必要とする医療的ケアはなんですか。(〇はいくつでも)

「特に必要としない」の割合が70.1%と最も高くなっています。
 年齢別にみると、大きな差はみられません。
 障害種類別にみると、発達障害で「特に必要としない」の割合が高くなっています。
 身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

回答者数 = 411



【年齢別・障害種類別・身体障害種類別】

単位：％

区分		回答者数 (件)	人工呼吸器	気管切開	鼻咽頭エアウェイ	酸素療法	吸引(口鼻腔・気管内吸引)	ネブライザー	経管栄養(経鼻・胃ろう・腸ろう等)	中心静脈カテーテル	持続注入ポンプ
全体		411	3.6	4.4	－	3.2	7.3	5.8	7.8	－	0.5
年齢別	0～5歳	144	3.5	3.5	－	2.1	5.6	6.3	4.9	－	0.7
	6～11歳	162	4.3	6.2	－	4.3	9.3	5.6	9.9	－	－
	12～14歳	47	4.3	4.3	－	－	10.6	6.4	10.6	－	－
	15～17歳	49	2.0	2.0	－	6.1	4.1	6.1	8.2	－	2.0
障害種類別	身体障害	69	7.2	5.8	－	7.2	11.6	14.5	11.6	－	－
	難病	18	16.7	27.8	－	11.1	33.3	27.8	22.2	－	－
	知的障害	121	4.1	5.8	－	3.3	9.9	5.8	13.2	－	1.7
	重度重複	15	6.7	6.7	－	13.3	20.0	6.7	26.7	－	－
	発達障害	158	－	0.6	－	－	0.6	0.6	－	－	－
	精神障害	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	診断を受けていない	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	その他	24	4.2	－	－	－	－	－	－	－	－
身体障害種類別	視覚障害	18	27.8	27.8	－	22.2	33.3	27.8	38.9	－	11.1
	聴覚障害・平衡機能障害	25	12.0	8.0	－	8.0	12.0	8.0	12.0	－	4.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	43	11.6	16.3	－	9.3	23.3	16.3	27.9	－	4.7
	肢体不自由	94	12.8	14.9	－	9.6	27.7	19.1	30.9	－	2.1
	内部障害	36	5.6	8.3	－	11.1	5.6	11.1	11.1	－	2.8

次のページへ進む

単位：％

区分		透析（血液透析、 腹膜透析等）	皮下注射	血糖測定	排便管理（ストーマや洗腸等）	導尿（定期導尿・留置カテーテル等）	けいれん時の医療処置（座薬挿入、吸引、酸素投与、迷走神経刺激装置等）	その他	特に必要としない	無回答
全体		－	1.5	1.0	3.9	1.5	7.5	5.6	70.1	6.6
年齢別	0～5歳	－	0.7	0.7	2.1	0.7	4.9	2.8	73.6	10.4
	6～11歳	－	0.6	0.6	4.9	－	8.0	4.3	72.8	3.7
	12～14歳	－	6.4	2.1	4.3	6.4	10.6	12.8	55.3	4.3
	15～17歳	－	2.0	2.0	4.1	2.0	10.2	8.2	67.3	8.2
障害種類別	身体障害	－	4.3	－	8.7	4.3	7.2	7.2	56.5	7.2
	難病	－	5.6	－	11.1	11.1	22.2	11.1	33.3	－
	知的障害	－	1.7	3.3	5.8	0.8	13.2	4.1	66.9	2.5
	重度重複	－	－	－	6.7	－	33.3	－	60.0	－
	発達障害	－	－	－	－	－	0.6	5.1	80.4	12.0
	精神障害	－	－	－	－	－	－	100.0	－	－
	診断を受けていない	－	－	－	－	－	－	－	－	－
その他	－	－	－	－	－	－	4.2	91.7	－	
身体障害種類別	視覚障害	－	－	5.6	16.7	5.6	27.8	5.6	44.4	－
	聴覚障害・平衡機能障害	－	－	4.0	4.0	－	－	8.0	68.0	8.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	－	－	4.7	4.7	－	14.0	9.3	58.1	4.7
	肢体不自由	－	3.2	3.2	10.6	3.2	26.6	8.5	37.2	2.1
	内部障害	－	5.6	5.6	16.7	8.3	5.6	5.6	36.1	5.6

問7 お子さんは、障害者手帳をお持ちですか。(○は1つ)

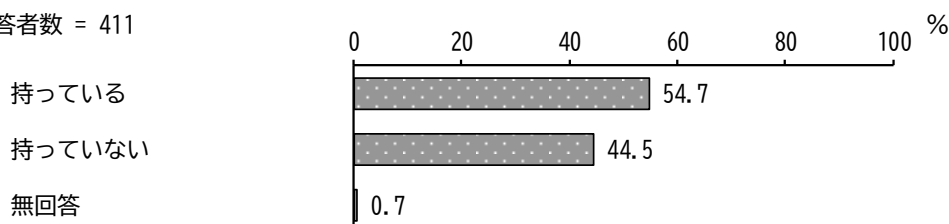
「持っている」の割合が54.7%、「持っていない」の割合が44.5%となっています。

年齢別にみると、15～17歳で「持っている」の割合が、12～14歳で「持っている」の割合が、0～5歳で「持っていない」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「持っている」の割合が、発達障害で「持っていない」の割合が、知的障害で「持っている」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、肢体不自由で「持っている」の割合が、内部障害で「持っている」の割合が、聴覚障害・平衡機能障害で「持っている」の割合が高くなっています。

回答者数 = 411



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	持っている	持っていない	無回答
全 体	411	54.7	44.5	0.7
0～5歳	144	31.3	68.1	0.7
6～11歳	162	53.7	45.7	0.6
12～14歳	47	83.0	14.9	2.1
15～17歳	49	93.9	6.1	—

【障害種別・身体障害種別】

単位：%

区分		回答者数 (件)	持っている	持っていない	無回答
全 体		411	54.7	44.5	0.7
障害種別	身体障害	69	82.6	17.4	—
	難病	18	72.2	22.2	5.6
	知的障害	121	88.4	11.6	—
	重度重複	15	100.0	—	—
	発達障害	158	15.8	83.5	0.6
	精神障害	1	100.0	—	—
	診断を受けていない	—	—	—	—
	その他	24	16.7	79.2	4.2
身体障害種別	視覚障害	18	83.3	11.1	5.6
	聴覚障害・平衡機能障害	25	92.0	8.0	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	43	58.1	39.5	2.3
	肢体不自由	94	95.7	3.2	1.1
	内部障害	36	94.4	2.8	2.8

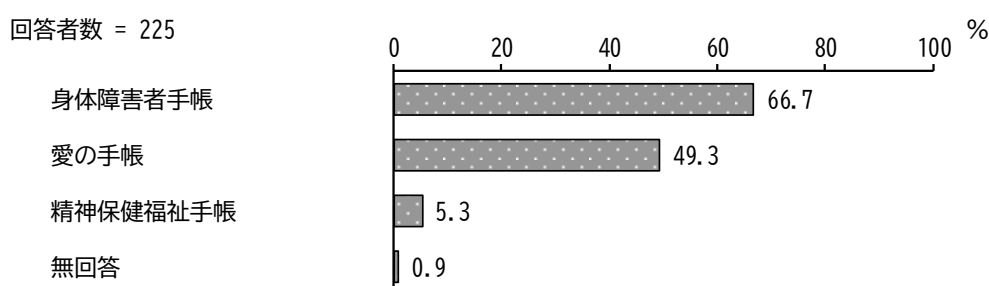
問8 (問7で「1.持っている」に○をつけた方) 現在お持ちの手帳および等級・等度は
 なんですか。(持っている手帳すべて)

「身体障害者手帳」の割合が66.7%と最も高く、次いで「愛の手帳」の割合が49.3%となっています。

年齢別にみると、15～17歳で「愛の手帳」の割合が、6～11歳で「愛の手帳」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「愛の手帳」「身体障害者手帳」の割合が、難病で「身体障害者手帳」の割合が、身体障害で「身体障害者手帳」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、視覚障害で「身体障害者手帳」の割合が、肢体不自由で「身体障害者手帳」の割合が、内部障害で「身体障害者手帳」の割合が、聴覚障害・平衡機能障害で「身体障害者手帳」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	身体障害者手帳	愛の手帳	精神保健福祉手帳	無回答
全体	225	66.7	49.3	5.3	0.9
0～5歳	45	66.7	35.6	—	2.2
6～11歳	87	67.8	56.3	3.4	—
12～14歳	39	69.2	43.6	5.1	—
15～17歳	46	65.2	58.7	8.7	—

【障害種別・身体障害種別】

単位：％

区分		回答者数(件)	身体障害者手帳	愛の手帳	精神保健福祉手帳	無回答
全 体		225	66.7	49.3	5.3	0.9
障害種別	身体障害	57	98.2	5.3	—	—
	難病	13	100.0	—	—	—
	知的障害	107	51.4	74.8	1.9	1.9
	重度重複	15	100.0	100.0	6.7	—
	発達障害	25	28.0	40.0	32.0	—
	精神障害	1	—	—	100.0	—
	診断を受けていない	—	—	—	—	—
	その他	4	50.0	50.0	—	—
身体障害種別	視覚障害	15	100.0	20.0	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	23	95.7	26.1	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	25	80.0	48.0	—	—
	肢体不自由	90	100.0	34.4	1.1	—
	内部障害	34	97.1	26.5	—	—

身体障害者手帳

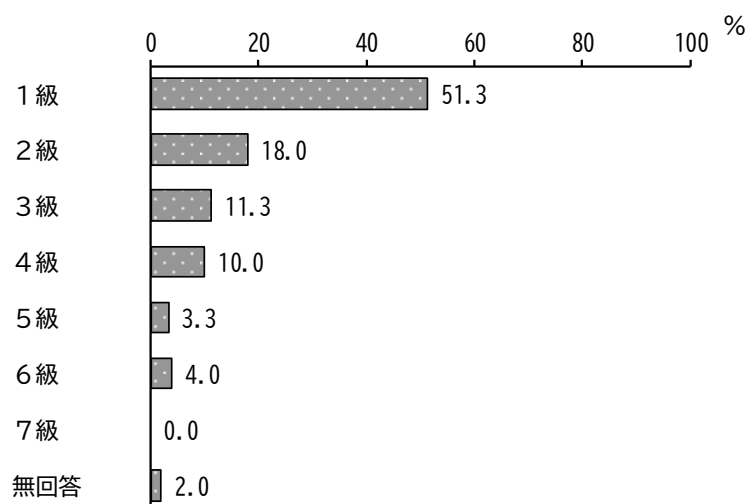
「1級」の割合が51.3%と最も高く、次いで「2級」の割合が18.0%、「3級」の割合が11.3%となっています。

年齢別にみると、12～14歳で「2級」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「1級」の割合が、難病で「1級」「3級」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、視覚障害で「1級」の割合が、聴覚障害・平衡機能障害で「2級」の割合が、音声・言語・そしゃく機能障害で「1級」の割合が高くなっています。

回答者数 = 150



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	無回答
全 体	150	51.3	18.0	11.3	10.0	3.3	4.0	—	2.0
0～5歳	30	53.3	20.0	6.7	13.3	—	6.7	—	—
6～11歳	59	55.9	13.6	11.9	6.8	6.8	3.4	—	1.7
12～14歳	27	37.0	25.9	14.8	14.8	—	7.4	—	—
15～17歳	30	53.3	20.0	13.3	6.7	3.3	—	—	3.3

【障害種別・身体障害種別】

単位：％

区分		回答者数 (件)	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	無回答
全 体		150	51.3	18.0	11.3	10.0	3.3	4.0	－	2.0
障害種別	身体障害	56	35.7	25.0	12.5	14.3	1.8	8.9	－	1.8
	難病	13	69.2	－	23.1	7.7	－	－	－	－
	知的障害	55	60.0	9.1	10.9	7.3	7.3	1.8	－	3.6
	重度重複	15	73.3	26.7	－	－	－	－	－	－
	発達障害	7	28.6	42.9	14.3	14.3	－	－	－	－
	精神障害	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	診断を受けていない	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	その他	2	50.0	50.0	－	－	－	－	－	－
身体障害種別	視覚障害	15	86.7	6.7	－	－	6.7	－	－	－
	聴覚障害・平衡機能障害	22	18.2	36.4	－	13.6	－	27.3	－	4.5
	音声・言語・そしゃく機能障害	20	65.0	15.0	10.0	－	－	－	－	10.0
	肢体不自由	90	63.3	18.9	8.9	3.3	4.4	－	－	1.1
	内部障害	33	60.6	6.1	15.2	18.2	－	－	－	－

愛の手帳

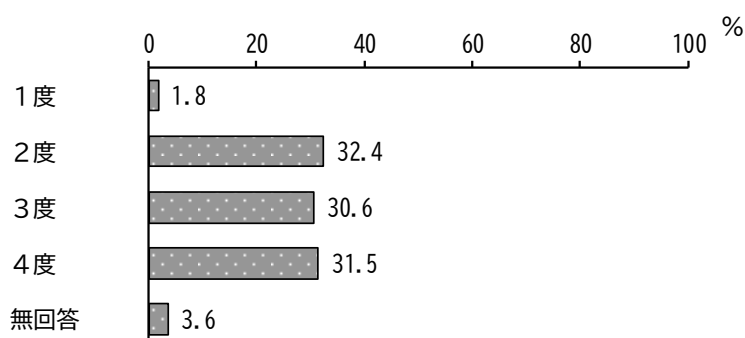
「2度」の割合が32.4%と最も高く、次いで「4度」の割合が31.5%、「3度」の割合が30.6%となっています。

年齢別にみると、0～5歳で「3度」「4度」の割合が、15～17歳で「2度」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「2度」の割合が、発達障害で「4度」の割合が、知的障害で「3度」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、音声・言語・そしゃく機能障害で「3度」の割合が、肢体不自由で「2度」の割合が高くなっています。

回答者数 = 111



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	1度	2度	3度	4度	無回答
全体	111	1.8	32.4	30.6	31.5	3.6
0～5歳	16	—	6.3	43.8	43.8	6.3
6～11歳	49	—	30.6	36.7	28.6	4.1
12～14歳	17	11.8	41.2	5.9	41.2	—
15～17歳	27	—	44.4	29.6	25.9	—

【障害種類別・身体障害種類別】

単位：％

区分		回答者数 (件)	1 度	2 度	3 度	4 度	無 回 答
全 体		111	1.8	32.4	30.6	31.5	3.6
障害種類別	身体障害	3	—	—	33.3	66.7	—
	難病	—	—	—	—	—	—
	知的障害	80	1.3	25.0	36.3	33.8	3.8
	重度重複	15	6.7	93.3	—	—	—
	発達障害	10	—	20.0	20.0	50.0	10.0
	精神障害	—	—	—	—	—	—
	診断を受けていない	—	—	—	—	—	—
	その他	2	—	—	100.0	—	—
身体障害種類別	視覚障害	3	—	33.3	33.3	—	33.3
	聴覚障害・平衡機能障害	6	—	33.3	50.0	16.7	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	12	—	33.3	58.3	8.3	—
	肢体不自由	31	6.5	48.4	29.0	9.7	6.5
	内部障害	9	—	44.4	33.3	22.2	—

精神保健福祉手帳

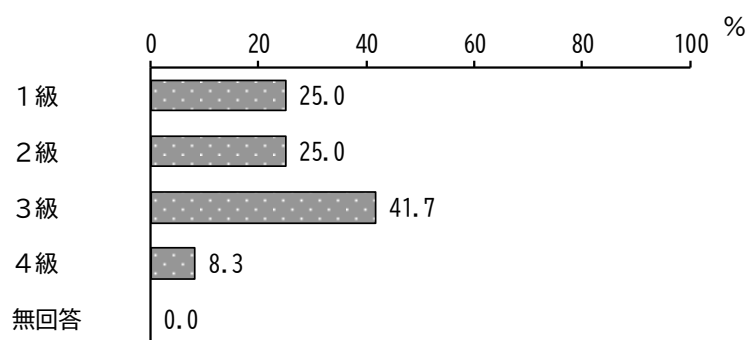
「3級」の割合が41.7%と最も高く、次いで「1級」、「2級」の割合が25.0%となっています。

年齢別にみると、大きな差はみられません。

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

回答者数 = 12



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数(件)	1級	2級	3級	4級	無回答
全体	12	25.0	25.0	41.7	8.3	—
0～5歳	—	—	—	—	—	—
6～11歳	3	33.3	33.3	—	33.3	—
12～14歳	2	—	50.0	50.0	—	—
15～17歳	4	25.0	25.0	50.0	—	—

【障害種別・身体障害種別】

単位：％

区分		回答者数 (件)	1級	2級	3級	4級	無回答
全 体		12	25.0	25.0	41.7	8.3	—
障害種別	身体障害	—	—	—	—	—	—
	難病	—	—	—	—	—	—
	知的障害	2	100.0	—	—	—	—
	重度重複	1	100.0	—	—	—	—
	発達障害	8	—	37.5	50.0	12.5	—
	精神障害	1	—	—	100.0	—	—
	診断を受けていない	—	—	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—	—	—
身体障害種別	視覚障害	—	—	—	—	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	—	—	—	—	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	—	—	—	—	—	—
	肢体不自由	1	100.0	—	—	—	—
	内部障害	—	—	—	—	—	—

問9 お子さんは、杉並区内などのお近くに、日常的なかかりつけ医療機関はありますか。ある場合はその医療機関名を記入してください。(〇は1つ)

「かかりつけの医療機関が区内などの近く(たとえば徒歩圏内など)にある」の割合が48.7%と最も高く、次いで「かかりつけの医療機関はあるけれど、近くではない」の割合が33.5%となっています。

年齢別にみると、15～17歳で「かかりつけの医療機関はあるけれど、近くではない」の割合が、12～14歳で「かかりつけの医療機関はあるけれど、近くではない」の割合が、0～5歳で「かかりつけの医療機関が区内などの近く(たとえば徒歩圏内など)にある」の割合が高くなっています。

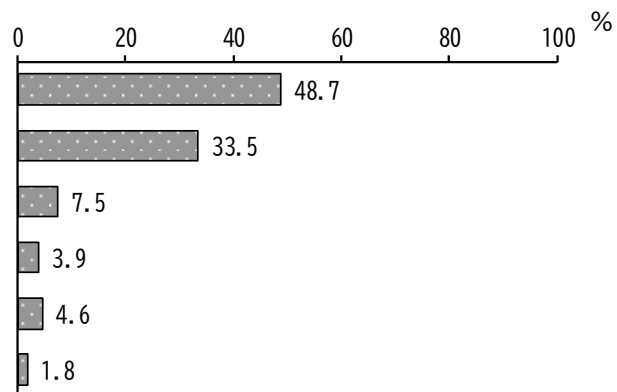
障害種類別にみると、難病で「かかりつけの医療機関はあるけれど、近くではない」の割合が、身体障害で「かかりつけの医療機関はあるけれど、近くではない」の割合が、知的障害で「かかりつけの医療機関はあるけれど、近くではない」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、内部障害で「かかりつけの医療機関はあるけれど、近くではない」の割合が、肢体不自由で「かかりつけの医療機関はあるけれど、近くではない」の割合が、視覚障害で「かかりつけの医療機関はあるけれど、近くではない」の割合が高くなっています。

必要な医療的ケア別にみると、人工呼吸器で「かかりつけの医療機関はあるけれど、近くではない」の割合が、気管切開で「かかりつけの医療機関はあるけれど、近くではない」の割合が、ネブライザーで「かかりつけの医療機関はあるけれど、近くではない」の割合が高くなっています。

回答者数 = 544

- かかりつけの医療機関が区内などの近く(たとえば徒歩圏内など)にある
- かかりつけの医療機関はあるけれど、近くではない
- かかりつけの医療機関は不要
- かかりつけの医療機関を探しているが見つからない
- その他
- 無回答



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数(件)	かかりつけの医療機関が区内などの近く(たとえば徒歩圏内など)にある	かかりつけの医療機関はあるけれど、近くではない	かかりつけの医療機関は不要	かかりつけの医療機関を探しているが見つからない	その他	無回答
全体	544	48.7	33.5	7.5	3.9	4.6	1.8
0～5歳	246	59.3	20.3	11.0	4.1	4.1	1.2
6～11歳	191	45.5	40.3	4.7	2.6	4.7	2.1
12～14歳	48	35.4	47.9	4.2	6.3	4.2	2.1
15～17歳	50	22.0	60.0	2.0	6.0	6.0	4.0

【障害種類別・身体障害種類別・必要な医療的ケア別】

単位：％

区分	回答者数(件)	かかりつけの医療機関が区内などの近く(たとえば徒歩圏内など)にある	かかりつけの医療機関はあるけれど、近くではない	かかりつけの医療機関は不要	かかりつけの医療機関を探しているが見つかからない	その他	無回答	
全 体	544	48.7	33.5	7.5	3.9	4.6	1.8	
障害種類別	身体障害	69	36.2	49.3	4.3	2.9	4.3	2.9
	難病	18	33.3	66.7	—	—	—	—
	知的障害	121	35.5	48.8	2.5	5.0	5.8	2.5
	重度重複	15	40.0	40.0	—	6.7	6.7	6.7
	発達障害	158	55.1	28.5	10.1	2.5	2.5	1.3
	精神障害	1	100.0	—	—	—	—	—
	診断を受けていない	133	60.9	15.0	11.3	4.5	6.8	1.5
	その他	24	50.0	20.8	16.7	8.3	4.2	—
身体障害種類別	視覚障害	18	22.2	55.6	—	—	11.1	11.1
	聴覚障害・平衡機能障害	25	44.0	52.0	—	—	—	4.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	43	41.9	44.2	4.7	4.7	2.3	2.3
	肢体不自由	94	29.8	57.4	—	4.3	6.4	2.1
	内部障害	36	27.8	63.9	2.8	—	—	5.6

次のページへ進む

単位：%

区分	回答者数(件)	かかりつけの医療機関が区内などの近く(たとえば徒歩圏内など)にある	かかりつけの医療機関はあるけれど、近くではない	かかりつけの医療機関は不要	かかりつけの医療機関を探しているが見つかからない	その他	無回答	
全体	411	44.8	39.4	6.3	3.6	3.9	1.9	
必要な医療的ケア別	人工呼吸器	15	—	86.7	—	6.7	—	6.7
	気管切開	18	5.6	83.3	—	5.6	—	5.6
	鼻咽頭エアウェイ	—	—	—	—	—	—	—
	酸素療法	13	7.7	76.9	—	—	—	15.4
	吸引(口鼻腔・気管内吸引)	30	10.0	76.7	—	3.3	3.3	6.7
	ネブライザー	24	16.7	79.2	—	4.2	—	—
	経管栄養(経鼻・胃ろう・腸ろう等)	32	12.5	71.9	—	3.1	6.3	6.3
	中心静脈カテーテル	—	—	—	—	—	—	—
	持続注入ポンプ	2	—	100.0	—	—	—	—
	透析(血液透析、腹膜透析等)	—	—	—	—	—	—	—
	皮下注射	6	16.7	66.7	—	—	16.7	—
	血糖測定	4	25.0	75.0	—	—	—	—
	排便管理(ストーマや浣腸等)	16	25.0	62.5	6.3	—	—	6.3
	導尿(定期導尿・留置カテーテル等)	6	—	83.3	—	—	—	16.7
	けいれん時の医療処置(座薬挿入、吸引、酸素投与、迷走神経刺激装置等)	31	29.0	61.3	—	—	6.5	3.2
	その他	23	26.1	60.9	4.3	—	8.7	—
特に必要としない	288	51.7	30.6	8.0	4.5	3.8	1.4	

問 10- ①お子さんは、往診・訪問診療は利用していますか。(○は1つ)

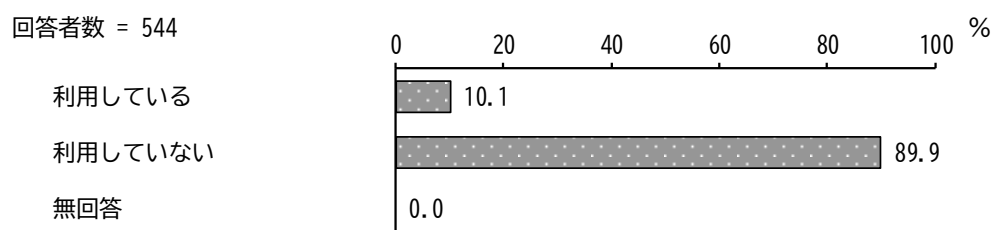
「利用している」の割合が 10.1%、「利用していない」の割合が 89.9%となっています。

年齢別にみると、15～17歳で「利用していない」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、難病で「利用している」の割合が、重度重複で「利用している」の割合が、身体障害で「利用している」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、肢体不自由で「利用している」の割合が、視覚障害で「利用している」の割合が、音声・言語・そしゃく機能障害で「利用している」の割合が高くなっています。

必要な医療的ケア別にみると、人工呼吸器で「利用している」の割合が、気管切開で「利用している」の割合が、吸引(口鼻腔・気管内吸引)で「利用している」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数(件)	利用している	利用していない	無回答
全 体	544	10.1	89.9	—
0～5歳	246	8.9	91.1	—
6～11歳	191	12.6	87.4	—
12～14歳	48	14.6	85.4	—
15～17歳	50	4.0	96.0	—

【障害種別・身体障害種別・必要な医療的ケア別】

単位：％

区分		回答者数 (件)	利用している	利用していない	無回答
全 体		544	10.1	89.9	—
障害種別	身体障害	69	18.8	81.2	—
	難病	18	44.4	55.6	—
	知的障害	121	14.0	86.0	—
	重度重複	15	20.0	80.0	—
	発達障害	158	3.8	96.2	—
	精神障害	1	—	100.0	—
	診断を受けていない	133	1.5	98.5	—
	その他	24	20.8	79.2	—
身体障害種別	視覚障害	18	27.8	72.2	—
	聴覚障害・平衡機能障害	25	16.0	84.0	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	43	25.6	74.4	—
	肢体不自由	94	33.0	67.0	—
	内部障害	36	22.2	77.8	—

次のページへ進む

単位：%

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 していない	無 回答	
全 体	411	12.9	87.1	—	
必要な医療的ケア別	人工呼吸器	15	86.7	13.3	—
	気管切開	18	72.2	27.8	—
	鼻咽喉頭エアウェイ	—	—	—	—
	酸素療法	13	61.5	38.5	—
	吸引（口鼻腔・気管内吸引）	30	70.0	30.0	—
	ネブライザー	24	66.7	33.3	—
	経管栄養（経鼻・胃ろう・腸ろう等）	32	68.8	31.3	—
	中心静脈カテーテル	—	—	—	—
	持続注入ポンプ	2	100.0	—	—
	透析（血液透析、腹膜透析等）	—	—	—	—
	皮下注射	6	33.3	66.7	—
	血糖測定	4	50.0	50.0	—
	排便管理（ストーマや浣腸等）	16	50.0	50.0	—
	導尿（定期導尿・留置カテーテル等）	6	16.7	83.3	—
	けいれん時の医療処置（座薬挿入、吸引、酸素投与、迷走神経刺激装置等）	31	45.2	54.8	—
その他	23	30.4	69.6	—	
特に必要としない	288	5.2	94.8	—	

問 10- ②お子さんは、往診・訪問診療は利用したいと思いますか。(○は1つ)

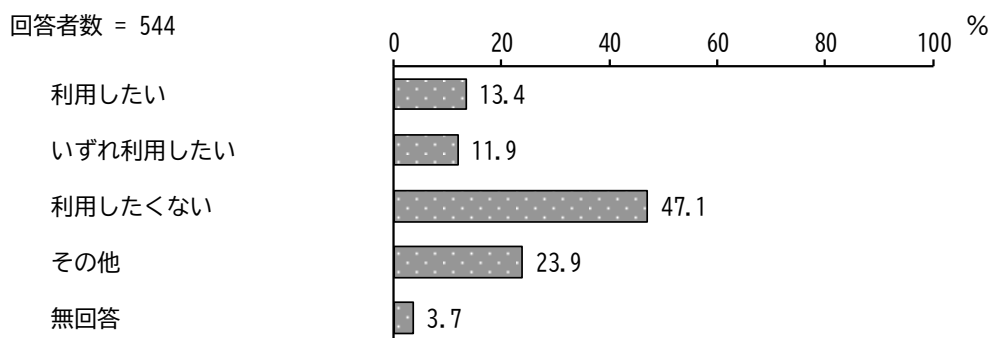
「利用したくない」の割合が47.1%と最も高く、次いで「利用したい」の割合が13.4%、「いずれ利用したい」の割合が11.9%となっています。

年齢別にみると、15～17歳で「いずれ利用したい」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「利用したい」「いずれ利用したい」の割合が、難病で「利用したい」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、肢体不自由で「利用したい」「いずれ利用したい」の割合が、視覚障害で「利用したい」の割合が高くなっています。

必要な医療的ケア別にみると、人工呼吸器で「利用したい」の割合が、経管栄養（経鼻・胃ろう・腸ろう等）で「利用したい」の割合が、気管切開で「利用したい」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数(件)	利用したい	いずれ利用したい	利用したくない	その他	無回答
全 体	544	13.4	11.9	47.1	23.9	3.7
0～5歳	246	12.2	11.8	50.0	23.2	2.8
6～11歳	191	15.7	9.4	48.7	23.0	3.1
12～14歳	48	14.6	10.4	45.8	18.8	10.4
15～17歳	50	12.0	24.0	28.0	34.0	2.0

【障害種類別・身体障害種類別・必要な医療的ケア別】

単位：％

区分		回答者数 (件)	利用したい	いずれ利用したい	利用したくない	その他	無回答
全 体		544	13.4	11.9	47.1	23.9	3.7
障害種類別	身体障害	69	13.0	10.1	44.9	23.2	8.7
	難病	18	44.4	11.1	27.8	16.7	—
	知的障害	121	22.3	18.2	35.5	19.0	5.0
	重度重複	15	46.7	26.7	13.3	13.3	—
	発達障害	158	7.6	8.9	56.3	25.3	1.9
	精神障害	1	—	—	—	100.0	—
	診断を受けていない	133	3.8	9.8	53.4	30.8	2.3
	その他	24	12.5	12.5	50.0	16.7	8.3
身体障害種類別	視覚障害	18	22.2	11.1	27.8	22.2	16.7
	聴覚障害・平衡機能障害	25	12.0	4.0	52.0	16.0	16.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	43	20.9	14.0	44.2	14.0	7.0
	肢体不自由	94	37.2	22.3	17.0	14.9	8.5
	内部障害	36	16.7	13.9	41.7	16.7	11.1

次のページへ進む

単位：%

区分	回答者数(件)	利用したい	いずれ利用したい	利用したくない	その他	無回答	
全 体	411	16.5	12.7	45.0	21.7	4.1	
必要な医療的ケア別	人工呼吸器	15	60.0	6.7	6.7	—	26.7
	気管切開	18	55.6	16.7	11.1	—	16.7
	鼻咽頭エアウェイ	—	—	—	—	—	—
	酸素療法	13	46.2	23.1	7.7	—	23.1
	吸引(口鼻腔・気管内吸引)	30	53.3	20.0	6.7	—	20.0
	ネブライザー	24	45.8	12.5	16.7	4.2	20.8
	経管栄養(経鼻・胃ろう・腸ろう等)	32	59.4	15.6	6.3	—	18.8
	中心静脈カテーテル	—	—	—	—	—	—
	持続注入ポンプ	2	50.0	—	—	—	50.0
	透析(血液透析・腹膜透析等)	—	—	—	—	—	—
	皮下注射	6	33.3	—	16.7	33.3	16.7
	血糖測定	4	25.0	50.0	—	—	25.0
	排便管理(ストーマや浣腸等)	16	37.5	—	25.0	18.8	18.8
	導尿(定期導尿・留置カテーテル等)	6	33.3	—	50.0	16.7	—
	けいれん時の医療処置(座薬挿入、吸引、酸素投与、迷走神経刺激装置等)	31	48.4	22.6	12.9	6.5	9.7
その他	23	30.4	17.4	21.7	30.4	—	
特に必要としない	288	10.8	10.4	52.4	24.3	2.1	

問 11 お子さんの医療機関や健康管理について、困ったり不便に思ったりすることはありますか。(〇はいくつでも)

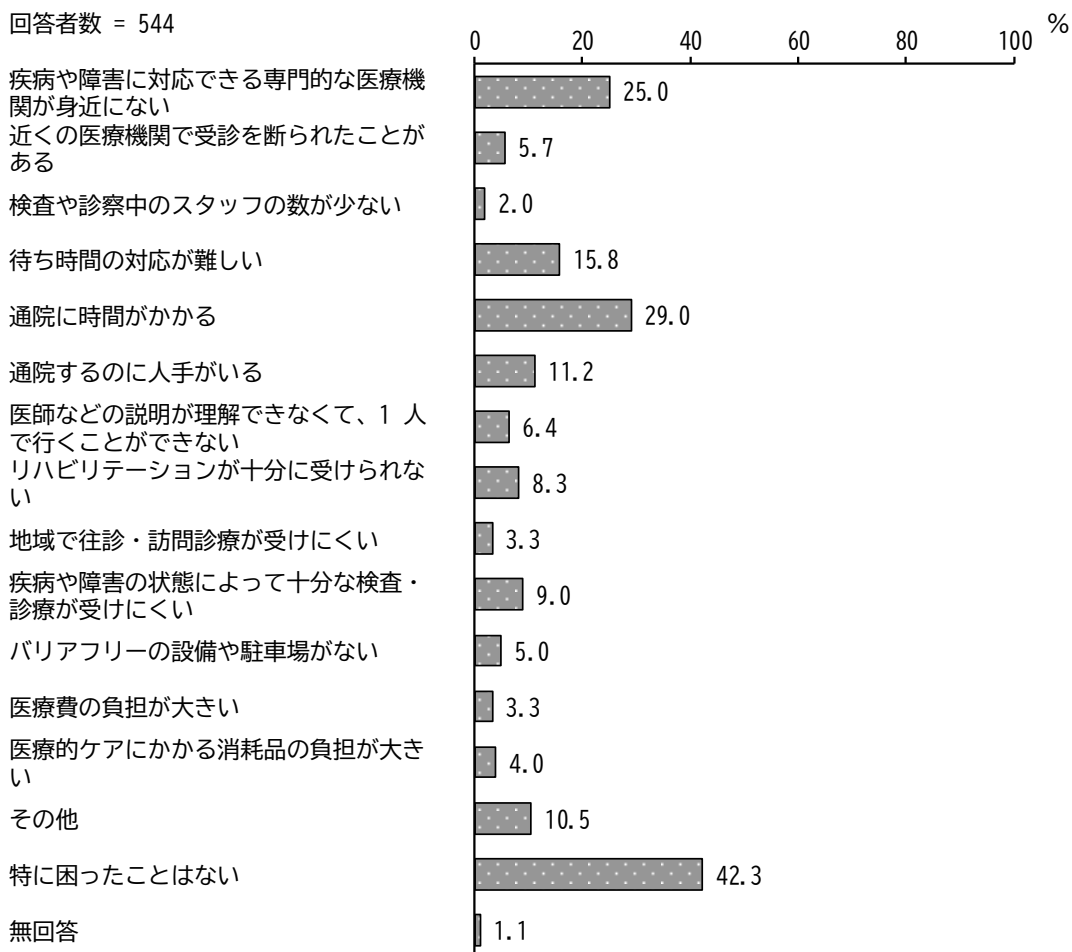
「特に困ったことはない」の割合が 42.3%と最も高く、次いで「通院に時間がかかる」の割合が 29.0%、「疾病や障害に対応できる専門的な医療機関が身近にない」の割合が 25.0%となっています。

年齢別にみると、15～17 歳で「通院に時間がかかる」「疾病や障害に対応できる専門的な医療機関が身近にない」の割合が、12～14 歳で「疾病や障害に対応できる専門的な医療機関が身近にない」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「通院に時間がかかる」「疾病や障害に対応できる専門的な医療機関が身近にない」の割合が、診断を受けていないで「特に困ったことはない」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、視覚障害で「通院に時間がかかる」の割合が、内部障害で「通院に時間がかかる」の割合が、肢体不自由で「通院に時間がかかる」の割合が高くなっています。

必要な医療的ケア別にみると、人工呼吸器で「通院するのに人手がいる」「通院に時間がかかる」の割合が、排便管理（ストーマや浣腸等）で「通院するのに人手がいる」の割合が高くなっています。



【年齢別・障害種類別・身体障害種類別】

単位：%

区分	回答者数(件)	疾病や障害に対応できる専門的な医療機関が身近にない	近くの医療機関で受診を断られたことがある	検査や診察中のスタッフの数が少ない	待ち時間の対応が難しい	通院に時間がかかる	通院するのに人手がいる	医師などの説明が理解できなくて、一人で行くことができない	リハビリテーションが十分に受けられない	
全体	544	25.0	5.7	2.0	15.8	29.0	11.2	6.4	8.3	
年齢別	0～5歳	246	16.7	4.1	1.6	16.7	17.5	9.3	1.2	3.3
	6～11歳	191	26.2	5.2	2.6	15.7	34.0	10.5	7.3	10.5
	12～14歳	48	41.7	12.5	2.1	12.5	43.8	16.7	12.5	14.6
	15～17歳	50	40.0	8.0	2.0	14.0	48.0	16.0	20.0	16.0
障害種類別	身体障害	69	27.5	7.2	—	14.5	47.8	17.4	2.9	8.7
	難病	18	16.7	11.1	—	5.6	33.3	38.9	—	11.1
	知的障害	121	41.3	5.8	4.1	24.8	43.8	14.9	16.5	17.4
	重度重複	15	53.3	20.0	6.7	40.0	73.3	33.3	26.7	33.3
	発達障害	158	22.8	7.0	1.9	15.2	24.1	8.9	5.1	5.1
	精神障害	1	—	—	—	—	—	—	—	—
	診断を受けていない	133	11.3	1.5	1.5	9.8	6.0	1.5	0.8	0.8
	その他	24	20.8	4.2	—	8.3	37.5	12.5	—	8.3
身体障害種類別	視覚障害	18	44.4	5.6	—	33.3	77.8	33.3	11.1	22.2
	聴覚障害・平衡機能障害	25	32.0	8.0	—	20.0	44.0	12.0	4.0	8.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	43	27.9	4.7	2.3	27.9	39.5	20.9	4.7	14.0
	肢体不自由	94	40.4	8.5	2.1	21.3	60.6	25.5	9.6	28.7
	内部障害	36	41.7	16.7	2.8	22.2	69.4	27.8	5.6	11.1

次のページへ進む

単位：％

区分		地域で往診・訪問診療が受けにくい	疾病や障害の状態によつて十分な検査・診療が受けにくい	駐車場がない	医療費の負担が大きい	医療的ケアにかかる消耗品の負担が大きい	その他	特に困ったことはない	無回答
全 体		3.3	9.0	5.0	3.3	4.0	10.5	42.3	1.1
年齢別	0～5歳	1.2	8.9	2.4	0.8	3.3	8.9	54.1	1.2
	6～11歳	3.1	8.4	3.7	3.7	2.6	10.5	38.7	1.6
	12～14歳	8.3	8.3	16.7	4.2	12.5	16.7	22.9	—
	15～17歳	10.0	10.0	10.0	12.0	4.0	10.0	18.0	—
障害種類別	身体障害	5.8	10.1	8.7	5.8	8.7	7.2	27.5	1.4
	難病	5.6	16.7	16.7	—	22.2	5.6	22.2	—
	知的障害	5.0	11.6	10.7	3.3	6.6	20.7	16.5	1.7
	重度重複	13.3	13.3	26.7	20.0	13.3	—	6.7	—
	発達障害	2.5	10.1	—	3.2	—	11.4	44.3	—
	精神障害	—	—	—	—	—	100.0	—	—
	診断を受けていない	0.8	3.8	—	0.8	—	5.3	73.7	1.5
その他	—	8.3	4.2	4.2	8.3	—	58.3	—	
身体障害種類別	視覚障害	16.7	22.2	22.2	—	16.7	16.7	5.6	—
	聴覚障害・平衡機能障害	4.0	—	4.0	—	12.0	16.0	20.0	4.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	2.3	11.6	9.3	2.3	11.6	11.6	37.2	—
	肢体不自由	6.4	14.9	24.5	4.3	11.7	12.8	10.6	—
	内部障害	11.1	13.9	13.9	13.9	22.2	5.6	16.7	—

【必要な医療的ケア別】

単位：%

区分	回答者数(件)	疾病や障害に対応できる専門的な医療機関が身近にない	近頃の医療機関で受診を断られたことがある	検査や診察中のスタッフの数が少ない	待ち時間の対応が難しい	通院に時間がかかる	通院するのに人手がいる	医師などの説明が理解できなくて、一人で行くことができない	リハビリテーションが十分に受けられない
全体	411	29.4	7.1	2.2	17.8	36.5	14.4	8.3	10.7
人工呼吸器	15	33.3	13.3	—	20.0	80.0	66.7	—	26.7
気管切開	18	33.3	11.1	—	27.8	66.7	50.0	—	22.2
鼻咽頭エアウェイ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
酸素療法	13	30.8	23.1	—	38.5	53.8	23.1	—	38.5
吸引(口鼻腔・気管内吸引)	30	36.7	6.7	6.7	40.0	66.7	40.0	3.3	33.3
ネブライザー	24	25.0	8.3	4.2	29.2	66.7	41.7	—	29.2
経管栄養(経鼻・胃ろう・腸ろう等)	32	37.5	9.4	3.1	28.1	75.0	34.4	3.1	28.1
中心静脈カテーテル	—	—	—	—	—	—	—	—	—
持続注入ポンプ	2	50.0	—	—	—	50.0	50.0	—	—
透析(血液透析・腹膜透析等)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
皮下注射	6	66.7	33.3	—	33.3	50.0	16.7	33.3	—
血糖測定	4	75.0	—	25.0	25.0	50.0	50.0	25.0	25.0
排便管理(ストーマや浣腸等)	16	37.5	—	6.3	6.3	62.5	56.3	12.5	18.8
導尿(定期導尿・留置カテーテル等)	6	66.7	—	—	16.7	83.3	16.7	—	16.7
けいれん時の医療処置(座薬挿入、吸引、酸素投与、迷走神経刺激装置等)	31	41.9	6.5	—	25.8	64.5	32.3	9.7	25.8
その他	23	43.5	8.7	4.3	17.4	56.5	13.0	13.0	13.0
特に必要としない	288	24.0	6.6	2.4	16.7	27.1	9.0	7.6	9.7

次のページへ進む

単位：%

区分	地域で往診・訪問診療が受けにくい	疾病や障害の状態によって十分な検査・診療が受けにくい	バリアフリーの設備や駐車場がない	医療費の負担が大きい	医療的ケアにかかる消耗品の負担が大きい	その他	特に困ったことはない	無回答
全体	4.1	10.7	6.6	4.1	5.4	12.2	32.1	1.0
人工呼吸器	13.3	13.3	20.0	—	26.7	26.7	—	—
気管切開	11.1	16.7	16.7	—	33.3	27.8	5.6	—
鼻咽頭エアウェイ	—	—	—	—	—	—	—	—
酸素療法	23.1	15.4	23.1	—	15.4	23.1	—	—
吸引(口鼻腔・気管内吸引)	10.0	23.3	30.0	—	26.7	16.7	—	—
ネブライザー	12.5	20.8	25.0	4.2	20.8	20.8	8.3	—
経管栄養(経鼻・胃ろう・腸ろう等)	15.6	21.9	31.3	—	28.1	18.8	3.1	—
中心静脈カテーテル	—	—	—	—	—	—	—	—
持続注入ポンプ	—	—	—	—	50.0	50.0	—	—
透析(血液透析、腹膜透析等)	—	—	—	—	—	—	—	—
皮下注射	33.3	33.3	—	—	16.7	16.7	16.7	—
血糖測定	—	—	—	—	25.0	25.0	—	—
排便管理(ストーマや浣腸等)	6.3	18.8	31.3	—	31.3	12.5	6.3	—
導尿(定期導尿・留置カテーテル等)	—	33.3	33.3	16.7	66.7	16.7	16.7	—
けいれん時の医療処置(座薬挿入、吸引、酸素投与、迷走神経刺激装置等)	9.7	22.6	19.4	6.5	6.5	22.6	9.7	—
その他	—	—	—	13.0	13.0	13.0	13.0	—
特に必要としない	3.5	9.7	3.8	3.1	1.0	12.2	41.3	1.4

(2) ご家族について

問 12 現在、お子さんと一緒に暮らしている方は、どなたですか。(〇はいくつでも)

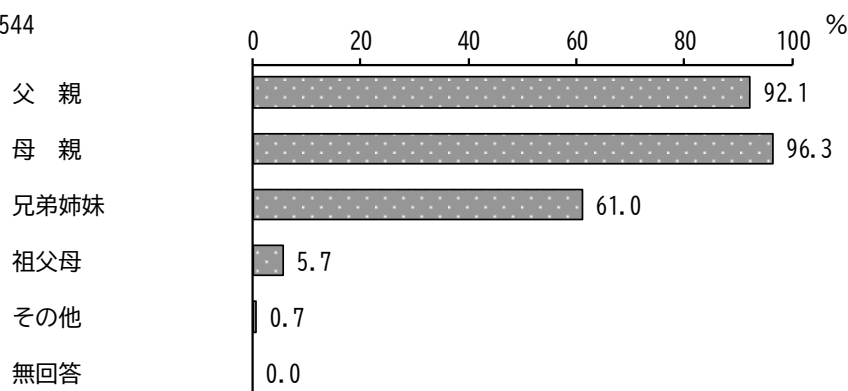
「母親」の割合が96.3%と最も高く、次いで「父親」の割合が92.1%、「兄弟姉妹」の割合が61.0%となっています。

年齢別にみると、12～14歳で「兄弟姉妹」の割合が、6～11歳で「兄弟姉妹」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、身体障害で「兄弟姉妹」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、音声・言語・そしゃく機能障害で「兄弟姉妹」の割合が高くなっています。

回答者数 = 544



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数(件)	父親	母親	兄弟姉妹	祖父母	その他	無回答
全 体	544	92.1	96.3	61.0	5.7	0.7	—
0～5歳	246	95.5	96.3	56.9	4.5	0.8	—
6～11歳	191	90.6	95.8	66.5	7.3	1.0	—
12～14歳	48	91.7	95.8	68.8	—	—	—
15～17歳	50	82.0	98.0	58.0	10.0	—	—

【障害種別・身体障害種別】

単位：%

区分		回答者数 (件)	父親	母親	兄弟姉妹	祖父母	その他	無回答
全 体		544	92.1	96.3	61.0	5.7	0.7	—
障害種別	身体障害	69	84.1	97.1	68.1	8.7	1.4	—
	難病	18	88.9	100.0	55.6	5.6	—	—
	知的障害	121	91.7	95.9	60.3	4.1	0.8	—
	重度重複	15	93.3	93.3	60.0	6.7	—	—
	発達障害	158	93.7	94.3	58.2	7.0	—	—
	精神障害	1	100.0	100.0	—	—	—	—
	診断を受けていない	133	94.0	98.5	60.2	3.0	0.8	—
	その他	24	95.8	95.8	70.8	8.3	4.2	—
身体障害種別	視覚障害	18	77.8	100.0	61.1	11.1	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	25	80.0	96.0	64.0	4.0	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	43	90.7	95.3	72.1	4.7	—	—
	肢体不自由	94	89.4	95.7	61.7	7.4	1.1	—
	内部障害	36	88.9	100.0	55.6	5.6	—	—

問 13- ①お子さんを主にケア(介護)している方は、どなたですか。(○は1つ)

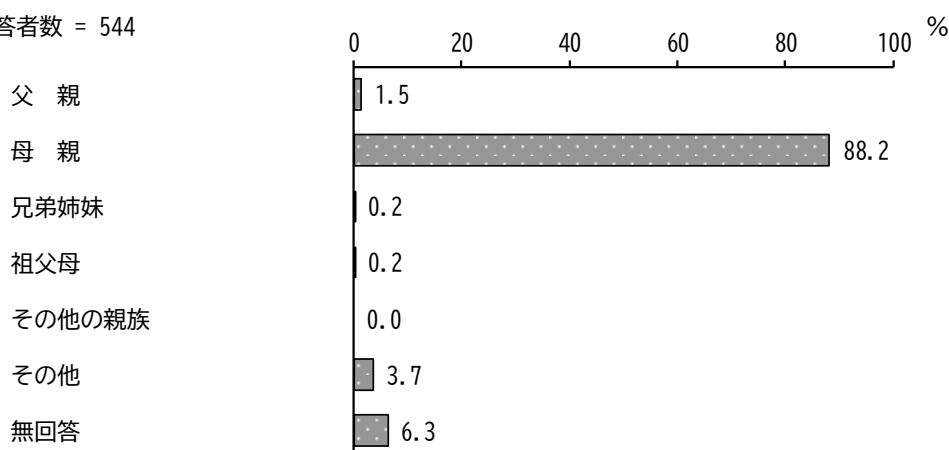
「母親」の割合が88.2%と最も高くなっています。

年齢別にみると、12～14歳で「母親」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「母親」の割合が、難病で「母親」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、内部障害で「母親」の割合が、肢体不自由で「母親」の割合が高くなっています。

回答者数 = 544



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	父親	母親	兄弟姉妹	祖父母	その他の親族	その他	無回答
全 体	544	1.5	88.2	0.2	0.2	—	3.7	6.3
0～5歳	246	1.2	88.6	0.4	—	—	4.5	5.3
6～11歳	191	2.1	85.9	—	0.5	—	2.6	8.9
12～14歳	48	—	95.8	—	—	—	2.1	2.1
15～17歳	50	2.0	88.0	—	—	—	4.0	6.0

【障害種別・身体障害種別】

単位：%

区分		回答者数 (件)	父親	母親	兄弟姉妹	祖父母	その他の親族	その他	無回答
全 体		544	1.5	88.2	0.2	0.2	—	3.7	6.3
障害種別	身体障害	69	—	87.0	—	—	—	7.2	5.8
	難病	18	5.6	94.4	—	—	—	—	—
	知的障害	121	1.7	90.9	—	—	—	0.8	6.6
	重度重複	15	—	100.0	—	—	—	—	—
	発達障害	158	2.5	84.8	—	0.6	—	3.2	8.9
	精神障害	1	—	100.0	—	—	—	—	—
	診断を受けていない	133	0.8	91.0	—	—	—	3.0	5.3
	その他	24	—	75.0	4.2	—	—	16.7	4.2
身体障害種別	視覚障害	18	—	88.9	—	—	—	—	11.1
	聴覚障害・平衡機能障害	25	—	84.0	—	—	—	8.0	8.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	43	4.7	88.4	—	—	—	4.7	2.3
	肢体不自由	94	—	93.6	—	—	—	1.1	5.3
	内部障害	36	—	94.4	—	—	—	2.8	2.8

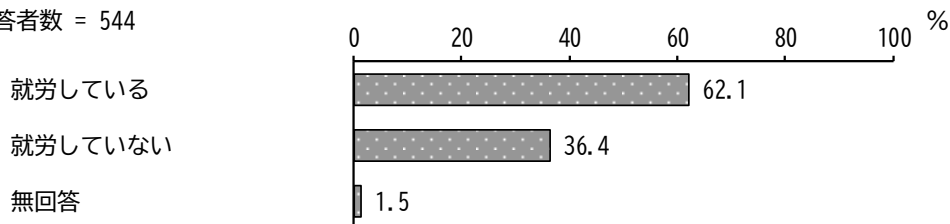
問 13- ②お子さんを主にケア(介護) している方は、就労していますか。(〇は1つ)

「就労している」の割合が 62.1%、「就労していない」の割合が 36.4%となっています。
年齢別にみると、12～14 歳で「就労していない」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「就労していない」の割合が、難病で「就労していない」の割合が、診断を受けていないで「就労していない」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、内部障害で「就労していない」の割合が高くなっています。

回答者数 = 544



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	就労している	就労していない	無回答
全 体	544	62.1	36.4	1.5
0～5 歳	246	63.4	35.0	1.6
6～11 歳	191	62.3	36.1	1.6
12～14 歳	48	56.3	43.8	—
15～17 歳	50	64.0	34.0	2.0

【障害種別・身体障害種別】

単位：%

区分		回答者数 (件)	就労している	就労していない	無回答
全 体		544	62.1	36.4	1.5
障害種別	身体障害	69	62.3	37.7	—
	難病	18	50.0	50.0	—
	知的障害	121	65.3	34.7	—
	重度重複	15	40.0	60.0	—
	発達障害	158	65.8	31.6	2.5
	精神障害	1	—	100.0	—
	診断を受けていない	133	56.4	41.4	2.3
	その他	24	75.0	25.0	—
身体障害種別	視覚障害	18	61.1	38.9	—
	聴覚障害・平衡機能障害	25	64.0	36.0	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	43	60.5	39.5	—
	肢体不自由	94	59.6	40.4	—
	内部障害	36	58.3	41.7	—

問 13- ③ (問 13- ②で「1. 就労している」に○をつけた方) 雇用はどのような形態ですか。(○は1つ)

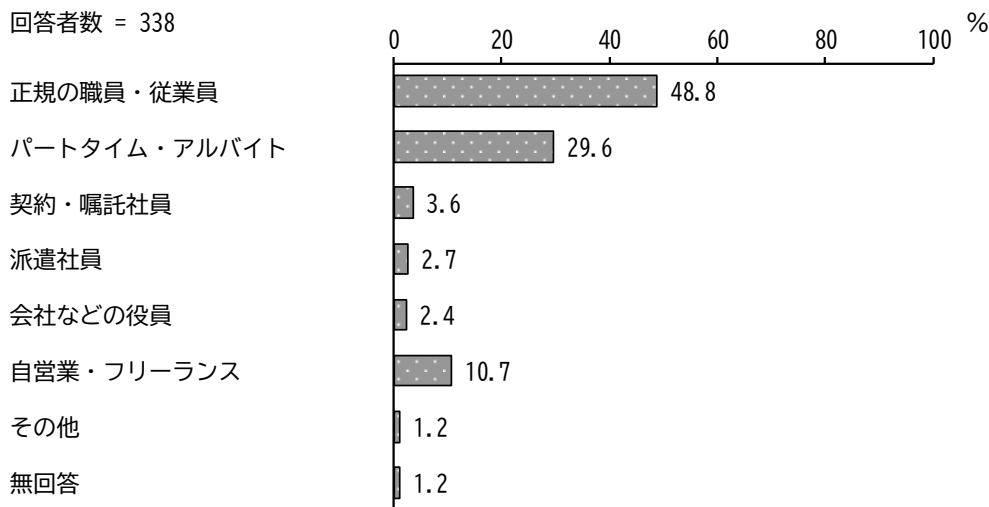
「正規の職員・従業員」の割合が 48.8%と最も高く、次いで「パートタイム・アルバイト」の割合が 29.6%、「自営業・フリーランス」の割合が 10.7%となっています。

年齢別にみると、12～14 歳で「パートタイム・アルバイト」の割合が、15～17 歳で「パートタイム・アルバイト」の割合が、0～5 歳で「正規の職員・従業員」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、診断を受けていないで「正規の職員・従業員」の割合が、知的障害で「パートタイム・アルバイト」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、音声・言語・そしゃく機能障害で「正規の職員・従業員」の割合が、聴覚障害・平衡機能障害で「自営業・フリーランス」の割合が高くなっています。

回答者数 = 338



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数(件)	正規の職員・従業員	パートタイム・アルバイト	契約・嘱託社員	派遣社員	会社などの役員	自営業・フリーランス	その他	無回答
全体	338	48.8	29.6	3.6	2.7	2.4	10.7	1.2	1.2
0～5 歳	156	66.7	17.9	5.1	2.6	—	6.4	0.6	0.6
6～11 歳	119	38.7	34.5	3.4	0.8	3.4	16.0	1.7	1.7
12～14 歳	27	25.9	51.9	—	3.7	—	14.8	3.7	—
15～17 歳	32	18.8	50.0	—	6.3	12.5	9.4	—	3.1

【障害種類別・身体障害種類別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	正規の職員・従業員	パートタイム・ アルバイト	契約・嘱託社員	派遣社員	会社などの役員	自営業・フリーラン ス	その他	無回答
全 体	338	48.8	29.6	3.6	2.7	2.4	10.7	1.2	1.2
障害種類別	身体障害	43	51.2	23.3	4.7	—	7.0	14.0	—
	難病	9	66.7	22.2	—	—	11.1	—	—
	知的障害	79	38.0	38.0	2.5	5.1	1.3	10.1	1.3
	重度重複	6	66.7	16.7	—	—	16.7	—	—
	発達障害	104	42.3	32.7	1.9	1.9	1.9	15.4	2.9
	精神障害	—	—	—	—	—	—	—	—
	診断を受けていない	75	64.0	21.3	5.3	2.7	—	6.7	—
	その他	18	50.0	33.3	11.1	—	—	5.6	—
身体障害種類別	視覚障害	11	45.5	27.3	—	—	—	9.1	18.2
	聴覚障害・平衡機能障害	16	50.0	25.0	—	—	—	18.8	6.3
	音声・言語・そしゃく機能障害	26	57.7	23.1	—	—	—	11.5	7.7
	肢体不自由	56	48.2	25.0	1.8	—	7.1	10.7	3.6
	内部障害	21	38.1	33.3	4.8	—	—	14.3	9.5

問13- ④（問13- ②で「1.就労している」に○をつけた方）就労できている理由は、どれですか。（○はいくつでも）

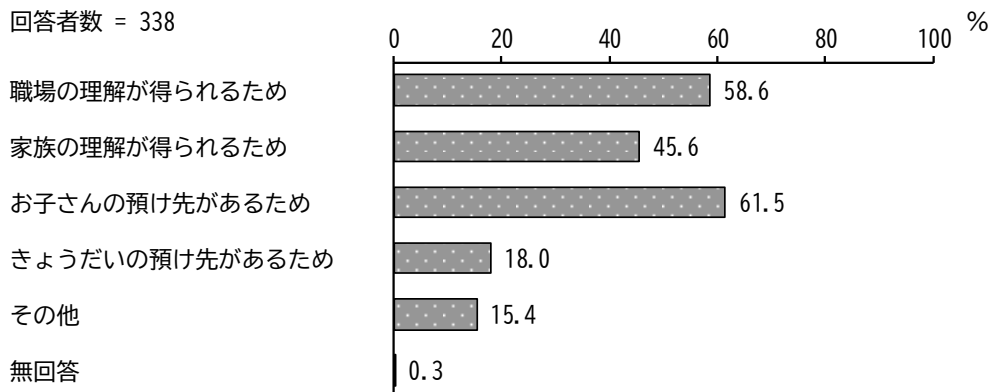
「お子さんの預け先があるため」の割合が61.5%と最も高く、次いで「職場の理解が得られるため」の割合が58.6%、「家族の理解が得られるため」の割合が45.6%となっています。

年齢別にみると、0～5歳で「お子さんの預け先があるため」「きょうだいの預け先があるため」の割合が、12～14歳で「職場の理解が得られるため」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、診断を受けていないで「お子さんの預け先があるため」の割合が、知的障害で「職場の理解が得られるため」「お子さんの預け先があるため」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、聴覚障害・平衡機能障害で「職場の理解が得られるため」の割合が、視覚障害で「お子さんの預け先があるため」の割合が、音声・言語・そしゃく機能障害で「お子さんの預け先があるため」の割合が高くなっています。

回答者数 = 338



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数(件)	職場の理解が得られるため	家族の理解が得られるため	お子さんの預け先があるため	きょうだいの預け先があるため	その他	無回答
全体	338	58.6	45.6	61.5	18.0	15.4	0.3
0～5歳	156	57.1	44.2	77.6	25.6	9.0	0.6
6～11歳	119	57.1	45.4	53.8	14.3	17.6	—
12～14歳	27	66.7	48.1	29.6	7.4	25.9	—
15～17歳	32	59.4	50.0	37.5	3.1	28.1	—

【障害種別・身体障害種別】

単位：%

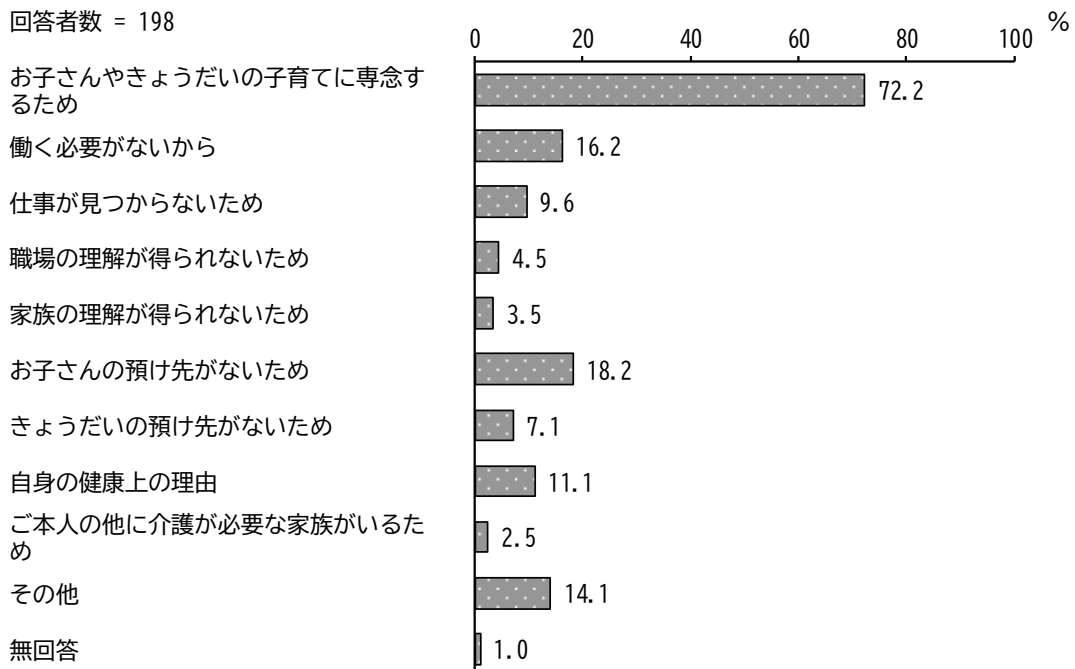
区分		回答者数 (件)	職場の理解が得られるため	家族の理解が得られるため	お子さんの預け先があるため	きょうだいの預け先があるため	その他	無回答
全 体		338	58.6	45.6	61.5	18.0	15.4	0.3
障害種別	身体障害	43	62.8	46.5	55.8	14.0	11.6	—
	難病	9	55.6	22.2	33.3	—	22.2	—
	知的障害	79	68.4	50.6	67.1	15.2	20.3	—
	重度重複	6	83.3	83.3	66.7	33.3	16.7	—
	発達障害	104	51.9	49.0	54.8	19.2	18.3	—
	精神障害	—	—	—	—	—	—	—
	診断を受けていない	75	52.0	34.7	74.7	20.0	8.0	1.3
	その他	18	55.6	38.9	61.1	33.3	16.7	—
身体障害種別	視覚障害	11	63.6	54.5	81.8	27.3	27.3	—
	聴覚障害・平衡機能障害	16	81.3	37.5	62.5	6.3	12.5	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	26	53.8	50.0	76.9	30.8	15.4	—
	肢体不自由	56	67.9	58.9	62.5	17.9	19.6	—
	内部障害	21	61.9	47.6	61.9	14.3	19.0	—

問 13- ⑤ (問 13- ②で「2. 就労していない」に○をつけた方) 就労していない理由は、
どれですか。(○はいくつでも)

「お子さんやきょうだいの子育てに専念するため」の割合が72.2%と最も高く、次いで「お子さんの預け先がないため」の割合が18.2%、「働く必要がないから」の割合が16.2%となっています。年齢別にみると、12～14歳で「働く必要がないから」の割合が、0～5歳で「お子さんやきょうだいの子育てに専念するため」の割合が、6～11歳で「お子さんの預け先がないため」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、診断を受けていないで「お子さんやきょうだいの子育てに専念するため」の割合が、知的障害で「お子さんの預け先がないため」の割合が、発達障害で「自身の健康上の理由」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、肢体不自由で「お子さんの預け先がないため」の割合が、音声・言語・そしゃく機能障害で「働く必要がないから」「お子さんの預け先がないため」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数(件)	お子さんやきょうだいの子育てに専念するため	働く必要がないから	仕事が見つからないため	職場の理解が得られないため	家族の理解が得られないため	お子さんの預け先がないため	きょうだいの預け先がないため	自身の健康上の理由	ご本人の他に介護が必要な家族がいるため	その他	無回答
全体	198	72.2	16.2	9.6	4.5	3.5	18.2	7.1	11.1	2.5	14.1	1.0
0～5歳	86	79.1	16.3	10.5	3.5	3.5	14.0	5.8	9.3	1.2	8.1	1.2
6～11歳	69	75.4	13.0	5.8	7.2	2.9	23.2	10.1	13.0	1.4	17.4	—
12～14歳	21	61.9	23.8	4.8	—	4.8	19.0	4.8	4.8	—	23.8	4.8
15～17歳	17	47.1	17.6	17.6	—	5.9	17.6	5.9	11.8	17.6	17.6	—

【障害種別・身体障害種別】

単位：%

区分	回答者数(件)	お子さんやきょうだいの子育てに専念するため	働く必要がないから	仕事が見つからないため	職場の理解が得られないため	家族の理解が得られないため	お子さんの預け先がないため	きょうだいの預け先がないため	自身の健康上の理由	ご本人の他に介護が必要な家族がいるため	その他	無回答	
全体	198	72.2	16.2	9.6	4.5	3.5	18.2	7.1	11.1	2.5	14.1	1.0	
障害種別	身体障害	26	61.5	15.4	3.8	-	-	23.1	3.8	3.8	-	19.2	-
	難病	9	77.8	-	22.2	22.2	-	33.3	11.1	-	-	11.1	-
	知的障害	42	69.0	19.0	7.1	4.8	7.1	31.0	11.9	4.8	2.4	14.3	-
	重度重複	9	66.7	11.1	22.2	-	11.1	33.3	-	22.2	22.2	11.1	-
	発達障害	50	66.0	20.0	12.0	10.0	2.0	14.0	8.0	22.0	2.0	20.0	4.0
	精神障害	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
	診断を受けていない	55	87.3	12.7	7.3	-	3.6	7.3	5.5	9.1	1.8	5.5	-
	その他	6	66.7	33.3	16.7	-	-	-	-	16.7	-	16.7	-
身体障害種別	視覚障害	7	28.6	-	-	-	-	42.9	-	-	-	57.1	-
	聴覚障害・平衡機能障害	9	66.7	22.2	-	11.1	-	11.1	-	-	-	-	-
	音声・言語・そしゃく機能障害	17	64.7	23.5	5.9	5.9	5.9	23.5	5.9	5.9	-	11.8	-
	肢体不自由	38	63.2	2.6	13.2	5.3	5.3	31.6	5.3	7.9	2.6	26.3	-
	内部障害	15	53.3	13.3	20.0	-	6.7	20.0	6.7	6.7	13.3	26.7	-

問 14 お子さんを主にケア(介護)している方以外に、代わりにケア(介護)を頼める家族や友人はいますか。(〇はいくつでも)

「休息を取りたい時に頼める人がいる」の割合が 39.9%と最も高く、次いで「病気の時に頼める人がいる」の割合が 38.1%、「頼める人はいない(家族や友人に頼めず、サービス等を利用している方も含みます)」の割合が 27.6%となっています。

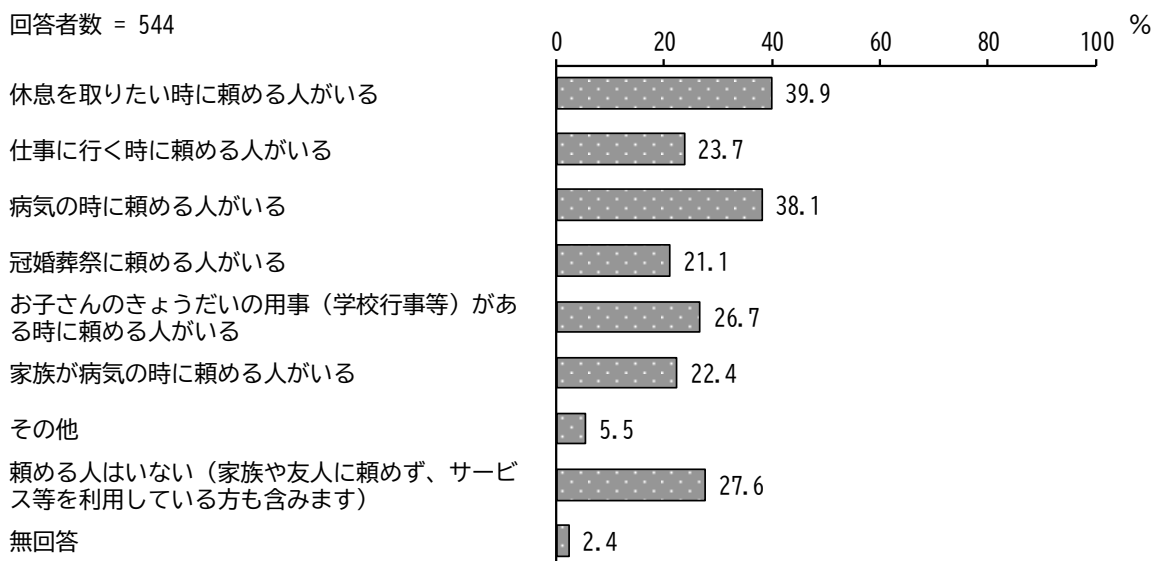
年齢別にみると、15～17歳で「頼める人はいない(家族や友人に頼めず、サービス等を利用している方も含みます)」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「頼める人はいない(家族や友人に頼めず、サービス等を利用している方も含みます)」の割合が、難病で「病気の時に頼める人がいる」「家族が病気の時に頼める人がいる」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、聴覚障害・平衡機能障害で「お子さんのきょうだいの用事(学校行事等)がある時に頼める人がいる」の割合が、視覚障害で「お子さんのきょうだいの用事(学校行事等)がある時に頼める人がいる」「頼める人はいない(家族や友人に頼めず、サービス等を利用している方も含みます)」の割合が高くなっています。

ケアしている方の就労別にみると、就労しているで「仕事に行く時に頼める人がいる」の割合が、就労していないで「頼める人はいない(家族や友人に頼めず、サービス等を利用している方も含みます)」「お子さんのきょうだいの用事(学校行事等)がある時に頼める人がいる」の割合が高くなっています。

回答者数 = 544



【年齢別・障害種類別・身体障害種類別・ケアしている方の就労別】

単位：％

区分		回答者数(件)	休息を取りたい時に頼める人がいる	仕事に行く時に頼める人がいる	病気の時に頼める人がいる	冠婚葬祭に頼める人がいる	お子さんのきょうだいの用事(学校行事等)がある時に頼める人がいる	家族が病気の時に頼める人がいる	その他	頼める人はいない(家族や友人に頼めず、サービス等を利用している方も含みます)	無回答
全 体		544	39.9	23.7	38.1	21.1	26.7	22.4	5.5	27.6	2.4
年齢別	0～5歳	246	40.7	28.5	39.4	25.6	30.1	26.0	3.3	26.4	1.6
	6～11歳	191	42.4	23.6	36.1	19.9	28.3	20.4	4.7	28.8	3.7
	12～14歳	48	37.5	14.6	39.6	12.5	25.0	18.8	10.4	22.9	2.1
	15～17歳	50	26.0	12.0	34.0	14.0	8.0	16.0	14.0	36.0	2.0
障害種類別	身体障害	69	46.4	23.2	42.0	20.3	34.8	26.1	2.9	17.4	1.4
	難病	18	44.4	27.8	55.6	27.8	27.8	33.3	—	16.7	—
	知的障害	121	38.0	21.5	38.8	21.5	25.6	16.5	9.1	31.4	0.8
	重度重複	15	33.3	20.0	33.3	13.3	13.3	13.3	—	53.3	—
	発達障害	158	36.1	26.6	36.7	18.4	24.1	23.4	6.3	31.0	3.2
	精神障害	1	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—
	診断を受けていない	133	42.1	22.6	39.1	27.8	30.1	27.1	3.0	24.8	3.0
	その他	24	41.7	25.0	20.8	4.2	16.7	8.3	12.5	25.0	—
身体障害種類別	視覚障害	18	33.3	22.2	38.9	22.2	38.9	16.7	5.6	38.9	—
	聴覚障害・平衡機能障害	25	40.0	28.0	28.0	28.0	40.0	28.0	8.0	24.0	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	43	48.8	32.6	46.5	25.6	32.6	25.6	4.7	30.2	—
	肢体不自由	94	45.7	17.0	41.5	18.1	28.7	17.0	5.3	26.6	1.1
	内部障害	36	33.3	11.1	36.1	19.4	16.7	22.2	—	30.6	2.8
ケアしている方の就労別	就労している	338	39.6	35.5	38.2	20.4	24.3	24.0	6.8	25.1	1.2
	就労していない	198	41.9	4.5	39.4	23.2	31.8	20.7	3.5	32.8	0.5

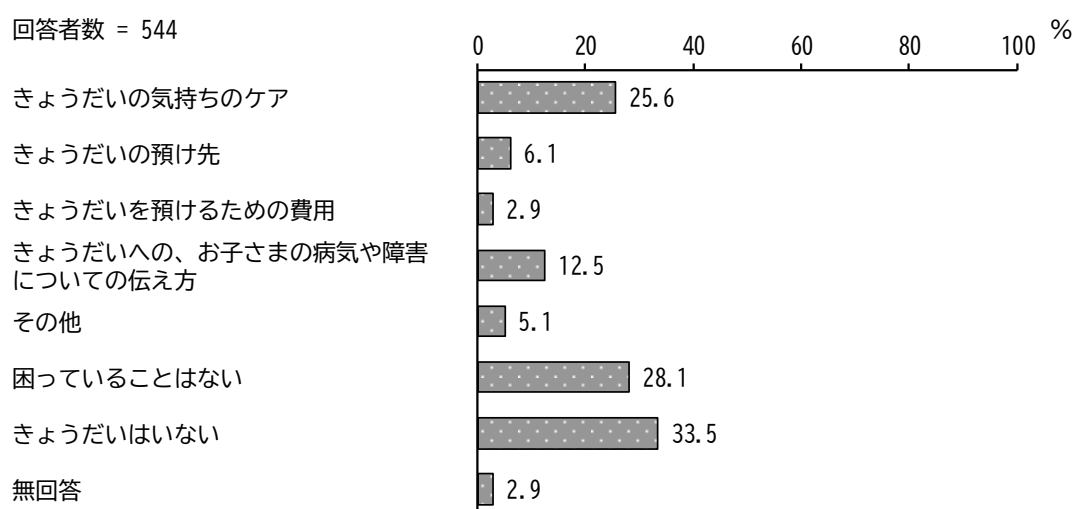
問15 現在、きょうだいについて、困っていることはありますか。(〇はいくつでも)

「きょうだいはいない」の割合が33.5%と最も高く、次いで「困っていることはない」の割合が28.1%、「きょうだいの気持ちのケア」の割合が25.6%となっています。

年齢別にみると、12～14歳で「困っていることはない」の割合が、6～11歳で「きょうだいへの、お子さまの病気や障害についての伝え方」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「きょうだいの気持ちのケア」の割合が、身体障害で「困っていることはない」の割合が、知的障害で「きょうだいの気持ちのケア」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、視覚障害で「きょうだいの気持ちのケア」の割合が、肢体不自由で「きょうだいの気持ちのケア」の割合が、音声・言語・そしゃく機能障害で「きょうだいの気持ちのケア」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数(件)	きょうだいの気持ちのケア	きょうだいの預け先	きょうだいを預けるための費用	きょうだいへの、お子さまの病気や障害についての伝え方	その他	困っていることはない	きょうだいはいない	無回答
全体	544	25.6	6.1	2.9	12.5	5.1	28.1	33.5	2.9
0～5歳	246	22.4	6.5	2.8	10.6	3.3	30.1	37.0	2.4
6～11歳	191	28.8	6.8	4.2	18.3	6.8	22.5	30.4	3.7
12～14歳	48	29.2	2.1	—	—	4.2	39.6	22.9	6.3
15～17歳	50	28.0	4.0	2.0	12.0	8.0	30.0	34.0	—

【障害種別・身体障害種別】

単位：％

区分		回答者数(件)	きょうだいの気持ちのケア	きょうだいの預け先	きょうだいを預けるための費用	きょうだいへの、お子さまの病 気や障害についての伝え方	その他	困っていることはない	きょうだいはいない	無回答
全 体		544	25.6	6.1	2.9	12.5	5.1	28.1	33.5	2.9
障害種別	身体障害	69	20.3	4.3	2.9	8.7	2.9	40.6	24.6	2.9
	難病	18	22.2	—	—	16.7	11.1	27.8	44.4	—
	知的障害	121	37.2	9.1	3.3	19.0	5.8	14.0	34.7	2.5
	重度重複	15	46.7	6.7	13.3	13.3	—	13.3	40.0	—
	発達障害	158	24.1	5.1	1.9	13.9	7.6	24.7	35.4	4.4
	精神障害	1	—	—	—	—	—	—	—	100.0
	診断を受けていない	133	17.3	6.0	3.0	6.0	3.8	36.8	33.8	2.3
	その他	24	33.3	8.3	4.2	16.7	—	37.5	29.2	—
身体障害種別	視覚障害	18	38.9	11.1	5.6	11.1	11.1	27.8	27.8	—
	聴覚障害・平衡機能障害	25	28.0	8.0	8.0	12.0	—	36.0	28.0	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	43	34.9	9.3	4.7	14.0	2.3	32.6	25.6	2.3
	肢体不自由	94	36.2	6.4	3.2	13.8	8.5	14.9	34.0	3.2
	内部障害	36	19.4	11.1	5.6	13.9	—	33.3	36.1	2.8

(3) 療育・教育について

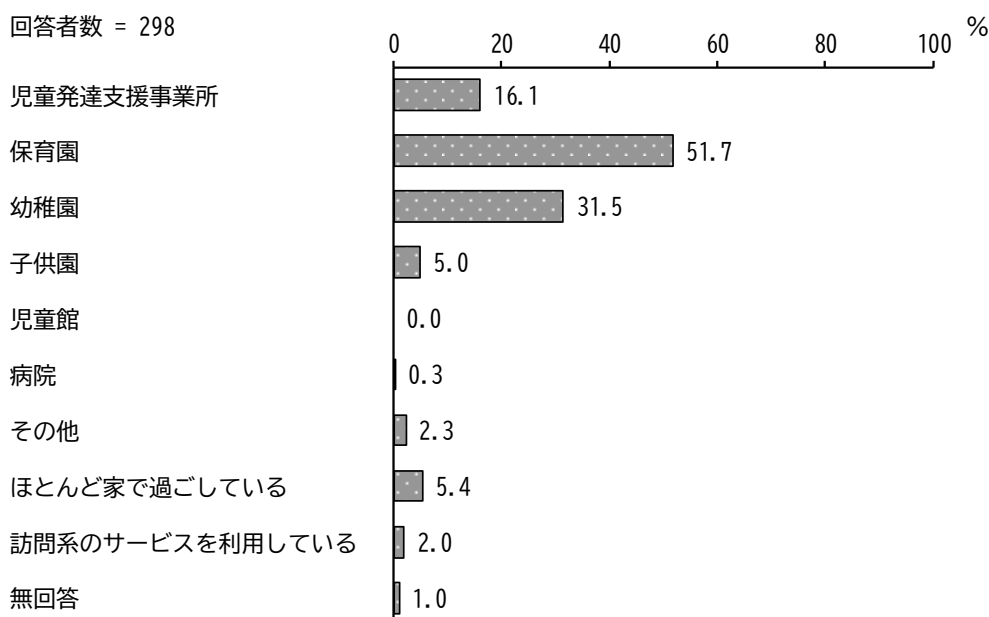
問16 お子さんが、主に日中を過ごしている場所についてお答えください。
(〇はいくつでも)

【就学前の方】

「保育園」の割合が51.7%と最も高く、次いで「幼稚園」の割合が31.5%、「児童発達支援事業所」の割合が16.1%となっています。

障害種類別にみると、難病で「児童発達支援事業所」の割合が、知的障害で「児童発達支援事業所」の割合が、身体障害で「保育園」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、肢体不自由で「児童発達支援事業所」の割合が、音声・言語・そして機能障害で「児童発達支援事業所」の割合が高くなっています。



【障害種類別】

単位：%

区分	回答者数(件)	児童発達支援事業所	保育園	幼稚園	子供園	児童館	病院	その他	ほとんど家で過ごしている	訪問系のサービスを利用している	無回答
全体	298	16.1	51.7	31.5	5.0	—	0.3	2.3	5.4	2.0	1.0
身体障害	32	18.8	65.6	9.4	6.3	—	—	6.3	9.4	3.1	—
難病	10	40.0	30.0	20.0	—	—	—	—	20.0	10.0	—
知的障害	33	33.3	48.5	15.2	—	—	—	6.1	15.2	3.0	—
重度重複	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
発達障害	73	13.7	60.3	30.1	5.5	—	—	1.4	2.7	—	1.4
精神障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
診断を受けていない	127	7.9	47.2	43.3	6.3	—	—	0.8	0.8	0.8	1.6
その他	21	33.3	42.9	28.6	4.8	—	4.8	4.8	14.3	9.5	—

【身体障害種類別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	所 児童 発達 支援事業	保育園	幼稚園	子供園	児童館	病院	その他	ほとんど家で過 している	訪問系のサービ スを利用している	無回答
全 体	298	16.1	51.7	31.5	5.0	—	0.3	2.3	5.4	2.0	1.0
視覚障害	7	14.3	57.1	14.3	—	—	—	14.3	14.3	—	—
聴覚障害・平衡 機能障害	9	22.2	44.4	—	11.1	—	—	11.1	22.2	—	—
音声・言語・そし ゃく機能障害	23	26.1	52.2	26.1	8.7	—	—	8.7	8.7	—	—
肢体不自由	24	37.5	45.8	4.2	4.2	—	—	4.2	12.5	8.3	—
内部障害	13	7.7	53.8	23.1	—	—	—	—	15.4	7.7	—

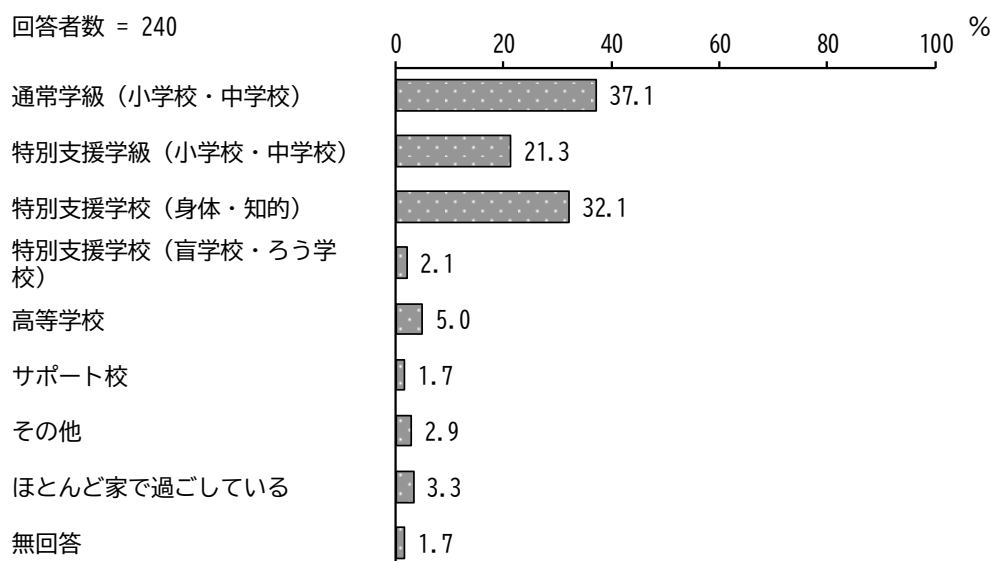
【小学生・中学生・高校生の方】

「通常学級（小学校・中学校）」の割合が 37.1%と最も高く、次いで「特別支援学校（身体・知的）」の割合が 32.1%、「特別支援学級（小学校・中学校）」の割合が 21.3%となっています。

障害種類別にみると、重度重複で「特別支援学校（身体・知的）」の割合が、発達障害で「通常学級（小学校・中学校）」の割合が、知的障害で「特別支援学校（身体・知的）」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、音声・言語・そしゃく機能障害で「特別支援学校（身体・知的）」の割合が、視覚障害で「特別支援学校（身体・知的）」の割合が、肢体不自由で「特別支援学校（身体・知的）」の割合が高くなっています。

回答者数 = 240



【障害種別・身体障害種別】

単位：%

区分		回答者数 (件)	通常学級 (小学校・ 中学校)	特別支援学級 (小学 校・中学校)	特別支援学校 (身 体・知的)	特別支援学校 (盲字 校・ろう学校)	高等学校	サポ ート校	その他	ほとん ど家で過 している	無回 答
全 体		240	37.1	21.3	32.1	2.1	5.0	1.7	2.9	3.3	1.7
障害種別	身体障害	36	44.4	2.8	25.0	11.1	8.3	2.8	—	5.6	2.8
	難病	7	28.6	—	14.3	—	42.9	—	—	14.3	—
	知的障害	86	3.5	30.2	62.8	—	1.2	—	1.2	1.2	3.5
	重度重複	15	—	6.7	80.0	—	13.3	—	—	6.7	—
	発達障害	85	75.3	20.0	1.2	1.2	3.5	2.4	7.1	3.5	—
	精神障害	1	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—
	診断を受けていない	6	33.3	50.0	—	—	—	16.7	—	—	—
	その他	2	50.0	50.0	—	—	—	—	—	—	—
身体障害種別	視覚障害	11	9.1	9.1	72.7	18.2	—	—	—	18.2	—
	聴覚障害・平衡機能障害	15	33.3	20.0	33.3	20.0	—	—	—	6.7	6.7
	音声・言語・そしゃく機能 障害	19	5.3	10.5	84.2	—	—	—	—	5.3	5.3
	肢体不自由	69	10.1	13.0	69.6	—	1.4	1.4	—	5.8	2.9
	内部障害	23	43.5	8.7	26.1	—	21.7	—	—	4.3	—

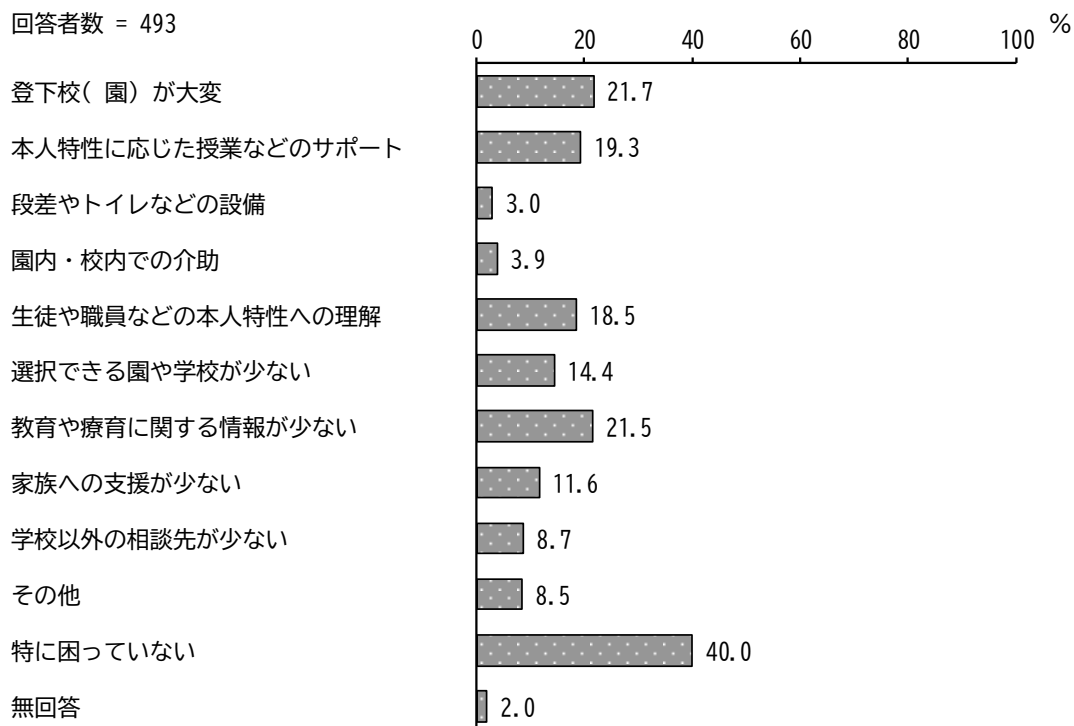
問 17- ①通園・通学する上で困っていることは、ありますか。(〇はいくつでも)

「特に困っていない」の割合が40.0%と最も高く、次いで「登下校(園)が大変」の割合が21.7%、「教育や療育に関する情報が少ない」の割合が21.5%となっています。

障害種類別にみると、重度重複で「選択できる園や学校が少ない」の割合が、診断を受けていないで「特に困っていない」の割合が、知的障害で「登下校(園)が大変」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、視覚障害で「登下校(園)が大変」「選択できる園や学校が少ない」の割合が、肢体不自由で「登下校(園)が大変」の割合が高くなっています。

日中を過ごしている場所別にみると、通常学級(小学校・中学校)で「本人特性に応じた授業などのサポート」「生徒や職員などの本人特性への理解」の割合が、特別支援学級(小学校・中学校)で「選択できる園や学校が少ない」の割合が高くなっています。



【障害種別・身体障害種別】

単位：％

区分	回答者数(件)	登下校(園)が大変	本人特性に応じた授業などのサポート	段差やトイレなどの設備	園内・校内での介助	生徒や職員などの本人特性への理解	選択できる園や学校が少ない	教育や療育に関する情報が少ない	家族への支援が少ない	学校以外の相談先が少ない	その他	特に困っていない	無回答	
全体	493	21.7	19.3	3.0	3.9	18.5	14.4	21.5	11.6	8.7	8.5	40.0	2.0	
障害種別	身体障害	60	23.3	16.7	8.3	8.3	23.3	15.0	10.0	10.0	6.7	6.7	35.0	5.0
	難病	11	27.3	-	-	-	18.2	9.1	9.1	-	-	9.1	54.5	-
	知的障害	104	36.5	16.3	3.8	7.7	12.5	26.9	21.2	14.4	17.3	16.3	26.9	3.8
	重度重複	15	33.3	20.0	20.0	13.3	20.0	33.3	20.0	13.3	6.7	6.7	26.7	-
	発達障害	152	21.1	32.2	0.7	2.0	31.6	13.2	26.3	15.8	7.9	6.6	34.2	1.3
	精神障害	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	診断を受けていない	128	8.6	10.9	1.6	0.8	8.6	3.9	21.9	6.3	6.3	6.3	57.8	0.8
その他	18	22.2	5.6	-	-	-	16.7	33.3	11.1	-	5.6	44.4	-	
身体障害種別	視覚障害	16	62.5	25.0	12.5	12.5	31.3	31.3	12.5	18.8	25.0	12.5	18.8	-
	聴覚障害・平衡機能障害	19	26.3	-	-	5.3	21.1	26.3	26.3	26.3	15.8	5.3	31.6	-
	音声・言語・そしゃく機能障害	38	34.2	7.9	-	7.9	15.8	23.7	15.8	7.9	13.2	7.9	36.8	2.6
	肢体不自由	78	39.7	17.9	11.5	11.5	16.7	24.4	17.9	10.3	15.4	14.1	24.4	5.1
	内部障害	33	15.2	24.2	9.1	-	30.3	21.2	12.1	6.1	6.1	6.1	30.3	6.1

【日中を過ごしている場所別】

単位：％

区分	回答者数(件)	登下校(園)が大変	本人特性に応じた授業などのサポート	設備	段差やトイレなどの設備	園内・校内での介助	生徒や職員などの本人特性への理解	選択できる園や学校が少ない	教育や療育に関する情報が少ない	家族への支援が少ない	学校以外の相談先が少ない	その他	特に困っていない	無回答
全体	231	30.3	26.4	4.8	4.3	25.5	19.9	20.8	13.9	15.2	10.8	29.0	2.2	
通常学級(小学校・中学校)	89	12.4	43.8	3.4	1.1	40.4	7.9	21.3	14.6	11.2	7.9	37.1	1.1	
特別支援学級(小学校・中学校)	51	45.1	25.5	5.9	9.8	19.6	35.3	33.3	11.8	13.7	7.8	25.5	3.9	
特別支援学校(身体・知的)	77	42.9	9.1	5.2	6.5	13.0	22.1	11.7	14.3	19.5	16.9	23.4	2.6	
特別支援学校(盲学校・ろう学校)	5	60.0	20.0	20.0	-	40.0	40.0	20.0	20.0	40.0	-	-	-	
高等学校	12	8.3	16.7	-	-	33.3	25.0	25.0	16.7	-	8.3	41.7	-	
サポート校	4	25.0	-	-	-	-	25.0	-	-	25.0	-	50.0	-	
その他	5	40.0	60.0	-	-	20.0	20.0	40.0	40.0	20.0	20.0	-	-	
ほとんど家で過ごしている	5	40.0	40.0	20.0	20.0	60.0	20.0	20.0	20.0	-	20.0	-	-	

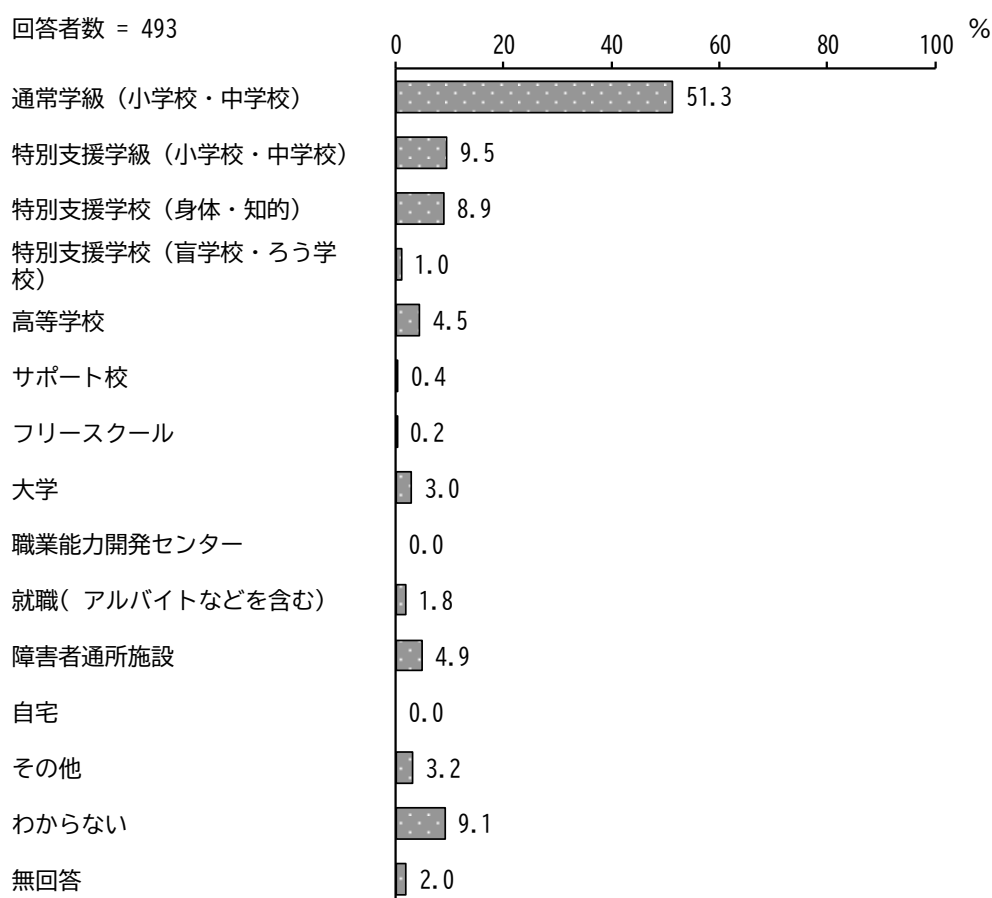
問 17- ②現在の通園・通学先を卒業した後、どのような進路を希望しますか。
(○は1つ)

「通常学級（小学校・中学校）」の割合が 51.3%と最も高くなっています。

障害種類別にみると、診断を受けていないで「通常学級（小学校・中学校）」の割合が、発達障害で「通常学級（小学校・中学校）」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

日中を過ごしている場所別にみると、通常学級（小学校・中学校）で「通常学級（小学校・中学校）」の割合が、特別支援学級（小学校・中学校）で「特別支援学級（小学校・中学校）」の割合が、特別支援学校（身体・知的）で「障害者通所施設」の割合が高くなっています。



【障害種別・身体障害種別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	通常学級 (小学校・中学校)	特別支援学級 (小学校・中学校)	特別支援学校 (身体・知的)	特別支援学校 (盲学校・ろう学校)	高等学校	サポート校	フリースクール	大学	職業能力開発センター	就職(アルバイトなどを含む)	障害者通所施設	自宅	その他	わからない	無回答		
全 体	493	51.3	9.5	8.9	1.0	4.5	0.4	0.2	3.0	-	1.8	4.9	-	3.2	9.1	2.0		
障害種別	身体障害	60	43.3	5.0	1.7	6.7	15.0	-	-	13.3	-	5.0	3.3	-	-	5.0	1.7	
	難病	11	18.2	9.1	9.1	-	9.1	-	-	27.3	-	9.1	-	9.1	9.1	-	-	
	知的障害	104	7.7	19.2	31.7	1.0	2.9	-	-	1.0	-	4.8	14.4	-	4.8	10.6	1.9	
	重度重複	15	-	-	33.3	-	-	-	-	-	-	40.0	-	13.3	6.7	6.7	-	
	発達障害	152	63.2	9.9	1.3	-	4.6	0.7	0.7	2.0	-	0.7	-	-	4.6	10.5	2.0	
	精神障害	1	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	診断を受けていない	128	83.6	3.9	0.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.8	8.6	2.3	
	その他	18	66.7	16.7	-	-	5.6	-	-	-	-	-	-	-	-	11.1	-	
身体障害種別	視覚障害	16	12.5	6.3	12.5	18.8	12.5	-	-	-	6.3	31.3	-	-	-	-	-	
	聴覚障害・ 平衡機能障害	19	26.3	10.5	15.8	10.5	10.5	-	-	10.5	-	10.5	-	-	-	-	5.3	
	音声・言語・ そしゃく機能障害	38	42.1	7.9	10.5	-	2.6	-	-	2.6	-	18.4	-	2.6	13.2	-	-	
	肢体不自由	78	12.8	6.4	17.9	1.3	9.0	-	-	5.1	-	2.6	23.1	-	5.1	14.1	2.6	
	内部障害	33	42.4	-	6.1	-	18.2	-	-	9.1	-	6.1	6.1	-	3.0	6.1	3.0	

【日中を過ごしている場所別】

単位：％

区分	回答者数(件)	通常学級(小学校・中学校)	特別支援学級(小学校・中学校)	特別支援学校(身体・知的)	特別支援学校(盲学校・ろう学校)	高等学校	サポート校	フリースクール
全 体	231	25.1	10.0	16.9	0.9	9.5	0.9	0.4
通常学級(小学校・中学校)	89	62.9	5.6	—	—	18.0	1.1	1.1
特別支援学級(小学校・中学校)	51	13.7	31.4	27.5	—	7.8	2.0	2.0
特別支援学校(身体・知的)	77	—	2.6	33.8	—	2.6	—	—
特別支援学校(盲学校・ろう学校)	5	—	—	—	40.0	—	—	—
高等学校	12	—	—	—	—	—	—	—
サポート校	4	—	—	—	—	—	—	—
その他	5	20.0	—	20.0	—	—	—	—
ほとんど家で過ごしている	5	20.0	—	20.0	—	—	—	—

区分	大学	職業能力開発センター	就職(アルバイトなどを含む)	障害者通所施設	自宅	その他	わからない	無回答
全 体	6.5	—	3.9	10.4	—	3.5	9.1	3.0
通常学級(小学校・中学校)	2.2	—	—	—	—	1.1	6.7	1.1
特別支援学級(小学校・中学校)	—	—	—	—	—	2.0	11.8	2.0
特別支援学校(身体・知的)	5.2	—	6.5	29.9	—	3.9	10.4	5.2
特別支援学校(盲学校・ろう学校)	20.0	—	20.0	—	—	—	—	20.0
高等学校	58.3	—	16.7	8.3	—	16.7	—	—
サポート校	25.0	—	25.0	—	—	25.0	25.0	—
その他	—	—	—	—	—	40.0	—	20.0
ほとんど家で過ごしている	20.0	—	20.0	—	—	—	—	20.0

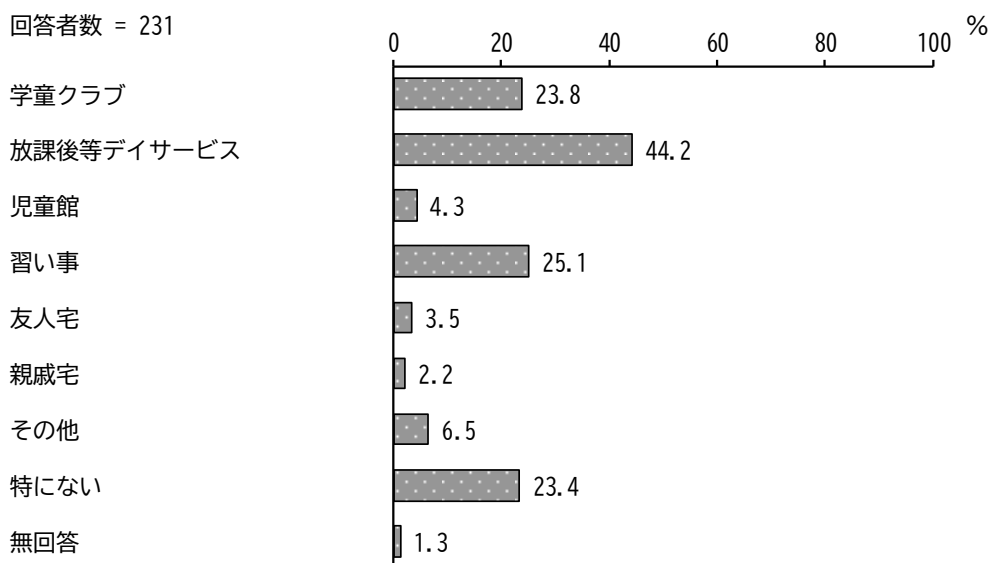
問 18- ①放課後、自宅以外に過ごす場所について記入してください。
(〇はいくつでも)

「放課後等デイサービス」の割合が 44.2%と最も高く、次いで「習い事」の割合が 25.1%、「学童クラブ」の割合が 23.8%となっています。

障害種類別にみると、重度重複で「放課後等デイサービス」の割合が、知的障害で「放課後等デイサービス」の割合が、発達障害で「習い事」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、音声・言語・そしゃく機能障害で「放課後等デイサービス」の割合が、肢体不自由で「放課後等デイサービス」の割合が高くなっています。

日中を過ごしている場所別にみると、特別支援学校（身体・知的）で「放課後等デイサービス」の割合が、通常学級（小学校・中学校）で「習い事」の割合が、特別支援学級（小学校・中学校）で「放課後等デイサービス」の割合が高くなっています。



【障害種類別】

単位：%

区分	回答者数(件)	学童クラブ	放課後等デイサービス	児童館	習い事	友人宅	親戚宅	その他	特にない	無回答
全体	231	23.8	44.2	4.3	25.1	3.5	2.2	6.5	23.4	1.3
身体障害	34	5.9	14.7	—	32.4	11.8	—	5.9	50.0	—
難病	6	—	—	—	16.7	—	—	—	66.7	16.7
知的障害	83	25.3	69.9	4.8	7.2	1.2	1.2	1.2	19.3	2.4
重度重複	15	20.0	86.7	—	6.7	—	—	6.7	13.3	—
発達障害	82	30.5	28.0	6.1	45.1	3.7	3.7	13.4	13.4	—
精神障害	1	—	100.0	—	100.0	—	—	—	—	—
診断を受けていない	6	66.7	16.7	16.7	16.7	—	16.7	—	16.7	—
その他	2	—	50.0	—	—	—	—	—	50.0	—

【身体障害種類別・日中を過ごしている場所別】

単位：％

区分		回答者数 (件)	学童クラブ	放課後等 デイサー ビス	児童館	習い事	友人宅	親戚宅	その他	特 に ない	無 回 答
全 体		231	23.8	44.2	4.3	25.1	3.5	2.2	6.5	23.4	1.3
身体障害種類別	視覚障害	11	9.1	36.4	—	—	—	—	—	54.5	9.1
	聴覚障害・平衡機能障害	14	21.4	14.3	—	28.6	7.1	—	—	35.7	7.1
	音声・言語・そしゃく機能障害	18	22.2	77.8	—	—	—	—	—	16.7	5.6
	肢体不自由	65	20.0	67.7	—	7.7	3.1	—	3.1	24.6	1.5
	内部障害	23	17.4	30.4	—	21.7	8.7	—	8.7	34.8	—
日中を過ごしている場所別	通常学級(小学校・中学校)	89	31.5	12.4	9.0	49.4	9.0	2.2	11.2	19.1	1.1
	特別支援学級(小学校・中学校)	51	29.4	56.9	3.9	17.6	—	3.9	9.8	13.7	2.0
	特別支援学校(身体・知的)	77	19.5	74.0	—	5.2	—	1.3	1.3	20.8	2.6
	特別支援学校(盲学校・ろう学校)	5	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—
	高等学校	12	—	33.3	—	16.7	—	8.3	8.3	58.3	—
	サポート校	4	—	50.0	—	—	—	—	—	50.0	—
	その他	5	40.0	60.0	—	20.0	—	20.0	—	—	—
	ほとんど家で過ごしている	5	—	60.0	—	—	—	—	20.0	20.0	20.0

問 18- ②放課後の居場所について、困っていることはありますか。(〇はいくつでも)

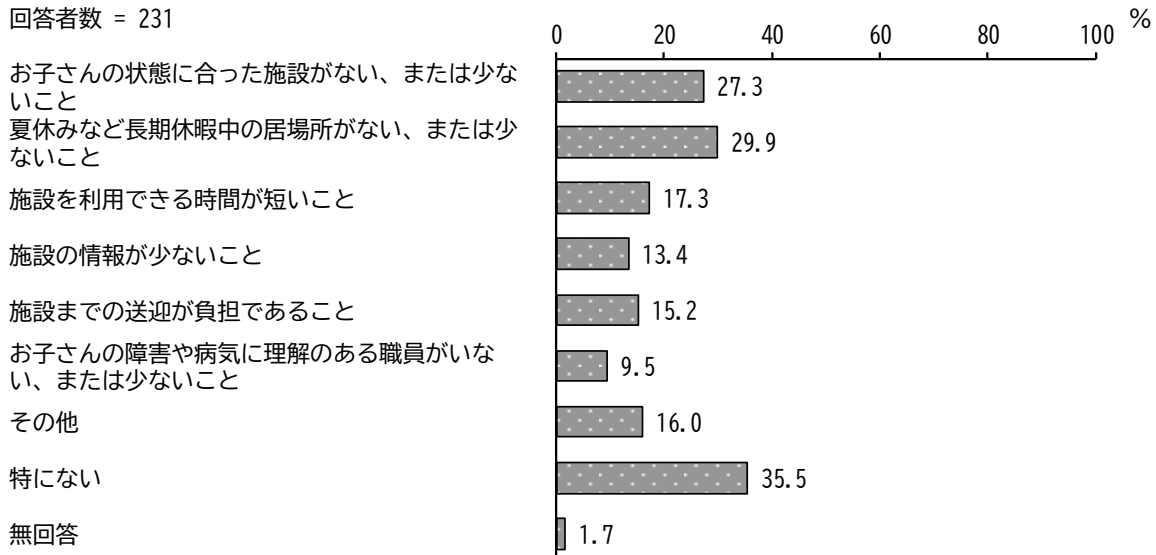
「特にない」の割合が 35.5%と最も高く、次いで「夏休みなど長期休暇中の居場所がない、または少ないこと」の割合が 29.9%、「お子さんの状態に合った施設がない、または少ないこと」の割合が 27.3%となっています。

障害種類別にみると、重度重複で「施設を利用できる時間が短いこと」「夏休みなど長期休暇中の居場所がない、または少ないこと」の割合が、知的障害で「夏休みなど長期休暇中の居場所がない、または少ないこと」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、視覚障害で「夏休みなど長期休暇中の居場所がない、または少ないこと」の割合が、音声・言語・そしゃく機能障害で「施設を利用できる時間が短いこと」の割合が、聴覚障害・平衡機能障害で「施設の情報が少ないこと」の割合が高くなっています。

日中を過ごしている場所別にみると、特別支援学校（身体・知的）で「夏休みなど長期休暇中の居場所がない、または少ないこと」「施設を利用できる時間が短いこと」の割合が、特別支援学級（小学校・中学校）で「施設までの送迎が負担であること」の割合が高くなっています。

回答者数 = 231



【障害種別・身体障害種別・日中家を過ごしている場所別】

単位：%

区分		回答者数 (件)	お子さんの状態に合った施設がない、または少ないこと	夏休みなど長期休暇中の居場所がない、または少ないこと	施設を利用できる時間が短いこと	施設の情報が少ないこと	施設までの送迎が負担であること	お子さんの障害や病気に理解のある職員が少ない、または少ないこと	その他	特になし	無回答
全体		231	27.3	29.9	17.3	13.4	15.2	9.5	16.0	35.5	1.7
障害種別	身体障害	34	26.5	23.5	11.8	8.8	5.9	11.8	—	61.8	2.9
	難病	6	—	16.7	—	—	—	—	16.7	66.7	—
	知的障害	83	31.3	48.2	25.3	16.9	24.1	9.6	18.1	19.3	2.4
	重度重複	15	26.7	40.0	40.0	20.0	20.0	—	20.0	26.7	—
	発達障害	82	25.6	14.6	9.8	11.0	9.8	12.2	19.5	39.0	1.2
	精神障害	1	100.0	—	—	—	—	—	100.0	—	—
	診断を受けていない	6	16.7	33.3	16.7	16.7	33.3	—	16.7	33.3	—
	その他	2	50.0	—	—	50.0	—	—	—	50.0	—
身体障害種別	視覚障害	11	36.4	63.6	27.3	9.1	18.2	18.2	—	9.1	18.2
	聴覚障害・平衡機能障害	14	14.3	7.1	7.1	28.6	7.1	7.1	7.1	50.0	7.1
	音声・言語・そしゃく機能障害	18	33.3	44.4	44.4	16.7	5.6	5.6	11.1	16.7	11.1
	肢体不自由	65	32.3	43.1	26.2	9.2	20.0	6.2	13.8	24.6	3.1
	内部障害	23	8.7	30.4	8.7	—	4.3	—	8.7	60.9	4.3
日中を過ごしている場所別	通常学級(小学校・中学校)	89	18.0	14.6	5.6	6.7	6.7	11.2	12.4	49.4	2.2
	特別支援学級(小学校・中学校)	51	29.4	31.4	11.8	19.6	27.5	5.9	19.6	31.4	2.0
	特別支援学校(身体・知的)	77	35.1	49.4	31.2	14.3	18.2	5.2	18.2	20.8	2.6
	特別支援学校(盲学校・ろう学校)	5	60.0	40.0	40.0	40.0	20.0	60.0	—	20.0	—
	高等学校	12	16.7	8.3	25.0	16.7	—	16.7	16.7	50.0	—
	サポート校	4	—	—	—	—	—	—	25.0	75.0	—
	その他	5	20.0	—	20.0	20.0	—	20.0	40.0	40.0	—
	ほとんど家で過ごしている	5	40.0	40.0	40.0	—	20.0	40.0	—	—	20.0

問 18- ③放課後の居場所で必要なことは、どんなメニューですか。(〇はいくつでも)

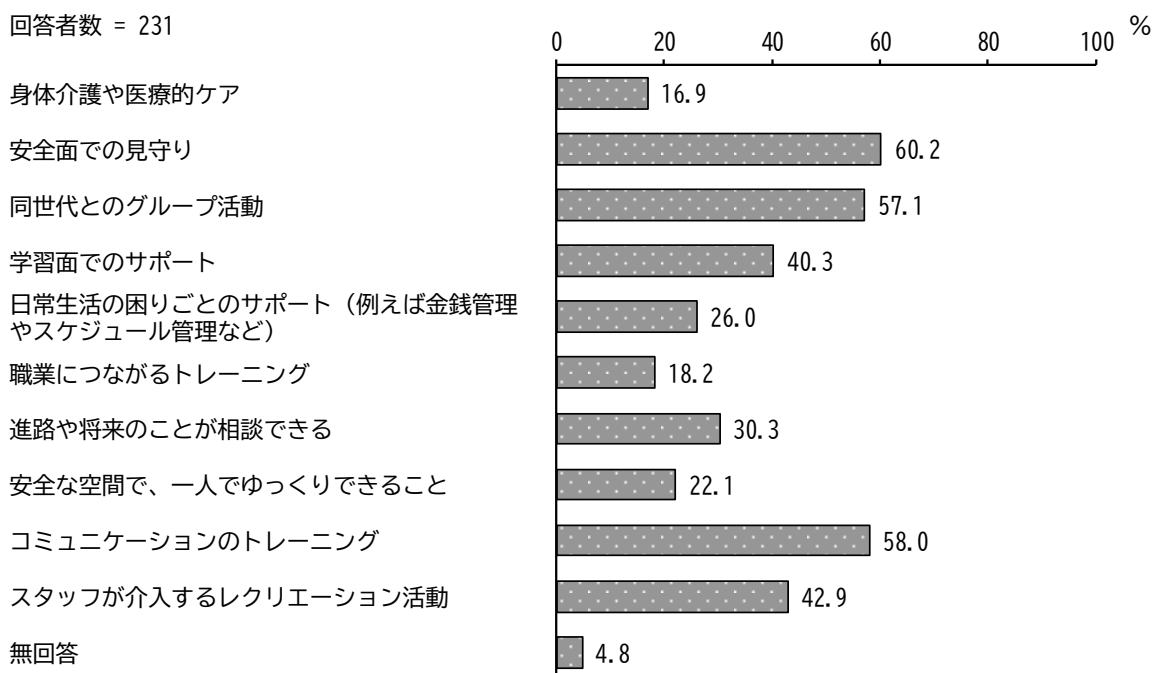
「安全面での見守り」の割合が 60.2%と最も高く、次いで「コミュニケーションのトレーニング」の割合が 58.0%、「同世代とのグループ活動」の割合が 57.1%となっています。

障害種類別にみると、重度重複で「スタッフが介入するレクリエーション活動」「身体介護や医療的ケア」の割合が、発達障害で「学習面でのサポート」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、音声・言語・そしゃく機能障害で「身体介護や医療的ケア」「スタッフが介入するレクリエーション活動」の割合が、視覚障害で「身体介護や医療的ケア」の割合が高くなっています。

日中を過ごしている場所別にみると、特別支援学校（身体・知的）で「身体介護や医療的ケア」「スタッフが介入するレクリエーション活動」「安全面での見守り」の割合が高くなっています。

回答者数 = 231



【障害種別・身体障害種別・日中を過ごしている場所別】

単位：%

区分	回答者数(件)	身体介護や医療的ケア	安全面での見守り	同世代とのグループ活動	学習面でのサポート	日常生活の困りごとのサポート(例えば金銭管理やスケジュール管理など)	職業につながるトレーニング	進路や将来のことが相談できる	安全な空間で、一人でゆつくりできること	コミュニケーションのトレーニング	スタッフが介入するレクリエーション活動	無回答	
全 体	231	16.9	60.2	57.1	40.3	26.0	18.2	30.3	22.1	58.0	42.9	4.8	
障害種別	身体障害	34	17.6	50.0	58.8	41.2	11.8	11.8	32.4	14.7	14.7	5.9	8.8
	難病	6	16.7	33.3	16.7	16.7	16.7	16.7	33.3	16.7	33.3	16.7	33.3
	知的障害	83	30.1	74.7	57.8	25.3	32.5	20.5	28.9	21.7	69.9	62.7	3.6
	重度重複	15	46.7	80.0	60.0	20.0	20.0	26.7	20.0	13.3	66.7	73.3	—
	発達障害	82	—	50.0	59.8	61.0	28.0	17.1	32.9	24.4	63.4	35.4	2.4
	精神障害	1	—	—	100.0	—	—	—	—	—	100.0	100.0	—
	診断を受けていない	6	—	50.0	66.7	33.3	33.3	16.7	33.3	50.0	83.3	50.0	—
	その他	2	—	50.0	—	100.0	—	50.0	50.0	50.0	50.0	—	—
身体障害種別	視覚障害	11	54.5	63.6	36.4	9.1	9.1	9.1	18.2	9.1	36.4	54.5	18.2
	聴覚障害・平衡機能障害	14	7.1	35.7	35.7	50.0	—	7.1	28.6	14.3	50.0	21.4	14.3
	音声・言語・そしゃく機能障害	18	66.7	88.9	66.7	16.7	16.7	22.2	22.2	5.6	72.2	77.8	5.6
	肢体不自由	65	47.7	70.8	61.5	20.0	10.8	9.2	21.5	9.2	55.4	58.5	4.6
	内部障害	23	30.4	60.9	47.8	30.4	26.1	17.4	34.8	21.7	21.7	39.1	17.4
日中を過ごしている場所別	通常学級(小学校・中学校)	89	4.5	48.3	53.9	56.2	22.5	13.5	25.8	25.8	47.2	28.1	4.5
	特別支援学級(小学校・中学校)	51	7.8	62.7	58.8	52.9	33.3	21.6	43.1	25.5	70.6	47.1	3.9
	特別支援学校(身体・知的)	77	40.3	76.6	57.1	13.0	23.4	16.9	18.2	16.9	62.3	61.0	2.6
	特別支援学校(盲学校・ろう学校)	5	—	40.0	60.0	80.0	20.0	40.0	60.0	20.0	40.0	—	—
	高等学校	12	—	25.0	50.0	33.3	25.0	25.0	41.7	8.3	41.7	16.7	33.3
	サポート校	4	—	50.0	100.0	100.0	50.0	25.0	100.0	75.0	100.0	75.0	—
	その他	5	—	60.0	100.0	60.0	60.0	60.0	40.0	20.0	60.0	80.0	—
	ほとんど家で過ごしている	5	20.0	60.0	60.0	20.0	60.0	20.0	40.0	40.0	60.0	40.0	20.0

(4) 福祉サービス等について

問 19 次の①～⑬の福祉のサービスを、現在利用している方におたずねします。

A：現在利用しているサービスに○をつけてください。

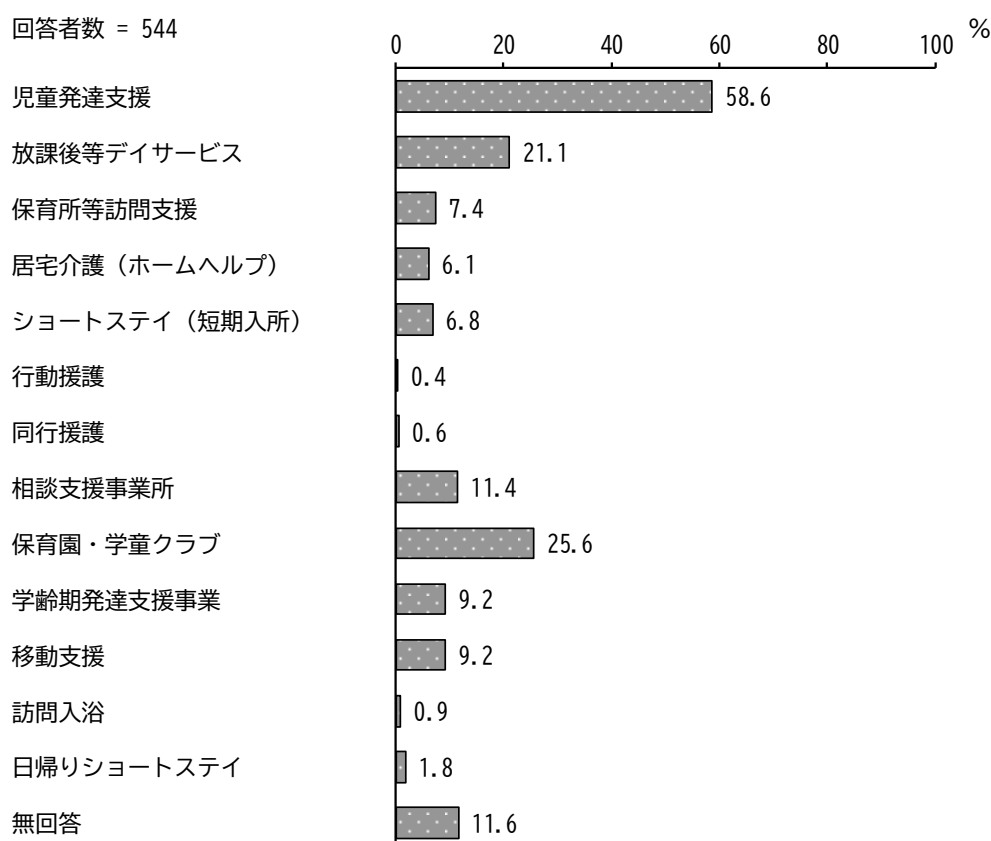
「児童発達支援」の割合が 58.6%と最も高く、次いで「保育園・学童クラブ」の割合が 25.6%、「放課後等デイサービス」の割合が 21.1%となっています。

年齢別にみると、15～17歳で「放課後等デイサービス」の割合が、0～5歳で「児童発達支援」の割合が、12～14歳で「放課後等デイサービス」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「放課後等デイサービス」の割合が、診断を受けていないで「児童発達支援」の割合が、知的障害で「放課後等デイサービス」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、肢体不自由で「放課後等デイサービス」「相談支援事業所」の割合が、視覚障害で「相談支援事業所」の割合が高くなっています。

ケアしている方の就労別にみると、就労しているで「保育園・学童クラブ」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：％

区分	回答者数(件)	児童発達支援	放課後等デイサービス	保育所等訪問支援	居宅介護(ホームヘルプ)	ショートステイ(短期入所)	行動援護	同行援護	相談支援事業所	保育園・児童クラブ	学齢期発達支援事業	移動支援	訪問入浴	デイリハビリ	無回答
全体	544	58.6	21.1	7.4	6.1	6.8	0.4	0.6	11.4	25.6	9.2	9.2	0.9	1.8	11.6
0～5歳	246	93.1	0.4	12.2	3.3	2.0	—	—	2.8	32.5	0.4	1.2	—	1.6	2.8
6～11歳	191	42.4	30.4	2.6	6.8	7.9	—	—	16.8	27.2	24.1	12.0	2.1	0.5	8.4
12～14歳	48	8.3	52.1	4.2	10.4	14.6	2.1	2.1	25.0	4.2	4.2	20.8	2.1	6.3	43.8
15～17歳	50	4.0	56.0	2.0	12.0	20.0	2.0	4.0	22.0	2.0	2.0	28.0	—	4.0	32.0

【障害種類別・身体障害種類別・ケアしている方の就労別】

単位：％

区分	回答者数(件)	児童発達支援	放課後等デイサービス	保育所等訪問支援	居宅介護(ホームヘルプ)	ショートステイ(短期入所)	行動援護	同行援護	
全体	544	58.6	21.1	7.4	6.1	6.8	0.4	0.6	
障害種類別	身体障害	69	31.9	8.7	4.3	10.1	5.8	—	1.4
	難病	18	50.0	11.1	11.1	16.7	16.7	—	—
	知的障害	121	38.8	51.2	8.3	13.2	15.7	0.8	0.8
	重度重複	15	6.7	93.3	6.7	26.7	46.7	6.7	6.7
	発達障害	158	57.6	17.1	7.0	—	0.6	—	—
	精神障害	1	—	100.0	—	—	—	—	—
	診断を受けていない	133	94.0	1.5	8.3	0.8	1.5	—	—
	その他	24	91.7	4.2	8.3	8.3	4.2	—	—
身体障害種類別	視覚障害	18	38.9	22.2	5.6	38.9	27.8	—	5.6
	聴覚障害・平衡機能障害	25	28.0	16.0	4.0	8.0	8.0	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	43	53.5	34.9	4.7	20.9	16.3	—	—
	肢体不自由	94	31.9	47.9	6.4	25.5	28.7	—	—
	内部障害	36	22.2	25.0	—	11.1	8.3	2.8	2.8
ケアしている方の就労別	就労している	338	58.9	22.2	8.9	5.9	5.3	—	0.3
	就労していない	198	57.6	20.2	5.1	6.6	9.6	1.0	1.0

次のページへ進む

単位：％

区分		相談支援事業所	保育園・学童クラブ	学齢期発達支援事業	移動支援	訪問入浴	日帰りショートステイ	無回答
全 体		11.4	25.6	9.2	9.2	0.9	1.8	11.6
障害種類別	身体障害	10.1	21.7	—	2.9	2.9	—	43.5
	難病	5.6	16.7	—	11.1	5.6	—	33.3
	知的障害	29.8	27.3	2.5	29.8	1.7	4.1	9.9
	重度重複	40.0	20.0	—	53.3	—	6.7	—
	発達障害	5.1	27.2	27.8	—	—	0.6	6.3
	精神障害	100.0	—	—	—	—	—	—
	診断を受けていない	2.3	24.8	1.5	0.8	—	2.3	1.5
	その他	—	33.3	4.2	4.2	—	—	4.2
身体障害種類別	視覚障害	33.3	22.2	—	44.4	11.1	—	5.6
	聴覚障害・平衡機能障害	20.0	24.0	8.0	16.0	8.0	—	36.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	27.9	27.9	—	25.6	2.3	—	7.0
	肢体不自由	33.0	23.4	—	29.8	4.3	3.2	19.1
	内部障害	16.7	19.4	—	13.9	—	—	41.7
ケアしている方の就労別	就労している	10.4	40.2	8.9	10.9	0.3	1.8	10.4
	就労していない	13.6	1.5	9.6	6.6	2.0	2.0	13.6

B：Aで○をつけたサービスの利用回数は十分ですか。(○は1つ)

『⑬日帰りショートステイ』『⑤ショートステイ(短期入所)』で「少ない」の割合が、『⑩学齢期発達支援事業』で「ふつう」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数	多い	ふつう	少ない	無回答
① 児童発達支援	319	7.5	69.6	21.9	0.9
② 放課後等デイサービス	115	12.2	55.7	27.0	5.2
③ 保育所等訪問支援	40	-	45.0	45.0	10.0
④ 居宅介護(ホームヘルプ)	33	15.2	57.6	15.2	12.1
⑤ ショートステイ(短期入所)	37	2.7	16.2	78.4	2.7
⑥ 行動援護	2	-	-	50.0	50.0
⑦ 同行援護	3	-	-	66.7	33.3
⑨ 保育園・学童クラブ	139	41.7	51.8	2.9	3.6
⑩ 学齢期発達支援事業	50	2.0	74.0	18.0	6.0
⑪ 移動支援	50	20.0	44.0	34.0	2.0
⑫ 訪問入浴	5	-	60.0	20.0	20.0
⑬ 日帰りショートステイ	10	-	10.0	80.0	10.0

①児童発達支援

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、肢体不自由で「少ない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分		回答者数 (件)	多い	ふつう	少ない	無回答
全 体		319	7.5	69.6	21.9	0.9
障害種類別	身体障害	22	9.1	68.2	22.7	—
	難病	9	11.1	77.8	11.1	—
	知的障害	47	10.6	63.8	23.4	2.1
	重度重複	1	—	—	100.0	—
	発達障害	91	7.7	72.5	19.8	—
	精神障害	—	—	—	—	—
	診断を受けていない	125	4.8	68.8	24.8	1.6
	その他	22	13.6	72.7	13.6	—
身体障害種類	視覚障害	7	14.3	85.7	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	7	28.6	42.9	28.6	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	23	8.7	65.2	26.1	—
	肢体不自由	30	6.7	63.3	30.0	—
	内部障害	8	12.5	62.5	25.0	—

②放課後等デイサービス

障害種類別にみると、発達障害で「少ない」の割合が、知的障害で「多い」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、音声・言語・そしゃく機能障害で「ふつう」の割合が、肢体不自由で「ふつう」の割合が高くなっています。

単位：％

区分		回答者数 (件)	多い	ふつう	少ない	無回答
全 体		115	12.2	55.7	27.0	5.2
障害種類別	身体障害	6	—	66.7	33.3	—
	難病	2	—	—	—	100.0
	知的障害	62	17.7	53.2	25.8	3.2
	重度重複	14	14.3	57.1	28.6	—
	発達障害	27	3.7	59.3	33.3	3.7
	精神障害	1	—	—	—	100.0
	診断を受けていない	2	—	100.0	—	—
	その他	1	—	100.0	—	—
身体障害種類	視覚障害	4	—	100.0	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	4	—	75.0	25.0	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	15	13.3	66.7	20.0	—
	肢体不自由	45	11.1	64.4	24.4	—
	内部障害	9	11.1	44.4	44.4	—

③保育所等訪問支援

障害種類別にみると、発達障害で「少ない」の割合が、診断を受けていないで「少ない」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分		回答者数 (件)	多い	ふつう	少ない	無回答
全 体		40	—	45.0	45.0	10.0
障害種類別	身体障害	3	—	—	100.0	—
	難病	2	—	100.0	—	—
	知的障害	10	—	30.0	30.0	40.0
	重度重複	1	—	100.0	—	—
	発達障害	11	—	45.5	54.5	—
	精神障害	—	—	—	—	—
	診断を受けていない	11	—	45.5	54.5	—
	その他	2	—	100.0	—	—
身体障害種類別	視覚障害	1	—	—	100.0	—
	聴覚障害・平衡機能障害	1	—	—	—	100.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	2	—	—	100.0	—
	肢体不自由	6	—	33.3	50.0	16.7
	内部障害	—	—	—	—	—

④居宅介護（ホームヘルプ）

障害種類別にみると、知的障害で「少ない」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、肢体不自由で「ふつう」の割合が高くなっています。

単位：％

区分		回答者数 (件)	多い	ふつう	少ない	無回答
全 体		33	15.2	57.6	15.2	12.1
障害種類別	身体障害	7	14.3	71.4	—	14.3
	難病	3	—	100.0	—	—
	知的障害	16	12.5	43.8	25.0	18.8
	重度重複	4	25.0	50.0	25.0	—
	発達障害	—	—	—	—	—
	精神障害	—	—	—	—	—
	診断を受けていない	1	100.0	—	—	—
	その他	2	—	100.0	—	—
身体障害種類別	視覚障害	7	14.3	71.4	14.3	—
	聴覚障害・平衡機能障害	2	—	100.0	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	9	22.2	66.7	11.1	—
	肢体不自由	24	16.7	66.7	12.5	4.2
	内部障害	4	—	75.0	25.0	—

⑤ショートステイ（短期入所）

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、肢体不自由で「少ない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分		回答者数 (件)	多い	ふつう	少ない	無回答
全 体		37	2.7	16.2	78.4	2.7
障害種類別	身体障害	4	—	—	100.0	—
	難病	3	—	—	100.0	—
	知的障害	19	5.3	10.5	78.9	5.3
	重度重複	7	—	28.6	71.4	—
	発達障害	1	—	—	100.0	—
	精神障害	—	—	—	—	—
	診断を受けていない	2	—	100.0	—	—
	その他	1	—	—	100.0	—
身体障害種類	視覚障害	5	—	—	100.0	—
	聴覚障害・平衡機能障害	2	—	—	100.0	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	7	—	14.3	85.7	—
	肢体不自由	27	—	14.8	85.2	—
	内部障害	3	—	—	100.0	—

⑥行動援護

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分		回答者数 (件)	多い	ふつう	少ない	無回答
全 体		2	—	—	50.0	50.0
障害種類別	身体障害	—	—	—	—	—
	難病	—	—	—	—	—
	知的障害	1	—	—	—	100.0
	重度重複	1	—	—	100.0	—
	発達障害	—	—	—	—	—
	精神障害	—	—	—	—	—
	診断を受けていない	—	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—	—
身体障害種類	視覚障害	—	—	—	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	—	—	—	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	—	—	—	—	—
	肢体不自由	—	—	—	—	—
	内部障害	1	—	—	100.0	—

⑦同行援護

障害種類別にみると、大きな差はみられません。
 身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分		回答者数 (件)	多い	ふつう	少ない	無回答
全 体		3	—	—	66.7	33.3
障害種類別	身体障害	1	—	—	100.0	—
	難病	—	—	—	—	—
	知的障害	1	—	—	—	100.0
	重度重複	1	—	—	100.0	—
	発達障害	—	—	—	—	—
	精神障害	—	—	—	—	—
	診断を受けていない	—	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—	—
身体障害種類	視覚障害	1	—	—	100.0	—
	聴覚障害・平衡機能障害	—	—	—	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	—	—	—	—	—
	肢体不自由	—	—	—	—	—
	内部障害	1	—	—	100.0	—

⑧相談支援事業所

※該当設問なし

⑨保育園・学童クラブ

障害種類別にみると、身体障害で「多い」の割合が、診断を受けていないで「ふつう」の割合が、発達障害で「ふつう」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、肢体不自由で「多い」の割合が、音声・言語・そしゃく機能障害で「多い」の割合が高くなっています。

単位：％

区分		回答者数 (件)	多い	ふつう	少ない	無回答
全 体		139	41.7	51.8	2.9	3.6
障害種類別	身体障害	15	73.3	26.7	—	—
	難病	3	100.0	—	—	—
	知的障害	33	36.4	51.5	3.0	9.1
	重度重複	3	66.7	33.3	—	—
	発達障害	43	34.9	58.1	4.7	2.3
	精神障害	—	—	—	—	—
	診断を受けていない	33	36.4	63.6	—	—
	その他	8	37.5	50.0	—	12.5
身体障害種類	視覚障害	4	25.0	50.0	25.0	—
	聴覚障害・平衡機能障害	6	50.0	33.3	—	16.7
	音声・言語・そしゃく機能障害	12	50.0	50.0	—	—
	肢体不自由	22	63.6	31.8	4.5	—
	内部障害	7	57.1	42.9	—	—

⑩学齢期発達支援事業

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分		回答者数 (件)	多い	ふつう	少ない	無回答
全 体		50	2.0	74.0	18.0	6.0
障害種類別	身体障害	—	—	—	—	—
	難病	—	—	—	—	—
	知的障害	3	—	33.3	—	66.7
	重度重複	—	—	—	—	—
	発達障害	44	2.3	77.3	20.5	—
	精神障害	—	—	—	—	—
	診断を受けていない	2	—	50.0	—	50.0
	その他	1	—	100.0	—	—
身体障害種類	視覚障害	—	—	—	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	2	—	50.0	50.0	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	—	—	—	—	—
	肢体不自由	—	—	—	—	—
	内部障害	—	—	—	—	—

⑪移動支援

障害種類別にみると、知的障害で「多い」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、音声・言語・そしゃく機能障害で「多い」の割合が、肢体不自由で「ふつう」の割合が高くなっています。

単位：％

区分		回答者数 (件)	多い	ふつう	少ない	無回答
全 体		50	20.0	44.0	34.0	2.0
障害種類別	身体障害	2	50.0	—	50.0	—
	難病	2	—	100.0	—	—
	知的障害	36	25.0	44.4	27.8	2.8
	重度重複	8	—	25.0	75.0	—
	発達障害	—	—	—	—	—
	精神障害	—	—	—	—	—
	診断を受けていない	1	—	100.0	—	—
	その他	1	—	100.0	—	—
身体障害種類	視覚障害	8	25.0	50.0	25.0	—
	聴覚障害・平衡機能障害	4	25.0	50.0	25.0	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	11	27.3	36.4	36.4	—
	肢体不自由	28	21.4	50.0	28.6	—
	内部障害	5	—	40.0	60.0	—

⑫訪問入浴

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分		回答者数 (件)	多い	ふつう	少ない	無回答
全 体		5	—	60.0	20.0	20.0
障害種類別	身体障害	2	—	100.0	—	—
	難病	1	—	100.0	—	—
	知的障害	2	—	—	50.0	50.0
	重度重複	—	—	—	—	—
	発達障害	—	—	—	—	—
	精神障害	—	—	—	—	—
	診断を受けていない	—	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—	—
身体障害種類	視覚障害	2	—	50.0	50.0	—
	聴覚障害・平衡機能障害	2	—	50.0	50.0	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	1	—	—	100.0	—
	肢体不自由	4	—	75.0	25.0	—
	内部障害	—	—	—	—	—

⑬日帰りショートステイ

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分		回答者数 (件)	多い	ふつう	少ない	無回答
全 体		10	—	10.0	80.0	10.0
障害種類別	身体障害	—	—	—	—	—
	難病	—	—	—	—	—
	知的障害	5	—	—	80.0	20.0
	重度重複	1	—	—	100.0	—
	発達障害	1	—	—	100.0	—
	精神障害	—	—	—	—	—
	診断を受けていない	3	—	33.3	66.7	—
	その他	—	—	—	—	—
身体障害種類	視覚障害	—	—	—	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	—	—	—	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	—	—	—	—	—
	肢体不自由	3	—	—	100.0	—
	内部障害	—	—	—	—	—

C：Aで○をつけたサービスの内容に満足していますか。(○は1つ)

『⑦同行援護』で「不満」の割合が、『⑨保育園・学童クラブ』で「満足」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	全体	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答
①児童発達支援	319	42.6	27.9	14.7	11.0	1.3	2.5
②放課後等デイサービス	115	35.7	36.5	11.3	11.3	2.6	2.6
③保育所等訪問支援	40	42.5	10.0	25.0	2.5	7.5	12.5
④居宅介護（ホームヘルプ）	33	42.4	21.2	9.1	6.1	-	21.2
⑤ショートステイ（短期入所）	37	21.6	13.5	18.9	21.6	18.9	5.4
⑥行動援護	2	-	-	-	-	50.0	50.0
⑦同行援護	3	-	-	-	-	66.7	33.3
⑧相談支援事業所	62	41.9	19.4	21.0	6.5	4.8	6.5
⑨保育園・学童クラブ	139	51.1	23.7	16.5	4.3	0.7	3.6
⑩学齢期発達支援事業	50	32.0	32.0	14.0	10.0	6.0	6.0
⑪移動支援	50	38.0	18.0	26.0	10.0	2.0	6.0
⑫訪問入浴	5	40.0	-	40.0	-	-	20.0
⑬日帰りショートステイ	10	30.0	10.0	-	-	50.0	10.0

①児童発達支援

障害種類別にみると、身体障害で「やや満足」の割合が、知的障害で「ふつう」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、音声・言語・そしゃく機能障害で「ふつう」の割合が、肢体不自由で「やや満足」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答	
全 体	319	42.6	27.9	14.7	11.0	1.3	2.5	
障害種類別	身体障害	22	27.3	54.5	9.1	9.1	—	—
	難病	9	44.4	—	11.1	11.1	11.1	22.2
	知的障害	47	31.9	23.4	21.3	12.8	2.1	8.5
	重度重複	1	—	—	—	100.0	—	—
	発達障害	91	41.8	24.2	15.4	15.4	2.2	1.1
	精神障害	—	—	—	—	—	—	—
	診断を受けていない	125	47.2	29.6	14.4	8.0	—	0.8
	その他	22	54.5	31.8	9.1	4.5	—	—
身体障害種類	視覚障害	7	42.9	28.6	28.6	—	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	7	42.9	42.9	—	—	14.3	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	23	39.1	21.7	30.4	8.7	—	—
	肢体不自由	30	26.7	33.3	13.3	13.3	6.7	6.7
	内部障害	8	25.0	25.0	25.0	25.0	—	—

②放課後等デイサービス

障害種類別にみると、重度重複で「ふつう」「やや不満」の割合が、発達障害で「やや不満」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、音声・言語・そしゃく機能障害で「やや満足」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答	
全 体	115	35.7	36.5	11.3	11.3	2.6	2.6	
障害種類別	身体障害	6	16.7	66.7	16.7	—	—	—
	難病	2	50.0	50.0	—	—	—	—
	知的障害	62	38.7	37.1	9.7	8.1	3.2	3.2
	重度重複	14	28.6	28.6	21.4	21.4	—	—
	発達障害	27	37.0	29.6	11.1	18.5	3.7	—
	精神障害	1	—	100.0	—	—	—	—
	診断を受けていない	2	—	50.0	—	—	—	50.0
	その他	1	100.0	—	—	—	—	—
身体障害種類	視覚障害	4	25.0	25.0	25.0	25.0	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	4	—	75.0	25.0	—	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	15	20.0	53.3	13.3	13.3	—	—
	肢体不自由	45	26.7	40.0	13.3	15.6	2.2	2.2
	内部障害	9	33.3	22.2	22.2	22.2	—	—

③保育所等訪問支援

障害種類別にみると、診断を受けていないで「満足」の割合が、発達障害で「ふつう」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答	
全 体	40	42.5	10.0	25.0	2.5	7.5	12.5	
障害種類別	身体障害	3	—	33.3	33.3	—	33.3	—
	難病	2	—	50.0	—	—	—	50.0
	知的障害	10	30.0	10.0	10.0	10.0	—	40.0
	重度重複	1	100.0	—	—	—	—	—
	発達障害	11	36.4	9.1	45.5	—	9.1	—
	精神障害	—	—	—	—	—	—	—
	診断を受けていない	11	72.7	—	18.2	—	9.1	—
	その他	2	50.0	—	50.0	—	—	—
身体障害種類別	視覚障害	1	—	—	100.0	—	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	1	—	—	—	—	—	100.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	2	—	—	100.0	—	—	—
	肢体不自由	6	16.7	50.0	16.7	—	16.7	—
	内部障害	—	—	—	—	—	—	—

④居宅介護（ホームヘルプ）

障害種類別にみると、知的障害で「やや満足」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、肢体不自由で「満足」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答	
全 体	33	42.4	21.2	9.1	6.1	—	21.2	
障害種類別	身体障害	7	57.1	14.3	14.3	—	—	14.3
	難病	3	100.0	—	—	—	—	—
	知的障害	16	18.8	37.5	12.5	—	—	31.3
	重度重複	4	50.0	—	—	50.0	—	—
	発達障害	—	—	—	—	—	—	—
	精神障害	—	—	—	—	—	—	—
	診断を受けていない	1	—	—	—	—	—	100.0
	その他	2	100.0	—	—	—	—	—
身体障害種類別	視覚障害	7	42.9	57.1	—	—	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	2	—	50.0	50.0	—	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	9	33.3	55.6	11.1	—	—	—
	肢体不自由	24	50.0	20.8	12.5	8.3	—	8.3
	内部障害	4	—	100.0	—	—	—	—

⑤ショートステイ（短期入所）

障害種類別にみると、知的障害で「やや満足」「不満」の割合が高くなっています。
身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答	
全 体	37	21.6	13.5	18.9	21.6	18.9	5.4	
障害種類別	身体障害	4	—	—	25.0	50.0	25.0	—
	難病	3	66.7	—	33.3	—	—	—
	知的障害	19	10.5	21.1	21.1	15.8	26.3	5.3
	重度重複	7	42.9	—	14.3	28.6	14.3	—
	発達障害	1	—	100.0	—	—	—	—
	精神障害	—	—	—	—	—	—	—
	診断を受けていない	2	50.0	—	—	—	—	50.0
	その他	1	—	—	—	100.0	—	—
身体障害種類	視覚障害	5	20.0	20.0	20.0	40.0	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	2	—	50.0	—	50.0	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	7	—	42.9	28.6	28.6	—	—
	肢体不自由	27	22.2	14.8	18.5	22.2	22.2	—
	内部障害	3	—	33.3	—	33.3	33.3	—

⑥行動援護

障害種類別にみると、大きな差はみられません。
身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答
全 体	2	—	—	—	—	50.0	50.0
障害種類別	身体障害	—	—	—	—	—	—
	難病	—	—	—	—	—	—
	知的障害	1	—	—	—	—	100.0
	重度重複	1	—	—	—	100.0	—
	発達障害	—	—	—	—	—	—
	精神障害	—	—	—	—	—	—
	診断を受けていない	—	—	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—	—	—
身体障害種類	視覚障害	—	—	—	—	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	—	—	—	—	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	—	—	—	—	—	—
	肢体不自由	—	—	—	—	—	—
	内部障害	1	—	—	—	—	100.0

⑦同行援護

障害種類別にみると、大きな差はみられません。
 身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答
全 体	3	—	—	—	—	66.7	33.3
障害種類別	身体障害	1	—	—	—	100.0	—
	難病	—	—	—	—	—	—
	知的障害	1	—	—	—	—	100.0
	重度重複	1	—	—	—	100.0	—
	発達障害	—	—	—	—	—	—
	精神障害	—	—	—	—	—	—
	診断を受けていない	—	—	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—	—	—
身体障害種類	視覚障害	1	—	—	—	100.0	—
	聴覚障害・平衡機能障害	—	—	—	—	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	—	—	—	—	—	—
	肢体不自由	—	—	—	—	—	—
	内部障害	1	—	—	—	100.0	—

⑧相談支援事業所

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、音声・言語・そしゃく機能障害で「満足」「やや満足」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答
全 体	62	41.9	19.4	21.0	6.5	4.8	6.5
障害種類別	身体障害	7	42.9	28.6	28.6	—	—
	難病	1	—	—	—	100.0	—
	知的障害	36	41.7	16.7	22.2	5.6	5.6
	重度重複	6	50.0	—	33.3	—	—
	発達障害	8	37.5	50.0	—	—	12.5
	精神障害	1	—	—	—	100.0	—
	診断を受けていない	3	66.7	—	33.3	—	—
	その他	—	—	—	—	—	—
身体障害種類	視覚障害	6	33.3	50.0	16.7	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	5	40.0	20.0	20.0	—	20.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	12	58.3	25.0	—	8.3	8.3
	肢体不自由	31	45.2	19.4	25.8	3.2	—
	内部障害	6	16.7	16.7	33.3	—	16.7

⑨保育園・学童クラブ

障害種類別にみると、身体障害で「満足」の割合が、診断を受けていないで「満足」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、音声・言語・そしゃく機能障害で「やや満足」「ふつう」の割合が、肢体不自由で「満足」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答	
全 体	139	51.1	23.7	16.5	4.3	0.7	3.6	
障害種類別	身体障害	15	66.7	20.0	13.3	—	—	
	難病	3	66.7	33.3	—	—	—	
	知的障害	33	42.4	21.2	21.2	6.1	—	9.1
	重度重複	3	100.0	—	—	—	—	
	発達障害	43	41.9	27.9	20.9	4.7	2.3	2.3
	精神障害	—	—	—	—	—	—	—
	診断を受けていない	33	57.6	24.2	15.2	3.0	—	—
	その他	8	62.5	12.5	—	12.5	—	12.5
身体障害種類	視覚障害	4	50.0	—	25.0	25.0	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	6	66.7	—	33.3	—	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	12	33.3	41.7	25.0	—	—	—
	肢体不自由	22	63.6	22.7	9.1	4.5	—	—
	内部障害	7	85.7	14.3	—	—	—	—

⑩学齢期発達支援事業

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答	
全 体	50	32.0	32.0	14.0	10.0	6.0	6.0	
障害種類別	身体障害	—	—	—	—	—	—	
	難病	—	—	—	—	—	—	
	知的障害	3	33.3	—	—	—	—	66.7
	重度重複	—	—	—	—	—	—	
	発達障害	44	31.8	34.1	15.9	11.4	6.8	—
	精神障害	—	—	—	—	—	—	—
	診断を受けていない	2	—	50.0	—	—	—	50.0
	その他	1	100.0	—	—	—	—	—
身体障害種類	視覚障害	—	—	—	—	—	—	
	聴覚障害・平衡機能障害	2	50.0	—	—	—	50.0	
	音声・言語・そしゃく機能障害	—	—	—	—	—	—	
	肢体不自由	—	—	—	—	—	—	
	内部障害	—	—	—	—	—	—	

⑪移動支援

障害種類別にみると、知的障害で「やや満足」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、音声・言語・そしゃく機能障害で「ふつう」「やや満足」の割合が、肢体不自由で「満足」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答	
全体	50	38.0	18.0	26.0	10.0	2.0	6.0	
障害種類別	身体障害	2	—	—	50.0	50.0	—	—
	難病	2	50.0	—	50.0	—	—	—
	知的障害	36	36.1	25.0	25.0	5.6	—	8.3
	重度重複	8	37.5	—	25.0	25.0	12.5	—
	発達障害	—	—	—	—	—	—	—
	精神障害	—	—	—	—	—	—	—
	診断を受けていない	1	100.0	—	—	—	—	—
その他	1	100.0	—	—	—	—	—	
身体障害種類別	視覚障害	8	37.5	25.0	25.0	12.5	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	4	50.0	25.0	25.0	—	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	11	27.3	27.3	45.5	—	—	—
	肢体不自由	28	46.4	17.9	28.6	7.1	—	—
	内部障害	5	20.0	40.0	—	—	20.0	20.0

⑫訪問入浴

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答	
全体	5	40.0	—	40.0	—	—	20.0	
障害種類別	身体障害	2	50.0	—	50.0	—	—	
	難病	1	100.0	—	—	—	—	
	知的障害	2	—	—	50.0	—	—	50.0
	重度重複	—	—	—	—	—	—	—
	発達障害	—	—	—	—	—	—	—
	精神障害	—	—	—	—	—	—	—
	診断を受けていない	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	
身体障害種類別	視覚障害	2	50.0	—	50.0	—	—	
	聴覚障害・平衡機能障害	2	—	—	100.0	—	—	
	音声・言語・そしゃく機能障害	1	—	—	100.0	—	—	
	肢体不自由	4	50.0	—	50.0	—	—	
	内部障害	—	—	—	—	—	—	—

⑬日帰りショートステイ

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答	
全 体	10	30.0	10.0	—	—	50.0	10.0	
障害種類別	身体障害	—	—	—	—	—	—	
	難病	—	—	—	—	—	—	
	知的障害	5	20.0	—	—	—	60.0	20.0
	重度重複	1	—	—	—	—	100.0	—
	発達障害	1	—	—	—	—	100.0	—
	精神障害	—	—	—	—	—	—	—
	診断を受けていない	3	66.7	33.3	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—	—	—	—
身体障害種類	視覚障害	—	—	—	—	—	—	
	聴覚障害・平衡機能障害	—	—	—	—	—	—	
	音声・言語・そしゃく機能障害	—	—	—	—	—	—	
	肢体不自由	3	—	—	—	—	100.0	—
	内部障害	—	—	—	—	—	—	—

また、Cで「やや不満」「不満」に○をつけたサービスについて、不満な理由を下の欄から選んで、その番号を記入してください。(あてはまる番号いくつでも)

『④居宅介護（ホームヘルプ）』『⑨保育園・学童クラブ』で「希望日に利用できない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	全体	サービス提供事業者が少ない	希望日に利用できない	希望時間に利用できない	サービス内容(技術)に不安を感じる	サービスの提供事業所の対応がよくない	サービス提供事業所がとれていない	事業者と家族の連携	利用料が高い	医療的ケアの対応が十分でない	送迎がない	予約手続きが大変である	その他	無回答
①児童発達支援	39	35.9	38.5	35.9	46.2	17.9	7.7	-	-	12.8	5.1	28.2	5.1	
②放課後等デイサービス	16	37.5	18.8	31.3	31.3	18.8	12.5	6.3	-	18.8	-	25.0	12.5	
③保育所等訪問支援	4	-	-	-	25.0	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0	
④居宅介護（ホームヘルプ）	2	-	100.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
⑤ショートステイ(短期入所)	15	33.3	53.3	13.3	13.3	-	-	6.7	-	-	46.7	6.7	20.0	
⑥行動援護	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	
⑦同行援護	2	50.0	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0	
⑧相談支援事業所	7	28.6	14.3	14.3	14.3	-	28.6	-	-	-	-	28.6	28.6	
⑨保育園・学童クラブ	7	-	-	-	71.4	42.9	14.3	-	-	14.3	-	-	-	
⑩学齢期発達支援事業	8	37.5	37.5	37.5	12.5	12.5	12.5	12.5	-	12.5	12.5	-	25.0	
⑪移動支援	6	33.3	66.7	50.0	33.3	16.7	-	16.7	-	-	-	-	16.7	
⑫訪問入浴	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
⑬日帰りショートステイ	5	40.0	80.0	60.0	-	-	-	-	-	-	20.0	-	20.0	

①児童発達支援

障害種類別にみると、発達障害で「サービス提供事業者が少ない」「希望時間に利用できない」の割合が、診断を受けていないで「サービス提供事業所の対応がよくない」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数(件)	サービス提供事業者が少ない	希望日に利用できない	希望時間に利用できない	サービス内容(技術)に不安を感じる	サービスの提供事業所の対応がよくない	サービス提供事業所がとれていない	事業者と家族の連携がとれていない	利用料が高い	医療的ケアの対応が十分でない	送迎がない	予約手続きが大変である	その他	無回答	
全体	39	35.9	38.5	35.9	46.2	17.9	7.7	-	-	12.8	5.1	28.2	5.1		
障害種類別	身体障害	2	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
	難病	2	-	-	50.0	50.0	50.0	-	-	-	-	-	50.0	-	
	知的障害	7	28.6	42.9	28.6	57.1	14.3	14.3	-	-	14.3	-	28.6	-	
	重度重複	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	
	発達障害	16	50.0	43.8	43.8	50.0	12.5	6.3	-	-	12.5	12.5	25.0	6.3	
	精神障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	診断を受けていない	10	30.0	40.0	20.0	40.0	30.0	10.0	-	-	20.0	-	40.0	-	
	その他	1	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
身体障害種類別	視覚障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	聴覚障害・平衡機能障害	1	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	-	100.0	-	100.0	-	
	音声・言語・そしゃく機能障害	2	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
	肢体不自由	6	-	16.7	16.7	50.0	16.7	16.7	-	-	-	-	33.3	-	
	内部障害	2	-	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0	

②放課後等デイサービス

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数(件)	サービス提供事業者が少ない	希望日に利用できない	希望時間に利用できない	サービス内容(技術)に不安を感じる	サービスの提供事業所の対応がよくない	サービス提供事業所がとれていない	事業者と家族の連携がとれていない	利用料が高い	医療的ケアの対応が十分でない	送迎がない	予約手続きが大変である	その他	無回答	
全体	16	37.5	18.8	31.3	31.3	18.8	12.5	6.3	-	18.8	-	25.0	12.5		
障害種類別	身体障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	難病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	知的障害	7	28.6	42.9	42.9	14.3	-	-	-	-	42.9	-	42.9	14.3	
	重度重複	3	33.3	-	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	-	-	-	-	-	
	発達障害	6	50.0	-	16.7	50.0	33.3	16.7	-	-	-	-	16.7	16.7	
	精神障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	診断を受けていない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
身体障害種類別	視覚障害	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	
	聴覚障害・平衡機能障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	音声・言語・そしゃく機能障害	2	50.0	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	50.0	
	肢体不自由	8	25.0	25.0	37.5	12.5	12.5	12.5	12.5	-	12.5	-	37.5	12.5	
	内部障害	2	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	50.0	-	

③保育所等訪問支援

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数(件)	サービス提供事業者が少ない	サービス提供事業者が多い	希望日に利用できない	希望時間に利用できない	サービス内容(技術)に不安を感じる	サービスの提供事業所の対応がよくない	事業者と家族の連携がとれていない	利用料が高い	医療的ケアの対応が十分でない	送迎がない	予約手続きが大変である	その他	無回答
全体	4	-	-	-	25.0	-	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0
障害種類別	身体障害	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
	難病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	知的障害	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
	重度重複	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	発達障害	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
	精神障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	診断を受けていない	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	100.0	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
身体障害種類別	視覚障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	聴覚障害・平衡機能障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	音声・言語・そしゃく機能障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	肢体不自由	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
	内部障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

④居宅介護（ホームヘルプ）

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数(件)	サービス提供事業者が少ない	サービス提供事業者が多い	希望日に利用できない	希望時間に利用できない	サービス内容(技術)に不安を感じる	サービスの提供事業所の対応がよくない	事業者と家族の連携がとれていない	利用料が高い	医療的ケアの対応が十分でない	送迎がない	予約手続きが大変である	その他	無回答
全体	2	-	100.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
障害種類別	身体障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	難病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	知的障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	重度重複	2	-	100.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	発達障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	精神障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	診断を受けていない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
身体障害種類別	視覚障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	聴覚障害・平衡機能障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	音声・言語・そしゃく機能障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	肢体不自由	2	-	100.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	内部障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

⑤ショートステイ（短期入所）

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、肢体不自由で「希望日に利用できない」「サービス提供事業者が少ない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	サービス提供事業者が少ない	希望日に利用できない	希望時間を利用できない	サービス内容(技術)に不安を感じる	サービスの提供事業者の対応がよくない	事業者と家族の連携がとれていない	利用料が高い	医療的ケアの対応が十分でない	送迎がない	予約手続きが大変である	その他	無回答
全体	15	33.3	53.3	13.3	13.3	-	-	6.7	-	-	46.7	6.7	20.0
障害種類別	身体障害	3	33.3	66.7	-	-	-	-	-	-	33.3	-	33.3
	難病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	知的障害	8	12.5	37.5	12.5	25.0	-	-	12.5	-	50.0	-	25.0
	重度重複	3	100.0	100.0	33.3	-	-	-	-	-	66.7	-	-
	発達障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	精神障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	診断を受けていない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
身体障害種類別	視覚障害	2	-	100.0	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-
	聴覚障害・平衡機能障害	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	音声・言語・そしゃく機能障害	2	-	100.0	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-
	肢体不自由	12	41.7	66.7	16.7	8.3	-	-	-	-	50.0	-	25.0
	内部障害	2	50.0	50.0	-	50.0	-	-	-	-	100.0	-	-

⑥行動援護

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数(件)	サービス提供事業者が少ない	希望日に利用できない	希望時間を利用できない	サービス内容(技術)に不安を感じる	サービスの提供事業者の対応がよくない	事業者と家族の連携がとれていない	利用料が高い	医療的ケアの対応が十分でない	送迎がない	予約手続きが大変である	その他	無回答
全体	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
障害種類別	身体障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	難病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	知的障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	重度重複	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
	発達障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	精神障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	診断を受けていない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
身体障害種類別	視覚障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	聴覚障害・平衡機能障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	音声・言語・そしゃく機能障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	肢体不自由	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	内部障害	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0

⑦同行援護

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数(件)	サービス提供事業者が少ない	サービス提供事業者が多い	希望日に利用できない	希望時間に利用できる	サービス内容(技術)に不安を感じる	サービスの提供事業所の対応がよくない	サービスの提供事業所の対応がよい	事業者と家族の連携がとれていない	利用料が高い	医療的ケアの対応が十分でない	送迎がない	予約手続きが大変である	その他	無回答
全体	2	50.0	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0
障害種類別	身体障害	1	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
	難病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	知的障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	重度重複	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
	発達障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	精神障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	診断を受けていない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
身体障害種類別	視覚障害	1	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
	聴覚障害・平衡機能障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	音声・言語・そしゃく機能障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	肢体不自由	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	内部障害	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0

⑧相談支援事業所

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数(件)	サービス提供事業者が少ない	サービス提供事業者が多い	希望日に利用できない	希望時間に利用できる	サービス内容(技術)に不安を感じる	サービスの提供事業所の対応がよくない	サービスの提供事業所の対応がよい	事業者と家族の連携がとれていない	利用料が高い	医療的ケアの対応が十分でない	送迎がない	予約手続きが大変である	その他	無回答
全体	7	28.6	14.3	14.3	14.3	-	28.6	-	28.6	-	-	-	-	28.6	28.6
障害種類別	身体障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	難病	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
	知的障害	4	-	-	-	25.0	-	25.0	-	-	-	-	-	25.0	50.0
	重度重複	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	発達障害	1	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	精神障害	1	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
	診断を受けていない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
身体障害種類別	視覚障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	聴覚障害・平衡機能障害	1	-	-	-	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
	音声・言語・そしゃく機能障害	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
	肢体不自由	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
	内部障害	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0

⑨保育園・学童クラブ

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数(件)	サービス提供事業者が少ない	サービス提供事業者が多い	希望日に利用できない	希望時間に利用できない	サービス内容(技術)に不安を感じる	サービスの提供事業所の対応がよくない	サービスの提供事業所の対応がよくない	事業者と家族の連携がとれていない	利用料が高い	医療的ケアの対応が十分でない	送迎がない	予約手続きが大変である	その他	無回答
全体	7	-	-	-	71.4	42.9	14.3	-	-	-	14.3	-	-	-	-
障害種類別	身体障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	難病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	知的障害	2	-	-	-	50.0	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-
	重度重複	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	発達障害	3	-	-	-	100.0	66.7	33.3	-	-	-	-	-	-	-
	精神障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	診断を受けていない	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	1	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
身体障害種類別	視覚障害	1	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-
	聴覚障害・平衡機能障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	音声・言語・そしゃく機能障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	肢体不自由	1	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-
	内部障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

⑩学齢期発達支援事業

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数(件)	サービス提供事業者が少ない	サービス提供事業者が多い	希望日に利用できない	希望時間に利用できない	サービス内容(技術)に不安を感じる	サービスの提供事業所の対応がよくない	サービスの提供事業所の対応がよくない	事業者と家族の連携がとれていない	利用料が高い	医療的ケアの対応が十分でない	送迎がない	予約手続きが大変である	その他	無回答
全体	8	37.5	37.5	37.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	-	12.5	12.5	-	25.0	
障害種類別	身体障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	難病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	知的障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	重度重複	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	発達障害	8	37.5	37.5	37.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	-	12.5	12.5	-	25.0
	精神障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	診断を受けていない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
身体障害種類別	視覚障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	聴覚障害・平衡機能障害	1	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-
	音声・言語・そしゃく機能障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	肢体不自由	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	内部障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

⑪移動支援

障害種類別にみると、大きな差はみられません。
 身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分		回答者数(件)	サービス提供事業者が少ない	サービス提供事業者が少ない	希望日に利用できない	希望時間に利用できない	サービス内容(技術)に不安を感じる	サービスの提供事業所の対応がよくない	事業者と家族の連携がとれていない	利用料が高い	医療的ケアの対応が十分でない	送迎がない	予約手続きが大変である	その他	無回答
全体		6	33.3	66.7	50.0	33.3	16.7	—	16.7	—	—	—	—	—	16.7
障害種類別	身体障害	1	100.0	—	—	100.0	100.0	—	100.0	—	—	—	—	—	—
	難病	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	知的障害	2	50.0	100.0	100.0	50.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	重度重複	3	—	66.7	33.3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	33.3
	発達障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	精神障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	診断を受けていない その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
身体障害種類別	視覚障害	1	100.0	—	—	100.0	100.0	—	100.0	—	—	—	—	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	肢体不自由	2	—	100.0	50.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	内部障害	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0

⑫訪問入浴

有効回答はありませんでした。

単位：％

区分		回答者数(件)	サービス提供事業者が少ない	サービス提供事業者が少ない	希望日に利用できない	希望時間に利用できない	サービス内容(技術)に不安を感じる	サービスの提供事業所の対応がよくない	事業者と家族の連携がとれていない	利用料が高い	医療的ケアの対応が十分でない	送迎がない	予約手続きが大変である	その他	無回答
全体		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
障害種類別	身体障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	難病	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	知的障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	重度重複	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	発達障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	精神障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	診断を受けていない その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
身体障害種類別	視覚障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	肢体不自由	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	内部障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

⑬日帰りショートステイ

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分		回答者数(件)	サービス提供事業者が少ない	希望日に利用できない	希望時間に利用できない	サービス内容(技術)に不安を感じる	サービスの対応がよくない	事業者と家族の連携がとれていない	利用料が高い	医療的ケアの対応が十分でない	送迎がない	予約手続きが大変である	その他	無回答
全 体		5	40.0	80.0	60.0	-	-	-	-	-	-	20.0	-	20.0
障害種類別	身体障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	難病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	知的障害	3	33.3	66.7	66.7	-	-	-	-	-	-	33.3	-	33.3
	重度重複	1	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	発達障害	1	-	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	精神障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	診断を受けていない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
身体障害種類別	視覚障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	聴覚障害・平衡機能障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	音声・言語・そしゃく機能障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	肢体不自由	3	66.7	66.7	33.3	-	-	-	-	-	-	33.3	-	33.3
	内部障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

問 20 ①～⑬のサービスを、今後2～3年のうちに(新たに、または引き続き)利用したいと思いますか。(サービスごとに番号に○)

『①児童発達支援』で「利用したい」の割合が、『⑫訪問入浴』で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	全体	利用したい	利用を検討している	利用する予定はない	サービスを知らない	無回答
①児童発達支援	544	46.5	6.8	24.1	5.3	17.3
②放課後等デイサービス	544	30.5	11.8	21.7	7.9	28.1
③保育所等訪問支援	544	10.7	3.5	35.7	13.2	36.9
④居宅介護（ホームヘルプ）	544	7.5	1.8	41.0	11.4	38.2
⑤ショートステイ（短期入所）	544	10.5	6.4	37.1	10.3	35.7
⑥行動援護	544	3.9	1.7	27.9	26.7	39.9
⑦同行援護	544	3.1	1.7	28.5	27.2	39.5
⑧施設入所	544	1.3	1.5	43.0	14.3	39.9
⑨保育園・学童クラブ	544	35.1	7.2	28.1	1.5	28.1
⑩学齢期発達支援事業	544	16.7	5.3	18.8	25.7	33.5
⑪移動支援	544	16.9	4.8	25.2	19.1	34.0
⑫訪問入浴	544	3.1	2.4	44.3	11.2	39.0
⑬日帰りショートステイ	544	7.4	4.6	37.9	13.4	36.8

①児童発達支援

年齢別にみると、0～5歳で「利用したい」の割合が、12～14歳で「利用する予定はない」の割合が、15～17歳で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、診断を受けていないで「利用したい」の割合が、身体障害で「利用する予定はない」の割合が、知的障害で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、内部障害で「利用する予定はない」の割合が、視覚障害で「利用する予定はない」の割合が、肢体不自由で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。ケアしている方の就労別にみると、就労していないで「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

【年齢別】

単位：％

区分	回答者数(件)	利用したい	利用を検討している	利用する予定はない	サービスを知らない	無回答
全体	544	46.5	6.8	24.1	5.3	17.3
0～5歳	246	75.6	8.1	9.8	1.2	5.3
6～11歳	191	31.9	7.3	33.5	8.9	18.3
12～14歳	48	6.3	2.1	39.6	12.5	39.6
15～17歳	50	4.0	4.0	38.0	6.0	48.0

【障害種類別・身体障害種類別】

単位：％

区分	回答者数(件)	利用したい	利用を検討している	利用する予定はない	サービスを知らない	無回答	
全体	544	46.5	6.8	24.1	5.3	17.3	
障害種類別	身体障害	69	34.8	4.3	37.7	—	23.2
	難病	18	44.4	—	27.8	—	27.8
	知的障害	121	33.9	3.3	29.8	9.9	23.1
	重度重複	15	—	13.3	26.7	26.7	33.3
	発達障害	158	48.7	7.6	19.6	6.3	17.7
	精神障害	1	—	—	—	100.0	—
	診断を受けていない	133	64.7	9.0	18.0	1.5	6.8
	その他	24	62.5	16.7	20.8	—	—
身体障害種類別	視覚障害	18	38.9	—	33.3	5.6	22.2
	聴覚障害・平衡機能障害	25	36.0	—	28.0	8.0	28.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	43	51.2	7.0	25.6	4.7	11.6
	肢体不自由	94	30.9	2.1	31.9	8.5	26.6
	内部障害	36	19.4	2.8	44.4	—	33.3

【ケアしている方の就労別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討している	利用する予定はない	サービスを知らない	無回答
全体	544	46.5	6.8	24.1	5.3	17.3
就労している	338	47.6	7.7	20.4	4.4	19.8
就労していない	198	44.4	5.6	30.3	6.6	13.1

②放課後等デイサービス

年齢別にみると、15～17歳で「利用したい」の割合が、12～14歳で「利用したい」の割合が、6～11歳で「利用したい」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「利用したい」の割合が、知的障害で「利用したい」の割合が、難病で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、肢体不自由で「利用したい」の割合が、内部障害で「利用する予定はない」の割合が、音声・言語・そしゃく機能障害で「利用したい」の割合が高くなっています。

ケアしている方の就労別にみると、就労していないで「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

【年齢別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討している	利用する予定はない	サービスを知らない	無回答
全体	544	30.5	11.8	21.7	7.9	28.1
0～5歳	246	18.3	13.0	23.2	13.0	32.5
6～11歳	191	40.3	13.1	18.3	5.8	22.5
12～14歳	48	41.7	8.3	27.1	—	22.9
15～17歳	50	44.0	4.0	22.0	—	30.0

【障害種類・身体障害種類別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討して いる	利用する予定は ない	サービスを知ら ない	無回答	
全 体	544	30.5	11.8	21.7	7.9	28.1	
障害種類別	身体障害	69	17.4	8.7	36.2	8.7	29.0
	難病	18	11.1	11.1	38.9	5.6	33.3
	知的障害	121	64.5	8.3	11.6	1.7	14.0
	重度重複	15	66.7	13.3	6.7	—	13.3
	発達障害	158	25.3	14.6	17.7	8.9	33.5
	精神障害	1	100.0	—	—	—	—
	診断を受けていない	133	15.0	13.5	24.8	12.8	33.8
	その他	24	12.5	12.5	33.3	12.5	29.2
身体障害種類	視覚障害	18	38.9	11.1	22.2	11.1	16.7
	聴覚障害・平衡機能障害	25	28.0	4.0	24.0	4.0	40.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	43	41.9	9.3	11.6	16.3	20.9
	肢体不自由	94	56.4	7.4	14.9	3.2	18.1
	内部障害	36	27.8	2.8	38.9	2.8	27.8

【ケアしている方の就労別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討して いる	利用する予定はな い	サービスを知ら ない	無回答
全 体	544	30.5	11.8	21.7	7.9	28.1
就労している	338	32.2	13.0	16.9	8.3	29.6
就労していない	198	28.3	10.1	30.3	7.1	24.2

③保育所等訪問支援

年齢別にみると、12～14歳で「利用する予定はない」の割合が、15～17歳で「利用する予定はない」の割合が、0～5歳で「利用したい」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「利用する予定はない」の割合が、身体障害で「利用する予定はない」の割合が、難病で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、内部障害で「利用する予定はない」の割合が、音声・言語・そしゃく機能障害で「利用したい」の割合が、肢体不自由で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

ケアしている方の就労別にみると、就労していないで「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

【年齢別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討している	利用する予定はない	サービスを知らない	無回答
全体	544	10.7	3.5	35.7	13.2	36.9
0～5歳	246	18.7	6.5	25.6	16.7	32.5
6～11歳	191	6.3	1.6	39.8	15.2	37.2
12～14歳	48	—	—	56.3	2.1	41.7
15～17歳	50	—	—	48.0	2.0	50.0

【障害種類・身体障害種類別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討している	利用する予定はない	サービスを知らない	無回答	
全体	544	10.7	3.5	35.7	13.2	36.9	
障害種類別	身体障害	69	7.2	7.2	42.0	10.1	33.3
	難病	18	27.8	—	33.3	5.6	33.3
	知的障害	121	11.6	0.8	39.7	10.7	37.2
	重度重複	15	6.7	—	46.7	13.3	33.3
	発達障害	158	12.0	1.3	34.8	12.0	39.9
	精神障害	1	—	—	100.0	—	—
	診断を受けていない	133	9.0	6.8	28.6	18.0	37.6
	その他	24	8.3	8.3	37.5	20.8	25.0
身体障害種類	視覚障害	18	11.1	—	33.3	16.7	38.9
	聴覚障害・平衡機能障害	25	8.0	8.0	40.0	—	44.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	43	18.6	4.7	32.6	18.6	25.6
	肢体不自由	94	11.7	1.1	43.6	12.8	30.9
	内部障害	36	2.8	5.6	44.4	2.8	44.4

【ケアしている方の就労別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討している	利用する予定はない	サービスを知らない	無回答
全体	544	10.7	3.5	35.7	13.2	36.9
就労している	338	12.4	4.1	31.7	13.6	38.2
就労していない	198	8.1	2.0	43.4	12.6	33.8

④居宅介護（ホームヘルプ）

年齢別にみると、12～14歳で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、内部障害で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

ケアしている方の就労別にみると、就労していないで「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

【年齢別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討している	利用する予定はない	サービスを知らない	無回答
全体	544	7.5	1.8	41.0	11.4	38.2
0～5歳	246	4.9	1.2	39.4	15.4	39.0
6～11歳	191	9.9	1.0	41.9	9.9	37.2
12～14歳	48	10.4	6.3	47.9	4.2	31.3
15～17歳	50	10.0	2.0	44.0	2.0	42.0

【障害種類・身体障害種類別】

単位：％

区分	回答者数(件)	利用したい	利用を検討している	利用する予定はない	サービスを知らない	無回答	
全体	544	7.5	1.8	41.0	11.4	38.2	
障害種類別	身体障害	69	13.0	1.4	44.9	5.8	34.8
	難病	18	27.8	5.6	33.3	—	33.3
	知的障害	121	14.9	4.1	35.5	13.2	32.2
	重度重複	15	33.3	20.0	26.7	6.7	13.3
	発達障害	158	1.3	—	44.9	9.5	44.3
	精神障害	1	—	—	100.0	—	—
	診断を受けていない	133	—	—	41.4	15.0	43.6
	その他	24	8.3	—	45.8	20.8	25.0
身体障害種類	視覚障害	18	38.9	—	27.8	11.1	22.2
	聴覚障害・平衡機能障害	25	16.0	—	40.0	4.0	40.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	43	23.3	2.3	41.9	11.6	20.9
	肢体不自由	94	30.9	8.5	33.0	5.3	22.3
	内部障害	36	11.1	2.8	47.2	—	38.9

【ケアしている方の就労別】

単位：％

区分	回答者数(件)	利用したい	利用を検討している	利用する予定はない	サービスを知らない	無回答
全体	544	7.5	1.8	41.0	11.4	38.2
就労している	338	8.0	0.9	37.9	13.0	40.2
就労していない	198	7.1	3.5	47.5	8.6	33.3

⑤ショートステイ（短期入所）

年齢別にみると、15～17歳で「利用したい」の割合が、12～14歳で「利用したい」の割合が、0～5歳で「サービスを知らない」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「利用したい」の割合が、知的障害で「利用したい」の割合が、難病で「利用したい」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、肢体不自由で「利用したい」の割合が、視覚障害で「利用したい」の割合が、音声・言語・そしゃく機能障害で「利用したい」の割合が高くなっています。

ケアしている方の就労別にみると、大きな差はみられません。

【年齢別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討して いる	利用する予定は ない	サービスを知ら ない	無回答
全 体	544	10.5	6.4	37.1	10.3	35.7
0～5歳	246	4.1	3.7	37.8	15.9	38.6
6～11歳	191	12.0	7.3	38.7	6.8	35.1
12～14歳	48	20.8	12.5	41.7	2.1	22.9
15～17歳	50	28.0	10.0	28.0	—	34.0

【障害種類・身体障害種類別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討して いる	利用する予定は ない	サービスを知ら ない	無回答	
全 体	544	10.5	6.4	37.1	10.3	35.7	
障害種類別	身体障害	69	5.8	10.1	44.9	4.3	34.8
	難病	18	22.2	11.1	33.3	—	33.3
	知的障害	121	28.9	13.2	25.6	9.9	22.3
	重度重複	15	60.0	20.0	6.7	—	13.3
	発達障害	158	2.5	2.5	41.8	10.8	42.4
	精神障害	1	—	100.0	—	—	—
	診断を受けていない	133	0.8	1.5	41.4	12.8	43.6
	その他	24	—	—	45.8	25.0	29.2
身体障害種類	視覚障害	18	38.9	16.7	27.8	11.1	5.6
	聴覚障害・平衡機能障害	25	16.0	8.0	36.0	4.0	36.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	43	27.9	16.3	30.2	9.3	16.3
	肢体不自由	94	39.4	17.0	22.3	2.1	19.1
	内部障害	36	16.7	8.3	41.7	—	33.3

【ケアしている方の就労別】

単位：％

区分	回答者数(件)	利用したい	利用を検討している	利用する予定はない	サービスを知らない	無回答
全体	544	10.5	6.4	37.1	10.3	35.7
就労している	338	10.4	5.3	35.5	10.9	37.9
就労していない	198	11.1	8.6	40.9	9.1	30.3

⑥行動援護

年齢別にみると、大きな差はみられません。

障害種類別にみると、重度重複で「サービスを知らない」の割合が、身体障害で「利用する予定はない」の割合が、難病で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、内部障害で「利用する予定はない」の割合が、視覚障害で「サービスを知らない」の割合が、音声・言語・そしゃく機能障害で「サービスを知らない」の割合が高くなっています。

ケアしている方の就労別にみると、就労していないで「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

【年齢別】

単位：％

区分	回答者数(件)	利用したい	利用を検討している	利用する予定はない	サービスを知らない	無回答
全体	544	3.9	1.7	27.9	26.7	39.9
0～5歳	246	3.3	1.6	26.0	30.1	39.0
6～11歳	191	3.1	2.6	29.8	25.7	38.7
12～14歳	48	8.3	—	29.2	22.9	39.6
15～17歳	50	6.0	—	30.0	16.0	48.0

【障害種類・身体障害種類別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討して いる	利用する予定は ない	サービスを知ら ない	無回答	
全 体	544	3.9	1.7	27.9	26.7	39.9	
障害種類別	身体障害	69	2.9	1.4	39.1	20.3	36.2
	難病	18	5.6	—	38.9	16.7	38.9
	知的障害	121	12.4	2.5	22.3	28.1	34.7
	重度重複	15	—	—	26.7	40.0	33.3
	発達障害	158	0.6	3.2	27.8	23.4	44.9
	精神障害	1	—	—	100.0	—	—
	診断を受けていない	133	1.5	—	25.6	30.1	42.9
	その他	24	—	—	29.2	41.7	29.2
身体障害種類	視覚障害	18	—	—	27.8	33.3	38.9
	聴覚障害・平衡機能障害	25	4.0	—	32.0	16.0	48.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	43	7.0	—	32.6	32.6	27.9
	肢体不自由	94	9.6	3.2	29.8	23.4	34.0
	内部障害	36	2.8	2.8	38.9	11.1	44.4

【ケアしている方の就労別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討して いる	利用する予定はな い	サービスを知ら ない	無回答
全 体	544	3.9	1.7	27.9	26.7	39.9
就労している	338	4.1	1.8	23.1	29.6	41.4
就労していない	198	3.5	1.5	36.9	22.2	35.9

⑦同行援護

年齢別にみると、大きな差はみられません。

障害種類別にみると、難病で「利用する予定はない」の割合が、身体障害で「利用する予定はない」の割合が、重度重複で「サービスを知らない」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、内部障害で「利用する予定はない」の割合が、音声・言語・そしゃく機能障害で「サービスを知らない」の割合が、聴覚障害・平衡機能障害で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

ケアしている方の就労別にみると、就労していないで「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

【年齢別】

単位：％

区分	回答者数(件)	利用したい	利用を検討している	利用する予定はない	サービスを知らない	無回答
全体	544	3.1	1.7	28.5	27.2	39.5
0～5歳	246	3.3	0.8	26.8	30.5	38.6
6～11歳	191	1.6	2.6	30.4	26.7	38.7
12～14歳	48	6.3	4.2	31.3	18.8	39.6
15～17歳	50	6.0	—	28.0	20.0	46.0

【障害種類・身体障害種類別】

単位：％

区分	回答者数(件)	利用したい	利用を検討している	利用する予定はない	サービスを知らない	無回答	
全体	544	3.1	1.7	28.5	27.2	39.5	
障害種類別	身体障害	69	2.9	2.9	37.7	20.3	36.2
	難病	18	—	—	38.9	22.2	38.9
	知的障害	121	9.9	2.5	23.1	31.4	33.1
	重度重複	15	—	—	26.7	33.3	40.0
	発達障害	158	0.6	1.3	30.4	23.4	44.3
	精神障害	1	—	100.0	—	—	—
	診断を受けていない	133	1.5	—	26.3	29.3	42.9
	その他	24	—	4.2	25.0	41.7	29.2
身体障害種類別	視覚障害	18	11.1	5.6	22.2	33.3	27.8
	聴覚障害・平衡機能障害	25	4.0	4.0	36.0	12.0	44.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	43	7.0	2.3	32.6	34.9	23.3
	肢体不自由	94	5.3	5.3	29.8	26.6	33.0
	内部障害	36	2.8	2.8	38.9	11.1	44.4

【ケアしている方の就労別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討している	利用する予定はない	サービスを知らない	無回答
全体	544	3.1	1.7	28.5	27.2	39.5
就労している	338	4.1	0.9	24.0	29.6	41.4
就労していない	198	1.5	3.0	36.9	23.7	34.8

⑧施設入所

年齢別にみると、12～14歳で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、難病で「利用する予定はない」の割合が、身体障害で「利用する予定はない」の割合が、重度重複で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、肢体不自由で「利用する予定はない」の割合が、音声・言語・そして機能障害で「利用する予定はない」の割合が、視覚障害で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

ケアしている方の就労別にみると、就労していないで「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

【年齢別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討している	利用する予定はない	サービスを知らない	無回答
全体	544	1.3	1.5	43.0	14.3	39.9
0～5歳	246	0.4	0.8	40.2	18.7	39.8
6～11歳	191	1.6	2.1	44.5	13.6	38.2
12～14歳	48	4.2	—	54.2	4.2	37.5
15～17歳	50	2.0	4.0	44.0	2.0	48.0

【障害種類・身体障害種類別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討して いる	利用する予定は ない	サービスを知ら ない	無回答	
全 体	544	1.3	1.5	43.0	14.3	39.9	
障害種類別	身体障害	69	1.4	1.4	55.1	5.8	36.2
	難病	18	5.6	—	61.1	—	33.3
	知的障害	121	2.5	4.1	39.7	17.4	36.4
	重度重複	15	6.7	—	53.3	6.7	33.3
	発達障害	158	—	1.3	41.1	13.3	44.3
	精神障害	1	—	—	100.0	—	—
	診断を受けていない	133	0.8	—	38.3	18.0	42.9
	その他	24	—	—	45.8	25.0	29.2
身体障害種類	視覚障害	18	—	—	50.0	16.7	33.3
	聴覚障害・平衡機能障害	25	—	4.0	48.0	—	48.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	43	2.3	—	51.2	18.6	27.9
	肢体不自由	94	4.3	1.1	53.2	9.6	31.9
	内部障害	36	—	2.8	44.4	2.8	50.0

【ケアしている方の就労別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討して いる	利用する予定はな い	サービスを知ら ない	無回答
全 体	544	1.3	1.5	43.0	14.3	39.9
就労している	338	1.5	1.5	39.9	15.1	42.0
就労していない	198	1.0	1.5	49.5	13.1	34.8

⑨保育園・学童クラブ

年齢別にみると、12～14歳で「利用する予定はない」の割合が、15～17歳で「利用する予定はない」の割合が、0～5歳で「利用したい」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「利用する予定はない」の割合が、難病で「利用する予定はない」の割合が、身体障害で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、肢体不自由で「利用する予定はない」の割合が、音声・言語・そしゃく機能障害で「利用する予定はない」の割合が、視覚障害で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

ケアしている方の就労別にみると、就労していないで「利用する予定はない」の割合が、就労しているで「利用したい」の割合が高くなっています。

【年齢別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討している	利用する予定はない	サービスを知らない	無回答
全体	544	35.1	7.2	28.1	1.5	28.1
0～5歳	246	51.6	8.9	15.4	1.2	22.8
6～11歳	191	31.4	8.4	31.4	2.6	26.2
12～14歳	48	2.1	—	56.3	—	41.7
15～17歳	50	—	—	50.0	—	50.0

【障害種類・身体障害種類別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討している	利用する予定はない	サービスを知らない	無回答	
全体	544	35.1	7.2	28.1	1.5	28.1	
障害種類別	身体障害	69	29.0	7.2	33.3	2.9	27.5
	難病	18	33.3	5.6	38.9	—	22.2
	知的障害	121	33.1	5.0	31.4	0.8	29.8
	重度重複	15	20.0	6.7	46.7	—	26.7
	発達障害	158	36.1	7.6	25.9	1.3	29.1
	精神障害	1	—	—	100.0	—	—
	診断を受けていない	133	39.8	7.5	21.1	1.5	30.1
	その他	24	41.7	16.7	29.2	4.2	8.3
身体障害種類	視覚障害	18	16.7	11.1	33.3	5.6	33.3
	聴覚障害・平衡機能障害	25	24.0	8.0	32.0	—	36.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	43	39.5	4.7	34.9	2.3	18.6
	肢体不自由	94	28.7	5.3	36.2	3.2	26.6
	内部障害	36	30.6	2.8	25.0	2.8	38.9

【ケアしている方の就労別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討している	利用する予定はない	サービスを知らない	無回答
全体	544	35.1	7.2	28.1	1.5	28.1
就労している	338	51.8	6.2	17.8	0.9	23.4
就労していない	198	7.6	9.1	46.5	2.5	34.3

⑩学齢期発達支援事業

年齢別にみると、15～17歳で「利用する予定はない」の割合が、12～14歳で「利用する予定はない」の割合が、6～11歳で「利用したい」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、発達障害で「利用したい」の割合が、身体障害で「利用する予定はない」の割合が、難病で「利用する予定はない」の割合が、重度重複で「利用する予定はない」の割合が、知的障害で「サービスを知らない」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、内部障害で「利用する予定はない」の割合が、肢体不自由で「サービスを知らない」の割合が、視覚障害で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

ケアしている方の就労別にみると、就労していないで「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

【年齢別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討している	利用する予定はない	サービスを知らない	無回答
全体	544	16.7	5.3	18.8	25.7	33.5
0～5歳	246	14.6	6.5	11.4	33.7	33.7
6～11歳	191	28.3	6.3	17.8	22.0	25.7
12～14歳	48	2.1	2.1	35.4	16.7	43.8
15～17歳	50	—	—	38.0	12.0	50.0

【障害種類・身体障害種類別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討して いる	利用する予定は ない	サービスを知ら ない	無回答	
全 体	544	16.7	5.3	18.8	25.7	33.5	
障害種類別	身体障害	69	—	7.2	33.3	23.2	36.2
	難病	18	—	—	33.3	27.8	38.9
	知的障害	121	9.9	0.8	16.5	34.7	38.0
	重度重複	15	6.7	—	33.3	26.7	33.3
	発達障害	158	36.7	7.0	14.6	16.5	25.3
	精神障害	1	—	—	100.0	—	—
	診断を受けていない	133	12.8	8.3	15.0	26.3	37.6
	その他	24	12.5	4.2	12.5	45.8	25.0
身体障害種類	視覚障害	18	5.6	—	27.8	27.8	38.9
	聴覚障害・平衡機能障害	25	12.0	4.0	24.0	20.0	40.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	43	7.0	9.3	23.3	32.6	27.9
	肢体不自由	94	5.3	—	25.5	35.1	34.0
	内部障害	36	5.6	2.8	36.1	11.1	44.4

【ケアしている方の就労別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討して いる	利用する予定はな い	サービスを知ら ない	無回答
全 体	544	16.7	5.3	18.8	25.7	33.5
就労している	338	17.2	5.0	14.8	26.9	36.1
就労していない	198	16.2	6.1	25.8	24.2	27.8

①移動支援

年齢別にみると、15～17歳で「利用したい」の割合が、12～14歳で「利用したい」の割合が、0～5歳で「サービスを知らない」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「利用したい」の割合が、知的障害で「利用したい」の割合が、難病で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、視覚障害で「利用したい」の割合が、肢体不自由で「利用したい」の割合が、音声・言語・そしゃく機能障害で「利用したい」の割合が高くなっています。

ケアしている方の就労別にみると、就労していないで「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

【年齢別】

単位：％

区分	回答者数(件)	利用したい	利用を検討している	利用する予定はない	サービスを知らない	無回答
全体	544	16.9	4.8	25.2	19.1	34.0
0～5歳	246	5.3	2.4	25.6	28.0	38.6
6～11歳	191	22.5	5.8	25.7	14.1	31.9
12～14歳	48	27.1	10.4	29.2	6.3	27.1
15～17歳	50	44.0	8.0	20.0	4.0	24.0

【障害種類・身体障害種類別】

単位：％

区分	回答者数(件)	利用したい	利用を検討している	利用する予定はない	サービスを知らない	無回答	
全体	544	16.9	4.8	25.2	19.1	34.0	
障害種類別	身体障害	69	13.0	4.3	34.8	14.5	33.3
	難病	18	16.7	—	44.4	5.6	33.3
	知的障害	121	52.1	9.1	13.2	9.9	15.7
	重度重複	15	60.0	6.7	13.3	6.7	13.3
	発達障害	158	3.2	3.2	30.4	20.3	43.0
	精神障害	1	—	100.0	—	—	—
	診断を受けていない	133	1.5	3.0	24.1	27.8	43.6
	その他	24	4.2	4.2	25.0	41.7	25.0
身体障害種類別	視覚障害	18	50.0	11.1	11.1	16.7	11.1
	聴覚障害・平衡機能障害	25	24.0	4.0	28.0	4.0	40.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	43	37.2	—	18.6	23.3	20.9
	肢体不自由	94	47.9	7.4	21.3	6.4	17.0
	内部障害	36	16.7	11.1	33.3	5.6	33.3

【ケアしている方の就労別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討している	利用する予定はない	サービスを知らない	無回答
全体	544	16.9	4.8	25.2	19.1	34.0
就労している	338	19.8	5.0	19.8	20.4	34.9
就労していない	198	12.6	4.5	34.8	17.2	30.8

⑫訪問入浴

年齢別にみると、12～14歳で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、大きな差はみられません。

身体障害種類別にみると、大きな差はみられません。

ケアしている方の就労別にみると、就労していないで「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

【年齢別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討している	利用する予定はない	サービスを知らない	無回答
全体	544	3.1	2.4	44.3	11.2	39.0
0～5歳	246	1.6	1.2	42.3	15.4	39.4
6～11歳	191	4.7	1.6	46.1	10.5	37.2
12～14歳	48	6.3	4.2	50.0	4.2	35.4
15～17歳	50	2.0	8.0	44.0	—	46.0

【障害種類・身体障害種類別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討して いる	利用する予定は ない	サービスを知ら ない	無回答	
全 体	544	3.1	2.4	44.3	11.2	39.0	
障害種類別	身体障害	69	8.7	2.9	46.4	7.2	34.8
	難病	18	16.7	11.1	33.3	—	38.9
	知的障害	121	6.6	4.1	43.0	11.6	34.7
	重度重複	15	—	26.7	46.7	—	26.7
	発達障害	158	—	—	47.5	9.5	43.0
	精神障害	1	—	—	100.0	—	—
	診断を受けていない	133	—	—	41.4	15.8	42.9
	その他	24	—	—	50.0	20.8	29.2
身体障害種類	視覚障害	18	27.8	11.1	33.3	5.6	22.2
	聴覚障害・平衡機能障害	25	12.0	—	44.0	—	44.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	43	9.3	9.3	46.5	11.6	23.3
	肢体不自由	94	17.0	13.8	36.2	5.3	27.7
	内部障害	36	2.8	5.6	44.4	2.8	44.4

【ケアしている方の就労別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用を検討して いる	利用する予定はな い	サービスを知ら ない	無回答
全 体	544	3.1	2.4	44.3	11.2	39.0
就労している	338	2.4	1.5	42.0	12.4	41.7
就労していない	198	4.5	4.0	49.5	9.1	32.8

⑬日帰りショートステイ

年齢別にみると、0～5歳で「サービスを知らない」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、身体障害で「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、内部障害で「利用する予定はない」の割合が、音声・言語・そしゃく機能障害で「サービスを知らない」の割合が高くなっています。

ケアしている方の就労別にみると、就労していないで「利用する予定はない」の割合が高くなっています。

【年齢別】

単位：％

区分	回答者数(件)	利用したい	利用を検討している	利用する予定はない	サービスを知らない	無回答
全体	544	7.4	4.6	37.9	13.4	36.8
0～5歳	246	4.1	3.3	37.0	18.7	37.0
6～11歳	191	8.4	5.2	40.3	9.9	36.1
12～14歳	48	16.7	6.3	39.6	8.3	29.2
15～17歳	50	12.0	4.0	36.0	4.0	44.0

【障害種類・身体障害種類別】

単位：％

区分	回答者数(件)	利用したい	利用を検討している	利用する予定はない	サービスを知らない	無回答	
全体	544	7.4	4.6	37.9	13.4	36.8	
障害種類別	身体障害	69	4.3	1.4	52.2	7.2	34.8
	難病	18	5.6	11.1	38.9	5.6	38.9
	知的障害	121	19.8	11.6	28.1	13.2	27.3
	重度重複	15	26.7	13.3	33.3	—	26.7
	発達障害	158	2.5	2.5	38.6	13.3	43.0
	精神障害	1	—	—	100.0	—	—
	診断を受けていない	133	3.0	1.5	37.6	17.3	40.6
	その他	24	—	—	45.8	25.0	29.2
身体障害種類別	視覚障害	18	22.2	—	38.9	11.1	27.8
	聴覚障害・平衡機能障害	25	12.0	—	40.0	4.0	44.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	43	16.3	7.0	34.9	18.6	23.3
	肢体不自由	94	19.1	7.4	38.3	6.4	28.7
	内部障害	36	5.6	5.6	47.2	—	41.7

【ケアしている方の就労別】

単位：%

区分	回答者数(件)	利用したい	利用を検討している	利用する予定はない	サービスを知らない	無回答
全 体	544	7.4	4.6	37.9	13.4	36.8
就労している	338	8.0	4.1	35.2	13.6	39.1
就労していない	198	6.6	5.6	43.4	13.1	31.3

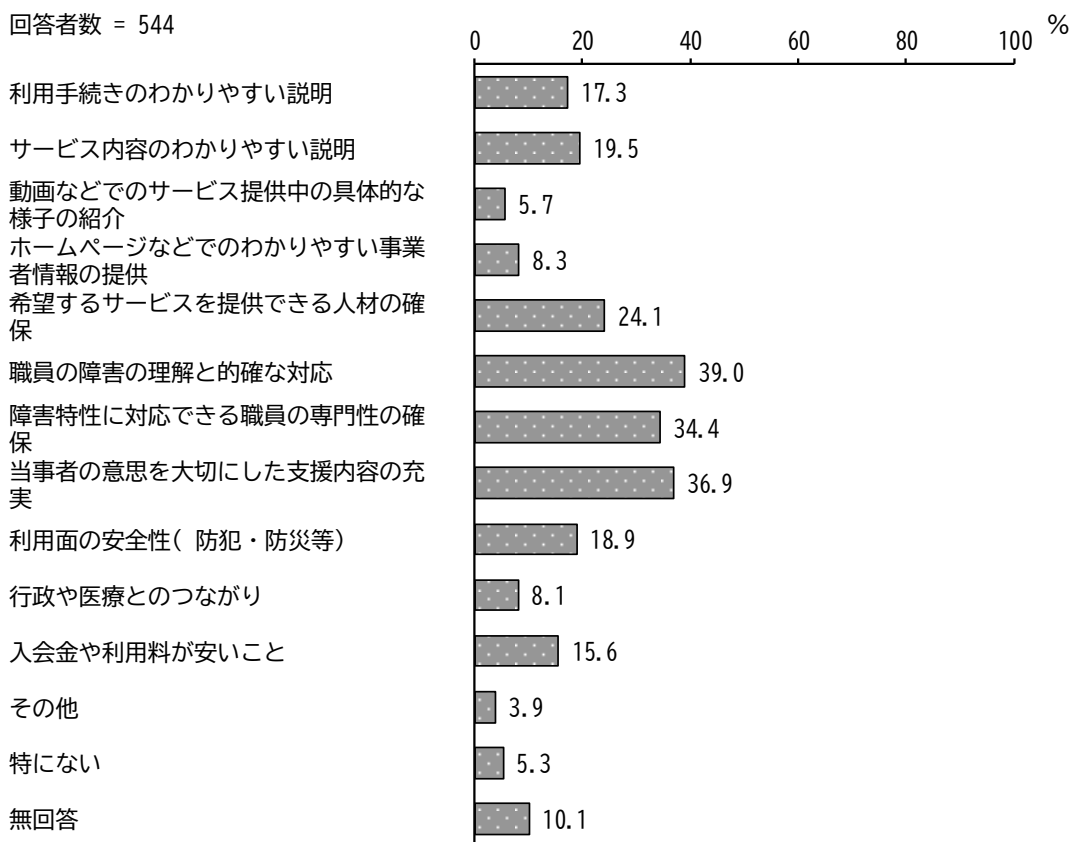
問 21 サービスを提供する事業者にのぞむことはなんですか。(〇は3つまで)

「職員の障害の理解と的確な対応」の割合が 39.0%と最も高く、次いで「当事者の意思を大切に
にした支援内容の充実」の割合が 36.9%、「障害特性に対応できる職員の専門性の確保」の割合
が 34.4%となっています。

障害種類別にみると、重度重複で「希望するサービスを提供できる人材の確保」「職員の障害の
理解と的確な対応」「利用面の安全性(防犯・防災等)」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、視覚障害で「希望するサービスを提供できる人材の確保」「利用面の
安全性(防犯・防災等)」の割合が、肢体不自由で「希望するサービスを提供できる人材の確保」
の割合が高くなっています。

回答者数 = 544



【障害種別・身体障害種別】

単位：%

区分	回答者数(件)	利用手続きのわかりやすい説明	サービス内容のわかりやすい説明	動画などでのサービス提供中の具体的な様子の紹介	ホームページなどでのわかりやすい事業者情報の提供	希望するサービスを提供できる人材の確保	職員の障害の理解と的確な対応	障害特性に対応できる職員の専門性の確保	当事者の意思を大切にした支援内容の充実	利用面の安全性(防犯・防災等)	行政や医療とのつながり	入会金や利用料が安いこと	その他	特にない	無回答	
全体	544	17.3	19.5	5.7	8.3	24.1	39.0	34.4	36.9	18.9	8.1	15.6	3.9	5.3	10.1	
障害種別	身体障害	69	11.6	18.8	10.1	13.0	14.5	36.2	29.0	26.1	15.9	8.7	14.5	1.4	10.1	14.5
	難病	18	16.7	5.6	5.6	-	16.7	44.4	38.9	33.3	33.3	5.6	22.2	-	11.1	11.1
	知的障害	121	15.7	20.7	5.0	12.4	30.6	42.1	36.4	38.8	25.6	5.8	9.1	2.5	0.8	12.4
	重度重複	15	6.7	-	-	-	66.7	66.7	46.7	20.0	40.0	6.7	6.7	-	-	6.7
	発達障害	158	17.7	20.9	4.4	6.3	25.3	35.4	36.7	38.0	13.9	10.1	22.8	7.0	3.2	8.9
	精神障害	1	100.0	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
	診断を受けていない	133	21.1	20.3	6.8	6.0	20.3	39.8	33.1	42.1	15.0	8.3	14.3	4.5	8.3	6.8
	その他	24	20.8	20.8	4.2	12.5	16.7	33.3	25.0	41.7	29.2	8.3	16.7	-	8.3	8.3
身体障害種別	視覚障害	18	11.1	11.1	11.1	5.6	44.4	38.9	27.8	38.9	33.3	5.6	-	5.6	5.6	11.1
	聴覚障害・平衡機能障害	25	24.0	24.0	8.0	20.0	16.0	32.0	36.0	28.0	24.0	4.0	16.0	-	-	8.0
	音声・言語・そしやく機能障害	43	9.3	18.6	9.3	16.3	25.6	32.6	30.2	37.2	30.2	7.0	14.0	2.3	14.0	4.7
	肢体不自由	94	10.6	11.7	8.5	8.5	39.4	46.8	38.3	31.9	30.9	9.6	8.5	1.1	1.1	12.8
	内部障害	36	5.6	13.9	2.8	2.8	22.2	36.1	33.3	38.9	13.9	5.6	8.3	2.8	8.3	25.0

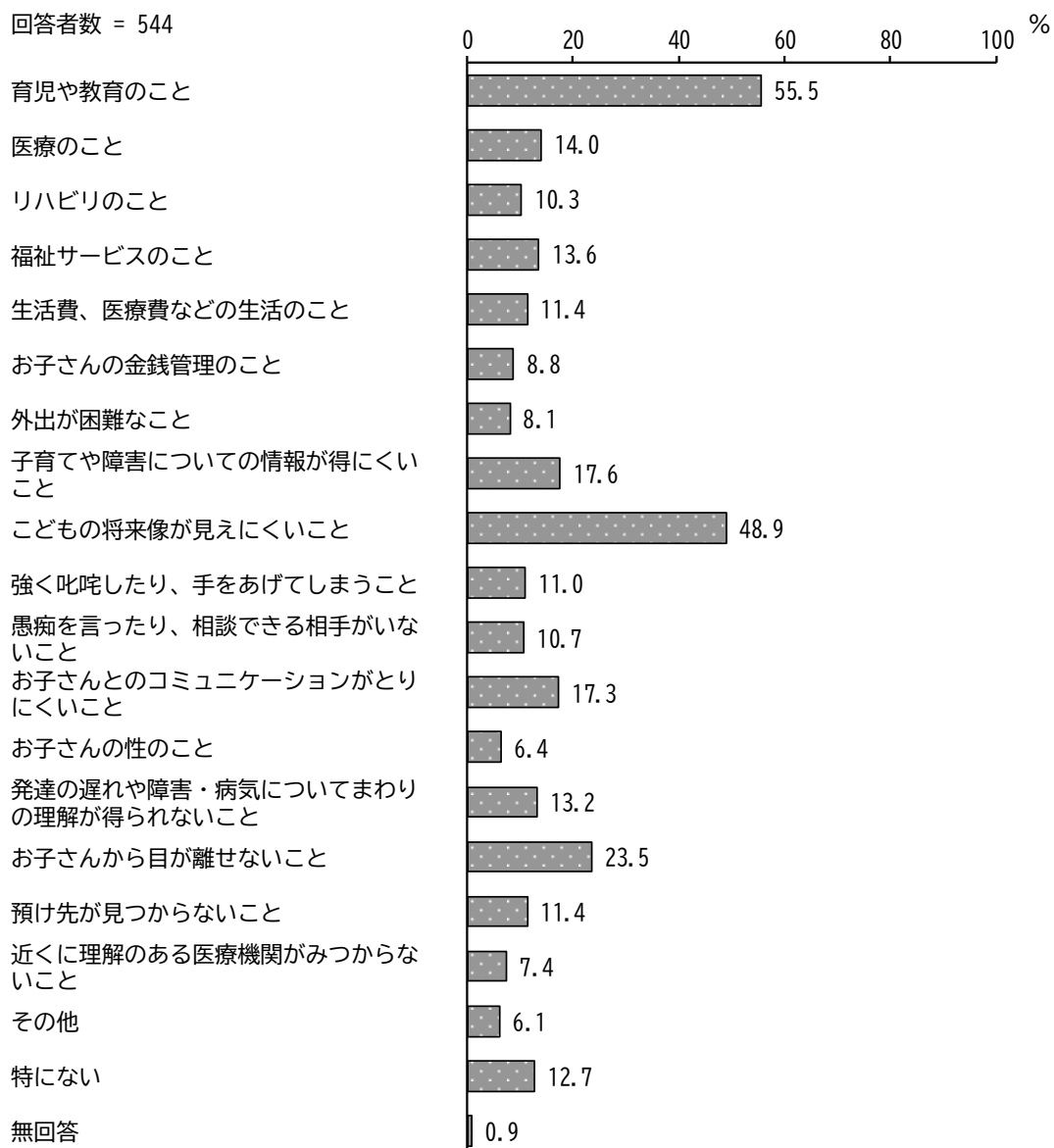
問 22 お子さんのことで現在困っていることはありますか。(〇はいくつでも)

「育児や教育のこと」の割合が 55.5%と最も高く、次いで「こどもの将来像が見えにくいこと」の割合が 48.9%、「お子さんから目が離せないこと」の割合が 23.5%となっています。

年齢別にみると、12～14 歳で「こどもの将来像が見えにくいこと」の割合が、15～17 歳で「福祉サービスのこと」の割合が、0～5 歳で「育児や教育のこと」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「福祉サービスのこと」「医療のこと」の割合が、難病で「医療のこと」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、肢体不自由で「リハビリのこと」の割合が、視覚障害で「リハビリのこと」「お子さんから目が離せないこと」の割合が高くなっています。



【年齢別・障害種別・身体障害種別】

単位：％

区分		回答者数(件)	育児や教育のこと	医療のこと	リハビリのこと	福祉サービスのこと	生活費、医療費などの生活のこと	お子さんの金銭管理のこと	外出が困難なこと	子育てや障害についての情報が得にくいこと	子どもの将来像が見えにくいこと	強く叱咤したり、手をあげてしまうこと
全 体		544	55.5	14.0	10.3	13.6	11.4	8.8	8.1	17.6	48.9	11.0
年齢別	0～5歳	246	65.0	8.9	8.1	8.9	9.8	2.8	5.3	18.7	43.9	12.6
	6～11歳	191	61.3	16.2	12.6	14.1	9.9	9.4	7.9	18.8	52.9	12.6
	12～14歳	48	25.0	20.8	10.4	14.6	14.6	18.8	14.6	12.5	62.5	6.3
	15～17歳	50	16.0	22.0	10.0	26.0	18.0	24.0	16.0	8.0	48.0	4.0
障害種別	身体障害	69	42.0	15.9	15.9	8.7	7.2	4.3	10.1	14.5	37.7	4.3
	難病	18	44.4	44.4	27.8	27.8	16.7	5.6	11.1	16.7	50.0	—
	知的障害	121	45.5	27.3	23.1	31.4	20.7	18.2	18.2	22.3	68.6	8.3
	重度重複	15	40.0	53.3	33.3	53.3	26.7	13.3	33.3	13.3	40.0	6.7
	発達障害	158	63.3	6.3	2.5	7.6	12.7	10.1	3.8	17.1	51.3	15.2
	精神障害	1	100.0	—	—	100.0	—	—	—	—	100.0	—
	診断を受けていない	133	69.9	3.0	—	0.8	2.3	3.0	0.8	16.5	37.6	14.3
その他	24	41.7	8.3	12.5	12.5	8.3	—	4.2	20.8	37.5	12.5	
身体障害種別	視覚障害	18	38.9	27.8	44.4	22.2	5.6	16.7	27.8	11.1	66.7	5.6
	聴覚障害・平衡機能障害	25	40.0	16.0	16.0	20.0	8.0	4.0	16.0	16.0	32.0	16.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	43	41.9	23.3	20.9	23.3	11.6	7.0	18.6	18.6	46.5	9.3
	肢体不自由	94	38.3	38.3	46.8	36.2	16.0	7.4	23.4	19.1	54.3	5.3
	内部障害	36	36.1	22.2	16.7	25.0	16.7	19.4	16.7	19.4	50.0	11.1

次のページへ進む

単位：%

区分		愚痴を言ったり、相談できる相手がないこと	お子さんとのコミュニケーションがとりにくいこと	お子さんの性的なこと	発達の遅れや障害・病気についてまわりの理解が得られないこと	お子さんから目が離せないこと	預け先が見つからないこと	近くに理解のある医療機関が見つからないこと	その他	特にない	無回答
全 体		10.7	17.3	6.4	13.2	23.5	11.4	7.4	6.1	12.7	0.9
年齢別	0～5歳	13.4	19.9	2.4	13.8	27.2	8.5	5.3	5.3	14.6	1.2
	6～11歳	8.4	16.8	9.9	14.1	24.1	16.2	6.3	4.7	9.4	0.5
	12～14歳	6.3	12.5	10.4	10.4	12.5	10.4	10.4	4.2	10.4	—
	15～17歳	8.0	12.0	10.0	8.0	14.0	10.0	18.0	12.0	14.0	2.0
障害種類別	身体障害	4.3	7.2	1.4	8.7	14.5	7.2	2.9	4.3	23.2	1.4
	難病	—	11.1	—	5.6	22.2	11.1	—	—	22.2	—
	知的障害	12.4	24.0	13.2	11.6	38.8	20.7	11.6	9.1	2.5	0.8
	重度重複	20.0	20.0	13.3	6.7	53.3	40.0	26.7	6.7	—	—
	発達障害	10.8	21.5	8.2	25.3	21.5	12.0	7.6	6.3	8.9	0.6
	精神障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	診断を受けていない	13.5	13.5	2.3	7.5	15.8	3.0	5.3	3.8	17.3	—
その他	8.3	12.5	—	—	16.7	4.2	4.2	12.5	25.0	4.2	
身体障害種類別	視覚障害	11.1	27.8	11.1	16.7	55.6	27.8	5.6	5.6	5.6	—
	聴覚障害・平衡機能障害	4.0	28.0	4.0	4.0	24.0	20.0	8.0	4.0	24.0	4.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	7.0	30.2	2.3	16.3	44.2	18.6	11.6	2.3	9.3	—
	肢体不自由	9.6	18.1	6.4	3.2	40.4	18.1	6.4	5.3	4.3	1.1
	内部障害	13.9	13.9	5.6	13.9	22.2	16.7	5.6	11.1	19.4	—

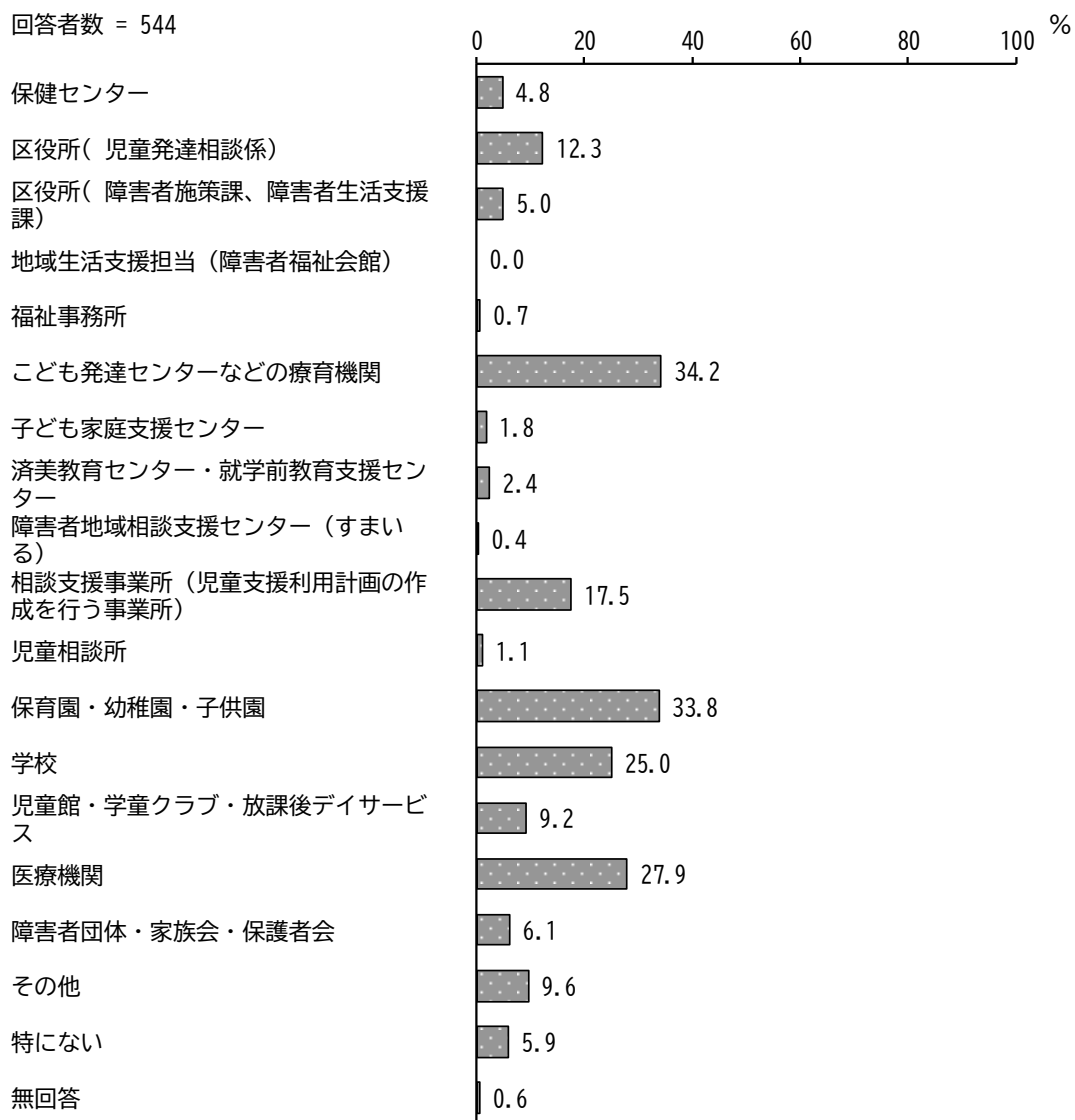
問 23 現在、困ったときの身内以外の相談先はどこですか。(〇はいくつでも)

「こども発達センターなどの療育機関」の割合が 34.2%と最も高く、次いで「保育園・幼稚園・子供園」の割合が 33.8%、「医療機関」の割合が 27.9%となっています。

年齢別にみると、12～14 歳で「学校」の割合が、0～5 歳で「保育園・幼稚園・子供園」「こども発達センターなどの療育機関」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「学校」の割合が、診断を受けていないで「保育園・幼稚園・子供園」の割合が、身体障害で「医療機関」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、視覚障害で「医療機関」の割合が、内部障害で「医療機関」の割合が、肢体不自由で「医療機関」の割合が高くなっています。



【年齢別・障害種別・身体障害種別】

単位：％

区分	回答者数(件)	保健センター	区役所(児童発達相談係)	区役所(障害者施策課、障害者生活支援課)	福祉会館)	地域生活支援担当(障害者)	福祉事務所	子ども発達センターなどの療育機関	子ども家庭支援センター	済美教育センター・就学前教育支援センター	障害者地域相談支援センター(すまいる)
全体	544	4.8	12.3	5.0	—	0.7	34.2	1.8	2.4	0.4	
年齢別	0～5歳	246	6.9	18.7	1.6	—	0.4	56.5	2.8	0.4	—
	6～11歳	191	3.7	9.9	6.3	—	0.5	22.5	0.5	2.6	—
	12～14歳	48	2.1	4.2	4.2	—	—	4.2	4.2	10.4	2.1
	15～17歳	50	2.0	—	18.0	—	4.0	2.0	—	2.0	2.0
障害種別	身体障害	69	7.2	1.4	14.5	—	1.4	30.4	—	4.3	—
	難病	18	5.6	5.6	—	—	—	22.2	—	5.6	—
	知的障害	121	3.3	5.8	12.4	—	—	22.3	0.8	1.7	1.7
	重度重複	15	—	—	13.3	—	13.3	6.7	—	—	—
	発達障害	158	4.4	17.1	—	—	—	33.5	5.1	3.8	—
	精神障害	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	診断を受けていない	133	6.0	16.5	—	—	—	53.4	0.8	0.8	—
その他	24	4.2	33.3	—	—	4.2	33.3	—	—	—	
身体障害種別	視覚障害	18	5.6	—	16.7	—	—	27.8	—	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	25	8.0	—	8.0	—	—	16.0	—	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	43	4.7	9.3	9.3	—	—	39.5	—	—	—
	肢体不自由	94	5.3	2.1	17.0	—	2.1	24.5	—	4.3	—
	内部障害	36	5.6	5.6	19.4	—	2.8	13.9	—	—	—

次のページへ進む

単位：％

区分		相談支援事業所（児童支援利用計画の作成を行う事業所）	児童相談所	保育園・幼稚園・子供園	学校	児童館・学童クラブ・放課後デイサービス	医療機関	障害者団体・家族会・保護者会	その他	特にない	無回答
全 体		17.5	1.1	33.8	25.0	9.2	27.9	6.1	9.6	5.9	0.6
年齢別	0～5歳	13.8	1.2	60.6	0.8	0.8	19.1	1.2	6.9	3.7	0.4
	6～11歳	24.6	1.0	16.8	44.5	14.1	31.4	9.4	12.6	4.7	0.5
	12～14歳	10.4	—	—	52.1	20.8	50.0	14.6	8.3	10.4	—
	15～17歳	18.0	2.0	—	44.0	20.0	38.0	6.0	10.0	16.0	2.0
障害種類別	身体障害	11.6	—	17.4	27.5	2.9	52.2	7.2	7.2	8.7	—
	難病	—	—	22.2	5.6	5.6	50.0	5.6	27.8	11.1	—
	知的障害	23.1	2.5	11.6	46.3	17.4	28.1	16.5	11.6	9.9	0.8
	重度重複	40.0	—	—	73.3	13.3	40.0	20.0	13.3	—	—
	発達障害	15.8	0.6	31.0	27.8	13.9	32.3	2.5	10.8	4.4	0.6
	精神障害	—	—	—	—	—	100.0	—	—	—	—
	診断を受けていない	18.0	1.5	66.2	2.3	0.8	6.0	—	5.3	3.8	—
その他	16.7	—	58.3	4.2	4.2	25.0	—	8.3	—	—	
身体障害種類別	視覚障害	38.9	—	22.2	44.4	5.6	61.1	11.1	11.1	5.6	—
	聴覚障害・平衡機能障害	16.0	—	4.0	48.0	8.0	40.0	8.0	4.0	8.0	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	30.2	—	32.6	34.9	7.0	30.2	11.6	11.6	2.3	—
	肢体不自由	30.9	—	6.4	44.7	9.6	51.1	17.0	19.1	6.4	—
	内部障害	16.7	—	16.7	33.3	16.7	52.8	8.3	11.1	13.9	—

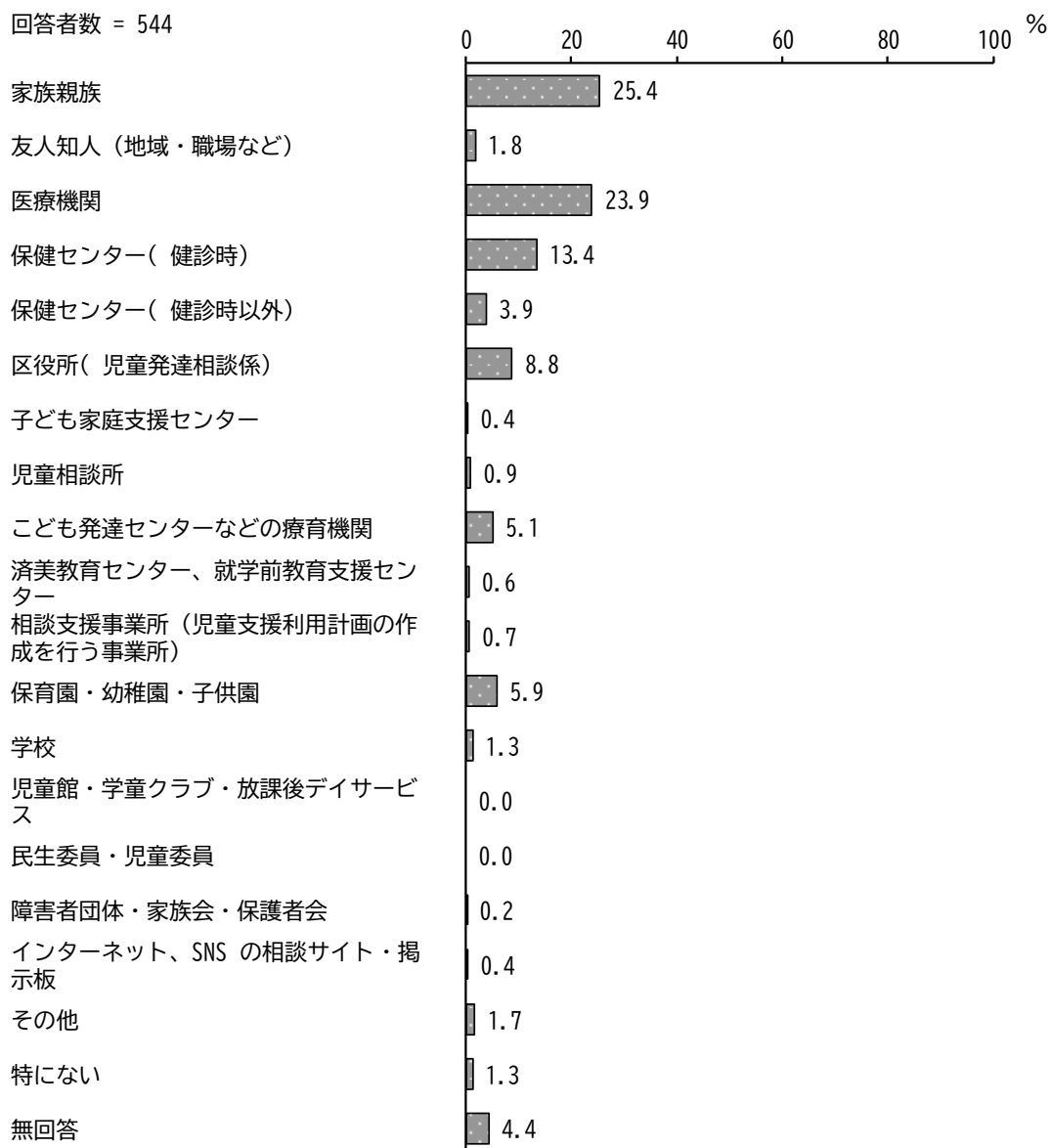
問 24 お子さんに何らかの症状や発達上の不安があるとわかったとき、最初に相談したところはどこですか。(〇は1つ)

「家族親族」の割合が 25.4%と最も高く、次いで「医療機関」の割合が 23.9%、「保健センター(健診時)」の割合が 13.4%となっています。

年齢別にみると、12～14歳で「医療機関」の割合が、15～17歳で「医療機関」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、難病で「医療機関」の割合が、重度重複で「医療機関」の割合が、身体障害で「医療機関」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、肢体不自由で「医療機関」の割合が、聴覚障害・平衡機能障害で「医療機関」の割合が、内部障害で「医療機関」の割合が高くなっています。



【年齢別・障害種別・身体障害種別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	家族親族	友人知人 (地域・職場 など)	医療機関	保健センター (健診時)	保健センター (健診時 以外)	区役所(児童発達相談 係)	子ども家庭支援センタ ー	児童相談所	子ども発達センターな どの療育機関	済美教育センター、就 学前教育支援センタ ー	
全 体	544	25.4	1.8	23.9	13.4	3.9	8.8	0.4	0.9	5.1	0.6	
年 齢 別	0～5歳	246	29.3	2.0	15.9	15.9	3.7	13.8	0.8	0.4	2.8	—
	6～11歳	191	24.1	1.6	27.7	12.6	3.7	7.3	—	0.5	5.2	1.0
	12～14歳	48	14.6	4.2	39.6	2.1	4.2	—	—	2.1	14.6	2.1
	15～17歳	50	24.0	—	30.0	16.0	4.0	—	—	4.0	8.0	—
障 害 種 別	身体障害	69	27.5	1.4	44.9	7.2	—	1.4	—	—	2.9	—
	難病	18	22.2	5.6	50.0	5.6	—	—	5.6	—	5.6	—
	知的障害	121	24.0	1.7	42.1	8.3	1.7	2.5	—	2.5	5.8	0.8
	重度重複	15	26.7	—	46.7	—	6.7	—	—	6.7	—	—
	発達障害	158	19.0	1.3	11.4	19.6	5.7	12.7	0.6	—	7.6	1.3
	精神障害	1	—	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—
	診断を受けてい ない	133	32.3	2.3	5.3	18.0	6.0	15.8	—	0.8	3.8	—
	その他	24	33.3	4.2	25.0	8.3	—	8.3	—	—	4.2	—
身 体 障 害 種 別	視覚障害	18	22.2	—	33.3	16.7	—	5.6	—	—	—	—
	聴覚障害・平衡機 能障害	25	20.0	4.0	44.0	—	—	4.0	—	—	—	—
	音声・言語・そし やく機能障害	43	25.6	—	30.2	16.3	2.3	7.0	—	—	4.7	—
	肢体不自由	94	22.3	—	54.3	4.3	1.1	—	—	1.1	3.2	—
	内部障害	36	30.6	—	41.7	8.3	2.8	—	—	—	5.6	—

次のページへ進む

単位：％

区分	相談支援事業所(児童支援利用計画の作成を行う事業所)	保育園・幼稚園・子供園	学校	児童館・学童クラブ・放課後、デイサービス	民生委員・児童委員	障害者団体・家族会・保護者会	インターネット、SNSの相談サイト・掲示板	その他	特にない	無回答
全体	0.7	5.9	1.3	－	－	0.2	0.4	1.7	1.3	4.4
年齢別	0～5歳	1.2	8.5	0.4	－	－	0.4	0.8	1.6	2.4
	6～11歳	0.5	4.7	2.1	－	－	0.5	2.6	0.5	4.7
	12～14歳	－	2.1	2.1	－	－	－	2.1	2.1	8.3
	15～17歳	－	－	2.0	－	－	－	－	2.0	10.0
障害種類別	身体障害	－	1.4	2.9	－	－	1.4	－	－	8.7
	難病	－	－	－	－	－	－	5.6	－	－
	知的障害	－	－	0.8	－	－	0.8	2.5	1.7	5.0
	重度重複	－	－	－	－	－	－	6.7	－	6.7
	発達障害	1.3	9.5	2.5	－	－	0.6	1.3	0.6	5.1
	精神障害	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	診断を受けていない	1.5	9.0	－	－	－	－	1.5	2.3	1.5
	その他	－	12.5	－	－	－	－	－	4.2	－
身体障害種類別	視覚障害	－	5.6	－	－	－	－	－	－	16.7
	聴覚障害・平衡機能障害	－	－	12.0	－	－	4.0	－	－	12.0
	音声・言語・そしやく機能障害	－	2.3	－	－	－	－	4.7	2.3	4.7
	肢体不自由	－	－	－	－	－	－	4.3	－	9.6
	内部障害	－	－	5.6	－	－	－	－	－	5.6

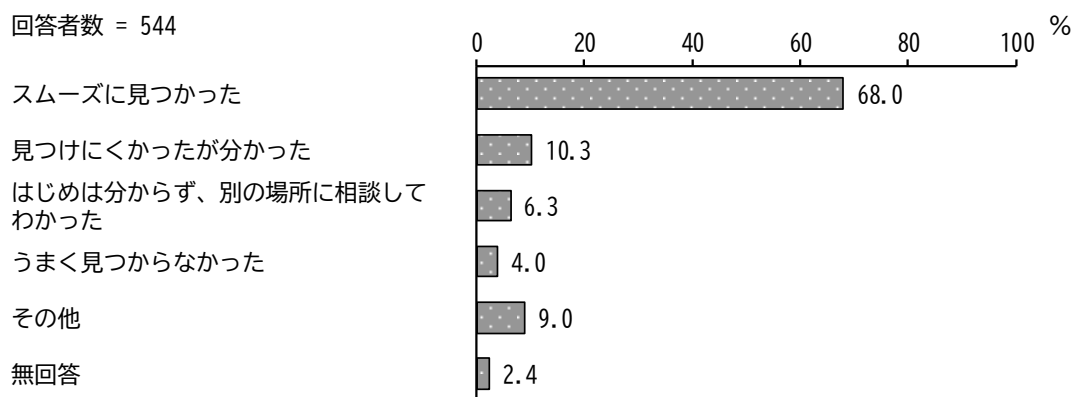
問 25 問 24 の最初の相談先は、スムーズにみつかりましたか。(○は 1 つ)

「スムーズに見つかった」の割合が 68.0%と最も高く、次いで「見つけにくかったが分かった」の割合が 10.3%となっています。

年齢別にみると、0～5歳で「スムーズに見つかった」の割合が、12～14歳で「見つけにくかったが分かった」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、難病で「スムーズに見つかった」の割合が、診断を受けていないで「スムーズに見つかった」の割合が、重度重複で「スムーズに見つかった」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、聴覚障害・平衡機能障害で「見つけにくかったが分かった」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	スムーズに見つかった	見つけにくかったが分かった	はじめは分からず、別の場所に相談してわかった	うまく見つからなかった	その他	無回答
全体	544	68.0	10.3	6.3	4.0	9.0	2.4
0～5歳	246	74.4	7.3	4.9	3.3	7.3	2.8
6～11歳	191	64.9	13.1	7.3	4.7	9.4	0.5
12～14歳	48	52.1	16.7	10.4	6.3	10.4	4.2
15～17歳	50	64.0	10.0	4.0	4.0	12.0	6.0

【障害種別・身体障害種別】

単位：%

区分		回答者数 (件)	スムーズに見つ かった	見つけにくかつ た	はじめは分からず、 別の場所に相談し てわかった	うまく見つからな かった	その他	無回 答
全 体		544	68.0	10.3	6.3	4.0	9.0	2.4
障害種別	身体障害	69	58.0	13.0	11.6	2.9	8.7	5.8
	難病	18	77.8	—	11.1	—	11.1	—
	知的障害	121	65.3	11.6	4.1	4.1	13.2	1.7
	重度重複	15	73.3	6.7	6.7	—	13.3	—
	発達障害	158	68.4	8.9	5.7	5.1	10.8	1.3
	精神障害	1	—	100.0	—	—	—	—
	診断を受けていない	133	74.4	9.8	6.0	4.5	3.8	1.5
その他	24	62.5	16.7	4.2	4.2	4.2	8.3	
身体障害種別	視覚障害	18	55.6	11.1	—	5.6	11.1	16.7
	聴覚障害・平衡機能障害	25	64.0	24.0	4.0	4.0	4.0	—
	音声・言語・そしゃく機 能障害	43	69.8	7.0	7.0	4.7	11.6	—
	肢体不自由	94	54.3	9.6	8.5	5.3	21.3	1.1
	内部障害	36	69.4	8.3	2.8	2.8	8.3	8.3

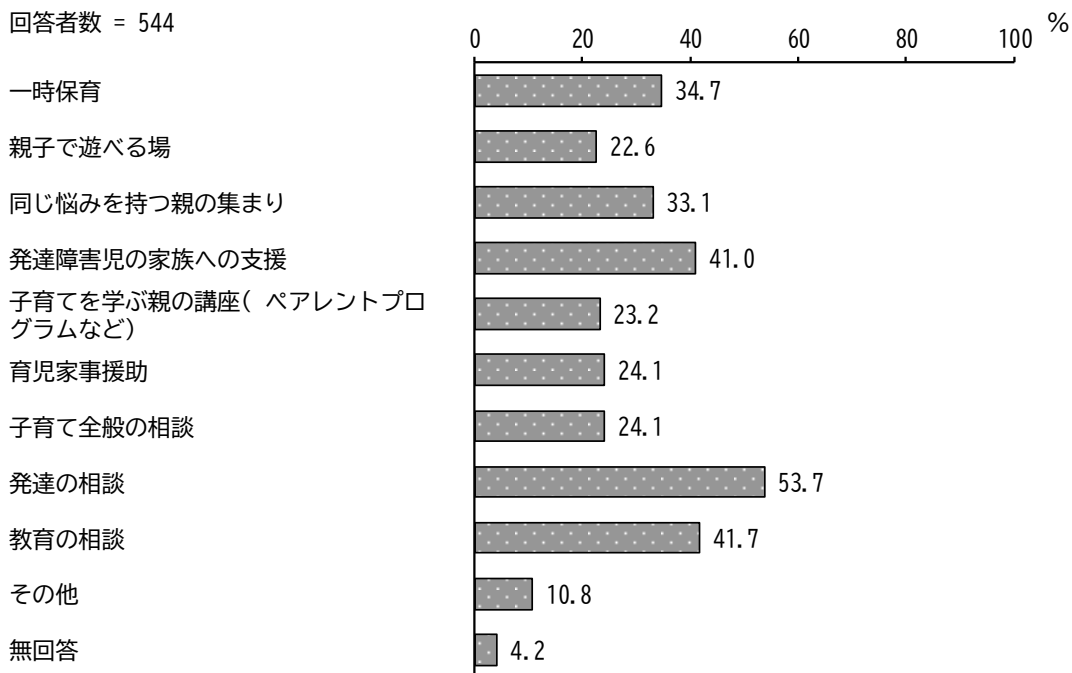
問 26 区の子育て支援について、保護者の方が希望するものはどれですか。
(〇はいくつでも)

「発達の相談」の割合が 53.7%と最も高く、次いで「教育の相談」の割合が 41.7%、「発達障害児の家族への支援」の割合が 41.0%となっています。

年齢別にみると、0～5歳で「親子で遊べる場」「一時保育」「発達の相談」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、発達障害で「発達障害児の家族への支援」の割合が、重度重複で「育児家事援助」の割合が、診断を受けていないで「発達の相談」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、視覚障害で「育児家事援助」「子育て全般の相談」の割合が、内部障害で「同じ悩みを持つ親の集まり」「育児家事援助」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数(件)	一時保育	親子で遊べる場	同じ悩みを持つ親の集まり	発達障害児の家族への支援	子育てを学ぶ親の講座(ペアレントプログラムなど)	育児家事援助	子育て全般の相談	発達の相談	教育の相談	その他	無回答
全体	544	34.7	22.6	33.1	41.0	23.2	24.1	24.1	53.7	41.7	10.8	4.2
0～5歳	246	42.3	30.5	32.1	41.9	26.4	27.2	22.4	61.0	43.1	9.3	1.6
6～11歳	191	34.0	18.8	37.2	47.6	24.6	20.9	28.8	56.5	45.5	8.4	2.6
12～14歳	48	10.4	6.3	29.2	29.2	18.8	16.7	18.8	37.5	33.3	14.6	8.3
15～17歳	50	26.0	12.0	24.0	24.0	8.0	26.0	22.0	28.0	34.0	22.0	18.0

【障害種別・身体障害種別】

単位：%

区分	回答者数(件)	一時保育	親子で遊べる場	同じ悩みを持つ親の集まり	発達障害児の家族への支援	子育てを学ぶ親の講座(ペアレントプログラムなど)	育児家事援助	子育て全般の相談	発達の相談	教育の相談	その他	無回答	
全体	544	34.7	22.6	33.1	41.0	23.2	24.1	24.1	53.7	41.7	10.8	4.2	
障害種別	身体障害	69	17.4	17.4	37.7	21.7	5.8	26.1	15.9	33.3	36.2	10.1	10.1
	難病	18	27.8	5.6	22.2	16.7	5.6	16.7	11.1	5.6	16.7	16.7	16.7
	知的障害	121	33.1	18.2	41.3	40.5	19.0	29.8	26.4	46.3	39.7	15.7	6.6
	重度重複	15	33.3	13.3	33.3	33.3	6.7	40.0	20.0	26.7	20.0	13.3	13.3
	発達障害	158	33.5	23.4	36.1	58.2	33.5	20.3	25.9	65.8	53.2	10.8	0.6
	精神障害	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
	診断を受けていない	133	42.9	27.1	24.1	36.1	30.8	21.1	28.6	66.9	40.6	4.5	0.8
	その他	24	58.3	50.0	20.8	45.8	12.5	29.2	16.7	58.3	37.5	16.7	-
身体障害種別	視覚障害	18	11.1	22.2	38.9	22.2	11.1	38.9	33.3	27.8	22.2	22.2	11.1
	聴覚障害・平衡機能障害	25	20.0	8.0	36.0	36.0	12.0	20.0	16.0	24.0	32.0	20.0	12.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	43	32.6	16.3	32.6	32.6	20.9	32.6	23.3	58.1	46.5	16.3	4.7
	肢体不自由	94	25.5	17.0	40.4	20.2	11.7	33.0	18.1	28.7	31.9	18.1	9.6
	内部障害	36	25.0	22.2	47.2	30.6	22.2	33.3	27.8	36.1	33.3	25.0	8.3

(5) 情報の入手やコミュニケーションについて

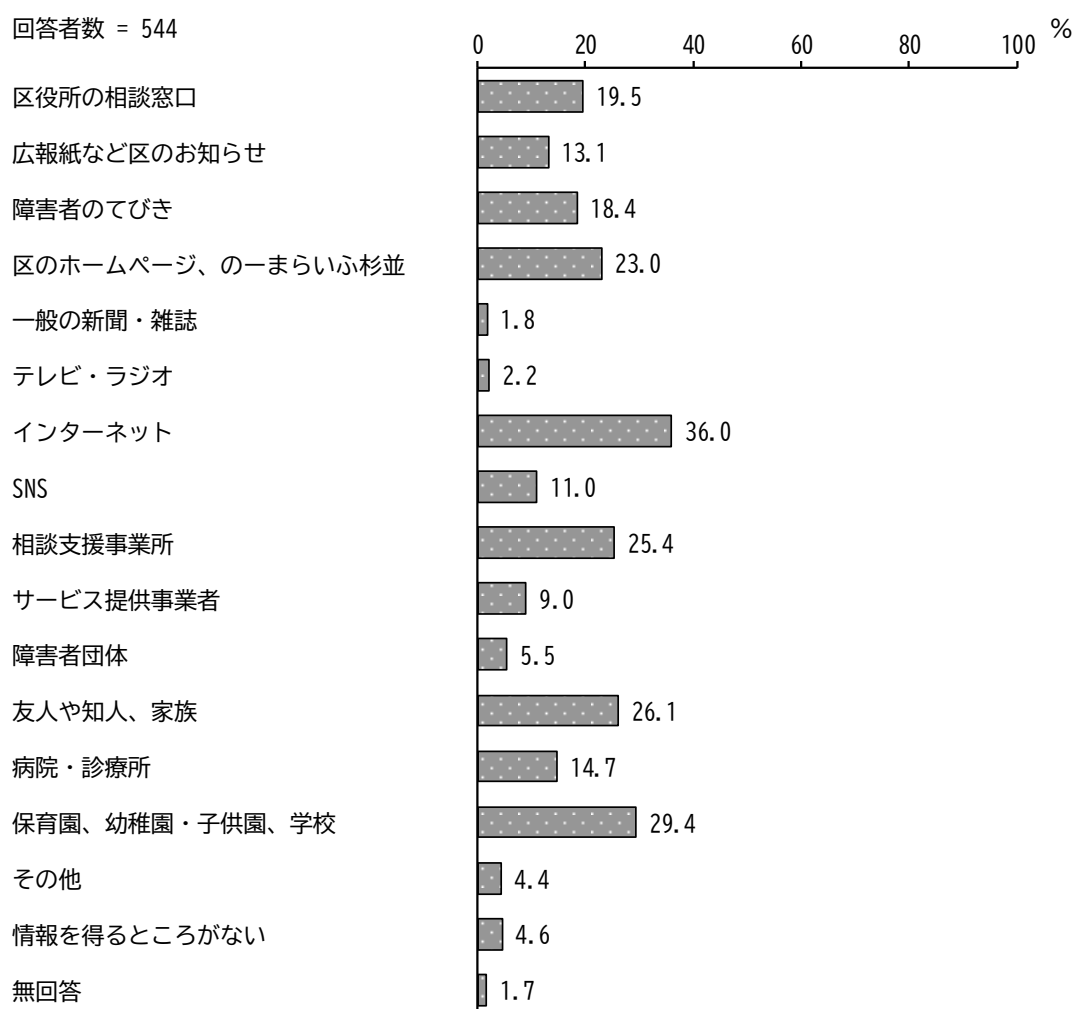
問 28 福祉サービスの情報の入手方法はどれですか。(〇はいくつでも)

「インターネット」の割合が 36.0%と最も高く、次いで「保育園、幼稚園・子供園、学校」の割合が 29.4%、「友人や知人、家族」の割合が 26.1%となっています。

年齢別にみると、12～14 歳で「障害者のてびき」の割合が、15～17 歳で「障害者のてびき」「友人や知人、家族」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、難病で「病院・診療所」の割合が、重度重複で「障害者のてびき」「相談支援事業所」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、肢体不自由で「障害者のてびき」の割合が、視覚障害で「障害者のてびき」の割合が、聴覚障害・平衡機能障害で「障害者のてびき」の割合が高くなっています。



【年齢別・障害種類別・身体障害種類別】

単位：％

区分	回答者数(件)	区役所の相談窓口	広報紙など区のお知らせ	障害者のてびき	区のホームページ、のーまらいふ杉並	一般の新聞・雑誌	テレビ・ラジオ	インターネット	SNS	
全 体	544	19.5	13.1	18.4	23.0	1.8	2.2	36.0	11.0	
年 齢 別	0～5歳	246	22.8	10.6	6.1	23.6	1.2	2.0	39.0	13.0
	6～11歳	191	18.3	14.1	20.9	20.4	1.6	2.6	36.1	10.5
	12～14歳	48	18.8	14.6	41.7	27.1	—	—	20.8	8.3
	15～17歳	50	10.0	16.0	40.0	26.0	6.0	—	34.0	8.0
障 害 種 類 別	身体障害	69	23.2	10.1	36.2	17.4	1.4	2.9	31.9	14.5
	難病	18	16.7	11.1	33.3	27.8	5.6	5.6	33.3	16.7
	知的障害	121	21.5	17.4	43.0	25.6	2.5	1.7	30.6	9.9
	重度重複	15	40.0	13.3	46.7	40.0	6.7	—	26.7	—
	発達障害	158	12.0	12.7	4.4	20.3	2.5	3.2	42.4	13.3
	精神障害	1	—	—	—	—	—	—	—	—
	診断を受けていない	133	18.0	12.8	0.8	26.3	—	0.8	38.3	8.3
	その他	24	45.8	8.3	4.2	12.5	—	4.2	33.3	12.5
身 体 障 害 種 類 別	視覚障害	18	11.1	—	50.0	27.8	5.6	5.6	33.3	27.8
	聴覚障害・平衡機能障害	25	20.0	4.0	40.0	20.0	—	—	40.0	20.0
	音声・言語・そしやく機能障害	43	30.2	7.0	27.9	27.9	4.7	2.3	27.9	14.0
	肢体不自由	94	23.4	13.8	55.3	25.5	1.1	—	29.8	11.7
	内部障害	36	16.7	11.1	36.1	22.2	5.6	2.8	33.3	16.7

次のページへ進む

単位：%

区分		相談支援事業所	サービス提供事業者	障害者団体	友人や知人、家族	病院・診療所	保育園、幼稚園・子供園、学校	その他	情報を得るところがない	無回答
全体		25.4	9.0	5.5	26.1	14.7	29.4	4.4	4.6	1.7
年齢別	0～5歳	22.8	9.8	2.8	20.7	11.8	32.5	5.7	4.5	1.2
	6～11歳	31.4	8.4	8.9	29.3	14.1	31.4	4.7	4.7	0.5
	12～14歳	18.8	6.3	8.3	25.0	18.8	20.8	—	6.3	4.2
	15～17歳	26.0	12.0	2.0	42.0	26.0	18.0	—	4.0	6.0
障害種類別	身体障害	15.9	4.3	5.8	23.2	21.7	20.3	2.9	—	5.8
	難病	16.7	5.6	11.1	38.9	50.0	16.7	22.2	5.6	—
	知的障害	33.9	7.4	17.4	43.8	16.5	22.3	3.3	3.3	0.8
	重度重複	53.3	13.3	13.3	33.3	13.3	26.7	6.7	—	—
	発達障害	26.6	10.8	—	15.8	15.2	38.0	6.3	6.3	1.3
	精神障害	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—
	診断を受けていない	22.6	10.5	—	24.1	5.3	32.3	1.5	6.8	0.8
	その他	12.5	12.5	4.2	16.7	12.5	29.2	4.2	—	—
身体障害種類別	視覚障害	27.8	33.3	5.6	33.3	27.8	16.7	16.7	—	5.6
	聴覚障害・平衡機能障害	12.0	8.0	4.0	20.0	12.0	8.0	4.0	4.0	—
	音声・言語・そしやく機能障害	46.5	16.3	11.6	37.2	20.9	32.6	4.7	—	2.3
	肢体不自由	37.2	11.7	12.8	44.7	22.3	17.0	7.4	1.1	—
	内部障害	13.9	13.9	13.9	36.1	36.1	27.8	—	—	5.6

問 29 お子さんが、家族、親族、知人、支援者とコミュニケーションをとるときに、どのような意思疎通手段、支援を利用していますか。(〇はいくつでも)

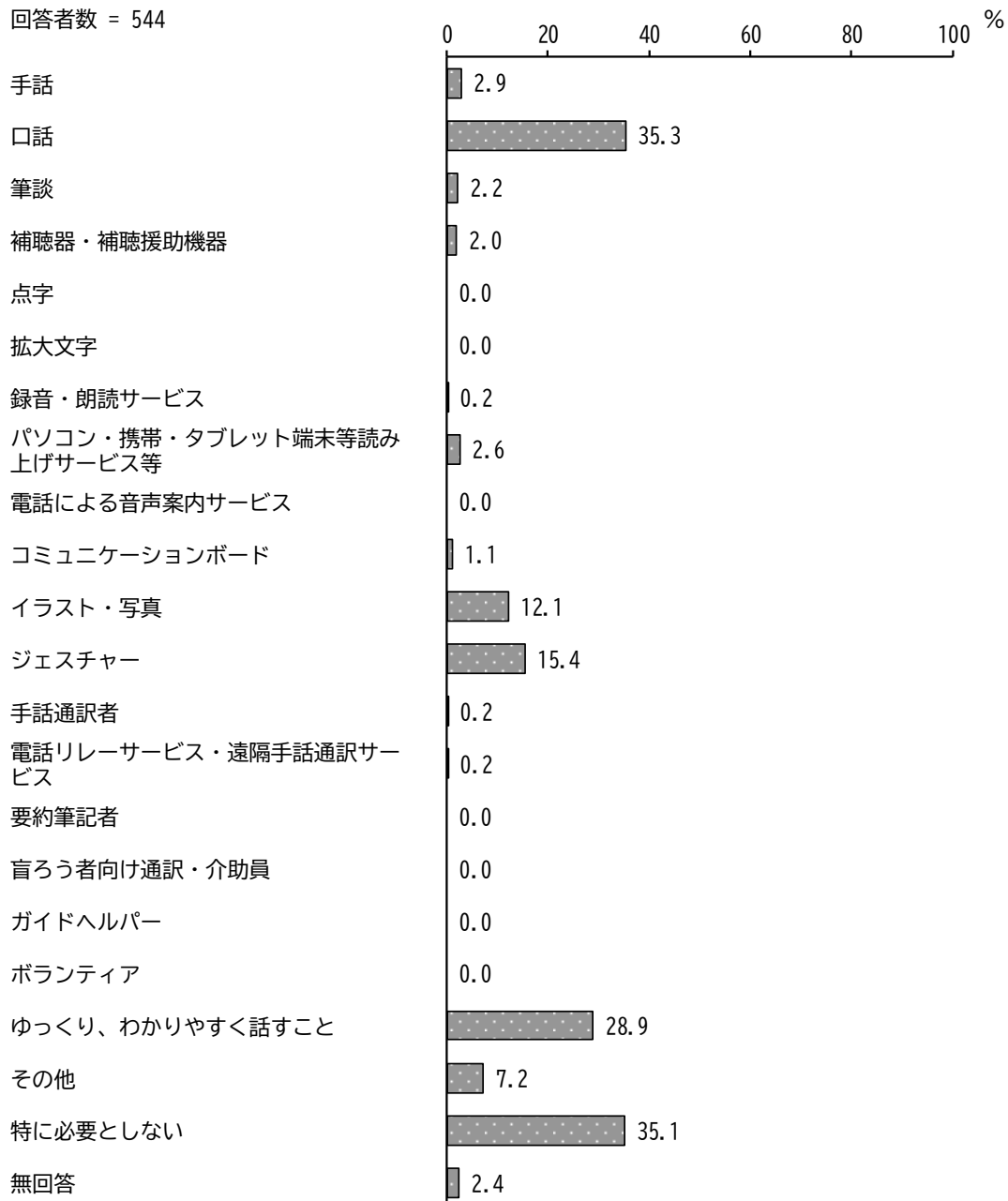
「口話」の割合が 35.3%と最も高く、次いで「特に必要としない」の割合が 35.1%、「ゆっくり、わかりやすく話すこと」の割合が 28.9%となっています。

年齢別にみると、15～17 歳で「イラスト・写真」「ゆっくり、わかりやすく話すこと」の割合が、0～5 歳で「口話」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、知的障害で「ジェスチャー」の割合が、難病で「特に必要としない」の割合が、重度重複で「ジェスチャー」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、音声・言語・そしゃく機能障害で「ジェスチャー」の割合が、聴覚障害・平衡機能障害で「口話」「ジェスチャー」の割合が高くなっています。

回答者数 = 544



【年齢別・障害種類別・身体障害種類別】

単位：％

区分	回答者数(件)	手話	口話	筆談	補聴器・補聴援助機器	点字	拡大文字	録音・朗読サービス	パソコン・携帯・タブレット端末等読み上げサービス等	電話による音声案内サービス	コミュニケーションボード	イラスト・写真
全体	544	2.9	35.3	2.2	2.0	—	—	0.2	2.6	—	1.1	12.1
年齢別	0～5歳	246	1.2	41.1	0.4	1.6	—	—	1.6	—	0.8	12.2
	6～11歳	191	3.7	28.3	1.6	1.0	—	0.5	1.6	—	0.5	8.9
	12～14歳	48	2.1	39.6	10.4	6.3	—	—	8.3	—	—	10.4
	15～17歳	50	6.0	32.0	4.0	2.0	—	—	6.0	—	6.0	24.0
障害種類別	身体障害	69	7.2	34.8	4.3	11.6	—	—	2.9	—	—	7.2
	難病	18	5.6	22.2	—	—	—	—	11.1	—	5.6	5.6
	知的障害	121	5.8	38.0	3.3	1.7	—	0.8	2.5	—	1.7	23.1
	重度重複	15	6.7	26.7	—	—	—	—	6.7	—	—	6.7
	発達障害	158	—	34.2	1.9	—	—	—	3.8	—	0.6	12.7
	精神障害	1	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—
	診断を受けていない	133	—	36.1	1.5	—	—	—	—	—	0.8	6.8
	その他	24	4.2	33.3	—	—	—	—	—	—	4.2	8.3
身体障害種類別	視覚障害	18	—	22.2	—	—	—	—	—	—	—	5.6
	聴覚障害・平衡機能障害	25	28.0	48.0	20.0	40.0	—	—	8.0	—	4.0	24.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	43	9.3	30.2	2.3	—	—	—	4.7	—	—	20.9
	肢体不自由	94	7.4	17.0	—	2.1	—	—	2.1	—	2.1	11.7
	内部障害	36	—	33.3	—	—	—	—	2.8	—	—	13.9

次のページへ進む

単位：％

区分	ジェスチャー	手話通訳者	電話リレーサービス・遠隔手話通訳サービス	要約筆記者	助員	盲ろう者向け通訳・介	ガイドヘルパー	ボランティア	ゆっくり、わかりやすく話すこと	その他	特に必要としない	無回答
全 体	15.4	0.2	0.2	－	－	－	－	－	28.9	7.2	35.1	2.4
年 齢 別	0～5歳	12.2	－	0.4	－	－	－	－	28.9	4.9	35.8	1.6
	6～11歳	17.8	0.5	－	－	－	－	－	27.2	9.4	37.2	2.1
	12～14歳	14.6	－	－	－	－	－	－	31.3	8.3	25.0	4.2
	15～17歳	18.0	－	－	－	－	－	－	36.0	10.0	34.0	6.0
障 害 種 類 別	身体障害	5.8	－	－	－	－	－	－	11.6	5.8	40.6	7.2
	難病	16.7	－	－	－	－	－	－	16.7	5.6	55.6	－
	知的障害	37.2	0.8	－	－	－	－	－	44.6	15.7	9.1	1.7
	重度重複	33.3	－	－	－	－	－	－	20.0	33.3	13.3	－
	発達障害	10.8	－	－	－	－	－	－	36.7	2.5	41.8	1.3
	精神障害	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	診断を受けていない	6.0	－	－	－	－	－	－	21.8	2.3	48.1	2.3
	その他	8.3	－	4.2	－	－	－	－	8.3	12.5	37.5	－
身 体 障 害 種 類 別	視覚障害	22.2	－	－	－	－	－	－	33.3	27.8	11.1	11.1
	聴覚障害・平衡機能障害	28.0	－	－	－	－	－	－	20.0	8.0	12.0	－
	音声・言語・そしやく機能障害	34.9	－	－	－	－	－	－	37.2	20.9	18.6	2.3
	肢体不自由	18.1	1.1	－	－	－	－	－	26.6	23.4	25.5	3.2
	内部障害	19.4	－	－	－	－	－	－	25.0	8.3	38.9	5.6

問 30 お子さんが情報入手する際や、コミュニケーションをとる際に困ることはなんですか。(〇は3つまで)

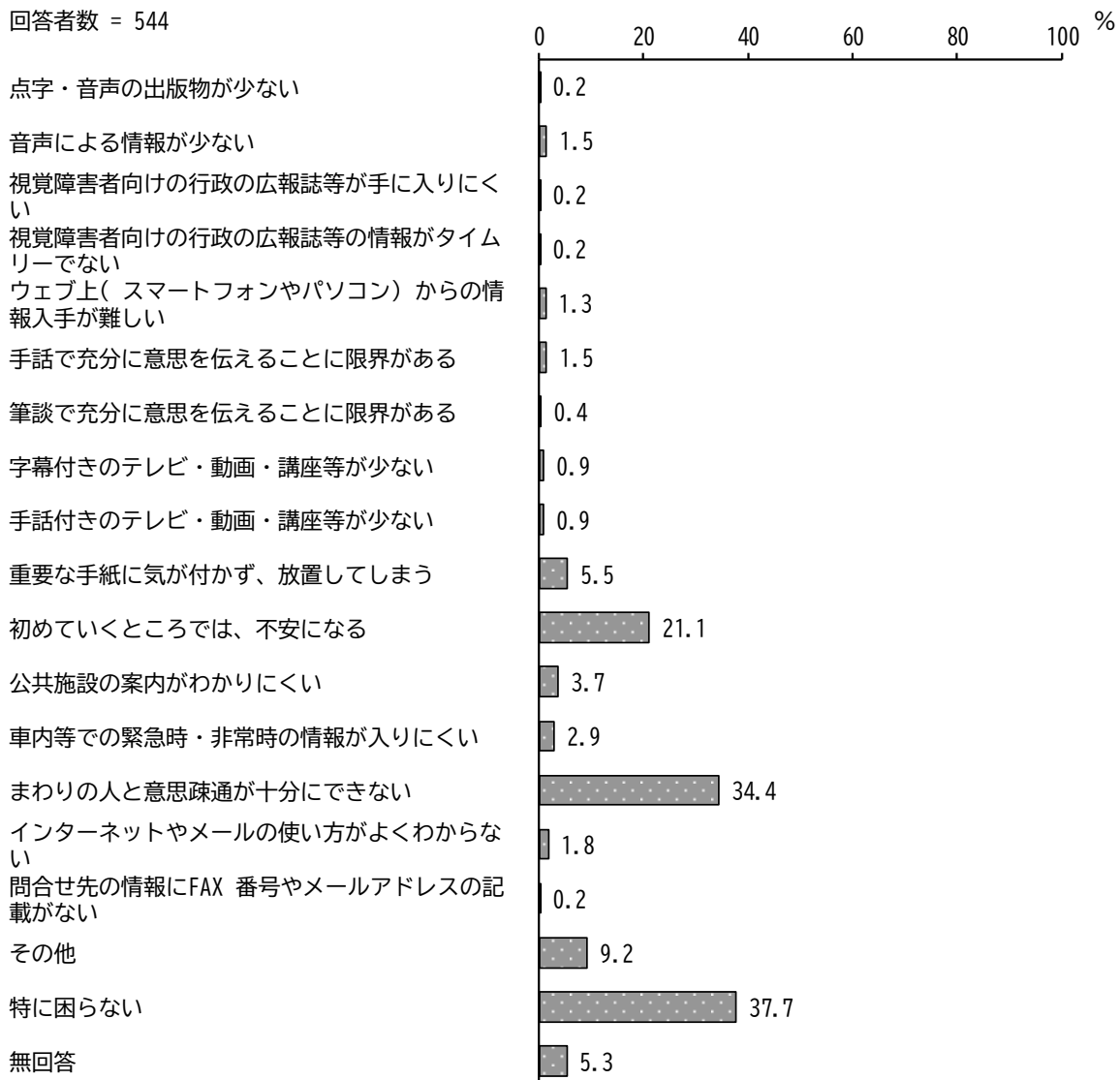
「特に困らない」の割合が37.7%と最も高く、次いで「まわりの人と意思疎通が十分にできない」の割合が34.4%、「初めていくところでは、不安になる」の割合が21.1%となっています。

年齢別にみると、15～17歳で「初めていくところでは、不安になる」「まわりの人と意思疎通が十分にできない」の割合が、0～5歳で「特に困らない」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、知的障害で「まわりの人と意思疎通が十分にできない」の割合が、重度重複で「まわりの人と意思疎通が十分にできない」の割合が、診断を受けていないで「特に困らない」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、肢体不自由で「まわりの人と意思疎通が十分にできない」の割合が、音声・言語・そしゃく機能障害で「まわりの人と意思疎通が十分にできない」の割合が高くなっています。

回答者数 = 544



【年齢別・障害種別・身体障害種別】

単位：％

区分	回答者数(件)	点字・音声の出版物が少ない	音声による情報が少ない	視覚障害者向けの行政の広報誌等が手に入りにくい	視覚障害者向けの行政の広報誌等の情報がタイムリーでない	ウェブ上(スマートフォンやパソコン)からの情報入手が難しい	手話で十分に意思を伝えることに限界がある	筆談で十分に意思を伝えることに限界がある	字幕付きのテレビ・動画・講座等が少ない	手話付きのテレビ・動画・講座等が少ない
全体	544	0.2	1.5	0.2	0.2	1.3	1.5	0.4	0.9	0.9
年齢別	0～5歳	246	0.4	1.6	—	—	0.8	0.4	—	0.4
	6～11歳	191	—	1.6	0.5	—	1.6	2.1	0.5	—
	12～14歳	48	—	2.1	—	2.1	—	—	—	6.3
	15～17歳	50	—	—	—	—	2.0	4.0	2.0	—
障害種別	身体障害	69	—	1.4	—	1.4	—	2.9	—	7.2
	難病	18	—	—	—	—	—	—	—	—
	知的障害	121	—	1.7	0.8	—	3.3	2.5	0.8	—
	重度重複	15	—	—	—	—	—	13.3	6.7	—
	発達障害	158	—	—	—	—	0.6	—	—	—
	精神障害	1	—	—	—	—	—	—	—	—
	診断を受けていない	133	0.8	3.8	—	—	0.8	—	—	—
	その他	24	—	—	—	—	4.2	—	—	—
身体障害種別	視覚障害	18	—	5.6	—	—	—	—	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	25	—	4.0	—	4.0	—	16.0	4.0	20.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	43	—	—	2.3	—	—	4.7	2.3	2.3
	肢体不自由	94	—	1.1	—	—	—	5.3	1.1	—
	内部障害	36	—	—	—	—	2.8	—	—	—

次のページへ進む

単位：％

区分	重要な手紙に気が付かず、放置してしまう	初めていくところでは、不安になる	公共施設の案内がわかりにくい	車内等での緊急時・非常時の情報が入りにくい	まわりの人と意思疎通が十分にできない	インターネットやメールの使い方がよくわからない	問合せ先の情報にFAX番号やメールアドレスの記載がない	その他	特に困らない	無回答	
全体	5.5	21.1	3.7	2.9	34.4	1.8	0.2	9.2	37.7	5.3	
年齢別	0～5歳	0.8	16.7	1.2	—	30.1	0.4	—	6.9	49.6	3.7
	6～11歳	8.4	22.5	5.2	4.7	36.6	3.1	—	8.9	33.5	5.8
	12～14歳	16.7	22.9	4.2	10.4	37.5	2.1	—	16.7	18.8	6.3
	15～17歳	6.0	34.0	8.0	4.0	42.0	4.0	2.0	16.0	20.0	12.0
障害種類別	身体障害	2.9	11.6	4.3	4.3	20.3	2.9	—	4.3	50.7	8.7
	難病	5.6	5.6	5.6	—	27.8	—	—	11.1	44.4	—
	知的障害	5.0	19.0	4.1	5.8	62.8	1.7	0.8	14.9	12.4	5.0
	重度重複	—	26.7	6.7	—	60.0	13.3	—	26.7	—	6.7
	発達障害	12.0	36.1	4.4	2.5	34.2	2.5	—	8.2	32.9	5.1
	精神障害	—	—	—	—	100.0	—	—	100.0	—	—
	診断を受けていない	1.5	15.8	1.5	1.5	18.0	—	—	3.8	58.6	5.3
	その他	—	4.2	4.2	—	16.7	—	—	16.7	58.3	—
身体障害種類別	視覚障害	—	16.7	5.6	5.6	33.3	—	—	27.8	5.6	22.2
	聴覚障害・平衡機能障害	4.0	8.0	—	4.0	32.0	—	—	8.0	24.0	16.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	—	11.6	2.3	—	41.9	—	—	9.3	27.9	11.6
	肢体不自由	2.1	10.6	6.4	1.1	46.8	3.2	—	19.1	24.5	5.3
	内部障害	5.6	19.4	—	—	25.0	5.6	2.8	5.6	41.7	13.9

(6) 社会参加について

問 31 お子さんが、家庭や学校以外で、地域で楽しく過ごせるところはどこですか。
(〇はいくつでも)

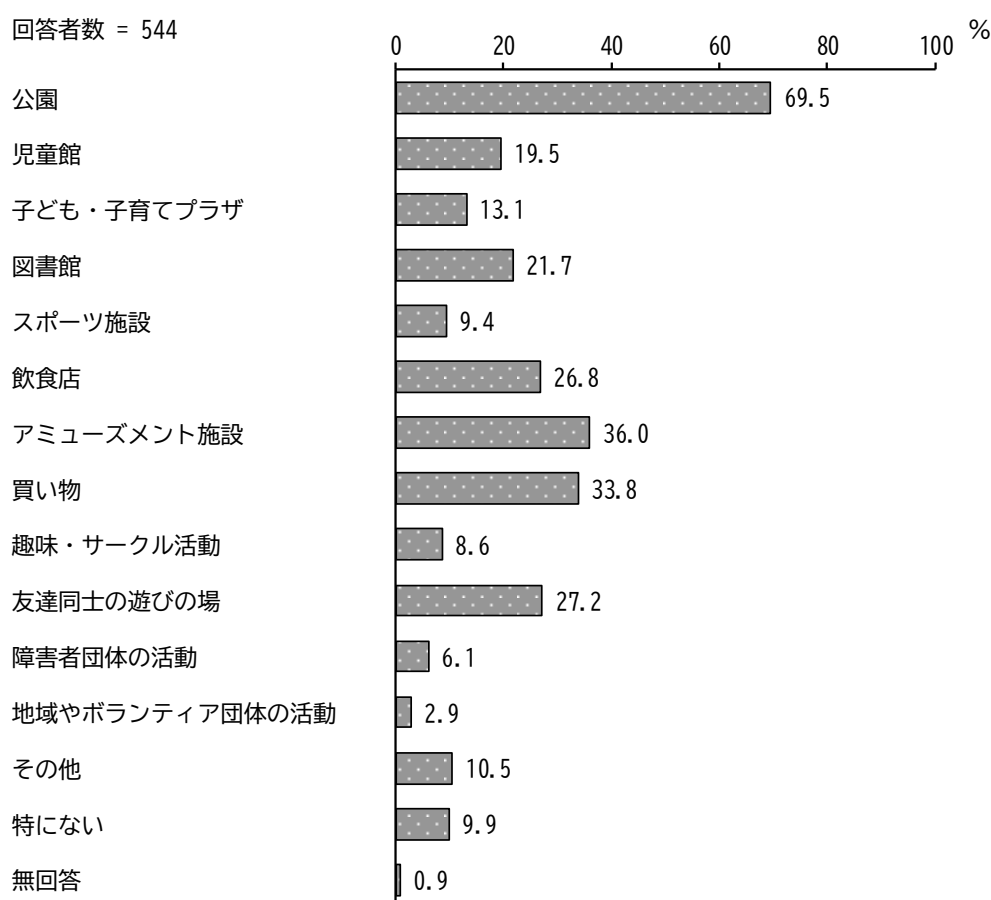
「公園」の割合が 69.5%と最も高く、次いで「アミューズメント施設」の割合が 36.0%、「買い物」の割合が 33.8%となっています。

年齢別にみると、0～5歳で「公園」「子ども・子育てプラザ」の割合が、15～17歳で「買い物」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、診断を受けていないで「公園」「飲食店」「児童館」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、内部障害で「買い物」「友達同士の遊びの場」の割合が、音声・言語・そしゃく機能障害で「子ども・子育てプラザ」の割合が高くなっています。

回答者数 = 544



【年齢別】

単位：％

区分	回答者数(件)	公園	児童館	子ども・子育てプラザ	図書館	スポーツ施設	飲食店	施設 アミューズメント	買い物	趣味・サークル活動	友達 同士の遊びの場	障害者 団体の活動	地域やボラン ティア ア団体の活動	その他	特 に な い	無 回 答
全 体	544	69.5	19.5	13.1	21.7	9.4	26.8	36.0	33.8	8.6	27.2	6.1	2.9	10.5	9.9	0.9
0～5歳	246	89.0	24.0	22.8	25.2	8.9	31.3	40.7	36.6	5.3	26.8	3.3	1.2	6.9	3.7	1.2
6～11歳	191	72.8	22.0	7.3	24.6	11.0	25.7	37.2	30.4	7.9	31.4	7.9	3.7	12.6	8.4	0.5
12～14歳	48	16.7	6.3	—	4.2	4.2	16.7	22.9	25.0	20.8	16.7	8.3	6.3	18.8	29.2	—
15～17歳	50	16.0	2.0	—	8.0	10.0	24.0	28.0	44.0	16.0	26.0	8.0	6.0	12.0	26.0	2.0

【障害種類別・身体障害種類別】

単位：％

区分	回答者数(件)	公園	児童館	子ども・子育てプラザ	図書館	スポーツ施設	飲食店	施設 アミューズメント	買い物	趣味・サークル活動	友達 同士の遊びの場	障害者 団体の活動	地域やボラン ティア 団体の活動	その他	特 に な い	無 回 答	
全 体	544	69.5	19.5	13.1	21.7	9.4	26.8	36.0	33.8	8.6	27.2	6.1	2.9	10.5	9.9	0.9	
障害種類別	身体障害	69	56.5	7.2	10.1	17.4	7.2	33.3	36.2	42.0	10.1	24.6	5.8	2.9	4.3	15.9	1.4
	難病	18	50.0	—	—	22.2	5.6	22.2	22.2	33.3	22.2	38.9	11.1	5.6	27.8	5.6	—
	知的障害	121	49.6	10.7	5.8	9.9	7.4	19.8	24.0	33.1	11.6	13.2	14.9	4.1	18.2	16.5	—
	重度重複	15	26.7	—	—	6.7	—	20.0	26.7	33.3	—	13.3	20.0	6.7	20.0	20.0	—
	発達障害	158	77.8	22.8	11.4	21.5	10.8	21.5	38.6	30.4	6.3	32.9	1.3	1.9	11.4	8.2	1.3
	精神障害	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—	—
	診断を受けていない	133	90.2	32.3	24.1	33.1	11.3	40.6	48.1	33.8	9.0	36.8	1.5	3.0	3.8	3.0	0.8
	その他	24	83.3	37.5	29.2	45.8	16.7	16.7	33.3	33.3	—	12.5	8.3	—	—	8.3	—
身体障害種類別	視覚障害	18	55.6	11.1	16.7	11.1	11.1	22.2	33.3	27.8	5.6	11.1	11.1	—	5.6	33.3	—
	聴覚障害・平衡機能障害	25	44.0	4.0	4.0	8.0	4.0	24.0	24.0	28.0	8.0	28.0	4.0	—	8.0	24.0	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	43	55.8	16.3	18.6	9.3	7.0	16.3	27.9	32.6	7.0	20.9	9.3	—	11.6	18.6	—
	肢体不自由	94	37.2	4.3	2.1	9.6	5.3	21.3	23.4	30.9	7.4	13.8	14.9	6.4	18.1	22.3	—
	内部障害	36	47.2	8.3	13.9	8.3	11.1	27.8	30.6	47.2	8.3	38.9	19.4	5.6	13.9	16.7	2.8

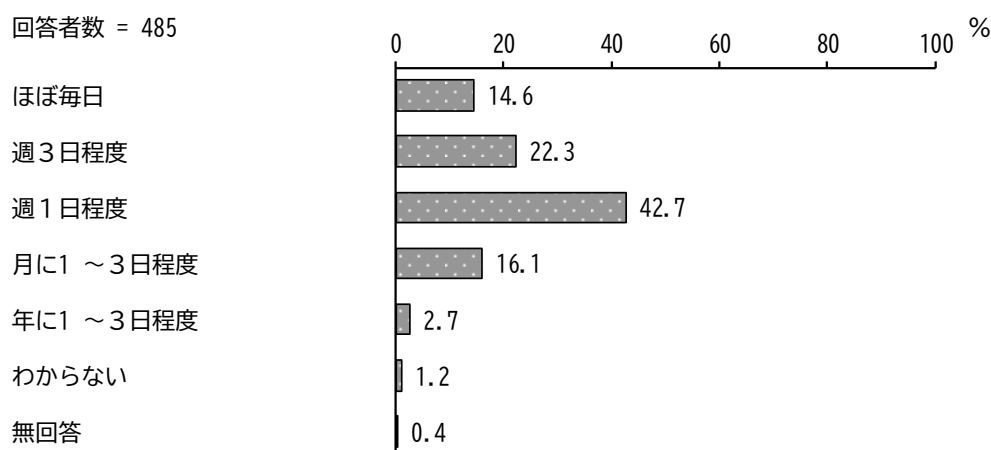
問 32 (問 31 で 1～13 に○をつけた方へ) どのくらい出かれますか。(○は1つ)

「週1日程度」の割合が42.7%と最も高く、次いで「週3日程度」の割合が22.3%、「月に1～3日程度」の割合が16.1%となっています。

年齢別にみると、15～17歳で「月に1～3日程度」の割合が、12～14歳で「月に1～3日程度」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、難病で「月に1～3日程度」の割合が、診断を受けていないで「週3日程度」の割合が、身体障害で「週1日程度」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、聴覚障害・平衡機能障害で「月に1～3日程度」の割合が、肢体不自由で「月に1～3日程度」の割合が、内部障害で「週1日程度」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数(件)	ほぼ毎日	週3日程度	週1日程度	月に1～3日程度	年に1～3日程度	わからない	無回答
全体	485	14.6	22.3	42.7	16.1	2.7	1.2	0.4
0～5歳	234	15.0	24.8	46.6	11.1	0.4	1.7	0.4
6～11歳	174	17.2	20.1	40.8	16.1	4.6	0.6	0.6
12～14歳	34	5.9	26.5	26.5	32.4	5.9	2.9	—
15～17歳	36	11.1	16.7	33.3	33.3	5.6	—	—

【障害種別・身体障害種別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	ほぼ毎日	週3日程度	週1日程度	月に1～3日程度	年に1～3日程度	わからない	無回答
全 体	485	14.6	22.3	42.7	16.1	2.7	1.2	0.4
障害種別	身体障害	57	8.8	8.8	54.4	26.3	1.8	—
	難病	17	17.6	17.6	29.4	29.4	5.9	—
	知的障害	101	16.8	17.8	36.6	20.8	5.9	2.0
	重度重複	12	25.0	8.3	25.0	16.7	25.0	—
	発達障害	143	17.5	19.6	49.0	11.9	0.7	0.7
	精神障害	1	—	100.0	—	—	—	—
	診断を受けていない	128	13.3	34.4	39.8	9.4	—	2.3
	その他	22	4.5	31.8	36.4	22.7	4.5	—
身体障害種別	視覚障害	12	16.7	8.3	33.3	25.0	16.7	—
	聴覚障害・平衡機能障害	19	10.5	15.8	47.4	26.3	—	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	35	14.3	11.4	37.1	20.0	14.3	2.9
	肢体不自由	73	17.8	12.3	31.5	26.0	12.3	—
	内部障害	29	20.7	3.4	51.7	13.8	6.9	3.4

問 33 お子さんが外出するときに、困ることはありますか(特に区内で)。
(〇はいくつでも)

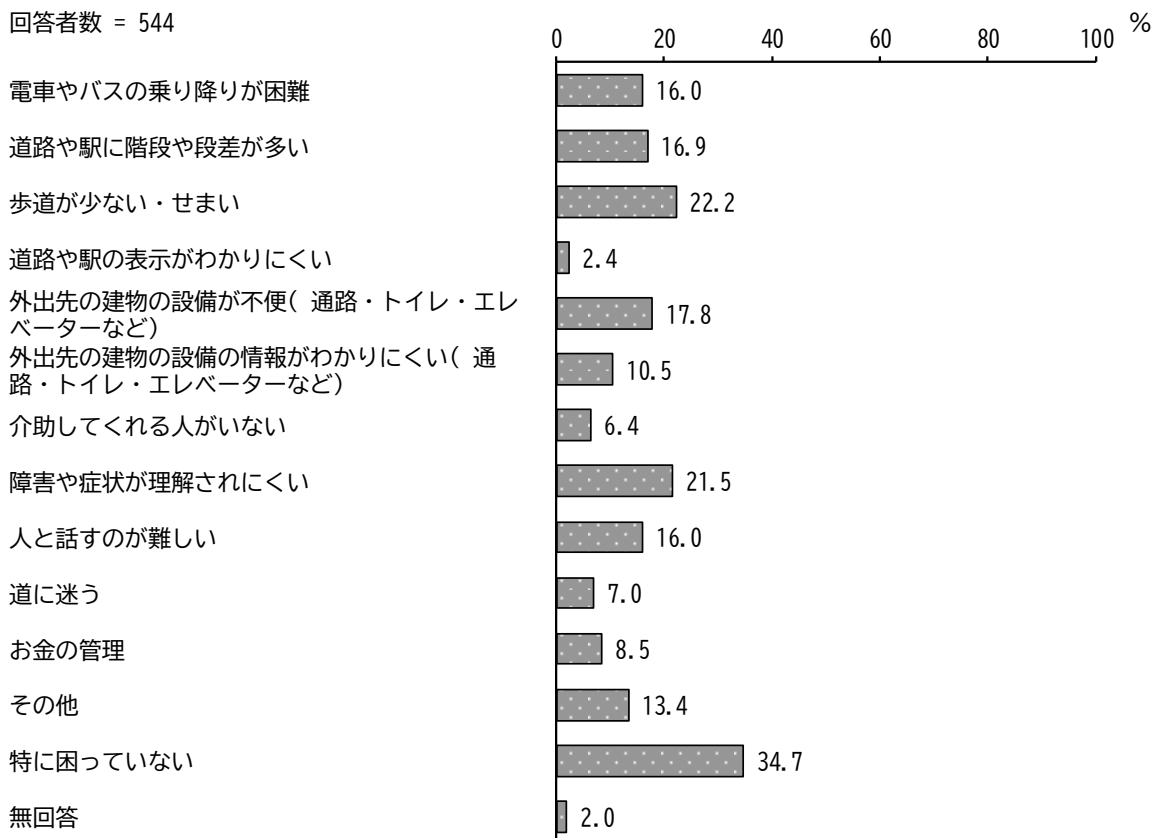
「特に困っていない」の割合が 34.7%と最も高く、次いで「歩道が少ない・せまい」の割合が 22.2%、「障害や症状が理解されにくい」の割合が 21.5%となっています。

年齢別にみると、15～17 歳で「人と話すのが難しい」「電車やバスの乗り降りが困難」の割合が、12～14 歳で「外出先の建物の設備が不便(通路・トイレ・エレベーターなど)」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「道路や駅に階段や段差が多い」「電車やバスの乗り降りが困難」「歩道が少ない・せまい」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、肢体不自由で「電車やバスの乗り降りが困難」「道路や駅に階段や段差が多い」「外出先の建物の設備が不便(通路・トイレ・エレベーターなど)」の割合が高くなっています。

回答者数 = 544



【年齢別・障害種別・身体障害種別】

単位：%

区分	回答者数(件)	電車やバスの乗り降りが困難	道路や駅に階段や段差が多い	歩道が少ない・せまい	道路や駅の表示がわかりにくい	外出先の建物の設備がわかりにくい(通路・トイレ・エレベーターなど)	介助してくれる人がいない	障害や症状が理解されにくい	人と話すのが難しい	道に迷う	お金の管理	その他	特に困っていない	無回答		
全体	544	16.0	16.9	22.2	2.4	17.8	10.5	6.4	21.5	16.0	7.0	8.5	13.4	34.7	2.0	
年齢別	0～5歳	246	9.8	11.8	20.7	0.4	12.2	6.5	4.5	16.3	11.0	1.6	0.4	9.3	42.3	3.3
	6～11歳	191	18.3	20.4	20.4	4.2	20.9	9.9	6.8	25.7	17.8	8.9	8.9	15.2	35.6	1.0
	12～14歳	48	25.0	22.9	31.3	2.1	29.2	20.8	10.4	29.2	18.8	10.4	22.9	10.4	14.6	2.1
	15～17歳	50	28.0	24.0	24.0	4.0	22.0	16.0	12.0	24.0	32.0	22.0	32.0	26.0	16.0	—
障害種別	身体障害	69	26.1	31.9	31.9	2.9	30.4	17.4	5.8	24.6	10.1	4.3	7.2	7.2	29.0	1.4
	難病	18	27.8	38.9	22.2	11.1	33.3	22.2	16.7	11.1	—	—	5.6	5.6	38.9	—
	知的障害	121	35.5	27.3	30.6	4.1	35.5	22.3	15.7	38.8	32.2	14.0	19.0	20.7	6.6	0.8
	重度重複	15	73.3	80.0	60.0	—	46.7	20.0	13.3	33.3	40.0	6.7	13.3	26.7	—	—
	発達障害	158	1.9	3.8	14.6	2.5	5.1	3.8	1.9	20.9	15.2	10.1	8.9	17.1	37.3	3.2
	精神障害	1	—	—	—	—	—	—	—	100.0	100.0	—	—	—	—	—
	診断を受けていない	133	4.5	5.3	12.8	—	3.8	2.3	1.5	7.5	7.5	0.8	0.8	6.0	61.7	3.0
	その他	24	4.2	20.8	33.3	—	29.2	8.3	8.3	8.3	—	—	—	12.5	37.5	—
身体障害種別	視覚障害	18	50.0	38.9	61.1	11.1	44.4	38.9	22.2	38.9	22.2	—	—	33.3	5.6	—
	聴覚障害・平衡機能障害	25	16.0	8.0	28.0	—	16.0	—	8.0	36.0	32.0	4.0	12.0	4.0	32.0	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	43	34.9	27.9	32.6	4.7	30.2	20.9	14.0	23.3	34.9	9.3	4.7	14.0	20.9	2.3
	肢体不自由	94	64.9	64.9	52.1	5.3	62.8	34.0	19.1	36.2	17.0	6.4	6.4	16.0	5.3	—
	内部障害	36	27.8	36.1	36.1	—	27.8	13.9	11.1	27.8	22.2	13.9	19.4	8.3	22.2	2.8

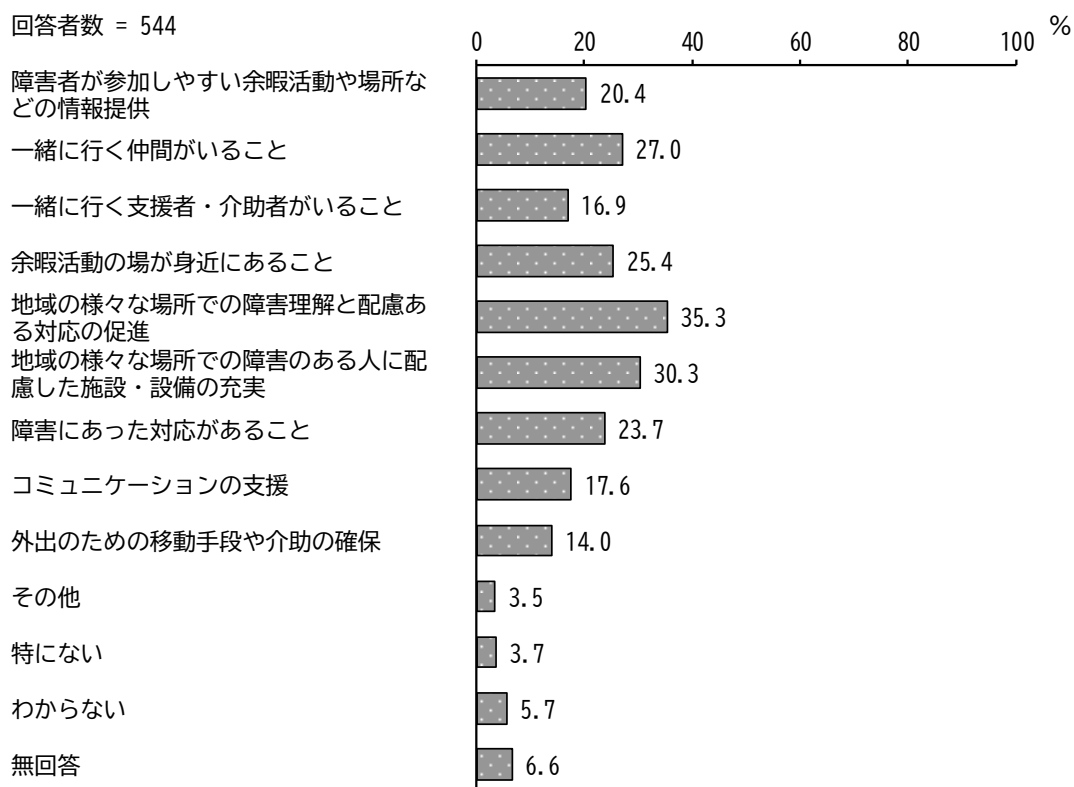
問 34 障害のある人もない人も誰もが地域で一層楽しめるようにするには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇は3つまで)

「地域の様々な場所での障害理解と配慮ある対応の促進」の割合が 35.3%と最も高く、次いで「地域の様々な場所での障害のある人に配慮した施設・設備の充実」の割合が 30.3%、「一緒に行く仲間がいること」の割合が 27.0%となっています。

年齢別にみると、12～14歳で「余暇活動の場が身近にあること」「一緒に行く仲間がいること」の割合が、15～17歳で「一緒に行く支援者・介助者がいること」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、難病で「地域の様々な場所での障害のある人に配慮した施設・設備の充実」「外出のための移動手段や介助の確保」「障害にあった対応があること」の割合が、重度重複で「外出のための移動手段や介助の確保」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、視覚障害で「地域の様々な場所での障害のある人に配慮した施設・設備の充実」の割合が、肢体不自由で「外出のための移動手段や介助の確保」「地域の様々な場所での障害のある人に配慮した施設・設備の充実」の割合が高くなっています。



【年齢別・障害種別・身体障害種別】

単位：％

区分	回答者数(件)	障害者が参加しやすい余暇活動や場所などの情報提供	一緒に行く仲間がいること	一緒に行く支援者・介助者がいること	余暇活動の場が身近にあること	地域の様々な場所での障害のある人に配慮した施設・設備の充実と配慮ある対応の促進	障害にあつた対応があること	コミュニケーションの支援	外出のための移動手段や介助の確保	その他	特にない	わからない	無回答		
全体	544	20.4	27.0	16.9	25.4	35.3	30.3	23.7	17.6	14.0	3.5	3.7	5.7	6.6	
年齢別	0～5歳	246	14.6	21.1	15.4	21.1	36.6	32.9	24.8	15.4	13.0	2.8	4.9	8.9	5.7
	6～11歳	191	25.7	33.0	15.2	26.7	35.1	27.7	23.0	20.9	13.6	4.2	2.6	3.7	5.8
	12～14歳	48	27.1	35.4	16.7	43.8	35.4	25.0	25.0	16.7	14.6	6.3	—	—	6.3
	15～17歳	50	22.0	24.0	32.0	26.0	28.0	28.0	16.0	16.0	18.0	2.0	4.0	4.0	16.0
障害種別	身体障害	69	15.9	36.2	7.2	26.1	36.2	31.9	17.4	11.6	11.6	5.8	2.9	7.2	7.2
	難病	18	11.1	11.1	5.6	16.7	50.0	50.0	38.9	5.6	33.3	11.1	11.1	—	—
	知的障害	121	26.4	17.4	24.0	25.6	35.5	30.6	22.3	12.4	22.3	7.4	—	3.3	13.2
	重度重複	15	26.7	20.0	26.7	40.0	46.7	40.0	13.3	13.3	33.3	—	—	6.7	6.7
	発達障害	158	20.9	31.6	16.5	26.6	32.3	22.8	23.4	25.9	6.3	1.9	5.7	5.7	7.0
	精神障害	1	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—	—	—	—	—
	診断を受けていない	133	16.5	27.1	17.3	24.1	36.8	36.8	26.3	19.5	10.5	0.8	3.8	7.5	2.3
	その他	24	25.0	20.8	16.7	20.8	33.3	25.0	33.3	8.3	25.0	—	8.3	8.3	—
身体障害種別	視覚障害	18	22.2	22.2	27.8	22.2	27.8	50.0	11.1	5.6	22.2	5.6	—	5.6	16.7
	聴覚障害・平衡機能障害	25	16.0	36.0	4.0	20.0	36.0	16.0	32.0	20.0	16.0	8.0	—	—	16.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	43	20.9	20.9	16.3	25.6	37.2	37.2	9.3	20.9	14.0	7.0	4.7	9.3	4.7
	肢体不自由	94	21.3	20.2	17.0	26.6	36.2	46.8	18.1	6.4	30.9	11.7	2.1	3.2	8.5
	内部障害	36	19.4	30.6	13.9	25.0	41.7	38.9	11.1	11.1	11.1	8.3	2.8	—	16.7

(7) 災害時（地震や水害など）の備えについて

問 35 お子さんは、「地域のたすけあいネットワーク」に登録していますか。していない場合はその理由を記入ください。（○は1つ）

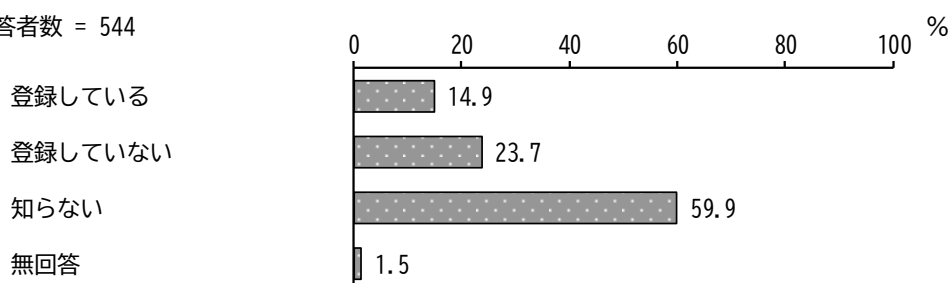
「知らない」の割合が 59.9%と最も高く、次いで「登録していない」の割合が 23.7%、「登録している」の割合が 14.9%となっています。

年齢別にみると、15～17歳で「登録している」の割合が、12～14歳で「登録していない」の割合が、0～5歳で「知らない」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「登録している」の割合が、診断を受けていないで「知らない」の割合が、難病で「登録している」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、視覚障害で「登録している」の割合が、肢体不自由で「登録している」の割合が、内部障害で「登録している」の割合が高くなっています。

回答者数 = 544



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	登録している	登録していない	知らない	無回答
全 体	544	14.9	23.7	59.9	1.5
0～5歳	246	6.5	20.3	72.4	0.8
6～11歳	191	18.3	20.4	59.2	2.1
12～14歳	48	22.9	37.5	39.6	—
15～17歳	50	36.0	30.0	30.0	4.0

【障害種類別・身体障害種類別】

単位：％

区分		回答者数 (件)	登録している	登録していない	知らない	無回答
全 体		544	14.9	23.7	59.9	1.5
障害種類別	身体障害	69	27.5	23.2	46.4	2.9
	難病	18	38.9	33.3	27.8	—
	知的障害	121	28.1	38.0	32.2	1.7
	重度重複	15	73.3	13.3	13.3	—
	発達障害	158	4.4	20.3	73.4	1.9
	精神障害	1	100.0	—	—	—
	診断を受けていない	133	—	15.0	84.2	0.8
	その他	24	8.3	25.0	66.7	—
身体障害種類別	視覚障害	18	77.8	11.1	11.1	—
	聴覚障害・平衡機能障害	25	12.0	52.0	36.0	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	43	30.2	27.9	41.9	—
	肢体不自由	94	48.9	29.8	20.2	1.1
	内部障害	36	47.2	22.2	27.8	2.8

問 36 災害発生後、自宅の安全が確保され居住の継続が可能な場合、区ではいわゆる「在宅避難」を呼びかけています。この「在宅避難」を想定した準備を、日ごろからしていますか。(〇は1つ)

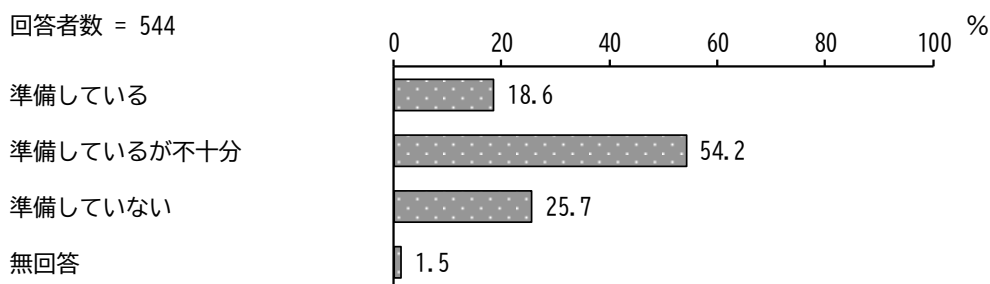
「準備しているが不十分」の割合が 54.2%と最も高く、次いで「準備していない」の割合が 25.7%、「準備している」の割合が 18.6%となっています。

年齢別にみると、12～14 歳で「準備しているが不十分」の割合が、15～17 歳で「準備しているが不十分」「準備している」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「準備しているが不十分」の割合が、診断を受けていないで「準備していない」の割合が、身体障害で「準備している」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、聴覚障害・平衡機能障害で「準備している」の割合が、視覚障害で「準備している」の割合が、肢体不自由で「準備しているが不十分」の割合が高くなっています。

回答者数 = 544



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	準備している	準備しているが不十分	準備していない	無回答
全 体	544	18.6	54.2	25.7	1.5
0～5 歳	246	17.5	52.0	29.7	0.8
6～11 歳	191	18.8	52.9	26.7	1.6
12～14 歳	48	16.7	64.6	14.6	4.2
15～17 歳	50	24.0	60.0	14.0	2.0

【障害種別・身体障害種別】

単位：％

区分		回答者数 (件)	準備している	十分準備しているが不 備	準備していない	無回答
全 体		544	18.6	54.2	25.7	1.5
障害種別	身体障害	69	26.1	55.1	17.4	1.4
	難病	18	22.2	50.0	22.2	5.6
	知的障害	121	19.8	57.0	22.3	0.8
	重度重複	15	20.0	73.3	6.7	—
	発達障害	158	17.1	55.7	25.3	1.9
	精神障害	1	—	100.0	—	—
	診断を受けていない	133	15.8	49.6	33.8	0.8
	その他	24	12.5	50.0	37.5	—
身体障害種別	視覚障害	18	33.3	61.1	5.6	—
	聴覚障害・平衡機能障害	25	40.0	40.0	16.0	4.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	43	16.3	55.8	27.9	—
	肢体不自由	94	21.3	67.0	10.6	1.1
	内部障害	36	27.8	50.0	16.7	5.6

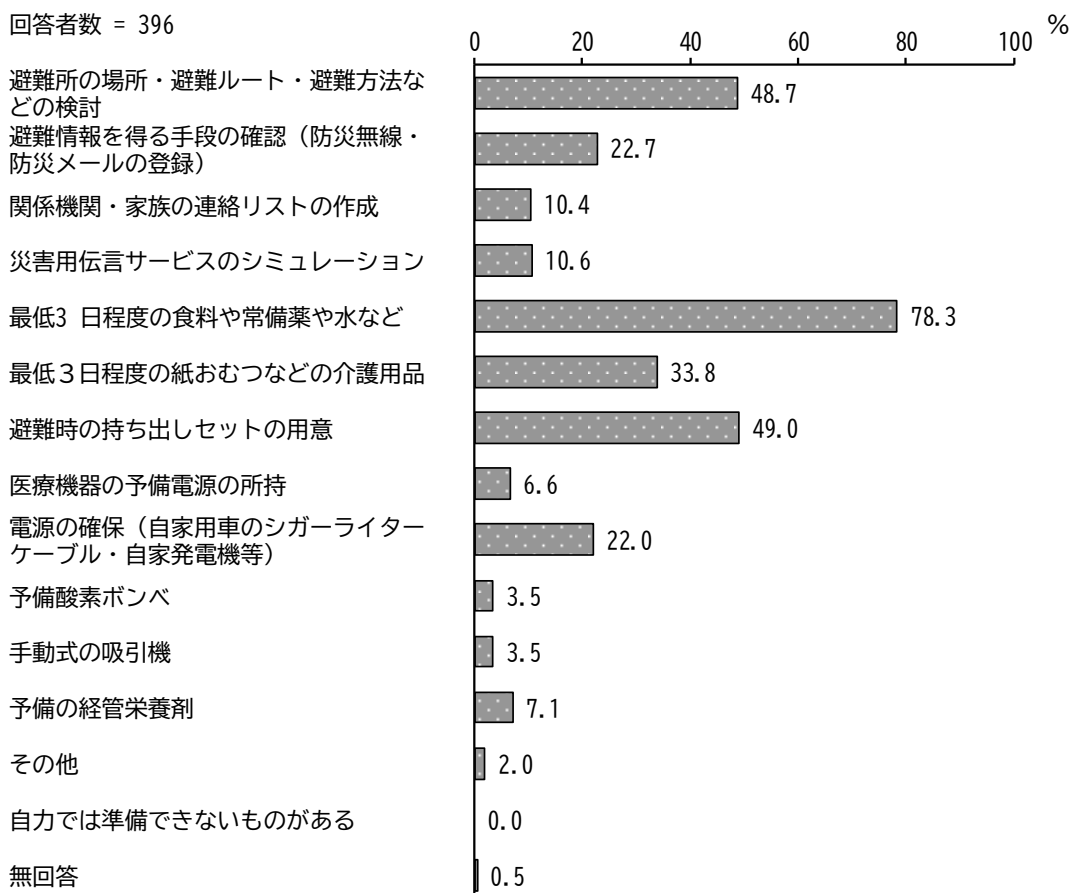
問 37 (問 36 で「1. 準備している」「2. 準備しているが不十分」に○をつけた方) 準備しているものはなんですか。(○はいくつでも)

「最低 3 日程度の食料や常備薬や水など」の割合が 78.3%と最も高く、次いで「避難時の持ち出しセットの用意」の割合が 49.0%、「避難所の場所・避難ルート・避難方法などの検討」の割合が 48.7%となっています。

年齢別にみると、15～17 歳で「避難情報を得る手段の確認（防災無線・防災メールの登録）」の割合が、12～14 歳で「避難時の持ち出しセットの用意」の割合が、0～5 歳で「最低 3 日程度の紙おむつなどの介護用品」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、難病で「避難所の場所・避難ルート・避難方法などの検討」「関係機関・家族の連絡リストの作成」「災害用伝言サービスのシミュレーション」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、視覚障害で「最低 3 日程度の紙おむつなどの介護用品」の割合が、内部障害で「最低 3 日程度の紙おむつなどの介護用品」の割合が、肢体不自由で「最低 3 日程度の紙おむつなどの介護用品」の割合が高くなっています。



【年齢別・障害種類別・身体障害種類別】

単位：％

区分		回答者数(件)	避難場所・避難ルート・避難方法などの検討	避難情報の登録(防災無線・防災メールの登録)	避難情報を得る手段の確認(防災無線・防災メールの登録)	関係機関・家族の連絡リストの作成	災害用伝言サービスのシミュレーション	最低3日程度の食料や常備薬や水など	最低3日程度の紙おむつなどの介護用品	避難時の持ち出しセットの用意	医療機器の予備電源の所持	電源の確保(自家用車のシガーライターケーブル・自家発電機等)	予備酸素ボンベ	手動式の吸引機	予備の経管栄養剤	その他	自力では準備できないものがある	無回答
全体		396	48.7	22.7	10.4	10.6	78.3	33.8	49.0	6.6	22.0	3.5	3.5	7.1	2.0	—	0.5	
年齢別	0～5歳	171	48.5	18.1	12.9	10.5	77.2	40.4	49.1	6.4	22.8	2.3	2.9	4.7	1.2	—	0.6	
	6～11歳	137	49.6	21.9	5.8	9.5	79.6	31.4	49.6	5.8	21.9	2.2	5.1	8.8	2.2	—	0.7	
	12～14歳	39	43.6	25.6	10.3	10.3	79.5	23.1	56.4	12.8	20.5	7.7	2.6	7.7	5.1	—	—	
	15～17歳	42	50.0	38.1	11.9	14.3	76.2	28.6	42.9	4.8	21.4	7.1	2.4	11.9	2.4	—	—	
障害種類別	身体障害	56	50.0	17.9	5.4	7.1	71.4	28.6	57.1	8.9	23.2	3.6	3.6	5.4	5.4	—	—	
	難病	13	84.6	30.8	46.2	30.8	84.6	53.8	61.5	30.8	30.8	23.1	15.4	30.8	—	—	—	
	知的障害	93	38.7	25.8	12.9	11.8	79.6	53.8	44.1	7.5	19.4	6.5	8.6	15.1	2.2	—	1.1	
	重度重複	14	42.9	14.3	7.1	7.1	71.4	35.7	35.7	7.1	14.3	21.4	7.1	28.6	—	—	—	
	発達障害	115	55.7	27.0	7.8	11.3	80.0	20.9	51.3	1.7	25.2	—	0.9	0.9	2.6	—	0.9	
	精神障害	1	—	—	—	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	診断を受けていない	87	46.0	18.4	6.9	9.2	80.5	32.2	49.4	6.9	19.5	—	—	1.1	—	—	—	
	その他	15	46.7	20.0	26.7	6.7	73.3	26.7	40.0	6.7	26.7	—	—	6.7	—	—	—	
身体障害種類別	視覚障害	17	29.4	29.4	11.8	17.6	76.5	64.7	52.9	29.4	35.3	29.4	23.5	35.3	—	—	—	
	聴覚障害・平衡機能障害	20	45.0	10.0	15.0	5.0	75.0	30.0	60.0	10.0	15.0	10.0	10.0	10.0	5.0	—	—	
	音声・言語・そしやく機能障害	31	32.3	19.4	16.1	19.4	80.6	51.6	51.6	22.6	38.7	16.1	25.8	35.5	3.2	—	—	
	肢体不自由	83	44.6	16.9	12.0	12.0	78.3	56.6	43.4	15.7	25.3	14.5	13.3	26.5	3.6	—	1.2	
	内部障害	28	46.4	35.7	17.9	10.7	78.6	60.7	60.7	14.3	28.6	10.7	7.1	17.9	7.1	—	—	

問 38 災害発生時に、課題となると思うことはなんですか。(〇はいくつでも)

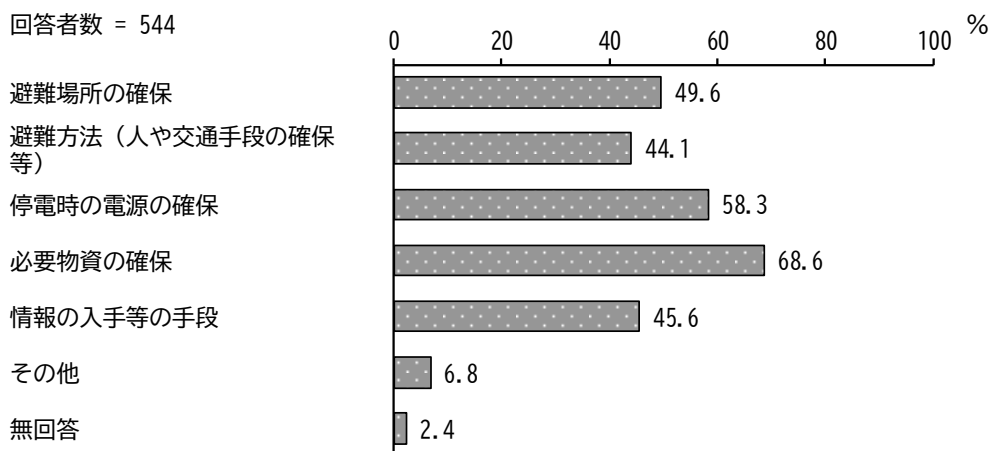
「必要物資の確保」の割合が 68.6%と最も高く、次いで「停電時の電源の確保」の割合が 58.3%、「避難場所の確保」の割合が 49.6%となっています。

年齢別にみると、15～17 歳で「避難方法（人や交通手段の確保等）」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「避難方法（人や交通手段の確保等）」「避難場所の確保」の割合が、知的障害で「避難場所の確保」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、肢体不自由で「避難方法（人や交通手段の確保等）」の割合が、視覚障害で「避難場所の確保」「避難方法（人や交通手段の確保等）」の割合が高くなっています。

回答者数 = 544



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	避難場所の確保	避難方法 (人や交通手段の確保等)	停電時の電源の確保	必要物資の確保	情報の入手等の手段	その他	無回答
全体	544	49.6	44.1	58.3	68.6	45.6	6.8	2.4
0～5歳	246	44.3	41.1	60.2	67.9	47.2	5.3	2.0
6～11歳	191	53.4	46.1	61.8	71.7	44.0	7.3	2.6
12～14歳	48	54.2	37.5	41.7	60.4	43.8	6.3	2.1
15～17歳	50	54.0	54.0	50.0	70.0	44.0	14.0	4.0

【障害種類別・身体障害種類別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	避難場所の確保	避難方法 (人や交通 手段の確保等)	停電時の電源の確保	必要物資の確保	情報の入手等の手段	その他	無回答	
全 体	544	49.6	44.1	58.3	68.6	45.6	6.8	2.4	
障害種類別	身体障害	69	39.1	39.1	47.8	56.5	43.5	11.6	4.3
	難病	18	27.8	38.9	50.0	72.2	22.2	5.6	5.6
	知的障害	121	61.2	52.1	52.9	69.4	43.8	11.6	2.5
	重度重複	15	66.7	80.0	46.7	73.3	40.0	—	—
	発達障害	158	50.6	40.5	66.5	73.4	47.5	6.3	1.3
	精神障害	1	—	—	100.0	100.0	100.0	—	—
	診断を受けていない	133	47.4	40.6	62.4	63.2	50.4	3.0	2.3
	その他	24	37.5	50.0	54.2	95.8	41.7	—	—
身体障害種類別	視覚障害	18	66.7	61.1	66.7	72.2	61.1	22.2	—
	聴覚障害・平衡機能障害	25	32.0	24.0	56.0	44.0	40.0	12.0	—
	音声・言語・そしゃく 機能障害	43	62.8	53.5	65.1	83.7	58.1	11.6	—
	肢体不自由	94	57.4	62.8	53.2	68.1	43.6	12.8	3.2
	内部障害	36	47.2	36.1	36.1	55.6	41.7	22.2	8.3

(8) 新型コロナウイルス感染症について

問 39 新型コロナウイルス感染症の影響で、日常生活で困ったことはなんですか。
(〇はいくつでも)

「外出自粛や行動制限により、友人・知人との交流機会が減った」の割合が 55.0%と最も高く、次いで「家族や介護者が感染した場合の生活が不安になった」の割合が 42.1%、「スポーツやレクリエーションなどへの参加機会が減った」の割合が 35.1%となっています。

年齢別にみると、12～14 歳で「家族や介護者が感染した場合の生活が不安になった」の割合が、15～17 歳で「家族や介護者が感染した場合の生活が不安になった」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、難病で「家族や介護者が感染した場合の生活が不安になった」の割合が、重度重複で「家族や介護者が感染した場合の生活が不安になった」の割合が、知的障害で「家族や介護者が感染した場合の生活が不安になった」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、聴覚障害・平衡機能障害で「マスク着用やソーシャルディスタンスにより、意思疎通が困難になった」の割合が、肢体不自由で「家族や介護者が感染した場合の生活が不安になった」の割合が、内部障害で「家族や介護者が感染した場合の生活が不安になった」の割合が高くなっています。

回答者数 = 544

障害特性を理解してもらえない

「お手伝いしましょうか」などのまちの中での声かけが減った

マスク着用やソーシャルディスタンスにより、意思疎通が困難になった

マスク着用やソーシャルディスタンスが困難なため、通りかかった人に嫌なことをされた

ヘルパーの確保ができず、福祉サービスの利用が困難になった

外出自粛や行動制限により、友人・知人との交流機会が減った

スポーツやレクリエーションなどへの参加機会が減った

オンラインでの手続きなどが増えたが、操作方法などが分からなかった(難しかった)

生活リズムが変わり、心身の調子を崩すことが増えた

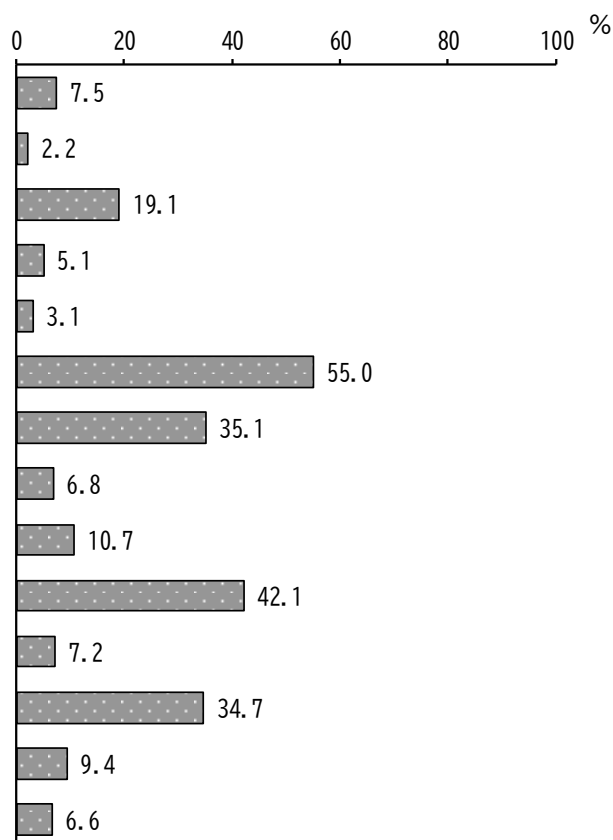
家族や介護者が感染した場合の生活が不安になった

行政が発信する情報の収集や内容がわからなかった(難しかった)

学校や保育園など、通常通っていたところに通えなくなった

その他

無回答



【年齢別・障害種別・身体障害種別】

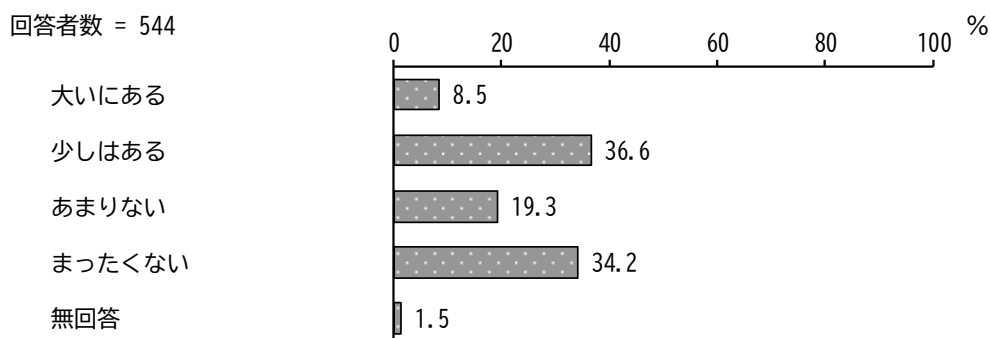
単位：%

区分		回答者数(件)	障害特性を理解してもらえない	「お手伝いしましょうか」などのまちの中での声かけが減った	意思疎通が困難になった	マスク着用やソーシャルディスタンスにより、なため、通りかかった人に嫌なことをされた	マスク着用やソーシャルディスタンスが困難	ヘルパーの確保ができず、福祉サービスの利用が困難になった	外出自粛や行動制限により、友人・知人との交流機会が減った	オンラインでの手続きなどが増えたが、操作方法などが分からなかった(難しかった)	スポーツやレクリエーションなどへの参加機会が減った	生活リズムが変わり、心身の調子を崩すことが増えた	家族や介護者が感染した場合の生活が不安になった	行政が発信する情報の収集や内容がわからなかった(難しかった)	学校や保育園など、通常通っていたところに通えなくなった	その他	無回答
全体		544	7.5	2.2	19.1	5.1	3.1	55.0	35.1	6.8	10.7	42.1	7.2	34.7	9.4	6.6	
年齢別	0～5歳	246	6.1	3.7	20.3	4.5	2.4	57.3	32.9	6.9	10.6	35.0	6.9	36.2	8.9	8.1	
	6～11歳	191	10.5	1.0	17.3	6.3	2.6	52.4	36.6	6.3	10.5	46.1	7.3	33.5	9.4	5.8	
	12～14歳	48	8.3	—	18.8	4.2	6.3	56.3	39.6	6.3	10.4	52.1	6.3	25.0	10.4	4.2	
	15～17歳	50	4.0	2.0	18.0	6.0	6.0	52.0	36.0	8.0	12.0	52.0	8.0	38.0	10.0	4.0	
障害種別	身体障害	69	4.3	—	15.9	2.9	1.4	53.6	37.7	1.4	7.2	43.5	2.9	29.0	15.9	7.2	
	難病	18	5.6	—	5.6	—	11.1	50.0	11.1	—	—	72.2	—	22.2	—	5.6	
	知的障害	121	14.0	3.3	24.0	10.7	4.1	48.8	33.1	5.8	9.9	64.5	8.3	37.2	12.4	4.1	
	重度重複	15	26.7	13.3	13.3	20.0	26.7	53.3	53.3	20.0	20.0	66.7	13.3	46.7	—	—	
	発達障害	158	8.2	2.5	19.6	3.8	—	58.2	39.9	9.5	14.6	31.0	10.1	38.0	10.8	5.7	
	精神障害	1	—	—	—	—	—	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—	
	診断を受けていない	133	2.3	0.8	17.3	2.3	3.0	63.2	33.8	6.0	9.0	27.8	6.0	33.1	4.5	9.0	
	その他	24	—	4.2	25.0	4.2	4.2	37.5	25.0	12.5	12.5	50.0	4.2	37.5	8.3	4.2	
身体障害種別	視覚障害	18	11.1	5.6	22.2	5.6	11.1	38.9	16.7	5.6	5.6	38.9	—	33.3	27.8	11.1	
	聴覚障害・平衡機能障害	25	4.0	—	56.0	4.0	4.0	44.0	24.0	4.0	8.0	28.0	8.0	36.0	12.0	4.0	
	音声・言語・そしやく機能障害	43	7.0	4.7	25.6	9.3	7.0	58.1	41.9	4.7	7.0	51.2	4.7	39.5	9.3	9.3	
	肢体不自由	94	8.5	1.1	11.7	8.5	8.5	50.0	36.2	3.2	9.6	68.1	3.2	31.9	10.6	4.3	
	内部障害	36	5.6	5.6	13.9	8.3	11.1	69.4	41.7	11.1	11.1	61.1	13.9	38.9	13.9	8.3	

(9) 差別解消と共生社会の実現について

問 40 お子さんについて、これまでに障害や病気などを理由に差別を受けたり、いやな思いを感じたりしたことがありますか。(○は1つ)

「少しはある」の割合が36.6%と最も高く、次いで「まったくない」の割合が34.2%、「あまりない」の割合が19.3%となっています。



【年齢別・障害種類別・身体障害種類別】

単位：%

区分		回答者数 (件)	大いにある	少しはある	あまりない	まったくない	無回答
全体		544	8.5	36.6	19.3	34.2	1.5
年齢別	0～5歳	246	3.3	27.6	19.1	48.8	1.2
	6～11歳	191	9.9	40.8	21.5	26.2	1.6
	12～14歳	48	14.6	56.3	16.7	10.4	2.1
	15～17歳	50	18.0	48.0	14.0	18.0	2.0
障害種類別	身体障害	69	7.2	43.5	15.9	31.9	1.4
	難病	18	11.1	44.4	16.7	27.8	—
	知的障害	121	15.7	45.5	22.3	15.7	0.8
	重度重複	15	40.0	33.3	13.3	13.3	—
	発達障害	158	8.2	42.4	17.7	29.1	2.5
	精神障害	1	—	100.0	—	—	—
	診断を受けていない	133	0.8	19.5	24.1	54.9	0.8
	その他	24	—	29.2	8.3	62.5	—
身体障害種類別	視覚障害	18	11.1	44.4	38.9	5.6	—
	聴覚障害・平衡機能障害	25	4.0	36.0	28.0	32.0	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	43	9.3	27.9	30.2	32.6	—
	肢体不自由	94	18.1	57.4	13.8	10.6	—
	内部障害	36	16.7	41.7	8.3	30.6	2.8

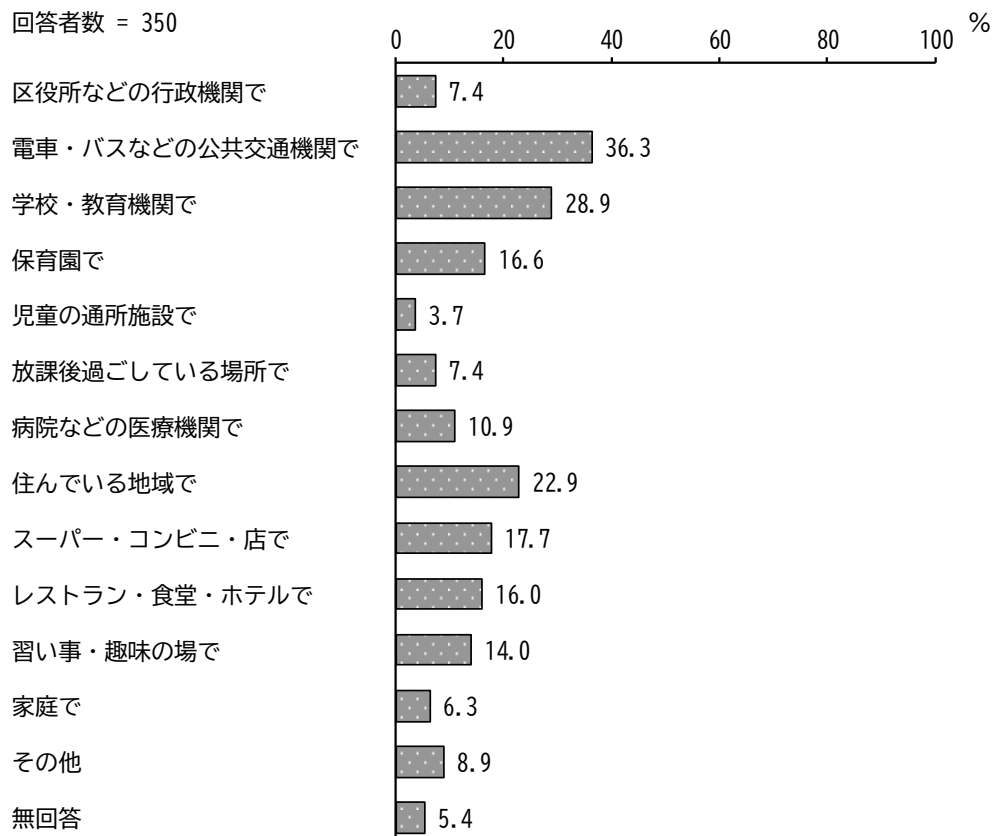
問 41 (問 40 で「1. 大いにある」「2. 少しはある」「3. あまりない」に○をつけた方)どのような場所で差別を受けたり、いやな思いを感じたりしましたか。あてはまる場所の番号に○をし、枠内に具体的な内容を記入してください。
(○はいくつでも)

「電車・バスなどの公共交通機関で」の割合が 36.3%と最も高く、次いで「学校・教育機関で」の割合が 28.9%、「住んでいる地域で」の割合が 22.9%となっています。

年齢別にみると、12～14 歳で「学校・教育機関で」の割合が、15～17 歳で「病院などの医療機関で」「電車・バスなどの公共交通機関で」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「電車・バスなどの公共交通機関で」「住んでいる地域で」「レストラン・食堂・ホテルで」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、内部障害で「学校・教育機関で」「住んでいる地域で」の割合が、肢体不自由で「電車・バスなどの公共交通機関で」の割合が高くなっています。



【年齢別・障害種類別・身体障害種類別】

単位：%

区分	回答者数(件)	機関で	区役所などの行政	電車・バスなどの公共交通機関で	学校・教育機関で	保育園で	児童の通所施設で	放課後過ごししている場所	病院などの医療機関で	住んでいる地域で	スーパー・コンビニ・店で	レストラン・食堂・ホテルで	習い事・趣味の場で	家庭で	その他	無回答
全体	350	7.4	36.3	28.9	16.6	3.7	7.4	10.9	22.9	17.7	16.0	14.0	6.3	8.9	5.4	
年齢別	0～5歳	123	9.8	32.5	10.6	22.8	2.4	1.6	8.1	23.6	22.8	16.3	14.6	3.3	10.6	6.5
	6～11歳	138	3.6	35.5	37.0	16.7	4.3	14.5	8.0	20.3	13.0	14.5	15.9	8.7	7.2	5.8
	12～14歳	42	7.1	40.5	47.6	4.8	2.4	4.8	14.3	21.4	14.3	11.9	—	2.4	7.1	2.4
	15～17歳	40	12.5	50.0	32.5	10.0	7.5	5.0	25.0	30.0	20.0	22.5	17.5	12.5	10.0	5.0
障害種類別	身体障害	46	10.9	43.5	37.0	8.7	—	—	6.5	26.1	6.5	6.5	8.7	2.2	8.7	4.3
	難病	13	7.7	23.1	23.1	15.4	7.7	—	23.1	23.1	7.7	—	—	—	15.4	15.4
	知的障害	101	8.9	53.5	21.8	12.9	5.0	13.9	13.9	25.7	23.8	21.8	8.9	7.9	12.9	3.0
	重度重複	13	15.4	76.9	7.7	15.4	7.7	7.7	23.1	53.8	23.1	46.2	7.7	7.7	—	15.4
	発達障害	108	3.7	24.1	43.5	20.4	4.6	8.3	9.3	19.4	19.4	13.9	20.4	7.4	8.3	1.9
	精神障害	1	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	診断を受けていない	59	5.1	18.6	16.9	20.3	1.7	3.4	6.8	11.9	13.6	11.9	22.0	5.1	3.4	11.9
	その他	9	22.2	22.2	11.1	33.3	—	—	11.1	44.4	22.2	33.3	—	11.1	11.1	11.1
身体障害種類別	視覚障害	17	11.8	41.2	11.8	—	11.8	11.8	5.9	23.5	—	5.9	5.9	11.8	17.6	23.5
	聴覚障害・平衡機能障害	17	—	47.1	11.8	5.9	—	11.8	11.8	29.4	11.8	5.9	5.9	5.9	11.8	5.9
	音声・言語・そしやく機能障害	29	—	48.3	13.8	13.8	3.4	6.9	13.8	20.7	17.2	10.3	6.9	6.9	20.7	13.8
	肢体不自由	84	9.5	52.4	19.0	7.1	6.0	6.0	10.7	27.4	11.9	16.7	7.1	2.4	11.9	4.8
	内部障害	24	12.5	50.0	54.2	12.5	8.3	8.3	16.7	37.5	4.2	12.5	8.3	8.3	4.2	—

問 42 お子さんが、差別を受けたり、いやな思いを感じたりしたときに、どのような対応(配慮)をしてほしかったですか。(〇はいくつでも)

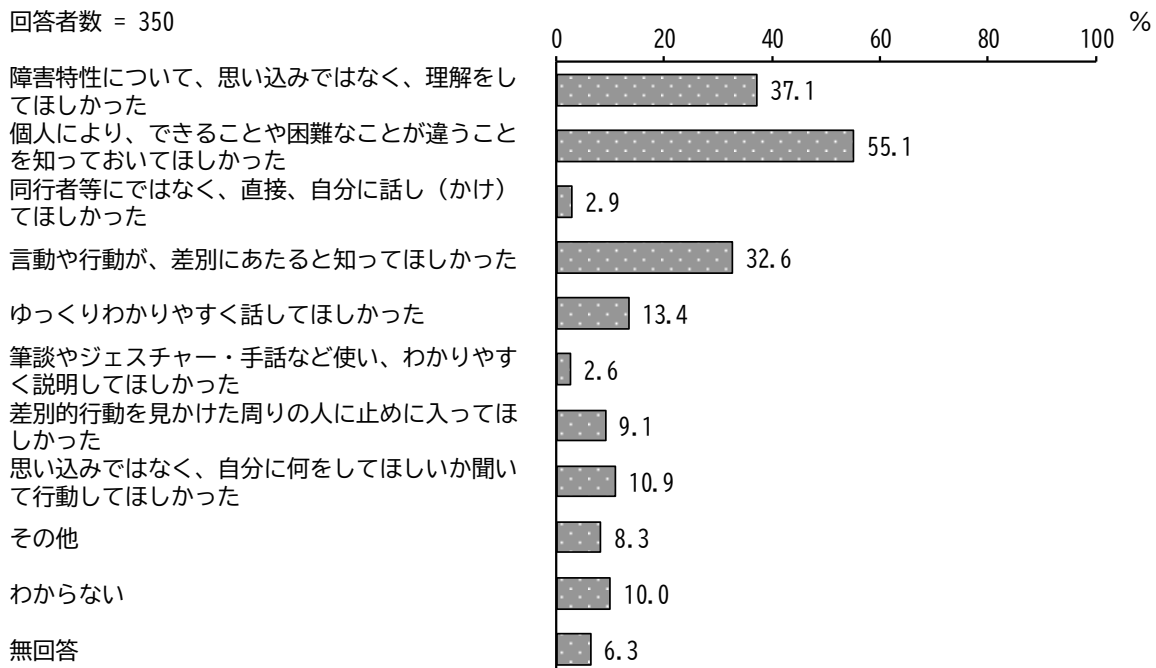
「個人により、できることや困難なことが違うことを知っておいてほしかった」の割合が55.1%と最も高く、次いで「障害特性について、思い込みではなく、理解をしてほしかった」の割合が37.1%、「言動や行動が、差別にあたると知ってほしかった」の割合が32.6%となっています。

年齢別にみると、12～14歳で「言動や行動が、差別にあたると知ってほしかった」の割合が、15～17歳で「個人により、できることや困難なことが違うことを知っておいてほしかった」「思い込みではなく、自分に何をしてほしいか聞いて行動してほしかった」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「言動や行動が、差別にあたると知ってほしかった」の割合が、発達障害で「個人により、できることや困難なことが違うことを知っておいてほしかった」の割合が、身体障害で「言動や行動が、差別にあたると知ってほしかった」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、内部障害で「言動や行動が、差別にあたると知ってほしかった」「個人により、できることや困難なことが違うことを知っておいてほしかった」の割合が、音声・言語・そしゃく機能障害で「言動や行動が、差別にあたると知ってほしかった」の割合が高くなっています。

回答者数 = 350



【年齢別・障害種別・身体障害種別】

単位：％

区分		回答者数(件)	理解をしてほしかった	障害特性について、思い込みではなく、個人により、できることや困難なことが違うことを知っておいてほしかった	（かけ）てほしかった	同行者等ではなく、直接、自分に話しかかった	言動や行動が、差別にあたることを知ってほしかった	た	ゆっくりわかりやすく話してほしかった	筆談やジェスチャー・手話など使い、わかりやすく説明してほしかった	差別的行動を見かけた周りの人に止めに入ってもらった	思い込みではなく、自分に何をしてほしいか聞いて行動してほしかった	その他	わからない	無回答
全体		350	37.1	55.1	2.9	32.6	13.4	2.6	9.1	10.9	8.3	10.0	6.3		
年齢別	0～5歳	123	37.4	51.2	3.3	26.0	14.6	0.8	6.5	6.5	8.1	13.0	5.7		
	6～11歳	138	38.4	53.6	3.6	31.2	13.8	2.2	10.9	12.3	7.2	10.1	7.2		
	12～14歳	42	35.7	57.1	2.4	45.2	9.5	4.8	11.9	11.9	7.1	4.8	7.1		
	15～17歳	40	35.0	67.5	—	37.5	12.5	2.5	5.0	17.5	12.5	7.5	5.0		
障害種別	身体障害	46	30.4	52.2	4.3	43.5	13.0	6.5	4.3	6.5	6.5	6.5	4.3		
	難病	13	46.2	38.5	—	38.5	—	—	7.7	—	30.8	7.7	—		
	知的障害	101	38.6	52.5	3.0	34.7	10.9	4.0	13.9	13.9	7.9	8.9	6.9		
	重度重複	13	46.2	53.8	23.1	53.8	—	—	—	15.4	7.7	7.7	15.4		
	発達障害	108	38.9	68.5	—	36.1	17.6	0.9	12.0	12.0	11.1	10.2	2.8		
	精神障害	1	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	診断を受けていない	59	33.9	44.1	1.7	6.8	16.9	1.7	3.4	8.5	1.7	15.3	13.6		
その他	9	33.3	33.3	11.1	44.4	11.1	—	—	11.1	—	11.1	—			
身体障害種別	視覚障害	17	29.4	17.6	—	41.2	5.9	—	5.9	—	23.5	17.6	11.8		
	聴覚障害・平衡機能障害	17	17.6	35.3	—	23.5	23.5	23.5	—	17.6	17.6	11.8	—		
	音声・言語・そしゃく機能障害	29	27.6	44.8	13.8	44.8	17.2	6.9	13.8	10.3	6.9	13.8	3.4		
	肢体不自由	84	35.7	44.0	6.0	40.5	2.4	1.2	8.3	9.5	11.9	11.9	7.1		
	内部障害	24	41.7	66.7	4.2	45.8	4.2	—	8.3	12.5	8.3	4.2	8.3		

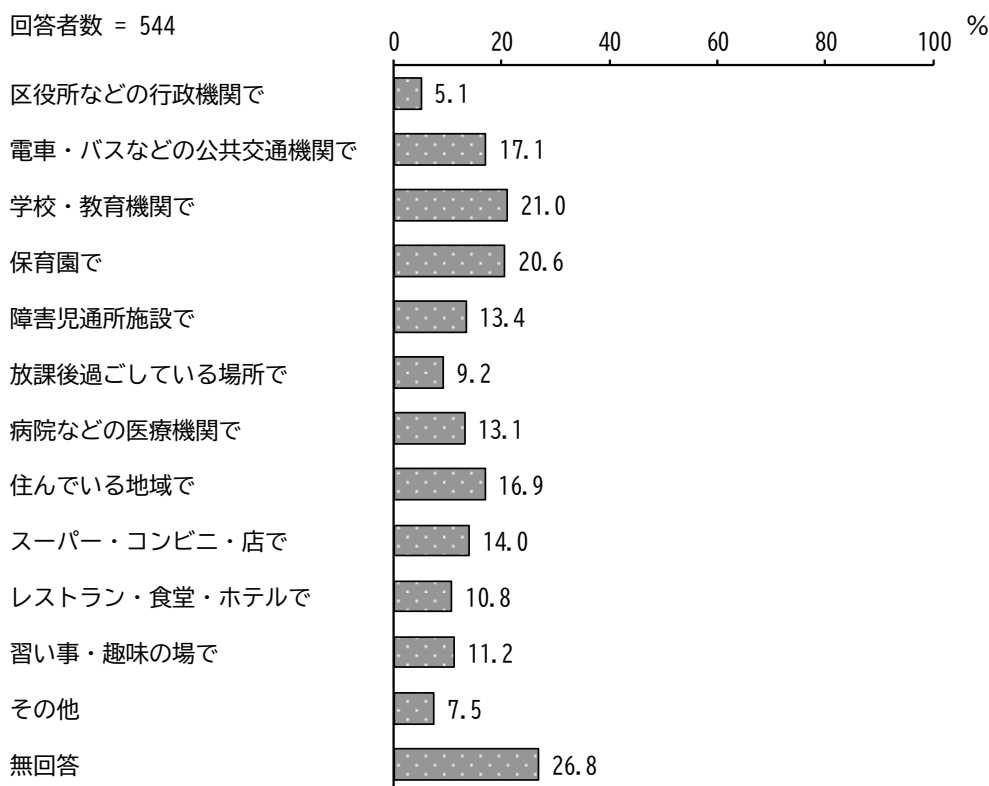
問 43 お子さんは、まちの中で、うれしかったり、助かったりした「良かったこと」の体験はありますか。体験した場所の番号に○をし、枠内に具体的な内容を記入してください。(○はいくつでも)

「学校・教育機関で」の割合が21.0%と最も高く、次いで「保育園で」の割合が20.6%、「電車・バスなどの公共交通機関で」の割合が17.1%となっています。

年齢別にみると、0～5歳で「保育園で」の割合が、6～11歳で「学校・教育機関で」の割合が、15～17歳で「住んでいる地域で」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、重度重複で「スーパー・コンビニ・店で」「学校・教育機関で」の割合が、知的障害で「住んでいる地域で」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、視覚障害で「住んでいる地域で」「電車・バスなどの公共交通機関で」「学校・教育機関で」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	区役所などの行政機関で	電車・バスなどの公共交通機関で	学校・教育機関で	保育園で	障害児通所施設で	放課後過ごしている場所で	病院などの医療機関で	住んでいる地域で	スーパー・コンビニ・店で	レストラン・食堂・ホテルで	習い事・趣味の場で	その他	無回答
全体	544	5.1	17.1	21.0	20.6	13.4	9.2	13.1	16.9	14.0	10.8	11.2	7.5	26.8
0～5歳	246	7.3	19.1	11.8	35.0	17.1	2.0	12.2	18.7	15.0	14.2	9.3	7.3	26.8
6～11歳	191	2.6	13.6	28.3	10.5	10.5	14.1	12.6	14.7	13.1	7.9	11.5	8.4	26.2
12～14歳	48	2.1	12.5	25.0	6.3	8.3	20.8	16.7	6.3	12.5	6.3	8.3	10.4	20.8
15～17歳	50	8.0	20.0	28.0	4.0	14.0	16.0	18.0	24.0	12.0	12.0	16.0	4.0	40.0

【障害種類別・身体障害種類別】

単位：％

区分	回答者数(件)	機関で	区役所などの行政	電車・バスなどの公共交通機関で	学校・教育機関で	保育園で	障害児通所施設で	放課後過ごししている場所	病院などの医療機関で	住んでいる地域で	スーパー・コンビニ・店で	ホテルで	レストラン・食堂・	習い事・趣味の場で	その他	無回答
全 体	544	5.1	17.1	21.0	20.6	13.4	9.2	13.1	16.9	14.0	10.8	11.2	7.5	26.8		
障害種類別	身体障害	69	7.2	15.9	20.3	13.0	7.2	2.9	11.6	8.7	2.9	8.7	10.1	8.7	30.4	
	難病	18	5.6	16.7	16.7	16.7	5.6	5.6	22.2	16.7	11.1	11.1	16.7	16.7	22.2	
	知的障害	121	6.6	25.6	17.4	14.9	15.7	15.7	19.8	27.3	17.4	11.6	9.9	6.6	19.0	
	重度重複	15	6.7	13.3	33.3	6.7	13.3	20.0	20.0	26.7	26.7	20.0	—	—	40.0	
	発達障害	158	2.5	11.4	31.0	22.2	16.5	10.1	9.5	8.9	14.6	9.5	13.9	5.1	24.7	
	精神障害	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0	
	診断を受けていない	133	4.5	18.0	12.8	29.3	12.8	5.3	10.5	18.0	15.8	12.0	10.5	11.3	30.8	
	その他	24	12.5	16.7	20.8	25.0	12.5	8.3	12.5	33.3	12.5	12.5	8.3	4.2	33.3	
身体障害種類別	視覚障害	18	22.2	33.3	33.3	16.7	11.1	11.1	22.2	33.3	11.1	16.7	5.6	16.7	5.6	
	聴覚障害・平衡機能障害	25	4.0	12.0	24.0	16.0	24.0	16.0	16.0	12.0	8.0	—	20.0	8.0	20.0	
	音声・言語・そしゃく機能障害	43	7.0	25.6	23.3	16.3	14.0	7.0	23.3	18.6	16.3	16.3	7.0	4.7	27.9	
	肢体不自由	94	6.4	24.5	19.1	11.7	9.6	10.6	20.2	24.5	13.8	16.0	9.6	4.3	21.3	
	内部障害	36	11.1	27.8	30.6	13.9	16.7	11.1	22.2	16.7	11.1	8.3	2.8	5.6	25.0	

問 44 うれしかったり、助かったりした「良かったこと」を広げてほしい場所は、どこですか。(〇は2つまで)

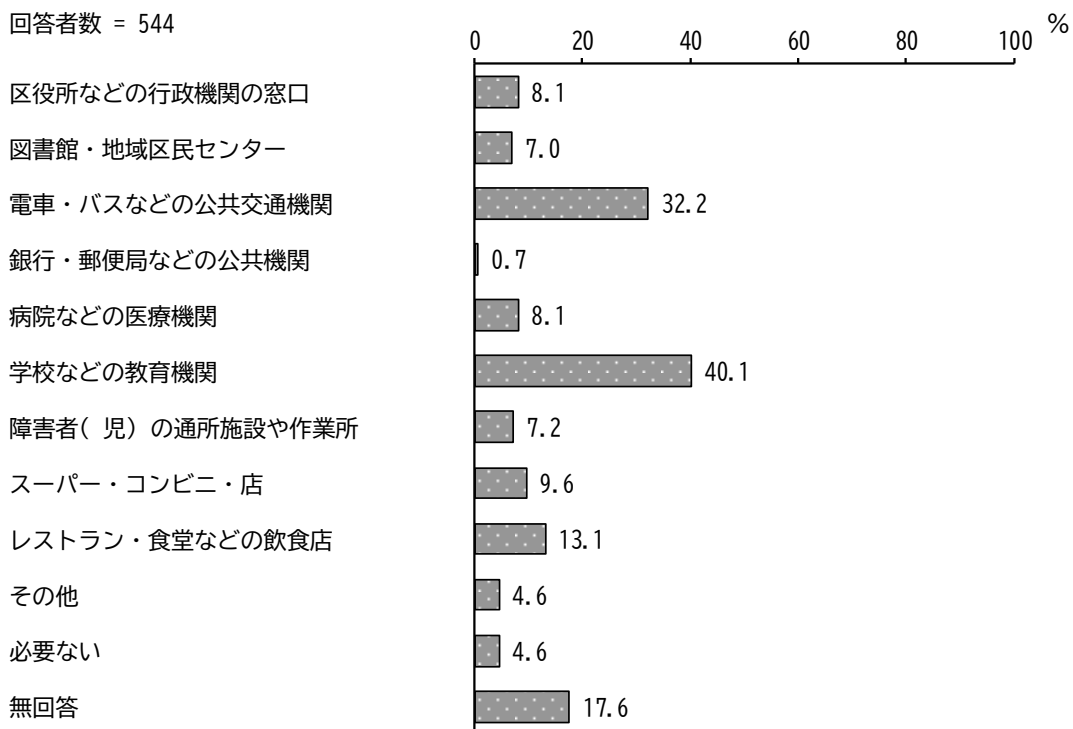
「学校などの教育機関」の割合が40.1%と最も高く、次いで「電車・バスなどの公共交通機関」の割合が32.2%、「レストラン・食堂などの飲食店」の割合が13.1%となっています。

年齢別にみると、大きな差はみられません。

障害種類別にみると、重度重複で「レストラン・食堂などの飲食店」の割合が、知的障害で「電車・バスなどの公共交通機関」の割合が、発達障害で「学校などの教育機関」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、視覚障害で「電車・バスなどの公共交通機関」「レストラン・食堂などの飲食店」の割合が、肢体不自由で「電車・バスなどの公共交通機関」の割合が高くなっています。

回答者数 = 544



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数(件)	区役所などの行政機関の窓口	図書館・地域区民センター	電車・バスなどの公共交通機関	銀行・郵便局などの公共機関	病院などの医療機関	学校などの教育機関	障害者(児)の通所施設や作業所	スーパー・コンビニ・店	レストラン・食堂などの飲食店	その他	必要ない	無回答
全体	544	8.1	7.0	32.2	0.7	8.1	40.1	7.2	9.6	13.1	4.6	4.6	17.6
0～5歳	246	8.5	7.7	33.7	0.4	9.8	41.1	6.5	8.5	11.8	4.1	6.5	15.9
6～11歳	191	8.4	6.3	31.9	1.0	5.2	42.9	6.3	11.0	15.2	4.2	2.1	16.8
12～14歳	48	—	6.3	20.8	—	12.5	37.5	6.3	6.3	4.2	6.3	8.3	29.2
15～17歳	50	8.0	6.0	32.0	2.0	6.0	26.0	16.0	10.0	18.0	8.0	2.0	22.0

【障害種別・身体障害種別】

単位：%

区分	回答者数(件)	機関の窓口	区役所などの行政センター	図書館・地域区民センター	公共機関	電車・バスなどの公共交通機関	銀行・郵便局などの公共機関	病院などの医療機関	学校などの教育機関	障害者(児)の通所施設や作業所	スーパー・コンビニ・店	レストラン・食堂などの飲食店	その他	必要ない	無回答
全体	544	8.1	7.0	32.2	0.7	8.1	40.1	7.2	9.6	13.1	4.6	4.6	17.6		
障害種別	身体障害	69	5.8	5.8	36.2	-	10.1	37.7	1.4	10.1	10.1	1.4	4.3	23.2	
	難病	18	11.1	5.6	38.9	-	-	44.4	-	11.1	22.2	11.1	-	11.1	
	知的障害	121	6.6	2.5	45.5	0.8	3.3	25.6	10.7	14.9	19.0	5.8	2.5	17.4	
	重度重複	15	20.0	13.3	33.3	-	-	26.7	6.7	-	26.7	6.7	-	26.7	
	発達障害	158	6.3	6.3	24.1	1.3	11.4	53.2	7.0	8.2	9.5	6.3	5.1	16.5	
	精神障害	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	
	診断を受けていない	133	9.8	9.8	29.3	-	11.3	40.6	9.0	6.0	9.8	2.3	5.3	16.5	
	その他	24	12.5	16.7	25.0	-	-	37.5	4.2	16.7	20.8	4.2	16.7	8.3	
身体障害種別	視覚障害	18	11.1	11.1	55.6	-	5.6	22.2	5.6	5.6	27.8	11.1	5.6	5.6	
	聴覚障害・平衡機能障害	25	8.0	4.0	24.0	-	12.0	36.0	8.0	4.0	8.0	4.0	-	36.0	
	音声・言語・そしゃく機能障害	43	7.0	9.3	44.2	-	7.0	30.2	9.3	14.0	14.0	4.7	7.0	9.3	
	肢体不自由	94	9.6	6.4	50.0	-	1.1	25.5	5.3	11.7	23.4	6.4	1.1	19.1	
	内部障害	36	8.3	8.3	27.8	-	11.1	47.2	11.1	13.9	13.9	-	-	16.7	

(10) 区の施策について

問 45 障害(疾病)のある人に関する杉並区の施策のうち、もっと力を入れる必要があると思うものはどれですか。(〇は3つまで)

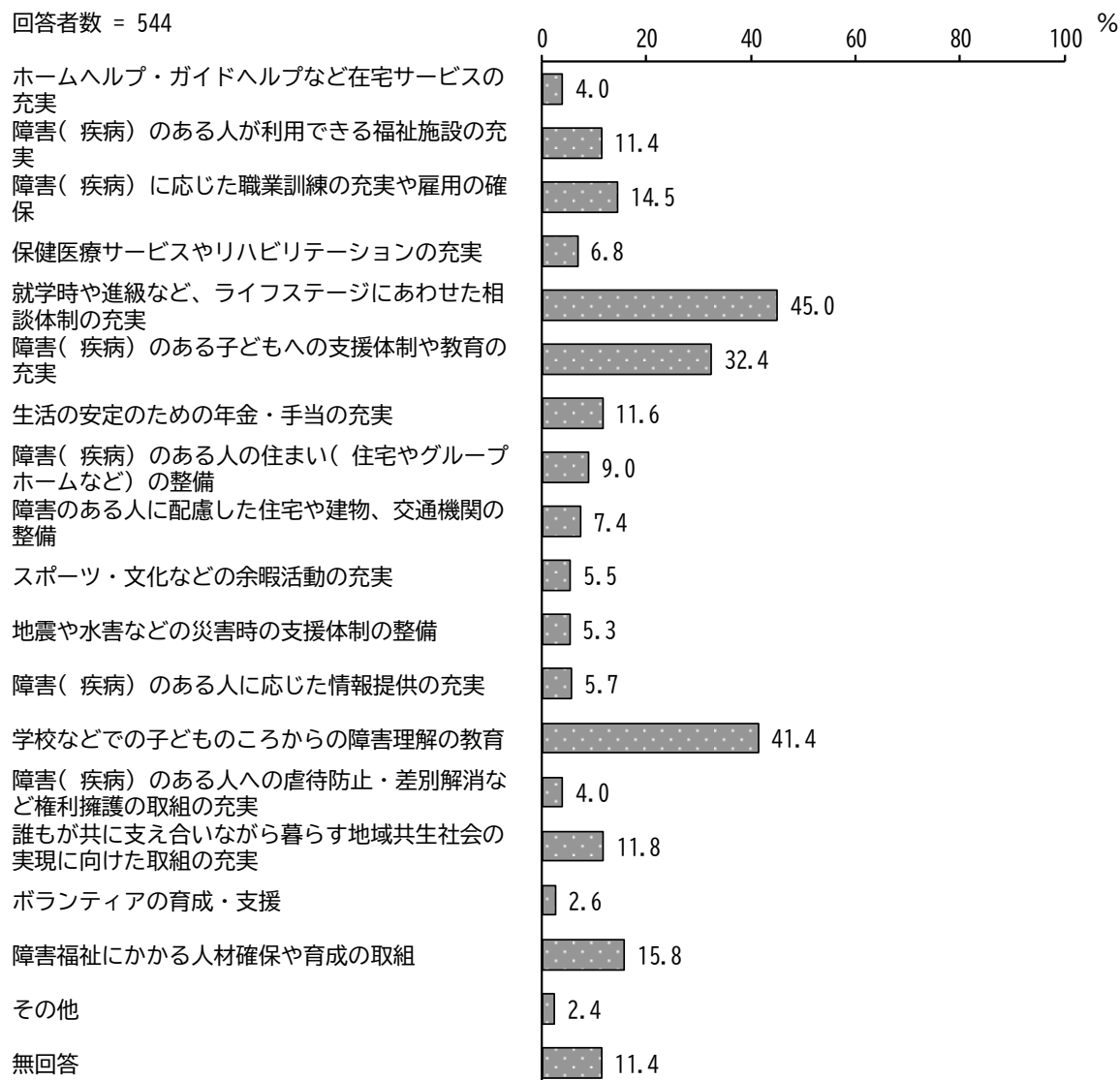
「就学時や進級など、ライフステージにあわせた相談体制の充実」の割合が 45.0%と最も高く、次いで「学校などでの子どもへの障害理解の教育」の割合が 41.4%、「障害(疾病)のある子どもへの支援体制や教育の充実」の割合が 32.4%となっています。

年齢別にみると、12～14 歳で「障害(疾病)に応じた職業訓練の充実や雇用の確保」の割合が、15～17 歳で「障害福祉にかかる人材確保や育成の取組」の割合が、0～5 歳で「就学時や進級など、ライフステージにあわせた相談体制の充実」の割合が高くなっています。

障害種類別にみると、知的障害で「障害福祉にかかる人材確保や育成の取組」の割合が、診断を受けていないで「就学時や進級など、ライフステージにあわせた相談体制の充実」の割合が、難病で「障害(疾病)のある人が利用できる福祉施設の充実」の割合が高くなっています。

身体障害種類別にみると、視覚障害で「誰もが共に支え合いながら暮らす地域共生社会の実現に向けた取組の充実」「障害福祉にかかる人材確保や育成の取組」の割合が、内部障害で「学校などでの子どもへの障害理解の教育」の割合が高くなっています。

回答者数 = 544



【年齢別・障害種類別・身体障害種類別】

単位：％

区分	回答者数(件)	ホームヘルプ・ガイドヘルプなど在宅サービスの充実	障害(疾病)のある人が利用できる福祉施設の充実	障害(疾病)に応じた職業訓練の充実や雇用の確保	保健医療サービスやリハビリテーションの充実	就学時や進級など、ライフステージにあわせた相談体制の充実	障害(疾病)のある子どもへの支援体制や教育の充実	生活の安定のための年金・手当の充実	障害(疾病)のある人の住まい(住宅やグループホームなど)の整備	障害のある人に配慮した住宅や建物、交通機関の整備	
全体	544	4.0	11.4	14.5	6.8	45.0	32.4	11.6	9.0	7.4	
年齢別	0～5歳	246	4.1	11.8	9.8	5.3	54.1	37.0	9.8	2.0	7.7
	6～11歳	191	4.2	11.0	16.8	8.9	40.3	30.9	11.5	13.1	6.3
	12～14歳	48	6.3	12.5	25.0	8.3	45.8	27.1	18.8	10.4	6.3
	15～17歳	50	2.0	10.0	16.0	4.0	20.0	22.0	14.0	24.0	12.0
障害種類別	身体障害	69	2.9	11.6	13.0	10.1	36.2	26.1	14.5	4.3	20.3
	難病	18	16.7	22.2	—	5.6	50.0	27.8	11.1	5.6	11.1
	知的障害	121	4.1	16.5	14.9	10.7	24.0	27.3	14.9	26.4	7.4
	重度重複	15	6.7	13.3	20.0	20.0	26.7	13.3	20.0	33.3	6.7
	発達障害	158	1.9	7.6	17.7	2.5	55.7	34.8	12.0	3.2	5.1
	精神障害	1	—	—	—	—	100.0	—	—	—	—
	診断を受けていない	133	5.3	10.5	11.3	4.5	59.4	37.6	6.8	0.8	2.3
	その他	24	4.2	8.3	12.5	12.5	41.7	50.0	4.2	8.3	12.5
身体障害種類別	視覚障害	18	—	22.2	5.6	22.2	33.3	16.7	5.6	16.7	11.1
	聴覚障害・平衡機能障害	25	—	12.0	4.0	4.0	28.0	48.0	8.0	4.0	12.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	43	2.3	9.3	11.6	9.3	41.9	14.0	18.6	11.6	9.3
	肢体不自由	94	7.4	17.0	10.6	21.3	25.5	20.2	16.0	23.4	17.0
	内部障害	36	—	13.9	13.9	8.3	41.7	25.0	8.3	13.9	11.1

次のページへ進む

単位：％

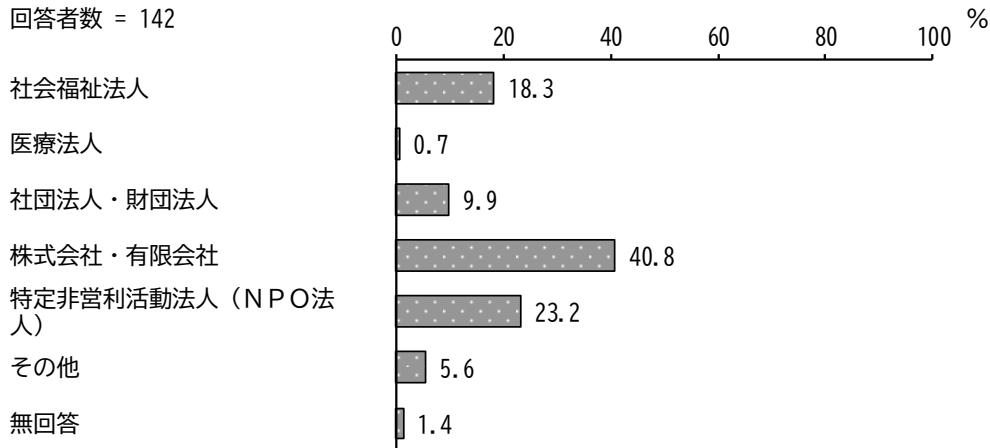
区分		スポーツ・文化などの余暇活動の充実	地震や水害などの災害時の支援体制の整備	障害(疾病)のある人に応じた情報提供の充実	学校などでの子どもたちからの障害理解の教育	障害(疾病)のある人への虐待防止・差別解消など権利擁護の取組の充実	誰もが共に支え合いながら暮らす地域共生社会の実現に向けた取組の充実	ボランティアの育成・支援	障害福祉にかかる人材確保や育成の取組	その他	無回答
全体		5.5	5.3	5.7	41.4	4.0	11.8	2.6	15.8	2.4	11.4
年齢別	0～5歳	5.3	5.7	4.9	39.8	2.8	11.0	2.4	13.0	2.4	12.2
	6～11歳	7.3	5.8	5.2	47.1	5.8	11.0	2.6	16.8	2.6	8.9
	12～14歳	2.1	2.1	6.3	39.6	2.1	12.5	2.1	16.7	—	12.5
	15～17歳	4.0	4.0	10.0	26.0	6.0	16.0	4.0	26.0	4.0	16.0
障害種類別	身体障害	5.8	4.3	5.8	47.8	7.2	13.0	2.9	5.8	1.4	10.1
	難病	—	5.6	5.6	50.0	—	22.2	—	5.6	—	11.1
	知的障害	5.0	5.8	4.1	36.4	3.3	16.5	2.5	33.1	3.3	9.9
	重度重複	—	6.7	13.3	26.7	6.7	13.3	—	20.0	—	6.7
	発達障害	6.3	4.4	5.1	46.2	5.1	7.6	3.8	9.5	3.8	12.7
	精神障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	診断を受けていない	6.0	5.3	7.5	38.3	2.3	10.5	1.5	14.3	0.8	12.8
	その他	4.2	12.5	4.2	37.5	4.2	8.3	4.2	12.5	4.2	8.3
身体障害種類別	視覚障害	11.1	11.1	—	22.2	—	33.3	5.6	33.3	5.6	5.6
	聴覚障害・平衡機能障害	—	4.0	12.0	36.0	—	16.0	4.0	16.0	—	16.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	9.3	4.7	4.7	41.9	—	20.9	—	25.6	7.0	7.0
	肢体不自由	5.3	4.3	2.1	28.7	3.2	11.7	3.2	25.5	5.3	10.6
	内部障害	2.8	8.3	8.3	58.3	13.9	19.4	2.8	16.7	—	5.6

3 サービス事業所

(1) 事業運営について

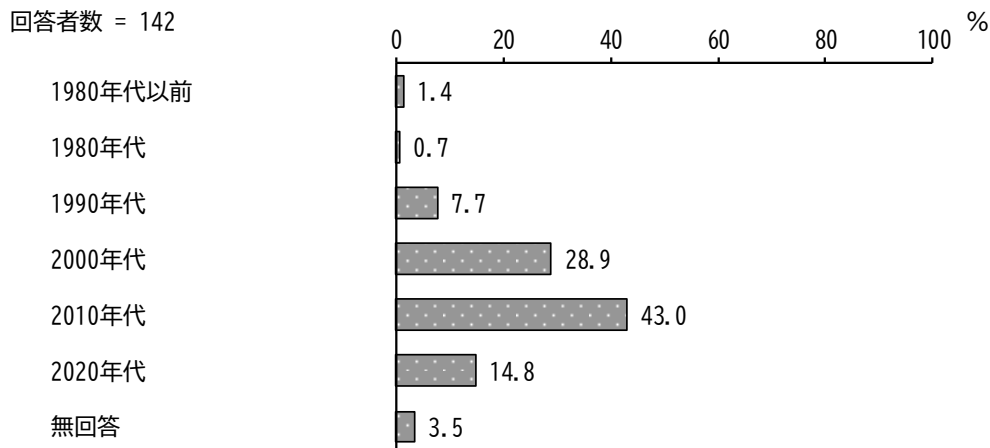
問1 貴事業所の運営主体の種別はどれにあたりますか。(〇は1つ)

「株式会社・有限会社」の割合が40.8%と最も高く、次いで「特定非営利活動法人（NPO法人）」の割合が23.2%、「社会福祉法人」の割合が18.3%となっています。



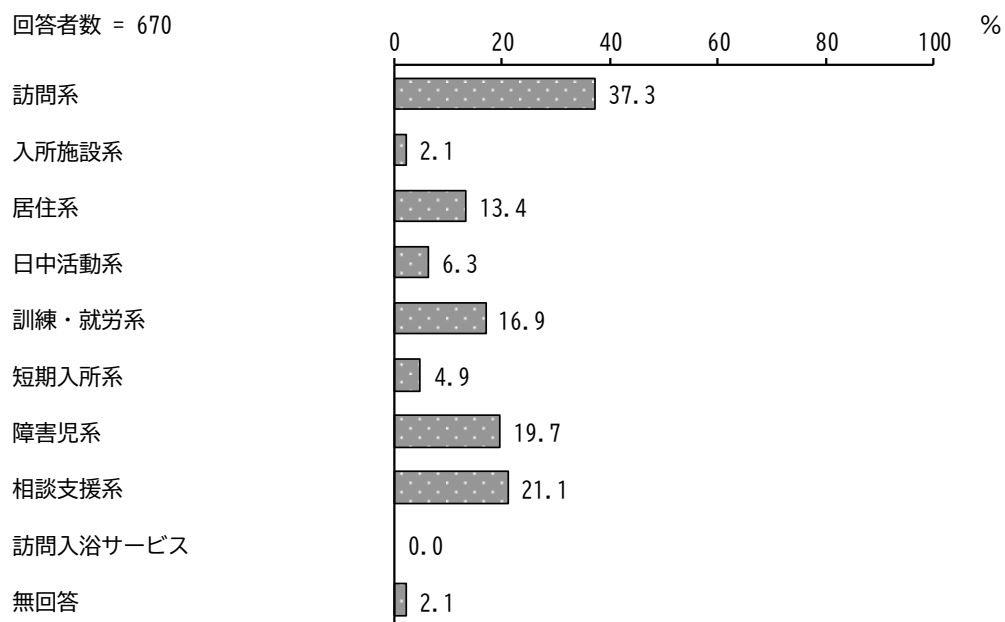
問2 貴事業所の開業年をご記入ください。

「2010年代」の割合が43.0%と最も高く、次いで「2000年代」の割合が28.9%、「2020年代」の割合が14.8%となっています。



問3 貴事業所で提供している障害福祉サービス、相談支援、児童福祉法に基づく障害児サービス等はどれですか。(〇はいくつでも)

「訪問系」の割合が37.3%と最も高く、次いで「相談支援系」の割合が21.1%、「障害児系」の割合が19.7%となっています。

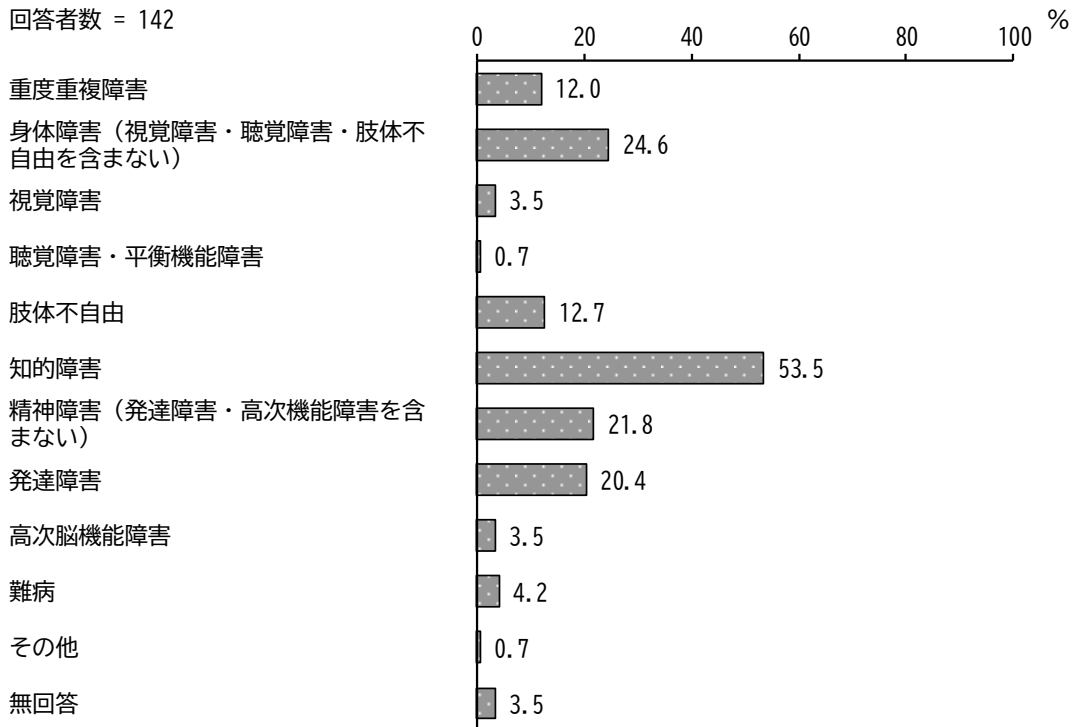


問4 貴事業所でサービスを提供している利用者の主な障害はどれですか。
(○は2つまで)

「知的障害」の割合が53.5%と最も高く、次いで「身体障害（視覚障害・聴覚障害・肢体不自由を含まない）」の割合が24.6%、「精神障害（発達障害・高次機能障害を含まない）」の割合が21.8%となっています。

提供サービス別にみると、障害児系で「発達障害」の割合が、訪問系で「身体障害（視覚障害・聴覚障害・肢体不自由を含まない）」の割合が、居住系で「知的障害」の割合が高くなっています。

回答者数 = 142



【提供サービス別】

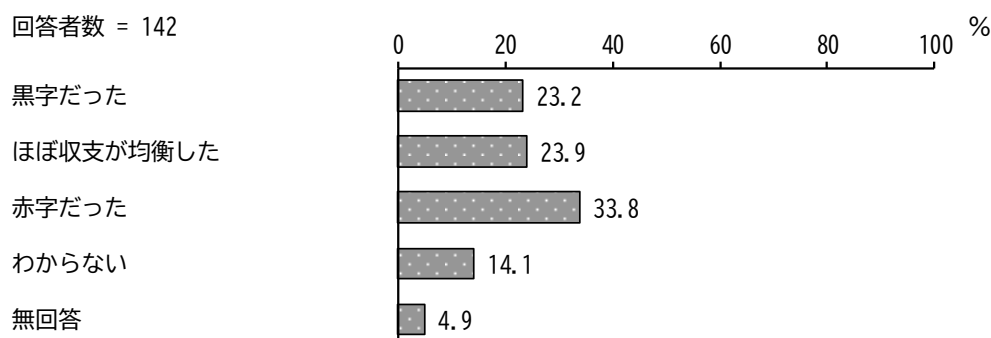
単位：%

区分	回答者数(件)	重度重複障害	身体障害(視覚障害・聴覚障害・聴覚障害・肢体不自由を含まない)	視覚障害	聴覚障害・平衡機能障害	肢体不自由	知的障害	精神障害(発達障害・高次機能障害を含まない)	発達障害	高次脳機能障害	難病	その他	無回答
全体	142	12.0	24.6	3.5	0.7	12.7	53.5	21.8	20.4	3.5	4.2	0.7	3.5
訪問系	53	18.9	50.9	7.5	—	13.2	41.5	13.2	3.8	3.8	7.5	1.9	3.8
入所施設系	3	66.7	66.7	—	—	—	66.7	—	—	—	—	—	—
居住系	19	10.5	—	5.3	5.3	10.5	73.7	31.6	5.3	—	10.5	—	—
日中活動系	9	33.3	33.3	—	—	—	77.8	—	—	—	—	—	—
訓練・就労系	24	8.3	8.3	—	—	8.3	54.2	41.7	20.8	12.5	—	—	—
短期入所系	7	28.6	28.6	—	—	42.9	42.9	—	14.3	—	28.6	—	—
障害児系	28	17.9	—	—	—	21.4	57.1	3.6	57.1	—	—	—	—
相談支援系	30	16.7	13.3	—	—	10.0	56.7	30.0	30.0	—	3.3	—	3.3
訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

問5 貴事業所の令和3年度の事業収支はどうですか。(○は1つ)

「赤字だった」の割合が33.8%と最も高く、次いで「ほぼ収支が均衡した」の割合が23.9%、「黒字だった」の割合が23.2%となっています。

提供サービス別にみると、訓練・就労系で「黒字だった」の割合が、相談支援系で「赤字だった」の割合が、居住系で「ほぼ収支が均衡した」の割合が高くなっています。



【提供サービス別】

単位：%

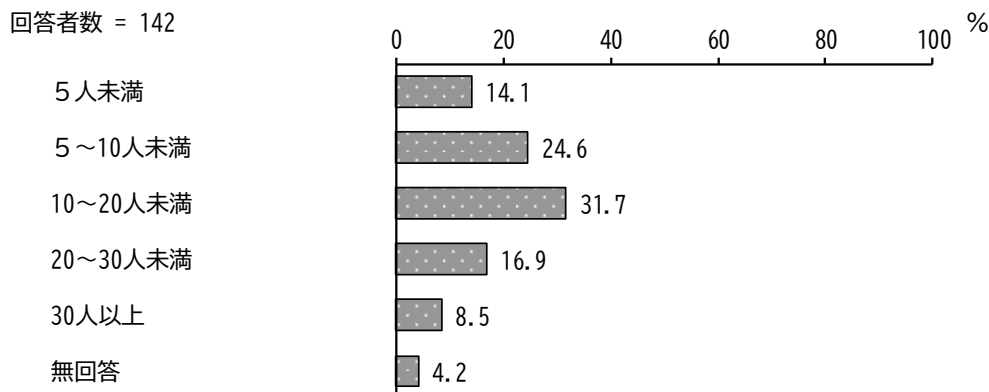
区分	回答者数(件)	黒字だった	ほぼ収支が均衡した	赤字だった	わからない	無回答
全体	142	23.2	23.9	33.8	14.1	4.9
訪問系	53	22.6	28.3	30.2	13.2	5.7
入所施設系	3	33.3	—	66.7	—	—
居住系	19	15.8	36.8	26.3	21.1	—
日中活動系	9	33.3	22.2	44.4	—	—
訓練・就労系	24	54.2	16.7	29.2	—	—
短期入所系	7	42.9	42.9	14.3	—	—
障害児系	28	10.7	21.4	42.9	21.4	3.6
相談支援系	30	10.0	16.7	50.0	20.0	3.3
訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—

問6 貴事業所の令和4年11月1日時点の職員数をご記入ください。

合計人数

「10～20人未満」の割合が31.7%と最も高く、次いで「5～10人未満」の割合が24.6%、「20～30人未満」の割合が16.9%となっています。

提供サービス別にみると、相談支援系で「5人未満」の割合が、訓練・就労系で「5～10人未満」の割合が、居住系で「5～10人未満」の割合が高くなっています。



【提供サービス別】

単位：%

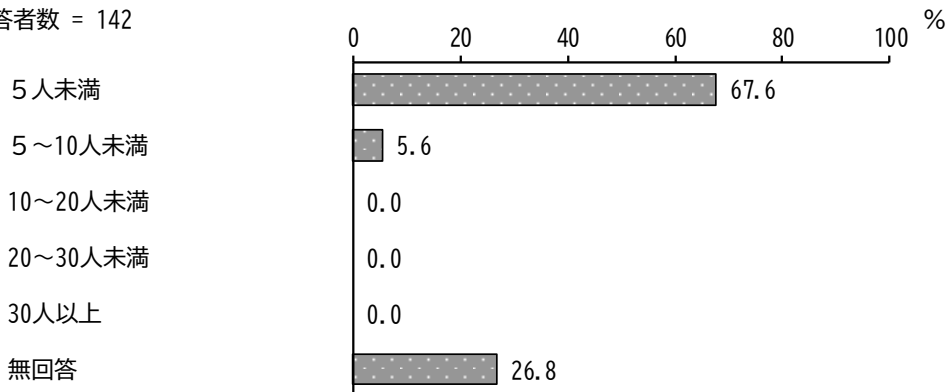
区分	回答者数(件)	5人未満	5～10人未満	10～20人未満	20～30人未満	30人以上	無回答
全体	142	14.1	24.6	31.7	16.9	8.5	4.2
訪問系	53	3.8	17.0	43.4	20.8	11.3	3.8
入所施設系	3	—	—	33.3	—	66.7	—
居住系	19	10.5	36.8	15.8	26.3	10.5	—
日中活動系	9	—	—	33.3	33.3	33.3	—
訓練・就労系	24	4.2	37.5	29.2	16.7	12.5	—
短期入所系	7	—	42.9	14.3	14.3	28.6	—
障害児系	28	10.7	25.0	35.7	10.7	14.3	3.6
相談支援系	30	53.3	6.7	20.0	3.3	10.0	6.7
訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—	—

問7 職員の経験年数(貴事業での年数に限らず)別の職員数内訳をご記入ください。

経験年数 6か月未満

「5人未満」の割合が67.6%と最も高くなっています。

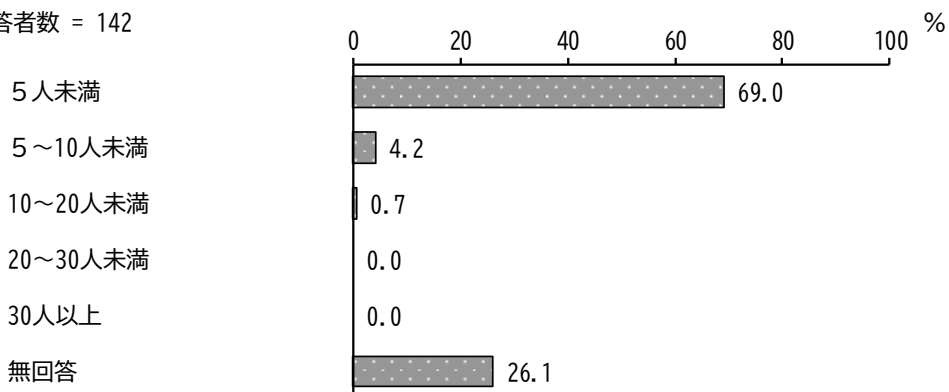
回答者数 = 142



経験年数 6か月以上1年未満

「5人未満」の割合が69.0%と最も高くなっています。

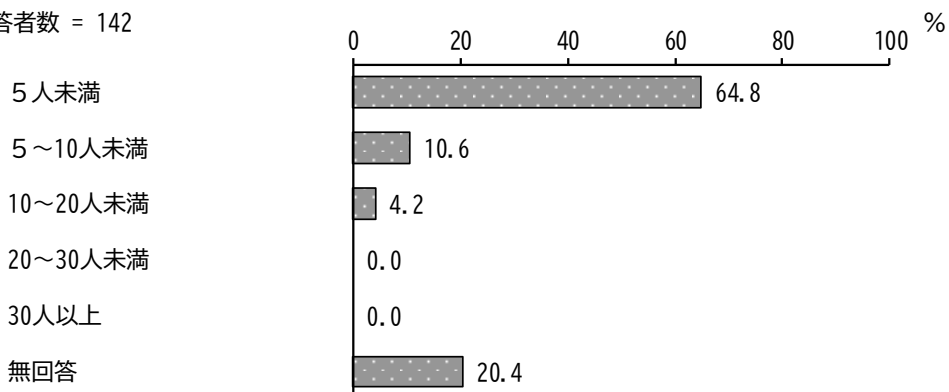
回答者数 = 142



経験年数 1年以上3年未満

「5人未満」の割合が64.8%と最も高く、次いで「5~10人未満」の割合が10.6%となっています。

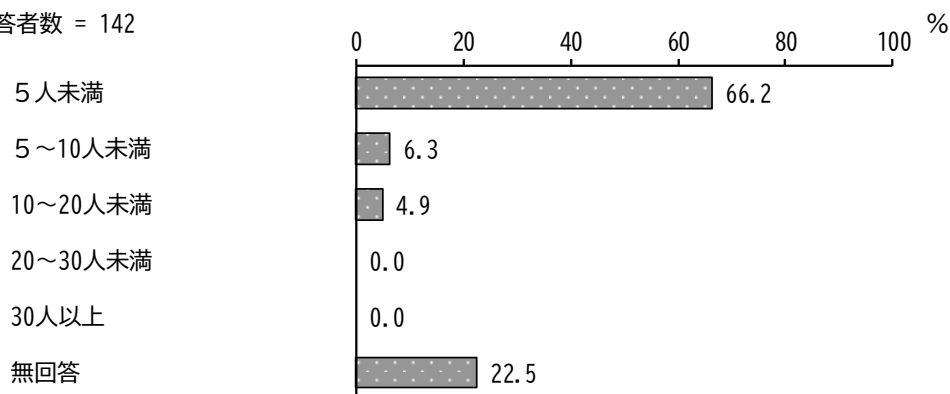
回答者数 = 142



経験年数 3年以上5年未満

「5人未満」の割合が66.2%と最も高くなっています。

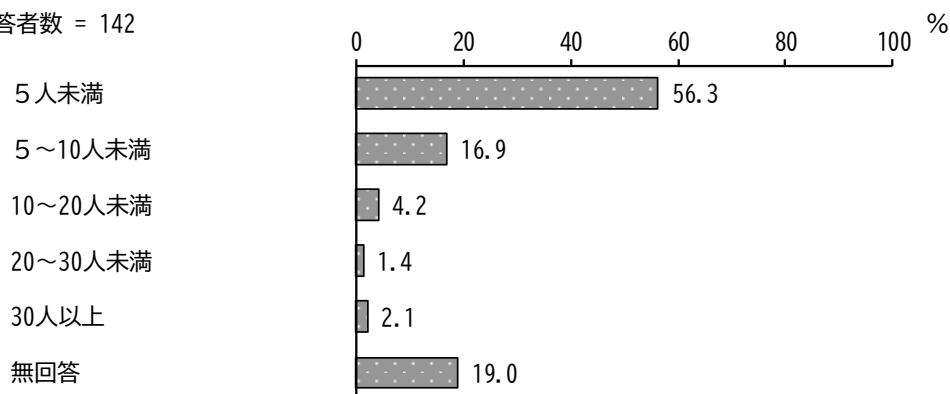
回答者数 = 142



経験年数 5年以上10年未満

「5人未満」の割合が56.3%と最も高く、次いで「5~10人未満」の割合が16.9%となっています。

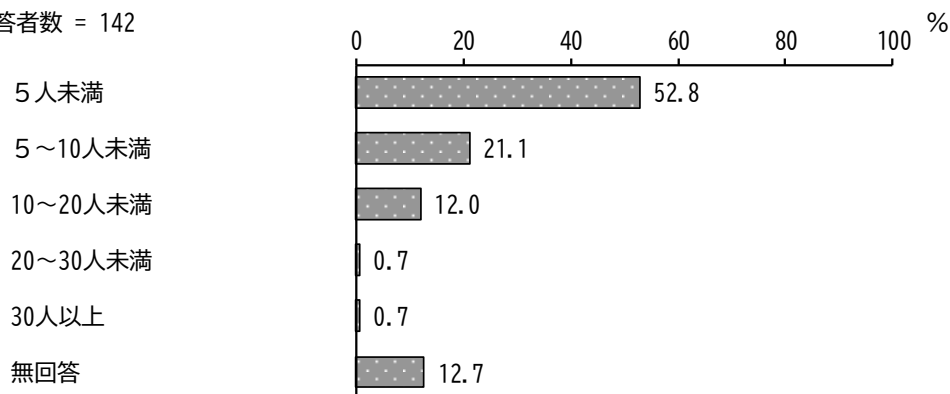
回答者数 = 142



経験年数 10年以上

「5人未満」の割合が52.8%と最も高く、次いで「5~10人未満」の割合が21.1%、「10~20人未満」の割合が12.0%となっています。

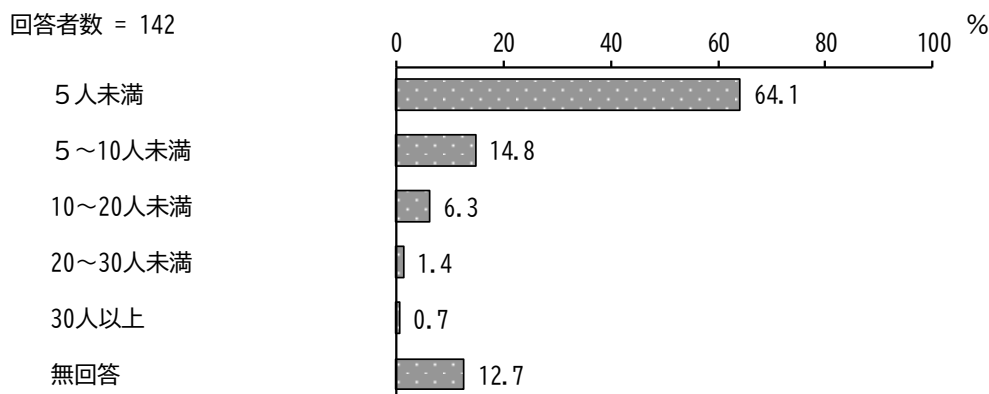
回答者数 = 142



問8 貴事業所の過去3年間の採用者数と退職者数を、ご記入ください。

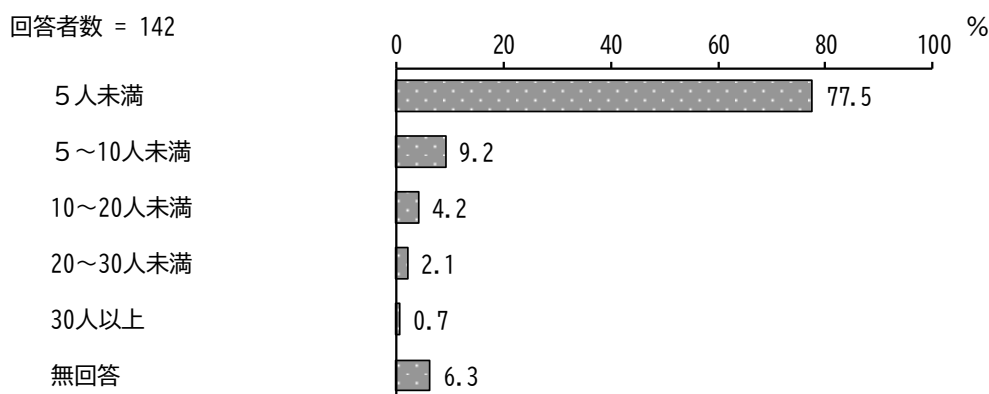
採用者数 経験者

「5人未満」の割合が64.1%と最も高く、次いで「5～10人未満」の割合が14.8%となっています。



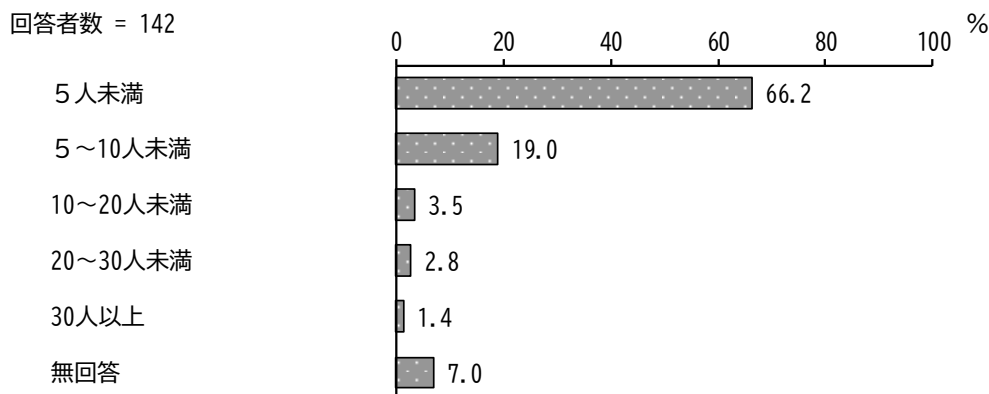
採用者数 未経験者

「5人未満」の割合が77.5%と最も高くなっています。



退職者数

「5人未満」の割合が66.2%と最も高く、次いで「5～10人未満」の割合が19.0%となっています。



(2) 人材確保・育成・定着の取組について

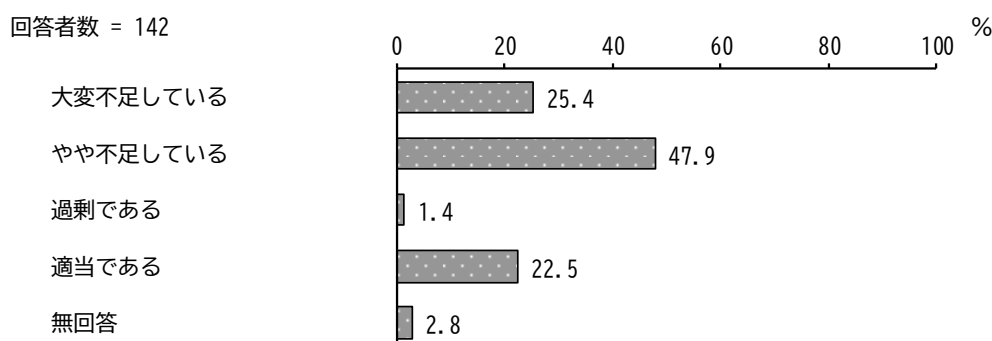
問9 貴事業所の職員の充足状況はいかがですか。(○は1つ)

「やや不足している」の割合が47.9%と最も高く、次いで「大変不足している」の割合が25.4%、「適当である」の割合が22.5%となっています。

提供サービス別にみると、障害児系で「やや不足している」の割合が、訪問系で「大変不足している」の割合が、訓練・就労系で「適当である」の割合が高くなっています。

利用者の主な障害別にみると、身体障害（視覚障害・聴覚障害・肢体不自由を含まない）で「大変不足している」の割合が、重度重複障害で「やや不足している」の割合が、精神障害（発達障害・高次機能障害を含まない）で「適当である」の割合が高くなっています。

正規職員の人数別にみると、10～20人未満で「やや不足している」の割合が、5～10人未満で「適当である」の割合が、5人未満で「大変不足している」の割合が高くなっています。



【提供サービス別】

単位：%

区分	回答者数(件)	大変不足している	やや不足している	過剰である	適当である	無回答
全体	142	25.4	47.9	1.4	22.5	2.8
訪問系	53	47.2	41.5	1.9	9.4	—
入所施設系	3	—	66.7	33.3	—	—
居住系	19	15.8	52.6	—	26.3	5.3
日中活動系	9	22.2	55.6	11.1	11.1	—
訓練・就労系	24	12.5	41.7	4.2	41.7	—
短期入所系	7	14.3	28.6	14.3	42.9	—
障害児系	28	7.1	75.0	—	17.9	—
相談支援系	30	16.7	50.0	3.3	23.3	6.7
訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—

【利用者の主な障害別・正規職員の人数別】

単位：％

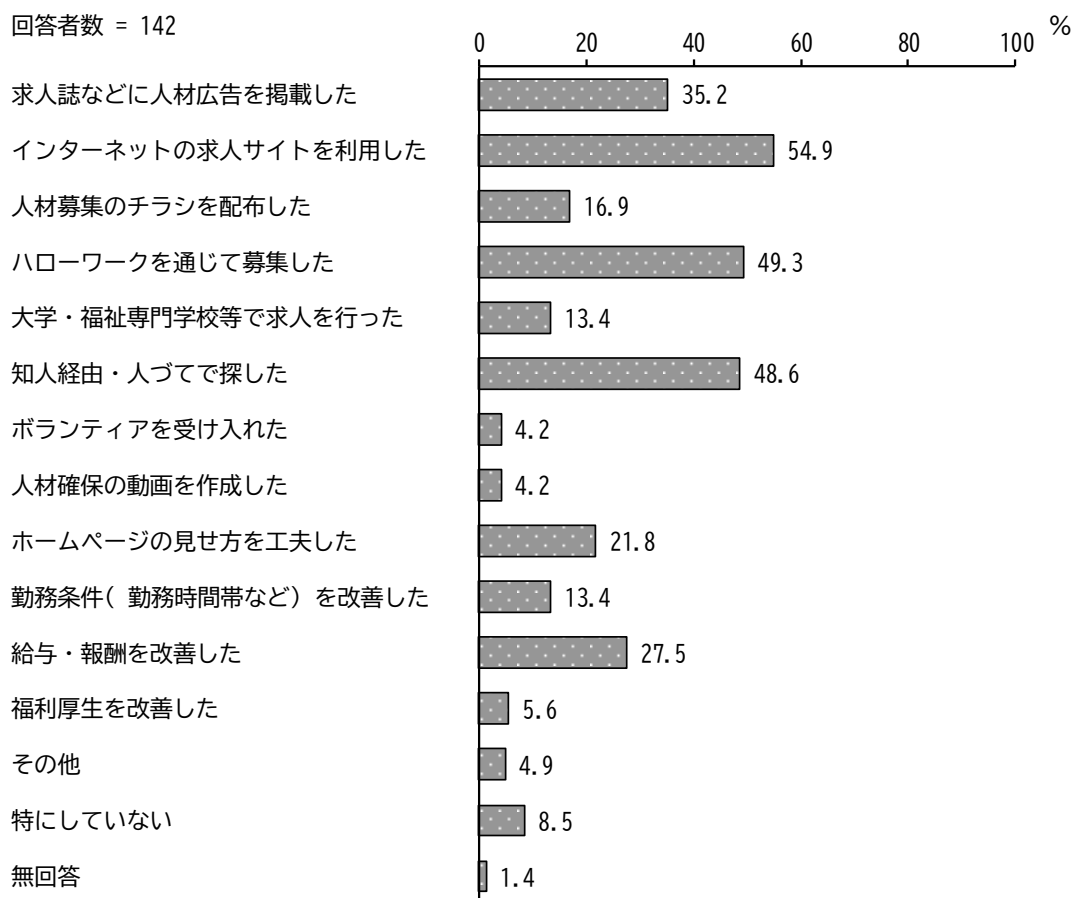
区分		回答者数 (件)	大変不足している	やや不足している	過剰である	適当である	無回答
全 体		142	25.4	47.9	1.4	22.5	2.8
利用者の主な障害別	重度重複障害	17	17.6	64.7	5.9	11.8	—
	身体障害 (視覚障害・聴覚障害・肢体不自由を含まない)	35	45.7	40.0	5.7	8.6	—
	視覚障害	5	80.0	20.0	—	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	1	100.0	—	—	—	—
	肢体不自由	18	22.2	44.4	—	33.3	—
	知的障害	76	19.7	55.3	1.3	21.1	2.6
	精神障害 (発達障害・高次機能障害を含まない)	31	32.3	25.8	—	38.7	3.2
	発達障害	29	17.2	58.6	—	24.1	—
	高次脳機能障害	5	20.0	60.0	—	20.0	—
	難病	6	33.3	16.7	—	50.0	—
	その他	1	—	100.0	—	—	—
正規職員の人数別	5人未満	85	32.9	44.7	1.2	20.0	1.2
	5～10人未満	41	17.1	48.8	—	31.7	2.4
	10～20人未満	10	10.0	70.0	—	20.0	—
	20～30人未満	2	—	50.0	50.0	—	—
	30人以上	1	—	100.0	—	—	—

問10 貴事業所で、どのような人材確保の取組をしていますか。(〇はいくつでも)

「インターネットの求人サイトを利用した」の割合が54.9%と最も高く、次いで「ハローワークを通じて募集した」の割合が49.3%、「知人経由・人づてで探した」の割合が48.6%となっています。

提供サービス別にみると、障害児系で「知人経由・人づてで探した」「求人誌などに人材広告を掲載した」の割合が、訓練・就労系で「大学・福祉専門学校等で求人を行った」の割合が高くなっています。

正規職員の人数別にみると、10～20人未満で「求人誌などに人材広告を掲載した」の割合が、5～10人未満で「給与・報酬を改善した」「インターネットの求人サイトを利用した」の割合が高くなっています。



【提供サービス別・正規職員の人数別】

単位：%

区分	回答者数(件)	求人誌などに人材 広告を掲載した	求人誌などに人材 求人サイトを利用 した	人材募集のチラシ を配布した	ハローワークを通 じて募集した	大学・福祉専門学校 等で求人を行った	知人経由・人づてで 探した	ボランティアを受 け入れた	
全 体	142	35.2	54.9	16.9	49.3	13.4	48.6	4.2	
提供サービス別	訪問系	53	37.7	47.2	26.4	58.5	9.4	52.8	1.9
	入所施設系	3	66.7	100.0	33.3	33.3	33.3	—	33.3
	居住系	19	36.8	63.2	10.5	26.3	21.1	47.4	5.3
	日中活動系	9	77.8	88.9	11.1	55.6	33.3	44.4	11.1
	訓練・就労系	24	33.3	66.7	4.2	62.5	29.2	41.7	12.5
	短期入所系	7	42.9	57.1	14.3	28.6	42.9	42.9	14.3
	障害児系	28	50.0	67.9	17.9	53.6	10.7	71.4	3.6
	相談支援系	30	10.0	40.0	6.7	53.3	10.0	33.3	3.3
	訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—	—	—
正規職員の人数別	5人未満	85	29.4	48.2	15.3	42.4	10.6	48.2	3.5
	5～10人未満	41	41.5	68.3	19.5	61.0	17.1	53.7	4.9
	10～20人未満	10	60.0	60.0	10.0	60.0	20.0	40.0	—
	20～30人未満	2	50.0	100.0	—	100.0	50.0	50.0	50.0
	30人以上	1	100.0	100.0	100.0	—	—	—	—

次のページへ進む

単位：％

区分	人材確保の動画を 作成した	ホームページの見 せ方を工夫した	勤務条件(勤務時間 帯など)を改善し た	給与・報酬を改善し た	福利厚生を改善し た	その他	特にしていない	無回答	
全 体	4.2	21.8	13.4	27.5	5.6	4.9	8.5	1.4	
提供サービス別	訪問系	1.9	30.2	13.2	35.8	7.5	3.8	5.7	－
	入所施設系	－	33.3	33.3	33.3	－	33.3	－	－
	居住系	5.3	15.8	15.8	26.3	10.5	10.5	－	5.3
	日中活動系	11.1	33.3	－	33.3	－	11.1	－	－
	訓練・就労系	8.3	8.3	12.5	25.0	4.2	4.2	8.3	－
	短期入所系	－	－	－	28.6	28.6	14.3	－	－
	障害児系	3.6	14.3	21.4	28.6	3.6	7.1	－	－
	相談支援系	－	23.3	10.0	13.3	3.3	20.0	23.3	－
	訪問入浴サービス	－	－	－	－	－	－	－	－
正規職員の人数別	5人未満	1.2	22.4	12.9	22.4	4.7	5.9	10.6	1.2
	5～10人未満	4.9	22.0	17.1	41.5	9.8	－	4.9	－
	10～20人未満	30.0	30.0	10.0	20.0	－	10.0	10.0	－
	20～30人未満	－	－	－	－	－	50.0	－	－
	30人以上	－	－	－	100.0	－	－	－	－

問 11 貴事業所の職員の定着率について、どう考えていますか。(○は1つ)

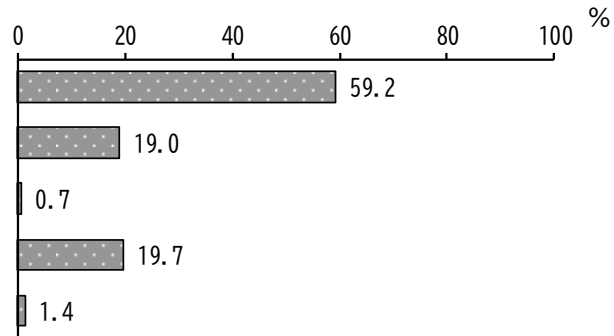
「定着率は高い」の割合が59.2%と最も高く、次いで「わからない」の割合が19.7%、「定着率が低くて（離職率が高くて）、困っている」の割合が19.0%となっています。

提供サービス別にみると、障害児系で「わからない」の割合が、訪問系で「定着率は高い」の割合が、訓練・就労系で「定着率は高い」の割合が高くなっています。

正規職員の人数別にみると、10～20人未満で「定着率が低くて（離職率が高くて）、困っている」「わからない」の割合が高くなっています。

回答者数 = 142

- 定着率は高い
- 定着率が低くて（離職率が高くて）、困っている
- 定着率は低い（離職率が高い）、困っていない
- わからない
- 無回答



【提供サービス別・正規職員の人数別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	定着率は高い	定着率が低くて（離職率が高くて）、困っている	定着率は低い（離職率が高い）、困っていない	わからない	無回答	
全体	142	59.2	19.0	0.7	19.7	1.4	
提供サービス別	訪問系	53	67.9	17.0	1.9	13.2	—
	入所施設系	3	33.3	33.3	—	33.3	—
	居住系	19	47.4	21.1	—	26.3	5.3
	日中活動系	9	33.3	22.2	—	44.4	—
	訓練・就労系	24	66.7	20.8	—	12.5	—
	短期入所系	7	42.9	28.6	—	28.6	—
	障害児系	28	46.4	21.4	3.6	28.6	—
	相談支援系	30	56.7	13.3	3.3	26.7	—
	訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—
正規職員の人数別	5人未満	85	62.4	18.8	—	17.6	1.2
	5～10人未満	41	63.4	12.2	2.4	22.0	—
	10～20人未満	10	40.0	30.0	—	30.0	—
	20～30人未満	2	—	50.0	—	50.0	—
	30人以上	1	—	100.0	—	—	—

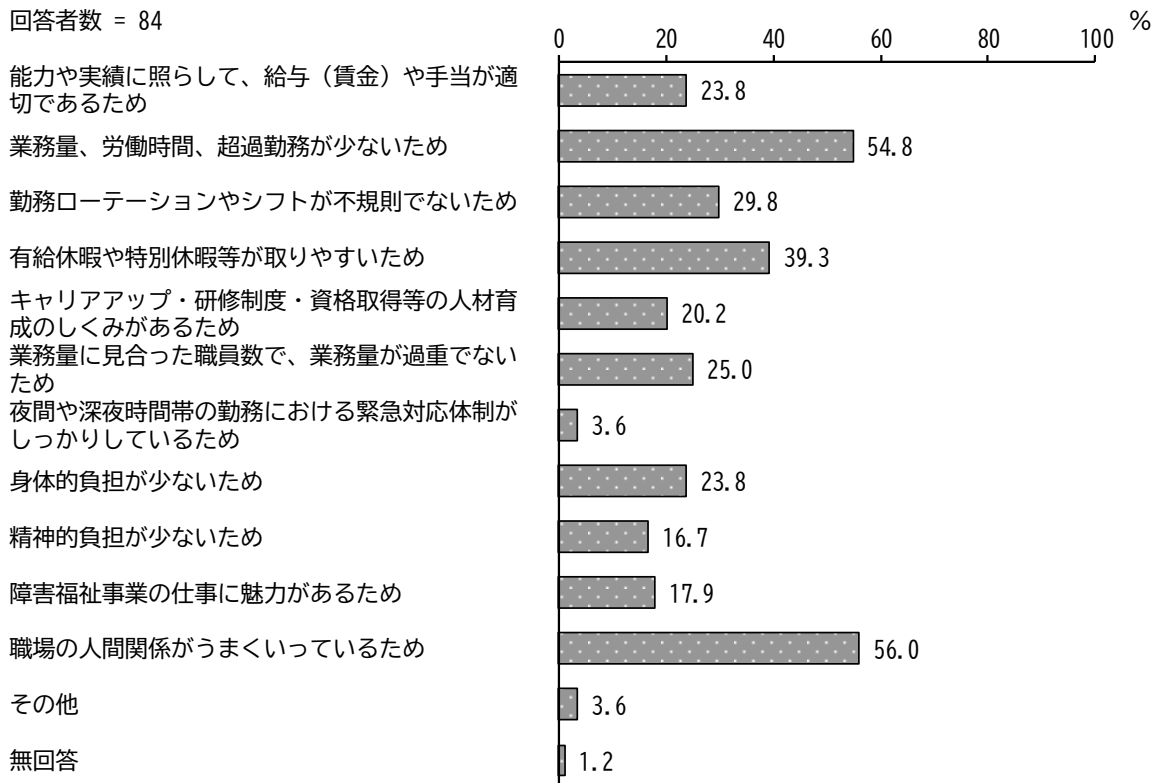
問12 (問11で1の「定着率が高い」と回答した事業所) 貴事業所の定着率が高い主な理由は、どのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

「職場の人間関係がうまくいっているため」の割合が56.0%と最も高く、次いで「業務量、労働時間、超過勤務が少ないため」の割合が54.8%、「有給休暇や特別休暇等が取りやすいため」の割合が39.3%となっています。

提供サービス別にみると、訓練・就労系で「有給休暇や特別休暇等が取りやすいため」の割合が、障害児系で「職場の人間関係がうまくいっているため」「障害福祉事業の仕事に魅力があるため」の割合が高くなっています。

正規職員の人数別にみると、5～10人未満で「能力や実績に照らして、給与(賃金)や手当が適切であるため」「精神的負担が少ないため」「職場の人間関係がうまくいっているため」の割合が高くなっています。

回答者数 = 84



【提供サービス別・正規職員の人数別】

単位：％

区分	回答者数(件)	能力や実績に照らして、給与(賃金)や手当が適切であるため	業務量、労働時間、超過勤務が少ないため	勤務ローテーションやシフトが不規則でないため	有給休暇や特別休暇等が取りやすいため	キャリアアップ・研修制度・資格取得等の人材育成のしくみがあるため	業務量に見合った職員数で、業務量が過重でないため	夜間や深夜時間帯の勤務における緊急対応体制がしっかりしているため	身体的負担が少ないため	精神的負担が少ないため	障害福祉事業の仕事に魅力があるため	職場の人間関係がうまくいっているため	その他	無回答	
															23.8
全体	84	23.8	54.8	29.8	39.3	20.2	25.0	3.6	23.8	16.7	17.9	56.0	3.6	1.2	
提供サービス別	訪問系	36	30.6	52.8	30.6	30.6	16.7	27.8	2.8	11.1	19.4	2.8	58.3	-	2.8
	入所施設系	1	-	100.0	100.0	-	-	100.0	-	100.0	100.0	-	100.0	-	-
	居住系	9	44.4	66.7	33.3	33.3	22.2	55.6	22.2	55.6	33.3	11.1	66.7	11.1	-
	日中活動系	3	-	33.3	66.7	33.3	66.7	-	-	-	-	33.3	66.7	-	-
	訓練・就労系	16	12.5	56.3	50.0	75.0	18.8	18.8	-	37.5	6.3	25.0	25.0	6.3	-
	短期入所系	3	100.0	66.7	-	-	-	66.7	66.7	66.7	66.7	-	100.0	-	-
	障害児系	13	15.4	61.5	15.4	46.2	15.4	23.1	-	7.7	15.4	38.5	84.6	-	-
	相談支援系	17	11.8	41.2	11.8	41.2	23.5	17.6	-	17.6	-	17.6	64.7	5.9	5.9
	訪問入浴サービス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
正規職員の人数別	5人未満	53	18.9	54.7	28.3	35.8	18.9	22.6	-	24.5	15.1	18.9	52.8	5.7	1.9
	5～10人未満	26	34.6	53.8	26.9	38.5	19.2	26.9	11.5	19.2	23.1	19.2	61.5	-	-
	10～20人未満	4	25.0	75.0	75.0	100.0	50.0	50.0	-	25.0	-	-	50.0	-	-
	20～30人未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	30人以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

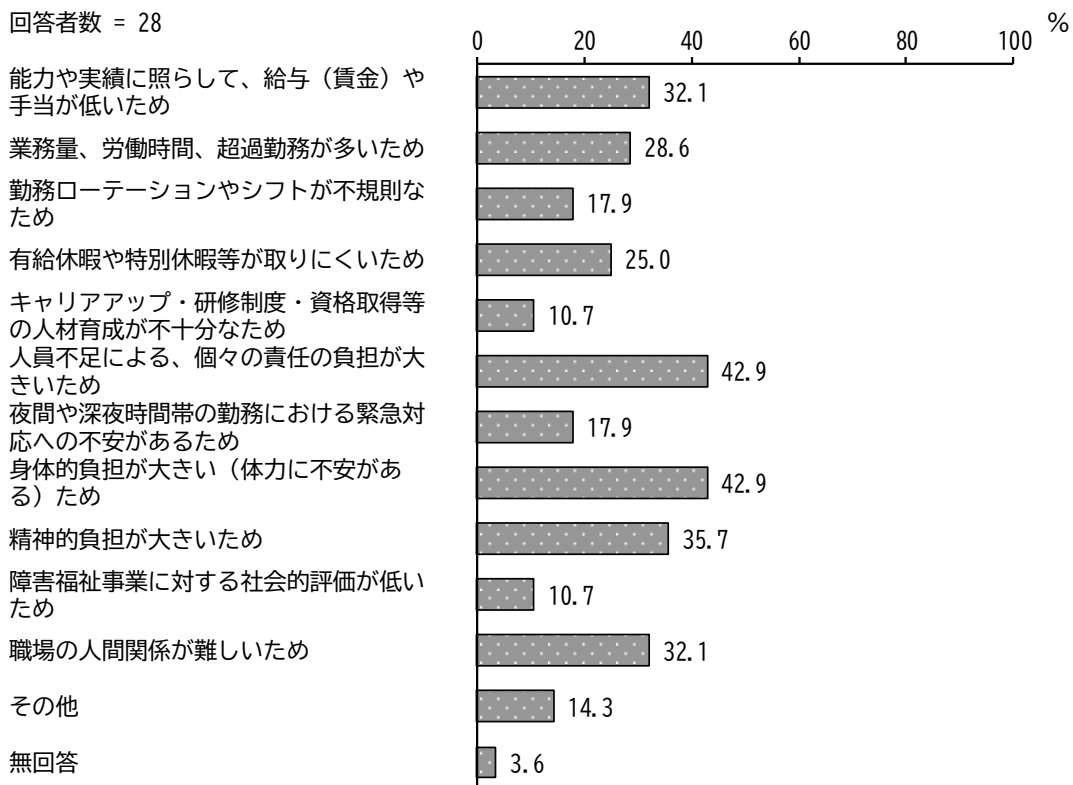
問13 (問11で2・3の「定着率が低い」に回答した事業所) 貴事業所からの離職をする理由のうち、主な理由はどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

「人員不足による、個々の責任の負担が大きい」「身体的負担が大きい(体力に不安がある)ため」の割合が42.9%と最も高く、次いで「精神的負担が大きい」の割合が35.7%となっています。

提供サービス別にみると、訪問系で「身体的負担が大きい(体力に不安がある)ため」「職場の人間関係が難しいため」「有給休暇や特別休暇等が取りにくい」の割合が高くなっています。

正規職員の人数別にみると、5人未満で「能力や実績に照らして、給与(賃金)や手当が低い」「キャリアアップ・研修制度・資格取得等の人材育成が不十分なため」「障害福祉事業に対する社会的評価が低い」の割合が高くなっています。

回答者数 = 28



【提供サービス別・正規職員の人数別】

単位：％

区分	回答者数(件)	能力や実績に照らして、給与(賃金)や手当が低いため	業務量、労働時間、超過勤務が多いため	勤務ローテーションやシフトが不規則なため	有給休暇や特別休暇等が取りにくい	取得等の人材育成が不十分なため	キャリアアップ・研修制度・資格	人員不足による、個々の責任の負担が大きい	緊急対応への不安があるため	夜間や深夜時間帯の勤務における	精神的負担が大きい(体力に不安がある)ため	精神的負担が大きい	障害福祉事業に対する社会的評価が低い	職場の人間関係が難しい	その他	無回答
全体	28	32.1	28.6	17.9	25.0	10.7	42.9	17.9	42.9	35.7	10.7	32.1	14.3	3.6		
提供サービス別	訪問系	10	20.0	10.0	10.0	30.0	—	40.0	—	70.0	10.0	—	50.0	10.0	10.0	
	入所施設系	1	—	100.0	100.0	100.0	—	—	100.0	100.0	100.0	—	—	—	—	
	居住系	4	25.0	25.0	50.0	25.0	—	50.0	75.0	50.0	25.0	25.0	25.0	—	—	
	日中活動系	2	—	50.0	50.0	50.0	—	50.0	50.0	50.0	100.0	—	50.0	—	—	
	訓練・就労系	5	20.0	40.0	20.0	20.0	—	40.0	20.0	20.0	80.0	—	40.0	20.0	—	
	短期入所系	2	50.0	100.0	100.0	50.0	—	50.0	100.0	100.0	100.0	—	—	—	—	
	障害児系	7	57.1	28.6	—	28.6	42.9	28.6	—	28.6	28.6	28.6	28.6	28.6	—	
	相談支援系	5	40.0	40.0	—	20.0	—	40.0	—	20.0	20.0	—	20.0	20.0	—	
	訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
正規職員の人数別	5人未満	16	43.8	25.0	6.3	25.0	18.8	37.5	12.5	43.8	31.3	18.8	31.3	25.0	—	
	5～10人未満	6	16.7	33.3	33.3	16.7	—	33.3	16.7	50.0	50.0	—	33.3	—	16.7	
	10～20人未満	3	—	—	33.3	—	—	100.0	33.3	33.3	33.3	—	66.7	—	—	
	20～30人未満	1	100.0	100.0	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	30人以上	1	—	100.0	100.0	100.0	—	—	100.0	100.0	100.0	—	—	—	—	

問 14 貴事業所では、人材育成のためにどのようなことに取り組んでいますか。
(〇はいくつでも)

「事業所での研修の実施」の割合が 66.2%と最も高く、次いで「都や区が実施する研修等への参加」の割合が 58.5%、「外部研修への参加支援」の割合が 50.7%となっています。

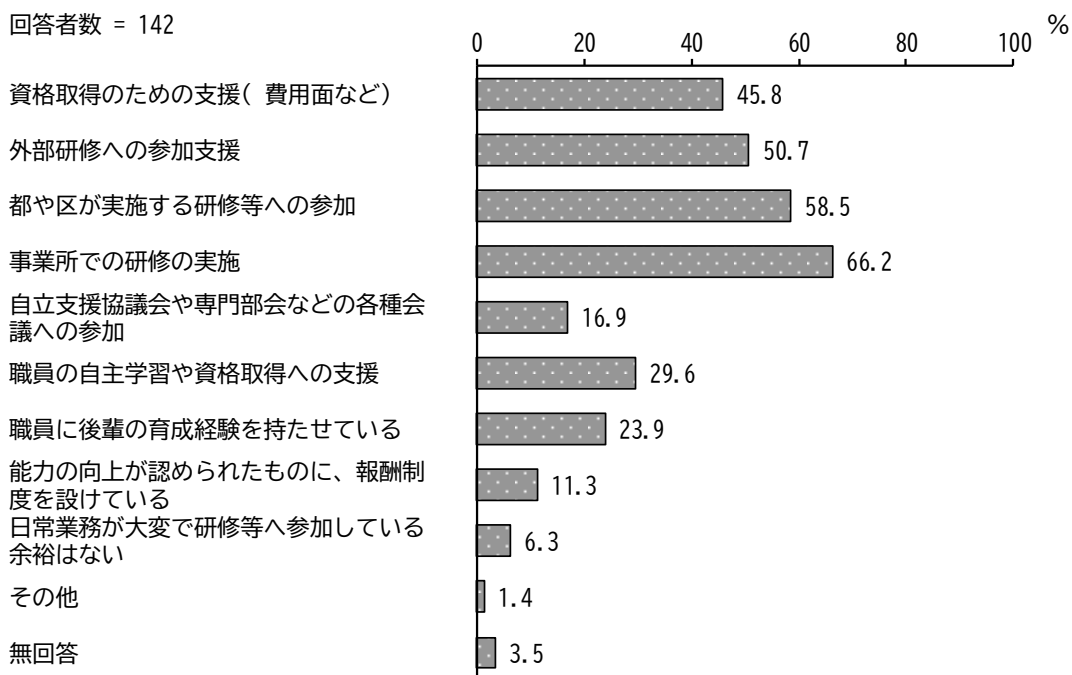
提供サービス別にみると、居住系で「都や区が実施する研修等への参加」の割合が、相談支援系で「自立支援協議会や専門部会などの各種会議への参加」「都や区が実施する研修等への参加」の割合が高くなっています。

正規職員の人数別にみると、10～20 人未満で「資格取得のための支援(費用面など)」「事業所での研修の実施」「職員の自主学習や資格取得への支援」の割合が高くなっています。

職員の充足状況別にみると、大変不足しているで「事業所での研修の実施」の割合が、過剰であるで「外部研修への参加支援」「都や区が実施する研修等への参加」の割合が高くなっています。

職員の定着率別にみると、定着率は低いで「事業所での研修の実施」「職員の自主学習や資格取得への支援」の割合が、わからないで「外部研修への参加支援」の割合が高くなっています。

回答者数 = 142



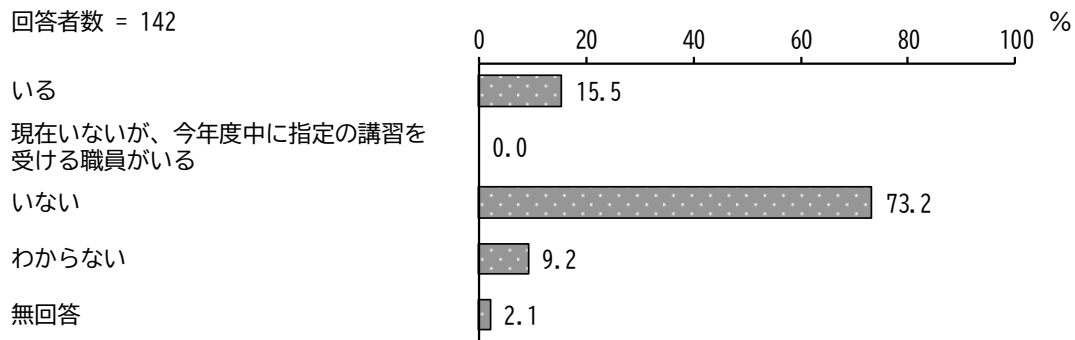
【提供サービス別・正規職員の人数別・職員の充足状況別・職員の定着率別】

単位：％

区分	回答者数(件)	資格取得のための支援(費用面など)	外部研修への参加支援	都や区が実施する研修等への参加	事業所での研修の実施	自立支援協議会や専門部会などの各種会議への参加	職員の自主学習や資格取得への支援	職員に後輩の育成経験を持たせている	能力の向上が認められたものに、報酬制度を設けている	日常業務が大変で研修等へ参加している余裕はない	その他	無回答	
全体	142	45.8	50.7	58.5	66.2	16.9	29.6	23.9	11.3	6.3	1.4	3.5	
提供サービス別	訪問系	53	58.5	26.4	28.3	69.8	9.4	28.3	26.4	13.2	13.2	—	3.8
	入所施設系	3	66.7	66.7	100.0	100.0	33.3	66.7	33.3	33.3	—	—	—
	居住系	19	36.8	68.4	84.2	42.1	26.3	31.6	15.8	15.8	5.3	—	10.5
	日中活動系	9	66.7	66.7	77.8	100.0	11.1	55.6	66.7	22.2	—	—	—
	訓練・就労系	24	37.5	62.5	70.8	75.0	25.0	25.0	25.0	8.3	4.2	—	—
	短期入所系	7	57.1	85.7	100.0	85.7	14.3	57.1	42.9	14.3	—	—	—
	障害児系	28	42.9	60.7	75.0	75.0	25.0	35.7	25.0	3.6	7.1	—	—
	相談支援系	30	36.7	63.3	76.7	43.3	40.0	40.0	16.7	6.7	10.0	6.7	—
	訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
正規職員の人数別	5人未満	85	41.2	52.9	52.9	61.2	16.5	28.2	16.5	12.9	5.9	2.4	3.5
	5～10人未満	41	53.7	43.9	65.9	70.7	17.1	26.8	36.6	7.3	9.8	—	2.4
	10～20人未満	10	70.0	70.0	60.0	90.0	20.0	50.0	40.0	10.0	—	—	—
	20～30人未満	2	50.0	50.0	100.0	100.0	50.0	50.0	50.0	50.0	—	—	—
	30人以上	1	—	—	100.0	100.0	—	100.0	—	—	—	—	—
職員の充足状況別	大変不足している	36	52.8	41.7	38.9	75.0	11.1	33.3	19.4	16.7	5.6	—	5.6
	やや不足している	68	44.1	58.8	66.2	64.7	19.1	35.3	27.9	8.8	8.8	1.5	—
	過剰である	2	50.0	50.0	100.0	100.0	50.0	50.0	50.0	50.0	—	—	—
	適当である	32	43.8	46.9	65.6	59.4	18.8	15.6	21.9	9.4	3.1	3.1	3.1
職員の定着率別	定着率は高い	84	41.7	45.2	54.8	60.7	19.0	27.4	23.8	10.7	7.1	1.2	2.4
	定着率は低い	28	57.1	57.1	67.9	85.7	17.9	42.9	21.4	7.1	7.1	—	3.6
	わからない	28	50.0	64.3	64.3	67.9	10.7	25.0	28.6	17.9	3.6	3.6	—

問 15 大学から社会福祉士を養成する実習生を受け入れる場合などには、厚生労働省が規定する実習指導者が必要となります。貴事業所には、実習指導者がいますか。
(○は1つ)

「いない」の割合が73.2%と最も高く、次いで「いる」の割合が15.5%となっています。
提供サービス別にみると、訓練・就労系で「いる」の割合が、居住系で「いる」の割合が、訪問系で「いない」の割合が高くなっています。



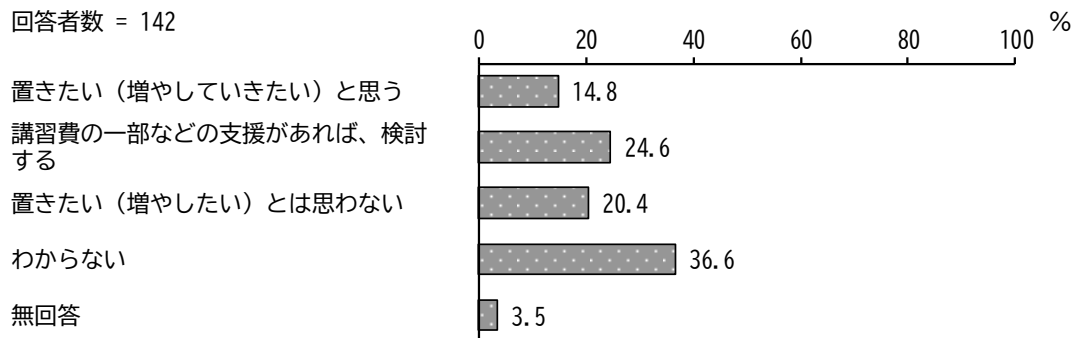
【提供サービス別】

単位：%

区分	回答者数(件)	いる	現在いないが、今年度中に指定の講習を受ける職員がいる	いない	わからない	無回答
全 体	142	15.5	—	73.2	9.2	2.1
訪問系	53	3.8	—	81.1	13.2	1.9
入所施設系	3	66.7	—	33.3	—	—
居住系	19	36.8	—	47.4	10.5	5.3
日中活動系	9	55.6	—	44.4	—	—
訓練・就労系	24	37.5	—	62.5	—	—
短期入所系	7	57.1	—	42.9	—	—
障害児系	28	7.1	—	75.0	17.9	—
相談支援系	30	23.3	—	70.0	3.3	3.3
訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—

問 16 貴事業者では、今後実習指導者を置きたい(増やしたい) と思いますか。
(○は1つ)

「わからない」の割合が36.6%と最も高く、次いで「講習費の一部などの支援があれば、検討する」の割合が24.6%、「置きたい(増やしたい)とは思わない」の割合が20.4%となっています。提供サービス別にみると、居住系で「置きたい(増やしていきたい)と思う」の割合が、障害児系で「置きたい(増やしたい)とは思わない」の割合が、訓練・就労系で「置きたい(増やしていきたい)と思う」の割合が高くなっています。



【提供サービス別】

単位：%

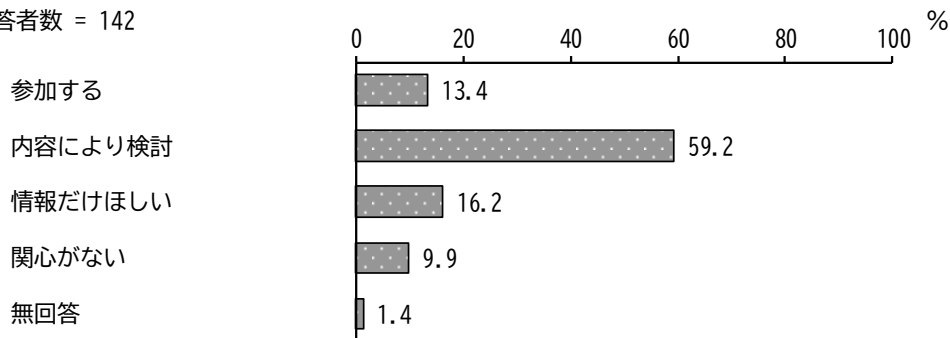
区分	回答者数(件)	置きたい(増やしていきたい)と思う	講習費の一部などの支援があれば、検討する	置きたい(増やしたい)とは思わない	わからない	無回答
全 体	142	14.8	24.6	20.4	36.6	3.5
訪問系	53	5.7	20.8	30.2	41.5	1.9
入所施設系	3	33.3	66.7	—	—	—
居住系	19	36.8	21.1	15.8	21.1	5.3
日中活動系	9	44.4	22.2	—	33.3	—
訓練・就労系	24	25.0	20.8	8.3	45.8	—
短期入所系	7	42.9	28.6	—	28.6	—
障害児系	28	3.6	25.0	32.1	35.7	3.6
相談支援系	30	20.0	23.3	16.7	36.7	3.3
訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—

問 17 障害者分野の人材不足という喫緊の課題にあたり、区では、地域の事業者同士が連携して福祉人材の確保・育成に取り組んでいくことを考えています。貴事業所は、このような取組に参加する意向はありますか。(項目ごとに○は1つ)

就職相談会や施設見学会（バスツアー）など人材確保の取組

「内容により検討」の割合が 59.2%と最も高く、次いで「情報だけほしい」の割合が 16.2%、「参加する」の割合が 13.4%となっています。

回答者数 = 142



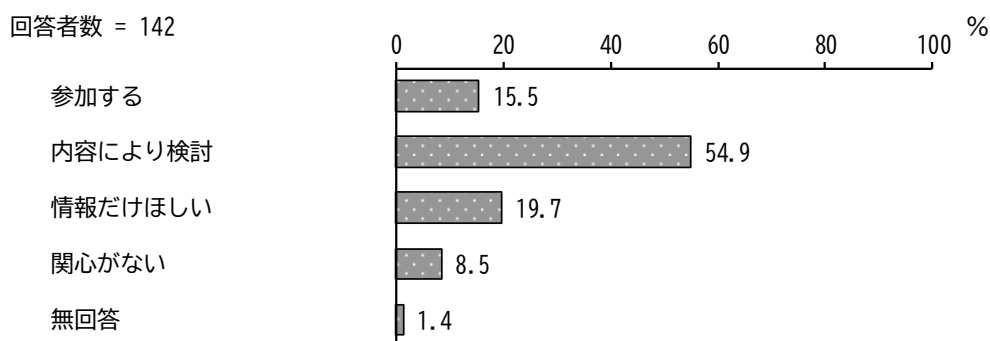
【提供サービス別・正規職員の人数別】

単位：%

区分	回答者数(件)	参加する	内容により検討	情報だけほしい	関心がない	無回答	
全 体	142	13.4	59.2	16.2	9.9	1.4	
提供サービス別	訪問系	53	7.5	54.7	18.9	18.9	—
	入所施設系	3	66.7	33.3	—	—	—
	居住系	19	21.1	57.9	10.5	5.3	5.3
	日中活動系	9	22.2	77.8	—	—	—
	訓練・就労系	24	8.3	79.2	8.3	4.2	—
	短期入所系	7	28.6	71.4	—	—	—
	障害児系	28	21.4	53.6	14.3	10.7	—
	相談支援系	30	13.3	53.3	26.7	6.7	—
	訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—
正規職員の人数別	5人未満	85	12.9	58.8	16.5	10.6	1.2
	5～10人未満	41	12.2	63.4	14.6	9.8	—
	10～20人未満	10	20.0	60.0	10.0	10.0	—
	20～30人未満	2	—	100.0	—	—	—
	30人以上	1	100.0	—	—	—	—

大学等の実習生の協働での受入れ

「内容により検討」の割合が 54.9%と最も高く、次いで「情報だけほしい」の割合が 19.7%、「参加する」の割合が 15.5%となっています。



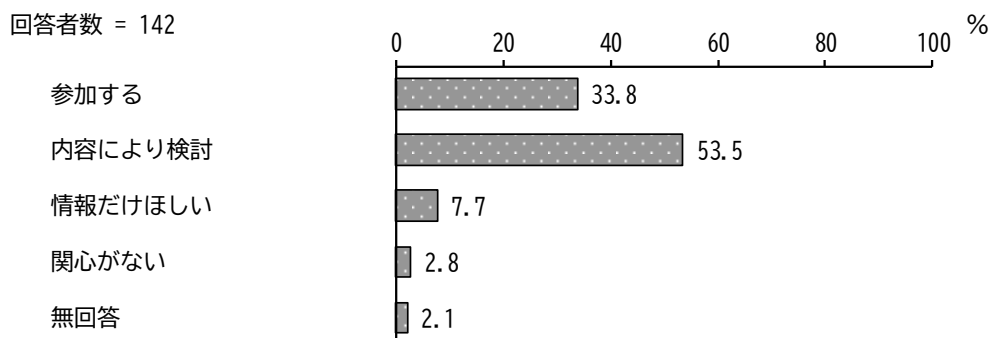
【提供サービス別・正規職員の人数別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	参加する	内容により 検討	情報だけ ほしい	関心がない	無回答	
全 体	142	15.5	54.9	19.7	8.5	1.4	
提供サービス別	訪問系	53	3.8	56.6	26.4	13.2	—
	入所施設系	3	33.3	66.7	—	—	—
	居住系	19	31.6	47.4	10.5	5.3	5.3
	日中活動系	9	33.3	55.6	11.1	—	—
	訓練・就労系	24	20.8	58.3	12.5	8.3	—
	短期入所系	7	42.9	57.1	—	—	—
	障害児系	28	25.0	50.0	17.9	7.1	—
	相談支援系	30	10.0	60.0	26.7	3.3	—
	訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—
正規職員の人数別	5人未満	85	12.9	54.1	22.4	9.4	1.2
	5～10人未満	41	19.5	61.0	12.2	7.3	—
	10～20人未満	10	20.0	50.0	20.0	10.0	—
	20～30人未満	2	—	100.0	—	—	—
	30人以上	1	100.0	—	—	—	—

同じ職種の仕事者との交流・研修等

「内容により検討」の割合が53.5%と最も高く、次いで「参加する」の割合が33.8%となっています。



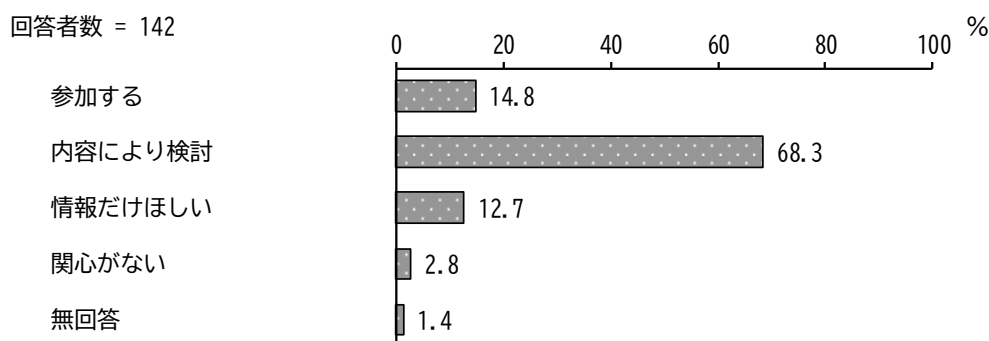
【提供サービス別・正規職員の人数別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	参加する	内容により 検討	情報だけ ほしい	関心がない	無回答	
全 体	142	33.8	53.5	7.7	2.8	2.1	
提供サービス別	訪問系	53	17.0	67.9	11.3	3.8	—
	入所施設系	3	33.3	66.7	—	—	—
	居住系	19	15.8	68.4	5.3	5.3	5.3
	日中活動系	9	55.6	33.3	11.1	—	—
	訓練・就労系	24	45.8	41.7	8.3	—	4.2
	短期入所系	7	14.3	85.7	—	—	—
	障害児系	28	53.6	35.7	10.7	—	—
	相談支援系	30	56.7	36.7	3.3	3.3	—
	訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—
正規職員の人数別	5人未満	85	36.5	52.9	5.9	3.5	1.2
	5～10人未満	41	24.4	61.0	9.8	2.4	2.4
	10～20人未満	10	50.0	30.0	20.0	—	—
	20～30人未満	2	50.0	50.0	—	—	—
	30人以上	1	—	100.0	—	—	—

異なる職種の従事者との交流・研修等

「内容により検討」の割合が68.3%と最も高く、次いで「参加する」の割合が14.8%、「情報だけほしい」の割合が12.7%となっています。



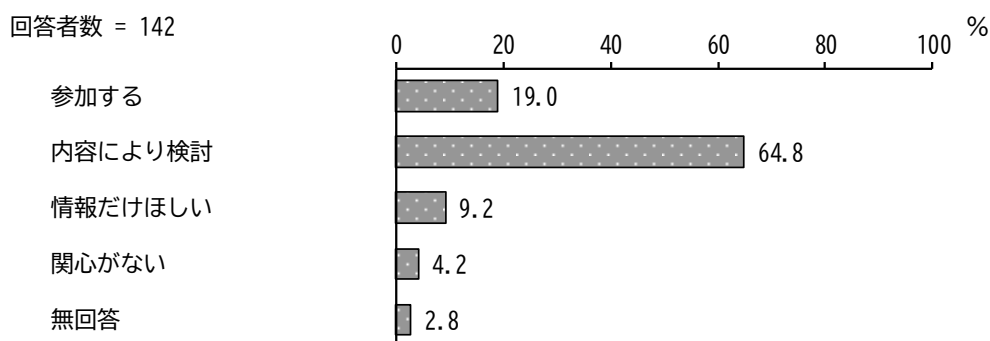
【提供サービス別・正規職員の人数別】

単位：%

区分	回答者数(件)	参加する	内容により検討	情報だけほしい	関心がない	無回答	
全体	142	14.8	68.3	12.7	2.8	1.4	
提供サービス別	訪問系	53	3.8	77.4	13.2	5.7	—
	入所施設系	3	—	100.0	—	—	—
	居住系	19	15.8	63.2	15.8	—	5.3
	日中活動系	9	22.2	66.7	11.1	—	—
	訓練・就労系	24	16.7	75.0	8.3	—	—
	短期入所系	7	14.3	85.7	—	—	—
	障害児系	28	17.9	57.1	17.9	7.1	—
	相談支援系	30	20.0	66.7	13.3	—	—
	訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—
正規職員の人数別	5人未満	85	17.6	65.9	12.9	2.4	1.2
	5～10人未満	41	7.3	75.6	14.6	2.4	—
	10～20人未満	10	20.0	60.0	10.0	10.0	—
	20～30人未満	2	—	100.0	—	—	—
	30人以上	1	—	100.0	—	—	—

同年代の他事業者との交流・研修等

「内容により検討」の割合が64.8%と最も高く、次いで「参加する」の割合が19.0%となっています。



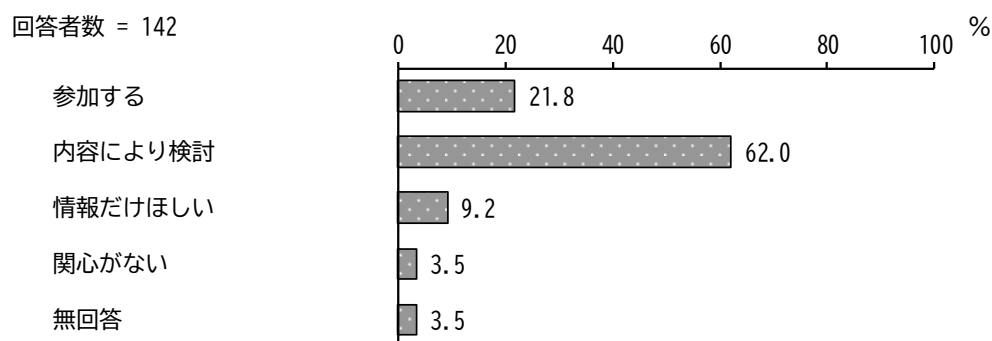
【提供サービス別・正規職員の人数別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	参加する	内容により検討	情報だけほしい	関心がない	無回答	
全 体	142	19.0	64.8	9.2	4.2	2.8	
提供サービス別	訪問系	53	7.5	73.6	13.2	3.8	1.9
	入所施設系	3	33.3	66.7	—	—	—
	居住系	19	21.1	63.2	5.3	5.3	5.3
	日中活動系	9	44.4	44.4	11.1	—	—
	訓練・就労系	24	16.7	66.7	8.3	4.2	4.2
	短期入所系	7	14.3	85.7	—	—	—
	障害児系	28	21.4	60.7	14.3	3.6	—
	相談支援系	30	26.7	60.0	10.0	3.3	—
	訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—
正規職員の人数別	5人未満	85	22.4	64.7	7.1	4.7	1.2
	5～10人未満	41	7.3	70.7	12.2	4.9	4.9
	10～20人未満	10	30.0	50.0	20.0	—	—
	20～30人未満	2	50.0	50.0	—	—	—
	30人以上	1	—	100.0	—	—	—

ベテラン世代、若者世代などキャリアに応じた他事業者との交流・研修等

「内容により検討」の割合が62.0%と最も高く、次いで「参加する」の割合が21.8%となっています。



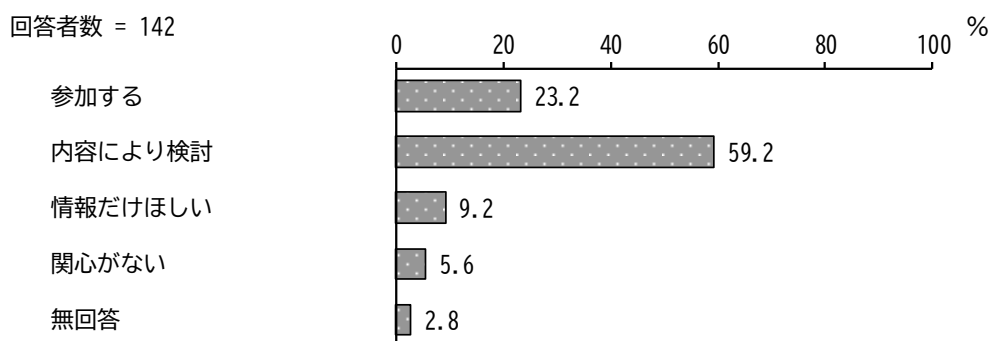
【提供サービス別・正規職員の人数別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	参加する	内容により 検討	情報だけ ほしい	関心がない	無回答	
全 体	142	21.8	62.0	9.2	3.5	3.5	
提供サービス別	訪問系	53	13.2	66.0	13.2	5.7	1.9
	入所施設系	3	33.3	66.7	—	—	—
	居住系	19	15.8	68.4	5.3	5.3	5.3
	日中活動系	9	44.4	44.4	11.1	—	—
	訓練・就労系	24	20.8	62.5	8.3	4.2	4.2
	短期入所系	7	14.3	85.7	—	—	—
	障害児系	28	25.0	60.7	10.7	3.6	—
	相談支援系	30	30.0	56.7	10.0	—	3.3
	訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—
正規職員の人数別	5人未満	85	22.4	62.4	8.2	3.5	3.5
	5～10人未満	41	14.6	68.3	12.2	2.4	2.4
	10～20人未満	10	40.0	40.0	10.0	10.0	—
	20～30人未満	2	50.0	50.0	—	—	—
	30人以上	1	—	100.0	—	—	—

多職種の支援者皆で困難ケースの支援を考えるスーパーバイザー付の事例研修

「内容により検討」の割合が 59.2%と最も高く、次いで「参加する」の割合が 23.2%となっています。



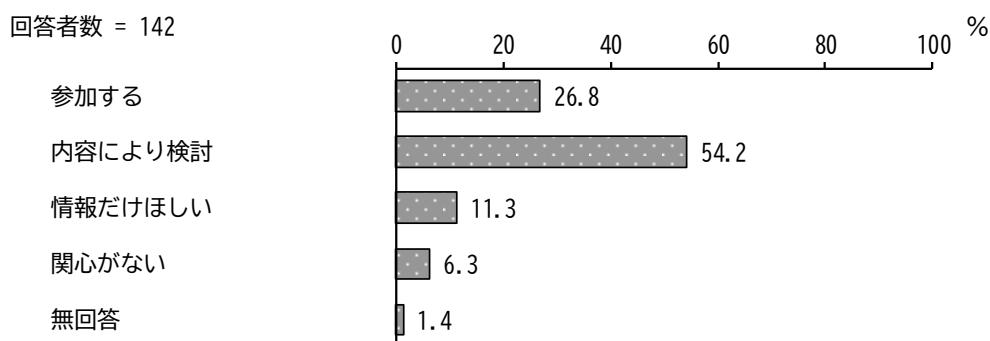
【提供サービス別・正規職員の人数別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	参加する	内容により検討	情報だけほしい	関心がない	無回答	
全 体	142	23.2	59.2	9.2	5.6	2.8	
提供サービス別	訪問系	53	9.4	64.2	17.0	9.4	—
	入所施設系	3	33.3	66.7	—	—	—
	居住系	19	26.3	57.9	5.3	5.3	5.3
	日中活動系	9	22.2	66.7	—	—	11.1
	訓練・就労系	24	12.5	70.8	4.2	4.2	8.3
	短期入所系	7	14.3	85.7	—	—	—
	障害児系	28	35.7	50.0	10.7	3.6	—
	相談支援系	30	46.7	40.0	10.0	3.3	—
	訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—
正規職員の人数別	5人未満	85	25.9	55.3	10.6	5.9	2.4
	5～10人未満	41	14.6	68.3	9.8	4.9	2.4
	10～20人未満	10	30.0	60.0	—	10.0	—
	20～30人未満	2	50.0	50.0	—	—	—
	30人以上	1	—	100.0	—	—	—

地域での人材確保・育成・定着に向けた情報交換の場

「内容により検討」の割合が 54.2%と最も高く、次いで「参加する」の割合が 26.8%、「情報だけほしい」の割合が 11.3%となっています。



【提供サービス別・正規職員の人数別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	参加する	内容により 検討	情報だけ ほしい	関心がない	無回答	
全 体	142	26.8	54.2	11.3	6.3	1.4	
提供サービス別	訪問系	53	15.1	67.9	9.4	7.5	—
	入所施設系	3	33.3	66.7	—	—	—
	居住系	19	42.1	36.8	10.5	5.3	5.3
	日中活動系	9	22.2	66.7	11.1	—	—
	訓練・就労系	24	20.8	62.5	12.5	4.2	—
	短期入所系	7	28.6	71.4	—	—	—
	障害児系	28	42.9	39.3	10.7	7.1	—
	相談支援系	30	33.3	50.0	10.0	6.7	—
	訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—
正規職員の人数別	5人未満	85	30.6	54.1	8.2	5.9	1.2
	5～10人未満	41	17.1	61.0	14.6	7.3	—
	10～20人未満	10	40.0	40.0	10.0	10.0	—
	20～30人未満	2	50.0	50.0	—	—	—
	30人以上	1	—	100.0	—	—	—

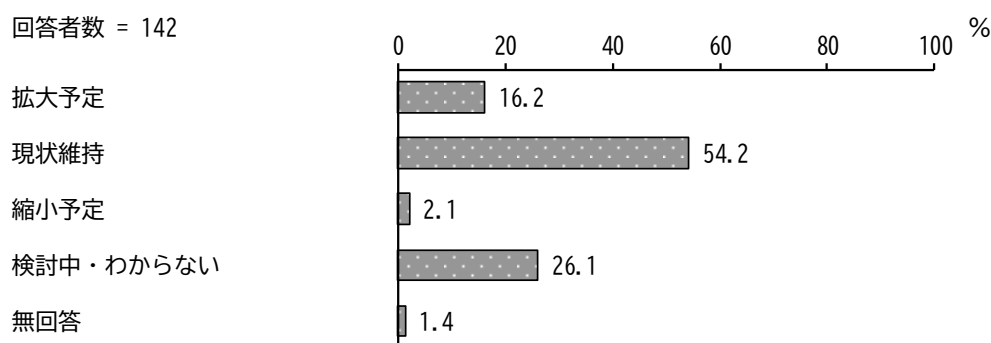
(3) サービス提供について

問 19 貴事業所では今後3年間の事業拡大予定について、どのように検討されていますか。(〇は1つ)

「現状維持」の割合が 54.2%と最も高く、次いで「検討中・わからない」の割合が 26.1%、「拡大予定」の割合が 16.2%となっています。

提供サービス別にみると、相談支援系で「現状維持」の割合が、訓練・就労系で「現状維持」の割合が、障害児系で「拡大予定」の割合が高くなっています。

利用者の主な障害別にみると、重度重複障害で「現状維持」の割合が、発達障害で「現状維持」の割合が、肢体不自由で「検討中・わからない」の割合が高くなっています。



【提供サービス別】

単位：%

区分	回答者数(件)	拡大予定	現状維持	縮小予定	検討中・わからない	無回答
全 体	142	16.2	54.2	2.1	26.1	1.4
訪問系	53	15.1	49.1	5.7	28.3	1.9
入所施設系	3	33.3	66.7	—	—	—
居住系	19	21.1	52.6	—	26.3	—
日中活動系	9	—	77.8	—	22.2	—
訓練・就労系	24	8.3	66.7	—	25.0	—
短期入所系	7	—	85.7	—	14.3	—
障害児系	28	25.0	53.6	—	21.4	—
相談支援系	30	3.3	73.3	—	23.3	—
訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—

【利用者の主な障害別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	拡大予定	現状維持	縮小予定	検討中・わからない	無回答
全 体	142	16.2	54.2	2.1	26.1	1.4
重度重複障害	17	－	70.6	5.9	23.5	－
身体障害（視覚障害・聴覚障害・肢体不自由を含まない）	35	17.1	48.6	8.6	22.9	2.9
視覚障害	5	－	60.0	－	40.0	－
聴覚障害・平衡機能障害	1	－	－	－	100.0	－
肢体不自由	18	22.2	44.4	－	33.3	－
知的障害	76	22.4	47.4	1.3	28.9	－
精神障害（発達障害・高次機能障害を含まない）	31	19.4	48.4	－	32.3	－
発達障害	29	17.2	65.5	－	17.2	－
高次脳機能障害	5	20.0	60.0	－	－	20.0
難病	6	－	100.0	－	－	－
その他	1	－	－	－	100.0	－

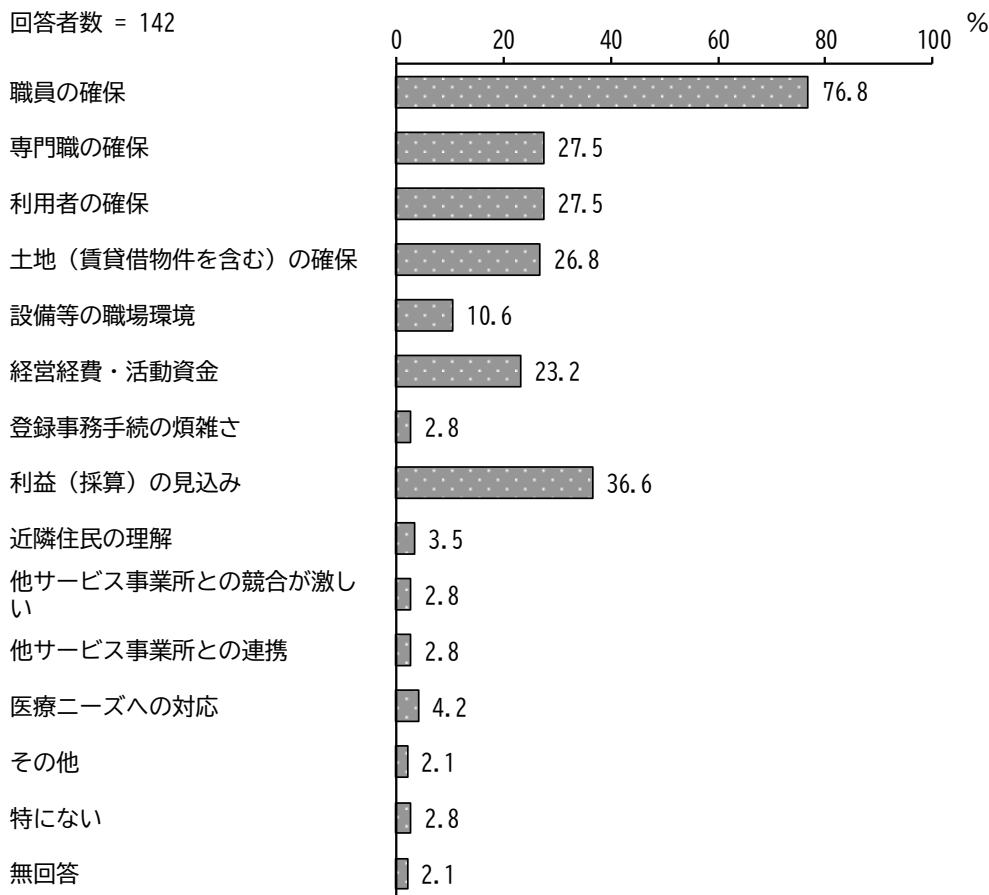
問 20 貴事業所で、事業拡大などの検討を行うにあたっての課題は何ですか。
(〇は3つまで)

「職員の確保」の割合が76.8%と最も高く、次いで「利益（採算）の見込み」の割合が36.6%、「専門職の確保」、「利用者の確保」の割合が27.5%となっています。

提供サービス別にみると、居住系で「土地（賃貸借物件を含む）の確保」の割合が、相談支援系で「利益（採算）の見込み」の割合が、障害児系で「専門職の確保」の割合が高くなっています。

利用者の主な障害別にみると、発達障害で「専門職の確保」の割合が、肢体不自由で「専門職の確保」「利用者の確保」の割合が、身体障害（視覚障害・聴覚障害・肢体不自由を含まない）で「利用者の確保」の割合が高くなっています。

回答者数 = 142



【提供サービス別・利用者の主な障害別】

単位：％

区分	回答者数(件)	職員の確保	専門職の確保	利用者の確保	土地(賃貸借物件を含む)の確保	設備等の職場環境	経営経費・活動資金	雑々 登録事務手続の煩	
全 体	142	76.8	27.5	27.5	26.8	10.6	23.2	2.8	
提供サービス別	訪問系	53	88.7	15.1	35.8	11.3	3.8	17.0	5.7
	入所施設系	3	66.7	33.3	33.3	33.3	33.3	—	—
	居住系	19	84.2	31.6	21.1	57.9	10.5	10.5	—
	日中活動系	9	88.9	33.3	11.1	33.3	22.2	33.3	—
	訓練・就労系	24	58.3	20.8	37.5	37.5	25.0	37.5	—
	短期入所系	7	85.7	57.1	14.3	28.6	14.3	14.3	—
	障害児系	28	67.9	50.0	14.3	39.3	10.7	28.6	7.1
	相談支援系	30	86.7	36.7	10.0	10.0	6.7	23.3	3.3
	訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—	—	—
利用者の主な障害別	重度重複障害	17	82.4	35.3	17.6	35.3	17.6	11.8	11.8
	身体障害(視覚障害・聴覚障害・肢体不自由を含まない)	35	85.7	20.0	37.1	11.4	8.6	20.0	2.9
	視覚障害	5	80.0	20.0	20.0	—	—	20.0	20.0
	聴覚障害・平衡機能障害	1	100.0	—	—	100.0	—	100.0	—
	肢体不自由	18	72.2	38.9	38.9	22.2	11.1	22.2	—
	知的障害	76	78.9	27.6	25.0	31.6	11.8	22.4	1.3
	精神障害(発達障害・高次機能障害を含まない)	31	71.0	22.6	32.3	32.3	9.7	16.1	—
	発達障害	29	72.4	44.8	17.2	20.7	10.3	24.1	3.4
	高次脳機能障害	5	60.0	20.0	80.0	—	20.0	40.0	—
	難病	6	83.3	33.3	33.3	50.0	—	16.7	—
	その他	1	100.0	—	100.0	—	—	—	—

次のページへ進む

単位：％

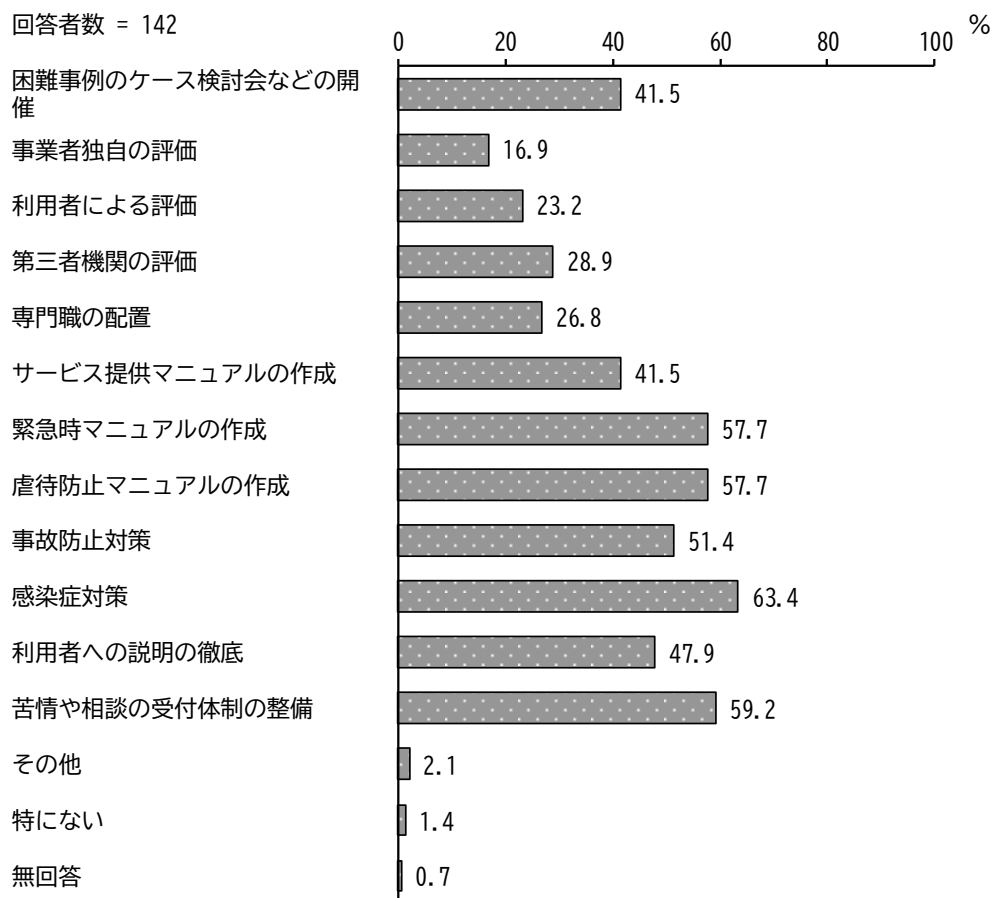
区分	み 利益（採算） の見込	近隣住民の理解	他サービス事業所 との競合が激しい	他サービス事業所 との連携	医療ニーズへの対 応	その他	特 に ない	無 回 答	
全 体	36.6	3.5	2.8	2.8	4.2	2.1	2.8	2.1	
提供サービス別	訪問系	37.7	—	3.8	3.8	9.4	1.9	—	3.8
	入所施設系	33.3	33.3	—	—	33.3	—	—	—
	居住系	26.3	15.8	—	—	—	—	5.3	—
	日中活動系	55.6	11.1	—	—	—	—	—	—
	訓練・就労系	37.5	8.3	—	8.3	—	4.2	—	—
	短期入所系	28.6	14.3	—	—	—	—	14.3	—
	障害児系	25.0	—	7.1	—	7.1	3.6	7.1	—
	相談支援系	60.0	3.3	—	—	10.0	—	3.3	—
	訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—	—	—
利用者の主な障害別	重度重複障害	23.5	5.9	—	—	17.6	5.9	—	—
	身体障害（視覚障害・聴覚障 害・肢体不自由を含まない）	40.0	—	5.7	2.9	5.7	2.9	—	2.9
	視覚障害	20.0	—	—	—	—	—	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	—	—	—	—	—	—	—	—
	肢体不自由	33.3	—	11.1	—	22.2	—	—	—
	知的障害	43.4	5.3	3.9	2.6	3.9	—	3.9	1.3
	精神障害（発達障害・高次機 能障害を含まない）	45.2	9.7	—	6.5	—	3.2	3.2	3.2
	発達障害	34.5	—	—	3.4	—	6.9	6.9	—
	高次脳機能障害	20.0	—	—	—	—	—	—	—
	難病	33.3	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	

問 21 貴事業所では、サービスの質の向上のためにどのようなことに取り組んでいますか。(〇はいくつでも)

「感染症対策」の割合が 63.4%と最も高く、次いで「苦情や相談の受付体制の整備」の割合が 59.2%、「緊急時マニュアルの作成」、「虐待防止マニュアルの作成」の割合が 57.7%となっています。

提供サービス別にみると、訓練・就労系で「第三者機関の評価」の割合が、居住系で「第三者機関の評価」の割合が、障害児系で「利用者による評価」の割合が高くなっています。

利用者の主な障害別にみると、重度重複障害で「困難事例のケース検討会などの開催」「サービス提供マニュアルの作成」「苦情や相談の受付体制の整備」「事故防止対策」の割合が高くなっています。



【提供サービス別・利用者の主な障害別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	困難事例のケース 検討会などの開催	事業者独自の評価	利用者による評価	第三者機関の評価	専門職の配置	サービス提供マニ ユアルの作成	緊急時マニユアル の作成
全 体	142	41.5	16.9	23.2	28.9	26.8	41.5	57.7
提供サービス別	訪問系	53	43.4	18.9	17.0	—	11.3	58.5
	入所施設系	3	100.0	—	—	66.7	66.7	100.0
	居住系	19	26.3	10.5	15.8	73.7	31.6	52.6
	日中活動系	9	66.7	11.1	22.2	88.9	44.4	55.6
	訓練・就労系	24	37.5	4.2	8.3	79.2	33.3	25.0
	短期入所系	7	57.1	14.3	28.6	100.0	71.4	85.7
	障害児系	28	50.0	28.6	64.3	7.1	50.0	32.1
	相談支援系	30	53.3	20.0	13.3	13.3	30.0	20.0
	訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—	—
利用者の主な障害別	重度重複障害	17	70.6	17.6	35.3	29.4	29.4	70.6
	身体障害（視覚障害・聴覚障 害・肢体不自由を含まない）	35	57.1	20.0	20.0	11.4	20.0	48.6
	視覚障害	5	60.0	20.0	20.0	20.0	—	80.0
	聴覚障害・平衡機能障害	1	—	100.0	—	100.0	—	100.0
	肢体不自由	18	27.8	22.2	27.8	27.8	22.2	50.0
	知的障害	76	47.4	15.8	26.3	34.2	15.8	42.1
	精神障害（発達障害・高次機 能障害を含まない）	31	25.8	9.7	9.7	35.5	25.8	35.5
	発達障害	29	41.4	27.6	37.9	17.2	51.7	20.7
	高次脳機能障害	5	20.0	—	—	40.0	40.0	40.0
	難病	6	16.7	50.0	—	33.3	50.0	50.0
	その他	1	—	—	—	—	—	100.0

次のページへ進む

単位：％

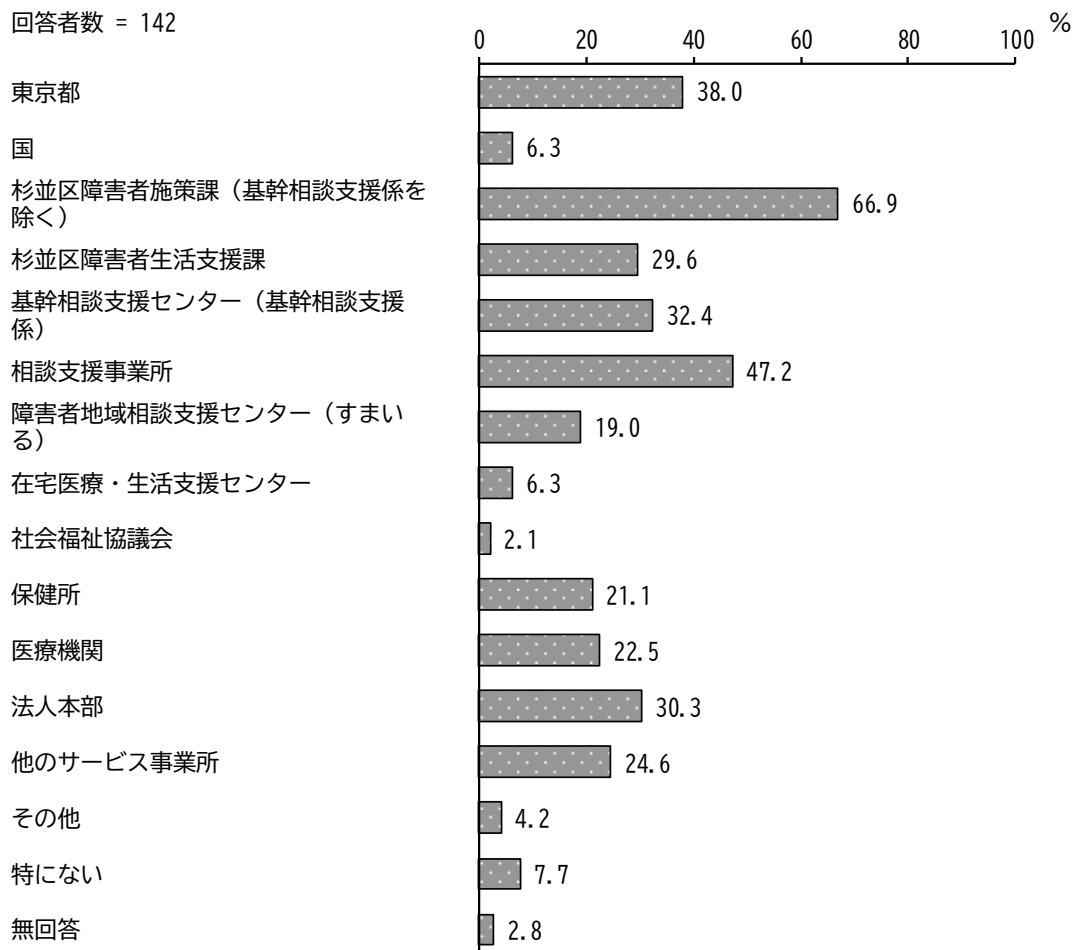
区分		虐待防止マニュアルの作成	事故防止対策	感染症対策	徹底利用者への説明の	苦情や相談の受付体制の整備	その他	特にない	無回答
全 体		57.7	51.4	63.4	47.9	59.2	2.1	1.4	0.7
提供サービス別	訪問系	50.9	54.7	66.0	49.1	64.2	—	—	—
	入所施設系	66.7	66.7	66.7	66.7	66.7	—	—	—
	居住系	73.7	73.7	73.7	31.6	57.9	—	—	—
	日中活動系	100.0	77.8	88.9	55.6	66.7	—	—	—
	訓練・就労系	75.0	41.7	62.5	41.7	66.7	8.3	—	—
	短期入所系	85.7	85.7	85.7	57.1	85.7	—	—	—
	障害児系	60.7	57.1	71.4	60.7	60.7	—	—	—
	相談支援系	33.3	36.7	50.0	46.7	50.0	3.3	6.7	—
訪問入浴サービス		—	—	—	—	—	—	—	—
利用者の主な障害別	重度重複障害	64.7	76.5	88.2	64.7	88.2	—	—	—
	身体障害（視覚障害・聴覚障害・肢体不自由を含まない）	48.6	54.3	57.1	42.9	57.1	—	—	—
	視覚障害	60.0	60.0	80.0	40.0	100.0	—	—	—
	聴覚障害・平衡機能障害	100.0	100.0	100.0	100.0	—	—	—	—
	肢体不自由	66.7	61.1	72.2	61.1	77.8	—	—	—
	知的障害	61.8	56.6	60.5	43.4	56.6	1.3	2.6	—
	精神障害（発達障害・高次機能障害を含まない）	67.7	45.2	67.7	48.4	58.1	6.5	3.2	—
	発達障害	58.6	44.8	65.5	58.6	51.7	6.9	3.4	—
	高次脳機能障害	80.0	60.0	60.0	—	60.0	—	—	—
	難病	33.3	33.3	66.7	66.7	66.7	—	—	—
その他		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	—	—	—

問 22 貴事業者では、サービスを行う上で事業所だけで判断できない場合などに相談したことがある相談先はどこですか。(〇はいくつでも)

「杉並区障害者施策課（基幹相談支援係を除く）」の割合が 66.9%と最も高く、次いで「相談支援事業所」の割合が 47.2%、「東京都」の割合が 38.0%となっています。

提供サービス別にみると、居住系で「医療機関」の割合が、相談支援系で「基幹相談支援センター（基幹相談支援係）」の割合が、訓練・就労系で「杉並区障害者生活支援課」の割合が高くなっています。

回答者数 = 142



【提供サービス別】

単位：％

区分	回答者数(件)	東京都	国	杉並区障害者施策課(基幹相談支援係を除く)	杉並区障害者生活支援課	基幹相談支援センター(基幹相談支援係)	相談支援事業所	障害者地域相談支援センター(すまいる)	在宅医療・生活支援センター
全 体	142	38.0	6.3	66.9	29.6	32.4	47.2	19.0	6.3
訪問系	53	24.5	3.8	52.8	18.9	9.4	45.3	7.5	—
入所施設系	3	100.0	33.3	66.7	66.7	66.7	33.3	33.3	33.3
居住系	19	63.2	26.3	68.4	52.6	52.6	42.1	21.1	5.3
日中活動系	9	55.6	11.1	88.9	77.8	55.6	77.8	11.1	11.1
訓練・就労系	24	37.5	4.2	66.7	62.5	58.3	79.2	33.3	16.7
短期入所系	7	85.7	42.9	57.1	85.7	57.1	28.6	28.6	14.3
障害児系	28	50.0	3.6	78.6	—	17.9	39.3	3.6	—
相談支援系	30	23.3	6.7	86.7	16.7	66.7	36.7	50.0	16.7
訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—	—	—	—

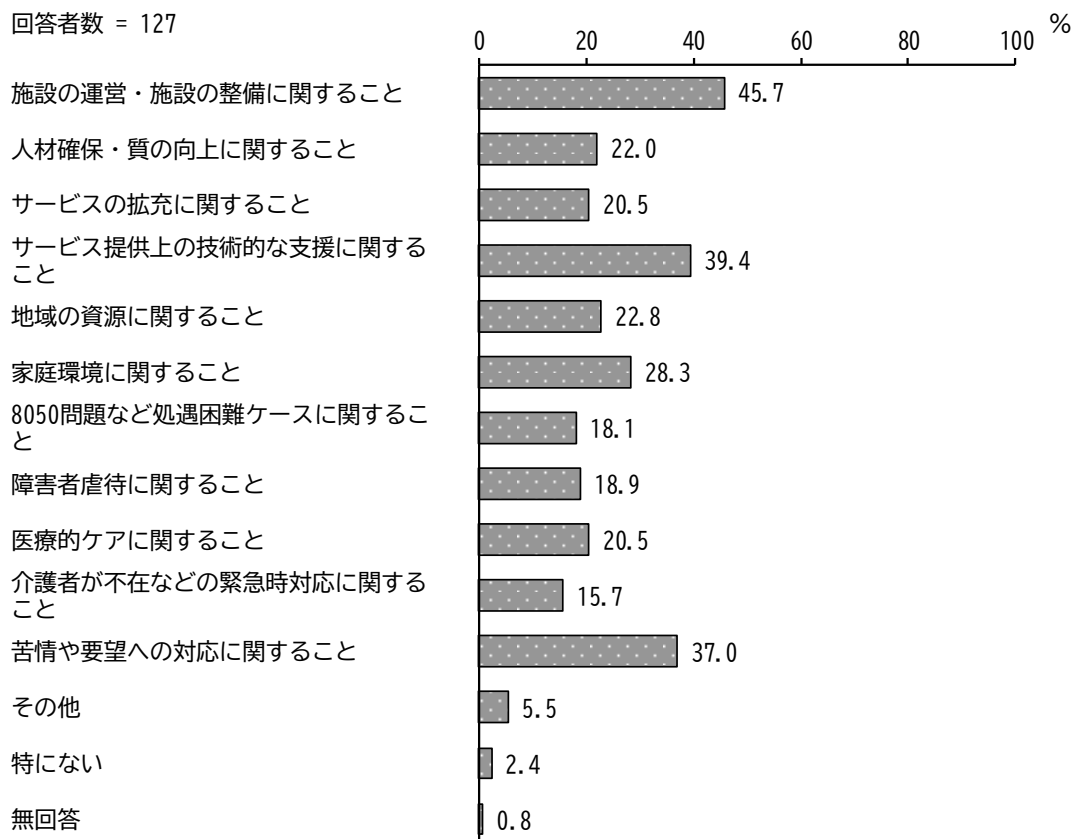
区分	社会福祉協議会	保健所	医療機関	法人本部	他のサービス事業所	その他	特にない	無回答
全 体	2.1	21.1	22.5	30.3	24.6	4.2	7.7	2.8
訪問系	—	7.5	7.5	17.0	24.5	3.8	13.2	1.9
入所施設系	33.3	33.3	100.0	66.7	66.7	—	—	—
居住系	—	36.8	57.9	31.6	26.3	—	5.3	5.3
日中活動系	11.1	22.2	44.4	77.8	33.3	—	—	—
訓練・就労系	12.5	29.2	37.5	45.8	33.3	—	4.2	—
短期入所系	14.3	57.1	57.1	71.4	28.6	—	—	—
障害児系	—	21.4	10.7	25.0	14.3	10.7	3.6	—
相談支援系	—	40.0	33.3	36.7	36.7	3.3	3.3	3.3
訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—	—	—

問 23 (問 22 で 1 ~ 14 に ○ を つ け た 方)

① 相 談 さ れ た の は 、 ど の よ う な 内 容 で す か 。 (○ は い く つ で も)

「施設の運営・施設の整備に関すること」の割合が 45.7%と最も高く、次いで「サービス提供上の技術的な支援に関すること」の割合が 39.4%、「苦情や要望への対応に関すること」の割合が 37.0%となっています。

提供サービス別にみると、相談支援系で「介護者が不在などの緊急時対応に関すること」「サービス提供上の技術的な支援に関すること」の割合が、訓練・就労系で「8050 問題など処遇困難ケースに関すること」の割合が高くなっています。



【提供サービス別】

単位：%

区分	回答者数(件)	施設の運営・施設の整備に関すること	人材確保・質の向上に関すること	サービスの拡充に関すること	サービスの提供上の技術的な支援に関すること	地域の資源に関すること	家庭環境に関すること	SDGの問題など処遇困難ケースに関すること
全 体	127	45.7	22.0	20.5	39.4	22.8	28.3	18.1
訪問系	45	17.8	20.0	15.6	35.6	11.1	13.3	11.1
入所施設系	3	100.0	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3
居住系	17	58.8	11.8	23.5	41.2	29.4	29.4	11.8
日中活動系	9	77.8	44.4	33.3	33.3	22.2	44.4	33.3
訓練・就労系	23	60.9	34.8	21.7	34.8	17.4	34.8	39.1
短期入所系	7	100.0	28.6	28.6	14.3	14.3	14.3	14.3
障害児系	27	59.3	22.2	18.5	40.7	25.9	37.0	7.4
相談支援系	28	35.7	21.4	7.1	64.3	39.3	42.9	35.7
訪問入浴サービス	-	-	-	-	-	-	-	-

区分	障害者虐待に関すること	医療的ケアに関すること	介護者が不在などの緊急時対応に関すること	苦情や要望への対応に関すること	その他	特にない	無回答
全 体	18.9	20.5	15.7	37.0	5.5	2.4	0.8
訪問系	6.7	15.6	11.1	35.6	4.4	6.7	2.2
入所施設系	66.7	33.3	33.3	66.7	-	-	-
居住系	29.4	41.2	11.8	17.6	-	-	-
日中活動系	44.4	22.2	22.2	66.7	-	-	-
訓練・就労系	39.1	30.4	13.0	39.1	8.7	-	-
短期入所系	42.9	57.1	28.6	57.1	-	-	-
障害児系	7.4	7.4	7.4	33.3	7.4	-	-
相談支援系	28.6	28.6	42.9	50.0	7.1	-	-
訪問入浴サービス	-	-	-	-	-	-	-

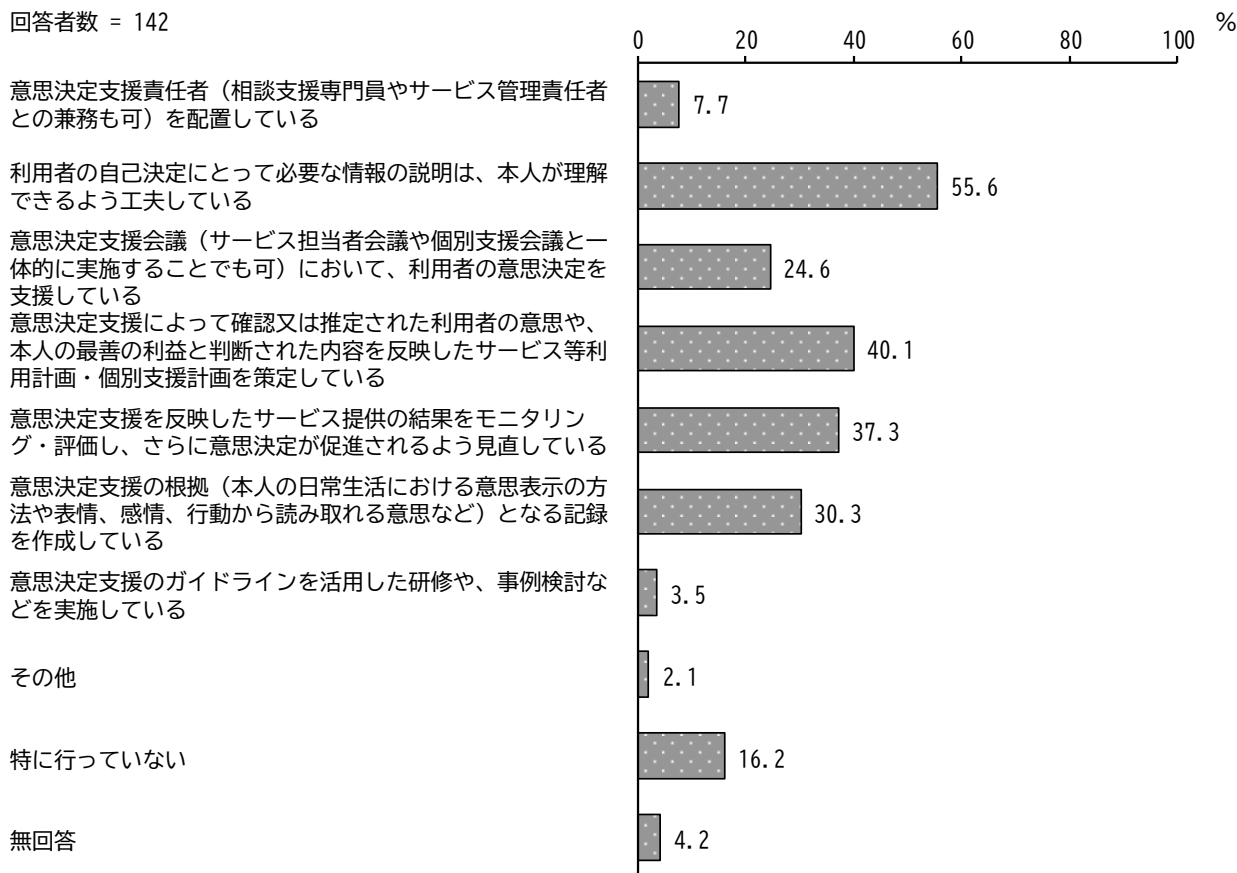
問 24 貴事業所では、利用者の意思決定を支援する取組や相談をしていますか。
(○はいくつでも)

「利用者の自己決定にとって必要な情報の説明は、本人が理解できるよう工夫している」の割合が 55.6%と最も高く、次いで「意思決定支援によって確認又は推定された利用者の意思や、本人の最善の利益と判断された内容を反映したサービス等利用計画・個別支援計画を策定している」の割合が 40.1%、「意思決定支援を反映したサービス提供の結果をモニタリング・評価し、さらに意思決定が促進されるよう見直している」の割合が 37.3%となっています。

提供サービス別にみると、訓練・就労系で「利用者の自己決定にとって必要な情報の説明は、本人が理解できるよう工夫している」「意思決定支援によって確認又は推定された利用者の意思や、本人の最善の利益と判断された内容を反映したサービス等利用計画・個別支援計画を策定している」の割合が、障害児系で「特に行っていない」の割合が高くなっています。

職員の定着率別にみると、定着率は低い「意思決定支援によって確認又は推定された利用者の意思や、本人の最善の利益と判断された内容を反映したサービス等利用計画・個別支援計画を策定している」「意思決定支援を反映したサービス提供の結果をモニタリング・評価し、さらに意思決定が促進されるよう見直している」「利用者の自己決定にとって必要な情報の説明は、本人が理解できるよう工夫している」の割合が、わからないで「利用者の自己決定にとって必要な情報の説明は、本人が理解できるよう工夫している」の割合が高くなっています。

回答者数 = 142



【提供サービス別・職員の定着率別】

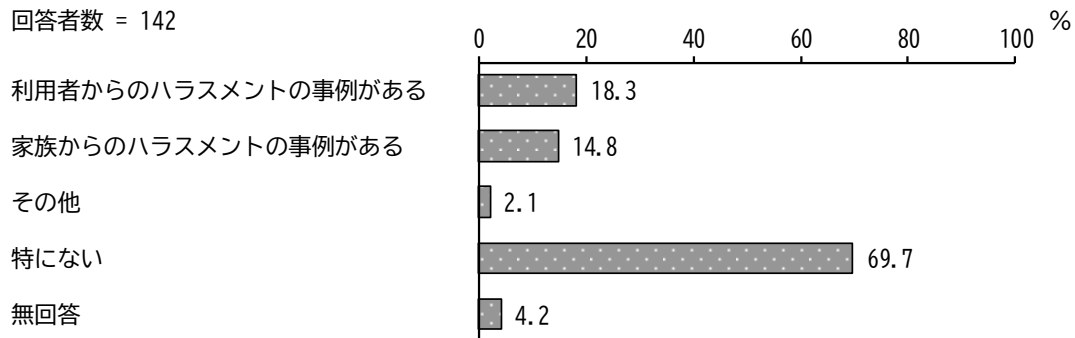
単位：％

区分		回答者数(件)	意思決定支援責任者(相談支援専門員やサービス管理責任者との兼務も可)を配置している	利用者の自己決定にとって必要な情報の説明は、本人が理解できるよう工夫している	意思決定支援会議(サービス担当者会議や個別支援会議と一体的に実施することでも可)において、利用者の意思決定を支援している	意思決定支援によって確認又は推定された利用者の意思や、本人の最善の利益と判断された内容を反映したサービス等利用計画・個別支援計画を策定している	意思決定支援を反映したサービス提供の結果をモニタリング・評価し、さらに意思決定が促進されるよう見直している	意思決定支援の根拠(本人の日常生活における意思表示の方法や表情、感情、行動から読み取れる意思など)となる記録を作成している	意思決定支援のガイドラインを活用した研修や、事例検討などを実施している	その他	特に行っていない	無回答
全体		142	7.7	55.6	24.6	40.1	37.3	30.3	3.5	2.1	16.2	4.2
提供サービス別	訪問系	53	11.3	47.2	24.5	32.1	35.8	22.6	1.9	—	18.9	3.8
	入所施設系	3	33.3	100.0	33.3	66.7	33.3	33.3	33.3	—	—	—
	居住系	19	5.3	57.9	31.6	36.8	42.1	26.3	—	10.5	5.3	10.5
	日中活動系	9	11.1	100.0	22.2	77.8	55.6	33.3	33.3	—	—	—
	訓練・就労系	24	4.2	83.3	20.8	58.3	50.0	37.5	12.5	—	8.3	—
	短期入所系	7	—	57.1	—	42.9	28.6	28.6	14.3	28.6	—	—
	障害児系	28	3.6	32.1	28.6	39.3	25.0	35.7	—	—	32.1	—
	相談支援系	30	10.0	60.0	30.0	46.7	26.7	26.7	—	—	13.3	3.3
	訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
職員の定着率別	定着率は高い	84	9.5	50.0	28.6	39.3	35.7	35.7	2.4	3.6	15.5	2.4
	定着率は低い	28	3.6	64.3	14.3	50.0	46.4	10.7	7.1	—	17.9	7.1
	わからない	28	7.1	64.3	21.4	35.7	35.7	35.7	3.6	—	17.9	3.6

問 25 貴事業者では、この1年間で利用者やその家族から、暴力や暴言、契約以外のサービスの強要などのハラスメントの事例がありますか。(〇はいくつでも)

「特にない」の割合が 69.7%と最も高く、次いで「利用者からのハラスメントの事例がある」の割合が 18.3%、「家族からのハラスメントの事例がある」の割合が 14.8%となっています。

提供サービス別にみると、相談支援系で「家族からのハラスメントの事例がある」「利用者からのハラスメントの事例がある」の割合が高くなっています。



【提供サービス別】

単位：%

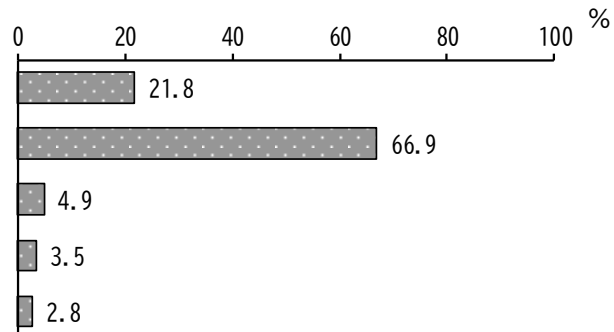
区分	回答者数(件)	利用者からのハラスメントの事例がある	家族からのハラスメントの事例がある	その他	特にない	無回答
全 体	142	18.3	14.8	2.1	69.7	4.2
訪問系	53	18.9	18.9	1.9	69.8	1.9
入所施設系	3	—	33.3	—	66.7	—
居住系	19	15.8	15.8	—	73.7	5.3
日中活動系	9	33.3	22.2	—	55.6	11.1
訓練・就労系	24	20.8	8.3	—	75.0	4.2
短期入所系	7	—	—	—	100.0	—
障害児系	28	7.1	7.1	3.6	85.7	—
相談支援系	30	26.7	26.7	3.3	50.0	6.7
訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—

問 26 貴事業者では、「ヤングケアラー」という概念を認識していますか。(〇は1つ)

「言葉は知っているが、事業所としては特別な対応をしていない」の割合が 66.9%と最も高く、次いで「言葉を知っており、事業所として意識して対応している」の割合が 21.8%となっています。

回答者数 = 142

言葉を知っており、事業所として意識して対応している
言葉は知っているが、事業所としては特別な対応をしていない
言葉を聞いたことがあるが、具体的には知らない
言葉を知らない
無回答



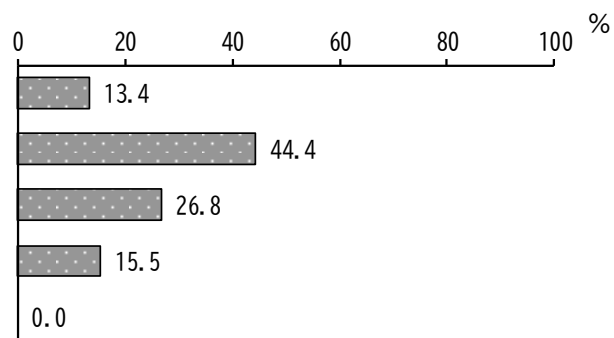
問 27 「緊急時対応計画」を知っていますか。(〇は1つ)

「作成・相談などにあたり関わったことはないが、内容を知っている」の割合が 44.4%と最も高く、次いで「言葉だけ聞いたことがある」の割合が 26.8%、「知らない」の割合が 15.5%となっています。

提供サービス別にみると、居住系で「言葉だけ聞いたことがある」の割合が、障害児系で「知らない」の割合が、相談支援系で「計画の作成・相談などに関わったことがある」「作成・相談などにあたり関わったことはないが、内容を知っている」の割合が高くなっています。

回答者数 = 142

計画の作成・相談などに関わったことがある
作成・相談などにあたり関わったことはないが、内容を知っている
言葉だけ聞いたことがある
知らない
無回答



【提供サービス別】

単位：%

区分	回答者数(件)	計画の作成・相談などに関わったことがある	作成・相談などにあたり関わったことはないが、内容を知っている	言葉だけ聞いたことがある	知らない	無回答
全 体	142	13.4	44.4	26.8	15.5	—
訪問系	53	9.4	43.4	34.0	13.2	—
入所施設系	3	33.3	33.3	—	33.3	—
居住系	19	10.5	36.8	47.4	5.3	—
日中活動系	9	11.1	66.7	22.2	—	—
訓練・就労系	24	16.7	54.2	8.3	20.8	—
短期入所系	7	14.3	42.9	42.9	—	—
障害児系	28	7.1	39.3	21.4	32.1	—
相談支援系	30	30.0	60.0	10.0	—	—
訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—

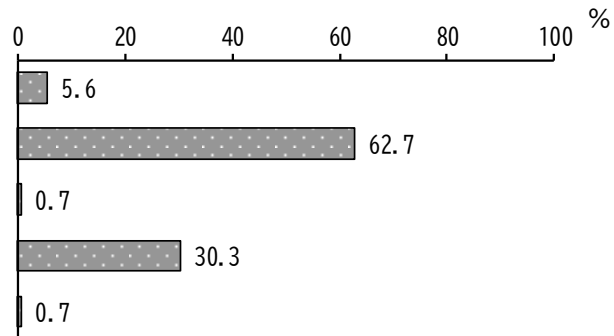
問 28 「緊急時対応事業」を知っていますか。(○は1つ)

「知っているが、該当するサービスを提供していない」の割合が 62.7%と最も高く、次いで「知らないし、該当するサービスを提供していない」の割合が 30.3%となっています。

提供サービス別にみると、相談支援系で「知っているが、該当するサービスを提供していない」の割合が、居住系で「知っているが、該当するサービスを提供していない」の割合が、障害児系で「知らないし、該当するサービスを提供していない」の割合が高くなっています。

回答者数 = 142

知っており、該当するサービスを提供している
 知っているが、該当するサービスを提供していない
 知らないが、該当するサービスを提供している
 知らないし、該当するサービスを提供していない
 無回答



【提供サービス別】

単位：%

区分	回答者数(件)	知っており、該当するサービスを提供している	知っているが、該当するサービスを提供していない	知らないが、該当するサービスを提供している	知らないし、該当するサービスを提供していない	無回答
全 体	142	5.6	62.7	0.7	30.3	0.7
訪問系	53	1.9	62.3	—	35.8	—
入所施設系	3	33.3	33.3	—	33.3	—
居住系	19	—	78.9	5.3	15.8	—
日中活動系	9	11.1	77.8	—	11.1	—
訓練・就労系	24	8.3	66.7	—	25.0	—
短期入所系	7	42.9	42.9	—	14.3	—
障害児系	28	—	53.6	—	46.4	—
相談支援系	30	10.0	80.0	—	10.0	—
訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—

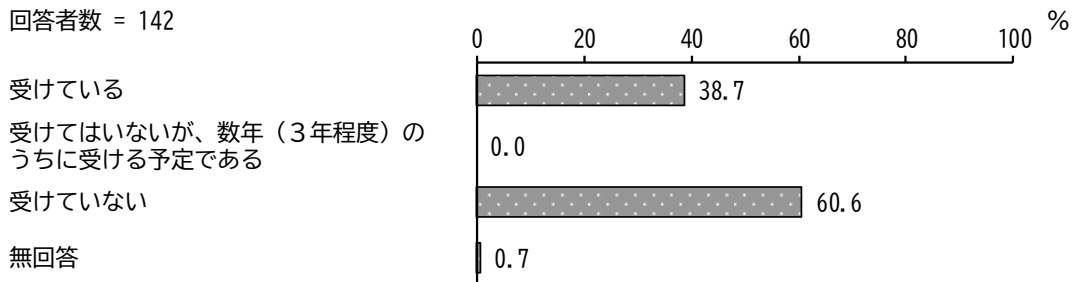
問 29 貴事業所は介護保険サービスの指定を受けていますか。(○は1つ)

「受けていない」の割合が60.6%と最も高く、次いで「受けている」の割合が38.7%となっています。

提供サービス別にみると、訪問系で「受けている」の割合が、居住系で「受けていない」の割合が、訓練・就労系で「受けていない」の割合が高くなっています。

利用者の主な障害別にみると、身体障害（視覚障害・聴覚障害・肢体不自由を含まない）で「受けている」の割合が、発達障害で「受けていない」の割合が、重度重複障害で「受けている」の割合が高くなっています。

回答者数 = 142



【提供サービス別】

単位：%

区分	回答者数(件)	受けている	受けてはいないが、数年(3年程度)のうちに受ける予定である	受けていない	無回答
全 体	142	38.7	—	60.6	0.7
訪問系	53	92.5	—	5.7	1.9
入所施設系	3	—	—	100.0	—
居住系	19	—	—	100.0	—
日中活動系	9	11.1	—	88.9	—
訓練・就労系	24	4.2	—	95.8	—
短期入所系	7	—	—	100.0	—
障害児系	28	14.3	—	85.7	—
相談支援系	30	40.0	—	60.0	—
訪問入浴サービス	—	—	—	—	—

【利用者の主な障害別】

単位：%

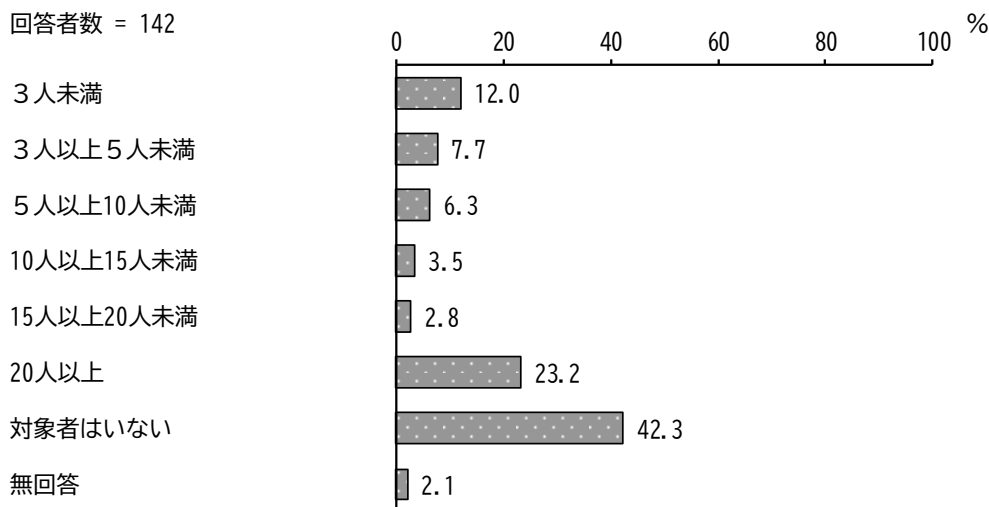
区分	回答者数 (件)	受けている	受けてはいないが、 数年(3年程度)の うちに受ける予定 である	受けていない	無回答
全 体	142	38.7	—	60.6	0.7
重度重複障害	17	58.8	—	41.2	—
身体障害(視覚障害・聴覚障害・肢体 不自由を含まない)	35	71.4	—	25.7	2.9
視覚障害	5	40.0	—	40.0	20.0
聴覚障害・平衡機能障害	1	—	—	100.0	—
肢体不自由	18	33.3	—	66.7	—
知的障害	76	32.9	—	67.1	—
精神障害(発達障害・高次機能障害を 含まない)	31	25.8	—	74.2	—
発達障害	29	10.3	—	89.7	—
高次脳機能障害	5	40.0	—	60.0	—
難病	6	66.7	—	33.3	—
その他	1	100.0	—	—	—

問 30 貴事業所には、現在介護保険サービスの対象者はどのくらいいますか。
(○は1つ)

「対象者はいない」の割合が42.3%と最も高く、次いで「20人以上」の割合が23.2%、「3人未満」の割合が12.0%となっています。

提供サービス別にみると、障害児系で「対象者はいない」の割合が、訪問系で「20人以上」の割合が、居住系で「対象者はいない」の割合が高くなっています。

利用者の主な障害別にみると、発達障害で「対象者はいない」の割合が、身体障害（視覚障害・聴覚障害・肢体不自由を含まない）で「20人以上」の割合が、重度重複障害で「3人未満」の割合が高くなっています。



【提供サービス別】

単位：%

区分	回答者数(件)	3人未満	3人以上5人未満	5人以上10人未満	10人以上15人未満	15人以上20人未満	20人以上	対象者はいない	無回答
全体	142	12.0	7.7	6.3	3.5	2.8	23.2	42.3	2.1
訪問系	53	11.3	9.4	1.9	3.8	7.5	54.7	9.4	1.9
入所施設系	3	33.3	33.3	—	—	—	—	33.3	—
居住系	19	15.8	5.3	5.3	5.3	—	—	63.2	5.3
日中活動系	9	11.1	33.3	11.1	—	—	11.1	33.3	—
訓練・就労系	24	12.5	16.7	20.8	4.2	—	8.3	37.5	—
短期入所系	7	14.3	14.3	—	—	—	—	71.4	—
障害児系	28	3.6	10.7	3.6	—	—	—	82.1	—
相談支援系	30	23.3	13.3	10.0	3.3	—	20.0	30.0	—
訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—	—	—	—

【利用者の主な障害別】

単位：％

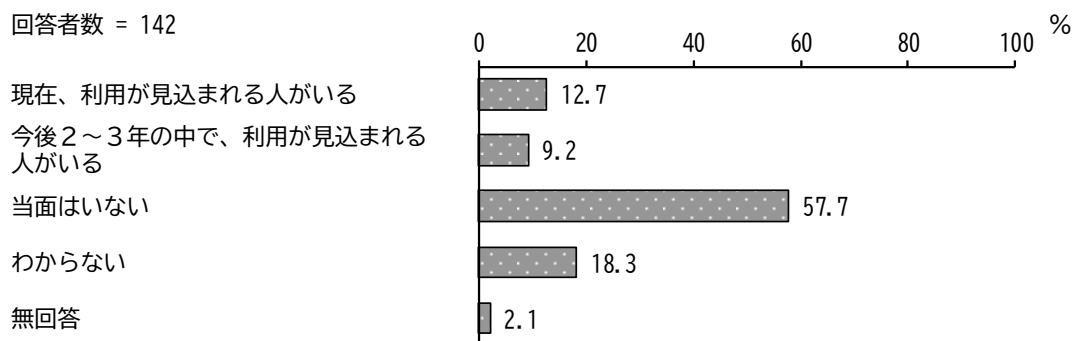
区分	回答者数(件)	3人未満	3人以上5人未満	5人以上10人未満	10人以上15人未満	15人以上20人未満	20人以上	対象者はいない	無回答
全体	142	12.0	7.7	6.3	3.5	2.8	23.2	42.3	2.1
重度重複障害	17	23.5	17.6	—	—	—	29.4	29.4	—
身体障害(視覚障害・聴覚障害・肢体不自由を含まない)	35	11.4	5.7	—	2.9	5.7	45.7	25.7	2.9
視覚障害	5	40.0	—	—	—	20.0	40.0	—	—
聴覚障害・平衡機能障害	1	—	—	—	—	—	—	100.0	—
肢体不自由	18	11.1	5.6	—	11.1	5.6	16.7	50.0	—
知的障害	76	9.2	11.8	7.9	2.6	—	22.4	43.4	2.6
精神障害(発達障害・高次機能障害を含まない)	31	16.1	9.7	12.9	3.2	—	19.4	38.7	—
発達障害	29	10.3	3.4	6.9	—	—	6.9	72.4	—
高次脳機能障害	5	—	—	—	20.0	—	40.0	40.0	—
難病	6	—	—	—	16.7	16.7	—	66.7	—
その他	1	—	—	—	—	100.0	—	—	—

問 31 貴事業者で、共生型サービスの生活介護や短期入所などの利用が見込まれる人はいますか。また、見込まれる人数はだいたいどのくらいですか。(○は1つ)

「当面はいない」の割合が 57.7%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 18.3%、「現在、利用が見込まれる人がいる」の割合が 12.7%となっています。

提供サービス別にみると、相談支援系で「現在、利用が見込まれる人がいる」の割合が、訓練・就労系で「現在、利用が見込まれる人がいる」の割合が、居住系で「当面はいない」の割合が高くなっています。

利用者の主な障害別にみると、身体障害（視覚障害・聴覚障害・肢体不自由を含まない）で「当面はいない」の割合が、重度重複障害で「現在、利用が見込まれる人がいる」の割合が、肢体不自由で「現在、利用が見込まれる人がいる」「わからない」の割合が高くなっています。



【提供サービス別】

単位：%

区分	回答者数(件)	現在、利用が見込まれる人がいる	今後2～3年の中で、利用が見込まれる人がいる	当面はいない	わからない	無回答
全 体	142	12.7	9.2	57.7	18.3	2.1
訪問系	53	5.7	7.5	64.2	22.6	—
入所施設系	3	66.7	—	33.3	—	—
居住系	19	10.5	10.5	68.4	10.5	—
日中活動系	9	33.3	22.2	33.3	11.1	—
訓練・就労系	24	25.0	20.8	33.3	20.8	—
短期入所系	7	42.9	—	57.1	—	—
障害児系	28	7.1	—	57.1	28.6	7.1
相談支援系	30	30.0	10.0	50.0	10.0	—
訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—

【利用者の主な障害別】

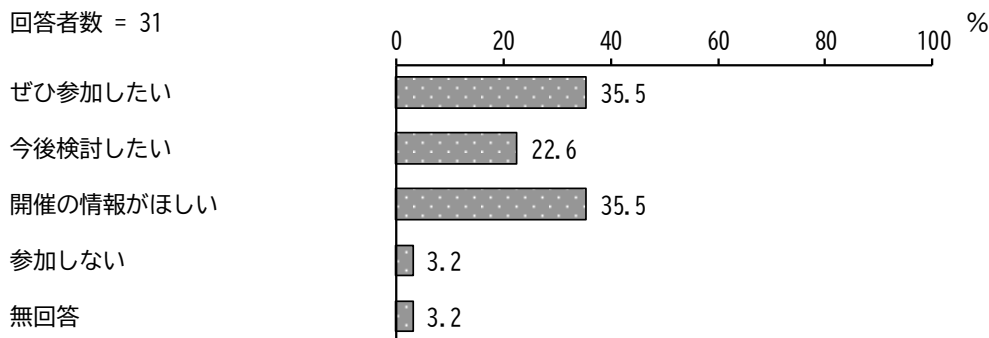
単位：％

区分	回答者数 (件)	現在、利用が見込まれる人がいる	今後2～3年の中で、利用が見込まれる人がいる	当面はない	わからない	無回答
全 体	142	12.7	9.2	57.7	18.3	2.1
重度重複障害	17	23.5	5.9	64.7	5.9	—
身体障害（視覚障害・聴覚障害・ 肢体不自由を含まない）	35	2.9	5.7	71.4	20.0	—
視覚障害	5	—	40.0	60.0	—	—
聴覚障害・平衡機能障害	1	—	—	—	100.0	—
肢体不自由	18	22.2	—	50.0	27.8	—
知的障害	76	18.4	10.5	51.3	18.4	1.3
精神障害（発達障害・高次機能 障害を含まない）	31	16.1	9.7	54.8	19.4	—
発達障害	29	3.4	10.3	62.1	17.2	6.9
高次脳機能障害	5	20.0	—	80.0	—	—
難病	6	16.7	—	66.7	16.7	—
その他	1	—	—	100.0	—	—

問 32 (問 31 で 1・2 の「利用が見込まれる」と思われる人がいるに○をつけた事業所) 区では、身近な地域で、高齢、障害双方の事業所が、お互いの事業内容・プログラム・利用者の状況などの情報交換ができるよう、エリア別の連絡会などの開催を考えています。貴事業所の考えはどれですか。(○は1つ)

「ぜひ参加したい」、「開催の情報がほしい」の割合が 35.5%と最も高く、次いで「今後検討したい」の割合が 22.6%となっています。

提供サービス別にみると、訓練・就労系で「開催の情報がほしい」の割合が、相談支援系で「ぜひ参加したい」の割合が高くなっています。



【提供サービス別】

単位：%

区分	回答者数(件)	ぜひ参加したい	今後検討したい	開催の情報がほしい	参加しない	無回答
全 体	31	35.5	22.6	35.5	3.2	3.2
訪問系	7	28.6	—	57.1	14.3	—
入所施設系	2	—	—	50.0	—	50.0
居住系	4	50.0	50.0	—	—	—
日中活動系	5	20.0	—	60.0	—	20.0
訓練・就労系	11	18.2	18.2	54.5	—	9.1
短期入所系	3	—	33.3	33.3	—	33.3
障害児系	2	50.0	—	50.0	—	—
相談支援系	12	50.0	25.0	25.0	—	—
訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—

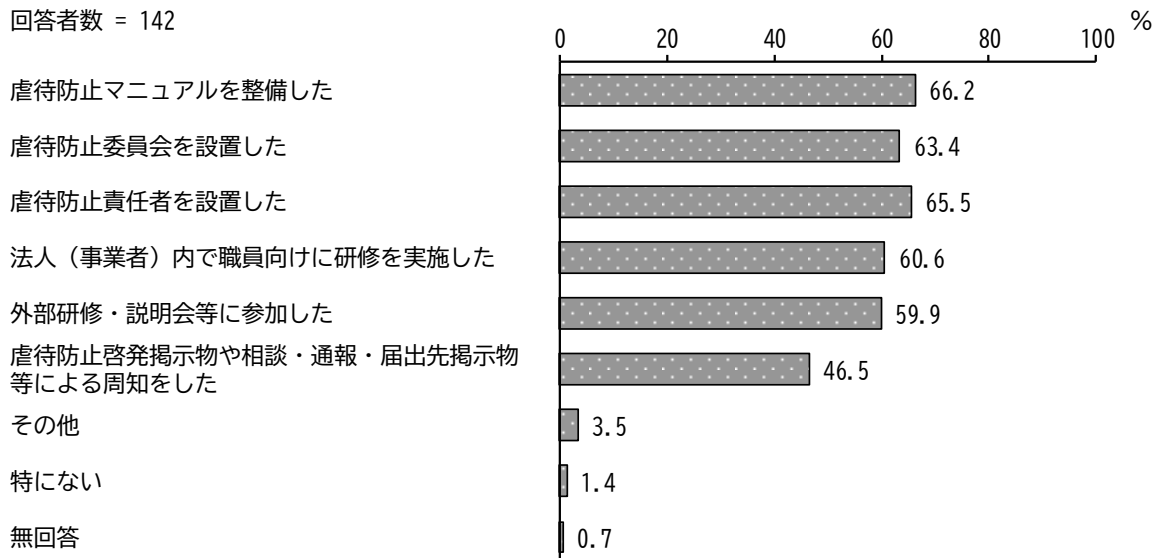
(4) 虐待防止について

問 33 貴事業所で、障害者虐待防止に向けて取り組んでいることは何ですか。
(〇はいくつでも)

「虐待防止マニュアルを整備した」の割合が 66.2%と最も高く、次いで「虐待防止責任者を設置した」の割合が 65.5%、「虐待防止委員会を設置した」の割合が 63.4%となっています。

提供サービス別にみると、訓練・就労系で「虐待防止委員会を設置した」「法人（事業者）内で職員向けに研修を実施した」の割合が、居住系で「虐待防止啓発掲示物や相談・通報・届出先掲示物等による周知をした」の割合が高くなっています。

回答者数 = 142



【提供サービス別】

単位：%

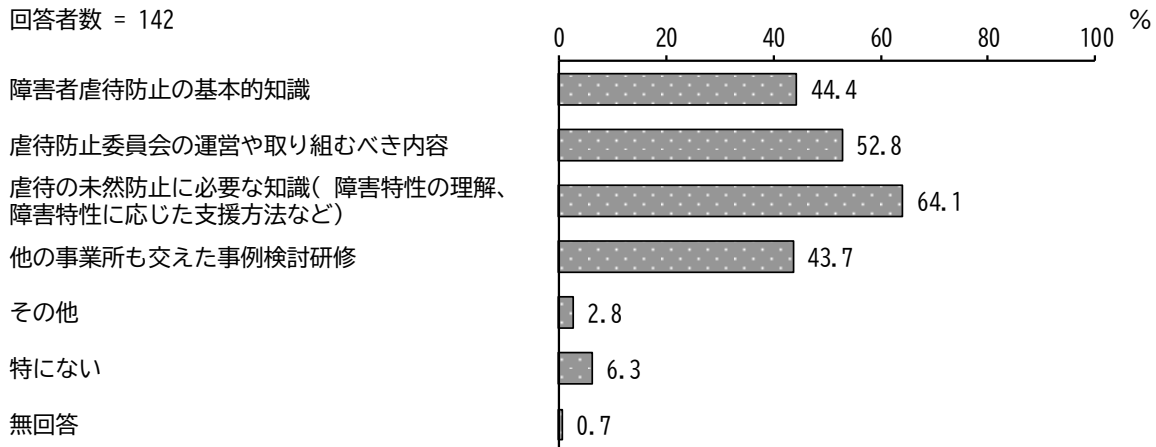
区分	回答者数（件）	虐待防止マニュアルを整備した	虐待防止委員会を設置した	虐待防止責任者を設置した	法人（事業者）内で職員向けに研修を実施した	外部研修・説明会等に参加した	虐待防止啓発掲示物や相談・通報・届出先掲示物等による周知をした	その他	特にない	無回答
全体	142	66.2	63.4	65.5	60.6	59.9	46.5	3.5	1.4	0.7
訪問系	53	64.2	47.2	47.2	45.3	50.9	32.1	3.8	3.8	—
入所施設系	3	100.0	100.0	66.7	66.7	100.0	66.7	—	—	—
居住系	19	78.9	84.2	89.5	68.4	84.2	73.7	—	—	—
日中活動系	9	88.9	88.9	77.8	88.9	77.8	88.9	—	—	—
訓練・就労系	24	79.2	91.7	87.5	87.5	75.0	66.7	—	—	—
短期入所系	7	71.4	71.4	57.1	85.7	85.7	71.4	—	—	—
障害児系	28	78.6	78.6	78.6	82.1	60.7	53.6	3.6	—	—
相談支援系	30	63.3	63.3	70.0	50.0	50.0	50.0	6.7	—	—
訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

問 34 区の虐待防止研修で取り上げてほしい内容(テーマ)は何ですか。
(〇はいくつでも)

「虐待の未然防止に必要な知識(障害特性の理解、障害特性に応じた支援方法など)」の割合が 64.1%と最も高く、次いで「虐待防止委員会の運営や取り組むべき内容」の割合が 52.8%、「障害者虐待防止の基本的知識」の割合が 44.4%となっています。

提供サービス別にみると、障害児系で「虐待防止委員会の運営や取り組むべき内容」の割合が、訓練・就労系で「虐待の未然防止に必要な知識(障害特性の理解、障害特性に応じた支援方法など)」の割合が、訪問系で「障害者虐待防止の基本的知識」の割合が高くなっています。

回答者数 = 142



【提供サービス別】

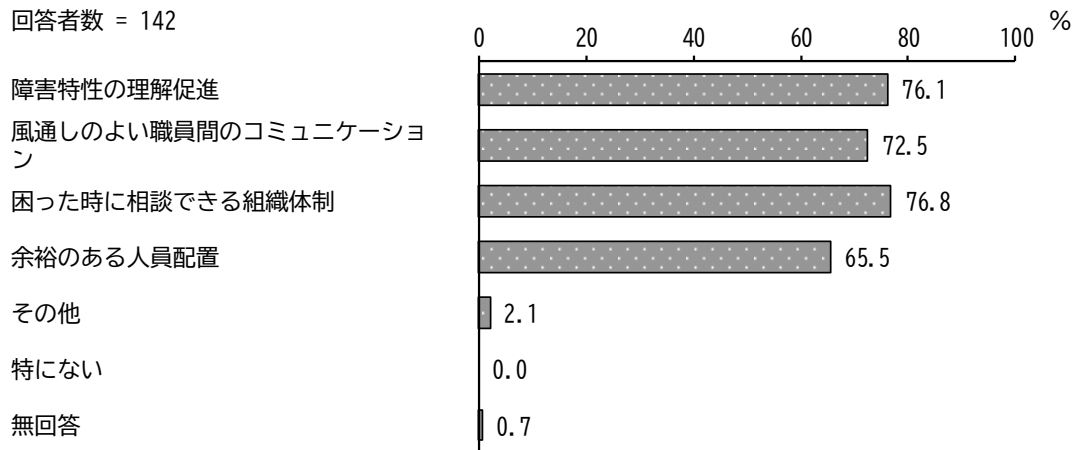
単位：%

区分	回答者数(件)	障害者虐待防止の基本的知識	虐待防止委員会の運営や取り組むべき内容	虐待の未然防止に必要な知識(障害特性の理解、障害特性に応じた支援方法など)	他の事業所も交えた事例検討研修	その他	特にない	無回答
全体	142	44.4	52.8	64.1	43.7	2.8	6.3	0.7
訪問系	53	50.9	39.6	62.3	41.5	—	7.5	—
入所施設系	3	100.0	66.7	66.7	100.0	—	—	—
居住系	19	36.8	47.4	63.2	42.1	5.3	5.3	—
日中活動系	9	55.6	55.6	88.9	44.4	—	—	—
訓練・就労系	24	37.5	58.3	83.3	50.0	—	8.3	—
短期入所系	7	42.9	85.7	71.4	57.1	—	—	—
障害児系	28	39.3	78.6	39.3	35.7	3.6	3.6	—
相談支援系	30	33.3	53.3	56.7	50.0	13.3	6.7	—
訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—	—	—

問 35 虐待防止に向けて必要と思うことは何ですか。(〇はいくつでも)

「困った時に相談できる組織体制」の割合が 76.8%と最も高く、次いで「障害特性の理解促進」の割合が 76.1%、「風通しのよい職員間のコミュニケーション」の割合が 72.5%となっています。

提供サービス別にみると、障害児系で「風通しのよい職員間のコミュニケーション」の割合が、居住系で「障害特性の理解促進」「余裕のある人員配置」の割合が高くなっています。



【提供サービス別】

単位：%

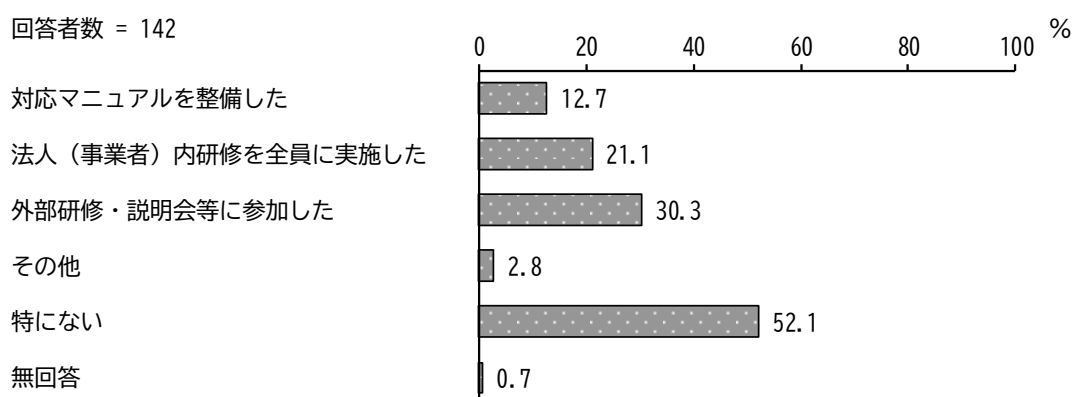
区分	回答者数 (件)	障害特性の理解促進	風通しのよい職員間のコミュニケーション	困った時に相談できる組織体制	余裕のある人員配置	その他	特にない	無回答
全体	142	76.1	72.5	76.8	65.5	2.1	—	0.7
訪問系	53	67.9	56.6	81.1	62.3	—	—	—
入所施設系	3	100.0	100.0	66.7	100.0	—	—	—
居住系	19	94.7	84.2	78.9	78.9	—	—	—
日中活動系	9	77.8	88.9	66.7	77.8	—	—	—
訓練・就労系	24	83.3	83.3	70.8	45.8	—	—	—
短期入所系	7	85.7	85.7	85.7	100.0	—	—	—
障害児系	28	64.3	96.4	75.0	78.6	—	—	—
相談支援系	30	66.7	76.7	86.7	66.7	10.0	—	—
訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—	—	—

(5) 差別解消と共生社会の実現について

問 37 貴事業所で、障害者差別解消の推進に向けて取り組んでいることを教えてください。(〇はいくつでも)

「特にない」の割合が 52.1%と最も高く、次いで「外部研修・説明会等に参加した」の割合が 30.3%、「法人（事業者）内研修を全員に実施した」の割合が 21.1%となっています。

提供サービス別にみると、居住系で「外部研修・説明会等に参加した」の割合が、訓練・就労系で「法人（事業者）内研修を全員に実施した」「外部研修・説明会等に参加した」の割合が高くなっています。



【提供サービス別】

単位：%

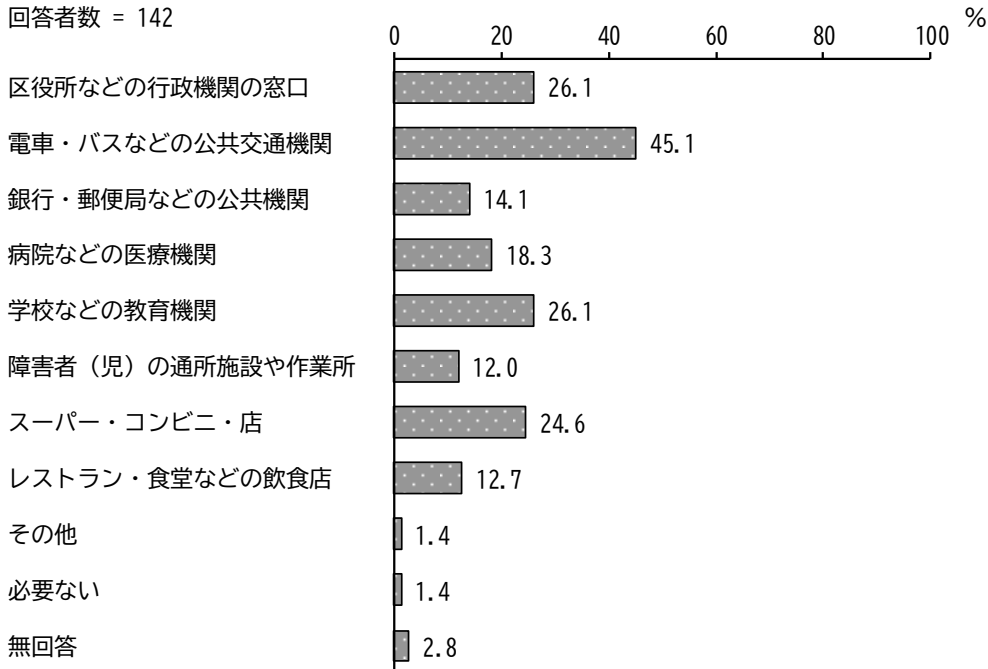
区分	回答者数(件)	対応マニュアルを整備した	法人（事業者）内研修を全員に実施した	外部研修・説明会等に参加した	その他	特にない	無回答
全体	142	12.7	21.1	30.3	2.8	52.1	0.7
訪問系	53	15.1	17.0	32.1	5.7	50.9	—
入所施設系	3	—	33.3	66.7	—	33.3	—
居住系	19	—	21.1	42.1	—	47.4	—
日中活動系	9	22.2	66.7	55.6	—	33.3	—
訓練・就労系	24	12.5	29.2	37.5	—	50.0	—
短期入所系	7	—	71.4	42.9	—	28.6	—
障害児系	28	14.3	21.4	17.9	—	53.6	—
相談支援系	30	10.0	6.7	30.0	3.3	63.3	—
訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—	—

問 38 今後、その取組をどこに広げたらよいと思いますか。(〇は2つまで)

「電車・バスなどの公共交通機関」の割合が45.1%と最も高く、次いで「区役所などの行政機関の窓口」、「学校などの教育機関」の割合が26.1%となっています。

提供サービス別にみると、障害児系で「学校などの教育機関」「電車・バスなどの公共交通機関」の割合が、訓練・就労系で「区役所などの行政機関の窓口」の割合が高くなっています。

回答者数 = 142



【提供サービス別】

単位：%

区分	回答者数(件)	区役所などの行政機関の窓口	電車・バスなどの公共交通機関	銀行・郵便局などの公共機関	病院などの医療機関	学校などの教育機関	障害者(児)の通所施設や作業所	スーパー・コンビニ・店	レストラン・食堂などの飲食店	その他	必要ない	無回答
全体	142	26.1	45.1	14.1	18.3	26.1	12.0	24.6	12.7	1.4	1.4	2.8
訪問系	53	22.6	45.3	13.2	15.1	24.5	15.1	22.6	7.5	3.8	1.9	3.8
入所施設系	3	33.3	33.3	-	66.7	-	-	66.7	-	-	-	-
居住系	19	26.3	36.8	21.1	26.3	36.8	15.8	26.3	5.3	-	-	-
日中活動系	9	33.3	44.4	22.2	22.2	-	11.1	44.4	11.1	-	-	-
訓練・就労系	24	45.8	45.8	16.7	12.5	8.3	8.3	33.3	16.7	-	-	-
短期入所系	7	42.9	28.6	-	28.6	57.1	14.3	14.3	-	-	-	-
障害児系	28	17.9	60.7	-	10.7	46.4	3.6	21.4	17.9	-	3.6	3.6
相談支援系	30	26.7	46.7	13.3	20.0	26.7	6.7	26.7	16.7	-	3.3	3.3
訪問入浴サービス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

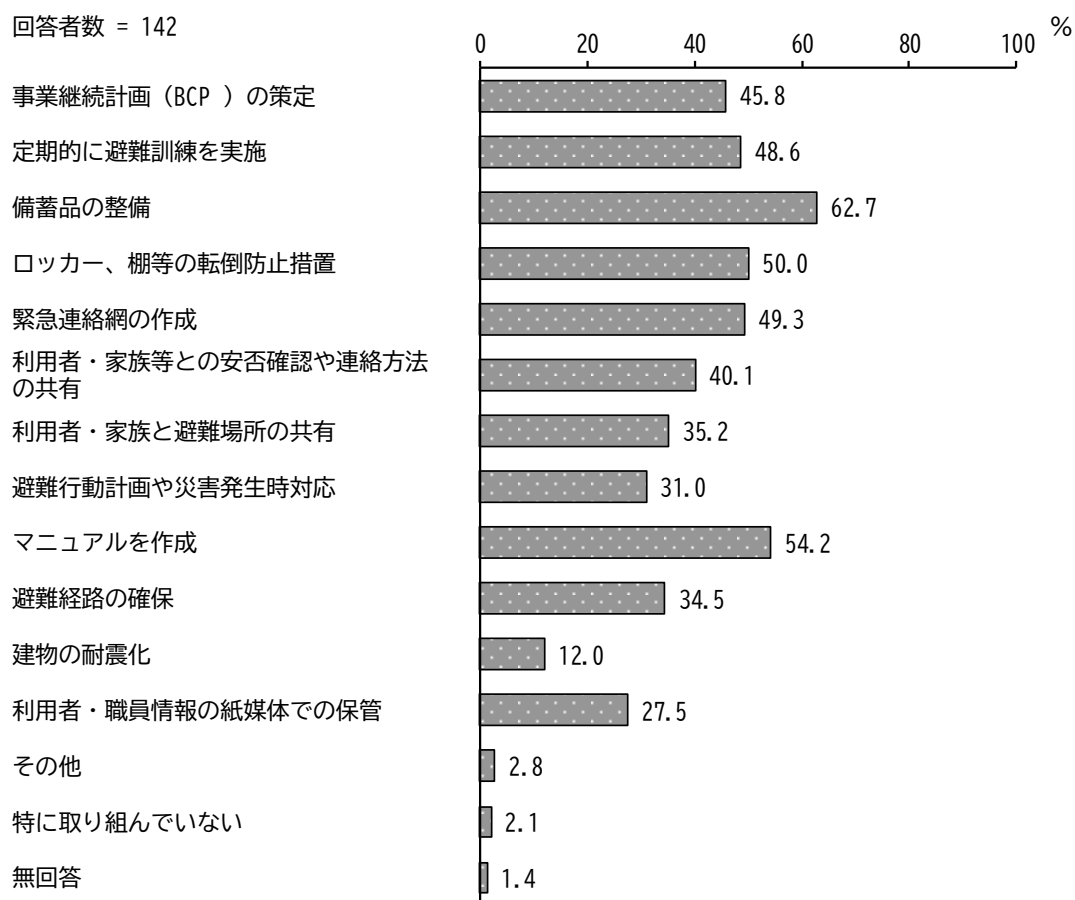
(6) 災害時の対策について

問 39 貴事業所では災害時の対策についてどのような取組をしていますか。
(〇はいくつでも)

「備蓄品の整備」の割合が 62.7%と最も高く、次いで「マニュアルを作成」の割合が 54.2%、
「ロッカー、棚等の転倒防止措置」の割合が 50.0%となっています。

提供サービス別にみると、障害児系で「定期的に避難訓練を実施」「利用者・家族と避難場所の共有」「ロッカー、棚等の転倒防止措置」の割合が高くなっています。

回答者数 = 142



【提供サービス別】

単位：％

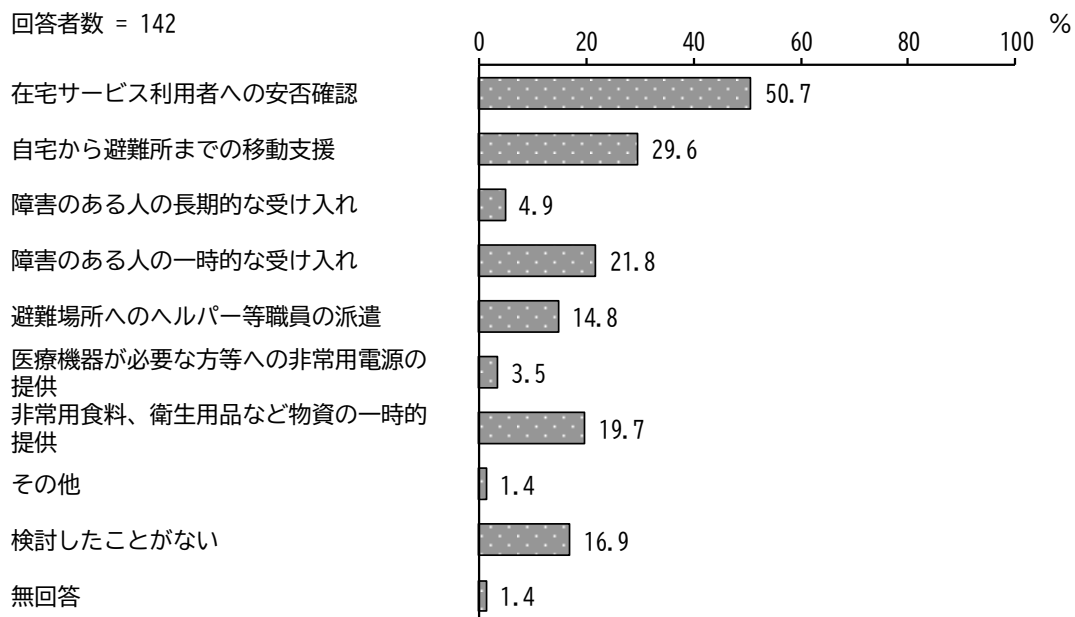
区分	回答者数(件)	事業継続計画(BCP)の策定	定期的に避難訓練を実施	備蓄品の整備	ロッカー、棚等の転倒防止措置	緊急連絡網の作成	利用者・家族等との安否確認や連絡方法の共有	利用者・家族と避難場所の共有
全体	142	45.8	48.6	62.7	50.0	49.3	40.1	35.2
訪問系	53	39.6	9.4	54.7	32.1	47.2	35.8	15.1
入所施設系	3	66.7	66.7	100.0	100.0	66.7	66.7	66.7
居住系	19	63.2	84.2	68.4	52.6	73.7	47.4	52.6
日中活動系	9	66.7	88.9	100.0	88.9	55.6	66.7	44.4
訓練・就労系	24	54.2	79.2	75.0	58.3	50.0	50.0	33.3
短期入所系	7	85.7	85.7	100.0	100.0	85.7	85.7	57.1
障害児系	28	46.4	92.9	67.9	85.7	46.4	42.9	75.0
相談支援系	30	43.3	40.0	56.7	50.0	43.3	20.0	26.7
訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—	—	—

区分	避難行動計画や災害発生時対応	マニュアルを作成	避難経路の確保	建物の耐震化	利用者・職員情報の紙媒体での保管	その他	特に取り組んでいない	無回答
全体	31.0	54.2	34.5	12.0	27.5	2.8	2.1	1.4
訪問系	17.0	52.8	15.1	3.8	20.8	3.8	1.9	1.9
入所施設系	100.0	66.7	100.0	66.7	66.7	—	—	—
居住系	26.3	57.9	47.4	26.3	26.3	—	—	—
日中活動系	55.6	88.9	77.8	44.4	77.8	—	—	—
訓練・就労系	41.7	50.0	45.8	12.5	45.8	4.2	—	—
短期入所系	85.7	85.7	85.7	57.1	85.7	—	—	—
障害児系	53.6	71.4	60.7	17.9	21.4	—	—	—
相談支援系	16.7	46.7	23.3	13.3	16.7	3.3	6.7	3.3
訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—	—	—

問 40 災害時に障害のある人への支援において協力できることはどのようなことですか。(〇はいくつでも)

「在宅サービス利用者への安否確認」の割合が 50.7%と最も高く、次いで「自宅から避難所までの移動支援」の割合が 29.6%、「障害のある人の一時的な受け入れ」の割合が 21.8%となっています。

提供サービス別にみると、訪問系で「在宅サービス利用者への安否確認」の割合が、居住系で「障害のある人の一時的な受け入れ」の割合が、相談支援系で「在宅サービス利用者への安否確認」の割合が高くなっています。



【提供サービス別】

単位：％

区分	回答者数（件）	在宅サービス利用者への安否確認	自宅から避難所までの移動支援	障害のある人の長期的な受け入れ	障害のある人の一時的な受け入れ	避難場所へのヘルパー等職員の派遣
全 体	142	50.7	29.6	4.9	21.8	14.8
訪問系	53	83.0	34.0	—	1.9	24.5
入所施設系	3	33.3	—	—	66.7	33.3
居住系	19	36.8	26.3	15.8	42.1	10.5
日中活動系	9	22.2	11.1	—	66.7	—
訓練・就労系	24	25.0	29.2	—	37.5	4.2
短期入所系	7	14.3	—	—	57.1	—
障害児系	28	21.4	35.7	14.3	35.7	7.1
相談支援系	30	66.7	40.0	—	6.7	10.0
訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—

区分	医療機器が必要な方等への非常用電源の提供	非常用食料、衛生用品など物資の一時提供	その他	検討したことがない	無回答
全 体	3.5	19.7	1.4	16.9	1.4
訪問系	—	13.2	—	9.4	3.8
入所施設系	33.3	33.3	—	—	—
居住系	15.8	31.6	—	10.5	—
日中活動系	—	33.3	11.1	—	—
訓練・就労系	—	33.3	—	16.7	—
短期入所系	28.6	71.4	—	14.3	—
障害児系	3.6	10.7	—	32.1	—
相談支援系	3.3	13.3	3.3	16.7	3.3
訪問入浴サービス	—	—	—	—	—

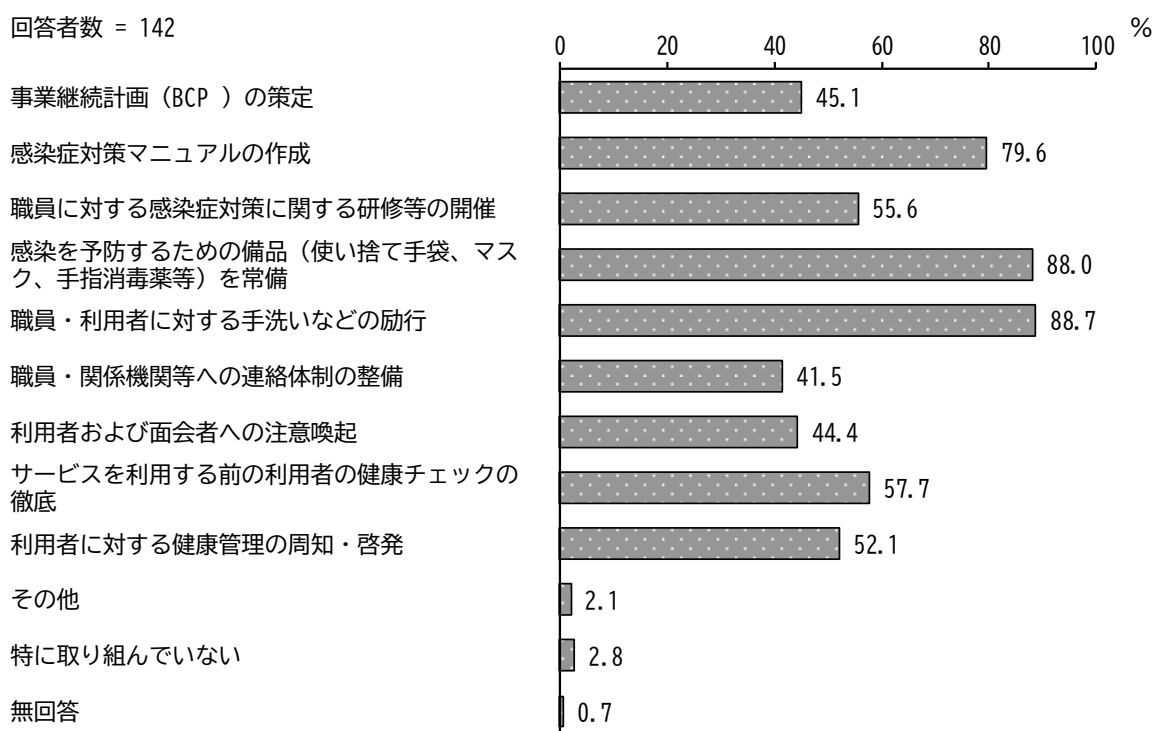
(7) 感染症対策について

問 41 貴事業所では感染症対策についてどのような取組をしていますか。
(〇はいくつでも)

「職員・利用者に対する手洗いなどの励行」の割合が 88.7%と最も高く、次いで「感染を予防するための備品（使い捨て手袋、マスク、手指消毒薬等）を常備」の割合が 88.0%、「感染症対策マニュアルの作成」の割合が 79.6%となっています。

提供サービス別にみると、訓練・就労系で「利用者に対する健康管理の周知・啓発」「事業継続計画（BCP）の策定」「利用者および面会者への注意喚起」の割合が高くなっています。

回答者数 = 142



【提供サービス別】

単位：%

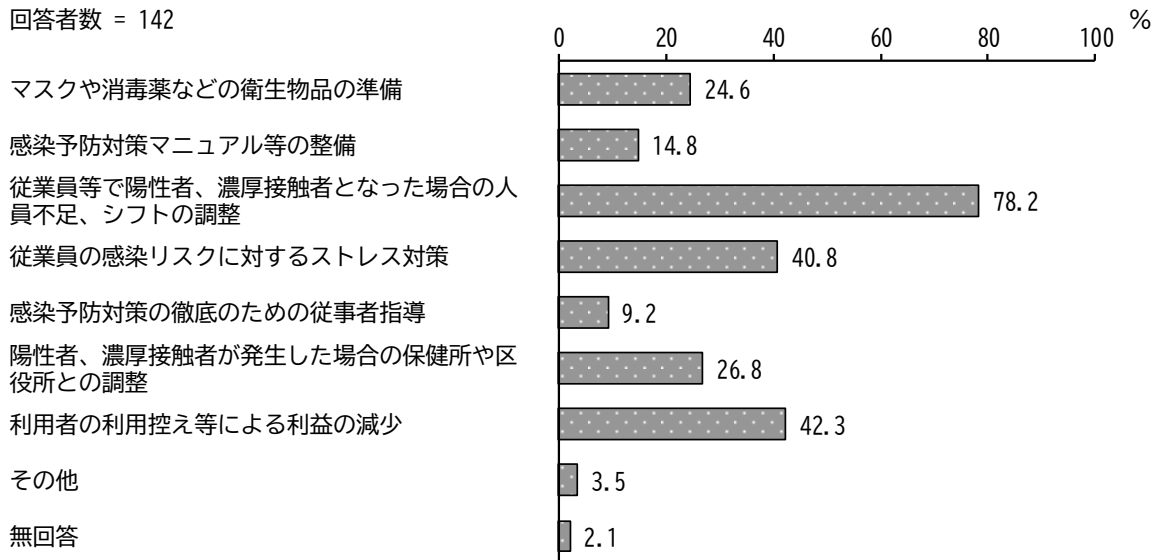
区分	回答者数(件)	定事業継続計画(BCP)の策	作成感染症対策マニュアルの	職員に対する感染症対策に関する研修等の開催	感染を予防するための備品(使い捨て手袋、マスク、手指消毒薬等)を常備	職員・利用者に対する手洗いなどの励行	職員・関係機関等への連絡体制の整備
全体	142	45.1	79.6	55.6	88.0	88.7	41.5
訪問系	53	45.3	81.1	66.0	86.8	86.8	41.5
入所施設系	3	66.7	100.0	100.0	100.0	100.0	66.7
居住系	19	52.6	68.4	47.4	94.7	94.7	31.6
日中活動系	9	66.7	100.0	77.8	88.9	100.0	66.7
訓練・就労系	24	62.5	83.3	50.0	87.5	91.7	50.0
短期入所系	7	85.7	85.7	71.4	100.0	85.7	71.4
障害児系	28	28.6	85.7	57.1	96.4	100.0	50.0
相談支援系	30	36.7	66.7	36.7	80.0	76.7	43.3
訪問入浴サービス	-	-	-	-	-	-	-

区分	利用者および面会者への注意喚起	徹底 利用者の健康チェックの	サービスを利用する前の	利用者に対する健康管理の周知・啓発	その他	特に取り組んでいない	無回答
全体	44.4	57.7	52.1	2.1	2.8	0.7	
訪問系	26.4	49.1	39.6	1.9	1.9	1.9	
入所施設系	66.7	100.0	100.0	-	-	-	
居住系	52.6	52.6	63.2	-	-	-	
日中活動系	77.8	88.9	88.9	-	-	-	
訓練・就労系	58.3	62.5	75.0	-	-	-	
短期入所系	71.4	85.7	57.1	-	-	-	
障害児系	53.6	71.4	46.4	-	-	-	
相談支援系	43.3	33.3	30.0	6.7	10.0	3.3	
訪問入浴サービス	-	-	-	-	-	-	

問 42 今般の新型コロナウイルスの対策で、困ったことはどのようなことですか。
(〇は3つまで)

「従業員等で陽性者、濃厚接触者となった場合の人員不足、シフトの調整」の割合が 78.2%と最も高く、次いで「利用者の利用控え等による利益の減少」の割合が 42.3%、「従業員の感染リスクに対するストレス対策」の割合が 40.8%となっています。

回答者数 = 142



【提供サービス別】

単位：%

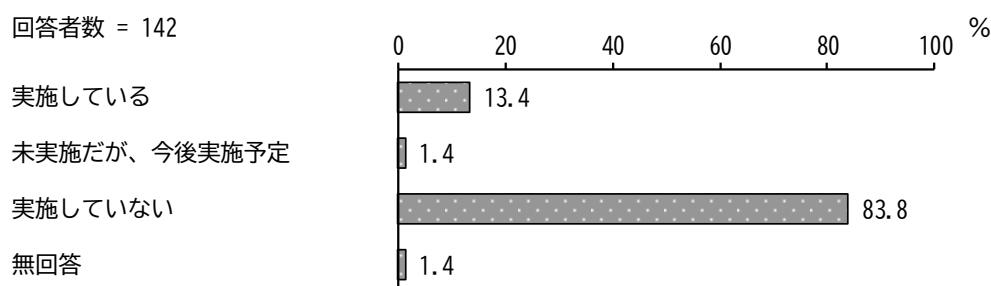
区分	回答者数(件)	マスクや消毒薬などの衛生物品の準備	感染予防対策マニュアル等の整備	従業員等で陽性者、濃厚接触者となった場合の人員不足、シフトの調整	従業員の感染リスクに対するストレス対策	従事者指導	陽性者、濃厚接触者が発生した場合の保健所や区役所との調整	利用者の利用控え等による利益の減少	その他	無回答
全 体	142	24.6	14.8	78.2	40.8	9.2	26.8	42.3	3.5	2.1
訪問系	53	32.1	5.7	86.8	56.6	3.8	26.4	30.2	1.9	3.8
入所施設系	3	33.3	33.3	100.0	66.7	33.3	—	33.3	—	—
居住系	19	15.8	31.6	73.7	52.6	31.6	26.3	21.1	—	—
日中活動系	9	22.2	11.1	66.7	44.4	11.1	11.1	77.8	—	—
訓練・就労系	24	16.7	20.8	66.7	29.2	12.5	16.7	75.0	4.2	—
短期入所系	7	—	42.9	71.4	71.4	42.9	14.3	42.9	—	—
障害児系	28	21.4	17.9	85.7	21.4	10.7	28.6	60.7	—	—
相談支援系	30	30.0	6.7	73.3	33.3	10.0	33.3	43.3	13.3	3.3
訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(8) 医療的ケア児・者について

問 43 貴事業所において、医療的ケア児・者に対する支援を実施していますか。

「実施していない」の割合が 83.8%と最も高く、次いで「実施している」の割合が 13.4%となっています。

提供サービス別にみると、訓練・就労系で「実施していない」の割合が、相談支援系で「実施している」の割合が、居住系で「実施していない」の割合が高くなっています。



【提供サービス別】

単位：%

区分	回答者数(件)	実施している	未実施だが、今後実施予定	実施していない	無回答
全 体	142	13.4	1.4	83.8	1.4
訪問系	53	18.9	—	79.2	1.9
入所施設系	3	—	—	100.0	—
居住系	19	10.5	—	89.5	—
日中活動系	9	11.1	—	88.9	—
訓練・就労系	24	—	—	100.0	—
短期入所系	7	14.3	—	85.7	—
障害児系	28	17.9	—	82.1	—
相談支援系	30	26.7	6.7	63.3	3.3
訪問入浴サービス	—	—	—	—	—

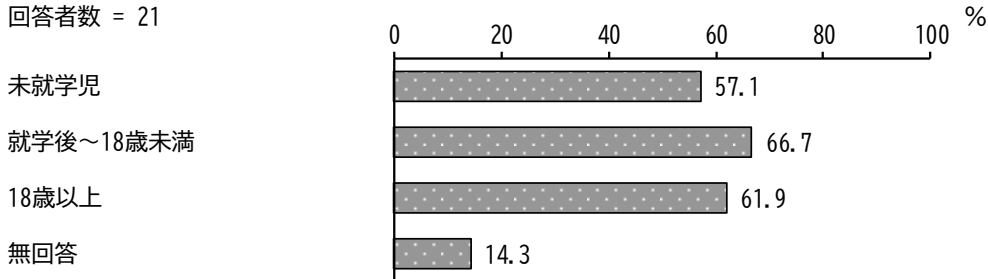
問 44 (医療的ケア児・者の支援を実施又は実施予定の事業所)

① 実施している障害児・者の人数をご記入ください。※実施予定の場合は、現段階の見込み人数（該当するものに○をして、人数を記入）

「就学後～18歳未満」の割合が66.7%と最も高く、次いで「18歳以上」の割合が61.9%、「未就学児」の割合が57.1%となっています。

提供サービス別にみると、訪問系で「18歳以上」の割合が、相談支援系で「就学後～18歳未満」の割合が高くなっています。

回答者数 = 21



【提供サービス別】

単位：%

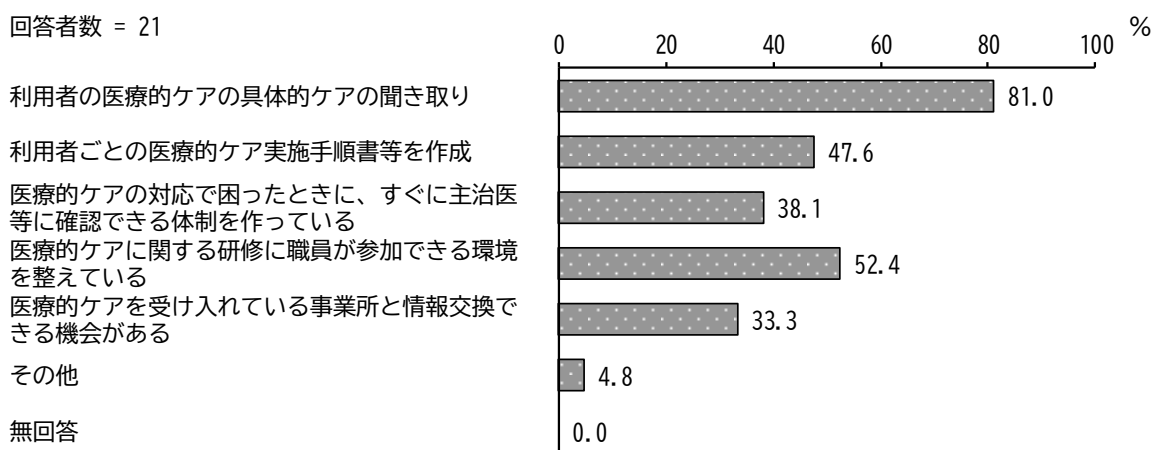
区分	回答者数 (件)	未就学児	就学後～18歳未満	18歳以上	無回答
全 体	21	57.1	66.7	61.9	14.3
訪問系	10	60.0	60.0	80.0	10.0
入所施設系	—	—	—	—	—
居住系	2	—	50.0	50.0	—
日中活動系	1	100.0	100.0	100.0	—
訓練・就労系	—	—	—	—	—
短期入所系	1	—	100.0	—	—
障害児系	5	80.0	100.0	60.0	—
相談支援系	10	60.0	80.0	50.0	20.0
訪問入浴サービス	—	—	—	—	—

② 医療的ケア児・者の支援を実施する（又は実施予定とする）ために、貴事業所での事業運営上、どのような工夫をしていますか。1に○をつけた方は、聞き取りしている方はどなたですか。（○はいくつでも）

「利用者の医療的ケアの具体的ケアの聞き取り」の割合が81.0%と最も高く、次いで「医療的ケアに関する研修に職員が参加できる環境を整えている」の割合が52.4%、「利用者ごとの医療的ケア実施手順書等を作成」の割合が47.6%となっています。

提供サービス別にみると、訪問系で「利用者ごとの医療的ケア実施手順書等を作成」「利用者の医療的ケアの具体的ケアの聞き取り」の割合が、相談支援系で「医療的ケアを受け入れている事業所と情報交換できる機会がある」の割合が高くなっています。

回答者数 = 21



【提供サービス別】

単位：%

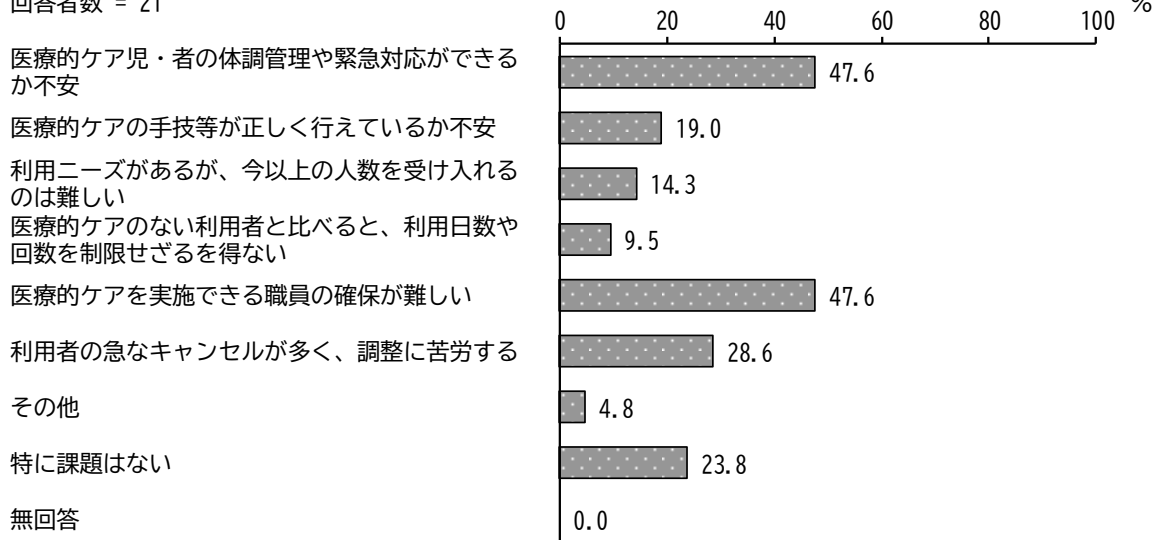
区分	回答者数(件)	利用者の医療的ケアの具体的ケアの聞き取り	利用者ごとの医療的ケア実施手順書等を作成	医療的ケアの対応で困ったときに、すぐに主治医等に確認できる体制を作っている	医療的ケアに関する研修に職員が参加できる環境を整えている	医療的ケアを受け入れている事業所と情報交換できる機会がある	その他	無回答
全体	21	81.0	47.6	38.1	52.4	33.3	4.8	-
訪問系	10	90.0	60.0	40.0	50.0	20.0	10.0	-
入所施設系	-	-	-	-	-	-	-	-
居住系	2	50.0	50.0	100.0	50.0	-	-	-
日中活動系	1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-
訓練・就労系	-	-	-	-	-	-	-	-
短期入所系	1	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-	-
障害児系	5	100.0	100.0	40.0	80.0	60.0	-	-
相談支援系	10	80.0	40.0	20.0	50.0	40.0	-	-
訪問入浴サービス	-	-	-	-	-	-	-	-

③ 医療的ケア児・者の支援を実施に当たって生じた事業運営への影響や、円滑な事業運営を図る上での課題は何ですか。(〇はいくつでも)

「医療的ケア児・者の体調管理や緊急対応ができるか不安」、「医療的ケアを実施できる職員の確保が難しい」の割合が47.6%と最も高く、次いで「利用者の急なキャンセルが多く、調整に苦勞する」の割合が28.6%となっています。

提供サービス別にみると、訪問系で「医療的ケアを実施できる職員の確保が難しい」「医療的ケア児・者の体調管理や緊急対応ができるか不安」「利用者の急なキャンセルが多く、調整に苦勞する」の割合が高くなっています。

回答者数 = 21



【提供サービス別】

単位：%

区分	回答者数(件)	医療的ケア児・者の体調管理や緊急対応ができるか不安	医療的ケアの手技等が正しく行えているか不安	利用ニーズがあるが、今以上の人数を受け入れるのは難しい	医療的ケアのない利用者や回数と比べると、利用日数や回数を制限せざるを得ない	医療的ケアを実施できる職員の確保が難しい	利用者の急なキャンセルが多く、調整に苦勞する	その他	特に課題はない	無回答
全体	21	47.6	19.0	14.3	9.5	47.6	28.6	4.8	23.8	-
訪問系	10	70.0	30.0	10.0	20.0	80.0	50.0	-	-	-
入所施設系	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
居住系	2	-	-	-	-	50.0	-	-	50.0	-
日中活動系	1	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-
訓練・就労系	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
短期入所系	1	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
障害児系	5	40.0	20.0	20.0	20.0	60.0	80.0	-	20.0	-
相談支援系	10	60.0	30.0	10.0	10.0	30.0	30.0	10.0	30.0	-
訪問入浴サービス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

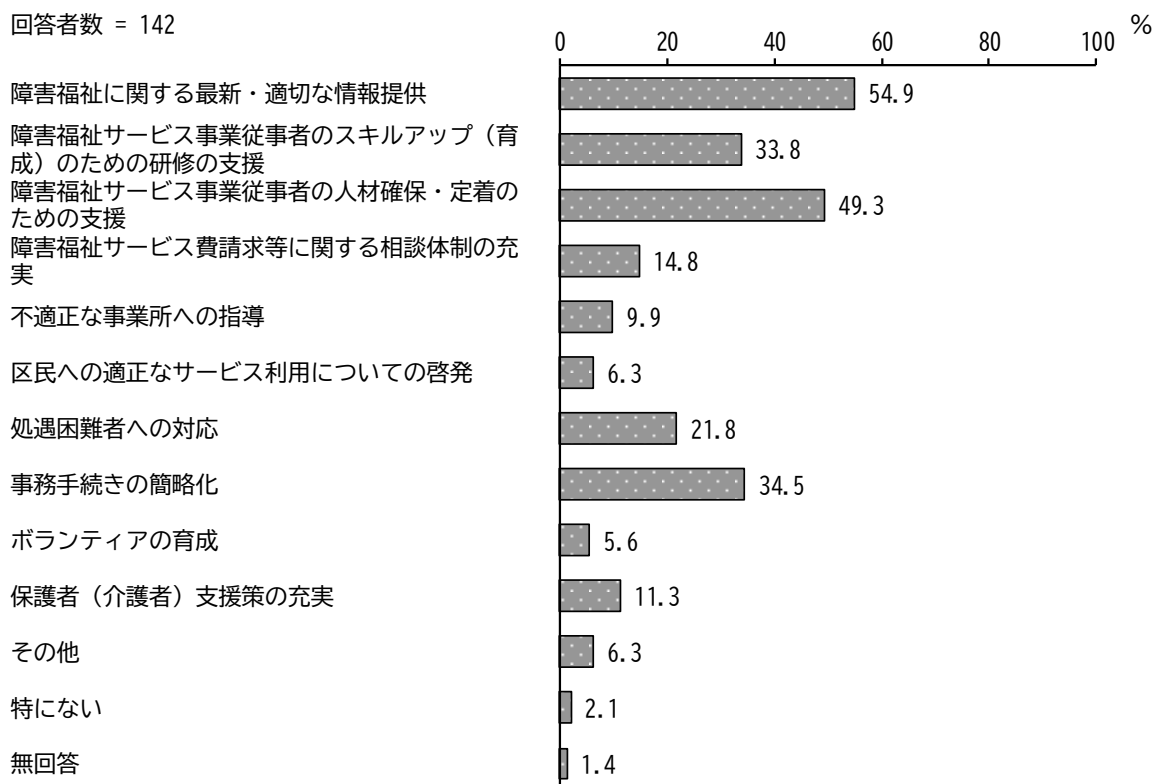
(9) 障害者施策について

問 45 貴事業所として区に対して望むことはどのようなことですか。(〇は3つまで)

「障害福祉に関する最新・適切な情報提供」の割合が 54.9%と最も高く、次いで「障害福祉サービス事業従事者の人材確保・定着のための支援」の割合が 49.3%、「事務手続きの簡略化」の割合が 34.5%となっています。

提供サービス別にみると、訓練・就労系で「処遇困難者への対応」の割合が、障害児系で「障害福祉に関する最新・適切な情報提供」の割合が、居住系で「障害福祉サービス事業従事者のスキルアップ（育成）のための研修の支援」の割合が高くなっています。

回答者数 = 142



【提供サービス別】

単位：%

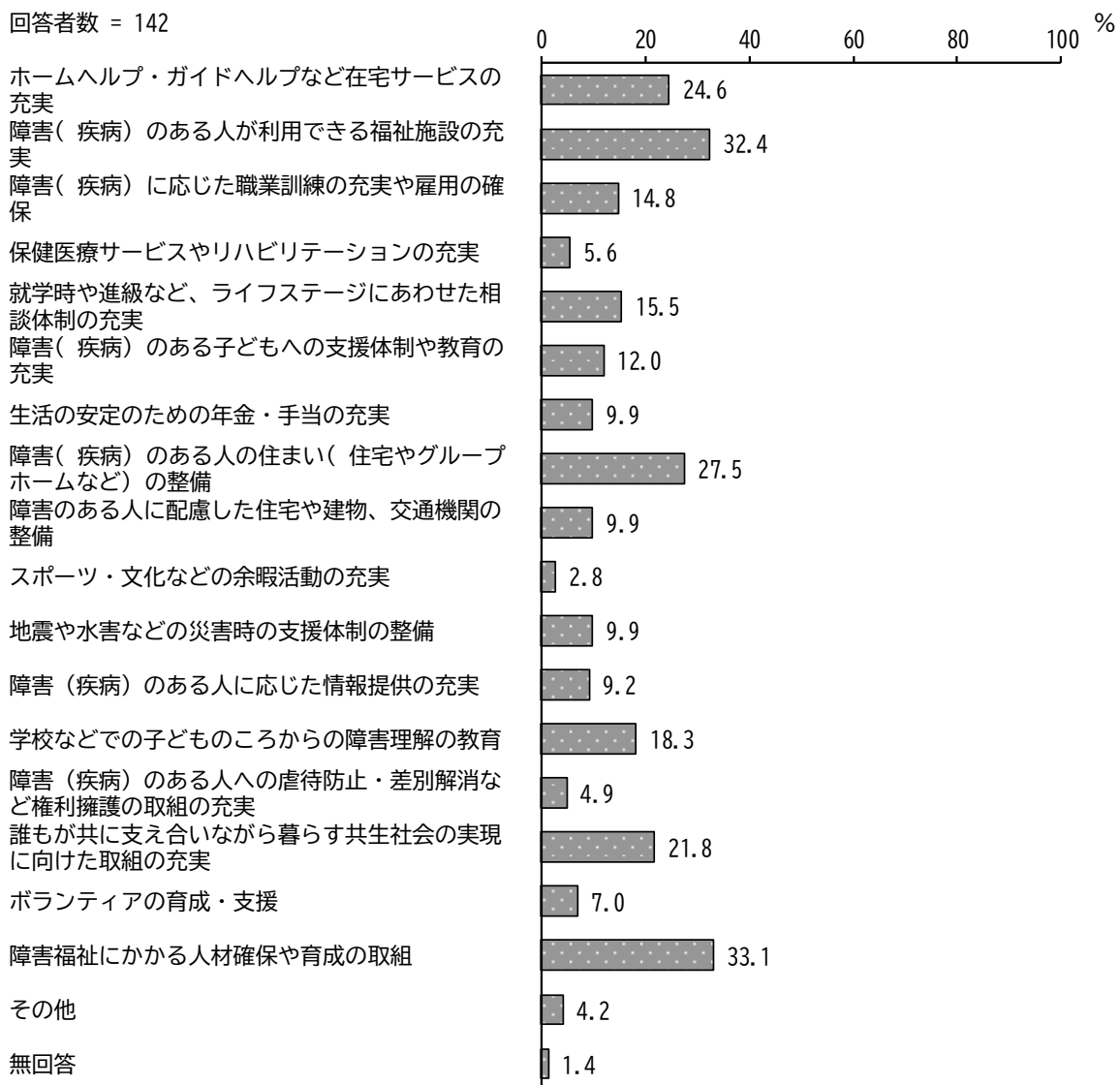
区分	回答者数(件)	障害福祉に関する最新・適切な情報提供	障害福祉サービス事業者のスキルアップ(育成)のための研修の支援	障害福祉サービス事業者の人材確保・定着のための支援	障害福祉サービス費請求等に関する相談体制の充実	不適正な事業所への指導	区民への適正なサービス利用についての啓発
全体	142	54.9	33.8	49.3	14.8	9.9	6.3
訪問系	53	45.3	22.6	54.7	17.0	7.5	5.7
入所施設系	3	-	66.7	100.0	33.3	33.3	-
居住系	19	63.2	52.6	52.6	10.5	10.5	5.3
日中活動系	9	11.1	33.3	66.7	11.1	-	-
訓練・就労系	24	50.0	33.3	41.7	12.5	-	8.3
短期入所系	7	57.1	71.4	57.1	28.6	-	-
障害児系	28	78.6	32.1	57.1	21.4	14.3	3.6
相談支援系	30	46.7	36.7	43.3	3.3	16.7	10.0
訪問入浴サービス	-	-	-	-	-	-	-

区分	応処 遇 困 難 者 へ の 対	化 事 務 手 続 き の 簡 略	成 ボ ラ ン テ ィ ア の 育	保 護 者 (介 護 者) 支 援 策 の 充 実	そ の 他	特 に な い	無 回 答
全体	21.8	34.5	5.6	11.3	6.3	2.1	1.4
訪問系	13.2	34.0	7.5	13.2	3.8	3.8	1.9
入所施設系	66.7	-	-	-	-	-	-
居住系	21.1	42.1	-	-	5.3	-	-
日中活動系	55.6	33.3	11.1	33.3	-	-	-
訓練・就労系	54.2	37.5	4.2	12.5	8.3	4.2	-
短期入所系	28.6	-	-	14.3	-	-	-
障害児系	10.7	14.3	-	17.9	17.9	-	-
相談支援系	40.0	26.7	10.0	10.0	6.7	-	6.7
訪問入浴サービス	-	-	-	-	-	-	-

問 46 障害(疾病)のある人に関する杉並区の施策のうち、あなたがもっと力を入れる必要があると思うものをお答えください。(〇は3つまで)

「障害福祉にかかる人材確保や育成の取組」の割合が 33.1%と最も高く、次いで「障害(疾病)のある人が利用できる福祉施設の充実」の割合が 32.4%、「障害(疾病)のある人の住まい(住宅やグループホームなど)の整備」の割合が 27.5%となっています。

提供サービス別にみると、障害児系で「学校などでの子どもたちからの障害理解の教育」「就学時や進級など、ライフステージにあわせた相談体制の充実」の割合が、居住系で「障害(疾病)のある人の住まい(住宅やグループホームなど)の整備」の割合が高くなっています。



【提供サービス別】

単位：％

区分	回答者数(件)	ホームヘルプ・ガイドヘルプなど在宅サービスの充実	障害(疾病)のある人が利用できる福祉施設の充実	障害(疾病)に応じた職業訓練の充実や雇用の確保	保健医療サービスやリハビリテーションの充実	就学時や進級など、ライフステージにあわせた相談体制の充実	障害(疾病)のある子どもへの支援体制や教育の充実	生活の安定のための年金・手当の充実	障害(疾病)のある人の住まい(住宅やグループホームなど)の整備	障害のある人に配慮した住宅や建物、交通機関の整備
全体	142	24.6	32.4	14.8	5.6	15.5	12.0	9.9	27.5	9.9
訪問系	53	34.0	32.1	17.0	7.5	13.2	11.3	7.5	18.9	7.5
入所施設系	3	33.3	66.7	—	—	—	—	—	33.3	—
居住系	19	21.1	21.1	5.3	5.3	—	—	26.3	47.4	26.3
日中活動系	9	33.3	33.3	22.2	11.1	11.1	—	—	66.7	—
訓練・就労系	24	20.8	45.8	20.8	8.3	4.2	4.2	4.2	33.3	4.2
短期入所系	7	14.3	28.6	—	—	—	28.6	—	57.1	14.3
障害児系	28	14.3	21.4	7.1	—	39.3	28.6	14.3	10.7	7.1
相談支援系	30	23.3	36.7	13.3	6.7	20.0	13.3	3.3	23.3	6.7
訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

区分	スポーツ・文化などの余暇活動の充実	地震や水害などの災害時の支援体制の整備	障害(疾病)のある人に応じた情報提供の充実	学校などでの子どもたちからの障害理解の教育	障害(疾病)のある人への虐待防止・差別解消など権利擁護の取組の充実	誰もが共に支え合いながら暮らす共生社会の実現に向けた取組の充実	ボランティアの育成・支援	障害福祉にかかる人材確保や育成の取組	その他	無回答
全体	2.8	9.9	9.2	18.3	4.9	21.8	7.0	33.1	4.2	1.4
訪問系	3.8	17.0	7.5	15.1	7.5	18.9	7.5	26.4	—	1.9
入所施設系	—	—	—	—	33.3	66.7	—	66.7	—	—
居住系	10.5	—	5.3	—	10.5	21.1	10.5	42.1	5.3	—
日中活動系	—	—	11.1	11.1	11.1	33.3	—	33.3	11.1	—
訓練・就労系	—	8.3	16.7	16.7	4.2	37.5	4.2	16.7	12.5	4.2
短期入所系	—	—	—	14.3	14.3	28.6	—	71.4	—	—
障害児系	—	17.9	3.6	46.4	—	14.3	7.1	39.3	3.6	—
相談支援系	—	10.0	6.7	23.3	—	20.0	10.0	43.3	6.7	3.3
訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

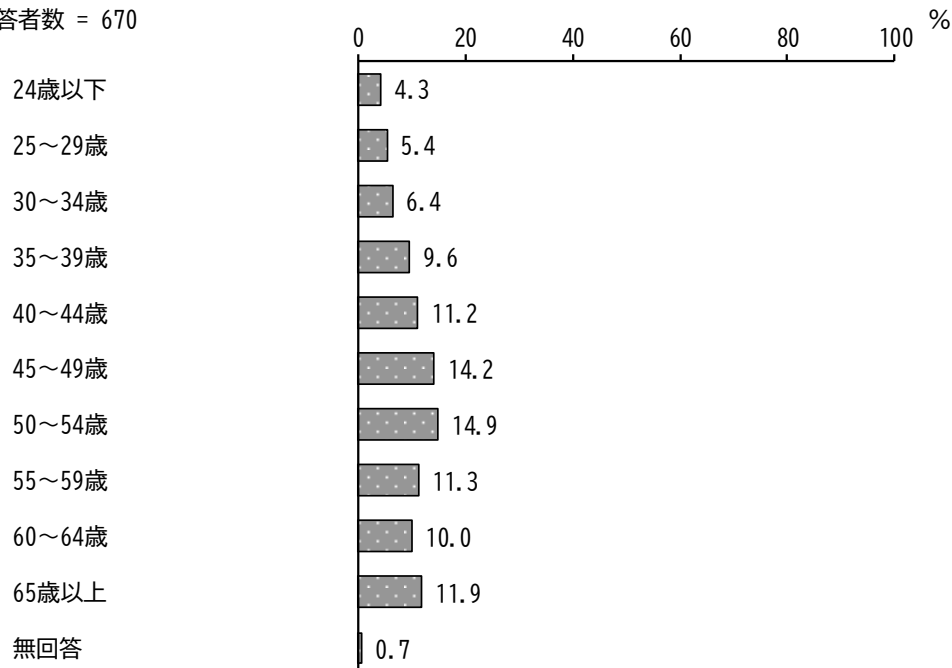
4 従事者

(1) 回答者属性

問1 あなたの年齢はいくつですか。(○は1つ)

「50～54歳」の割合が14.9%と最も高く、次いで「45～49歳」の割合が14.2%、「65歳以上」の割合が11.9%となっています。

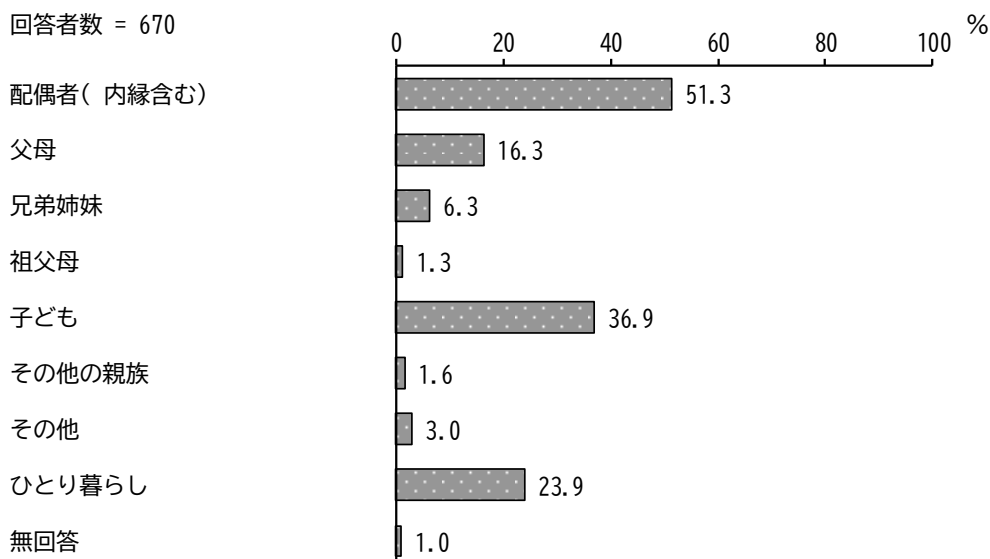
回答者数 = 670



問2 あなたが同居している方は、どなたですか。(○はいくつでも)

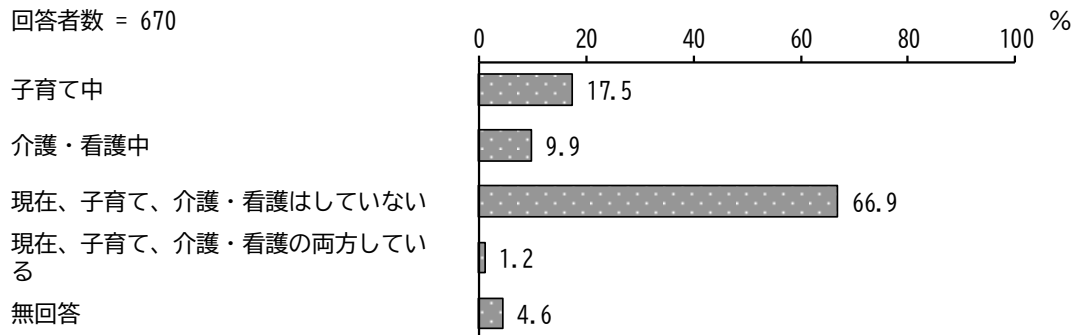
「配偶者(内縁含む)」の割合が51.3%と最も高く、次いで「子ども」の割合が36.9%、「ひとり暮らし」の割合が23.9%となっています。

回答者数 = 670



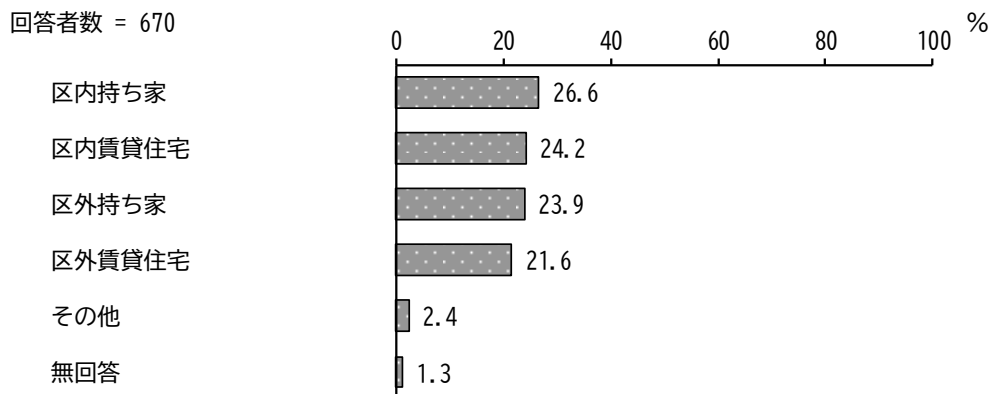
問3 あなたのご家庭の状況はどれにあたりますか。(○は1つ)

「現在、子育て、介護・看護はしていない」の割合が66.9%と最も高く、次いで「子育て中」の割合が17.5%となっています。



問4 あなたのお住まい(家族と住んでいる方は、その方の住まい)の状況はどれですか。(○は1つ)

「区内持ち家」の割合が26.6%と最も高く、次いで「区内賃貸住宅」の割合が24.2%、「区外持ち家」の割合が23.9%となっています。

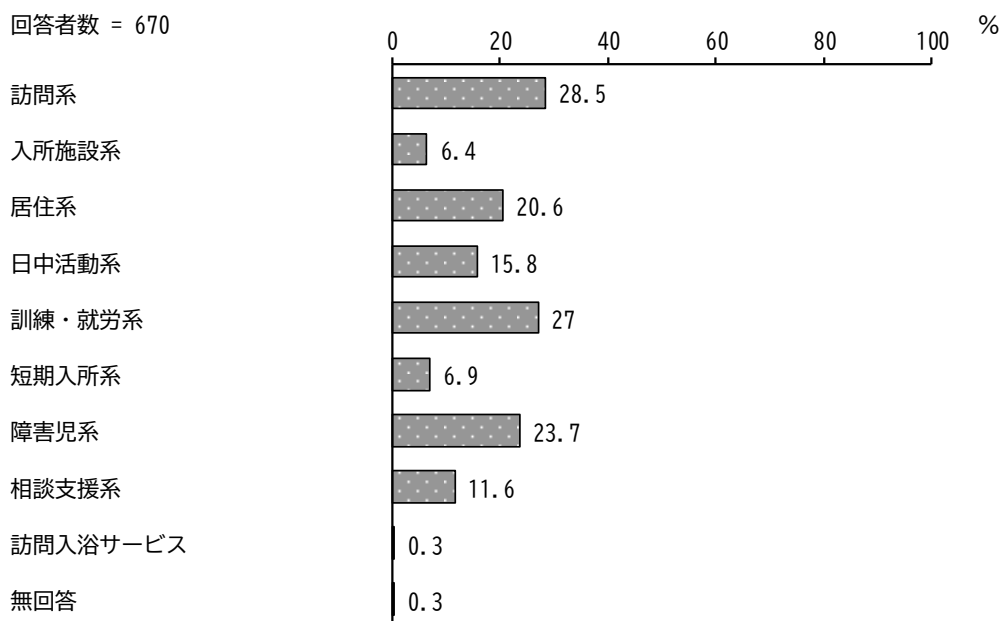


(2) 勤務先の仕事内容や勤務状況について

問5 あなたの事業所の提供しているサービスはどれですか。(〇はいくつでも)

「訪問系」の割合が28.5%と最も高く、次いで「訓練・就労系」の割合が27.0%、「障害児系」の割合が23.7%となっています。

年齢別にみると、65歳以上で「訪問系」の割合が、55～59歳で「訪問系」の割合が、29歳以下で「障害児系」の割合が高くなっています。



【年齢別】

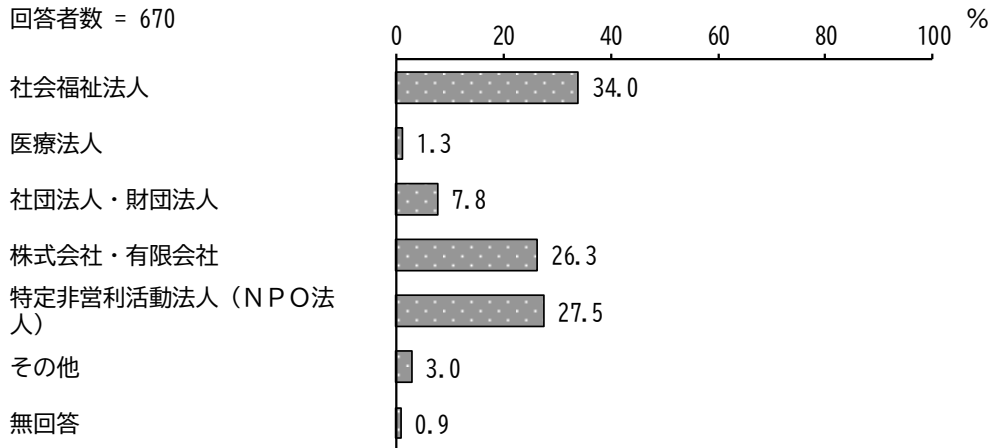
単位：%

区分	回答者数(件)	訪問系	入所施設系	居住系	日中活動系	訓練・就労系	短期入所系	障害児系	相談支援系	訪問入浴サービス	無回答
全体	670	28.5	6.4	20.6	15.8	27.0	6.9	23.7	11.6	0.3	0.3
29歳以下	65	9.2	10.8	21.5	24.6	32.3	10.8	35.4	9.2	—	—
30～34歳	43	11.6	11.6	18.6	9.3	20.9	4.7	34.9	11.6	—	—
35～39歳	64	31.3	7.8	23.4	15.6	23.4	12.5	32.8	15.6	—	—
40～44歳	75	20.0	6.7	14.7	25.3	36.0	8.0	24.0	8.0	1.3	—
45～49歳	95	21.1	4.2	27.4	13.7	23.2	5.3	27.4	13.7	—	1.1
50～54歳	100	26.0	6.0	17.0	17.0	31.0	7.0	21.0	14.0	—	—
55～59歳	76	43.4	3.9	15.8	15.8	27.6	5.3	13.2	9.2	—	—
60～64歳	67	35.8	4.5	17.9	11.9	28.4	1.5	19.4	9.0	—	—
65歳以上	80	50.0	5.0	26.3	7.5	18.8	3.8	15.0	11.3	1.3	—

問6 あなたの事業所の経営主体はどれにあたりますか。(〇はいくつでも)

「社会福祉法人」の割合が34.0%と最も高く、次いで「特定非営利活動法人（NPO法人）」の割合が27.5%、「株式会社・有限会社」の割合が26.3%となっています。

提供サービス別にみると、入所施設系で「社会福祉法人」の割合が、短期入所系で「社会福祉法人」の割合が、日中活動系で「社会福祉法人」の割合が高くなっています。



【提供サービス別】

単位：%

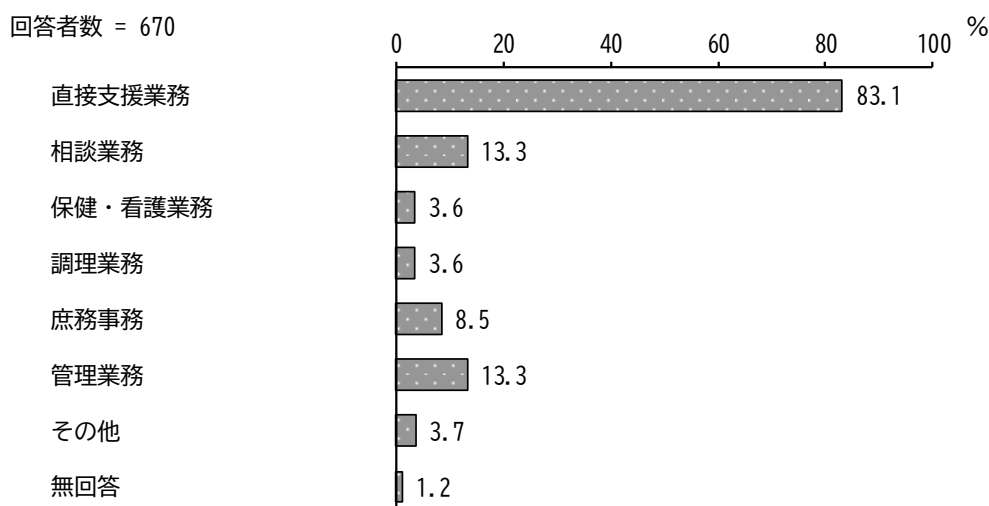
区分	回答者数 (件)	社会福祉法人	医療法人	社団法人・財団法人	株式会社・有限会社	特定非営利活動法人 (NPO法人)	その他	無回答
全 体	670	34.0	1.3	7.8	26.3	27.5	3.0	0.9
訪問系	191	15.7	3.7	—	53.9	24.1	3.1	1.0
入所施設系	43	97.7	2.3	—	—	2.3	—	—
居住系	138	47.1	2.2	2.9	9.4	37.0	1.4	0.7
日中活動系	106	87.7	—	4.7	0.9	5.7	1.9	—
訓練・就労系	181	48.6	0.6	5.5	6.6	35.4	2.8	0.6
短期入所系	46	95.7	4.3	—	—	—	—	—
障害児系	159	24.5	—	21.4	34.6	17.0	3.8	0.6
相談支援系	78	43.6	5.1	9.0	10.3	32.1	1.3	—
訪問入浴サービス	2	—	—	—	—	50.0	50.0	—

問7 あなたの主な業務はどれにあたりますか。(〇はいくつでも)

「直接支援業務」の割合が83.1%と最も高く、次いで「相談業務」、「管理業務」の割合が13.3%となっています。

年齢別にみると、55～59歳で「管理業務」の割合が、45～49歳で「相談業務」の割合が、35～39歳で「相談業務」の割合が高くなっています。

提供サービス別にみると、相談支援系で「相談業務」の割合が、居住系で「直接支援業務」の割合が、訪問系で「直接支援業務」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数(件)	直接支援業務	相談業務	保健・看護業務	調理業務	庶務事務	管理業務	その他	無回答
全体	670	83.1	13.3	3.6	3.6	8.5	13.3	3.7	1.2
29歳以下	65	86.2	10.8	7.7	6.2	7.7	3.1	1.5	3.1
30～34歳	43	79.1	18.6	7.0	2.3	2.3	14.0	2.3	2.3
35～39歳	64	85.9	20.3	1.6	7.8	3.1	14.1	1.6	3.1
40～44歳	75	81.3	9.3	2.7	4.0	9.3	16.0	8.0	—
45～49歳	95	80.0	21.1	6.3	2.1	13.7	15.8	3.2	2.1
50～54歳	100	87.0	14.0	3.0	2.0	12.0	11.0	2.0	—
55～59歳	76	77.6	10.5	2.6	5.3	13.2	22.4	2.6	—
60～64歳	67	82.1	10.4	3.0	1.5	3.0	14.9	4.5	—
65歳以上	80	87.5	3.8	—	2.5	5.0	8.8	7.5	—

【提供サービス別】

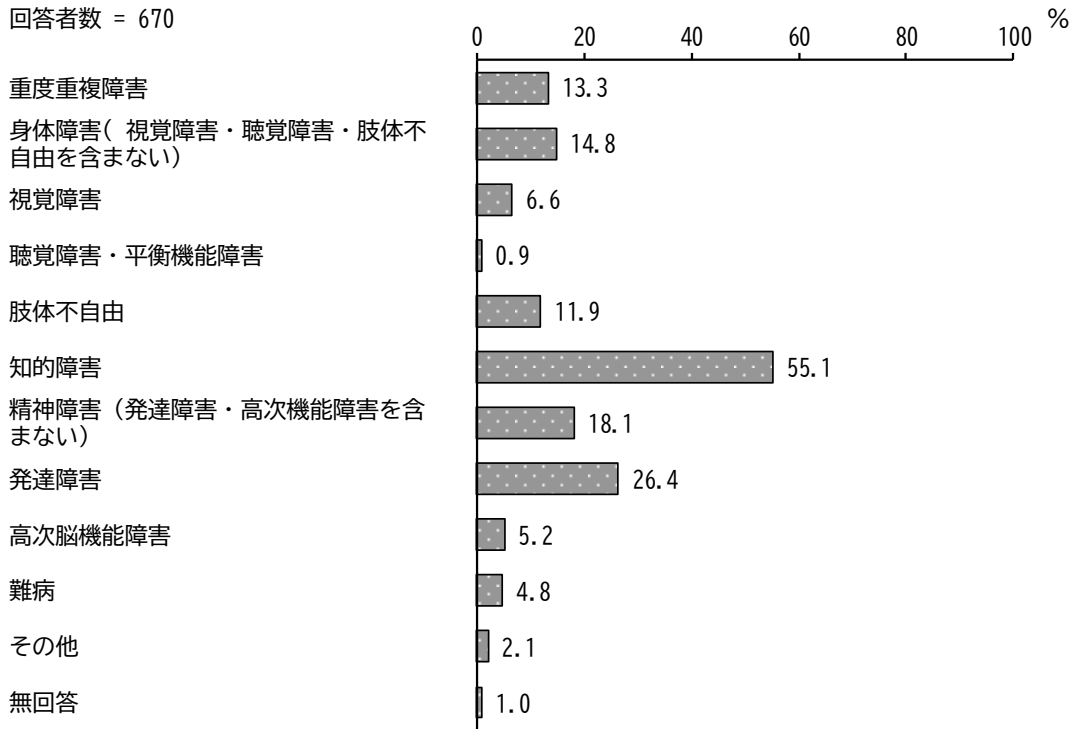
単位：％

区分	回答者数 (件)	直接支援業務	相談業務	保健・看護業務	調理業務	庶務事務	管理業務	その他	無回答
全 体	670	83.1	13.3	3.6	3.6	8.5	13.3	3.7	1.2
訪問系	191	89.0	8.4	1.6	1.0	10.5	14.1	3.1	2.1
入所施設系	43	72.1	2.3	4.7	—	4.7	7.0	14.0	—
居住系	138	89.1	10.9	2.2	9.4	8.7	15.9	2.9	1.4
日中活動系	106	81.1	4.7	2.8	2.8	8.5	9.4	5.7	0.9
訓練・就労系	181	80.1	13.3	3.3	6.1	8.3	15.5	2.8	1.1
短期入所系	46	76.1	8.7	8.7	6.5	15.2	13.0	8.7	2.2
障害児系	159	81.1	18.2	6.9	0.6	7.5	11.3	3.8	0.6
相談支援系	78	64.1	46.2	2.6	3.8	15.4	19.2	5.1	1.3
訪問入浴サービス	2	100.0	—	—	50.0	—	—	—	—

問8 あなたが普段接している利用者の主な障害はどれですか。(〇は2つまで)

「知的障害」の割合が55.1%と最も高く、次いで「発達障害」の割合が26.4%、「精神障害（発達障害・高次機能障害を含まない）」の割合が18.1%となっています。

提供サービス別にみると、障害児系で「発達障害」の割合が、日中活動系で「知的障害」の割合が、短期入所系で「知的障害」の割合が高くなっています。



【提供サービス別】

単位：%

区分	回答者数(件)	重度重複障害	身体障害(視覚障害・聴覚障害・肢体不自由を含まない)	視覚障害	聴覚障害・平衡機能障害	肢体不自由	知的障害	精神障害(発達障害・高次機能障害を含まない)	発達障害	高次脳機能障害	難病	その他	無回答
全体	670	13.3	14.8	6.6	0.9	11.9	55.1	18.1	26.4	5.2	4.8	2.1	1.0
訪問系	191	17.3	29.3	17.3	—	11.5	35.6	12.0	11.5	3.1	5.2	5.8	2.6
入所施設系	43	27.9	11.6	—	—	16.3	72.1	16.3	11.6	2.3	—	—	—
居住系	138	10.1	8.0	2.9	1.4	18.8	65.9	24.6	11.6	2.9	15.2	—	0.7
日中活動系	106	19.8	12.3	2.8	—	8.5	75.5	10.4	21.7	3.8	—	—	—
訓練・就労系	181	2.8	7.7	1.7	1.1	4.4	72.9	36.5	24.9	12.2	—	0.6	—
短期入所系	46	28.3	13.0	—	—	15.2	73.9	13.0	15.2	2.2	—	—	—
障害児系	159	17.6	6.9	0.6	1.3	15.1	54.7	1.9	61.6	1.9	1.3	1.3	—
相談支援系	78	11.5	11.5	2.6	—	11.5	57.7	26.9	32.1	3.8	—	—	—
訪問入浴サービス	2	—	—	—	—	50.0	50.0	—	50.0	50.0	—	—	—

問9 現在勤務する事業所で通算何年働いていますか。(正規、非正規含め通算して)
(○は1つ)

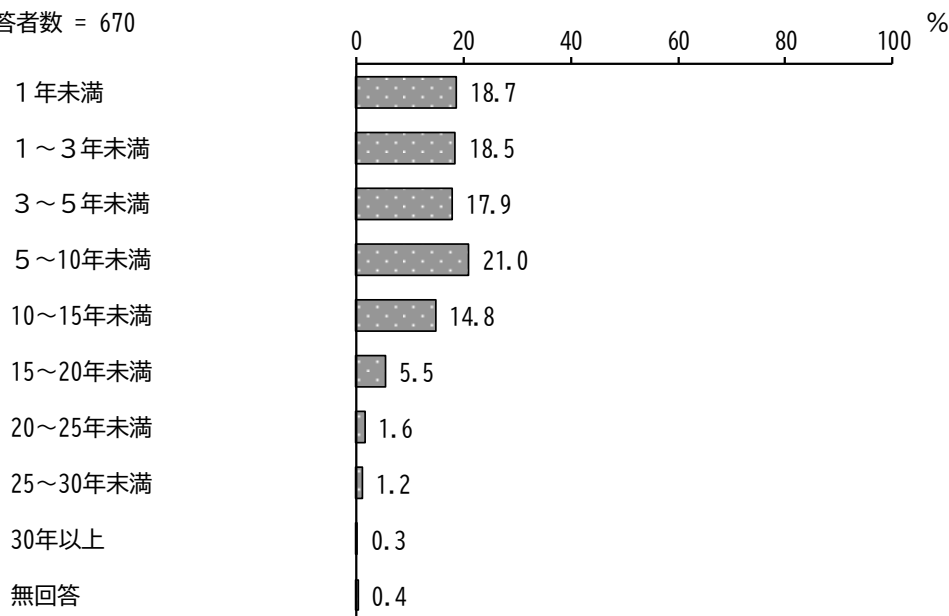
「5～10年未満」の割合が21.0%と最も高く、次いで「1年未満」の割合が18.7%、「1～3年未満」の割合が18.5%となっています。

年齢別にみると、29歳以下で「1年未満」の割合が、60～64歳で「10～15年未満」の割合が、30～34歳で「1～3年未満」の割合が高くなっています。

提供サービス別にみると、訪問系で「10～15年未満」の割合が、入所施設系で「1年未満」の割合が、居住系で「1～3年未満」の割合が、障害児系で「1年未満」の割合が高くなっています。

業務別にみると、保健・看護業務で「1年未満」の割合が、調理業務で「1～3年未満」の割合が、庶務事務で「5～10年未満」の割合が高くなっています。

回答者数 = 670



【年齢別・提供サービス別・業務別】

単位：％

区分		回答者数 (件)	1 年未 満	1 ～ 3 年未 満	3 ～ 5 年未 満	5 ～ 10 年未 満	10 ～ 15 年未 満	15 ～ 20 年未 満	20 ～ 25 年未 満	25 ～ 30 年未 満	30 年 以 上	無 回 答
全 体		670	18.7	18.5	17.9	21.0	14.8	5.5	1.6	1.2	0.3	0.4
年 齢 別	29歳以下	65	40.0	24.6	23.1	12.3	—	—	—	—	—	—
	30～34歳	43	27.9	30.2	20.9	14.0	7.0	—	—	—	—	—
	35～39歳	64	21.9	23.4	20.3	18.8	10.9	3.1	—	1.6	—	—
	40～44歳	75	21.3	28.0	13.3	18.7	17.3	1.3	—	—	—	—
	45～49歳	95	15.8	14.7	27.4	15.8	16.8	3.2	4.2	2.1	—	—
	50～54歳	100	15.0	16.0	20.0	25.0	16.0	6.0	1.0	—	1.0	—
	55～59歳	76	11.8	11.8	15.8	30.3	14.5	9.2	5.3	—	—	1.3
	60～64歳	67	9.0	11.9	9.0	25.4	28.4	9.0	1.5	3.0	1.5	1.5
65歳以上	80	15.0	15.0	11.3	21.3	17.5	15.0	1.3	3.8	—	—	
提 供 サ ー ビ ス 別	訪問系	191	7.3	14.1	15.7	23.0	25.7	9.9	2.1	1.6	—	0.5
	入所施設系	43	27.9	20.9	11.6	16.3	16.3	7.0	—	—	—	—
	居住系	138	23.9	26.8	17.4	15.2	10.1	3.6	1.4	1.4	—	—
	日中活動系	106	22.6	18.9	21.7	17.9	12.3	3.8	1.9	0.9	—	—
	訓練・就労系	181	17.1	14.9	17.1	19.3	18.8	7.7	2.2	1.7	1.1	—
	短期入所系	46	23.9	23.9	15.2	17.4	15.2	2.2	2.2	—	—	—
	障害児系	159	27.0	20.8	20.1	22.6	7.5	0.6	1.3	—	—	—
	相談支援系	78	12.8	16.7	20.5	19.2	19.2	2.6	5.1	2.6	—	1.3
	訪問入浴サービス	2	50.0	—	—	—	50.0	—	—	—	—	—
業 務 別	直接支援業務	557	18.7	18.9	18.0	21.0	15.3	5.2	1.4	1.1	0.4	0.2
	相談業務	89	11.2	18.0	23.6	21.3	13.5	1.1	5.6	4.5	—	1.1
	保健・看護業務	24	37.5	16.7	20.8	16.7	—	—	—	8.3	—	—
	調理業務	24	20.8	29.2	12.5	16.7	8.3	4.2	8.3	—	—	—
	庶務事務	57	10.5	22.8	10.5	28.1	10.5	8.8	5.3	1.8	—	1.8
	管理業務	89	7.9	20.2	11.2	23.6	16.9	11.2	5.6	3.4	—	—
	その他	25	20.0	20.0	16.0	20.0	16.0	—	8.0	—	—	—

問10 他の事業所での経験を含めて、現在障害福祉分野の業務で通算何年働いていますか。(正規、非正規含め通算して)(○は1つ)

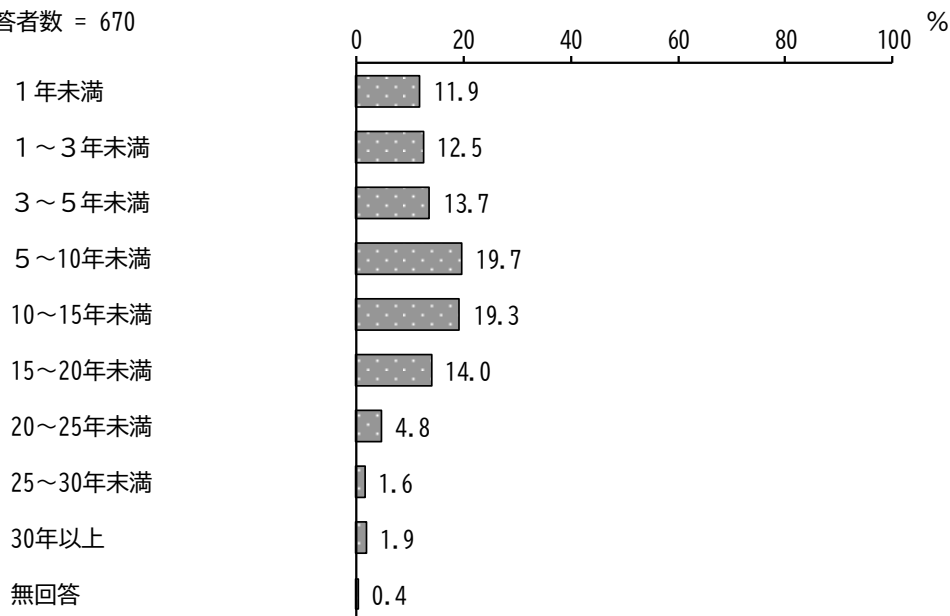
「5～10年未満」の割合が19.7%と最も高く、次いで「10～15年未満」の割合が19.3%、「15～20年未満」の割合が14.0%となっています。

年齢別にみると、29歳以下で「1年未満」「1～3年未満」「3～5年未満」の割合が、30～34歳で「5～10年未満」の割合が高くなっています。

提供サービス別にみると、相談支援系で「15～20年未満」の割合が、居住系で「1～3年未満」の割合が、訪問系で「10～15年未満」の割合が高くなっています。

業務別にみると、保健・看護業務で「1年未満」「3～5年未満」の割合が、庶務事務で「5～10年未満」の割合が高くなっています。

回答者数 = 670



【年齢別・提供サービス別・業務別】

単位：％

区分		回答者数 (件)	1 年未 満	1 ～ 3 年未 満	3 ～ 5 年未 満	5 ～ 10 年未 満	10 ～ 15 年未 満	15 ～ 20 年未 満	20 ～ 25 年未 満	25 ～ 30 年未 満	30 年 以 上	無 回 答
全 体		670	11.9	12.5	13.7	19.7	19.3	14.0	4.8	1.6	1.9	0.4
年 齢 別	29歳以下	65	30.8	27.7	27.7	13.8	—	—	—	—	—	—
	30～34歳	43	20.9	16.3	11.6	34.9	16.3	—	—	—	—	—
	35～39歳	64	12.5	15.6	15.6	7.8	29.7	18.8	—	—	—	—
	40～44歳	75	10.7	16.0	9.3	17.3	22.7	21.3	2.7	—	—	—
	45～49歳	95	9.5	9.5	20.0	18.9	11.6	12.6	13.7	3.2	—	1.1
	50～54歳	100	8.0	8.0	12.0	26.0	22.0	14.0	4.0	3.0	3.0	—
	55～59歳	76	10.5	5.3	10.5	21.1	25.0	17.1	7.9	—	2.6	—
	60～64歳	67	4.5	10.4	7.5	25.4	25.4	11.9	3.0	3.0	7.5	1.5
65歳以上	80	8.8	11.3	10.0	15.0	20.0	21.3	6.3	3.8	3.8	—	
提 供 サ ー ビ ス 別	訪問系	191	5.8	9.9	11.0	17.3	27.7	18.8	5.8	1.0	1.6	1.0
	入所施設系	43	18.6	14.0	4.7	16.3	25.6	16.3	2.3	—	—	2.3
	居住系	138	14.5	21.7	15.2	12.3	10.9	13.8	6.5	2.9	1.4	0.7
	日中活動系	106	13.2	9.4	14.2	18.9	19.8	17.0	4.7	1.9	—	0.9
	訓練・就労系	181	12.7	7.2	14.9	17.1	23.8	15.5	3.3	2.8	2.2	0.6
	短期入所系	46	13.0	15.2	10.9	13.0	23.9	19.6	4.3	—	—	—
	障害児系	159	15.7	13.8	17.0	25.2	13.8	7.5	3.1	0.6	3.1	—
	相談支援系	78	7.7	6.4	10.3	20.5	19.2	24.4	7.7	2.6	—	1.3
	訪問入浴サービス	2	50.0	—	—	—	—	—	—	50.0	—	—
業 務 別	直接支援業務	557	11.5	13.3	14.7	19.2	19.9	13.5	4.3	1.3	2.0	0.4
	相談業務	89	5.6	5.6	9.0	27.0	16.9	16.9	11.2	4.5	3.4	—
	保健・看護業務	24	29.2	4.2	25.0	16.7	16.7	—	—	8.3	—	—
	調理業務	24	12.5	16.7	16.7	20.8	8.3	12.5	8.3	4.2	—	—
	庶務事務	57	1.8	14.0	3.5	28.1	19.3	17.5	10.5	5.3	—	—
	管理業務	89	4.5	9.0	3.4	23.6	21.3	16.9	11.2	6.7	3.4	—
	その他	25	20.0	16.0	12.0	20.0	20.0	8.0	4.0	—	—	—

問 11 あなたの勤務形態はどれですか。(○は1つ)

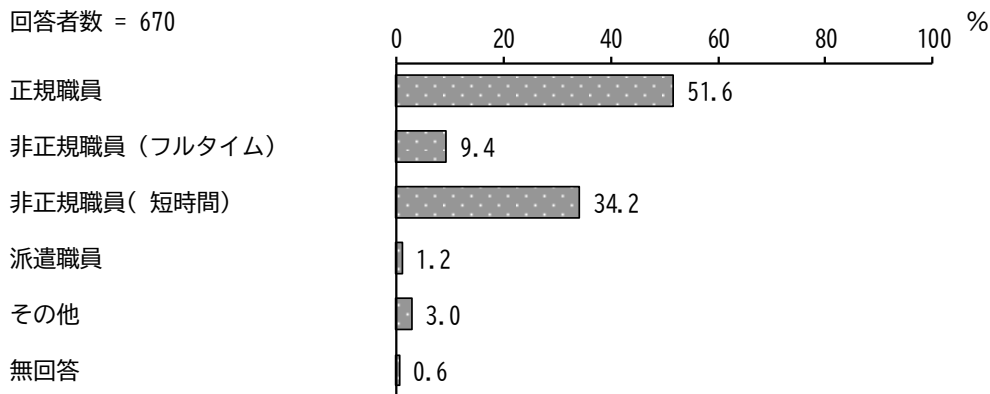
「正規職員」の割合が 51.6%と最も高く、次いで「非正規職員(短時間)」の割合が 34.2%となっています。

年齢別にみると、65歳以上で「非正規職員(短時間)」の割合が、30～34歳で「正規職員」の割合が、29歳以下で「正規職員」の割合が高くなっています。

提供サービス別にみると、障害児系で「非正規職員(短時間)」の割合が、訓練・就労系で「正規職員」の割合が、日中活動系で「正規職員」の割合が高くなっています。

業務別にみると、管理業務で「正規職員」の割合が、庶務事務で「正規職員」の割合が、相談業務で「正規職員」の割合が高くなっています。

回答者数 = 670



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数(件)	正規職員	非正規職員(フルタイム)	非正規職員(短時間)	派遣職員	その他	無回答
全体	670	51.6	9.4	34.2	1.2	3.0	0.6
29歳以下	65	73.8	12.3	12.3	—	1.5	—
30～34歳	43	76.7	2.3	18.6	2.3	—	—
35～39歳	64	53.1	9.4	32.8	—	3.1	1.6
40～44歳	75	58.7	8.0	28.0	2.7	2.7	—
45～49歳	95	60.0	4.2	33.7	—	2.1	—
50～54歳	100	54.0	13.0	30.0	—	2.0	1.0
55～59歳	76	47.4	5.3	42.1	2.6	2.6	—
60～64歳	67	37.3	10.4	43.3	3.0	6.0	—
65歳以上	80	16.3	15.0	60.0	1.3	6.3	1.3

【提供サービス別・業務別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	正規職員	非正規職員 (フルタイム)	非正規職員 (短時間)	派遣職員	その他	無回答	
全 体	670	51.6	9.4	34.2	1.2	3.0	0.6	
提供サービス別	訪問系	191	42.4	9.9	38.2	2.6	5.8	1.0
	入所施設系	43	60.5	4.7	27.9	7.0	—	—
	居住系	138	43.5	15.2	35.5	2.2	3.6	—
	日中活動系	106	64.2	4.7	29.2	0.9	0.9	—
	訓練・就労系	181	66.3	11.0	19.9	0.6	2.2	—
	短期入所系	46	60.9	8.7	26.1	—	2.2	2.2
	障害児系	159	40.3	6.9	49.7	0.6	1.9	0.6
	相談支援系	78	57.7	12.8	25.6	2.6	1.3	—
	訪問入浴サービス	2	—	50.0	50.0	—	—	—
業務別	直接支援業務	557	49.0	10.2	35.7	1.4	3.1	0.5
	相談業務	89	73.0	13.5	12.4	—	1.1	—
	保健・看護業務	24	66.7	—	33.3	—	—	—
	調理業務	24	33.3	37.5	16.7	—	12.5	—
	庶務事務	57	75.4	10.5	12.3	—	1.8	—
	管理業務	89	94.4	1.1	2.2	—	1.1	1.1
	その他	25	32.0	4.0	60.0	—	4.0	—

問 12 あなたの1か月あたりの平均勤務日数は何日ですか。（○は1つ）

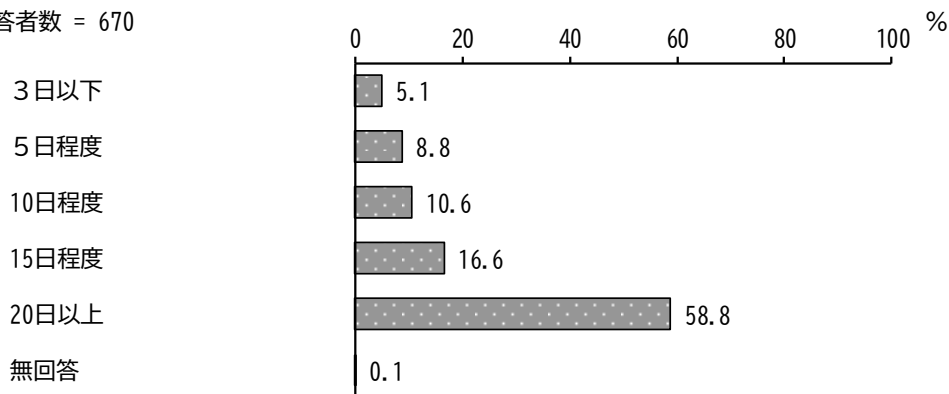
「20日以上」の割合が58.8%と最も高く、次いで「15日程度」の割合が16.6%、「10日程度」の割合が10.6%となっています。

年齢別にみると、30～34歳で「20日以上」の割合が、65歳以上で「10日程度」の割合が、29歳以下で「20日以上」の割合が高くなっています。

提供サービス別にみると、訓練・就労系で「20日以上」の割合が、短期入所系で「20日以上」の割合が、日中活動系で「20日以上」の割合が高くなっています。

業務別にみると、管理業務で「20日以上」の割合が、庶務事務で「20日以上」の割合が、相談業務で「20日以上」の割合が高くなっています。

回答者数 = 670



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数(件)	3日以下	5日程度	10日程度	15日程度	20日以上	無回答
全 体	670	5.1	8.8	10.6	16.6	58.8	0.1
29歳以下	65	—	9.2	6.2	15.4	69.2	—
30～34歳	43	2.3	4.7	4.7	14.0	74.4	—
35～39歳	64	1.6	12.5	14.1	17.2	54.7	—
40～44歳	75	6.7	4.0	6.7	18.7	64.0	—
45～49歳	95	3.2	6.3	13.7	13.7	63.2	—
50～54歳	100	7.0	8.0	9.0	12.0	64.0	—
55～59歳	76	9.2	7.9	5.3	15.8	61.8	—
60～64歳	67	4.5	14.9	11.9	23.9	44.8	—
65歳以上	80	8.8	12.5	21.3	21.3	36.3	—

【提供サービス別・業務別】

単位：％

区分		回答者数 (件)	3日 以下	5日 程度	10日 程度	15日 程度	20日 以上	無回答
全 体		670	5.1	8.8	10.6	16.6	58.8	0.1
提供サービス別	訪問系	191	7.9	10.5	8.9	15.7	57.1	－
	入所施設系	43	2.3	11.6	9.3	16.3	60.5	－
	居住系	138	4.3	15.2	16.7	15.2	48.6	－
	日中活動系	106	2.8	6.6	4.7	15.1	70.8	－
	訓練・就労系	181	3.9	3.3	5.5	12.2	75.1	－
	短期入所系	46	2.2	8.7	4.3	13.0	71.7	－
	障害児系	159	5.7	7.5	15.1	26.4	45.3	－
	相談支援系	78	3.8	1.3	5.1	21.8	67.9	－
	訪問入浴サービス	2	－	－	－	－	100.0	－
業務別	直接支援業務	557	5.4	8.6	11.7	16.3	58.0	－
	相談業務	89	4.5	5.6	3.4	13.5	73.0	－
	保健・看護業務	24	－	－	8.3	25.0	66.7	－
	調理業務	24	－	8.3	8.3	25.0	58.3	－
	庶務事務	57	－	3.5	5.3	14.0	77.2	－
	管理業務	89	－	7.9	1.1	7.9	83.1	－
	その他	25	16.0	16.0	16.0	28.0	24.0	－

問 13 あなたの職層に一番近いのはどれですか。(○は1つ)

「一般職員・担当職員」の割合が68.5%と最も高く、次いで「指導・管理職層（職員のみまとめ役）」の割合が13.9%となっています。

年齢別にみると、29歳以下で「一般職員・担当職員」の割合が、45～49歳で「指導・管理職層（職員のみまとめ役）」の割合が、40～44歳で「指導・管理職層（職員のみまとめ役）」の割合が高くなっています。

提供サービス別にみると、入所施設系で「一般職員・担当職員」の割合が、短期入所系で「一般職員・担当職員」の割合が、障害児系で「一般職員・担当職員」の割合が高くなっています。

業務別にみると、管理業務で「指導・管理職層（職員のみまとめ役）」の割合が、調理業務で「一般職員・担当職員」の割合が、保健・看護業務で「一般職員・担当職員」の割合が高くなっています。

回答者数 = 670

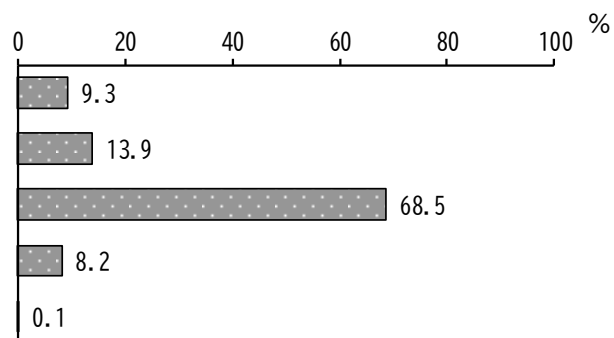
経営職層（経営者・役員等）、管理職（施設長・事務長等）

指導・管理職層（職員のみまとめ役）

一般職員・担当職員

その他

無回答



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	経営職層（経営者・役員等）、管理職（施設長・事務長等）	指導・管理職層（職員のみまとめ役）	一般職員・担当職員	その他	無回答
全 体	670	9.3	13.9	68.5	8.2	0.1
29歳以下	65	—	4.6	93.8	1.5	—
30～34歳	43	4.7	20.9	74.4	—	—
35～39歳	64	12.5	12.5	75.0	—	—
40～44歳	75	10.7	21.3	61.3	6.7	—
45～49歳	95	10.5	23.2	61.1	5.3	—
50～54歳	100	9.0	12.0	74.0	5.0	—
55～59歳	76	19.7	11.8	59.2	9.2	—
60～64歳	67	4.5	14.9	65.7	14.9	—
65歳以上	80	8.8	3.8	60.0	27.5	—

【提供サービス別・業務別】

単位：％

区分		回答者数 (件)	経営職層(経営者・役員等)、 管理職(施設長・事務長等)	指導・管理職層(職員のみ め役)	一般職員・担当職員	その他	無回答
全 体		670	9.3	13.9	68.5	8.2	0.1
提供サービス別	訪問系	191	9.9	11.0	63.4	15.7	—
	入所施設系	43	2.3	14.0	76.7	7.0	—
	居住系	138	10.9	13.0	66.7	9.4	—
	日中活動系	106	3.8	15.1	71.7	9.4	—
	訓練・就労系	181	9.9	14.9	70.7	4.4	—
	短期入所系	46	6.5	10.9	76.1	6.5	—
	障害児系	159	6.3	14.5	73.6	5.7	—
	相談支援系	78	15.4	11.5	66.7	6.4	—
	訪問入浴サービス	2	—	—	50.0	50.0	—
業務別	直接支援業務	557	7.2	12.6	71.5	8.8	—
	相談業務	89	16.9	21.3	61.8	—	—
	保健・看護業務	24	4.2	8.3	83.3	4.2	—
	調理業務	24	8.3	4.2	87.5	—	—
	庶務事務	57	21.1	15.8	61.4	1.8	—
	管理業務	89	51.7	33.7	14.6	—	—
	その他	25	8.0	—	64.0	28.0	—

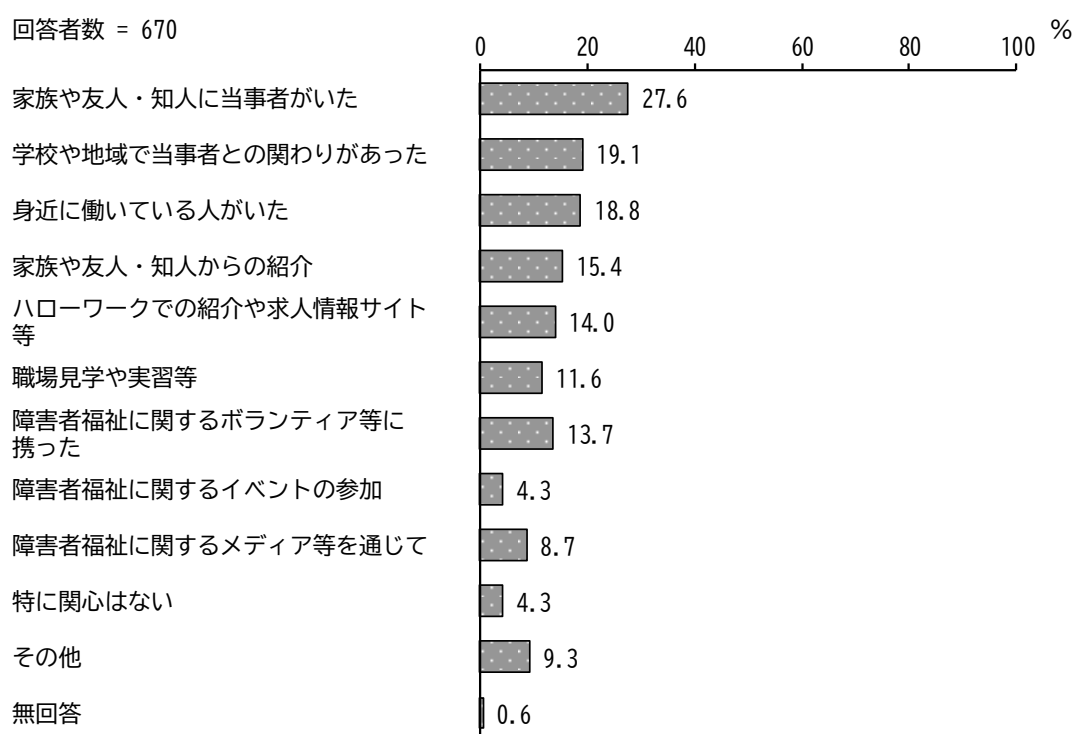
(3) 仕事に対する考え方などについて

問 14 障害者福祉に関心をもったきっかけは何ですか。(〇はいくつでも)

「家族や友人・知人に当事者がいた」の割合が27.6%と最も高く、次いで「学校や地域で当事者との関わりがあった」の割合が19.1%、「身近に働いている人がいた」の割合が18.8%となっています。

年齢別にみると、29歳以下で「職場見学や実習等」「学校や地域で当事者との関わりがあった」の割合が、55～59歳で「家族や友人・知人に当事者がいた」の割合が高くなっています。

勤務年数別にみると、20年以上で「障害者福祉に関するボランティア等に携った」の割合が、15～20年未満で「障害者福祉に関するボランティア等に携った」の割合が、5～10年未満で「身近に働いている人がいた」の割合が高くなっています。



【年齢別・勤務年数別】

単位：％

区分	回答者数(件)	家族や友人・知人に当事者がいた	学校や地域で当事者との関わりがあった	身近に働いている人がいた	家族や友人・知人からの紹介	ハローワークでの紹介や求人情報サイト等	職場見学や実習等	障害者福祉に関するボランティア等に携った	障害者福祉に関するイベントの参加	障害者福祉に関するメディア等を通じて	特に関心はない	その他	無回答	
全 体	670	27.6	19.1	18.8	15.4	14.0	11.6	13.7	4.3	8.7	4.3	9.3	0.6	
年 齢 別	29歳以下	65	23.1	30.8	13.8	16.9	7.7	30.8	12.3	4.6	9.2	—	10.8	—
	30～34歳	43	20.9	25.6	14.0	14.0	16.3	18.6	11.6	2.3	2.3	9.3	4.7	—
	35～39歳	64	29.7	18.8	20.3	9.4	7.8	14.1	18.8	4.7	12.5	4.7	6.3	1.6
	40～44歳	75	24.0	22.7	16.0	12.0	14.7	12.0	12.0	2.7	6.7	4.0	14.7	—
	45～49歳	95	30.5	16.8	17.9	12.6	18.9	7.4	12.6	4.2	6.3	5.3	—	1.1
	50～54歳	100	33.0	25.0	27.0	19.0	10.0	8.0	16.0	2.0	7.0	2.0	13.0	—
	55～59歳	76	36.8	10.5	18.4	13.2	18.4	5.3	15.8	7.9	11.8	5.3	9.2	—
	60～64歳	67	11.9	13.4	19.4	17.9	20.9	13.4	11.9	3.0	9.0	9.0	13.4	—
65歳以上	80	30.0	11.3	18.8	21.3	10.0	5.0	12.5	7.5	12.5	2.5	10.0	1.3	
勤 務 年 数 別	1年未満	80	28.8	22.5	11.3	15.0	16.3	16.3	13.8	2.5	5.0	6.3	13.8	—
	1～3年未満	84	31.0	14.3	20.2	13.1	19.0	11.9	7.1	3.6	8.3	3.6	9.5	—
	3～5年未満	92	30.4	22.8	17.4	17.4	10.9	8.7	9.8	5.4	9.8	1.1	7.6	2.2
	5～10年未満	132	26.5	22.0	25.8	13.6	15.2	6.8	12.1	3.8	12.1	6.1	8.3	—
	10～15年未満	129	23.3	20.2	20.2	18.6	16.3	11.6	9.3	2.3	4.7	7.8	12.4	—
	15～20年未満	94	28.7	12.8	17.0	18.1	12.8	18.1	21.3	5.3	10.6	—	4.3	—
	20年以上	56	28.6	17.9	12.5	8.9	3.6	10.7	32.1	8.9	8.9	3.6	8.9	—

問 15 現在の事業所を選んだ理由は何ですか。(〇はいくつでも)

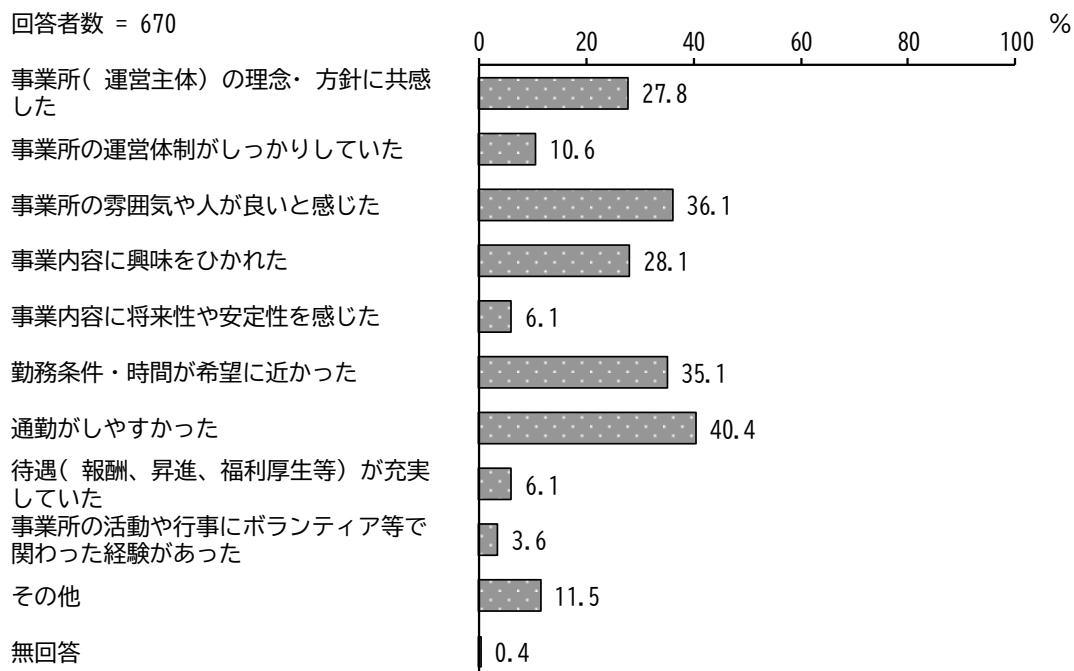
「通勤がしやすかった」の割合が 40.4%と最も高く、次いで「事業所の雰囲気や人が良いと感じた」の割合が 36.1%、「勤務条件・時間が希望に近かった」の割合が 35.1%となっています。

年齢別にみると、60～64 歳で「通勤がしやすかった」「勤務条件・時間が希望に近かった」の割合が、29 歳以下で「事業所の雰囲気や人が良いと感じた」の割合が高くなっています。

提供サービス別にみると、障害児系で「事業内容に興味をひかれた」「事業所(運営主体)の理念・方針に共感した」「事業所の雰囲気や人が良いと感じた」の割合が高くなっています。

業務別にみると、保健・看護業務で「事業内容に興味をひかれた」の割合が、調理業務で「勤務条件・時間が希望に近かった」「事業内容に興味をひかれた」の割合が高くなっています。

職層別にみると、経営職層(経営者・役員等)、管理職(施設長・事務長等)で「事業所(運営主体)の理念・方針に共感した」の割合が高くなっています。



【年齢別・提供サービス別・業務別・職層別】

単位：％

区分	回答者数(件)	事業所(運営主体)の理念方針に共感した	事業所の運営体制がしっかりしていた	事業所の雰囲気や人が良いと感じた	事業内容に興味をひかれた	事業内容に将来性や安定性を感じた	勤務条件・時間が希望に近かった	通勤がしやすかった	待遇(報酬、昇進、福利厚生等)が充実していた	事業所の活動や行事にボランティア等で関わった経験があった	その他	無回答	
全体	670	27.8	10.6	36.1	28.1	6.1	35.1	40.4	6.1	3.6	11.5	0.4	
年齢別	29歳以下	65	36.9	7.7	47.7	38.5	9.2	20.0	30.8	4.6	4.6	1.5	—
	30～34歳	43	23.3	7.0	37.2	25.6	—	25.6	41.9	11.6	—	14.0	—
	35～39歳	64	25.0	6.3	35.9	26.6	6.3	31.3	28.1	12.5	4.7	10.9	—
	40～44歳	75	22.7	12.0	30.7	32.0	6.7	36.0	45.3	12.0	2.7	18.7	1.3
	45～49歳	95	30.5	12.6	46.3	29.5	8.4	31.6	33.7	4.2	—	11.6	—
	50～54歳	100	28.0	11.0	39.0	30.0	8.0	34.0	43.0	6.0	6.0	13.0	—
	55～59歳	76	31.6	13.2	30.3	23.7	5.3	42.1	50.0	3.9	6.6	13.2	—
	60～64歳	67	28.4	10.4	32.8	29.9	7.5	47.8	53.7	1.5	3.0	9.0	—
65歳以上	80	23.8	12.5	26.3	18.8	1.3	42.5	36.3	2.5	3.8	10.0	1.3	
提供サービス別	訪問系	191	23.6	18.3	36.1	16.2	8.9	35.1	41.4	8.9	3.7	15.7	1.0
	入所施設系	43	14.0	7.0	32.6	20.9	4.7	32.6	32.6	9.3	4.7	9.3	—
	居住系	138	29.7	10.9	29.0	19.6	4.3	32.6	42.0	5.8	2.9	9.4	—
	日中活動系	106	21.7	9.4	33.0	27.4	6.6	32.1	38.7	8.5	5.7	15.1	—
	訓練・就労系	181	21.5	7.7	38.7	33.7	6.1	38.1	43.1	5.5	5.5	12.7	—
	短期入所系	46	15.2	2.2	30.4	23.9	4.3	34.8	39.1	4.3	4.3	13.0	—
	障害児系	159	42.1	6.9	44.7	48.4	5.7	33.3	38.4	2.5	4.4	5.0	—
	相談支援系	78	34.6	11.5	43.6	33.3	9.0	33.3	39.7	7.7	9.0	12.8	—
	訪問入浴サービス	2	100.0	100.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	100.0	—	—	—
業務別	直接支援業務	557	27.5	11.5	35.9	28.2	6.1	33.9	40.6	6.5	3.8	11.5	0.4
	相談業務	89	28.1	6.7	42.7	39.3	10.1	30.3	28.1	6.7	10.1	16.9	—
	保健・看護業務	24	16.7	8.3	29.2	50.0	8.3	37.5	37.5	4.2	—	4.2	—
	調理業務	24	16.7	16.7	33.3	41.7	4.2	50.0	45.8	12.5	—	8.3	—
	庶務事務	57	22.8	7.0	36.8	28.1	12.3	45.6	40.4	1.8	1.8	24.6	—
	管理業務	89	33.7	6.7	30.3	28.1	5.6	22.5	28.1	4.5	5.6	22.5	1.1
	その他	25	32.0	4.0	48.0	28.0	4.0	44.0	52.0	8.0	12.0	12.0	—
職層別	経営職層(経営者・役員等)、管理職(施設長・事務長等)	62	38.7	4.8	29.0	27.4	8.1	22.6	22.6	4.8	3.2	24.2	—
	指導・管理職層(職員のまとめ役)	93	30.1	8.6	37.6	30.1	6.5	18.3	24.7	7.5	3.2	17.2	—
	一般職員・担当職員	459	27.2	11.5	36.8	29.6	6.5	39.2	45.3	6.5	3.5	7.8	0.4
	その他	55	16.4	12.7	36.4	12.7	—	43.6	47.3	1.8	5.5	18.2	—

問 16 現在の事業所で働き続けたいと思いますか。(○は1つ)

「働ける限り続けたい」の割合が 63.7%と最も高く、次いで「ライフステージに合わせ離職を考えている」の割合が 12.8%となっています。

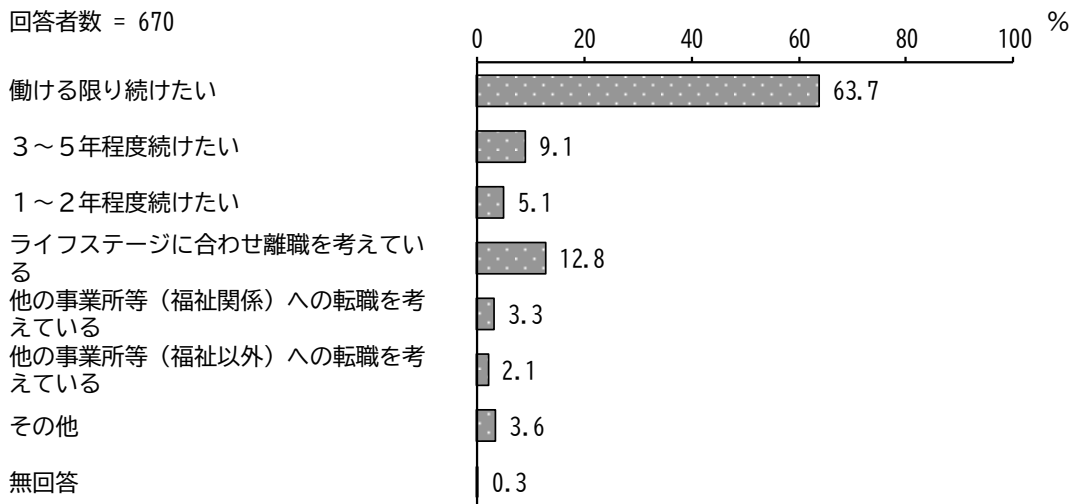
年齢別にみると、65 歳以上で「働ける限り続けたい」の割合が、35～39 歳で「ライフステージに合わせ離職を考えている」の割合が、29 歳以下で「ライフステージに合わせ離職を考えている」の割合が高くなっています。

提供サービス別にみると、居住系で「働ける限り続けたい」の割合が、相談支援系で「ライフステージに合わせ離職を考えている」の割合が、短期入所系で「ライフステージに合わせ離職を考えている」の割合が高くなっています。

業務別にみると、保健・看護業務で「ライフステージに合わせ離職を考えている」の割合が、調理業務で「ライフステージに合わせ離職を考えている」の割合が高くなっています。

職層別にみると、経営職層（経営者・役員等）、管理職（施設長・事務長等）で「働ける限り続けたい」の割合が高くなっています。

回答者数 = 670



【年齢別・提供サービス別・業務別・職層別】

単位：％

区分		回答者数 (件)	働ける限り続けたい	3～5年程度続けたい	1～2年程度続けたい	ライフステージに合わせ 離職を考えている	他の事業所等(福祉関係) への転職を考えている	他の事業所等(福祉以外) への転職を考えている	その他	無回答
全体		670	63.7	9.1	5.1	12.8	3.3	2.1	3.6	0.3
年齢別	29歳以下	65	50.8	16.9	3.1	20.0	6.2	1.5	1.5	—
	30～34歳	43	41.9	16.3	11.6	16.3	2.3	4.7	7.0	—
	35～39歳	64	56.3	4.7	6.3	21.9	6.3	3.1	1.6	—
	40～44歳	75	66.7	10.7	4.0	8.0	2.7	2.7	5.3	—
	45～49歳	95	66.3	6.3	3.2	14.7	4.2	1.1	4.2	—
	50～54歳	100	69.0	3.0	3.0	14.0	4.0	2.0	5.0	—
	55～59歳	76	64.5	13.2	6.6	7.9	2.6	2.6	2.6	—
	60～64歳	67	70.1	10.4	6.0	7.5	—	3.0	3.0	—
	65歳以上	80	75.0	7.5	6.3	7.5	—	—	2.5	1.3
提供サービス別	訪問系	191	67.5	9.9	5.2	12.0	2.1	—	2.6	0.5
	入所施設系	43	46.5	7.0	9.3	20.9	9.3	4.7	2.3	—
	居住系	138	73.9	6.5	—	11.6	1.4	2.2	3.6	0.7
	日中活動系	106	49.1	6.6	6.6	17.0	6.6	4.7	8.5	0.9
	訓練・就労系	181	61.9	7.2	4.4	15.5	3.9	3.3	3.9	—
	短期入所系	46	41.3	8.7	8.7	21.7	8.7	6.5	2.2	2.2
	障害児系	159	56.6	11.9	8.8	14.5	2.5	2.5	2.5	0.6
	相談支援系	78	60.3	5.1	5.1	21.8	1.3	3.8	2.6	—
	訪問入浴サービス	2	100.0	—	—	—	—	—	—	—
業務別	直接支援業務	557	63.7	9.0	4.8	12.7	3.6	2.2	3.8	0.2
	相談業務	89	59.6	12.4	2.2	16.9	3.4	3.4	2.2	—
	保健・看護業務	24	37.5	8.3	8.3	29.2	12.5	—	4.2	—
	調理業務	24	58.3	4.2	—	25.0	4.2	—	8.3	—
	庶務事務	57	63.2	10.5	3.5	10.5	5.3	1.8	5.3	—
	管理業務	89	67.4	12.4	1.1	12.4	3.4	—	3.4	—
	その他	25	68.0	—	12.0	8.0	4.0	4.0	4.0	—
	職層別	経営職層(経営者・役員等)、 管理職(施設長・事務長等)	62	75.8	11.3	1.6	6.5	—	—	4.8
指導・管理職層(職員のみとめ役)		93	63.4	12.9	2.2	14.0	4.3	—	3.2	—
一般職員・担当職員		459	61.9	8.1	6.5	14.2	3.3	2.8	3.3	—
その他		55	67.3	9.1	1.8	7.3	5.5	1.8	5.5	1.8

問 17 (問 16 の 1～3 の働き続けたいに○をつけた方)その主な理由は何ですか。
(○はいくつでも)

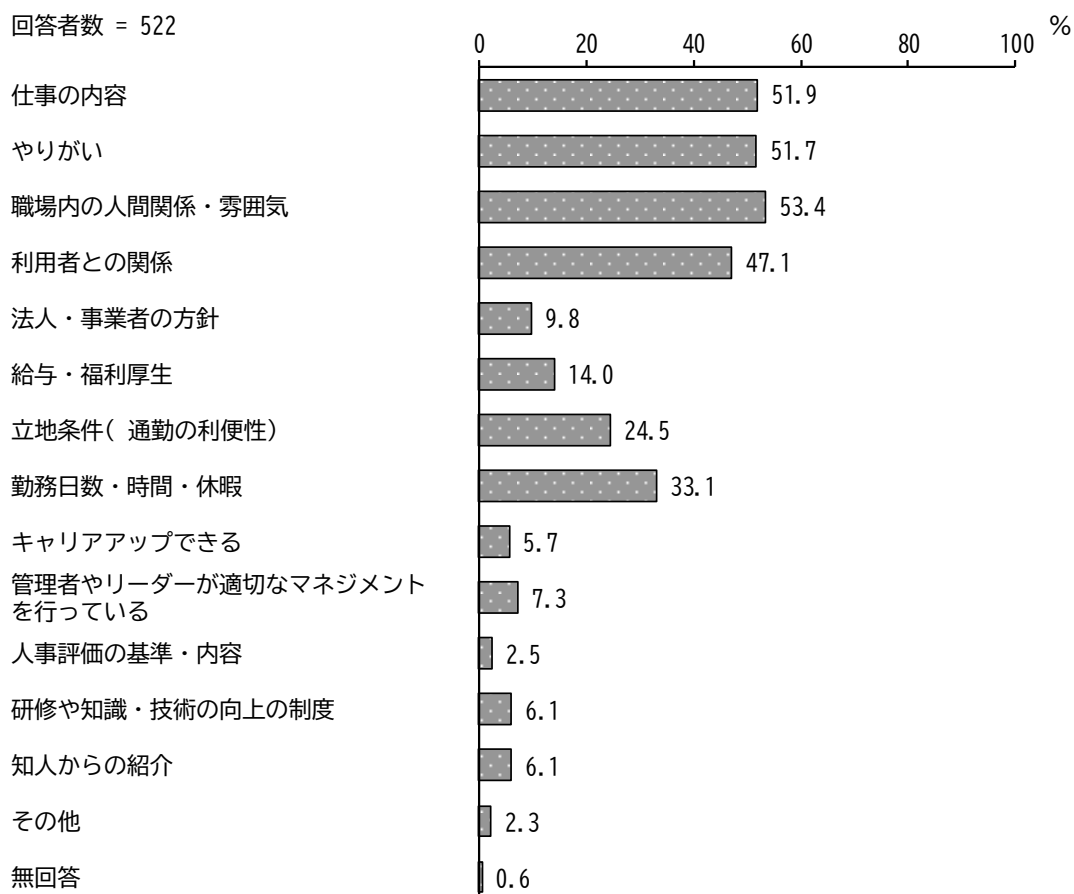
「職場内の人間関係・雰囲気」の割合が 53.4%と最も高く、次いで「仕事の内容」の割合が 51.9%、「やりがい」の割合が 51.7%となっています。

年齢別にみると、29 歳以下で「職場内の人間関係・雰囲気」「仕事の内容」の割合が、60～64 歳で「立地条件(通勤の利便性)」の割合が高くなっています。

提供サービス別にみると、相談支援系で「仕事の内容」の割合が、入所施設系で「職場内の人間関係・雰囲気」の割合が、短期入所系で「職場内の人間関係・雰囲気」「立地条件(通勤の利便性)」の割合が高くなっています。

業務別にみると、調理業務で「勤務日数・時間・休暇」「立地条件(通勤の利便性)」の割合が、相談業務で「仕事の内容」の割合が高くなっています。

職層別にみると、経営職層（経営者・役員等）、管理職（施設長・事務長等）で「やりがい」の割合が、指導・管理職層（職員のまとめ役）で「やりがい」の割合が、一般職員・担当職員で「勤務日数・時間・休暇」の割合が高くなっています。



【年齢別・提供サービス別】

単位：％

区分	回答者数(件)	仕事の内容	やりがい	職場内の人間関係・雰囲気	利用者との関係	法人・事業者の方針	給与・福利厚生	立地条件(通勤の利便性)	勤務日数・時間・休暇	キャリアアップできる	管理者やリーダーが適切なマネジメントを行っている	人事評価の基準・内容	研修や知識・技術の向上の制度	知人からの紹介	その他	無回答	
全体	522	51.9	51.7	53.4	47.1	9.8	14.0	24.5	33.1	5.7	7.3	2.5	6.1	6.1	2.3	0.6	
年齢別	29歳以下	46	65.2	45.7	73.9	34.8	6.5	10.9	17.4	32.6	8.7	6.5	—	15.2	8.7	2.2	—
	30～34歳	30	46.7	50.0	43.3	50.0	—	16.7	23.3	23.3	3.3	3.3	—	6.7	—	3.3	
	35～39歳	43	44.2	46.5	51.2	41.9	4.7	20.9	16.3	37.2	9.3	7.0	—	2.3	7.0	4.7	—
	40～44歳	61	52.5	49.2	55.7	44.3	14.8	14.8	31.1	39.3	8.2	14.8	3.3	11.5	3.3	6.6	—
	45～49歳	72	50.0	51.4	51.4	54.2	11.1	19.4	18.1	33.3	6.9	5.6	1.4	5.6	12.5	—	—
	50～54歳	75	54.7	53.3	54.7	49.3	12.0	20.0	28.0	30.7	8.0	9.3	6.7	6.7	2.7	2.7	—
	55～59歳	64	62.5	56.3	48.4	48.4	15.6	7.8	28.1	35.9	3.1	1.6	4.7	4.7	4.7	3.1	—
	60～64歳	58	41.4	62.1	55.2	56.9	12.1	12.1	39.7	32.8	1.7	8.6	—	5.2	1.7	—	1.7
	65歳以上	71	47.9	49.3	46.5	42.3	4.2	5.6	14.1	28.2	2.8	7.0	1.4	2.8	8.5	1.4	1.4
提供サービス別	訪問系	158	49.4	55.1	47.5	44.9	8.2	17.1	19.6	34.8	7.0	10.8	2.5	3.8	3.2	3.2	1.3
	入所施設系	27	55.6	40.7	70.4	55.6	3.7	18.5	25.9	22.2	3.7	3.7	—	7.4	3.7	—	—
	居住系	111	40.5	45.9	60.4	49.5	7.2	15.3	21.6	25.2	4.5	7.2	0.9	2.7	18.0	1.8	0.9
	日中活動系	66	53.0	48.5	65.2	60.6	10.6	15.2	25.8	31.8	3.0	6.1	—	6.1	1.5	6.1	—
	訓練・就労系	133	51.9	51.1	59.4	57.1	12.0	15.8	33.1	40.6	2.3	6.0	0.8	6.8	0.8	1.5	—
	短期入所系	27	40.7	44.4	70.4	51.9	7.4	25.9	40.7	33.3	7.4	3.7	—	7.4	—	—	—
	障害児系	123	62.6	61.8	54.5	38.2	11.4	4.1	23.6	32.5	9.8	8.1	4.9	14.6	4.1	2.4	—
	相談支援系	55	72.7	60.0	63.6	49.1	21.8	16.4	29.1	41.8	10.9	12.7	7.3	7.3	—	5.5	—
	訪問入浴サービス	2	—	50.0	50.0	100.0	50.0	50.0	50.0	100.0	50.0	50.0	—	—	—	—	—

【業務別・職層別】

単位：％

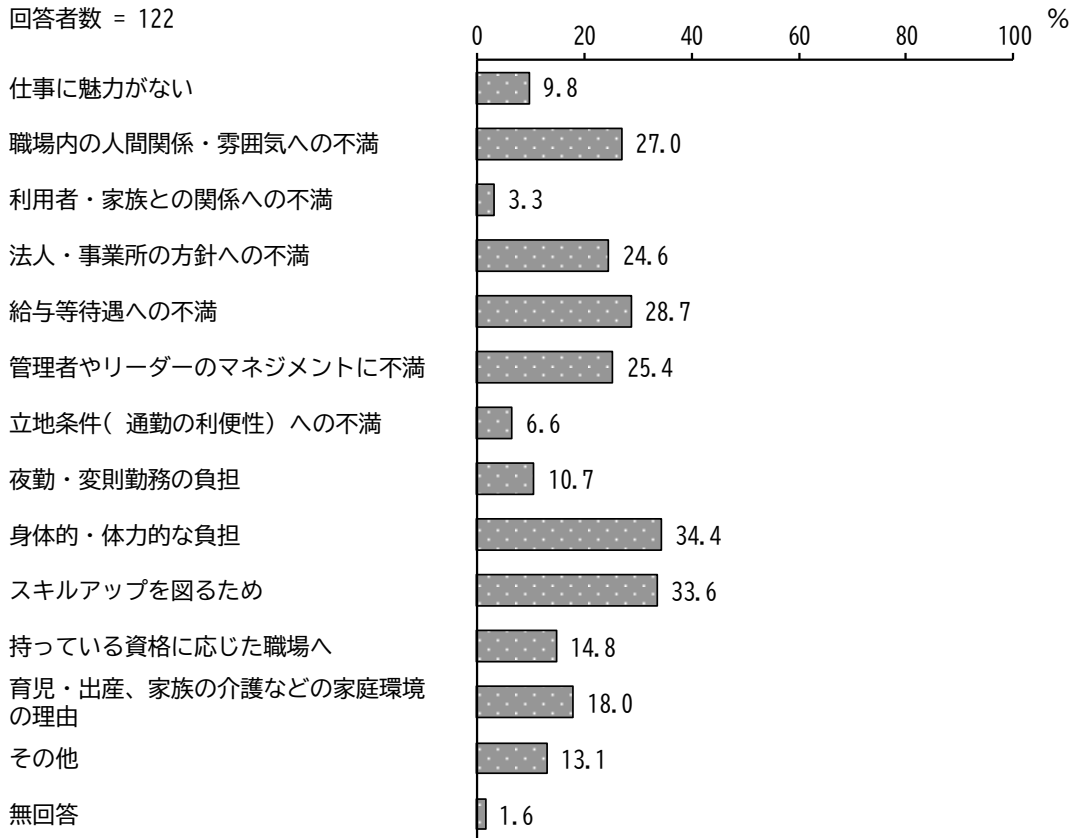
区分	回答者数(件)	仕事の内容	やりがい	職場内の人間関係・雰囲気	利用者との関係	法人・事業者の方針	給与・福利厚生	立地条件(通勤の利便性)	勤務日数・時間・休暇	キャリアアップできる	管理者やリーダーが適切なマネジメントを行っている	人事評価の基準・内容	研修や知識・技術の向上の制度	知人からの紹介	その他	無回答	
全体	522	51.9	51.7	53.4	47.1	9.8	14.0	24.5	33.1	5.7	7.3	2.5	6.1	6.1	2.3	0.6	
業務別	直接支援業務	432	49.5	53.0	54.9	48.6	8.1	13.2	23.4	32.6	5.3	7.6	2.5	6.0	6.7	2.3	0.7
	相談業務	66	75.8	65.2	62.1	47.0	18.2	18.2	24.2	37.9	12.1	7.6	7.6	6.1	1.5	—	—
	保健・看護業務	13	46.2	53.8	15.4	15.4	7.7	15.4	23.1	38.5	7.7	7.7	—	7.7	7.7	—	—
	調理業務	15	60.0	46.7	66.7	33.3	13.3	26.7	46.7	60.0	6.7	13.3	—	6.7	6.7	—	—
	庶務事務	44	65.9	59.1	61.4	34.1	13.6	15.9	36.4	34.1	6.8	—	—	4.5	—	6.8	—
	管理業務	72	58.3	63.9	41.7	50.0	22.2	12.5	20.8	19.4	8.3	5.6	1.4	6.9	1.4	4.2	—
	その他	20	50.0	35.0	70.0	50.0	10.0	25.0	25.0	55.0	5.0	10.0	—	10.0	—	5.0	—
職層別	経営職層(経営者・役員等)、管理職(施設長・事務長等)	55	52.7	58.2	47.3	50.9	23.6	18.2	18.2	33.1	5.7	7.3	2.5	6.1	6.1	2.3	0.6
	指導・管理職層(職員のまとめ役)	73	49.3	57.5	45.2	50.7	12.3	15.1	16.4	20.0	9.1	3.6	1.8	5.5	7.3	5.5	—
	一般職員・担当職員	351	52.7	49.6	56.4	43.6	7.7	14.2	27.4	16.4	6.8	8.2	2.7	4.1	6.8	1.4	—
	その他	43	48.8	51.2	51.2	65.1	4.7	4.7	23.3	38.2	5.4	7.7	2.8	7.1	6.3	2.3	0.9

問 18 (問 16 の 4～6 の離職・転職を考えているに○をつけた方) その主な理由は何ですか。(○はいくつでも)

「身体的・体力的な負担」の割合が 34.4%と最も高く、次いで「スキルアップを図るため」の割合が 33.6%、「給与等待遇への不満」の割合が 28.7%となっています。

年齢別にみると、40～44 歳で「法人・事業所の方針への不満」「スキルアップを図るため」の割合が、55～59 歳で「管理者やリーダーのマネジメントに不満」の割合が高くなっています。

回答者数 = 122



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数(件)	仕事に魅力がない	職場内の人間関係・雰囲気への不満	利用者・家族との関係への不満	法人・事業所の方針への不満	給与等待遇への不満	管理者やリーダーのマネジメントに不満	立地条件(通勤の利便性)への不満	夜勤・変則勤務の負担	身体的・体力的な負担	ためスキルアップを図る	持っている資格に応じた職場へ	育児・出産、家族の介護などの家庭環境の理由	その他	無回答
全体	122	9.8	27.0	3.3	24.6	28.7	25.4	6.6	10.7	34.4	33.6	14.8	18.0	13.1	1.6
29歳以下	18	22.2	44.4	11.1	16.7	44.4	22.2	5.6	22.2	27.8	33.3	11.1	27.8	16.7	—
30～34歳	10	—	20.0	—	40.0	30.0	30.0	10.0	10.0	10.0	50.0	20.0	—	20.0	—
35～39歳	20	10.0	15.0	—	20.0	25.0	25.0	5.0	20.0	20.0	45.0	20.0	20.0	10.0	—
40～44歳	10	—	40.0	—	60.0	20.0	50.0	10.0	—	10.0	60.0	30.0	10.0	20.0	—
45～49歳	19	10.5	31.6	—	15.8	21.1	10.5	—	5.3	36.8	42.1	10.5	26.3	10.5	—
50～54歳	20	10.0	25.0	10.0	25.0	25.0	25.0	15.0	15.0	50.0	15.0	10.0	10.0	20.0	5.0
55～59歳	10	20.0	50.0	—	40.0	50.0	60.0	—	—	30.0	20.0	20.0	20.0	—	10.0
60～64歳	7	—	—	—	14.3	28.6	14.3	14.3	—	57.1	14.3	14.3	14.3	14.3	—
65歳以上	6	—	—	—	—	16.7	—	—	—	100.0	—	—	16.7	—	—

【提供サービス別・業務別・職層別】

単位：％

区分	回答者数(件)	仕事に魅力がない	職場内の人間関係・雰囲気への不満	利用者・家族との関係への不満	法人・事業所の方針への不満	給与・待遇への不満	管理者やリーダーのマネジメントに不満	立地条件(通勤の利便性)への不満	
全体	122	9.8	27.0	3.3	24.6	28.7	25.4	6.6	
提供サービス別	訪問系	27	3.7	14.8	7.4	14.8	29.6	22.2	7.4
	入所施設系	15	6.7	40.0	6.7	26.7	46.7	40.0	6.7
	居住系	21	4.8	28.6	4.8	38.1	23.8	33.3	4.8
	日中活動系	30	16.7	40.0	3.3	26.7	40.0	23.3	10.0
	訓練・就労系	41	12.2	29.3	2.4	26.8	36.6	29.3	9.8
	短期入所系	17	5.9	41.2	5.9	29.4	52.9	41.2	5.9
	障害児系	31	6.5	16.1	3.2	16.1	22.6	16.1	3.2
	相談支援系	21	4.8	23.8	4.8	23.8	38.1	33.3	—
	訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—	—	—
業務別	直接支援業務	103	11.7	29.1	3.9	24.3	27.2	26.2	5.8
	相談業務	21	9.5	19.0	—	28.6	33.3	33.3	4.8
	保健・看護業務	10	10.0	30.0	—	20.0	20.0	20.0	10.0
	調理業務	7	14.3	42.9	14.3	57.1	42.9	57.1	—
	庶務事務	10	10.0	20.0	—	20.0	40.0	10.0	—
	管理業務	14	14.3	28.6	—	35.7	21.4	14.3	—
	その他	4	—	50.0	—	50.0	100.0	50.0	25.0
職層別	経営職層(経営者・役員等)、管理職(施設長・事務長等)	4	—	25.0	—	—	25.0	—	—
	指導・管理職層(職員のまとめ役)	17	5.9	11.8	—	35.3	11.8	11.8	5.9
	一般職員・担当職員	93	11.8	29.0	3.2	23.7	32.3	26.9	6.5
	その他	8	—	37.5	12.5	25.0	25.0	50.0	12.5

次のページへ進む

単位：％

区分		夜勤・変則勤務の負担	身体的・体力的な負担	ため スキルアップを図る	持っている資格に 応じた職場へ	育児・出産、家族の介護 などの家庭環境の理由	その他	無回答
全 体		10.7	34.4	33.6	14.8	18.0	13.1	1.6
提供サービス別	訪問系	18.5	48.1	25.9	14.8	25.9	7.4	7.4
	入所施設系	26.7	53.3	33.3	13.3	—	—	—
	居住系	28.6	23.8	19.0	9.5	4.8	9.5	4.8
	日中活動系	13.3	60.0	30.0	10.0	10.0	10.0	3.3
	訓練・就労系	7.3	36.6	36.6	17.1	14.6	9.8	2.4
	短期入所系	23.5	47.1	35.3	11.8	5.9	—	5.9
	障害児系	3.2	16.1	32.3	12.9	29.0	16.1	3.2
	相談支援系	14.3	33.3	28.6	14.3	9.5	19.0	4.8
	訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—	—
業務別	直接支援業務	12.6	37.9	34.0	15.5	13.6	14.6	1.0
	相談業務	9.5	28.6	42.9	4.8	19.0	19.0	—
	保健・看護業務	—	—	30.0	20.0	40.0	—	10.0
	調理業務	28.6	28.6	42.9	—	—	14.3	—
	庶務事務	10.0	20.0	50.0	10.0	20.0	20.0	—
	管理業務	21.4	42.9	28.6	—	21.4	7.1	—
	その他	—	50.0	50.0	25.0	—	—	—
職層別	経営職層（経営者・役員等）、 管理職（施設長・事務長等）	—	50.0	50.0	—	25.0	—	—
	指導・管理職層（職員のまとめ役）	17.6	29.4	35.3	17.6	23.5	17.6	—
	一般職員・担当職員	9.7	34.4	31.2	14.0	18.3	12.9	2.2
	その他	12.5	37.5	50.0	25.0	—	12.5	—

問 19 現在の事業所に対して、改善してほしいことは何ですか。(〇はいくつでも)

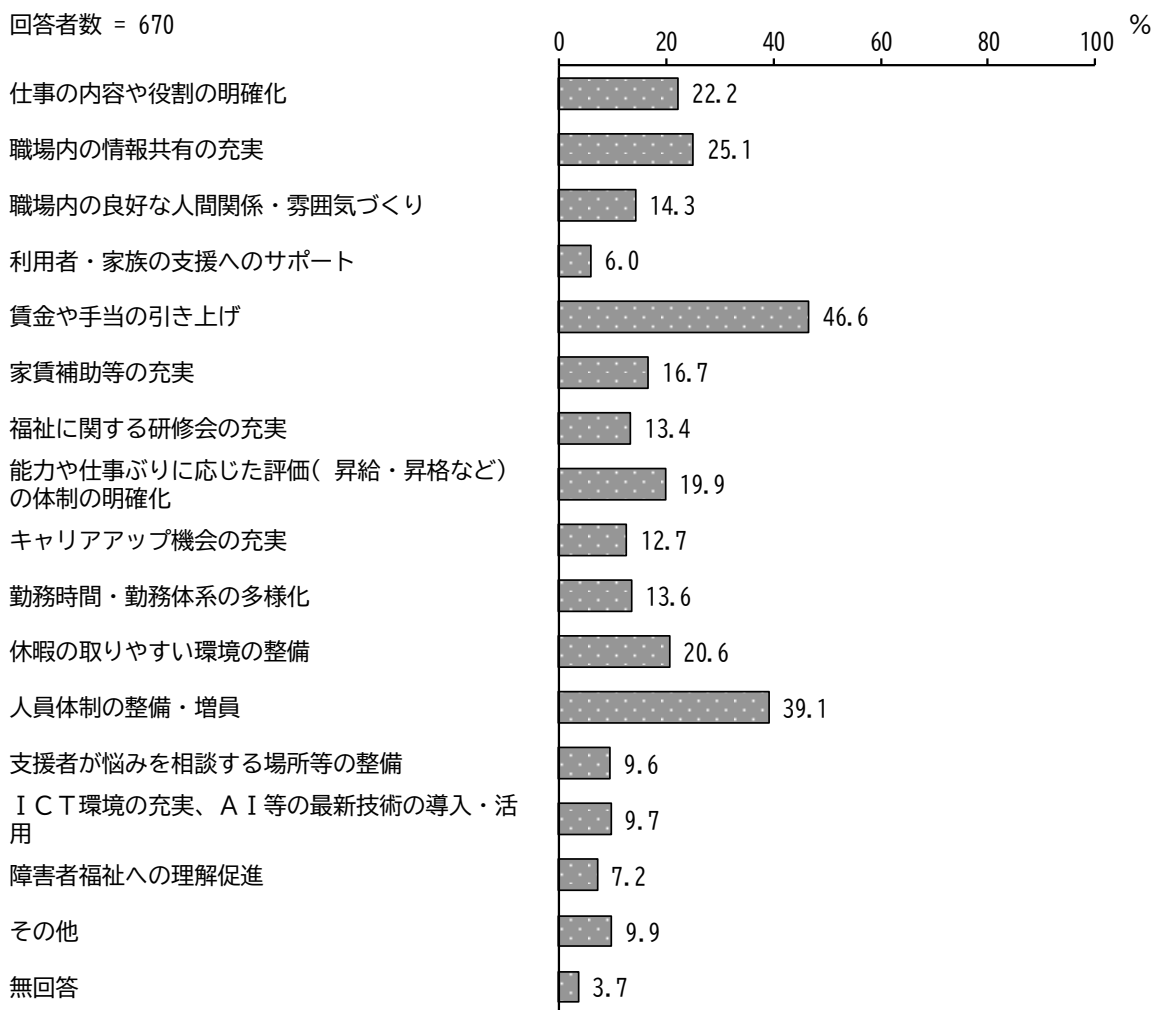
「賃金や手当の引き上げ」の割合が 46.6%と最も高く、次いで「人員体制の整備・増員」の割合が 39.1%、「職場内の情報共有の充実」の割合が 25.1%となっています。

提供サービス別にみると、短期入所系で「人員体制の整備・増員」「賃金や手当の引き上げ」の割合が、日中活動系で「賃金や手当の引き上げ」の割合が高くなっています。

業務別にみると、庶務事務で「賃金や手当の引き上げ」の割合が、保健・看護業務で「家賃補助等の充実」の割合が、管理業務で「人員体制の整備・増員」の割合が高くなっています。

職層別にみると、指導・管理職層（職員のまとめ役）で「人員体制の整備・増員」「休暇の取りやすい環境の整備」「仕事の内容や役割の明確化」の割合が高くなっています。

回答者数 = 670



【提供サービス別・業務別・職層別】

単位：%

区分	回答者数(件)	仕事の内容や役割の明確化	職場内の情報共有の充実	職場内の良好な人間関係・雰囲気づくり	利用者・家族の支援へのサポート	賃金や手当の引き上げ	家賃補助等の充実	福祉に関する研修会の充実	能力や仕事ぶりに応じた評価(昇給・昇格など)の体制の明確化	
全体	670	22.2	25.1	14.3	6.0	46.6	16.7	13.4	19.9	
提供サービス別	訪問系	191	19.4	25.7	8.9	4.2	40.8	13.1	13.6	14.7
	入所施設系	43	25.6	27.9	25.6	7.0	62.8	18.6	16.3	27.9
	居住系	138	20.3	23.9	17.4	4.3	42.8	18.1	7.2	19.6
	日中活動系	106	35.8	41.5	20.8	11.3	63.2	20.8	15.1	24.5
	訓練・就労系	181	23.2	32.0	21.0	7.7	50.3	20.4	13.3	22.1
	短期入所系	46	30.4	39.1	28.3	8.7	69.6	28.3	15.2	32.6
	障害児系	159	18.2	20.8	11.3	3.1	55.3	20.8	15.1	21.4
	相談支援系	78	26.9	33.3	19.2	9.0	53.8	28.2	14.1	17.9
	訪問入浴サービス	2	-	50.0	-	-	-	50.0	-	-
業務別	直接支援業務	557	21.5	26.6	14.5	6.3	46.9	16.9	13.8	20.8
	相談業務	89	25.8	19.1	16.9	11.2	52.8	25.8	18.0	21.3
	保健・看護業務	24	16.7	25.0	25.0	8.3	54.2	33.3	12.5	29.2
	調理業務	24	20.8	33.3	20.8	-	54.2	25.0	8.3	20.8
	庶務事務	57	24.6	24.6	12.3	-	64.9	26.3	14.0	24.6
	管理業務	89	23.6	20.2	12.4	2.2	49.4	20.2	6.7	19.1
	その他	25	24.0	20.0	20.0	8.0	40.0	4.0	16.0	24.0
職層別	経営職層(経営者・役員等)、管理職(施設長・事務長等)	62	14.5	21.0	11.3	4.8	38.7	19.4	4.8	16.1
	指導・管理職層(職員のまとめ役)	93	31.2	17.2	14.0	6.5	51.6	24.7	9.7	28.0
	一般職員・担当職員	459	22.2	25.3	15.0	6.1	47.5	16.3	13.7	18.5
	その他	55	16.4	41.8	12.7	5.5	40.0	3.6	27.3	21.8

次のページへ進む

単位：％

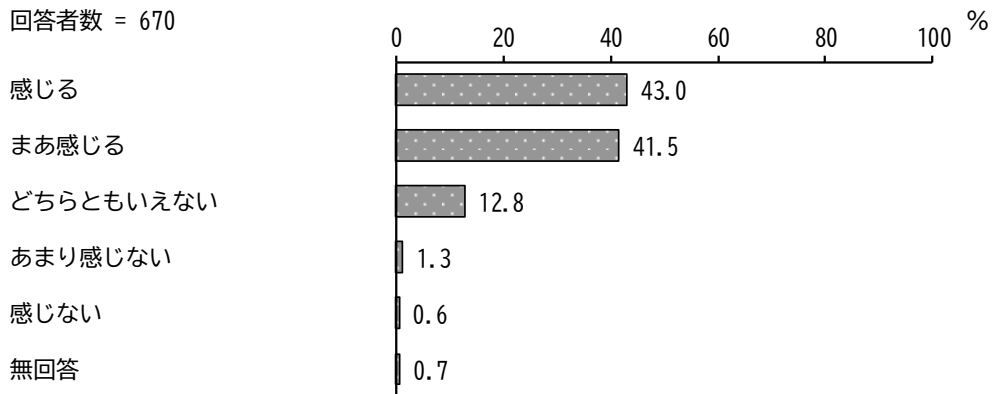
区分		キャリアアップ 機会の充 実	勤務時間・勤務体系の多 様 化	休暇の取りやすい環境の 整備	人員体制の整備・増員	支援者が悩みを相談する 場所等の整備	ICT環境の充実、AI等 の最新技術の導入・活用	障害者福祉への理解促進	その他	無回答
全 体		12.7	13.6	20.6	39.1	9.6	9.7	7.2	9.9	3.7
提供サービス別	訪問系	9.9	11.0	17.3	31.9	3.7	7.9	5.2	8.4	6.3
	入所施設系	20.9	9.3	27.9	48.8	11.6	16.3	9.3	4.7	—
	居住系	10.1	11.6	23.9	36.2	9.4	8.0	6.5	18.8	3.6
	日中活動系	15.1	12.3	27.4	41.5	19.8	14.2	11.3	11.3	1.9
	訓練・就労系	12.7	16.0	19.9	41.4	13.8	10.5	8.3	7.2	2.2
	短期入所系	21.7	8.7	32.6	63.0	15.2	15.2	8.7	2.2	2.2
	障害児系	16.4	14.5	23.3	48.4	9.4	10.1	6.3	5.0	2.5
	相談支援系	16.7	12.8	28.2	48.7	14.1	14.1	11.5	3.8	6.4
	訪問入浴サービス	—	—	—	—	—	—	—	50.0	—
業務別	直接支援業務	12.4	13.8	21.0	40.4	9.9	9.5	6.1	11.0	3.4
	相談業務	18.0	18.0	21.3	44.9	12.4	14.6	10.1	4.5	4.5
	保健・看護業務	12.5	16.7	25.0	45.8	12.5	20.8	12.5	8.3	4.2
	調理業務	12.5	16.7	16.7	25.0	8.3	4.2	8.3	12.5	—
	庶務事務	17.5	17.5	22.8	45.6	5.3	10.5	8.8	1.8	—
	管理業務	18.0	10.1	27.0	51.7	6.7	11.2	9.0	2.2	1.1
	その他	20.0	20.0	16.0	32.0	8.0	8.0	16.0	12.0	8.0
職層別	経営職層（経営者・役員等）、管理職（施設長・事務長等）	12.9	9.7	17.7	40.3	4.8	11.3	6.5	12.9	1.6
	指導・管理職層（職員のまとめ役）	14.0	18.3	32.3	53.8	11.8	14.0	11.8	4.3	2.2
	一般職員・担当職員	12.2	13.9	20.0	37.9	9.6	9.4	5.9	10.9	3.9
	その他	14.5	7.3	9.1	23.6	10.9	3.6	10.9	7.3	5.5

問 20 あなたは、現在の仕事にやりがいを感じていますか。また、それぞれの項目でどの程度感じていますか。もっともあてはまるものを選んでください。(○は1つ)

①人の役に立っている

「感じる」の割合が43.0%と最も高く、次いで「まあ感じる」の割合が41.5%、「どちらともいえない」の割合が12.8%となっています。

年齢別にみると、30～34歳で「まあ感じる」の割合が、55～59歳で「感じる」の割合が、40～44歳で「どちらともいえない」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数(件)	感じる	まあ感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	無回答
全 体	670	43.0	41.5	12.8	1.3	0.6	0.7
29歳以下	65	47.7	43.1	9.2	—	—	—
30～34歳	43	30.2	60.5	4.7	—	4.7	—
35～39歳	64	35.9	45.3	17.2	1.6	—	—
40～44歳	75	36.0	37.3	22.7	4.0	—	—
45～49歳	95	37.9	46.3	12.6	2.1	1.1	—
50～54歳	100	44.0	37.0	17.0	1.0	1.0	—
55～59歳	76	55.3	28.9	13.2	2.6	—	—
60～64歳	67	43.3	44.8	10.4	—	—	1.5
65歳以上	80	52.5	41.3	2.5	—	—	3.8

【提供サービス別・業務別・職層別・障害者福祉への関心をもったきっかけ別】

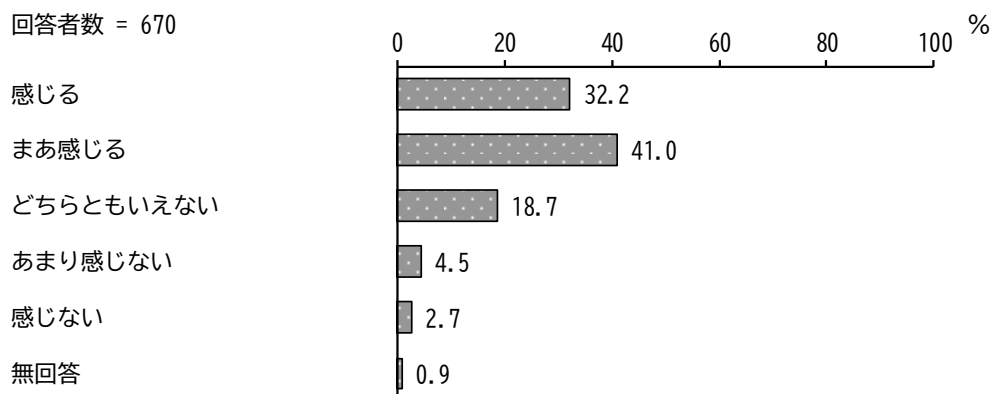
単位：％

区分		回答者数 (件)	感じる	まあ感じる	どちらとも いえない	あまり感じない	感じない	無回答
全 体		670	43.0	41.5	12.8	1.3	0.6	0.7
提供サービス別	訪問系	191	52.4	37.7	7.9	1.0	—	1.0
	入所施設系	43	32.6	44.2	14.0	2.3	4.7	2.3
	居住系	138	44.9	36.2	16.7	0.7	1.4	—
	日中活動系	106	33.0	44.3	17.0	3.8	0.9	0.9
	訓練・就労系	181	30.9	45.3	21.0	1.7	0.6	0.6
	短期入所系	46	30.4	39.1	26.1	2.2	2.2	—
	障害児系	159	49.1	44.7	5.0	1.3	—	—
	相談支援系	78	33.3	41.0	21.8	2.6	1.3	—
	訪問入浴サービス	2	50.0	—	50.0	—	—	—
業務別	直接支援業務	557	44.7	41.5	11.0	1.4	0.7	0.7
	相談業務	89	44.9	37.1	16.9	—	1.1	—
	保健・看護業務	24	41.7	45.8	12.5	—	—	—
	調理業務	24	33.3	37.5	29.2	—	—	—
	庶務事務	57	40.4	31.6	24.6	3.5	—	—
	管理業務	89	51.7	38.2	10.1	—	—	—
	その他	25	24.0	52.0	20.0	4.0	—	—
職層別	経営職層（経営者・役員等）、管理職（施設長・事務長等）	62	66.1	25.8	8.1	—	—	—
	指導・管理職層（職員のまとめ役）	93	50.5	32.3	16.1	1.1	—	—
	一般職員・担当職員	459	38.1	45.5	13.1	1.5	0.9	0.9
	その他	55	45.5	41.8	10.9	1.8	—	—
障害者福祉への関心をもったきっかけ別	家族や友人・知人に当事者がいた	185	47.6	36.2	15.1	1.1	—	—
	学校や地域で当事者との関わりがあった	128	43.0	44.5	10.9	0.8	—	0.8
	身近に働いている人がいた	126	47.6	37.3	11.1	3.2	0.8	—
	家族や友人・知人からの紹介	103	41.7	45.6	9.7	1.9	1.0	—
	ハローワークでの紹介や求人情報サイト等	94	34.0	45.7	18.1	—	—	2.1
	職場見学や実習等	78	43.6	44.9	7.7	—	1.3	2.6
	障害者福祉に関するボランティア等に携った	92	51.1	40.2	7.6	1.1	—	—
	障害者福祉に関するイベントの参加	29	55.2	34.5	6.9	3.4	—	—
	障害者福祉に関するメディア等を通じて	58	46.6	41.4	12.1	—	—	—
	特に関心はない	29	13.8	41.4	34.5	3.4	6.9	—
その他	62	41.9	38.7	19.4	—	—	—	

②自分の資格や持ち味が活かせている

「まあ感じる」の割合が41.0%と最も高く、次いで「感じる」の割合が32.2%、「どちらともいえない」の割合が18.7%となっています。

年齢別にみると、55～59歳で「感じる」の割合が、40～44歳で「どちらともいえない」の割合が、45～49歳で「まあ感じる」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数(件)	感じる	まあ感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	無回答
全体	670	32.2	41.0	18.7	4.5	2.7	0.9
29歳以下	65	21.5	41.5	26.2	7.7	3.1	—
30～34歳	43	30.2	32.6	23.3	7.0	4.7	2.3
35～39歳	64	34.4	39.1	18.8	4.7	3.1	—
40～44歳	75	28.0	33.3	29.3	4.0	5.3	—
45～49歳	95	26.3	49.5	14.7	6.3	2.1	1.1
50～54歳	100	34.0	42.0	15.0	5.0	4.0	—
55～59歳	76	47.4	26.3	22.4	2.6	1.3	—
60～64歳	67	32.8	49.3	16.4	—	—	1.5
65歳以上	80	36.3	48.8	8.8	2.5	1.3	2.5

【提供サービス別・業務別・職層別・障害者福祉への関心をもったきっかけ別】

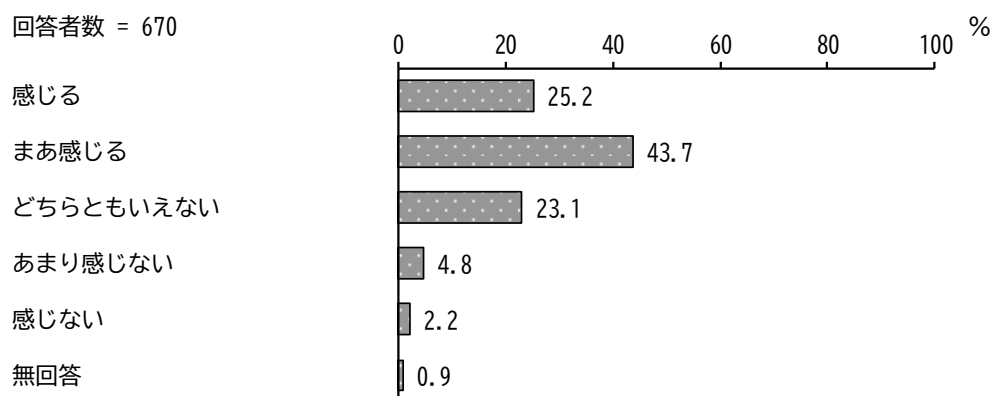
単位：％

区分		回答者数 (件)	感じる	まあ感じる	どちらとも いえない	あまり感じない	感じない	無回答
全 体		670	32.2	41.0	18.7	4.5	2.7	0.9
提供サービス別	訪問系	191	40.8	46.1	7.9	2.1	1.0	2.1
	入所施設系	43	9.3	37.2	34.9	4.7	11.6	2.3
	居住系	138	34.1	39.9	18.1	4.3	3.6	—
	日中活動系	106	17.9	39.6	28.3	6.6	6.6	0.9
	訓練・就労系	181	16.6	42.5	28.7	6.6	5.5	—
	短期入所系	46	8.7	50.0	23.9	8.7	8.7	—
	障害児系	159	38.4	39.0	16.4	5.7	—	0.6
	相談支援系	78	24.4	42.3	20.5	7.7	3.8	1.3
	訪問入浴サービス	2	100.0	—	—	—	—	—
業務別	直接支援業務	557	32.9	41.1	17.6	4.8	2.9	0.7
	相談業務	89	39.3	36.0	18.0	4.5	1.1	1.1
	保健・看護業務	24	29.2	45.8	16.7	8.3	—	—
	調理業務	24	33.3	33.3	29.2	4.2	—	—
	庶務事務	57	36.8	33.3	22.8	7.0	—	—
	管理業務	89	40.4	44.9	13.5	—	—	1.1
	その他	25	16.0	44.0	24.0	4.0	12.0	—
職層別	経営職層（経営者・役員等）、管理職（施設長・事務長等）	62	48.4	35.5	14.5	—	—	1.6
	指導・管理職層（職員のまとめ役）	93	41.9	39.8	12.9	2.2	3.2	—
	一般職員・担当職員	459	28.5	42.3	20.7	5.4	2.4	0.7
	その他	55	29.1	40.0	16.4	5.5	7.3	1.8
障害者福祉への関心をもったきっかけ別	家族や友人・知人に当事者がいた	185	38.4	37.8	16.2	4.9	2.2	0.5
	学校や地域で当事者との関わりがあった	128	33.6	44.5	14.8	2.3	3.1	1.6
	身近に働いている人がいた	126	33.3	41.3	17.5	3.2	4.0	0.8
	家族や友人・知人からの紹介	103	34.0	37.9	18.4	7.8	1.9	—
	ハローワークでの紹介や求人情報サイト等	94	20.2	55.3	21.3	2.1	1.1	—
	職場見学や実習等	78	24.4	50.0	19.2	5.1	1.3	—
	障害者福祉に関するボランティア等に携った	92	38.0	44.6	12.0	4.3	1.1	—
	障害者福祉に関するイベントの参加	29	44.8	37.9	3.4	13.8	—	—
	障害者福祉に関するメディア等を通じて	58	32.8	43.1	20.7	1.7	1.7	—
	特に関心はない	29	17.2	37.9	27.6	3.4	10.3	3.4
その他	62	37.1	35.5	21.0	3.2	1.6	1.6	

③事業所の方針と自分のやりたいことが合っている

「まあ感じる」の割合が43.7%と最も高く、次いで「感じる」の割合が25.2%、「どちらともいえない」の割合が23.1%となっています。

年齢別にみると、30～34歳で「どちらともいえない」の割合が、45～49歳で「まあ感じる」の割合が、55～59歳で「感じる」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数(件)	感じる	まあ感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	無回答
全体	670	25.2	43.7	23.1	4.8	2.2	0.9
29歳以下	65	23.1	47.7	21.5	4.6	1.5	1.5
30～34歳	43	23.3	32.6	41.9	—	2.3	—
35～39歳	64	21.9	45.3	20.3	6.3	4.7	1.6
40～44歳	75	26.7	34.7	25.3	12.0	1.3	—
45～49歳	95	21.1	50.5	22.1	2.1	4.2	—
50～54歳	100	24.0	42.0	25.0	5.0	3.0	1.0
55～59歳	76	31.6	40.8	19.7	6.6	1.3	—
60～64歳	67	25.4	44.8	22.4	4.5	1.5	1.5
65歳以上	80	31.3	48.8	17.5	1.3	—	1.3

【提供サービス別・業務別・職層別・障害者福祉への関心をもったきっかけ別】

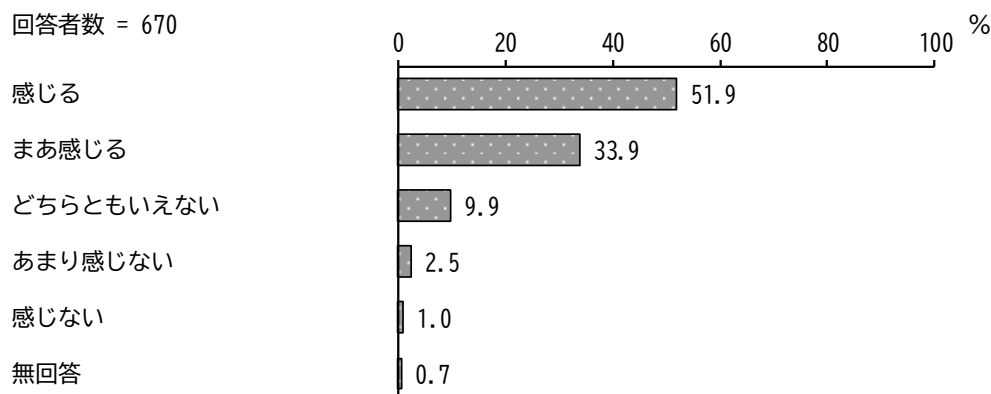
単位：％

区分		回答者数 (件)	感じる	まあ感じる	どちらとも いえない	あまり感じない	感じない	無回答
全 体		670	25.2	43.7	23.1	4.8	2.2	0.9
提供サービス別	訪問系	191	31.9	48.7	14.7	3.7	1.0	—
	入所施設系	43	11.6	34.9	32.6	9.3	9.3	2.3
	居住系	138	31.9	39.1	21.0	4.3	3.6	—
	日中活動系	106	13.2	36.8	34.9	11.3	3.8	—
	訓練・就労系	181	11.6	40.9	35.9	8.3	2.2	1.1
	短期入所系	46	8.7	43.5	30.4	10.9	6.5	—
	障害児系	159	32.1	46.5	17.0	2.5	0.6	1.3
	相談支援系	78	26.9	42.3	17.9	9.0	2.6	1.3
	訪問入浴サービス	2	50.0	50.0	—	—	—	—
業務別	直接支援業務	557	25.9	44.5	21.2	5.0	2.7	0.7
	相談業務	89	31.5	43.8	14.6	6.7	2.2	1.1
	保健・看護業務	24	12.5	33.3	45.8	8.3	—	—
	調理業務	24	8.3	41.7	29.2	12.5	4.2	4.2
	庶務事務	57	21.1	49.1	19.3	10.5	—	—
	管理業務	89	32.6	49.4	15.7	1.1	—	1.1
	その他	25	20.0	48.0	20.0	12.0	—	—
職層別	経営職層（経営者・役員等）、管理職（施設長・事務長等）	62	40.3	43.5	14.5	—	—	1.6
	指導・管理職層（職員のまとめ役）	93	29.0	44.1	21.5	2.2	3.2	—
	一般職員・担当職員	459	22.4	43.1	25.1	5.9	2.6	0.9
	その他	55	25.5	49.1	20.0	5.5	—	—
障害者福祉への関心をもったきっかけ別	家族や友人・知人に当事者がいた	185	33.0	41.1	19.5	4.3	2.2	—
	学校や地域で当事者との関わりがあった	128	22.7	42.2	23.4	6.3	2.3	3.1
	身近に働いている人がいた	126	24.6	46.8	21.4	3.2	4.0	—
	家族や友人・知人からの紹介	103	19.4	47.6	23.3	6.8	2.9	—
	ハローワークでの紹介や求人情報サイト等	94	20.2	44.7	30.9	3.2	1.1	—
	職場見学や実習等	78	24.4	47.4	25.6	2.6	—	—
	障害者福祉に関するボランティア等に携った	92	31.5	45.7	14.1	6.5	—	2.2
	障害者福祉に関するイベントの参加	29	34.5	37.9	20.7	—	3.4	3.4
	障害者福祉に関するメディア等を通じて	58	17.2	46.6	25.9	10.3	—	—
	特に関心はない	29	6.9	37.9	37.9	6.9	10.3	—
その他	62	27.4	41.9	27.4	3.2	—	—	

④利用者と過ごす楽しさ

「感じる」の割合が 51.9%と最も高く、次いで「まあ感じる」の割合が 33.9%となっています。

年齢別にみると、35～39歳で「まあ感じる」の割合が、30～34歳で「感じる」の割合が、50～54歳で「まあ感じる」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数(件)	感じる	まあ感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	無回答
全 体	670	51.9	33.9	9.9	2.5	1.0	0.7
29歳以下	65	58.5	32.3	4.6	4.6	—	—
30～34歳	43	60.5	30.2	4.7	2.3	2.3	—
35～39歳	64	40.6	43.8	10.9	3.1	—	1.6
40～44歳	75	56.0	29.3	12.0	1.3	1.3	—
45～49歳	95	55.8	34.7	6.3	—	2.1	1.1
50～54歳	100	47.0	42.0	6.0	2.0	3.0	—
55～59歳	76	48.7	27.6	18.4	3.9	—	1.3
60～64歳	67	53.7	26.9	14.9	4.5	—	—
65歳以上	80	50.0	35.0	11.3	2.5	—	1.3

【提供サービス別・業務別・職層別・障害者福祉への関心をもったきっかけ別】

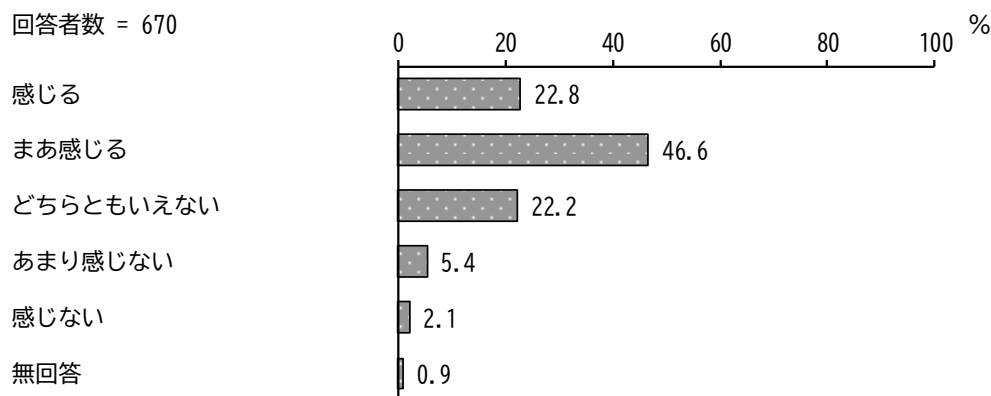
単位：％

区分		回答者数 (件)	感じる	まあ感じる	どちらとも いえない	あまり感じない	感じない	無回答
全 体		670	51.9	33.9	9.9	2.5	1.0	0.7
提供サービス別	訪問系	191	53.4	31.9	13.1	1.6	—	—
	入所施設系	43	39.5	32.6	11.6	2.3	9.3	4.7
	居住系	138	58.0	29.0	5.1	5.1	2.2	0.7
	日中活動系	106	40.6	38.7	15.1	2.8	2.8	—
	訓練・就労系	181	41.4	41.4	13.3	2.2	1.7	—
	短期入所系	46	45.7	37.0	8.7	2.2	6.5	—
	障害児系	159	61.0	33.3	3.8	0.6	0.6	0.6
	相談支援系	78	44.9	33.3	15.4	1.3	5.1	—
	訪問入浴サービス	2	100.0	—	—	—	—	—
業務別	直接支援業務	557	52.8	33.9	8.8	3.1	0.9	0.5
	相談業務	89	47.2	37.1	13.5	1.1	1.1	—
	保健・看護業務	24	75.0	16.7	4.2	4.2	—	—
	調理業務	24	25.0	41.7	25.0	8.3	—	—
	庶務事務	57	47.4	31.6	14.0	1.8	3.5	1.8
	管理業務	89	52.8	37.1	7.9	2.2	—	—
	その他	25	64.0	28.0	8.0	—	—	—
職層別	経営職層（経営者・役員等）、管理職（施設長・事務長等）	62	58.1	32.3	9.7	—	—	—
	指導・管理職層（職員のまとめ役）	93	53.8	36.6	8.6	—	—	1.1
	一般職員・担当職員	459	50.8	33.8	10.5	3.1	1.3	0.7
	その他	55	52.7	32.7	7.3	5.5	1.8	—
障害者福祉への関心をもったきっかけ別	家族や友人・知人に当事者がいた	185	57.3	30.3	10.8	—	0.5	1.1
	学校や地域で当事者との関わりがあった	128	60.2	28.1	7.8	2.3	—	1.6
	身近に働いている人がいた	126	60.3	28.6	8.7	1.6	0.8	—
	家族や友人・知人からの紹介	103	48.5	35.0	9.7	5.8	1.0	—
	ハローワークでの紹介や求人情報サイト等	94	54.3	36.2	8.5	—	1.1	—
	職場見学や実習等	78	59.0	33.3	5.1	1.3	1.3	—
	障害者福祉に関するボランティア等に携った	92	52.2	41.3	4.3	2.2	—	—
	障害者福祉に関するイベントの参加	29	65.5	24.1	3.4	6.9	—	—
	障害者福祉に関するメディア等を通じて	58	43.1	41.4	13.8	1.7	—	—
	特に関心はない	29	34.5	17.2	31.0	6.9	10.3	—
その他	62	53.2	35.5	8.1	3.2	—	—	

⑤職員としての自分の成長

「まあ感じる」の割合が46.6%と最も高く、次いで「感じる」の割合が22.8%、「どちらともいえない」の割合が22.2%となっています。

年齢別にみると、60～64歳で「まあ感じる」の割合が、45～49歳で「まあ感じる」の割合が、65歳以上で「感じる」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数(件)	感じる	まあ感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	無回答
全体	670	22.8	46.6	22.2	5.4	2.1	0.9
29歳以下	65	27.7	49.2	16.9	4.6	1.5	—
30～34歳	43	27.9	37.2	20.9	7.0	7.0	—
35～39歳	64	25.0	43.8	20.3	9.4	1.6	—
40～44歳	75	25.3	38.7	26.7	8.0	1.3	—
45～49歳	95	15.8	54.7	25.3	3.2	—	1.1
50～54歳	100	19.0	52.0	20.0	6.0	3.0	—
55～59歳	76	22.4	44.7	22.4	3.9	5.3	1.3
60～64歳	67	19.4	55.2	20.9	3.0	—	1.5
65歳以上	80	28.8	40.0	23.8	3.8	1.3	2.5

【提供サービス別・業務別・職層別・障害者福祉への関心をもったきっかけ別】

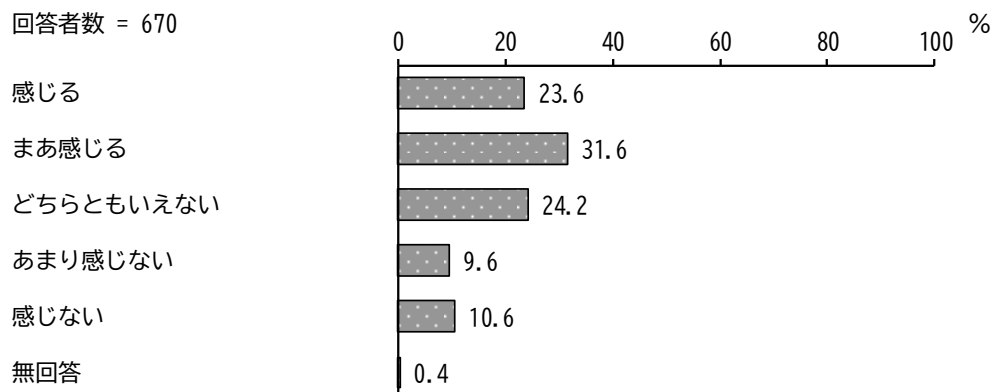
単位：％

区分		回答者数 (件)	感じる	まあ感じる	どちらとも いえない	あまり感じない	感じない	無回答
全 体		670	22.8	46.6	22.2	5.4	2.1	0.9
提供サービス別	訪問系	191	22.5	49.2	22.0	4.7	1.0	0.5
	入所施設系	43	14.0	46.5	18.6	9.3	7.0	4.7
	居住系	138	32.6	38.4	25.4	2.9	0.7	—
	日中活動系	106	14.2	43.4	27.4	10.4	4.7	—
	訓練・就労系	181	13.8	49.7	24.9	6.6	3.9	1.1
	短期入所系	46	10.9	47.8	26.1	8.7	6.5	—
	障害児系	159	24.5	51.6	18.2	5.0	0.6	—
	相談支援系	78	14.1	46.2	29.5	6.4	2.6	1.3
	訪問入浴サービス	2	—	50.0	50.0	—	—	—
業務別	直接支援業務	557	23.9	47.4	21.4	4.7	2.0	0.7
	相談業務	89	19.1	50.6	23.6	4.5	1.1	1.1
	保健・看護業務	24	12.5	50.0	16.7	12.5	8.3	—
	調理業務	24	—	58.3	33.3	4.2	4.2	—
	庶務事務	57	19.3	43.9	26.3	3.5	3.5	3.5
	管理業務	89	27.0	49.4	18.0	2.2	3.4	—
	その他	25	12.0	48.0	24.0	12.0	4.0	—
職層別	経営職層（経営者・役員等）、管理職（施設長・事務長等）	62	37.1	41.9	16.1	1.6	3.2	—
	指導・管理職層（職員のまとめ役）	93	23.7	48.4	20.4	5.4	1.1	1.1
	一般職員・担当職員	459	21.6	47.3	22.7	5.7	2.0	0.9
	その他	55	16.4	43.6	29.1	7.3	3.6	—
障害者福祉への関心をもったきっかけ別	家族や友人・知人に当事者がいた	185	26.5	39.5	24.3	6.5	2.2	1.1
	学校や地域で当事者との関わりがあった	128	21.1	46.1	22.7	7.8	1.6	0.8
	身近に働いている人がいた	126	19.0	56.3	19.0	3.2	2.4	—
	家族や友人・知人からの紹介	103	21.4	44.7	29.1	1.9	2.9	—
	ハローワークでの紹介や求人情報サイト等	94	21.3	44.7	23.4	6.4	3.2	1.1
	職場見学や実習等	78	24.4	48.7	19.2	6.4	—	1.3
	障害者福祉に関するボランティア等に携った	92	21.7	54.3	13.0	7.6	2.2	1.1
	障害者福祉に関するイベントの参加	29	17.2	51.7	20.7	6.9	3.4	—
	障害者福祉に関するメディア等を通じて	58	19.0	50.0	22.4	6.9	1.7	—
	特に関心はない	29	13.8	44.8	37.9	—	3.4	—
その他	62	29.0	38.7	22.6	8.1	1.6	—	

⑥目標にしたい先輩・同僚がいる

「まあ感じる」の割合が31.6%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が24.2%、「感じる」の割合が23.6%となっています。

年齢別にみると、29歳以下で「感じる」の割合が、65歳以上で「どちらともいえない」の割合が、40～44歳で「感じない」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数(件)	感じる	まあ感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	無回答
全体	670	23.6	31.6	24.2	9.6	10.6	0.4
29歳以下	65	33.8	38.5	15.4	4.6	7.7	—
30～34歳	43	27.9	27.9	20.9	7.0	16.3	—
35～39歳	64	23.4	35.9	21.9	9.4	9.4	—
40～44歳	75	24.0	24.0	22.7	9.3	18.7	1.3
45～49歳	95	18.9	35.8	27.4	10.5	7.4	—
50～54歳	100	20.0	31.0	23.0	12.0	14.0	—
55～59歳	76	25.0	30.3	26.3	6.6	11.8	—
60～64歳	67	22.4	31.3	22.4	16.4	7.5	—
65歳以上	80	23.8	30.0	32.5	8.8	3.8	1.3

【提供サービス別・業務別・職層別・障害者福祉への関心をもったきっかけ別】

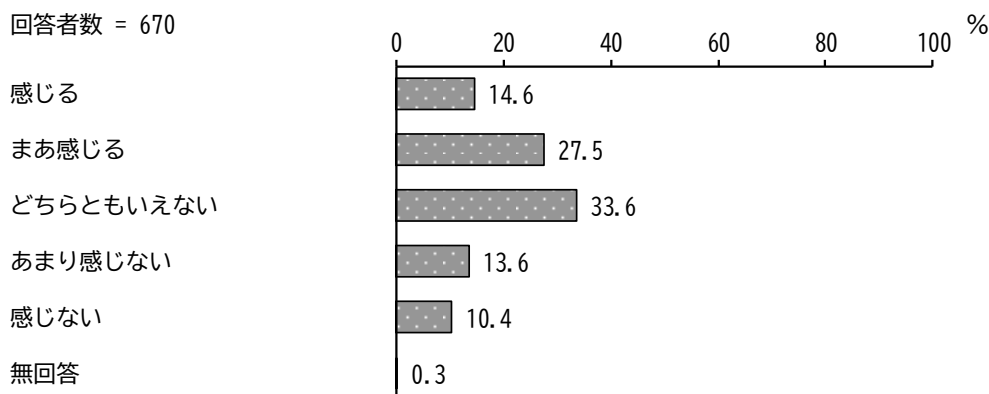
単位：％

区分		回答者数 (件)	感じる	まあ感じる	どちらとも いえない	あまり感じない	感じない	無回答
全 体		670	23.6	31.6	24.2	9.6	10.6	0.4
提供サービス別	訪問系	191	26.7	31.9	25.7	8.4	6.8	0.5
	入所施設系	43	11.6	27.9	23.3	4.7	30.2	2.3
	居住系	138	23.9	38.4	21.7	8.0	8.0	—
	日中活動系	106	17.9	30.2	20.8	12.3	18.9	—
	訓練・就労系	181	17.7	28.2	25.4	11.6	17.1	—
	短期入所系	46	15.2	26.1	32.6	4.3	21.7	—
	障害児系	159	36.5	32.1	22.0	5.7	3.8	—
	相談支援系	78	32.1	32.1	19.2	3.8	12.8	—
	訪問入浴サービス	2	50.0	—	—	50.0	—	—
業務別	直接支援業務	557	25.1	31.4	23.0	9.7	10.4	0.4
	相談業務	89	28.1	29.2	21.3	4.5	16.9	—
	保健・看護業務	24	8.3	41.7	29.2	8.3	12.5	—
	調理業務	24	25.0	25.0	29.2	4.2	16.7	—
	庶務事務	57	19.3	33.3	22.8	14.0	10.5	—
	管理業務	89	22.5	30.3	23.6	11.2	11.2	1.1
	その他	25	28.0	20.0	28.0	4.0	20.0	—
職層別	経営職層（経営者・役員等）、管理職（施設長・事務長等）	62	25.8	37.1	24.2	4.8	6.5	1.6
	指導・管理職層（職員のまとめ役）	93	12.9	29.0	24.7	16.1	17.2	—
	一般職員・担当職員	459	25.9	32.0	23.7	8.5	9.6	0.2
	その他	55	20.0	27.3	27.3	12.7	12.7	—
障害者福祉への関心をもったきっかけ別	家族や友人・知人に当事者がいた	185	20.5	40.0	18.9	13.0	7.6	—
	学校や地域で当事者との関わりがあった	128	22.7	28.9	25.0	11.7	10.9	0.8
	身近に働いている人がいた	126	24.6	29.4	30.2	7.1	8.7	—
	家族や友人・知人からの紹介	103	22.3	31.1	29.1	8.7	7.8	1.0
	ハローワークでの紹介や求人情報サイト等	94	24.5	30.9	31.9	6.4	6.4	—
	職場見学や実習等	78	25.6	35.9	21.8	10.3	6.4	—
	障害者福祉に関するボランティア等に携った	92	27.2	21.7	23.9	13.0	14.1	—
	障害者福祉に関するイベントの参加	29	31.0	37.9	13.8	10.3	6.9	—
	障害者福祉に関するメディア等を通じて	58	24.1	32.8	22.4	10.3	10.3	—
	特に関心はない	29	10.3	20.7	34.5	10.3	24.1	—
その他	62	25.8	27.4	24.2	8.1	14.5	—	

⑦賃金に見合っている

「どちらともいえない」の割合が33.6%と最も高く、次いで「まあ感じる」の割合が27.5%、「感じる」の割合が14.6%となっています。

年齢別にみると、35～39歳で「まあ感じる」の割合が、45～49歳で「感じる」の割合が、60～64歳で「あまり感じない」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

区分	回答者数(件)	感じる	まあ感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	無回答
全体	670	14.6	27.5	33.6	13.6	10.4	0.3
29歳以下	65	12.3	26.2	38.5	12.3	10.8	—
30～34歳	43	16.3	27.9	25.6	16.3	14.0	—
35～39歳	64	10.9	40.6	34.4	7.8	6.3	—
40～44歳	75	12.0	28.0	38.7	10.7	10.7	—
45～49歳	95	24.2	28.4	23.2	11.6	12.6	—
50～54歳	100	13.0	28.0	38.0	14.0	7.0	—
55～59歳	76	11.8	27.6	31.6	15.8	13.2	—
60～64歳	67	13.4	19.4	34.3	22.4	10.4	—
65歳以上	80	16.3	22.5	38.8	12.5	8.8	1.3

【提供サービス別・業務別・職層別・障害者福祉への関心をもったきっかけ別】

単位：％

区分		回答者数 (件)	感じる	まあ感じる	どちらとも いえない	あまり感じない	感じない	無回答
全 体		670	14.6	27.5	33.6	13.6	10.4	0.3
提供サービス別	訪問系	191	15.7	29.8	33.0	12.6	8.9	—
	入所施設系	43	2.3	23.3	30.2	16.3	25.6	2.3
	居住系	138	29.7	24.6	23.2	11.6	10.9	—
	日中活動系	106	4.7	20.8	37.7	16.0	20.8	—
	訓練・就労系	181	7.2	23.2	42.5	12.2	14.9	—
	短期入所系	46	2.2	19.6	32.6	15.2	30.4	—
	障害児系	159	11.9	30.2	31.4	15.7	10.7	—
	相談支援系	78	14.1	26.9	23.1	16.7	19.2	—
	訪問入浴サービス	2	50.0	—	—	—	50.0	—
業務別	直接支援業務	557	16.0	26.6	33.2	13.6	10.4	0.2
	相談業務	89	13.5	30.3	24.7	16.9	14.6	—
	保健・看護業務	24	—	20.8	62.5	8.3	8.3	—
	調理業務	24	8.3	29.2	41.7	12.5	8.3	—
	庶務事務	57	10.5	19.3	31.6	22.8	15.8	—
	管理業務	89	9.0	27.0	42.7	13.5	7.9	—
	その他	25	12.0	44.0	20.0	4.0	20.0	—
職層別	経営職層（経営者・役員等）、管理職（施設長・事務長等）	62	16.1	25.8	45.2	6.5	6.5	—
	指導・管理職層（職員のまとめ役）	93	11.8	24.7	25.8	23.7	14.0	—
	一般職員・担当職員	459	15.0	28.8	33.3	12.2	10.5	0.2
	その他	55	14.5	23.6	36.4	16.4	9.1	—
障害者福祉への関心をもったきっかけ別	家族や友人・知人に当事者がいた	185	23.2	22.7	33.0	11.9	9.2	—
	学校や地域で当事者との関わりがあった	128	10.9	29.7	32.8	15.6	10.2	0.8
	身近に働いている人がいた	126	11.9	34.9	28.6	17.5	7.1	—
	家族や友人・知人からの紹介	103	14.6	29.1	35.9	11.7	8.7	—
	ハローワークでの紹介や求人情報サイト等	94	11.7	27.7	30.9	16.0	13.8	—
	職場見学や実習等	78	10.3	29.5	43.6	10.3	6.4	—
	障害者福祉に関するボランティア等に携った	92	12.0	32.6	33.7	15.2	6.5	—
	障害者福祉に関するイベントの参加	29	6.9	27.6	41.4	13.8	10.3	—
	障害者福祉に関するメディア等を通じて	58	6.9	24.1	36.2	25.9	6.9	—
	特に関心はない	29	13.8	13.8	24.1	17.2	31.0	—
その他	62	8.1	24.2	43.5	16.1	8.1	—	

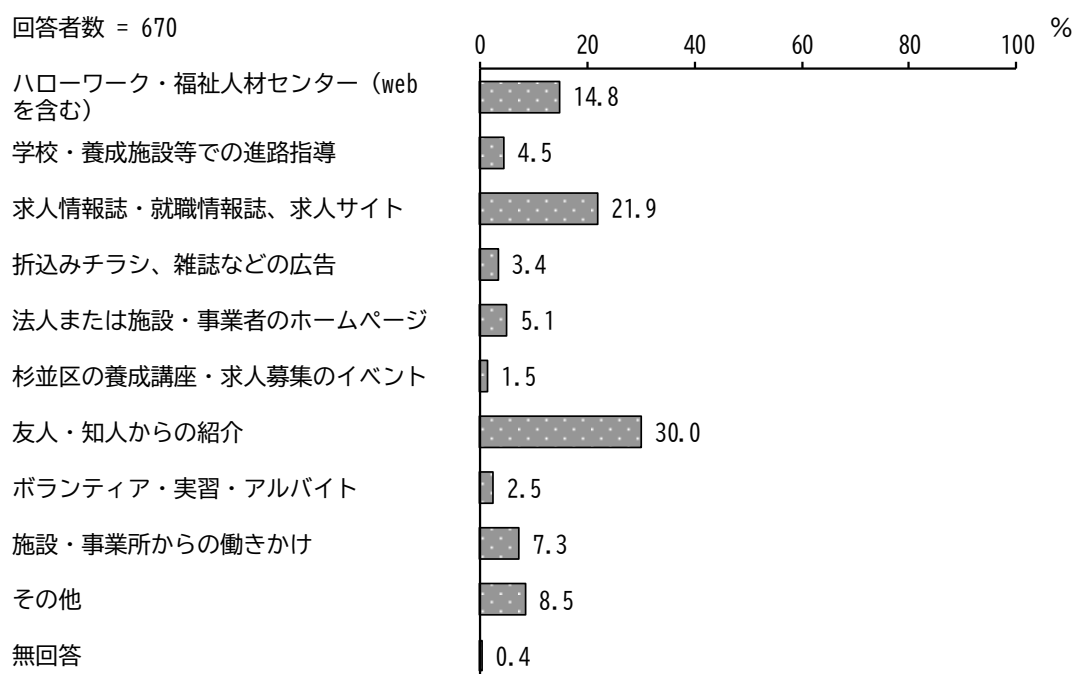
(4) 人材確保・育成の取組について

問 21 あなたが現在の法人に就職したきっかけは何ですか。(〇は1つ)

「友人・知人からの紹介」の割合が30.0%と最も高く、次いで「求人情報誌・就職情報誌、求人サイト」の割合が21.9%、「ハローワーク・福祉人材センター（webを含む）」の割合が14.8%となっています。

年齢別にみると、30～34歳で「ハローワーク・福祉人材センター（webを含む）」の割合が、29歳以下で「求人情報誌・就職情報誌、求人サイト」の割合が、65歳以上で「友人・知人からの紹介」の割合が、40～44歳で「求人情報誌・就職情報誌、求人サイト」の割合が高くなっています。

業務別にみると、調理業務で「求人情報誌・就職情報誌、求人サイト」の割合が、保健・看護業務で「ハローワーク・福祉人材センター（webを含む）」の割合が、庶務事務で「友人・知人からの紹介」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：％

区分	回答者数(件)	ハローワーク・福祉人材センター(ウェブを含む)	学校・養成施設等での進路指導	求人情報誌・就職情報誌、求人サイト	折込みチラシ、雑誌などの広告	法人または施設・事業者のホームページ	杉並区の養成講座・求人募集のイベント	友人・知人からの紹介	ボランティア・実習・アルバイト	施設・事業所からの働きかけ	その他	無回答
全体	670	14.8	4.5	21.9	3.4	5.1	1.5	30.0	2.5	7.3	8.5	0.4
29歳以下	65	10.8	10.8	36.9	—	4.6	1.5	23.1	7.7	1.5	3.1	—
30～34歳	43	30.2	4.7	30.2	4.7	7.0	—	11.6	—	7.0	4.7	—
35～39歳	64	9.4	7.8	28.1	—	9.4	1.6	31.3	—	9.4	3.1	—
40～44歳	75	16.0	2.7	33.3	—	6.7	1.3	22.7	2.7	4.0	10.7	—
45～49歳	95	22.1	6.3	18.9	1.1	9.5	—	29.5	1.1	4.2	7.4	—
50～54歳	100	18.0	2.0	18.0	4.0	2.0	—	36.0	4.0	9.0	6.0	1.0
55～59歳	76	11.8	3.9	19.7	3.9	3.9	—	26.3	2.6	7.9	18.4	1.3
60～64歳	67	10.4	3.0	13.4	13.4	—	1.5	32.8	4.5	10.4	10.4	—
65歳以上	80	5.0	1.3	8.8	5.0	3.8	7.5	45.0	—	12.5	11.3	—

【業務別】

単位：％

区分	回答者数(件)	ハローワーク・福祉人材センター(ウェブを含む)	学校・養成施設等での進路指導	求人情報誌・就職情報誌、求人サイト	折込みチラシ、雑誌などの広告	法人または施設・事業者のホームページ	杉並区の養成講座・求人募集のイベント	友人・知人からの紹介	ボランティア・実習・アルバイト	施設・事業所からの働きかけ	その他	無回答
全体	670	14.8	4.5	21.9	3.4	5.1	1.5	30.0	2.5	7.3	8.5	0.4
直接支援業務	557	12.7	4.3	23.7	3.6	5.0	1.8	31.6	2.3	6.6	8.3	—
相談業務	89	18.0	5.6	15.7	1.1	3.4	—	24.7	7.9	13.5	10.1	—
保健・看護業務	24	25.0	—	20.8	—	25.0	—	16.7	4.2	—	8.3	—
調理業務	24	8.3	4.2	37.5	—	12.5	—	29.2	—	—	8.3	—
庶務事務	57	17.5	3.5	14.0	—	1.8	—	35.1	1.8	8.8	14.0	3.5
管理業務	89	15.7	9.0	9.0	1.1	3.4	—	24.7	4.5	15.7	16.9	—
その他	25	20.0	4.0	20.0	8.0	4.0	—	28.0	—	8.0	8.0	—

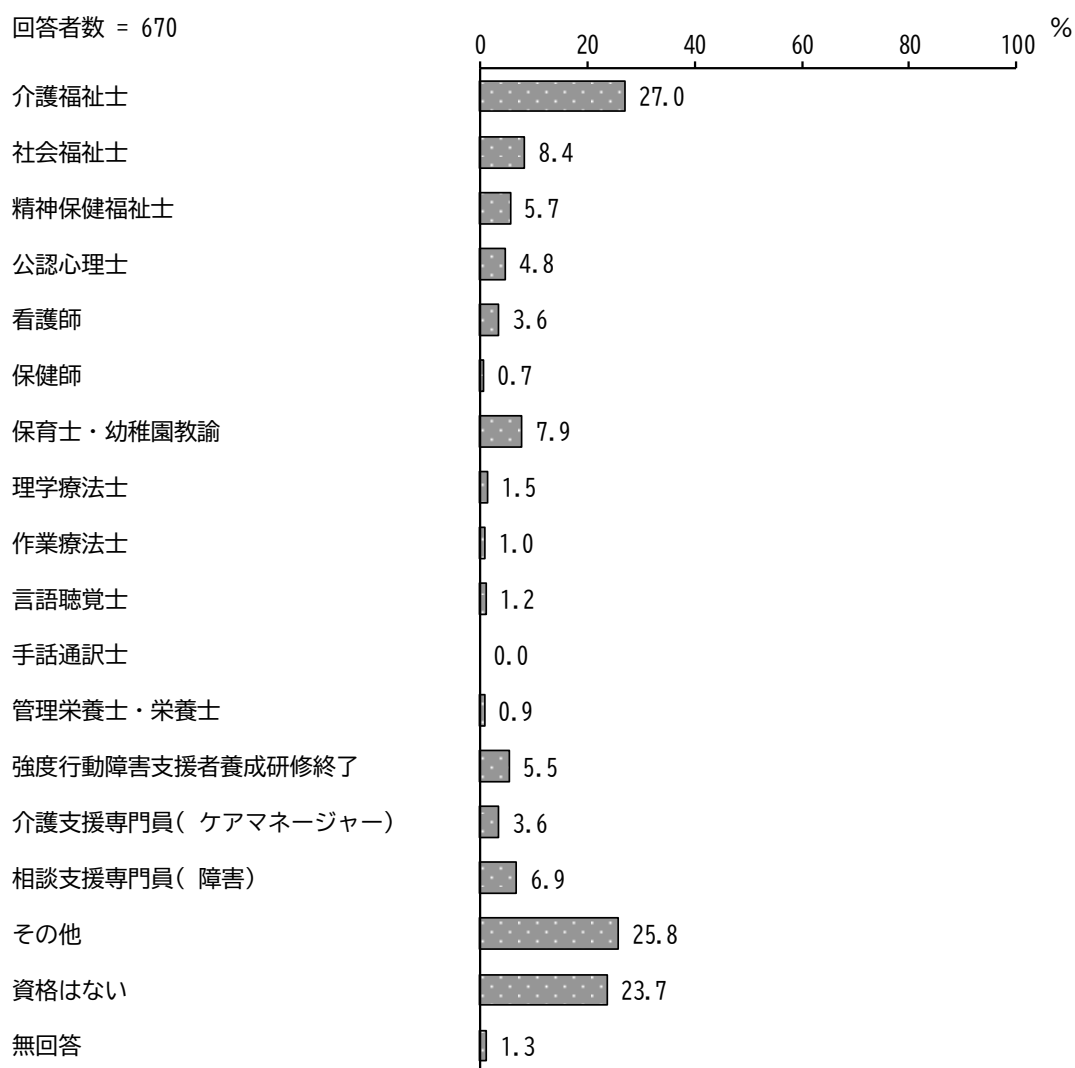
問 22 あなたのお持ちの資格はどれですか。(〇はいくつでも)

「介護福祉士」の割合が 27.0%と最も高く、次いで「資格はない」の割合が 23.7%となっています。

年齢別にみると、55～59 歳で「介護福祉士」の割合が、29 歳以下で「資格はない」の割合が、65 歳以上で「資格はない」の割合が高くなっています。

業務別にみると、調理業務で「資格はない」の割合が、管理業務で「介護福祉士」の割合が高くなっています。

勤務年数別にみると、1～3年未満で「資格はない」の割合が、1年未満で「資格はない」の割合が、10～15年未満で「介護福祉士」の割合が高くなっています。



【年齢別・業務別・勤務年数別】

単位：%

区分		回答者数 (件)	介護福祉士	社会福祉士	精神保健福祉士	公認心理士	看護師	保健師	保育士・幼稚園教諭	理学療法士	作業療法士
全 体		670	27.0	8.4	5.7	4.8	3.6	0.7	7.9	1.5	1.0
年齢別	29歳以下	65	9.2	9.2	4.6	4.6	4.6	1.5	9.2	1.5	1.5
	30～34歳	43	23.3	7.0	11.6	11.6	7.0	4.7	7.0	2.3	7.0
	35～39歳	64	32.8	9.4	6.3	12.5	3.1	—	6.3	1.6	3.1
	40～44歳	75	25.3	10.7	2.7	6.7	2.7	1.3	14.7	4.0	—
	45～49歳	95	31.6	10.5	7.4	3.2	5.3	—	10.5	3.2	—
	50～54歳	100	32.0	7.0	8.0	4.0	3.0	1.0	8.0	1.0	—
	55～59歳	76	38.2	9.2	5.3	3.9	3.9	—	2.6	—	—
	60～64歳	67	28.4	7.5	3.0	1.5	3.0	—	7.5	—	1.5
65歳以上	80	17.5	2.5	1.3	—	1.3	—	5.0	—	—	
業務別	直接支援業務	557	28.2	7.5	4.7	4.8	1.3	0.2	7.2	1.3	1.1
	相談業務	89	27.0	25.8	23.6	18.0	1.1	—	15.7	1.1	2.2
	保健・看護業務	24	12.5	—	4.2	—	83.3	20.8	4.2	—	—
	調理業務	24	20.8	8.3	4.2	—	—	—	4.2	—	—
	庶務事務	57	28.1	12.3	15.8	5.3	—	—	3.5	1.8	—
	管理業務	89	33.7	18.0	13.5	7.9	1.1	—	9.0	1.1	—
	その他	25	12.0	8.0	—	—	—	—	16.0	8.0	4.0
勤務年数別	1年未満	80	8.8	2.5	1.3	5.0	8.8	2.5	6.3	—	1.3
	1～3年未満	84	8.3	2.4	—	2.4	1.2	—	4.8	1.2	1.2
	3～5年未満	92	14.1	5.4	3.3	2.2	7.6	1.1	9.8	3.3	—
	5～10年未満	132	28.0	7.6	3.8	7.6	2.3	0.8	11.4	2.3	1.5
	10～15年未満	129	46.5	7.0	8.5	5.4	3.1	0.8	3.9	0.8	1.6
	15～20年未満	94	40.4	17.0	11.7	5.3	1.1	—	7.4	2.1	1.1
	20年以上	56	32.1	21.4	12.5	3.6	1.8	—	12.5	—	—

次のページへ進む

単位：％

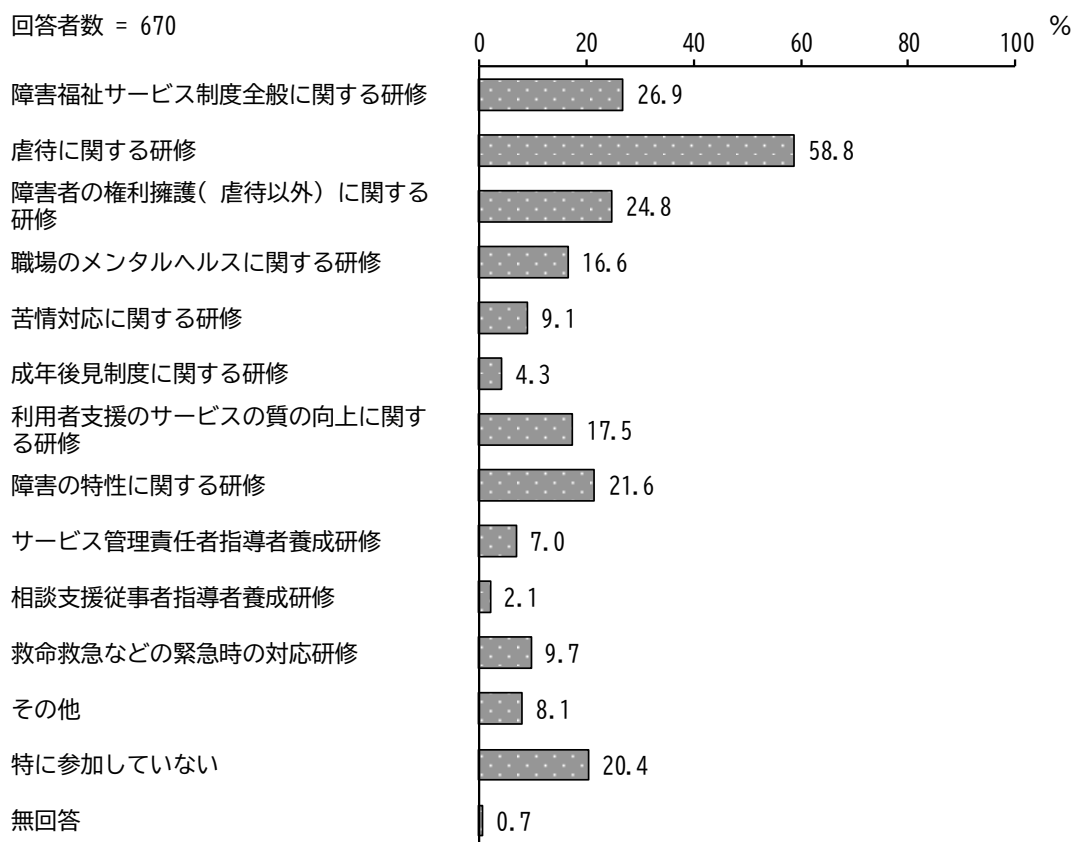
区分	言語聴覚士	手話通訳士	管理栄養士・栄養士	強度行動障害支援者養成研修終了	介護支援専門員(ケアマネージャー)	相談支援専門員(障害)	その他	資格はない	無回答
全 体	1.2	－	0.9	5.5	3.6	6.9	25.8	23.7	1.3
年齢別	29歳以下	1.5	－	1.5	3.1	－	26.2	32.3	－
	30～34歳	－	－	4.7	－	－	14.0	27.9	－
	35～39歳	3.1	－	－	7.8	1.6	12.5	25.0	－
	40～44歳	4.0	－	1.3	9.3	5.3	25.3	22.7	－
	45～49歳	－	－	1.1	6.3	4.2	20.0	17.9	1.1
	50～54歳	1.0	－	－	7.0	2.0	25.0	20.0	4.0
	55～59歳	－	－	－	2.6	6.6	26.3	22.4	1.3
	60～64歳	－	－	1.5	4.5	6.0	35.8	22.4	－
65歳以上	1.3	－	－	6.3	5.0	41.3	30.0	2.5	
業務別	直接支援業務	1.3	－	0.5	5.9	2.5	27.8	24.6	0.9
	相談業務	1.1	－	－	3.4	12.4	37.1	9.0	－
	保健・看護業務	－	－	－	4.2	12.5	8.3	－	－
	調理業務	－	－	4.2	8.3	－	20.8	50.0	－
	庶務事務	－	－	－	3.5	5.3	35.1	17.5	3.5
	管理業務	－	－	1.1	5.6	5.6	13.5	16.9	1.1
	その他	4.0	－	4.0	－	4.0	4.0	32.0	－
勤務年数別	1年未満	2.5	－	－	－	－	25.0	45.0	－
	1～3年未満	1.2	－	2.4	4.8	－	26.2	47.6	－
	3～5年未満	2.2	－	1.1	3.3	1.1	32.6	27.2	1.1
	5～10年未満	0.8	－	0.8	8.3	5.3	27.3	19.7	1.5
	10～15年未満	0.8	－	0.8	4.7	3.9	22.5	11.6	1.6
	15～20年未満	－	－	1.1	8.5	7.4	26.6	12.8	1.1
	20年以上	1.8	－	－	8.9	7.1	17.9	8.9	3.6

問 23 あなたが過去1年間に参加した研修内容は何ですか。(〇はいくつでも)

「虐待に関する研修」の割合が58.8%と最も高く、次いで「障害福祉サービス制度全般に関する研修」の割合が26.9%、「障害者の権利擁護(虐待以外)に関する研修」の割合が24.8%となっています。

年齢別にみると、29歳以下で「障害の特性に関する研修」「障害福祉サービス制度全般に関する研修」の割合が、45～49歳で「障害福祉サービス制度全般に関する研修」の割合が高くなっています。

業務別にみると、管理業務で「障害者の権利擁護(虐待以外)に関する研修」「虐待に関する研修」の割合が、相談業務で「障害福祉サービス制度全般に関する研修」の割合が高くなっています。



【年齢別・業務別】

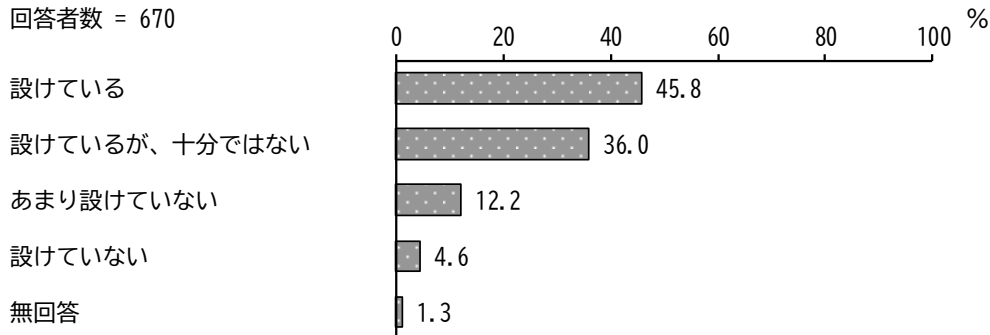
単位：％

区分	回答者数(件)	障害福祉サービス制度全般に関する研修	虐待に関する研修	障害者の権利擁護(虐待以外)に関する研修	職場のメンタルヘルスに関する研修	苦情対応に関する研修	成年後見制度に関する研修	利用者支援のサービスの質の向上に関する研修	障害の特性に関する研修	養成研修	サービス管理責任者指導者養成研修	相談支援従事者指導者養成研修	救命救急などの緊急時の対応研修	その他	特に参加していない	無回答
全体	670	26.9	58.8	24.8	16.6	9.1	4.3	17.5	21.6	7.0	2.1	9.7	8.1	20.4	0.7	
年齢別	29歳以下	65	33.8	60.0	23.1	16.9	3.1	3.1	23.1	35.4	4.6	—	9.2	4.6	21.5	1.5
	30～34歳	43	27.9	62.8	25.6	16.3	9.3	7.0	11.6	16.3	11.6	4.7	20.9	9.3	23.3	—
	35～39歳	64	32.8	56.3	28.1	14.1	9.4	3.1	14.1	21.9	7.8	1.6	3.1	7.8	23.4	—
	40～44歳	75	24.0	57.3	29.3	14.7	8.0	5.3	10.7	28.0	8.0	2.7	5.3	10.7	18.7	1.3
	45～49歳	95	36.8	65.3	27.4	20.0	13.7	2.1	23.2	24.2	11.6	—	12.6	6.3	11.6	—
	50～54歳	100	25.0	53.0	19.0	15.0	7.0	3.0	14.0	17.0	9.0	3.0	3.0	9.0	23.0	1.0
	55～59歳	76	21.1	53.9	26.3	18.4	10.5	5.3	15.8	15.8	3.9	2.6	14.5	7.9	23.7	1.3
	60～64歳	67	13.4	64.2	26.9	17.9	4.5	7.5	23.9	22.4	6.0	1.5	16.4	11.9	16.4	—
	65歳以上	80	25.0	58.8	21.3	15.0	15.0	5.0	20.0	13.8	—	1.3	8.8	6.3	25.0	—
業務別	直接支援業務	557	26.8	59.4	24.1	16.3	9.5	3.6	18.3	20.8	7.4	1.8	8.6	8.6	20.3	0.4
	相談業務	89	43.8	62.9	21.3	18.0	11.2	4.5	28.1	32.6	13.5	10.1	5.6	9.0	4.5	—
	保健・看護業務	24	20.8	54.2	29.2	8.3	—	—	—	33.3	8.3	—	33.3	8.3	29.2	—
	調理業務	24	16.7	62.5	20.8	12.5	—	4.2	16.7	33.3	—	—	4.2	4.2	16.7	4.2
	庶務事務	57	35.1	66.7	33.3	22.8	12.3	1.8	21.1	31.6	3.5	5.3	14.0	12.3	10.5	1.8
	管理業務	89	40.4	77.5	49.4	20.2	14.6	11.2	20.2	27.0	12.4	3.4	6.7	5.6	9.0	1.1
	その他	25	8.0	40.0	16.0	4.0	4.0	—	—	24.0	4.0	—	12.0	8.0	40.0	—

問 24 あなたの事業所では、利用者の障害特性や生活状況に応じて、よりよい支援・相談となるような職員の話し合いや学びの場などを設けていますか。(○は1つ)

「設けている」の割合が45.8%と最も高く、次いで「設けているが、十分ではない」の割合が36.0%、「あまり設けていない」の割合が12.2%となっています。

回答者数 = 670



【年齢別・業務別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	設けている	設けているが、 十分ではない	あまり設けて いない	設けていない	無回答	
全 体	670	45.8	36.0	12.2	4.6	1.3	
年 齢 別	29歳以下	65	47.7	46.2	4.6	1.5	—
	30～34歳	43	44.2	44.2	7.0	4.7	—
	35～39歳	64	35.9	39.1	18.8	4.7	1.6
	40～44歳	75	45.3	32.0	14.7	6.7	1.3
	45～49歳	95	45.3	37.9	12.6	2.1	2.1
	50～54歳	100	46.0	32.0	14.0	6.0	2.0
	55～59歳	76	46.1	32.9	14.5	5.3	1.3
	60～64歳	67	43.3	37.3	13.4	4.5	1.5
	65歳以上	80	56.3	28.8	8.8	6.3	—
業 務 別	直接支援業務	557	46.1	35.2	12.6	5.0	1.1
	相談業務	89	40.4	40.4	11.2	4.5	3.4
	保健・看護業務	24	20.8	66.7	4.2	8.3	—
	調理業務	24	50.0	33.3	16.7	—	—
	庶務事務	57	50.9	36.8	8.8	—	3.5
	管理業務	89	46.1	42.7	9.0	2.2	—
	その他	25	68.0	28.0	4.0	—	—

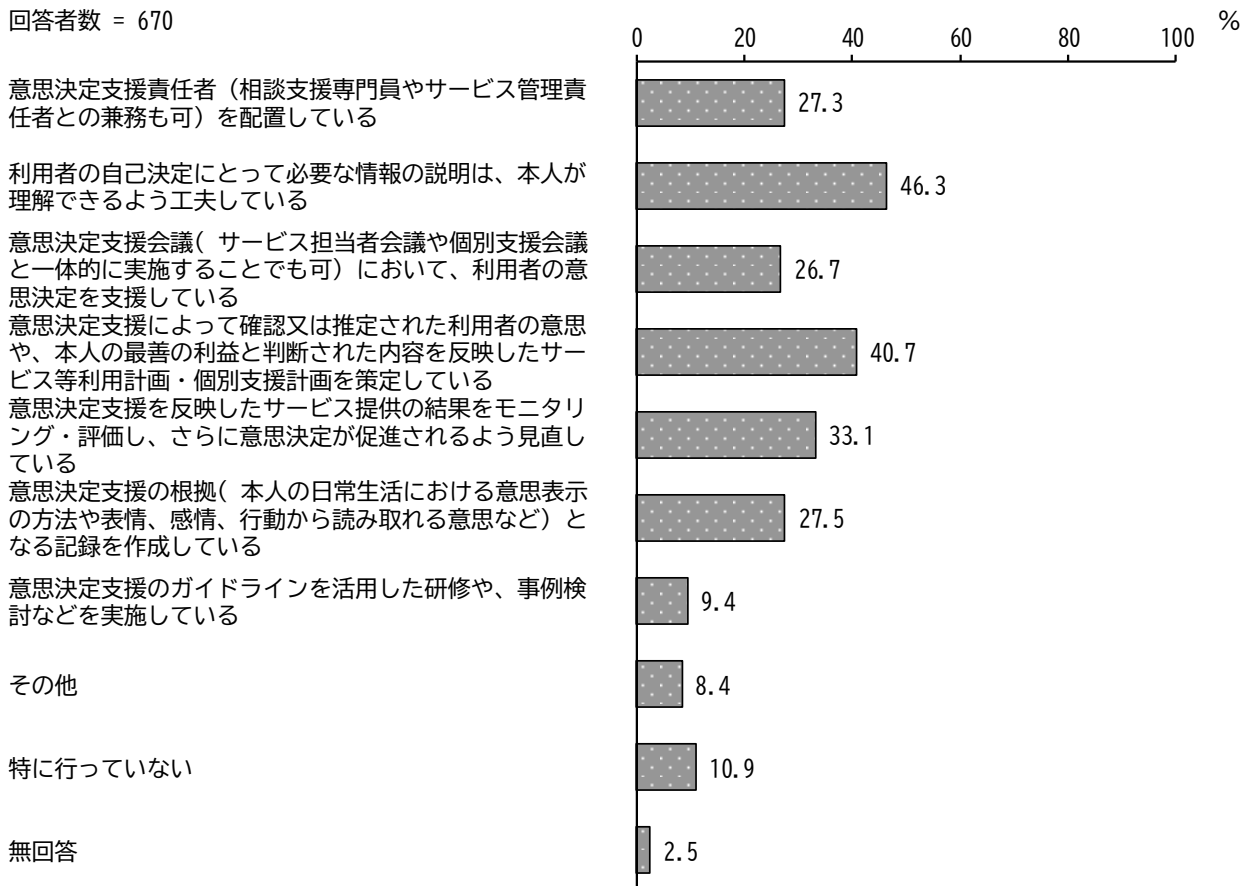
問 25 あなたの事業所では、利用者の意思決定を支援する取組や相談をしていますか。
(○はいくつでも)

「利用者の自己決定にとって必要な情報の説明は、本人が理解できるよう工夫している」の割合が 46.3%と最も高く、次いで「意思決定支援によって確認又は推定された利用者の意思や、本人の最善の利益と判断された内容を反映したサービス等利用計画・個別支援計画を策定している」の割合が 40.7%、「意思決定支援を反映したサービス提供の結果をモニタリング・評価し、さらに意思決定が促進されるよう見直している」の割合が 33.1%となっています。

提供サービス別にみると、居住系で「利用者の自己決定にとって必要な情報の説明は、本人が理解できるよう工夫している」の割合が、訓練・就労系で「利用者の自己決定にとって必要な情報の説明は、本人が理解できるよう工夫している」の割合が、障害児系で「意思決定支援の根拠（本人の日常生活における意思表示の方法や表情、感情、行動から読み取れる意思など）となる記録を作成している」の割合が高くなっています。

現在の事業所での勤務の希望別にみると、離職・転職を考えているで「特に行っていない」の割合が高くなっています。

回答者数 = 670



【提供サービス別・現在の事業所での勤務の希望別】

単位：％

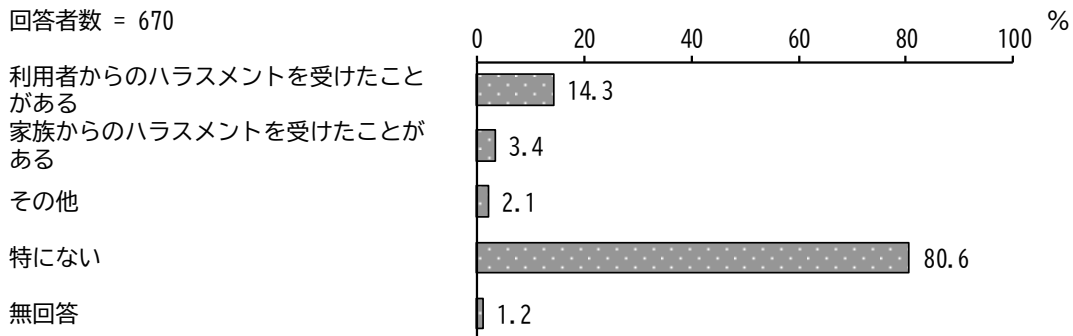
区分		回答者数(件)	意思決定支援責任者(相談支援専門員やサービス管理責任者との兼務も可)を配置している	利用者の自己決定にとって必要な情報の説明は、本人が理解できるよう工夫している	意思決定支援会議(サービス担当者会議や個別支援会議と一体的に実施することでも可)において、利用者の意思決定を支援している	意思決定支援によって確認又は推定された利用者の意思や、本人の最善の利益と判断された内容を反映したサービス等利用計画・個別支援計画を策定している	意思決定支援を反映したサービス提供の結果をモニタリング・評価し、さらに意思決定が促進されるよう見直している	意思決定支援の根拠(本人の日常生活における意思表示の方法や表情、感情、行動から読み取れる意思など)となる記録を作成している	意思決定支援のガイドラインを活用した研修や、事例検討などを実施している	その他	特に行っていない	無回答
全体		670	27.3	46.3	26.7	40.7	33.1	27.5	9.4	8.4	10.9	2.5
提供サービス別	訪問系	191	29.3	38.7	28.8	30.9	25.7	24.1	7.9	10.5	12.6	3.7
	入所施設系	43	25.6	44.2	25.6	37.2	25.6	30.2	14.0	14.0	14.0	2.3
	居住系	138	23.2	60.9	26.1	47.8	28.3	23.2	8.7	5.1	9.4	0.7
	日中活動系	106	25.5	40.6	26.4	43.4	36.8	31.1	13.2	11.3	9.4	2.8
	訓練・就労系	181	30.4	55.8	33.1	47.0	38.7	26.5	10.5	7.7	6.6	2.2
	短期入所系	46	19.6	45.7	28.3	39.1	32.6	34.8	10.9	8.7	13.0	2.2
	障害児系	159	30.2	34.6	20.1	45.3	39.0	35.2	10.7	7.5	12.6	1.9
	相談支援系	78	32.1	51.3	28.2	43.6	34.6	29.5	6.4	3.8	12.8	1.3
	訪問入浴サービス	2	50.0	—	—	—	—	—	—	—	50.0	—
現在の事業所での勤務の希望別	働き続けたい	522	27.4	49.4	27.6	41.6	33.1	27.0	10.0	7.7	8.8	2.7
	離職・転職を考えている	122	27.0	37.7	25.4	39.3	35.2	29.5	8.2	7.4	19.7	0.8
	その他	24	29.2	25.0	16.7	33.3	25.0	29.2	4.2	29.2	8.3	4.2

問 26 あなたは、この1年間で利用者やその家族から暴力や暴言、契約以外のサービスの強要などのハラスメントを受けたことはありますか。(〇はいくつでも)

「特にない」の割合が80.6%と最も高く、次いで「利用者からのハラスメントを受けたことがある」の割合が14.3%となっています。

提供サービス別にみると、日中活動系で「利用者からのハラスメントを受けたことがある」の割合が高くなっています。

職層別にみると、指導・管理職層（職員のまとめ役）で「利用者からのハラスメントを受けたことがある」の割合が高くなっています。



【提供サービス別・職層別】

単位：%

区分	回答者数(件)	利用者からのハラスメントを受けたことがある	家族からのハラスメントを受けたことがある	その他	特にない	無回答	
全 体	670	14.3	3.4	2.1	80.6	1.2	
提供サービス別	訪問系	191	11.0	4.7	1.0	84.3	1.0
	入所施設系	43	14.0	2.3	2.3	79.1	4.7
	居住系	138	11.6	5.1	1.4	81.9	1.4
	日中活動系	106	33.0	4.7	4.7	59.4	2.8
	訓練・就労系	181	18.8	1.7	2.2	75.7	2.2
	短期入所系	46	13.0	4.3	2.2	73.9	6.5
	障害児系	159	8.2	2.5	1.3	88.7	—
	相談支援系	78	9.0	9.0	—	80.8	3.8
	訪問入浴サービス	2	50.0	—	—	50.0	—
職層別	経営職層（経営者・役員等）、管理職（施設長・事務長等）	62	17.7	4.8	1.6	80.6	—
	指導・管理職層（職員のまとめ役）	93	23.7	6.5	1.1	69.9	2.2
	一般職員・担当職員	459	12.9	2.8	2.2	82.1	1.1
	その他	55	7.3	1.8	3.6	87.3	—

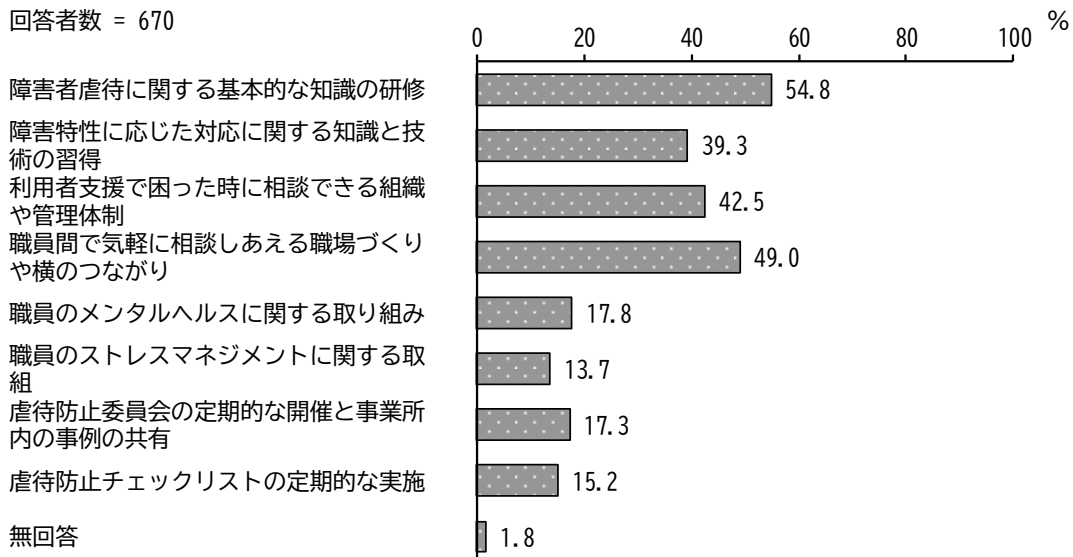
問 27 あなたの事業所では、障害者虐待を起こさないために必要な仕組みや取組は、どんなことだと思いますか。(〇は3つまで)

「障害者虐待に関する基本的な知識の研修」の割合が54.8%と最も高く、次いで「職員間で気軽に相談しあえる職場づくりや横のつながり」の割合が49.0%、「利用者支援で困った時に相談できる組織や管理体制」の割合が42.5%となっています。

提供サービス別にみると、短期入所系で「職員のストレスマネジメントに関する取組」の割合が、相談支援系で「利用者支援で困った時に相談できる組織や管理体制」「職員間で気軽に相談しあえる職場づくりや横のつながり」の割合が高くなっています。

利用者の主な障害別にみると、難病で「虐待防止委員会の定期的な開催と事業所内の事例の共有」「職員間で気軽に相談しあえる職場づくりや横のつながり」「障害者虐待に関する基本的な知識の研修」の割合が高くなっています。

回答者数 = 670



【提供サービス別・利用者の主な障害別】

単位：％

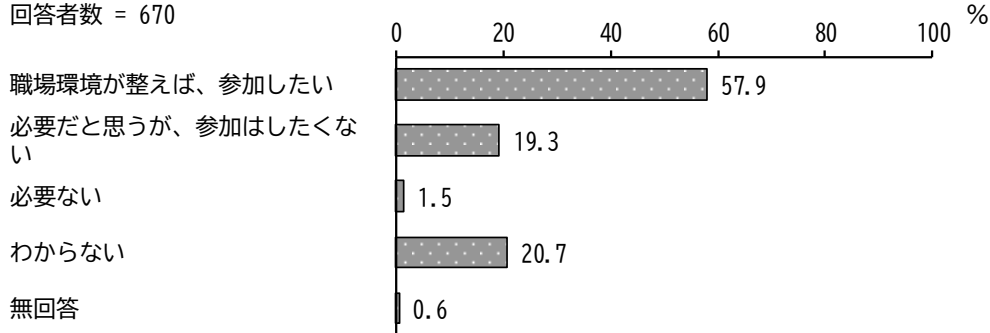
区分	回答者数（件）	障害者虐待に関する基本的な知識の研修	障害特性に応じた対応に関する知識と技術の習得	利用者支援で困った時に相談できる組織や管理体制	職員間で気軽に相談しあえる職場づくりや横のつながり	職員のメンタルヘルスに関する取り組み	職員のストレスマネジメントに関する取組	虐待防止委員会の定期的な開催と事業所内の事例の共有	虐待防止チェックリストの定期的な実施	無回答	
全 体	670	54.8	39.3	42.5	49.0	17.8	13.7	17.3	15.2	1.8	
提供サービス別	訪問系	191	51.3	33.0	53.4	46.1	14.7	11.5	9.9	8.9	3.1
	入所施設系	43	46.5	39.5	37.2	32.6	25.6	23.3	25.6	23.3	4.7
	居住系	138	54.3	33.3	39.1	56.5	18.1	12.3	28.3	21.0	0.7
	日中活動系	106	52.8	42.5	45.3	36.8	17.9	21.7	24.5	20.8	0.9
	訓練・就労系	181	57.5	37.6	35.4	52.5	22.1	16.0	23.2	15.5	1.7
	短期入所系	46	52.2	41.3	41.3	41.3	21.7	28.3	26.1	19.6	2.2
	障害児系	159	57.2	47.8	43.4	52.2	16.4	12.6	9.4	11.9	0.6
	相談支援系	78	46.2	39.7	56.4	62.8	19.2	15.4	14.1	11.5	1.3
	訪問入浴サービス	2	—	—	100.0	50.0	—	—	—	—	—
利用者の主な障害別	重度重複障害	89	43.8	34.8	40.4	55.1	23.6	20.2	15.7	19.1	—
	身体障害（視覚障害・聴覚障害・肢体不自由を含まない）	99	52.5	43.4	42.4	48.5	26.3	14.1	16.2	13.1	2.0
	視覚障害	44	56.8	38.6	47.7	25.0	6.8	9.1	4.5	13.6	—
	聴覚障害・平衡機能障害	6	33.3	50.0	16.7	83.3	16.7	—	16.7	16.7	—
	肢体不自由	80	62.5	22.5	36.3	68.8	13.8	11.3	32.5	7.5	—
	知的障害	369	58.0	42.5	42.5	43.4	17.3	13.6	16.8	18.2	1.4
	精神障害（発達障害・高次機能障害を含まない）	121	53.7	38.8	43.8	52.9	23.1	19.0	17.4	18.2	0.8
	発達障害	177	56.5	48.6	51.4	53.1	15.8	10.2	10.7	13.0	1.7
	高次脳機能障害	35	31.4	57.1	42.9	54.3	17.1	25.7	14.3	11.4	2.9
	難病	32	84.4	12.5	21.9	84.4	3.1	3.1	68.8	3.1	—
その他	14	50.0	28.6	42.9	57.1	14.3	7.1	14.3	28.6	—	

問 29 障害者分野の人材不足という喫緊の課題にあたり、区では、地域の事業者同士が連携して福祉人材の確保・育成に取り組んでいくことを考えています。その取組についてのあなたは、どう考えますか。(各項目1つに○)

同じ職種の従事者との交流・研修等

「職場環境を整えば、参加したい」の割合が57.9%と最も高く、次いで「わからない」の割合が20.7%、「必要だと思うが、参加はしたくない」の割合が19.3%となっています。

回答者数 = 670



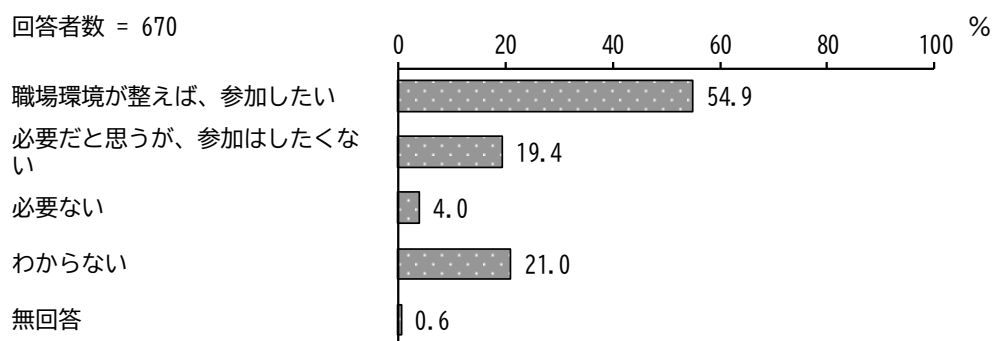
【提供サービス別・業務別】

単位：%

区分	回答者数(件)	職場環境を整えば、参加したい	必要だと思うが、参加はしたくない	必要ない	わからない	無回答	
全体	670	57.9	19.3	1.5	20.7	0.6	
提供サービス別	訪問系	191	53.4	27.7	1.0	17.3	0.5
	入所施設系	43	46.5	25.6	—	25.6	2.3
	居住系	138	59.4	16.7	2.2	21.0	0.7
	日中活動系	106	62.3	22.6	1.9	12.3	0.9
	訓練・就労系	181	52.5	22.1	2.8	21.5	1.1
	短期入所系	46	52.2	28.3	—	17.4	2.2
	障害児系	159	64.8	11.9	1.3	22.0	—
	相談支援系	78	70.5	15.4	1.3	11.5	1.3
	訪問入浴サービス	2	100.0	—	—	—	—
業務別	直接支援業務	557	56.7	20.8	1.4	20.6	0.4
	相談業務	89	73.0	9.0	2.2	15.7	—
	保健・看護業務	24	58.3	20.8	—	20.8	—
	調理業務	24	54.2	16.7	—	29.2	—
	庶務事務	57	57.9	19.3	3.5	17.5	1.8
	管理業務	89	71.9	11.2	2.2	14.6	—
	その他	25	52.0	16.0	—	32.0	—

異なる職種の従事者との交流・研修等

「職場環境が整えば、参加したい」の割合が54.9%と最も高く、次いで「わからない」の割合が21.0%、「必要だと思うが、参加はしたくない」の割合が19.4%となっています。



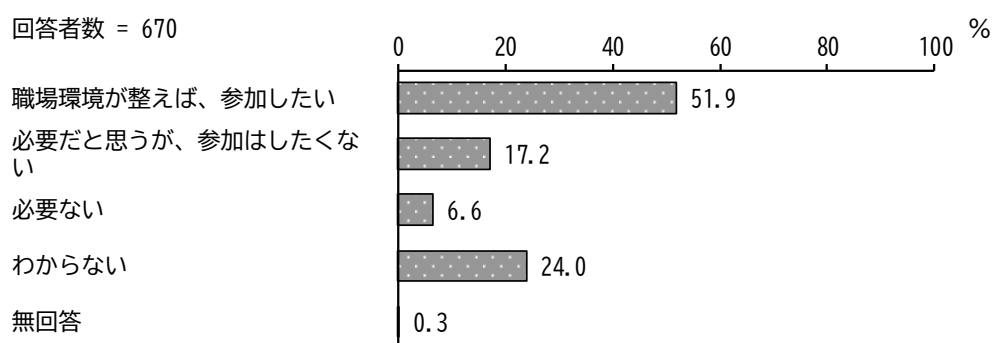
【提供サービス別・業務別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	職場環境が整えば、参加したい	必要だと思うが、参加はしたくない	必要ない	わからない	無回答	
全体	670	54.9	19.4	4.0	21.0	0.6	
提供サービス別	訪問系	191	47.1	25.7	5.2	20.9	1.0
	入所施設系	43	44.2	20.9	2.3	30.2	2.3
	居住系	138	50.7	22.5	4.3	21.7	0.7
	日中活動系	106	55.7	25.5	1.9	16.0	0.9
	訓練・就労系	181	52.5	21.5	4.4	21.0	0.6
	短期入所系	46	54.3	23.9	2.2	17.4	2.2
	障害児系	159	64.2	12.6	3.8	19.5	—
	相談支援系	78	73.1	12.8	5.1	7.7	1.3
	訪問入浴サービス	2	100.0	—	—	—	—
業務別	直接支援業務	557	53.5	21.2	4.1	20.8	0.4
	相談業務	89	75.3	11.2	2.2	10.1	1.1
	保健・看護業務	24	66.7	12.5	—	20.8	—
	調理業務	24	50.0	16.7	—	33.3	—
	庶務事務	57	56.1	15.8	5.3	19.3	3.5
	管理業務	89	62.9	15.7	5.6	13.5	2.2
	その他	25	52.0	8.0	4.0	36.0	—

同年代の他事業者との交流・研修等

「職場環境が整えば、参加したい」の割合が51.9%と最も高く、次いで「わからない」の割合が24.0%、「必要だと思うが、参加はしたくない」の割合が17.2%となっています。



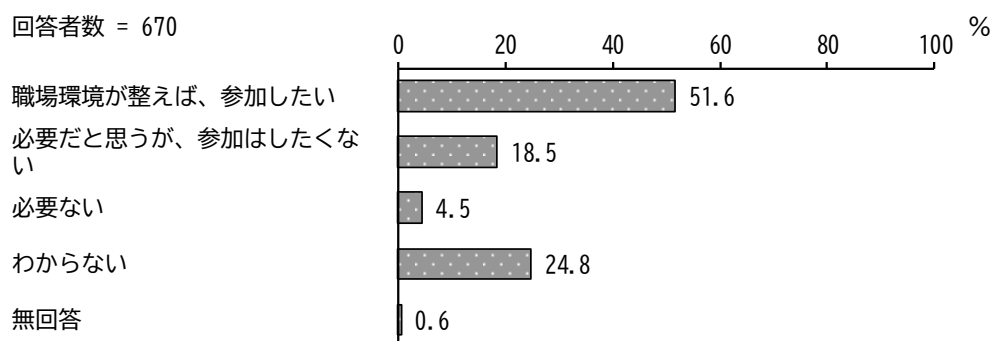
【提供サービス別・業務別】

単位：%

区分	回答者数(件)	職場環境が整えば、参加したい	必要だと思うが、参加はしたくない	必要ない	わからない	無回答	
全体	670	51.9	17.2	6.6	24.0	0.3	
提供サービス別	訪問系	191	45.5	24.6	6.3	23.6	—
	入所施設系	43	46.5	14.0	9.3	27.9	2.3
	居住系	138	49.3	18.1	8.7	23.2	0.7
	日中活動系	106	54.7	17.9	6.6	19.8	0.9
	訓練・就労系	181	49.2	20.4	7.2	22.7	0.6
	短期入所系	46	50.0	17.4	13.0	17.4	2.2
	障害児系	159	58.5	10.7	6.9	23.9	—
	相談支援系	78	64.1	11.5	6.4	16.7	1.3
	訪問入浴サービス	2	100.0	—	—	—	—
業務別	直接支援業務	557	51.5	18.7	6.5	23.3	—
	相談業務	89	74.2	6.7	4.5	14.6	—
	保健・看護業務	24	54.2	16.7	4.2	25.0	—
	調理業務	24	45.8	16.7	4.2	33.3	—
	庶務事務	57	47.4	19.3	8.8	22.8	1.8
	管理業務	89	60.7	10.1	12.4	16.9	—
	その他	25	48.0	12.0	4.0	36.0	—

ベテラン世代、若者世代などキャリアに応じた他事業者との交流・研修等

「職場環境が整えば、参加したい」の割合が51.6%と最も高く、次いで「わからない」の割合が24.8%、「必要だと思うが、参加はしたくない」の割合が18.5%となっています。



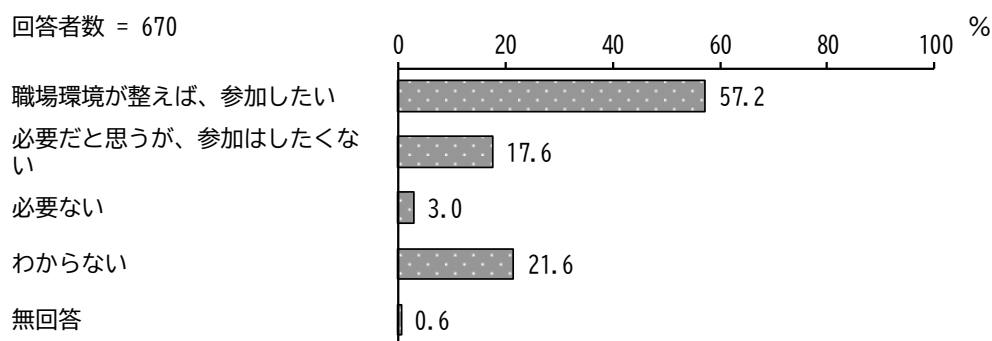
【提供サービス別・業務別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	職場環境が整えば、参加したい	必要だと思うが、参加はしたくない	必要ない	わからない	無回答	
全体	670	51.6	18.5	4.5	24.8	0.6	
提供サービス別	訪問系	191	45.5	26.2	5.2	22.0	1.0
	入所施設系	43	44.2	16.3	7.0	30.2	2.3
	居住系	138	50.0	20.3	6.5	22.5	0.7
	日中活動系	106	50.9	20.8	2.8	24.5	0.9
	訓練・就労系	181	45.3	21.5	6.6	26.0	0.6
	短期入所系	46	50.0	17.4	6.5	23.9	2.2
	障害児系	159	60.4	11.3	3.1	25.2	—
	相談支援系	78	60.3	15.4	3.8	19.2	1.3
訪問入浴サービス	2	100.0	—	—	—	—	
業務別	直接支援業務	557	51.3	20.1	4.7	23.5	0.4
	相談業務	89	70.8	9.0	3.4	16.9	—
	保健・看護業務	24	54.2	16.7	—	29.2	—
	調理業務	24	45.8	16.7	4.2	33.3	—
	庶務事務	57	49.1	21.1	5.3	22.8	1.8
	管理業務	89	64.0	7.9	7.9	20.2	—
	その他	25	36.0	12.0	4.0	48.0	—

多職種の支援者皆で困難ケースの支援を考えるスーパーバイザー付の事例研修

「職場環境が整えば、参加したい」の割合が57.2%と最も高く、次いで「わからない」の割合が21.6%、「必要だと思うが、参加はしたくない」の割合が17.6%となっています。



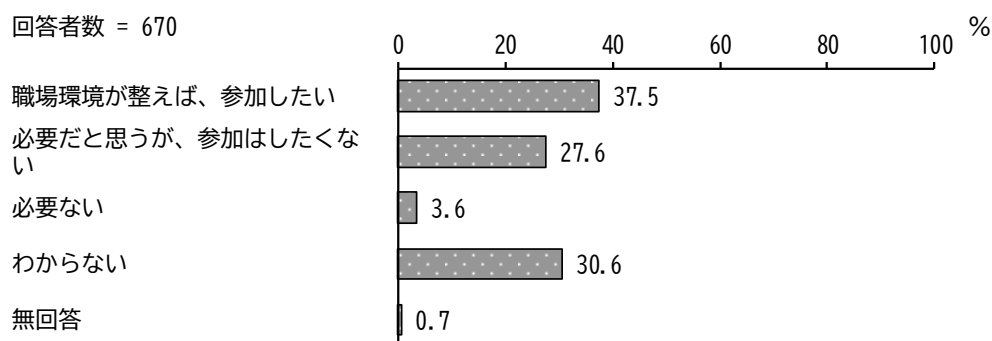
【提供サービス別・業務別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	職場環境が整えば、参加したい	必要だと思うが、参加はしたくない	必要ない	わからない	無回答	
全体	670	57.2	17.6	3.0	21.6	0.6	
提供サービス別	訪問系	191	49.7	27.7	3.7	18.3	0.5
	入所施設系	43	46.5	11.6	4.7	34.9	2.3
	居住系	138	49.3	18.1	4.3	26.8	1.4
	日中活動系	106	55.7	22.6	2.8	17.9	0.9
	訓練・就労系	181	53.0	17.1	3.9	25.4	0.6
	短期入所系	46	54.3	21.7	4.3	17.4	2.2
	障害児系	159	71.7	10.1	1.9	16.4	—
	相談支援系	78	67.9	11.5	3.8	15.4	1.3
訪問入浴サービス	2	100.0	—	—	—	—	
業務別	直接支援業務	557	56.7	18.7	2.7	21.7	0.2
	相談業務	89	80.9	4.5	1.1	13.5	—
	保健・看護業務	24	62.5	25.0	—	12.5	—
	調理業務	24	50.0	12.5	4.2	33.3	—
	庶務事務	57	52.6	12.3	8.8	22.8	3.5
	管理業務	89	71.9	9.0	5.6	13.5	—
	その他	25	52.0	12.0	—	36.0	—

人材確保に向けた職場のPRなどの取組

「職場環境が整えば、参加したい」の割合が37.5%と最も高く、次いで「わからない」の割合が30.6%、「必要だと思うが、参加はしたくない」の割合が27.6%となっています。



【提供サービス別・業務別】

単位：%

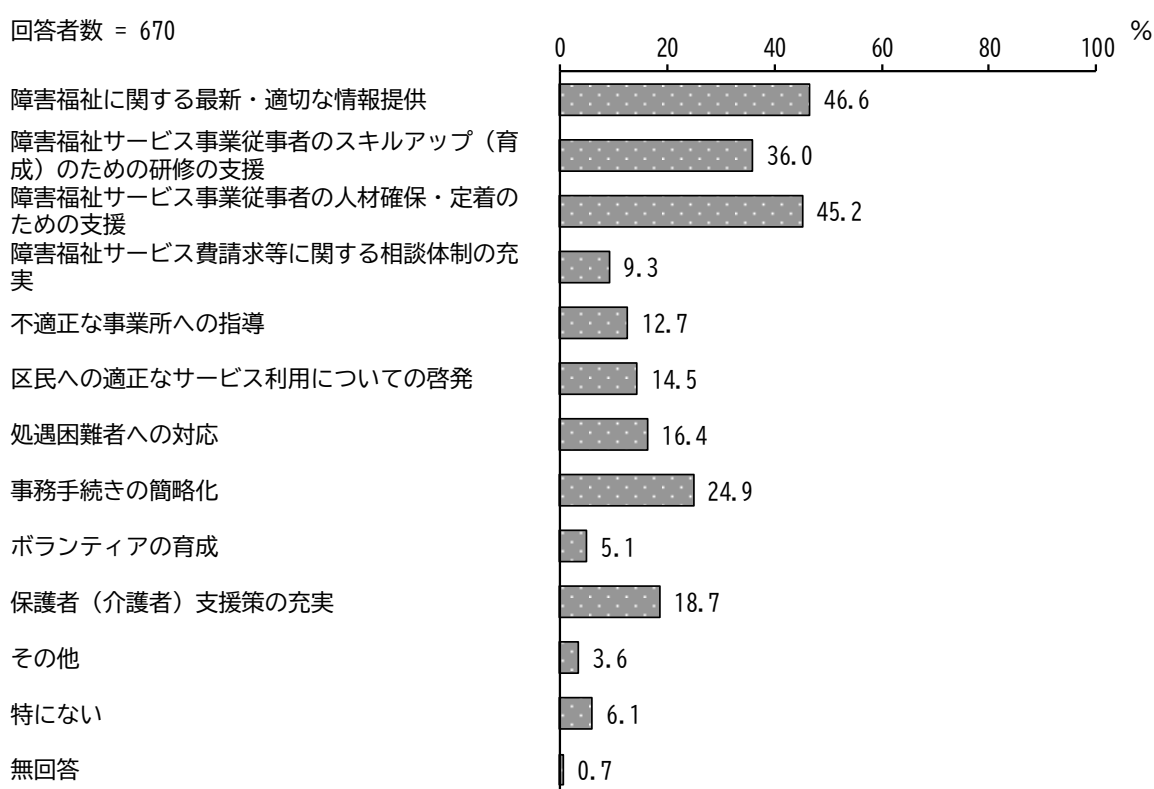
区分	回答者数 (件)	職場環境が整えば、参加したい	必要だと思うが、参加はしたくない	必要ない	わからない	無回答	
全体	670	37.5	27.6	3.6	30.6	0.7	
提供サービス別	訪問系	191	36.1	31.9	4.2	26.2	1.6
	入所施設系	43	34.9	25.6	2.3	34.9	2.3
	居住系	138	33.3	37.0	3.6	25.4	0.7
	日中活動系	106	42.5	25.5	—	31.1	0.9
	訓練・就労系	181	37.0	24.9	3.9	33.7	0.6
	短期入所系	46	37.0	30.4	—	30.4	2.2
	障害児系	159	39.0	25.2	3.1	32.1	0.6
	相談支援系	78	44.9	24.4	1.3	28.2	1.3
訪問入浴サービス	2	50.0	—	—	50.0	—	
業務別	直接支援業務	557	36.1	28.9	3.9	30.5	0.5
	相談業務	89	56.2	13.5	2.2	28.1	—
	保健・看護業務	24	37.5	37.5	—	25.0	—
	調理業務	24	41.7	12.5	—	45.8	—
	庶務事務	57	49.1	15.8	12.3	21.1	1.8
	管理業務	89	65.2	15.7	6.7	12.4	—
	その他	25	40.0	20.0	—	40.0	—

(5) サービス・施策について

問 31 あなたが、区に対して望むことはどのようなことですか。(〇は3つまで)

「障害福祉に関する最新・適切な情報提供」の割合が46.6%と最も高く、次いで「障害福祉サービス事業従事者の人材確保・定着のための支援」の割合が45.2%、「障害福祉サービス事業従事者のスキルアップ（育成）のための研修の支援」の割合が36.0%となっています。

提供サービス別にみると、障害児系で「保護者（介護者）支援策の充実」「障害福祉サービス事業従事者のスキルアップ（育成）のための研修の支援」の割合が、相談支援系で「処遇困難者への対応」の割合が、居住系で「障害福祉サービス事業従事者の人材確保・定着のための支援」の割合が高くなっています。



【提供サービス別】

単位：％

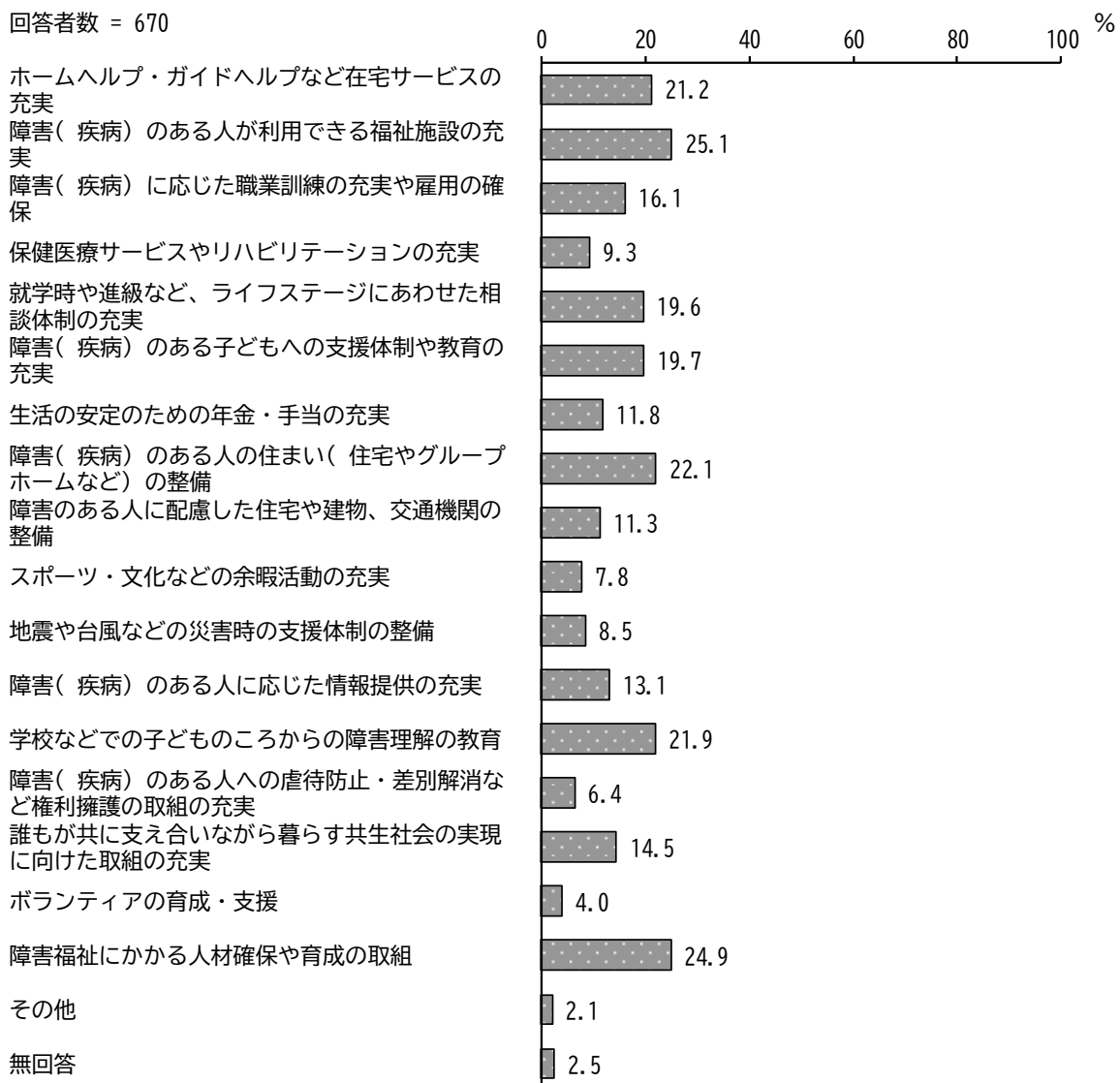
区分	回答者数(件)	障害福祉に関する最新・適切な情報提供	障害福祉サービス事業者のスキルアップ(育成)のための研修の支援	障害福祉サービス事業者の人材確保・定着のための支援	障害福祉サービス費請求等に関する相談体制の充実	不適正な事業所への指導	区民への適正なサービス利用についての啓発
全体	670	46.6	36.0	45.2	9.3	12.7	14.5
訪問系	191	45.0	36.6	48.2	12.6	6.8	11.5
入所施設系	43	34.9	23.3	37.2	4.7	14.0	9.3
居住系	138	51.4	28.3	56.5	10.1	17.4	22.5
日中活動系	106	45.3	34.0	47.2	8.5	16.0	6.6
訓練・就労系	181	45.3	27.6	38.7	7.2	11.6	14.4
短期入所系	46	34.8	43.5	39.1	8.7	19.6	6.5
障害児系	159	46.5	49.1	42.1	8.2	14.5	10.1
相談支援系	78	38.5	38.5	42.3	9.0	15.4	9.0
訪問入浴サービス	2	—	100.0	50.0	—	50.0	—

区分	処遇困難者への対応	事務手続きの簡略化	ボランティアの育成	保護者(介護者)支援策の充実	その他	特になし	無回答
全体	16.4	24.9	5.1	18.7	3.6	6.1	0.7
訪問系	15.7	28.3	6.8	14.1	3.7	5.8	1.0
入所施設系	14.0	11.6	2.3	20.9	2.3	18.6	4.7
居住系	19.6	20.3	8.0	15.2	1.4	6.5	0.7
日中活動系	20.8	15.1	3.8	19.8	4.7	6.6	1.9
訓練・就労系	21.0	27.1	5.0	18.2	3.9	7.7	1.1
短期入所系	19.6	19.6	2.2	23.9	—	6.5	4.3
障害児系	10.7	23.3	2.5	34.0	6.9	3.1	—
相談支援系	29.5	28.2	3.8	20.5	9.0	6.4	1.3
訪問入浴サービス	50.0	—	—	50.0	—	—	—

問 32 障害(疾病)のある人に関する杉並区の施策のうち、あなたがもっと力を入れる必要があると思うものをお答えください。(〇は3つまで)

「障害(疾病)のある人が利用できる福祉施設の充実」の割合が 25.1%と最も高く、次いで「障害福祉にかかる人材確保や育成の取組」の割合が 24.9%、「障害(疾病)のある人の住まい(住宅やグループホームなど)の整備」の割合が 22.1%となっています。

提供サービス別にみると、障害児系で「就学時や進級など、ライフステージにあわせた相談体制の充実」「障害(疾病)のある子どもへの支援体制や教育の充実」の割合が、居住系で「障害(疾病)のある人の住まい(住宅やグループホームなど)の整備」の割合が高くなっています。



【提供サービス別】

単位：％

区分	回答者数(件)	ホームヘルプ・ガイドヘルプなど在宅サービスの充実	障害(疾病)のある人が利用できる福祉施設の充実	障害(疾病)に応じた職業訓練の充実や雇用の確保	保健医療サービスやリハビリテーションの充実	就学時や進級など、ライフステージにあわせた相談体制の充実	障害(疾病)のある子どもへの支援体制や教育の充実	生活の安定のための年金・手当の充実	障害(疾病)のある人の住まい(住宅やグループホームなど)の整備	障害のある人に配慮した住宅や建物、交通機関の整備
全体	670	21.2	25.1	16.1	9.3	19.6	19.7	11.8	22.1	11.3
訪問系	191	37.2	24.1	20.4	12.0	14.7	12.6	12.6	13.6	14.7
入所施設系	43	18.6	30.2	16.3	7.0	9.3	7.0	4.7	23.3	9.3
居住系	138	18.1	25.4	13.0	9.4	7.2	16.7	14.5	42.0	9.4
日中活動系	106	22.6	27.4	17.0	11.3	8.5	13.2	8.5	29.2	17.0
訓練・就労系	181	20.4	24.3	18.8	10.5	14.9	9.9	12.2	23.8	13.3
短期入所系	46	26.1	30.4	13.0	10.9	10.9	15.2	4.3	23.9	6.5
障害児系	159	10.1	18.2	7.5	6.9	42.8	40.9	6.9	11.9	6.3
相談支援系	78	26.9	25.6	14.1	11.5	16.7	23.1	7.7	24.4	10.3
訪問入浴サービス	2	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	50.0

区分	スポーツ・文化などの余暇活動の充実	地震や台風などの災害時の支援体制の整備	障害(疾病)のある人に応じた情報提供の充実	学校などでの子どもたちからの障害理解の教育	障害(疾病)のある人への虐待防止・差別解消など権利擁護の取組の充実	誰もが共に支え合いながら暮らす共生社会の実現に向けた取組の充実	ボランティアの育成・支援	障害福祉にかかる人材確保や育成の取組	その他	無回答
全体	7.8	8.5	13.1	21.9	6.4	14.5	4.0	24.9	2.1	2.5
訪問系	7.3	5.8	12.6	19.9	4.2	15.2	4.2	24.1	2.1	3.7
入所施設系	11.6	7.0	2.3	16.3	2.3	16.3	9.3	41.9	4.7	7.0
居住系	6.5	6.5	22.5	15.9	5.1	10.9	8.0	36.2	0.7	2.9
日中活動系	3.8	7.5	9.4	15.1	7.5	18.9	5.7	33.0	2.8	1.9
訓練・就労系	8.3	12.2	10.5	24.3	7.2	13.3	3.9	21.5	1.1	1.7
短期入所系	8.7	13.0	8.7	21.7	2.2	13.0	6.5	30.4	2.2	6.5
障害児系	9.4	6.9	13.8	31.4	8.2	17.0	3.1	22.0	2.5	1.9
相談支援系	10.3	6.4	10.3	25.6	6.4	12.8	6.4	35.9	1.3	1.3
訪問入浴サービス	50.0	-	-	-	50.0	-	-	50.0	-	-

III 資料

1 18歳以上調査票



18歳以上の方へ

◆ 地域生活に関する調査 ◆

【調査ご協力をお願い】

みなさまには、日頃から福祉行政にご理解をいただきありがとうございます。杉並区では、障害のある方が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりに向けて、障害分野の計画を策定するにあたり、みなさまの状況やご意見を伺うための調査を実施します。対象者は、18歳以上の 障害に関する手帳をお持ちの方及び難病患者の方から無作為に選ばせていただきました。

お答えいただいた内容は、回答者が特定されないように統計処理を行います。また、計画の策定以外には使用いたしませんので、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和4年11月 杉並区

【ご記入にあたってのお願い】

- このアンケートで「あなた」とは、封筒のあて名のご本人のことを指します。このアンケートは、原則としてご本人が回答してください。
- ご本人が回答することが難しい場合は、ご家族や身近な支援者の方などが代わりにご本人の意見を聞きながら回答してください。
- 視覚に障害のある方で記入等が困難な場合は、電話での聞き取り調査も行っています。また、杉並区障害者地域相談支援センター（すまいる）の代読・代筆サービスをご利用できます。詳細については裏面「地域生活に関する調査」担当までお電話ください。

◇ご回答方法は2通りです。いずれかの方法でご回答ください。

①調査票・・・調査票（アンケート）へ回答を直接ご記入いただき、同封の返信用封筒に入れてご返送ください。（切手は不要です）

②WEBページ・・・下記URLまたは二次元コードより、回答ページへアクセスしてご回答ください。

https://www15.webcas.net/form/pub/weburvey/suginami_seijin

入力する際は、IDを入力してください。ID●●●●●●●●

※設問は、全部で50問となります（裏面の調査内容のとおり）。

設問数が多いので、回答の途中で一時保存ができますので、ご活用ください。



◇ご回答は、令和4年12月5日（月）までにお願しいたします。



【参考】調査内容

調査項目	設問数
回答者について	1問
1 ご本人について	8問
2 暮らしと住まいについて	6問
3 健康・医療について	4問
4 就労状況などについて	4問
5 福祉サービスなどについて	8問
6 情報の入手やコミュニケーションについて	3問
7 社会参加について	4問
8 災害時の備えについて	4問
9 新型コロナウイルス感染症について	1問
10 差別解消と共生社会の実現について	5問
11 区の施策について	2問
合計	50問

問い合わせ先

調査についてのご質問、不明な点
杉並区保健福祉部「地域生活に関する調査」担当

TEL：03-3312-2111（内線1139） FAX：03-3312-8808

WEB ページ回答についてのご質問等

業務委託先 株式会社 名豊 「杉並区地域生活に関する調査」調査担当

TEL：052-322-0071 FAX：052-322-0130

メールアドレス：chosa@meihou-co.jp

ご記入いただくにあたって

この調査票で「あなた」とあるのは、封筒の『あて名』の方の事です。

問 1 このアンケートに回答いただく方はどなたですか。

1. あなた(あて名)の本人 2. ご家族 3. その他 ()
 (〇は1つ)

1 ご本人について

問 2 あなたの年齢を、令和4年11月1日現在で記入してください。

満 [] 歳
 (年齢を記入)

問 3 あなたの障害や病気はなんですか。 (〇はいくつでも)

1. 視覚障害 7. 知的障害
 2. 聴覚障害・平衡機能障害 8. 発達障害(自閉症スペクトラム症・注意欠如
 3. 音声・言語・そしゃく機能障害 多動症(ADHD)・学習障害(LD)など → 問4へ
 4. 肢体不自由 9. 精神障害
 5. 内部障害 10. 高次脳機能障害
 6. 難病(病名) 11. その他 ()
 上記8以外に〇をつけた方 → 問5へ

問 4 (問3で、「8. 発達障害」に〇をつけた方)

どのような症状ですか。 (〇はいくつでも)

1. 周囲とのコミュニケーションが苦手 5. 我慢ができない
 2. こだわりの強い・変化が苦手 6. 感覚過敏
 3. 忘れ物や不注意が目立つ 7. その他 ()
 4. かんしゃくや自暴行為



問 5 あなたが必要とする医療的ケアはなんですか。 (〇はいくつでも)

1. 人工呼吸器 10. 透析(血液透析、腹膜透析等)
 2. 気管切開 11. 皮下注射
 3. 鼻喉頭エアウェイ 12. 血糖測定
 4. 酸素療法 13. 排便管理(ストーマや浣腸等)
 5. 吸引(口鼻腔・気管吸引) 14. 導尿(定期導尿・留置カテーテル等)
 6. ネプライザー 15. げいれん時の医療処置(盛装挿入、吸引、
 7. 経管栄養(経鼻・胃ろう・腸ろう等) 酸素投与、迷走神経刺激装置等)
 8. 中心静脈カテーテル 16. その他 ()
 9. 持続注入ポンプ 17. 特に必要としない

問 6 あなたが現在お持ちの手帳の等級・等度はなんですか。

(持っている手帳すべて)

1. 身体障害者手帳 → [] 級
 2. 愛の手帳 → [] 度
 3. 精神保健福祉手帳 → [] 級
 4. 手帳を持っていない

問 7 令和3年中のあなたの収入はなんですか。 (〇は3つまで)

1. 作業所等の工賃 6. 生活保護費
 2. 賞金・給料 7. 手当
 3. 事業所得 8. 収入なし
 4. 家賃・世代 9. その他 ()
 5. 年金



問8 あなたの令和3年中の年収額(総支給額、生活保護費を除く)はどのくらいですか。

- (〇は1つ)
1. 収入なし(生活保護費のみはこちら)
 2. 50万円未満
 3. 50～122万円未満
 4. 122～200万円未満
 5. 200～300万円未満
 6. 300～500万円未満
 7. 500～1,000万円未満
 8. 1,000万円以上
 9. わからない

問9 あなたは、自分のことは自分で決めていますか。

①食事、衣服の選択、外出、参加したい余暇活動などの日常生活に関すること。
(〇は1つ)

1. 自分で決めている
2. 周りの人に相談しながら、できるだけ自分で決めている
3. なかなか決まられない(決めるのがむずかしい)
4. 周りの人が決めてくれる
5. わからない

②自宅からグループホームに移ることや、一人暮らしを始めるなど社会生活に関すること。
(〇は1つ)

1. 自分で決めている
2. 周りの人に相談しながら、できるだけ自分で決めている
3. なかなか決まられない(決めるのがむずかしい)
4. 周りの人が決めてくれる
5. わからない

問10 現在、あなたと一緒に暮らしている人はどなたですか。(〇はいくつでも)

1. 配偶者(夫・妻)
2. 子ども
3. 父親
4. 母親
5. 兄弟姉妹
6. 祖父(おじいさん)
7. 祖母(おばあさん)
8. その他()
9. ひとりで暮らしている

問11 あなたは日常生活を送るうえで、介護(支援)が必要ですか。(〇はいくつでも)

1. 身体介助(入浴・排泄・着替え・食事など)が必要
2. 外出(通院など)の介護が必要
3. 家事(調理、洗濯、掃除など)の介護が必要
4. 日常的なコミュニケーションの支援が必要
5. 薬の管理で支援が必要
6. お金の管理で支援が必要
7. 生活リズムを保つ上で支援が必要
8. 生活の中で見守りが必要
9. その他()
10. 介護(支援)は必要ない → 問12へ

(問11で1～9に〇をつけた方)

問11-1 あなたを主に介護(支援)をしている人は、どなたですか。(〇は1つ)

1. 配偶者(夫・妻)
2. 子ども
3. 父親
4. 母親
5. 兄弟姉妹
6. 祖父(おじいさん)・おばあさん)
7. ヘルパー
8. 施設やグループホームの職員
9. その他()



2 暮らしと住まいについて

問11-2 (問11-1で1～6に○をつけた方)

あなたを主に介護(支援)している方の、年齢はいくつですか。(○は1つ)

1. 17歳以下
2. 18～29歳
3. 30～39歳
4. 40～49歳
5. 50～59歳
6. 60～69歳
7. 70～79歳
8. 80歳以上

問11-3 あなたを主に介護(支援)している方が、病気で介護できなくなった場合に、介護する方はどなたですか。(○は1つ)

1. 子ども
2. 父親
3. 母親
4. 兄弟姉妹
5. 祖母(おじいさん・おばあさん)
6. ヘルパー
7. 施設やグループホームの職員
8. その他()
9. いない

問12 あなたの現在のお住まいはどれですか。(○は1つ)

1. 持ち家(家族の所有を含む)
2. 都営住宅・区営住宅
3. 社宅・公務員住宅
4. 民間賃貸住宅
5. グループホーム
6. その他()
7. わからない

問13 あなたが住まいを探すときに不安なことや困ることはなんですか。(○は3つまで)

1. 不動産会社や大家さんなどの障害(疾病)理解
2. バリアフリー住宅がないこと
3. 保証人のなり手がいないこと
4. 住居に関わる情報がいないこと
5. 公共住宅の空きがないこと
6. 家賃が払えないこと
7. 探し方がわからないこと
8. 周りの環境が生活しやすいか不安なこと
9. 近隣の人とうまくつきあえるか不安なこと
10. わからない
11. その他()
12. 探す必要がない

問14 あなたは将来どのような暮らしを望んでいますか。(○はいくつでも)

1. 一人で暮らしたい
2. 現在の家族と暮らしたい
3. パートナーと暮らしたい
4. グループホーム等の共同生活住居で暮らしたい
5. 障害者施設で暮らしたい
6. 高齢者施設で暮らしたい
7. わからない
8. その他()

問15 あなたが暮らしたい所で暮らすために必要なことはなんですか。(○はいくつでも)

1. 自分で身の回りのことができる
2. 個人の障害(疾病)特性にあった支援
3. 自分自身の障害(疾病)理解を深める
4. 家族の協力
5. 支援者や地域住民の障害(疾病)理解
6. 医療面の支援
7. 経済的自立
8. バリアフリー住宅
9. 希望の共同生活住居・施設への入居
10. 偏見のない地域社会
11. 財産管理や見守りの支援
12. 災害時の支援
13. わからない
14. その他()



3 ひらこころの健康 健康・医療について

問16 あなたは、杉並区内などのお近くに、日常的なかかりつけの医療機関がありますか。
ある場合はその医療機関名を記入してください。(〇は1つ)

1. かかりつけの医療機関が区内などの近く(たとえば徒歩圏内など)にある → 【医療機関名： _____】 2. かかりつけの医療機関はあるけれど、近くではない 3. かかりつけの医療機関は不要 4. かかりつけの医療機関を探しているが見つからない 5. その他(_____)

問17 往診・訪問診療について
問17-1 あなたは、往診・訪問診療は利用していますか。(〇は1つ)

1. 利用している 2. 利用していない

問17-2 あなたは、往診・訪問診療は利用したいと思いますか。(〇は1つ)

1. 利用したい 2. いずれも利用したい 3. 利用したくない 4. その他(_____)

問18 あなたは定期健診(健康診断・歯科健診)を受けていますか。
(〇はいくつでも)

1. 基本健診(血圧測定・血液検査・尿検査など)を受けている 2. がん検診(胃がん・子宮頸がん・乳がん・肺がん・大腸がんなど)を受けている 3. 歯科健診を受けている 4. 受けたいが、今は受けていない 5. いずれも受けていない
--



問19 あなたは、医療機関や健康管理について、困ったり不便に思ったりすることはありますか。
(〇はいくつでも)

1. 障害や疾病に対応できる専門的な医療機関が身近にない 2. 近くの医療機関で障害を理由に受診を断られたことがある 3. 検査や診察中のスタッフの数が少ない 4. 待ち時間の対応が難しい 5. 通院に時間がかかる 6. 通院するのに人手がいる 7. 医師などの説明が理解できなくて、1人で行くことができない 8. リハビリテーションが十分に受けられない 9. 地域で往診・訪問診療が受けにくい 10. 障害や疾病の状態で十分な検査・診療が受けにくい 11. バリアフリーの設備や駐車場がない 12. 医療費の負担が大きい 13. 医療的ケアにかかる消耗品の負担が大きい 14. その他(_____) 15. 特に困ったことはない



4 就労状況などについて

問20 あなたは現在、就労をしていますか。 (〇は1つ)

※ 企業での就労のほかに、在宅就労・フリーランスも含みます。作業所等での「福祉的就労」は含みません。

1. している → 問21へ 2. していない → 問22へ

問21 (問20で「1. している」に〇をつけた方)

問21-1 雇用の形態はどちらですか。 (〇は1つ)

1. 障害者雇用 2. 一般雇用

問21-2 勤務場所はどこですか。 (〇は1つ)

1. 自宅外(企業・店舗など)に通っている 2. 在宅就労

問21-3 1週間の勤務時間はどのくらいですか。 (〇は1つ)

1. 週30時間以上 2. 週20時間～30時間未満 3. 週20時間未満

問21-4 就労継続のために一番必要と思う支援はなんですか。 (〇は1つ)

1. 専門機関による定期的な面談や必要時の相談体制
 2. 企業の障害(疾病)理解の促進
 3. スキルアップのための講座など
 4. 医療と企業の橋渡しができる支援
 5. 障害当事者によるピア相談
 6. 働く障害者の集いの場
 7. 通勤のための支援
 8. その他 ()



問22 (問20で「2. していない」に〇をつけた方)

あなたの日中の過ごし方はどれですか。複数ある場合は、より多く活動している場所を選んでください。 (〇は1つ)

1. 就労移行
 2. 就労継続支援A型、B型 → 問23へ
 3. 生活介護
 4. 医療機関や保健センターのタイケアやサービスなど
 5. 介護保険サービス
 6. 通所のサービスを利用していない
 7. その他 ()
 8. わからない
 上記2に〇をつけた以外の方 → 問24へ

問23 (問22で「2. 就労継続支援A型、B型」に〇をつけた方)

問23-1 将来的に一般就労を希望していますか。 (〇は1つ)

1. 希望している → 問23-2へ 2. 希望していない → 問23-3へ

問23-2 (問23-1で「1. 希望している」に〇をつけた方)

現在、あなたが就労するには何が必要だと思いますか。 (〇はいくつでも)

1. 準備はできているが求職中
 2. 主治医の許可
 3. 働く自信をもつこと
 4. 体調を整えること
 5. ビジスマナーや作業能力などの訓練
 6. 通勤ができるようになること
 7. その他 ()
 8. わからない



(問23-1で「2. 希望していない」に○をつけた方)

問23-3 希望しない理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 年齢的にゆっくりしたい
2. 障害特性から困難と思っている
3. 現在の過ごし方に満足している
4. その他()

5 福祉サービスなどについて

問24 (現在、次のページの①～⑩の福祉のサービスを利用している方)

- A : 現在利用しているサービスに○をつけてください。
- B : Aで○をつけたサービスの利用回数は十分ですか。(サービスごとに○は1つ)
- C : Aで○をつけたサービス内容に満足していますか。(サービスごとに○は1つ)
- また、「やや不満」「不満」に○をつけた方は、不満な理由を下の欄から選んで、その番号を記入してください。(番号はいくつでも)

13 ページの「C欄」に記入する不満な理由の選択肢

1. サービス提供事業者が少ない
2. 希望日に利用できない
3. 希望時間に利用できない
4. サービス内容(技術)に不安を感じる
5. サービス提供事業者の対応がよくない
6. 事業者と家族の連携がとれていない
7. 利用料が高い
8. 送迎の車の対応が十分でない
9. 送迎がない
10. 予約手続きが大変である
11. その他()

※各サービスの説明については、調査票の巻末の「障害福祉サービス等の内容」をご参照ください。





問25 次の①～⑱の障害福祉のサービスを、今後2～3年のうちに(新たに、または引き継ぎ)利用したいと思いませんか。(サービスごとに番号に○)

サービス項目	A 利用しているサービスに○	B 利用回数		C サービス内容の満足度						
		多い	少ない	満足	やや満足	やや不満	不満	「やや不満」「不満」に○をつけた方 ※12ページの選択肢の番号を記載(あてはまるものすべて)		
(記入例) ⑱移動支援サービス	○	1	2	③	1	2	3	4	5	2 1 0
①居宅介護(ホームヘルプ)		1	2	3	1	2	3	4	5	
②重度訪問介護		1	2	3	1	2	3	4	5	
③生活介護		1	2	3	1	2	3	4	5	
④就労継続支援		1	2	3	1	2	3	4	5	
⑤就労移行支援		1	2	3	1	2	3	4	5	
⑥就労定着支援		1	2	3	1	2	3	4	5	
⑦自立訓練(機能訓練)		1	2	3	1	2	3	4	5	
⑧自立訓練(生活訓練)		1	2	3	1	2	3	4	5	
⑨グループホーム		1	2	3	1	2	3	4	5	
⑩自立生活援助		1	2	3	1	2	3	4	5	
⑪短期入所(ショートステイ)		1	2	3	1	2	3	4	5	
⑫行動援護		1	2	3	1	2	3	4	5	
⑬同行援護		1	2	3	1	2	3	4	5	
⑭計画相談支援		1	2	3	1	2	3	4	5	
⑮移動支援		1	2	3	1	2	3	4	5	
⑯訪問入浴		1	2	3	1	2	3	4	5	
⑰日帰りショートステイ		1	2	3	1	2	3	4	5	

記入番号を記入

12ページの「C欄」に記入する不満な理由の選択肢から選択



サービス項目	利用したい	利用を検討している	利用する予定はない	サービスを知らない
①居宅介護(ホームヘルプ)	1	2	3	4
②重度訪問介護	1	2	3	4
③生活介護	1	2	3	4
④就労継続支援	1	2	3	4
⑤就労移行支援	1	2	3	4
⑥就労定着支援	1	2	3	4
⑦自立訓練(機能訓練)	1	2	3	4
⑧自立訓練(生活訓練)	1	2	3	4
⑨グループホーム	1	2	3	4
⑩自立生活援助	1	2	3	4
⑪短期入所(ショートステイ)	1	2	3	4
⑫行動援護	1	2	3	4
⑬同行援護	1	2	3	4
⑭施設入所	1	2	3	4
⑮移動支援	1	2	3	4
⑯訪問入浴	1	2	3	4
⑰日帰りショートステイ	1	2	3	4



40歳以上の方 → 問26へ 40歳未満の方 → 問29へ

問26 現在、あなたは介護保険のサービスを利用していますか。 (○はいくつでも)
 ※介護保険サービスが利用できるのは、次の①②のいずれかに該当する方で、認定を受ける必要があります。

- ① 65歳以上で介護が必要な方
- ② 40歳から64歳で特定疾病が原因で介護が必要な方

1. 訪問介護(ホームヘルプ)	} ()	はい 問27へ
2. 通所介護(デイサービス)		
3. 短期入所(ショートステイ)		
4. 短期入所療養介護(医療型ショートステイ)		
5. 通所リハビリテーション(デイケア)		
6. 訪問リハビリテーション		
7. 訪問入浴介護		
8. 訪問看護		
9. その他の介護保険サービス ()		
10. 介護保険サービスを利用していない →		はい 問28へ
11. 介護保険の対象ではない →		はい 問29へ

※各サービスの説明については、調査票の巻末の「介護保険サービスの内容」をご参照ください。



問27 (問26で1～9の「介護保険サービスを利用している」に○をつけた方)

介護保険サービスを利用したときや、利用してどう思いましたか。(○はいくつでも)

1. 介護保険サービスを利用開始するときの手続きが、複雑でわかりにくかった	} ()
2. 利用開始のとき、相談支援専門員やケアマネジャー※などから丁寧な説明があった	
3. これまで利用していた事業所(通所先)が、継続して利用できた	
4. これまで利用していた事業所(通所先)から、介護保険の事業所に変更した →変更した理由はなんですか? []	
5. 利用時間、利用量が不足している	
6. サービスの種類が多く、選択できるようになった	
7. サービス利用料の負担が大きいです	
8. 介護保険のサービス提供事業者などの障害に対する知識や技術が不十分である	
9. 福祉用具がレンタルできなくなった	
10. ケアマネジャー※などに困ったときには、すぐ相談できるようになった	
11. その他 ()	
12. 特にない	

※ケアマネジャー(介護支援専門員)とは、介護の知識を広く持った専門家で、利用者に適したケアプランを作成し、利用者とサービス提供事業者の間に立って、連絡調整をします。



問28 (問26で「10. 介護保険サービスを利用していない」に○をつけた方)

問28-1 今後、介護保険サービスを利用したいですか？ (○は1つ)

1. 利用したい 問28-2 3. わからない 問29

2. 利用したくない 問28-4 4. その他 ()

問28-2 今後、利用したいサービスはどれですか。 (○はいくつでも)

1. 訪問介護(ホームヘルプ)

2. 通所介護(デイサービス) 問28-3

3. 短期入所(ショートステイ)

4. 短期入所療養介護(医療型ショートステイ)

5. 通所リハビリテーション(デイケア)

6. 訪問リハビリテーション

7. 訪問入浴介護

8. 訪問看護

9. その他の介護保険サービス ()

10. 介護保険サービスがわからない

問28-3 デイサービスで利用したいサービスはどれですか。 (○はいくつでも)

1. 機能訓練

2. 入浴サービス

3. レクリエーション

4. その他 ()

問28-4 なぜ介護保険サービスを利用しないのですか。 (○はいくつでも)

1. 障害福祉サービス等を利用しているから

2. 利用したい介護保険サービスがないから

3. 介護保険サービスがわからないから

4. その他 ()

問29 あなたが、サービスを提供する事業者にのぞむことはなんですか。(○はいくつでも)

1. 利用手続きのわかりやすい説明

2. サービス内容のわかりやすい説明

3. 動画などのサービス提供中の具体的な様子の紹介

4. ホームページなどのわかりやすい事業者情報の提供

5. 希望するサービスを提供できる人材の確保

6. 職員の障害の理解と的確な対応

7. 障害特性に対応できる職員の専門性の確保

8. 当事者の意思を大切にした支援内容の充実

9. 利用面の安全性(防犯・防災等)

10. 行政や医療とのつながり

11. 入会金や利用料が安いこと

12. その他 ()

13. 特にない

問30 あなたが困ったときの、身内以外の相談先はどこですか。 (○はいくつでも)

1. 障害者地域相談支援センター (ずまいる) 7. 医療機関

2. 特定相談支援事業所 8. 都立中部総合精神保健福祉センター

(サービス等利用計画の作成を行う事業所) 9. 通所施設や作業所

3. 区役所 (障害者施策課、障害者生活支援課) 10. 障害者団体

4. 地域生活支援担当 (障害者福祉会館) 11. その他 ()

5. 福祉事務所

6. 保健センター 12. 特にない



6 情報の入手やコミュニケーションについて

問31 あなたは「成年後見制度」を利用していますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------------|------------|
| 1. 利用している | 4. 利用していない |
| 2. 利用していないが今後利用したい | 5. 制度を知らない |
| 3. 利用していないが今後相談したい | 6. その他() |

※「成年後見制度」とは、知的障害、精神障害、認知症などにより判断能力が十分でない人の権利を守る制度です。成年後見人などがこうした人の意思を尊重し、法律面や生活面でその人の生活を守るため、お手伝いをします。

問32 あなたの福祉サービスの情報の入手方法はどれですか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------|-----------------|
| 1. 区役所の相談窓口 | 9. 相談支援事業所 |
| 2. 広報紙など区のお知らせ | 10. サービス提供事業者 |
| 3. 障害者のてびき | 11. 障害者団体 |
| 4. 区のホームページ、のーまらいひ杉並など | 12. 友人や知人、家族 |
| 5. 一般の新聞・雑誌 | 13. 病院・診療所 |
| 6. テレビ・ラジオ | 14. その他() |
| 7. インターネット | 15. 情報を得るところがない |
| 8. SNS | |

問33 あなたは、家族、親族、知人、支援者とコミュニケーションをとるときに、どのような意思疎通手段、支援を利用していますか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------------|--------------------------|
| 1. 手話 | 11. イラスト・写真 |
| 2. 口話 | 12. ジェスチャー |
| 3. 筆談 | 13. 手話通訳者 |
| 4. 補聴器・補聴援助機器 | 14. 電話リレーサービス・遠隔手話通訳サービス |
| 5. 点字 | 15. 要約筆記者 |
| 6. 拡大文字 | 16. 言ろう者向け通訳・介助員 |
| 7. 録音・朗読サービス | 17. ガイドヘルパー |
| 8. パソコン・携帯・タブレット端末等読み上げサービス等 | 18. ボランティア |
| 9. 電話による音声案内サービス | 19. ゆっくり、わかりやすく話すこと |
| 10. コミュニケーションボード | 20. その他() |
| | 21. 特に支援などの必要はない |



問34 あなたが情報を入手する際や、コミュニケーションをとる際に困ることは
なんですか。(〇は3つまで)

1. 点字・音声の出版物が少ない
2. 音声による情報が少ない
3. 視覚障害者向けの行政の広報誌等が手に入りにくい
4. 視覚障害者向けの行政の広報誌等の情報がタイムリーでない
5. ウェブ上(スマートフォンやパソコン)からの情報入手が難しい
6. 手話で十分に意思を伝えることに限界がある
7. 筆談で十分に意思を伝えることに限界がある
8. 字幕付きのテレビ・動画・講座等が少ない
9. 手話付きのテレビ・動画・講座等が少ない
10. 重要な手紙に気が付かず、放置してしまう
11. 初めていくところでは、不安になる
12. 公共施設の案内がわかりにくい
13. 車内等での緊急時・非常時の情報が入りにくい
14. まわりの人と意思疎通が十分にできない
15. インターネットやメールの使い方がよくわからない
16. 問合せ先の情報にFAX番号やメールアドレスの記載がない
17. その他()
18. 特に困らない

7 社会参加について

しゃかいせいか

問35 外出のときに、困ることはありますか(特に区内で)。(〇はいくつでも)

1. 電車やバスの乗り降りが困難
2. 道路や駅に階段や段差が多い
3. 歩道が少ない・せまい
4. 道路や駅の表示がわかりにくい
5. 外出先の建物の設備が不便
(通路・トイレ・エレベーターなど)
6. 外出先の建物の設備の情報がわかりにくい
()
7. 介助してくれる人がいない
8. 障害や症状が理解されにくい
9. 人と話すのが難しい
10. 道に迷う
11. お金の管理
12. その他
()
13. 特に困っていない

問36 あなたは、この1年間で、次のような外出を伴う文化、スポーツ・運動などの余暇
活動をしましたか。(〇はいくつでも)

1. コンサートや映画、スポーツなどの鑑賞
2. スポーツ・運動などの活動 → 問37A
3. 遊園地、カラオケなどのレジャー活動
4. 学習活動
5. 趣味のサークル活動
6. 障害者団体などの活動
7. 町会などの地域の活動
8. ボランティアなどの活動
9. 事業者・グループホームの活動
10. 外出を伴う活動をしていない
11. その他 ()

問37 (問36で2に〇をつけた方)

あなたが、この1年間でスポーツ・運動などを行った日はどのくらいですか。

(〇は1つ)

1. 週3日以上
2. 週2日程度
3. 週1日程度
4. 月に1~3日程度
5. 3か月に1、2日程度(年に4~11日)
6. 年に1~3日程度
7. わからない



問38 障害者が地域で余暇活動をより一層楽しめるようにするには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇は3つまで)

1. 障害者が参加しやすい余暇活動や場所などの情報提供 2. 一緒に行く仲間がいること 3. 一緒に行く支援者・介助者がいること 4. 余暇活動の場が身近にあること 5. 地域の様々な場所での障害理解と配慮ある対応の促進 6. 地域の様々な場所での障害のある人に配慮した施設・設備の充実 7. コミュニケーションの支援 8. 外出のための移動手段や介助の確保 9. その他() 10. 特にない 11. わからない
--

8 災害時(地震や水害など)の備えについて

問39 あなたは、※1「地域のたすけあいネットワーク」に登録していますか。していない場合はその理由を記入してください。(〇は1つ)

1. 登録している 2. 登録していない →【登録していない理由】 3. 知らない
--

※1「地域のたすけあいネットワーク」とは、災害時に高齢や障害等の理由により、自力での避難行動が困難な方に対し、地域の方々により支援を行うものです。災害時の支援を希望する区民の方に登録していただき、災害時の支援の際に役立てています。

問40 災害発生後、自宅の安全が確保され居住の継続が可能な場合、区ではいわゆる「在宅避難」を呼び掛けています。この「在宅避難」を想定した準備を、日ごろからしていますか。(〇は1つ)

1. 準備している 2. 準備しているが不十分 3. 準備していない 問42へ
--

問41(問40で「1. 準備している」「2. 準備しているが不十分」に〇をつけた方)

準備しているものはなんですか。(〇はいくつでも)

1. 避難所の場所・避難ルート・避難方法などの検討 2. 避難情報を得る手段の確認(防災無線・防災メールの登録) 3. 関係機関・家族の連絡リストの作成 4. 災害用伝言サービスのシミュレーション 5. 最低3日程度の食料や常備薬や水など 6. 最低3日程度の紙おむつなどの介護用品 7. 避難時の持ち出しセットの用意	8. 医療機器の予備電源の所持 9. 電源の確保(自家用車のシガーライターケーブル・自家発電機等) 10. 予備酸素ボンベ 11. 手動式の吸引機 12. 予備の経管栄養剤 13. その他() 14. 自力では準備できないものがある →【それはなんですか】
---	--



10 差別解消と共生社会の実現に向けて

問42 災害発生時に、課題とならと思うことはなんですか。(〇はいくつでも)

1. 避難場所の確保
2. 避難方法（人や交通手段の確保等）
3. 停電時の電源の確保
4. 必要物資の確保
5. 情報の入手等の手段
6. その他（ ）

9 新型コロナウイルス感染症について

問43 新型コロナウイルス感染症の影響で、日常生活で困ったことはなんですか。(〇はいくつでも)

1. 障害特性を理解してもらえない
2. 「お手伝いしましょか」などのまちの中での声かけが減った
3. マスク着用やソーシャルディスタンスにより、意思疎通が困難になった
4. マスク着用やソーシャルディスタンスが困難なため、通りがかった人に嫌なことをされた
5. ヘルパーの確保ができないなど、福祉サービスの利用が困難になった
6. 外出自粛や行動制限により、友人・知人との交流機会が減った
7. スポーツやレクリエーションなどへの参加機会が減った
8. オンラインでの手続などが増えたが、操作方法などが分からなかった(難しかった)
9. 生活リズムが変わり、心身の調子を崩すことが増えた
10. 家族や介助者が感染し不在となった場合の生活が不安になった
11. 行政が発信する情報の収集や内容がわからなかった(難しかった)
12. 会社(事業所)が休業・規模縮小・解雇となり、収入が減少した(なくなつた)
13. 事業所などの通所先に通えなくなった
14. その他()



問44 あなたは、これまでに障害があることを理由に差別を受けたり、いやな思いを感じたりしたことがありますか。(〇は1つ)

1. 大いにある
 2. 少しはある
 3. あまりない
 4. まったくない
- 問48へ

問45 (問44で「1. 大いにある」「2. 少しはある」「3. あまりない」に〇をつけた方)

どのような場所で差別を受けたり、いやな思いを感じたりしましたか。

あてはまる場所の番号に〇をして、枠内に具体的な内容を記入してください。(〇はいくつでも)

1. 区役所などの行政機関で
2. 電車・バスなどの公共交通機関で
3. 職場で
4. 仕事を探す場面で
5. 学校・教育機関で
6. 病院などの医療機関で
7. 障害者の通所施設や作業所で
8. グループホームで
9. 住んでいる地域で
10. 住む場所や家を借りる場面で
11. スーパー・コンビニ・店で
12. レストラン・食堂・ホテルで
13. 習い事・趣味の場で
14. 家庭内で
15. その他（ ）

具体的な内容



問46 あなたが、差別を受けたり、いやな思いを感じたりしたときに、どのような対応(配慮)をしてほしかったですか。(〇はいくつでも)

障害への理解	1. 障害特性について、思い込みではなく、理解をしてほしかった 2. 個人により、できることや困難なことが違うことを知っておいてほしかった
コミュニケーション	3. 同行者等にはなく、直接、自分に話し(かけ)てほしかった 4. 言動や行動が、差別にあたりと知ってほしかった
話し方	5. ゆっくり確認しながら話してほしかった 6. 筆談やジェスチャー・手話など使い、わかりやすく説明してほしかった
行動	7. 差別的行動を見かけた周りの人に止めに入ってもらってほしかった 8. 思い込みではなく、自分に何をしてほしいか聞いて行動してほしかった
その他	9. その他() 10. わからない

★ 杉並区では、障害者がまちで見つけた「良かったこと」の事例を集め、広げていくことで、障害者だけでなく子どもや高齢者など、誰もが暮らしやすいまちづくりを促しています。

問47 あなたは、まちの中で、うれしかったり、助かったりした「良かったこと」の体験

はありますか。体験した場所の番号に〇をし、枠内に具体的な内容を記入してください。(〇はいくつでも)

1. 区役所などの行政機関で	8. グループホームで
2. 電車・バスなどの公共交通機関で	9. 住んでいる地域で
3. 職場で	10. 住む場所や家を借りる場面で
4. 仕事を探す場面で	11. スーパー・コンビニ・店で
5. 学校・教育機関で	12. レストラン・食堂・ホテルで
6. 病院などの医療機関で	13. 習い事・趣味の場で
7. 障害者の通所施設や作業所で	14. その他()

具体的な内容

★ 杉並区では、令和4年度から、障害者と支援者などが様々な生活の場面に出席し、出向いた所の職員と一緒に、障害者の不便さに気づき、工夫して「良かったこと」にしていく取組を始めています。

問48 あなたが、「良かったこと」を広げてほしい場所は、どこですか。(〇は2つまで)

1. 区役所などの行政機関の窓口	7. 障害者(児)の通所施設や作業所
2. 図書館・地域市民センター	8. スーパー・コンビニ・店
3. 電車・バスなどの公共交通機関	9. レストラン・食堂などの飲食店
4. 銀行・郵便局などの公共機関	10. その他()
5. 病院などの医療機関	11. 必要ない
6. 学校などの教育機関	

11 区しまくの施策について

郵送で回答される方は、お手数ですが、記入の終わった調査票を同封の返信用封筒（切手不要）に入れて12月5日（月曜）までに返送してください。

問49 障害（疾病）のある人に^{必要}関する杉並区の施策のうち、あなたがもっと力を入れる必要があると思うものはどれですか。（〇は3つまで）

1. ホームヘルプ・ガイドヘルプなど在宅サービスの充実
2. 障害（疾病）のある人が利用できる福祉施設の充実
3. 障害（疾病）に応じた職業訓練の充実や雇用の確保
4. 保健医療サービスやリハビリテーションの充実
5. 就学時や進級など、ライフステージにあわせた相談体制の充実
6. 障害（疾病）のある子どもへの支援体制や教育の充実
7. 生活の安定のための年金・手当の充実
8. 障害（疾病）のある人の住まい（住宅やグループホームなど）の整備
9. 障害のある人に配慮した住宅や建物、交通機関の整備
10. スポーツ・文化などの余暇活動の充実
11. 地震や水害などの災害時の支援体制の整備
12. 障害（疾病）のある人に応じた情報提供の充実
13. 学校などでの子どものところからの障害理解の教育
14. 障害（疾病）のある人への虐待防止・差別解消など権利擁護の取組の充実
15. 誰もが共に支え合いながら暮らす共生社会の実現に向けた取組の充実
16. ボランティアの育成・支援
17. 障害福祉社にかかる人材確保や育成の取組
18. その他（ ）

問50 今後概ね10年程度の杉並区の障害者施策に望むことはなんですか。

（自由にお書きください）

ご協力ありがとうございました



障害福祉サービス等の内容 (問24・25関連)

サービス名	サービスの内容
1 居宅介護 (ホームヘルプ)	自宅で、入浴・排せつ・食事等の介護、家事援助や通院介助等を行います。
2 重度訪問介護	重度の肢体不自由者等で常に介護を必要とする人に、自宅で入浴、排せつ、食事等の介護、家事援助や外出時の移動支援等総合的にを行います。
3 生活介護	常に介護を必要とする人に施設で日中、入浴、排せつ、食事の介護等を行うとともに、創作的活動又は生産活動の機会を提供します。
4 就労継続支援(A型)	雇用契約に基づく働く場を提供するとともに、一般就労に向けて、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。
5 就労継続支援(B型)	一般企業等での就労が困難な人に、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。
6 就労移行支援	一般企業等への就労を希望する人に、一定期間、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。
7 就労定着支援	障害福祉サービスから一般企業等に就労した人に、就労の継続に必要な事業所・家族等との連絡調整等の支援を行います。
8 自立訓練 (機能訓練)	自立した日常生活または社会生活ができるよう、一定期間、身体能力向上のための必要な訓練を行います。
9 自立訓練 (生活訓練)	自立した日常生活または社会生活ができるよう、生活能力向上のために必要な訓練を行います。
10 グループホーム	共同生活を行う住居で、相談や日常生活上の援助を行います。
11 自立生活援助	1人暮らしに必要な理解力・生活力等を補うため、定期的な居宅訪問や随時の対応により日常生活における課題を把握し、必要な支援を行います。
12 短期入所(ショートステイ)	自宅で介護する人が病気の場合や休養等のために、短期間、夜間も含め施設で入浴、排せつ、食事の介護等を行います。
13 行動援護	行動に著しい困難を有する知的障害者や精神障害者が行動するときに、危険を回避するために必要な支援や外出支援を行います。
14 同行援護	視覚障害により、移動に著しい困難を有する人に、移動に必要な情報の提供、移動の援護等の外出支援を行います。
15 計画相談支援	障害福祉サービス等の利用を希望する障害者について、サービス等利用計画を作成し、一定期間ごとに計画の検証等を行います。



障害福祉サービス等の内容 (問24・25関連)

サービス名	サービスの内容
16 移動支援	外出時に移動に関する支援が必要な障害者に対し、ガイドヘルパーなどによる移動の支援を行います。
17 訪問入浴	家庭での入浴が困難な重度障害者等に、巡回入浴車による訪問入浴サービスを行います。
18 日帰りショートステイ	自宅で介護する人が病気や休養、就労等で介護できない場合に、障害者を日中一時的に施設で受け入れます。
19 施設入所	施設入所する人に夜間や休日に、入浴、排せつ、食事の介護等の支援を行います。

介護保険サービス等の内容 (問26・28関連)

サービス名	サービスの内容
1 訪問介護(ホームヘルプ)	ヘルパーが家庭を訪問して、食事、入浴、排泄の介助や、家事などの日常生活の手助けを行います。
2 通所介護(デイサービス)	利用定員19人以上のデイサービスセンターなどで、食事、入浴の提供や、機能訓練などを行います。
3 短期入所(ショートステイ)	介護老人福祉施設などが、短期間の入所を受け入れ、日常生活上の介護を行います。
4 短期入所療養介護(医療型ショートステイ)	介護老人保健施設などが、短期間の入所を受け入れ、医療上のケアを含む日常生活上の介護を行います。
5 通所リハビリテーション(デイケア)	医療施設や介護老人保健施設で、理学療法士や作業療法士が機能訓練などを行います。
6 訪問リハビリテーション	主治医の指示に基づき理学療法士や作業療法士などが家庭を訪問して、日常生活の自立に向けた機能訓練を行います。
7 訪問入浴介護	看護職員や介護職員が簡易浴槽を積んだ移動入浴車などで家庭を訪問し、健康状態を確認しながら、入浴の介助を行います。
8 訪問看護	主治医の指示に基づき、看護師などが家庭を訪問して、療養上の世話や診療の補助などを行います。



2 18歳未満調査票

18歳未満の方へ

◆ 地域生活に関する調査 ◆

【調査ご協力をお願い】

みなさまには、日頃から福祉行政にご理解をいただきたいと思います。杉並区では、障害・子ども分野の計画改定にあたり、お子さんの生活状況やサービスの利用意向などを把握するための調査を実施します。お答えいただいた内容は、回答者が特定されないように統計処理を行います。また、計画の策定以外には使用いたしませんので、調査の趣意をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和4年11月 杉並区

【ご記入にあたってのお願い】

- この調査は、以下のいずれかに該当する区内在住の18歳未満の方から、無作為に選ばせていただきます。
 - 児童通所支援受給者証をお持ちの方
 - 学齢期発達支援事業決定通知書をお持ちの方
 - 身体障害者手帳・愛の手帳・精神保健福祉手帳をお持ちの方
 - 難病の診断を受けている方
- このアンケートで「お子さん」とは、封筒の「あて名のご本人（お子さん）」のことを指します。
- このアンケートは、お子さんのご意見を聞きながら、お子さんのご家族や身近な支援者の方が回答してください。

◇ご回答方法は2通りです。いずれかの方法でご回答ください。

①調査票・・・調査票（アンケート）へ回答を直接ご記入いただき、同封の返信用封筒に入れてご返送ください。（切手は不要です）

②WEBページ・・・下記URLまたは二次元コードより、回答ページへアクセスしてご回答ください。

https://www15.webcas.net/form/pub/webcasurvey/suginami_jidou

入力する際は、右のIDを入力してください。ID 20001

※設問は、全部で46問となります(裏面の調査内容のとおり)。

設問数が多いので、回答の途中で一時保存ができますので、ご活用ください。



◇ご回答は、**令和4年12月5日（月）**までにお願いたします。

【参考】調査内容

調査項目	設問数
回答者について	1問
1 ご本人について	10問
2 ご家族について	4問
3 療育・教育について	3問
4 福祉サービスなどについて	9問
5 情報の入手やコミュニケーションについて	3問
6 社会参加について	4問
7 災害時の備えについて	4問
8 新型コロナウイルス感染症について	1問
9 差別解消と共生社会の実現について	5問
10 区の施策について	2問
合 計	46問

問い合わせ先

調査についてのご質問、不明な点
杉並区保健福祉部「地域生活に関する調査」担当

TEL : 03-3312-2111 (内線1139) FAX : 03-3312-8808

WEBページ回答についてのご質問等

業務委託先 株式会社 名豊 「杉並区地域生活に関する調査」調査担当

TEL : 052-322-0071 FAX : 052-322-0130

メールアドレス: chosa@meihou-c.co.jp

ご記入いただくにあたって

この調査票で「お子さん」とあるのは、封筒の『あて名ご本人』のことです。

問1 この調査票に回答いただく方とお子さんとの関係を記入してください。(〇は1つ)

1. 父 親	4. 相父母
2. 母 親	5. その他 ()
3. 兄弟姉妹	

1 ご本人について

問2 お子さんの年齢を、令和4年11月1日現在で記入してください。(年齢を記入)

満 [] 歳

問3 お子さんは病院や相談機関などで、診断を受けたことがありますか。(〇は1つ)

1. 受けている 2. 受けていない ➡ 問9△

問4 お子さんの診断・障害(疑いを含む)についてお答えください。(〇はいくつでも)

1. 視覚障害	7. 知的障害
2. 聴覚障害・平衡機能障害	8. 発達障害(自閉症スペクトラム症・注意欠如多動症(ADHD)・学習障害(LD)など ➡ 問5△)
3. 音声・言語・そしゃく機能障害	9. 精神障害
4. 肢体不自由	10. その他 ()
5. 内部障害	
6. 難病(病名)	上記8以外に○をつけた方 ➡ 問6△

問5 (問4で、「8.発達障害」と回答された方へ) どのような症状ですか。(〇はいくつでも)

1. 周囲とのコミュニケーションが苦手	5. 感情をコントロールできない
2. こだわりが強い・変化が苦手	6. 感覚過敏
3. 忘れ物や不注意が目立つ	7. その他 ()
4. かんしゃくや自傷行為	

問6 お子さんが必要とする医療的ケアはなですか。(〇はいくつでも)

1. 人工呼吸器	10. 透析(血液透析、腹膜透析等)
2. 気管切開	11. 皮下注射
3. 鼻頭工アウェイ	12. 血糖測定
4. 酸素療法	13. 排便管理(ストーマや流腸等)
5. 吸引(口鼻腔・気管内吸引)	14. 導尿(定期導尿・留置カテーテル等)
6. ネブライザー	15. けいれん時の医療処置(座薬挿入、吸引、酸素投与、迷走神経刺激装置等)
7. 経管栄養(経鼻・胃ろう・腸ろう等)	16. その他 ()
8. 中心静脈カテーテル	17. 特に必要としない
9. 持続注入ポンプ	

問7 お子さんは、障害者手帳をお持ちですか。(〇は1つ)

1. 持っている 2. 持っていない ➡ 問9△

問8 (問7で「1.持っている」に○をつけた方) 現在お持ちの手帳および等級・等度はなですか。(持っている手帳すべて)

1. 身体障害者手帳	➡ [] 級
2. 愛の手帳	➡ [] 度
3. 精神保健福祉手帳	➡ [] 級

問9 お子さんは、杉並区内などのお近くに、日常的なかかりつけ医療機関はありますか。ある場合はその医療機関名を記入してください。(〇は1つ)

1. かかりつけの医療機関が区内などの近く(たとえば徒歩圏内など)にある ➡ [医療機関名:]
2. かかりつけの医療機関はあるけれど、近くではない
3. かかりつけの医療機関は不要
4. かかりつけの医療機関を探しているが見つからない
5. その他 ()

問10 往診・訪問診療について

問10-①お子さんは、往診・訪問診療は利用していますか。 (〇は1つ)

1. 利用している 2. 利用していない

問10-②お子さんは、往診・訪問診療は利用したいと思いませんか。 (〇は1つ)

1. 利用したい 3. 利用したくない
2. いずれも利用したい 4. その他 ()

問11 お子さんの医療機関や健康管理について、困ったり不便に思ったりすることはありますか。 (〇はいくつでも)

1. 疾病や障害に対応できる専門的な医療機関が身近にない
2. 近くの医療機関で受診を断られたことがある
3. 検査や診察中のスタッフの数が少ない
4. 待ち時間の対応が難しい
5. 通院に時間がかかる
6. 通院するのに人手がいる
7. 医師などの説明が理解できなくて、1人で行くことができない
8. リハビリテーションが十分に受けられない
9. 地域で往診・訪問診療が受けにくい
10. 疾病や障害の状態によって十分な検査・診療が受けにくい
11. バリアフリーの設備や駐車場がない
12. 医療費の負担が大きい
13. 医療的ケアにかかる消耗品の負担が大きい
14. その他 ()
15. 特に困ったことはない

2 ご家族について

問12 現在、お子さんと一緒に暮らしている方は、どなたですか。 (〇はいくつでも)

1. 父 親 4. 祖父母
2. 母 親 5. その他 ()
3. 兄弟姉妹

問13 お子さんを主にケア(介護)している方について記入ください。 (〇は1つ)
問13-①お子さんを主にケア(介護)している方は、どなたですか。 (〇は1つ)

1. 父 親 4. 祖父母
2. 母 親 5. その他の親族
3. 兄弟姉妹 6. その他 ()

問13-②お子さんを主にケア(介護)している方は、就労していますか。 (〇は1つ)

1. 就労している 2. 就労していない 問13-⑤へ

問13-③ (問13-②で「1.就労している」に〇をつけた方) 雇用はどのような形態ですか。 (〇は1つ)

1. 正親の職員・従業員 5. 会社などの役員
2. パートタイム・アルバイト 6. 自営業・フリーランス
3. 契約・嘱託社員 7. その他 ()
4. 派遣社員

問13-④ (問13-②で「1.就労している」に〇をつけた方) 就労できている理由は、どれですか。 (〇はいくつでも)

1. 職場の理解が得られるため
2. 家族の理解が得られるため
3. お子さんの預け先があるため
4. きょうだいの預け先があるため
5. その他 ()

3 療育・教育について

問 13-⑤ (問 13-②で「2. 就労していない」に○をつけた方)

就労していない理由は、どれですか。(○はいくつでも)

1. お子さんやきょうだいの子育てに専念するため
2. 働く必要がないから
3. 仕事が見つからないため
4. 職場の理解が得られないため
5. 家族の理解が得られないため
6. お子さんの預け先がないため
7. きょうだいの預け先がないため
8. 自身の健康上の理由
9. ご本人の他に介護が必要な家族がいるため
10. その他 ()

問 14 お子さんを主にケア(介護)している方以外に、代わりにケア(介護)を頼める家族や友人はいますか。(○はいくつでも)

1. 休息を取りたい時に頼める人がいる
2. 仕事に行く時に頼める人がいる
3. 病気の時に頼める人がいる
4. 冠婚葬祭に頼める人がいる
5. お子さんのきょうだいの用事(学校行事等)がある時に頼める人がいる
6. 家族が病気の時に頼める人がいる
7. その他 ()
8. 頼める人はいない(家族や友人に頼めず、サービス等を利用している方も含みます)

問 15 現在、きょうだいにについて、困っていることはありませんか。(○はいくつでも)

1. きょうだいの気持ちのケア
2. きょうだいの預け先
3. きょうだいを預けるための費用
4. きょうだいへの、お子さまの病気や障害についての伝え方
5. その他 ()
6. 困っていることはない
7. きょうだいはいない

問 16 おさんが、主に日中を過ごしている場所についてお答えください。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 【就学前の方】 | 6. 病院 |
| 1. 児童発達支援事業所 | 7. その他 () |
| 2. 保育園 | 8. ほとんど家で過ごしている |
| 3. 幼稚園 | 9. 訪問系のサービスを利用している |
| 4. 子供園 | |
| 5. 児童館 | |
| 【小学生・中学生・高校生の方】 | |
| 1. 通常学級(小学校・中学校) | 5. 高等学校 |
| 2. 特別支援学級(小学校・中学校) | 6. サポート校 |
| 3. 特別支援学校(身体・知的) | 7. その他 () |
| 4. 特別支援学校(盲学校・ろう学校) | 8. ほとんど家で過ごしている |

問 17 (おさんが、通園・通学している方へ)

- 問17-①通園・通学する上で困っていることは、ありますか。(○はいくつでも)
1. 登下校(園)が大変
 2. 本人特性に合った授業などのサポート
 3. 段差やトイレなどの設備
 4. 園内・校内での介助
 5. 生徒や職員などの本人特性への理解
 6. 選んでできる園や学校が少ない
 7. 教育や療育に関する情報が少ない
 8. 家族への支援が少ない
 9. 学校以外の相談先が少ない
 10. その他 ()
 11. 特に困っていない

問17-②現在の通園・通学先を卒業した後、どのような進路を希望しますか。(○は1つ)

1. 通常学級(小学校・中学校)
2. 特別支援学級(小学校・中学校)
3. 特別支援学校(身体・知的)
4. 特別支援学校(盲学校・ろう学校)
5. 高等学校
6. サポート校
7. フリースクール
8. 大学
9. 職業能力開発センター
10. 就職(アルバイトなどを含む)
11. 障害者通所施設
12. 自宅
13. その他 ()
14. わからない

4 福祉サービス等について

問18 (お子さんが通学している方へ)

問18-①放課後、自宅以外に通う場所について記入してください。(〇はいくつでも)

1. 学童クラブ
2. 放課後等デイサービス
3. 児童館
4. 習い事
5. 友人宅
6. 親戚宅
7. その他 ()
8. 特になし

問18-②放課後の居場所について、困っていることはありますか。(〇はいくつでも)

1. お子さんの状態に合った施設がない、または少ないこと
2. 夏休みなど長期休暇中の居場所がない、または少ないこと
3. 施設を利用できる時間が短いこと
4. 施設の情報が少ないこと
5. 施設までの送迎が負担であること
6. お子さんの障害や病気に理解のある職員がいらない、または少ないこと
7. その他 ()
8. 特になし

問18-③放課後の居場所が必要なことは、どんなメニューですか。(〇はいくつでも)

1. 身体介護や医療的ケア
2. 安全面での見守り
3. 同世代とのグループ活動
4. 学習面でのサポート
5. 日常生活の困りごとのサポート (例えば金銭管理やスケジュール管理など)
6. 職業につながるトレーニング
7. 進路や将来のことが相談できる
8. 安全な空間で、一人でゆっくりできること
9. コミュニケーションのトレーニング
10. スタッフが介入するレクリエーション活動

問19 次の①～⑬の福祉のサービスを、現在利用している方におたずねします。

A：現在利用しているサービスに〇をつけてください。

B：Aで〇をつけたサービスの利用回数は十分ですか。(〇は1つ)

C：Aで〇をつけたサービスの内容に満足していますか。(〇は1つ)
また、Cで「やや不満」「不満」に〇をつけたサービスについて、不満な理由を下の欄から選んで、その番号を記入してください。(あてはまる番号いくつでも)

※各サービスの説明については、調査票の巻末の「福祉サービス等の内容」をご参照ください。

サービス項目	A 利用しているサービスに〇		B 利用回数				C サービス内容の満足度			
	多い	少ない	多い	満足	やや満足	やや不満	不満	「やや不満」「不満」に〇をつけた方	下の選択肢の数字を記載して下さい(あてはまるものすべて)	
記入例) 移動支援	1	2	3	1	2	3	4	5	2 10	
① 児童発達支援		1	2	3	1	2	3	4	5	
② 放課後等デイサービス		1	2	3	1	2	3	4	5	
③ 保育所等訪問支援		1	2	3	1	2	3	4	5	
④ 居宅介護(ホームヘルプ)		1	2	3	1	2	3	4	5	
⑤ ショートステイ(短期入所)		1	2	3	1	2	3	4	5	
⑥ 行動援護		1	2	3	1	2	3	4	5	
⑦ 同行援護		1	2	3	1	2	3	4	5	
⑧ 相談支援事業所										
⑨ 保育園・学童クラブ		1	2	3	1	2	3	4	5	
⑩ 学齢期希望支援事業		1	2	3	1	2	3	4	5	
⑪ 移動支援		1	2	3	1	2	3	4	5	
⑫ 訪問入浴		1	2	3	1	2	3	4	5	
⑬ 日帰りショートステイ		1	2	3	1	2	3	4	5	

「C欄」に記入する理由の選択肢

番号を記入

1. サービス提供事業者が少ない
2. 希望日に利用できない
3. 希望時間に利用できない
4. サービス内容(技術)に不安を感じる
5. サービス提供事業所の対応がよくない
6. 事業者と家族の連携がとれていない
7. 利用料が高い
8. 医療的ケアの対応が十分でない
9. 送迎がない
10. 予約手続きが大変である
11. その他()

問20 ①～⑬のサービスを、今後2～3年のうちに(新たに、または引き続き)利用したい
と思えますか。(サービスごとに番号に○)

サービス項目	利用 したい	利用を検討 している	利用する予 定はない	サービスを 知らない
① 児童発達支援	1	2	3	4
② 放課後等デイサービス	1	2	3	4
③ 保育所等訪問支援	1	2	3	4
④ 居宅介護(ホームヘルプ)	1	2	3	4
⑤ ショートステイ (短期入所)	1	2	3	4
⑥ 行動援護	1	2	3	4
⑦ 同行援護	1	2	3	4
⑧ 施設入所	1	2	3	4
⑨ 保育園・学童クラブ	1	2	3	4
⑩ 学齢期発達支援事業	1	2	3	4
⑪ 移動支援	1	2	3	4
⑫ 訪問入浴	1	2	3	4
⑬ 日帰りショートステイ	1	2	3	4

問21 サービスを提供する事業者へのぞむことはなんでしょうか。(○は3つまで)

1. 利用手続きのわかりやすい説明
2. サービス内容のわかりやすい説明
3. 動画などのサービス提供中の具体的な様子の紹介
4. ホームページなどでのわかりやすい事業者情報の提供
5. 希望するサービスを提供できる人材の確保
6. 職員の障言の理解と的確な対応
7. 障言特性に対応できる職員の専門性の確保
8. 当事者の意思を大切にした支援内容の充実
9. 利用面の安全性(防犯・防災等)
10. 行政や医療とのつながり
11. 入会金や利用料が安いこと
12. その他()
13. 特になし

問22 お子さんのことで現在困っていることはありませんか。(○はいくつでも)

1. 育児や教育のこと
2. 医療のこと
3. リハビリのこと
4. 福祉サービスのこと
5. 生活費、医療費などの生活のこと
6. お子さんの金銭管理のこと
7. 外出が困難なこと
8. 子育てや障言についての情報が得にくいこと
9. こどもの将来像が見えにくいこと
10. 強く叱咤したり、手をあげてしまうこと
11. 愚痴を言ったり、相談できる相手がいらないこと
12. お子さんとのコミュニケーションがとりにくいこと
13. お子さんの性のこと
14. 発達の違いや障言・病気にまついてまわり
の理解が得られないこと
15. お子さんから目が離せないこと
16. 預け先が見つからないこと
17. 近くに理解のある医療機関が見つから
ないこと
18. その他 ()
19. 特になし

問23 現在、困ったときの身内以外の相談先はどこですか。 (〇はいくつでも)

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 保健センター | 10. 相談支援事業所 |
| 2. 区役所(児童発達相談係) | (児童支援利用計画の作成を行う事業所) |
| 3. 区役所(障害者施策課、障害者生活支援課) | 11. 児童相談所 |
| 4. 地域生活支援担当(障害者福祉会館) | 12. 保育園・幼稚園・子供園 |
| 5. 福祉事務所 | 13. 学校 |
| 6. こども発達センターなどの療育機関 | 14. 児童館・学童クラブ・放課後デイサービス |
| 7. 子ども家庭支援センター | 15. 医療機関 |
| 8. 済美教育センター・就学前教育支援センター | 16. 障害者団体・家族会・保護者会 |
| 9. 障害者地域相談支援センター(すまいる) | 17. その他() |
| | 18. 特にない |

問24 お子さんに何らかの症状や発達上の不安があるとわかったとき、最初に相談したところはどこですか。 (〇はいくつ)

- | | |
|--------------------------|---------------------------|
| 1. 家族親族 | 11. 相談支援事業所 |
| 2. 友人知人(地域・職場など) | (児童支援利用計画の作成を行う事業所) |
| 3. 医療機関 | 12. 保育園・幼稚園・子供園 |
| 4. 保健センター(健診時) | 13. 学校 |
| 5. 保健センター(健診時以外) | 14. 児童館・学童クラブ、放課後デイサービス |
| 6. 区役所(児童発達相談係) | 15. 民生委員・児童委員 |
| 7. 子ども家庭支援センター | 16. 障害者団体・家族会・保護者会 |
| 8. 児童相談所 | 17. インターネット、SNSの相談サイト、掲示板 |
| 9. こども発達センターなどの療育機関 | 18. その他() |
| 10. 済美教育センター、就学前教育支援センター | 19. 特にない |

問25 問24の最初の相談先は、スムーズにみつかりましたか。 (〇は1つ)

- | |
|--------------------------|
| 1. スムーズに見つかった |
| 2. 見つけにくかったが分かった |
| 3. はじめは分からず、別の場所相談してわかった |
| 4. うまく見つからなかった |
| 5. その他() |

問26 区の子育て支援について、保護者の方が希望するものはどれですか。(〇はいくつでも)

- | |
|-----------------------------|
| 1. 一時保育 |
| 2. 親子で遊べる場 |
| 3. 同じ悩みを持つ親の集まり |
| 4. 発達障害児の家族への支援 |
| 5. 子育てを学ぶ親の講座(ペアレントプログラムなど) |
| 6. 育児家事援助 |
| 7. 子育て全般の相談 |
| 8. 発達の相談 |
| 9. 教育の相談 |
| 10. その他() |

問27 杉並区の子育て施策について、今後必要と思われることなどのご意見・ご要望があれば記入ください。

5 情報の入手やコミュニケーションについて

問28 福祉サービスの情報の入手方法はどれですか。 (〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1. 区役所の相談窓口 | 9. 相談支援事業所 |
| 2. 広報紙など区のお知らせ | 10. サービス提供事業者 |
| 3. 障害者のてびき | 11. 障害者団体 |
| 4. 区のホームページ、のーまらいらひら並 | 12. 友人や知人、家族 |
| 5. 一般の新聞・雑誌 | 13. 病院・診療所 |
| 6. テレビ・ラジオ | 14. 保育園、幼稚園・子供園、学校 |
| 7. インターネット | 15. その他 () |
| 8. SNS | 16. 情報を得るところがない |

問29 お子さんが、家族、親族、知人、支援者とコミュニケーションをとるときに、どのような意思疎通手段、支援を利用していますか。 (〇はいくつでも)

- | | |
|------------------|--------------------------|
| 1. 手話 | 11. イラスト・写真 |
| 2. 口話 | 12. ジェスチャー |
| 3. 筆談 | 13. 手話通訳者 |
| 4. 補聴器・補聴援助機器 | 14. 電話リレーサービス・遠隔手話通訳サービス |
| 5. 点字 | 15. 要約筆記者 |
| 6. 拡大文字 | 16. 盲ろう者向け通訳・介助員 |
| 7. 録音・朗読サービス | 17. ガイドヘルパー |
| 8. パソコン・携帯・タブレット | 18. ボランティア |
| 9. 電話による音声案内サービス | 19. ゆっくり、わかりやすく話すこと |
| 10. コミュニケーションボード | 20. その他 () |
| | 21. 特に必要としない |

問30 お子さんが情報を入手する際や、コミュニケーションをとる際に困ることはなんですか。 (〇は3つまで)

- | | |
|----------------------------------|----------------------------------|
| 1. 点字・音声の出版物が少ない | 10. 重要な手紙に気が付かず、放置してしまう |
| 2. 音声による情報が少ない | 11. 初めてのところで、不安になる |
| 3. 視覚障害者向けの行政の広報誌等が手に入りにくい | 12. 公共施設の案内がわかりにくい |
| 4. 視覚障害者向けの行政の広報誌等の情報がタイムリーでない | 13. 車内等での緊急時・非常時の情報が入りにくい |
| 5. ウェブ上(スマートフォンやパソコン)からの情報入手が難しい | 14. まわりの人と意思疎通が十分にできない |
| 6. 手話で十分に意思を伝えることに限界がある | 15. インターネットやメールの使い方がよくわからない |
| 7. 筆談で十分に意思を伝えることに限界がある | 16. 問合せ先の情報にFAX 番号やメールアドレスの記載がない |
| 8. 字幕付きのテレビ・動画・講座等が少ない | 17. その他 () |
| 9. 手話付きのテレビ・動画・講座等が少ない | 18. 特に困らない |

6 社会参加について

問31 お子さんが、家庭や学校以外で、地域で楽しく過ごせるところはどこですか。
(〇はいくつでも)

1. 公園	8. 買い物
2. 児童館	9. 趣味・サークル活動
3. 子ども・子育てプラザ	10. 友達同士の遊びの場
4. 図書館	11. 障害者団体の活動
5. スポーツ施設	12. 地域やボランティア団体の活動
6. 飲食店	13. その他()
7. アミューズメント施設	14. 特になし → 問33へ

問32 (問31で1～13に〇をつけた方へ)
どのくらい出かけますか。

1. ほぼ毎日	4. 月に1～3日程度
2. 週3日程度	5. 年に1～3日程度
3. 週1日程度	6. わからない

(〇は1つ)

問33 お子さんが外出するときに、困ることはありませんか(特に区内で)。
(〇はいくつでも)

1. 電車やバスの乗り降りが困難	7. 介助してくれる人がいない
2. 道路や駅に階段や段差が多い	8. 障害や症状が理解されにくい
3. 歩道が少ない・せまい	9. 人と話すのが難しい
4. 道路や駅の表示がわかりにくい	10. 道に迷う
5. 外出先の建物の設備が不便 (通路・トイレ・エレベーターなど)	11. お金の管理
6. 外出先の建物の設備の情報がわかり にくい(通路・トイレ・エレベーターなど)	12. その他()
	13. 特に困っていない

問34 障害のある人もない人も誰もが地域で一層楽しめるようにするには、どのようなことが必要だと思いますか。
(〇は3つまで)

1. 障害者が参加しやすい余暇活動や場所などの情報提供
2. 一緒に行く仲間がいること
3. 一緒に行く支援者・介助者がいること
4. 余暇活動の場が身近にあること
5. 地域の様々な場所での障害理解と配慮ある対応の促進
6. 地域の様々な場所での障害のある人に配慮した施設・設備の充実
7. 障害にあった対応があること
8. コミュニケーションの支援
9. 外出のための移動手段や介助の確保
10. その他()
11. 特になし
12. わからない

7 災害時（地震や水害など）の備えについて

問35 お子さんは、※1「地域のたすけあいネットワーク」に登録していますか。していない場合はその理由を記入ください。（〇は1つ）

1. 登録している	
2. 登録していない →【登録していない理由】	
3. 知らない	

※1「地域のたすけあいネットワーク」とは、災害時に高齢や障害等の理由により、自力での避難行動が困難な方に対し、地域の方々により支援を行うものです。災害時の支援を希望する区民の方に登録していただき、災害時の支援の際に役立てています。

問36 災害発生後、自宅の安全が確保され居住の継続が可能な場合、区ではいわゆる「在宅避難」を呼びかけています。この「在宅避難」を想定した準備を、日ごろからしていますか。（〇は1つ）

1. 準備している	2. 準備しているが不十分	3. 準備していない
-----------	---------------	------------

問37 (問36で「1.準備している」「2.準備しているが不十分」に〇をつけた方) 準備しているものはなんですか。（〇はいくつでも）

1. 避難所の場所・避難ルート・避難方法 などの検討	8. 医療機器の予備電源の所持
2. 避難情報を得る手段の確認 (防災無線・防災メールの登録)	9. 電源の確保 (自家用車のシガーラ イターケーブル・自家発電機等)
3. 関係機関・家族の連絡リストの作成	10. 予備酸素ボンベ
4. 災害用伝言サービスのシミュレーション	11. 手動式の吸引機
5. 最低3日程度の食料や常備薬や水など	12. 予備の経管栄養剤
6. 最低3日程度の紙おむつなどの介護用品	13. その他()
7. 避難時の持ち出しセットの用意	14. 自力では準備できないものがある

→【それは何ですか】

問38 災害発生時に、課題なと思うことはなんですか。（〇はいくつでも）

1. 避難場所の確保	
2. 避難方法 (人や交通手段の確保等)	
3. 停電時の電源の確保	
4. 必要物資の確保	
5. 情報の入手等の手段	
6. その他 ()	

8 新型コロナウイルス感染症について

問39 新型コロナウイルス感染症の影響で、日常生活で困ったことはなんですか。（〇はいくつでも）

1. 障害特性を理解してもらえない	
2. 「お手伝いしましょうか」などのまちの中での声かけが減った	
3. マスク着用やソーシャルディスタンスにより、意思疎通が困難になった	
4. マスク着用やソーシャルディスタンスが困難なため、通りがかった人に嫌なことをされた	
5. ヘルパーの確保ができず、福祉サービスの利用が困難になった	
6. 外出自粛や行動制限により、友人・知人との交流機会が減った	
7. スポーツやレクリエーションなどへの参加機会が減った	
8. オンラインでの手続きなどが増えたが、操作方法などが分からなかった(難しかった)	
9. 生活リズムが変わり、心身の調子を崩すことが増えた	
10. 家族や介護者が感染した場合の生活が不安になった	
11. 行政が発信する情報の収集や内容がわからなかった(難しかった)	
12. 学校や保育園など、通常通っていたところに通えなくなった	
13. その他()	

9 差別解消と共生社会の実現に向けて

問40 お子さんについて、これまでに障害や病気などを理由に差別を受けたり、いやな思いを感じたりしたことがありますか。(〇は1つ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 大いにある | 3. あまりない |
| 2. 少しはある | 4. まったくない |
- 問43へ

問41 (問40で「1.大いにある」「2.少しはある」「3.あまりない」に〇をつけた方) どのような場所で差別を受けたり、いやな思いを感じたりしましたか。あてはまる場所の番号に〇をし、枠内に具体的な内容を記入してください。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 区役所などの行政機関で | 8. 住んでいる地域で |
| 2. 電車・バスなどの公共交通機関で | 9. スーパー・コンビニ・店で |
| 3. 学校・教育機関で | 10. レストラン・食堂・ホテルで |
| 4. 保育園で | 11. 習い事・趣味の場で |
| 5. 児童の通所施設で | 12. 家庭で |
| 6. 放課後過ごしている場所で | 13. その他 () |
| 7. 病院などの医療機関で | |

具体的な内容

問42 お子さんが、差別を受けたり、いやな思いを感じたりしたときに、どのような対応(配慮)をしてほしかったですか。(〇はいくつでも)

障害への理解	1. 障害特性について、思い込みではなく、理解をしてほしかった 2. 個人により、できることや困難なことが違うことを知っておいてほしかった
コミュニケーション	3. 同行者等ではなく、直接、自分に話し(かけ)てほしかった 4. 言動や行動が、差別にあたるのと知ってほしかった
話し方	5. ゆっくりわかりやすく話してほしかった 6. 筆談やジェスチャー・手話など使い、わかりやすく説明してほしかった
行動	7. 差別的行動を見かけた周りの人に止めに入ってほしかった 8. 思い込みではなく、自分に何をしてほしいか聞いて行動してほしかった
その他	9. その他() 10. わからない

★ 杉並区では、障害者がまちで見つけた「良かったこと」の事例を集め、広げていくことで、障害のある人もない人も誰もが暮らしやすいまちづくりを進めています。

問43 お子さんは、まちの中で、うれしかったり、助かったりした「良かったこと」の体験がありますか。体験した場所の番号に〇をし、枠内に具体的な内容を記入してください。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 区役所などの行政機関で | 7. 病院などの医療機関で |
| 2. 電車・バスなどの公共交通機関で | 8. 住んでいる地域で |
| 3. 学校・教育機関で | 9. スーパー・コンビニ・店で |
| 4. 保育園で | 10. レストラン・食堂・ホテルで |
| 5. 障害児通所施設で | 11. 習い事・趣味の場で |
| 6. 放課後過ごしている場所で | 12. その他 () |

具体的な内容

10 区の施策について

★ 杉並区では、令和4年度から、障害者と支援者などが様々な生活の場面に outgoing、出向いた所の職員と一緒に、障害者の不便さに気づき、工夫して「良かったこと」にしていく取組を始めます。

問44 うれしかったり、助かったりした「良かったこと」を広げてほしい場所は、どこですか。(〇は2つまで)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 区役所などの行政機関の窓口 | 7. 障害者(児)の通所施設や作業所 |
| 2. 図書館・地域区民センター | 8. スーパー・コンビニ・店 |
| 3. 電車・バスなどの公共交通機関 | 9. レストラン・食堂などの飲食店 |
| 4. 銀行・郵便局などの公共機関 | 10. その他 () |
| 5. 病院などの医療機関 | 11. 必要ない |
| 6. 学校などの教育機関 | |

問45 障害(疾病)のある人に関する杉並区の施策のうち、もっと力を入れる必要があると思うものはどれですか。(〇は3つまで)

- | |
|---------------------------------------|
| 1. ホームヘルプ・ガイドヘルプなど在宅サービスの充実 |
| 2. 障害(疾病)のある人が利用できる福祉施設の充実 |
| 3. 障害(疾病)に応じた職業訓練の充実や雇用の確保 |
| 4. 保健医療サービスやリハビリテーションの充実 |
| 5. 就学時や進級など、ライフステージにあわせた相談体制の充実 |
| 6. 障害(疾病)のある子どもへの支援体制や教育の充実 |
| 7. 生活の安定のための年金・手当の充実 |
| 8. 障害(疾病)のある人の住まい(住宅やグループホームなど)の整備 |
| 9. 障害のある人に配慮した住宅や建物、交通機関の整備 |
| 10. スポーツ・文化などの余暇活動の充実 |
| 11. 地震や水害などの災害時の支援体制の整備 |
| 12. 障害(疾病)のある人に応じた情報提供の充実 |
| 13. 学校などでの子どもたちからの障害理解の教育 |
| 14. 障害(疾病)のある人への虐待防止・差別解消など権利擁護の取組の充実 |
| 15. 誰もが共に支え合いながら暮らす地域共生社会の実現に向けた取組の充実 |
| 16. ボランティアの育成・支援 |
| 17. 障害福祉にかかると人材確保や育成の取組 |
| 18. その他() |

問46 今後概ね10年程度の杉並区の障害者施策に望むことはなんですか。(自由に記入ください)

ご協力ありがとうございました
 郵送で回答される方は、お手数ですが、記入の終わった調査票を同封の返信用封筒(切手不要)に入れて12月5日(月)までに返送してください。

福祉サービス等の内容 (問19・20関連)

参考

	サービス名	サービスの内容
1	児童発達支援	療育の必要がある未就学の児童を対象に、日常生活の基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練等を行います。
2	放課後等デイサービス	小学校から中学、高校までの学校に通う障害児を対象に、生活能力の向上のために必要な訓練、その他必要な支援を行います。
3	保育所等訪問支援	専門員が保育所等を定期的に訪問し、保育所等に通う児童が集団生活に適應するために必要な専門的支援を提供します。
4	居宅介護（ホームヘルプ）	自宅で、入浴・排せつ・食事等の介護、家事援助や通院介助等を行います。
5	ショートステイ（短期入所）	自宅で介護する人が病気の場合や休養等のために、短期間、夜間も含め施設で入浴、排せつ、食事の介護等を行います。
6	行動支援	行動に著しい困難を有する知的障害児等が行動するときに、危険を回避するために必要な支援、外出支援を行います。
7	同行支援	視覚障害により、移動に著しい困難を有する児童に、移動に必要な情報の提供、移動の擁護等の外出支援を行います。
8	相談支援事業所	発達に関する相談や障害に関する様々な相談に応じ、必要な情報の提供や関係機関との調整を行うとともに、通所サービスの内容等を定めた児童支援利用計画等の作成を行います。
9	学齢期発達支援事業	小学校1～3年生の発達障害児に対し、学校などと連携しながら、学習面やコミュニケーション、社会性を促す支援などを行う移動区独自の事業です。
10	移動支援	外出時に移動に関する支援が必要な障害者に対し、ガイドヘルパーなどによる移動の支援を行います。
11	訪問入浴	家庭での入浴が困難な重度障害児等に、巡回入浴車による訪問入浴サービスを行います。
12	日帰りショートステイ	自宅で介護する人が病気や休養、就労等で介護できない場合に、障害児を日中一時的に施設で受け入れます。
13	施設入所	施設入所する障害児に夜間や休日、入浴、排せつ、食事の介護等の支援を行います。

3 わかりやすい版

わかりやすい版

◆ 地域生活に関するアンケート ◆

いつも杉並区の福祉にご理解いただき、ありがとうございます。
杉並区では、障害のある人が杉並区ですと暮らしていただけるような計画をつくります。そのために、みなさまの生活の様子やご意見などを知るためのアンケートを行います。アンケートは、18才以上の障害の手帳のある人から選んで送っています。

アンケートは、だれが書いたのか、わからないようになっていきますので、安心して答えてください。よろしくお願ひします。

令和4年11月 杉並区

【答えるにあたってのお願い】

- 1 答える人
○アンケートで「あなた」というのは、封筒のあて名の人をさします。できましたら、封筒のあて名の人か答えてください。
○封筒のあて名の人か答えるのが難しい場合は、ご家族の方などが代わりに答えてください。
- 2 提出の方法
○アンケートに答えるを書いてください。そして、一緒に入っていた封筒にいれて、ポストにいれてください。切手は、いりません。
- 3 しめきり
令和4年12月5日(月)

お問い合わせ先 杉並区保健福祉部「地域生活に関する調査」担当

TEL : 03-3312-2111 (内線1139) FAX : 03-3312-8808

ID番号

ご記入ください

問1 このアンケートにお答えいただくのは、どなたですか。(Oは1つ)

- 1. ご本人
- 2. ご家族
- 3. 支援者

1 ご本人について

問2 今、なん才ですか。
(年齢を記入)

[] 才

問3 あなたの障害や病気はなんですか。(Oはいくつでも)

- 1. 視覚障害
 - 2. 聴覚障害・平衡機能障害
 - 3. 音声・言語・そしゃく機能障害
 - 4. 肢体不自由
 - 5. 内部障害
 - 6. 難病(病名)
 - 7. 知的障害
 - 8. 発達障害
 - 9. 精神障害
 - 10. 高次脳機能障害
 - 11. その他()
- 8以外にOをつけた方で医療的ケアの必要がない方
- 問6へ

問4 (問3で、「8. 発達障害」にOをつけた方) どのような症状ですか。(Oはいくつでも)

- 1. コミュニケーションをとるのが苦手
- 2. こだわりがある・変化が苦手
- 3. 恐れ物や不注意が多い
- 4. かんしゃくや自分を傷つけてしまう
- 5. 我慢ができない
- 6. 感覚が敏感
- 7. その他()

医療的ケアの必要がない方

問6へ

問5 あなたに必要な医療的ケアはなんですか。(Oはいくつでも)

- 1. 人工呼吸器
- 2. 気管切開
- 3. 鼻筋頭エアウェイ
- 4. 酸素療法
- 5. 吸引(口鼻腔・気管内吸引)
- 6. ネプライザー
- 7. 経管栄養(経鼻・胃ろう・腸ろう等)
- 8. 中心静脈カテーテル
- 9. 持続注入ポンプ
- 10. 透析(血液透析、腹膜透析等)
- 11. 皮下注射
- 12. 血糖測定
- 13. 排便管理(ストーマや尻脛等)
- 14. 導尿(定期導尿・留置カテーテル等)
- 15. けいれん時の医療処置(座薬挿入、吸引、酸素投与、迷走神経刺激装置等)
- 16. その他()
- 17. 特に必要としない

問6 あなたの手帳の等級・等級はなんですか。(持っている手帳すべて)

- 1. 身体障害者手帳
 - 2. 愛の手帳
 - 3. 精神保健福祉手帳
- [] 級
- [] 度
- [] 級

問7 令和3年中のあなたの収入はなんですか。(Oは3つまで)

- 1. 作業所などの工資
- 2. 賞金・給料
- 3. 事業所得
- 4. 家賃・地代
- 5. 年金
- 6. 生活保護費
- 7. 手当
- 8. 収入なし
- 9. その他()

問8 あなたが、この1年でもらっている収入はどのくらいですか。

生活保護費は入れないでください。

(○は1つ)

- | | |
|----------------|------------------|
| 1. 収入なし | 6. 300～500万円未満 |
| 2. 50万円未満 | 7. 500～1,000万円未満 |
| 3. 50～122万円未満 | 8. 1,000万円以上 |
| 4. 122～200万円未満 | 9. わからない |
| 5. 200～300万円未満 | |

※未満というのは、その数より少ないことです。

問9 あなたは、自分のことは自分で決めていますか。

①食べる物や着る物を選んだり、出かけるところ決めるなど、毎日の生活のこと。

(○は1つ)

- | |
|------------------------------|
| 1. 自分で決めている |
| 2. 周りの人に相談しながら、できるだけ自分で決めている |
| 3. なかなか決められない(決めるのがむずかしい) |
| 4. 周りの人が決めてくれる |
| 5. わからない |

②自宅からグループホームに移ることや、一人暮らしを始める、仕事を始めるなど大きく生活が変わるとき。

(○は1つ)

- | |
|------------------------------|
| 1. 自分で決めている |
| 2. 周りの人に相談しながら、できるだけ自分で決めている |
| 3. なかなか決められない(決めるのがむずかしい) |
| 4. 周りの人が決めてくれる |
| 5. わからない |

2 暮らしと住まいについて

問10 今、だれと一緒に暮らしていますか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------|---------------|
| 1. 夫・妻 | 6. おじいさん |
| 2. 子ども | 7. おばあさん |
| 3. 父親 | 8. その他() |
| 4. 母親 | 9. ひどりで暮らしている |
| 5. 兄弟姉妹 | |

問11 毎日の生活の中で、手伝わってもらっていることはどれですか。(○はいくつでも)

- | |
|----------------------------|
| 1. お風呂・トイレ・着替え・食事など |
| 2. お出かけ・通院など |
| 3. 調理、洗濯、掃除など |
| 4. コミュニケーション(慰問や気持ちを伝えること) |
| 5. 薬の管理 |
| 6. お金の管理 |
| 7. 規則正しい生活を送るための声かけ |
| 8. 生活の中で手伝わなくても見ていてほしい |
| 9. その他() |
| 10. 必要ない → 問12へ |

(問11で1～9に○をつけた方に)

問11-1 今、主にだれに手伝わってもらっていますか。(○は1つ)

- | | |
|---------|------------------|
| 1. 夫・妻 | 6. おじいさん・おばあさん |
| 2. 子ども | 7. ヘルパー |
| 3. 父親 | 8. 施設やグループホームの職員 |
| 4. 母親 | 9. その他() |
| 5. 兄弟姉妹 | |

問11-2 (問11-1で1～6に○をつけた方)

今、手伝ってもらっている方はなん才ですか。(○は1つ)

1. 17才以下
3. 50～59才
2. 18～29才
4. 60～69才
3. 30～39才
5. 70～79才
4. 40～49才
6. 80才以上

問11-3 今、手伝ってもらっている人が、病氣などで手伝えなくなった場合に、頼むのはだれですか。(○は1つ)

1. 子ども
5. おじいさん・おばあさん
2. 父親
6. ヘルパー
3. 母親
7. 施設やグループホームの職員
4. 兄弟姉妹
8. その他 ()
9. いない

問12 あなたが今すんでいる家は、どれですか。(○は1つ)

1. 持ち家
5. グループホーム
2. 都営住宅・区営住宅
6. その他 ()
3. 社宅・公務員住宅
7. わからない → 問14へ
4. 民間賃貸住宅

問13 あなたが住む家をかえるときに、困ることはなんですか。(○は3つまで)

1. 不動産会社や大家さんなどの障害への理解
7. 探し方がわからないこと
2. バリアフリー住宅がないこと
8. 住まいの周りが生活しやすいか不安なこと
3. 保証人のなり手がいないこと
9. 近隣の火とうまくつきあえるか不安なこと
4. 住居に關わる情報がないこと
10. わからない
5. 公共住宅の空きがないこと
11. その他 ()
6. 家賃が払えないこと
12. 探す必要がない

問14 あなたは将来どのような暮らしを望んでいますか。(○はいくつでも)

1. 一人で暮らしたい
2. 現在の家族と暮らしたい
3. パートナーと暮らしたい
4. グループホームなどで暮らしたい
5. 障害者の施設で暮らしたい
6. 高齢者の施設で暮らしたい
7. わからない
8. その他 ()

問15 杉並区で暮らしていくのに必要なことはなんですか。(○はいくつでも)

1. 自分で身の回りのことができる
8. バリアフリー住宅
2. 障害にあわせた手助け
9. 希望のグループホームや施設
3. 自分が、自分の障害をよく知ること
10. 障害差別のないまち
4. 家族の協力
11. 財産管理や見守りの手伝い
5. 住んでいるまちの人の障害理解
12. 災害時の手伝い
6. 医療
13. わからない
7. 生活できるお金
14. その他 ()

3 健康・医療について

問16 あなたは、近くにかかりつけの病院はありますか。ある場合はその病院の名前を記入してください。

※かかりつけの病院とは、具合が悪くなった時に相談に行くことを決めている病院です。(〇は1つ)

1. かかりつけの病院が近く(たとえば歩いて行けるなど)にある → 【病院の名前: _____】
2. かかりつけの病院はあるけれど、近くにはない
3. かかりつけの病院は知らない
4. かかりつけの病院を探しているが、見つからない
5. その他(_____)

問17 往診(お医者さんが自宅に来て、みてくれること)について

問17-1 あなたは、往診を利用していますか。(〇は1つ)

1. 利用している	2. 利用していない
-----------	------------

問17-2 あなたは、往診を利用したいと思いますか。(〇は1つ)

1. 利用したい	3. 利用したくない
2. いずれ利用したい	4. その他(_____)

問18 あなたは健康診断・歯科健診を受けていますか。(〇はいくつでも)

1. 健康診断(血圧測定・血液検査・尿検査など)を受けている
2. がん検診(胃がん・大腸がんなど)を受けている
3. 歯科健診を受けている
4. 受けたいが、今は受けていない
5. いずれも受けたくない

問19 あなたは、病院に行くときに、困ることはありませんか。(〇はいくつでも)

1. 障害や病気の専門の病院が近くにない
2. 病院で、障害を理由に断られたことがある
3. 検査や診察の時に、手伝ってくれる人が少ない
4. 待ち時間が長くて、待ってられない
5. 通院に時間がかかる
6. 病院に行くのに、だれかに手伝ってもらわなければならぬ
7. 医師などの説明がわからなくて、1人で行くことができない
8. リハビリテーションが十分に受けられない
9. 往診が受けにくい
10. 障害や病気で、十分な検査・診療が受けにくい
11. リニアフリーの設備や駐車場がない
12. 医療費が高い
13. 医療的ケアにかかる消耗品の金額が高い
14. その他(_____)
15. 特に困ったことはない

4 就労状況などについて

問20 あなたは、企業などで就労をしていますか。 (Oは1つ)

- | | | |
|----------------------------|---|------|
| 1. 企業などで就労している | → | 問21へ |
| 2. その他(作業所に通っていない、就労していない) | → | 問22へ |

問21 (問20で「1. している」に○をつけた方へ)

問21-1 雇用の形態はどちらですか。 (Oは1つ)

- | | |
|----------|---------|
| 1. 障害者雇用 | 2. 一般雇用 |
|----------|---------|

問21-2 勤務場所はどこですか。 (Oは1つ)

- | | |
|-----------------------|---------|
| 1. 自宅外(企業・店舗など)に通っている | 2. 在宅勤務 |
|-----------------------|---------|

問21-3 1週間の勤務時間はどのくらいですか。 (Oは1つ)

- | | | |
|------------|-----------------|------------|
| 1. 通30時間以上 | 2. 通20時間～30時間未満 | 3. 通20時間未満 |
|------------|-----------------|------------|

問21-4 働き続けるために、なにが一番必要だと思いますか。 (Oは1つ)

- | |
|--------------------------------|
| 1. 「ワークサポート」や「すまいる」などの相談ができること |
| 2. 企業の障害者への理解を進めること |
| 3. スキルアップのための講座など |
| 4. 医療と企業がうまくつながること |
| 5. 同じ障害のある方による相談 |
| 6. 働く障害者同志が集まる場所 |
| 7. 通勤のための手助け |
| 8. その他() |

問22 (問20で「2. その他」に○をつけた方)

あなたの日中の過ごし方はどれですか。2つ以上ある場合は多い方を選んでください。 (Oは1つ)

- | | | |
|--------------------------|---|----------------------|
| 1. 就労移行 | → | 問23へ |
| 2. 就労継続支援A型、B型 | → | 問23へ |
| 3. 生活介護 | | |
| 4. 医療機関や保健センターのケアやサービスなど | | |
| 5. 介護保険サービス | | |
| 6. 通所をするサービスを利用していない | | |
| 7. その他() | | |
| 8. わからない | → | 上記2に○をつけた以外の方 → 問24へ |

問23 (問22で「2. 就労継続支援A型、B型」に○をつけた方)

問23-1 将来は会社などで働いてみたいですか。 (Oは1つ)

- | | | |
|-----------|---|--------|
| 1. 働いてみたい | → | 問23-2へ |
| 2. 働きたくない | → | 問23-3へ |

問23-2 (問23-1で「1. 働いてみたい」に○をつけた方)

現在、あなたが就労するには何が必要だと思いますか。 (Oはいくつでも)

- | |
|------------------|
| 1. 現在、仕事を探している |
| 2. 主治医の許可 |
| 3. 働く自信をもつこと |
| 4. 体調を整えること |
| 5. ビジスマナーや作業の練習 |
| 6. 通勤ができるようになること |
| 7. その他() |
| 8. わからない |

問23-2で「2. 働きたくない」に○をつけた方)

問23-3 働きたくない理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 年輪的にゆっくりしたい 2. 働くことが難しいと感じている 3. 今の生活のままがいい 4. その他 ()
--

5 福祉サービスなどについて

問24 今、利用しているサービスに○をつけてください。○をつけたサービスについては13～16ページで詳しく答えてください。

サービス項目	利用しているら	○をつけたら答えるページ
①居宅介護(ホームヘルプ)		13ページの①居宅介護(ホームヘルプ)へ
②重度訪問介護		13ページの②重度訪問介護へ
③生活介護		13ページの③生活介護へ
④就労継続支援		14ページの④就労継続支援へ
⑤就労移行支援		14ページの⑤就労移行支援へ
⑥就労定着支援		14ページの⑥就労定着支援へ
⑦自立訓練(機能訓練)		15ページの⑦自立訓練(機能訓練)へ
⑧自立訓練(生活訓練)		15ページの⑧自立訓練(生活訓練)へ
⑨グループホーム		15ページの⑨グループホームへ
⑩自立生活援助		16ページの⑩自立生活援助へ
⑪短期入所(ショートステイ)		16ページの⑪短期入所(ショートステイ)へ
⑫行動援護		16ページの⑫行動援護へ
⑬同行援護		17ページの⑬同行援護へ
⑭計画相談支援		17ページの⑭計画相談支援へ
⑮移動支援		17ページの⑮移動支援へ
⑯訪問入浴		18ページの⑯訪問入浴へ
⑰日帰りのショートステイ		18ページの⑰日帰りのショートステイへ

①～⑰ いずれのサービスも利用していない方 → 問25(19ページ)へ

①居宅介護（ホームヘルプ）

このサービスの利用回数は、たりていますか。	1. 多い	2. 5つ	3. 少ない		
このサービスに、満足していますか。	1. 満足	2. やや満足	3. 5つ	4. やや不満	5. 不満
「4. やや不満」[5. 不満]に○をつけた方は、不満な理由を選んでください。(○はいくつでも)	1. 事業者が少ない	5. 事業所の対応がよくない	9. 送迎がない		
2. 希望日に利用できない	6. 事業者と家族の連絡が悪い	10. 予約手続きが大変			
3. 希望時間に利用できない	7. 利用料が高い	11. その他			
4. サービス内容が不安	8. 医療的ケアの対応	()			

②重度訪問介護

このサービスの利用回数は、たりていますか。	1. 多い	2. 5つ	3. 少ない		
このサービスに、満足していますか。	1. 満足	2. やや満足	3. 5つ	4. やや不満	5. 不満
「4. やや不満」[5. 不満]に○をつけた方は、不満な理由を選んでください。(○はいくつでも)	1. 事業者が少ない	5. 事業所の対応がよくない	9. 送迎がない		
2. 希望日に利用できない	6. 事業者と家族の連絡が悪い	10. 予約手続きが大変			
3. 希望時間に利用できない	7. 利用料が高い	11. その他			
4. サービス内容が不安	8. 医療的ケアの対応	()			

③生活介護

このサービスの利用回数は、たりていますか。	1. 多い	2. 5つ	3. 少ない		
このサービスに、満足していますか。	1. 満足	2. やや満足	3. 5つ	4. やや不満	5. 不満
「4. やや不満」[5. 不満]に○をつけた方は、不満な理由を選んでください。(○はいくつでも)	1. 事業者が少ない	5. 事業所の対応がよくない	9. 送迎がない		
2. 希望日に利用できない	6. 事業者と家族の連絡が悪い	10. 予約手続きが大変			
3. 希望時間に利用できない	7. 利用料が高い	11. その他			
4. サービス内容が不安	8. 医療的ケアの対応	()			

④就労継続支援

このサービスの利用回数は、たりていますか。	1. 多い	2. 5つ	3. 少ない		
このサービスに、満足していますか。	1. 満足	2. やや満足	3. 5つ	4. やや不満	5. 不満
「4. やや不満」[5. 不満]に○をつけた方は、不満な理由を選んでください。(○はいくつでも)	1. 事業者が少ない	5. 事業所の対応がよくない	9. 送迎がない		
2. 希望日に利用できない	6. 事業者と家族の連絡が悪い	10. 予約手続きが大変			
3. 希望時間に利用できない	7. 利用料が高い	11. その他			
4. サービス内容が不安	8. 医療的ケアの対応	()			

⑤就労移行支援

このサービスの利用回数は、たりていますか。	1. 多い	2. 5つ	3. 少ない		
このサービスに、満足していますか。	1. 満足	2. やや満足	3. 5つ	4. やや不満	5. 不満
「4. やや不満」[5. 不満]に○をつけた方は、不満な理由を選んでください。(○はいくつでも)	1. 事業者が少ない	5. 事業所の対応がよくない	9. 送迎がない		
2. 希望日に利用できない	6. 事業者と家族の連絡が悪い	10. 予約手続きが大変			
3. 希望時間に利用できない	7. 利用料が高い	11. その他			
4. サービス内容が不安	8. 医療的ケアの対応	()			

⑥就労定着支援

このサービスの利用回数は、たりていますか。	1. 多い	2. 5つ	3. 少ない		
このサービスに、満足していますか。	1. 満足	2. やや満足	3. 5つ	4. やや不満	5. 不満
「4. やや不満」[5. 不満]に○をつけた方は、不満な理由を選んでください。(○はいくつでも)	1. 事業者が少ない	5. 事業所の対応がよくない	9. 送迎がない		
2. 希望日に利用できない	6. 事業者と家族の連絡が悪い	10. 予約手続きが大変			
3. 希望時間に利用できない	7. 利用料が高い	11. その他			
4. サービス内容が不安	8. 医療的ケアの対応	()			

①自立訓練（機能訓練）

このサービスの利用回数は、たりていますか。	1. 多い	2. 5つ	3. 少ない		
このサービスに、満足していますか。	1. 満足	2. やや満足	3. 5つ	4. やや不満	5. 不満
「4. やや不満」「5. 不満」に○をつけた方は、不満な理由を選んでください。(○はいくつでも)	1. 事業者が少ない 2. 希望日に利用できない 3. 希望時間に利用できない 4. サービス内容が不安 5. 事業者の対応がよくない 6. 事業者と家族の連絡が悪い 7. 利用料が高い 8. 医療的ケアの対応 9. 送迎がない 10. 予約手続きが大変 11. その他				

②自立訓練（生活訓練）

このサービスの利用回数は、たりていますか。	1. 多い	2. 5つ	3. 少ない		
このサービスに、満足していますか。	1. 満足	2. やや満足	3. 5つ	4. やや不満	5. 不満
「4. やや不満」「5. 不満」に○をつけた方は、不満な理由を選んでください。(○はいくつでも)	1. 事業者が少ない 2. 希望日に利用できない 3. 希望時間に利用できない 4. サービス内容が不安 5. 事業者の対応がよくない 6. 事業者と家族の連絡が悪い 7. 利用料が高い 8. 医療的ケアの対応 9. 送迎がない 10. 予約手続きが大変 11. その他				

③グループホーム

このサービスの利用回数は、たりていますか。	1. 多い	2. 5つ	3. 少ない		
このサービスに、満足していますか。	1. 満足	2. やや満足	3. 5つ	4. やや不満	5. 不満
「4. やや不満」「5. 不満」に○をつけた方は、不満な理由を選んでください。(○はいくつでも)	1. 事業者が少ない 2. 希望日に利用できない 3. 希望時間に利用できない 4. サービス内容が不安 5. 事業者の対応がよくない 6. 事業者と家族の連絡が悪い 7. 利用料が高い 8. 医療的ケアの対応 9. 送迎がない 10. 予約手続きが大変 11. その他				

④自立生活援助

このサービスの利用回数は、たりていますか。	1. 多い	2. 5つ	3. 少ない		
このサービスに、満足していますか。	1. 満足	2. やや満足	3. 5つ	4. やや不満	5. 不満
「4. やや不満」「5. 不満」に○をつけた方は、不満な理由を選んでください。(○はいくつでも)	1. 事業者が少ない 2. 希望日に利用できない 3. 希望時間に利用できない 4. サービス内容が不安 5. 事業者の対応がよくない 6. 事業者と家族の連絡が悪い 7. 利用料が高い 8. 医療的ケアの対応 9. 送迎がない 10. 予約手続きが大変 11. その他				

⑤短期入所（ショートステイ）

このサービスの利用回数は、たりていますか。	1. 多い	2. 5つ	3. 少ない		
このサービスに、満足していますか。	1. 満足	2. やや満足	3. 5つ	4. やや不満	5. 不満
「4. やや不満」「5. 不満」に○をつけた方は、不満な理由を選んでください。(○はいくつでも)	1. 事業者が少ない 2. 希望日に利用できない 3. 希望時間に利用できない 4. サービス内容が不安 5. 事業者の対応がよくない 6. 事業者と家族の連絡が悪い 7. 利用料が高い 8. 医療的ケアの対応 9. 送迎がない 10. 予約手続きが大変 11. その他				

⑥行動援助

このサービスの利用回数は、たりていますか。	1. 多い	2. 5つ	3. 少ない		
このサービスに、満足していますか。	1. 満足	2. やや満足	3. 5つ	4. やや不満	5. 不満
「4. やや不満」「5. 不満」に○をつけた方は、不満な理由を選んでください。(○はいくつでも)	1. 事業者が少ない 2. 希望日に利用できない 3. 希望時間に利用できない 4. サービス内容が不安 5. 事業者の対応がよくない 6. 事業者と家族の連絡が悪い 7. 利用料が高い 8. 医療的ケアの対応 9. 送迎がない 10. 予約手続きが大変 11. その他				

⑬同行援護

このサービスの利用回数は、たりていますか。	1. 多い	2. ぶつう	3. 少ない		
このサービスに、満足していますか。	1. 満足	2. やや満足	3. ぶつう	4. やや不満	5. 不満
14. やや不満」15. 不満」に○をつけた方は、不満な理由を選んでください。(○はいくつでも)	1. 事業者が少ない				
	2. 希望日に利用できない				
	3. 希望時間に利用できない				
	4. サービス内容が不安				
	5. 事業者の対応がよくない				
	6. 事業者と家族の連絡が悪い				
	7. 利用料が高い				
	8. 医療的ケアの対応				
	9. 送迎がない				
	10. 予約手続きが大変				
	11. その他				

⑭計画相談支援

このサービスの利用回数は、たりていますか。	1. 多い	2. ぶつう	3. 少ない		
このサービスに、満足していますか。	1. 満足	2. やや満足	3. ぶつう	4. やや不満	5. 不満
14. やや不満」15. 不満」に○をつけた方は、不満な理由を選んでください。(○はいくつでも)	1. 事業者が少ない				
	2. 希望日に利用できない				
	3. 希望時間に利用できない				
	4. サービス内容が不安				
	5. 事業者の対応がよくない				
	6. 事業者と家族の連絡が悪い				
	7. 利用料が高い				
	8. 医療的ケアの対応				
	9. 送迎がない				
	10. 予約手続きが大変				
	11. その他				

⑮移動支援

このサービスの利用回数は、たりていますか。	1. 多い	2. ぶつう	3. 少ない		
このサービスに、満足していますか。	1. 満足	2. やや満足	3. ぶつう	4. やや不満	5. 不満
14. やや不満」15. 不満」に○をつけた方は、不満な理由を選んでください。(○はいくつでも)	1. 事業者が少ない				
	2. 希望日に利用できない				
	3. 希望時間に利用できない				
	4. サービス内容が不安				
	5. 事業者の対応がよくない				
	6. 事業者と家族の連絡が悪い				
	7. 利用料が高い				
	8. 医療的ケアの対応				
	9. 送迎がない				
	10. 予約手続きが大変				
	11. その他				

⑯訪問入浴

このサービスの利用回数は、たりていますか。	1. 多い	2. ぶつう	3. 少ない		
このサービスに、満足していますか。	1. 満足	2. やや満足	3. ぶつう	4. やや不満	5. 不満
14. やや不満」15. 不満」に○をつけた方は、不満な理由を選んでください。(○はいくつでも)	1. 事業者が少ない				
	2. 希望日に利用できない				
	3. 希望時間に利用できない				
	4. サービス内容が不安				
	5. 事業者の対応がよくない				
	6. 事業者と家族の連絡が悪い				
	7. 利用料が高い				
	8. 医療的ケアの対応				
	9. 送迎がない				
	10. 予約手続きが大変				
	11. その他				

⑰日帰りショートステイ

このサービスの利用回数は、たりていますか。	1. 多い	2. ぶつう	3. 少ない		
このサービスに、満足していますか。	1. 満足	2. やや満足	3. ぶつう	4. やや不満	5. 不満
14. やや不満」15. 不満」に○をつけた方は、不満な理由を選んでください。(○はいくつでも)	1. 事業者が少ない				
	2. 希望日に利用できない				
	3. 希望時間に利用できない				
	4. サービス内容が不安				
	5. 事業者の対応がよくない				
	6. 事業者と家族の連絡が悪い				
	7. 利用料が高い				
	8. 医療的ケアの対応				
	9. 送迎がない				
	10. 予約手続きが大変				
	11. その他				

問25 次の①～⑩の福祉のサービスを、これから利用したいと思いませんか。

(サービスごとに番号に○)

サービス項目	・今利用している、これからも利用したい ・現在利用していない が利用したい	利用をするかどうか、相談をしている	利用する予定はない	サービスを知らない
①居宅介護(ホームヘルプ)	1	2	3	4
②重度訪問介護	1	2	3	4
③生活介護	1	2	3	4
④就労継続支援	1	2	3	4
⑤就労移行支援	1	2	3	4
⑥就労定着支援	1	2	3	4
⑦自立訓練(機能訓練)	1	2	3	4
⑧自立訓練(生活訓練)	1	2	3	4
⑨グループホーム	1	2	3	4
⑩自立生活援助	1	2	3	4
⑪短期入所(ショートステイ)	1	2	3	4
⑫行動援護	1	2	3	4
⑬同行援護	1	2	3	4
⑭施設入所	1	2	3	4
⑮移動支援	1	2	3	4
⑯訪問入浴	1	2	3	4
⑰白帯のショートステイ	1	2	3	4

18才～39才の方 → 問29へ
40才以上の方 → 問26へ

問26 あなたは介護保険のサービスを利用していますか。(○はいくつでも)

1. 訪問介護(ホームヘルプ)	}	問28へ
2. 通所介護(デイサービス)		問29へ
3. 短期入所(ショートステイ)		
4. 医療型ショートステイ		
5. 通所リハビリテーション(デイケア)		
6. 訪問リハビリテーション		
7. 訪問入浴介護		
8. 訪問看護		
9. その他の介護保険サービス()		
10. 介護保険サービスを利用していない		
11. 介護保険の対象ではない		

問27 (問26で1～9の「介護保険サービスを利用している」に○をつけた方)
介護保険サービスを利用してどう思いましたか。 (○はいくつでも)

1. 利用を始めるとき、手続きがわかりにくかった
2. 利用を始めるとき、お手伝いをしてくれる人などから丁寧な説明があった
3. これまで利用していた通所先が、そのまま利用できた
4. これまで利用していた通所先が、介護保険の施設に変わった
→なぜ変わったのですか？ []
5. 利用時間などが足りない
6. サービスが選べるようになった
7. サービス利用料が高い
8. 介護保険の事業者の人が、なかなか障害を理解してくれない
9. 福祉用具がレンタルできないようになった
10. 介護保険のお手伝いをしてくれる人に、すぐ相談できるようになった
11. その他()
12. 特にない

問28 (問26で「10. 介護保険サービスを利用していない」に○をつけた方)
問28-1 これから介護保険サービスを利用したいですか？ (○は1つ)

1. 利用したい → 問28-2へ
2. 利用したくない → 問28-4へ
3. わからない
4. その他 ()

問28-2 今後、利用したいサービスはどれですか。 (○はいくつでも)

1. 訪問介護 (ホームヘルプ)
2. 通所介護 (デイサービス) → 問28-3へ
3. 短期入所 (ショートステイ)
4. 短期入所療養介護 (医療型ショートステイ)
5. 通所リハビリテーション (デイケア)
6. 訪問リハビリテーション
7. 訪問入浴介護
8. 訪問看護
9. その他の介護保険サービス ()
10. 介護保険サービスがわからない

問28-3 デイサービスのなかで、利用したいサービスはどれですか。 (○はいくつでも)

1. 機能訓練
2. 入浴サービス
3. レクリエーション
4. その他 ()

問28-4 介護保険サービスを利用しないのはなぜですか。 (○はいくつでも)

1. 障害のサービスを利用しているから
2. 利用したい介護保険サービスがないから
3. 介護保険サービスがわからないから
4. その他 ()

問29 あなたが、障害福祉サービスの事業者にしてほしいことはなんですか。(〇はいくつでも)

1. 手続きのわかりやすい説明
2. サービス内容のわかりやすい説明
3. 動画などのサービスの様子の紹介
4. ホームページなどでのわかりやすい案内
5. 職員がしゅぶんでいること
6. 職員が障害を理解して、対応してくれること
7. 職員が障害について、くわしく知っていること
8. 職員が障害者の立場を考えた対応してくれること
9. 地震、台風などの時に安全な対応ができること
10. 区役所や保健所などと連携がなっていること
11. 利用料が安いこと
12. その他()
13. 特になし

問30 あなたが困ったとき、家族以外で相談するのほどこですか。(〇はいくつでも)

1. すまいる
2. 特定相談支援事業所
(サービスの計画を作成するところ)
3. 区役所
4. 障害者福祉会館
5. 福祉事務所
6. 保健センター
7. 病院
8. 都立中部総合精神保健福祉センター
9. 通所施設や作業所
10. 障害者団体
11. その他 []
12. 特になし

問31 あなたは、「成年後見制度」を利用していますか。(〇は1つ)

1. 利用している
2. 現在利用していない。これから先、利用したい
3. 現在利用していない。これから先、相談して考えたい
4. 利用していない
5. 知らない
6. その他()

※「成年後見制度」とは、障害のある人が、安心して暮らし続けられるよう、その人の生活を守るためのしくみです。「成年後見人」などが、その障害のある人の気持ちを確かめながら、お金の管理をしたり、サービスや病院の手続きなどのお手伝いをします。

6 情報の入手やコミュニケーションについて

問32 あなたは、福祉サービスの情報などを何で知りますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------------|-----------------|
| 1. 区役所の相談窓口 | 9. 相談支援事業所 |
| 2. 広報紙など区のお知らせ | 10. サービスの事業者 |
| 3. 障害者のてびき | 11. 障害者団体 |
| 4. 区のホームページ、のーまらいふ杉並など | 12. 友人や知人、家族 |
| 5. 一般の新聞・雑誌 | 13. 病院・医院 |
| 6. テレビ・ラジオ | 14. その他() |
| 7. インターネット | 15. 情報を知るところがない |
| 8. SNS | |

問33 あなたは、家族や友達、作業所の職員などとコミュニケーションをとるときに、どのような方法をとりますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------|--------------------------|
| 1. 手話 | 11. イラスト・写真 |
| 2. 口の動きでの会話 | 12. ジェスチャー |
| 3. 筆談 | 13. 手話通訳者 |
| 4. 箱読器 | 14. 電話リレーサービス・遠隔手話通訳サービス |
| 5. 点字 | 15. 契約筆記者 |
| 6. 拡大文字 | 16. 盲ろう者向け通訳・介助員 |
| 7. 録音・朗読サービス | 17. ガイドヘルパー |
| 8. パソコン・携帯・タブレット | 18. ボランティア |
| 端末等読み上げサービス等 | 19. ゆっくり、わかりやすく話すこと |
| 9. 電話による音声案内サービス | 20. その他() |
| 10. コミュニケーションボード | 21. 1～20のお手伝いは特に必要ない |

問34 あなたがいろいろな情報を知ったり、コミュニケーションをとるときに困ることはなんですか。(〇は3つまで)

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 点字・音声の出版物が少しい |
| 2. 音声による情報が少ない |
| 3. 視覚障害者向けの区や画などの情報などが手に入りにくい |
| 4. 視覚障害者向けの区や画などの情報を知るのがおそい |
| 5. インターネットで知りたいことを調べることがおそい |
| 6. 手話で伝えることに限りがある |
| 7. 筆談で伝えることに限りがある |
| 8. 字幕付きのテレビ・動画などが少ない |
| 9. 手話付きのテレビ・動画などが少ない |
| 10. 重要な手紙に気がつかない |
| 11. 初めてのいくところでは、不安になる |
| 12. 区役所、図書館、病院など誰もが利用する施設の案内がわかりにくい |
| 13. 電車の中などで緊急の時の情報がわかりにくい |
| 14. まわりの人に聞いていることがうまく伝わらない |
| 15. インターネットやメールの使い方がよくわからぬ |
| 16. 問合せ先にFAX番号やメールアドレスが書いていない |
| 17. その他() |
| 18. 特に困らない |

7 社会参加について

- 問35 出かけるときに、困ることはありませんか。(〇はいくつでも)
1. 電車やバスの乗り降り
 2. 道路や駅の階段や段差
 3. 歩道が少ない・せまい
 4. 道路や駅の表がわかりにくい
 5. 建物のトイレ・エレベーターなどが使にくい
 6. 建物のトイレ・エレベーターがどこにあるかわかりにくい
 7. 手伝ってくれる人がみつからない
 8. 障害についてわかってもらえない
 9. 人と話すのが難しい
 10. 道に迷う
 11. お金の管理
 12. その他 ()
 13. 特に困っていない

- 問36 あなたは、この1年間で、次のような外にできる活動をしましたか。(〇はいくつでも)
1. コンサートや映画などの鑑賞
 2. スポーツ・運動 → 問37へ
 3. 遊園地、カラオケなどのレジャー活動
 4. 学習活動
 5. 趣味のサークル
 6. 障害者団体などの活動
 7. 町会などの活動
 8. ボランティアなどの活動
 9. 事業者・グループホームの活動
 10. 外に出る活動をしていない
 11. その他 ()

- 問37 (問36で2に〇をつけた方へ)
あなたが、この1年間でスポーツ・運動などを行った日はどのくらいですか。(〇は1つ)
1. 週3日以上
 2. 週2日くらい
 3. 週1日くらい
 4. 月に1~3日くらい
 5. 3か月に1、2日くらい(年に4~11日)
 6. 年に1~3日くらい
 7. わからない

- 問38 外に出て楽しい活動をするには、なにが必要だと思えますか。(〇は3つまで)
1. 参加しやすい場所などの情報
 2. 一緒に行く仲間
 3. 外に出ることを手伝ってくれる人
 4. 出かけられる場所が近くにあること
 5. 出かけた場所にいる人が、障害について理解し、対応してくれること
 6. 出かけた施設・建物が、障害のある人にとって使いやすいこと
 7. コミュニケーションの支援
 8. 車などの移動するものやお手伝いをする人を見つけること
 9. その他 ()
 10. 特にない
 11. わからない

10 差別解消と共生社会の実現に向けて

問44 あなたは、これまでに障害があることを理由に差別を受けたり、いやな思いをしたことがありますか。(〇は1つ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 大いにある | 3. あまりない |
| 2. 少しはある | 4. まったくない |
- 問48へ

問45 (問44で「1. 大いにある」「2. 少しはある」「3. あまりない」に〇をつけた方) どのような場所で差別を受けたり、いやな思いをしましたか。その場所の番号に〇をして、どのようないやな思いをしたかを書いてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 区役所などの行政機関で | 9. 住んでいる地域で |
| 2. 電車・バスなどの公共交通機関で | 10. 住む場所や家を借りる場面で |
| 3. 職場で | 11. スーパー・コンビニ・店で |
| 4. 仕事を探す場面で | 12. レストラン・食堂・ホテルで |
| 5. 学校・教育機関で | 13. 習い事・趣味の場で |
| 6. 病院などの医療機関で | 14. 家庭内で |
| 7. 障害者の通所施設や作業所で | 15. その他() |
| 8. グループホームで | |

いやな思いをした内容

問46 あなたが、差別を受けたり、いやな思いをしたときに、どのようなことをしてほしかったですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------|---|
| 障害への理解 | 1. 障害を理解してほしかった
2. 人により、できることや困ることが違うことを知ってほしかった |
| コミュニケーション | 3. 一緒にいるお手伝いをしていない人でなく、自分に話してほしいと思った
4. 言葉や行動が、差別にあたることを知ってほしかった |
| 話し方 | 5. ゆっくり確認しながら話してほしかった
6. ジェスチャーなど使い、わかりやすく説明してほしいと思った |
| 行動 | 7. 嫌なことをされているときに周りの人に止めに入ってほしかった
8. 自分に何をしてほしいか聞いて行動してほしいと思った |
| その他 | 9. その他()
10. わからない |

11 区の施策について

問49 障害のある人に対して、杉並区が今よりもっと取り組んだほうが良いと思うものはどれですか。(〇は3つまで)

1. ホームヘルプなどの在宅サービス
2. 障害のある人が利用できる福祉施設
3. 障害にあわせた職業訓練や働く場所
4. 保健医療サービスやリハビリテーション
5. 就学する時や進級する時などの相談の場所
6. 障害のある子どもへの教育
7. 生活の安定のための年金・手当
8. グループホームなどの住まい
9. 障害のある人が利用しやすい住居や建物、交通機関
10. スポーツ・文化などの活動
11. 地震や水害などの災害時のお手伝い
12. 障害のある人にあわせて情報をお知らせすること
13. 学校などでの障害理解の教育
14. 障害のある人への虐待の防止や差別解消
15. 誰もが一緒に暮らせるように助け合うまちをつくること
16. ボランティアの育成・支援
17. 障害福祉で働く人を増やしたり、育てたりすること
18. その他()

問50 これから10年くらい先の杉並区に望むことはなんですか。(自由にお書きください)

ご協力ありがとうございました

★ 杉並区では、障害者がまちで育つけた「良かったこと」を載め、広げていくことで、誰もが暮らしやすいまちづくりを進めています。

問47 あなたは、まちの中で、うれしかったり、助かったりした「良かったこと」はありますか。その場所の番号に○をし、良かった内容などを書いてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 区役所などの行政機関で | 8. グループホームで |
| 2. 電車・バスなどの公共交通機関で | 9. 住んでいる地域で |
| 3. 職場で | 10. 住む場所や家を借りる場所で |
| 4. 仕事を探す場所で | 11. スーパー・コンビニ・店で |
| 5. 学校・教育機関で | 12. レストラン・食堂・ホテルで |
| 6. 病院などの医療機関で | 13. 習い事・趣味の場で |
| 7. 障害者の通所施設や作業所で | 14. その他() |

良かったことの内容

★ 杉並区では、令和4年度から、障害者やお手伝いする人などが様々な場所に出かけて、出かけた所の職員と一緒に、障害者の困ったことに気がつき、工夫して「良かったこと」にしていく取組を始めています。

問48 あなたが、「良かったこと」を広げてほしい場所は、どこですか。(〇は2つまで)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 区役所などの行政機関の窓口 | 7. 障害者(児)の通所施設や作業所 |
| 2. 図書館・地域区民センター | 8. スーパー・コンビニ・店 |
| 3. 電車・バスなどの公共交通機関 | 9. レストラン・食堂などの飲食店 |
| 4. 銀行・郵便局などの公共機関 | 10. その他() |
| 5. 病院などの医療機関 | 11. 必要ない |
| 6. 学校などの教育機関 | |

4 サービス事業所調査票

サービス事業所の方へ

◆ 障害分野の計画策定のための事業所調査 ◆

ID番号

※依頼文に記載されたID番号をご記入ください。

※調査票で「貴事業所」とあるのは、封筒のあて名に記載されている事業所（サービス提供に当たり都・区に登録している事業所単位/事業所番号ごと）です。

1 事業運営について

問1 貴事業所の運営主体の種別はどれにあたりますか。 (Oは1つ)

1. 社会福祉法人
2. 医療法人
3. 社団法人・財団法人
4. 株式会社・有限会社
5. 特定非営利活動法人（NPO法人）
6. その他（ ）

問2 貴事業所の開業年をご記入ください。

西暦 [] 年

問3 貴事業所で提供している障害福祉サービス、相談支援、児童福祉法に基づいた児童福祉サービス等をご記入ください。(Oはいくつでも)

1. 訪問系 《居宅介護・重度訪問介護・同行支援・行動支援・重度障害者等包括支援・移動支援・訪問看護》
2. 入所施設系 《施設入所支援》
3. 居住系 《共同生活援助（グループホーム）・自立生活援助》
4. 日中活動系 《療養介護・生活介護》
5. 訓練・就労系 《自立訓練（機能訓練）・自立訓練（生活訓練）・就労移行支援・就労継続支援（A型）・就労継続支援（B型）・就労定着支援》
6. 短期入所系 《短期入所（ショートステイ）・日帰りショート（日中一時支援）》
7. 障害児系 《児童発達支援・医療型児童発達支援・放課後等デイサービス・保育所等訪問支援・居宅訪問型児童発達支援・学齢期発達支援》
8. 相談支援系 《計画相談支援・地域移行・地域定着支援・障害児相談支援》
9. 訪問入浴サービス

問4 貴事業所でサービスを提供している利用者の主な障害はどれですか。(Oは2つまで)

1. 重度重複障害
2. 身体障害（視覚障害・聴覚障害・肢体不自由を含む）
3. 視覚障害
4. 聴覚障害・平衡機能障害
5. 肢体不自由
6. 知的障害
7. 精神障害（発達障害・高次機能障害を含む）
8. 発達障害
9. 高次脳機能障害
10. 難病
11. その他（ ）

問5 貴事業所の令和3年度の事業収支はどうか。(Oは1つ)

1. 黒字だった
2. ほぼ収支が均衡した
3. 赤字だった
4. わからない

問6 貴事業所の令和4年11月1日時点の職員数をご記入ください。

職員種別	人数
正親職員	人
非正規職員	人
派遣職員	人
合計	人

問7 職員の経験年数（貴事業での年数に限らず）別の職員数内訳をご記入ください。 ※問6の合計数と同じになります。

経験年数	人数
6か月未満	人
6か月以上1年未満	人
1年以上3年未満	人
3年以上5年未満	人
5年以上10年未満	人
10年以上	人

2 人材確保・育成・定着の取組について

※採用を事業所単位で行っておらず法人で行っている場合、人材確保等に関する取組については「貴事業所」を「貴法人」に読み替えて回答してください。

問8 貴事業所の過去3年間の採用者数と退職者数を、ご記入ください。

過去3年間 (令和元年11月～令和4年10月)		人	数
採用者数	経験者		人
	未経験者		人
退職者数			人

問9 貴事業所の職員の充足状況はいかがですか。(〇は1つ)

1. 大変不足している
2. やや不足している
3. 過剰である
4. 適当である

問10 貴事業所で、どのような人材確保の取組をしていますか。(〇はいくつでも)

1. 求人誌などに人材広告を掲載した
2. インターネットの求人サイトを利用した
3. 人材募集の手ラジを配布した
4. ハローワークを通じて募集した
5. 大学・福祉専門学校等で求人を行った
6. 知人経由・人づてで探した
7. ボランティアを受け入れた
8. 人材確保の動画を作成した
9. ホームページの見せ方を工夫した
10. 勤務条件(勤務時間帯など)を改善した
11. 給与・報酬を改善した
12. 福利厚生を改善した
13. その他()
14. 特にしていない

問11 貴事業所の職員の定着率について、どう考えていますか。(〇は1つ)

1. 定着率は高い
2. 定着率が低くて(離職率が高くて)、困っている
3. 定着率は低いが(離職率が高いが)、困っていない
4. わからない

問12 (問11で1の「定着率が高い」と回答した事業所)

貴事業所の定着率が高い主な理由は、どのようなことだと思いますか。

(〇はいくつでも)

1. 能力や実績に照らして、給与(賞金)や手当が適切であるため
2. 業務量、労働時間、超過勤務が少ないため
3. 勤務ローテーションやシフトが不規則でないため
4. 有給休暇や特別休暇等が取りやすいため
5. キャリアアップ・研修制度・資格取得等の人材育成のしくみがあるため
6. 業務量に見合った職員数で、業務量が過重でないため
7. 夜間や深夜時間帯の勤務における緊急対応体制がしっかりしているため
8. 身体的負担が少ないため
9. 精神的負担が少ないため
10. 障害福祉事業の仕事に魅力があるため
11. 職場の人間関係がうまくいっているため
12. その他()

問13 (問11で2・3の「定着率が低い」に回答した事業所)

貴事業所からの離職をする理由のうち、主な理由はどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 能力や実績に照らして、給与(賞金)や手当が低いいため
2. 業務量、労働時間、超過勤務が多いため
3. 勤務ローテーションやシフトが不規則なため
4. 有給休暇や特別休暇等が取りにくいいため
5. キャリアアップ・研修制度・資格取得等の人材育成が不十分なため
6. 人員不足による、個々の責任の負担が大きいため
7. 夜間や深夜時間帯の勤務における緊急対応への不安があるため
8. 身体的負担が大きい(体力に不安がある)ため
9. 精神的負担が大きいため
10. 障害福祉事業に対する社会的評価が低いため
11. 職場の人間関係が悪いため
12. その他()

問14 貴事業所では、人材育成のためにどのようなことに取り組んでいますか。

(〇はいくつでも)

1. 資格取得のための支援(費用面など)
2. 外部研修への参加支援
3. 都や区が実施する研修等への参加
4. 事業所での研修の実施
5. 自立支援協議会や専門部会などの各種会議への参加
6. 職員の後輩の育成経験を持たせている
7. 職員に後輩の育成経験を持たせている
8. 能力の向上が認められたものに、報酬度を設けている
9. 日常業務が大変で研修等へ参加している余裕はない
10. その他()

問15 大学から社会福祉士を養成する実習生を受け入れる場合などには、厚生労働省が規定する実習指導者が必要となります。貴事業所には、実習指導者がいますか。

(〇は1つ)

1. いる
2. 現在いないが、今年度中に指定の講習を受ける職員がいる
3. いない
4. わからない

問16 貴事業所では、今後実習指導者を置きたい(増やしたい)と思えますか。

(〇は1つ)

1. 置きたい(増やしていきたい)と思う
2. 講習費の一部などの支援があれば、検討する
3. 置きたい(増やしたい)とは思わない
4. わからない

問17 障害者分野の人材不足という喫緊の課題にあたり、区では、地域の事業者同士が連携して福祉人材の確保・育成に取り組んでいくことを考えています。貴事業所は、このような取組に参加する意向はありますか。(項目ごとに〇は1つ)

事業者協働で取組む(予定)事業	参加する	内容により検討	情報だけほしい	関心が無い
就労相談会や施設見学会(バスツアー)など人材確保の取組	1	2	3	4
大学等の実習生の協働での受入れ	1	2	3	4
同じ職種の従事者との交流・研修等	1	2	3	4
異なる職種の従事者との交流・研修等	1	2	3	4
同年代の他事業者との交流・研修等	1	2	3	4
ベテラン世代、若者世代などキャリアに届いた他事業者との交流・研修等	1	2	3	4
多職種の実習生が困難ケースの支援を考えるスーパーバイザー付の事例研修	1	2	3	4
地域での人材確保・育成・定着に向けた情報交換の場	1	2	3	4

問18 地域の事業者が一体となって取り組む人材確保・育成・定着の取組について、アイデアや要望などありましたら、ご記入ください。

3 サービス提供について

問19 貴事業所では今後3年間の事業拡大予定について、どのように検討されていますか。

(〇は1つ)

- | | |
|---------|--------------|
| 1. 拡大予定 | 3. 縮小予定 |
| 2. 現状維持 | 4. 検討中・わからない |

問20 貴事業所で、事業拡大などの検討を行うにあたっての課題は何ですか。

(〇は3つまで)

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1. 職員の確保 | 8. 利益(採算)の見込み |
| 2. 専門職の確保 | 9. 近隣住民の理解 |
| 3. 利用者の確保 | 10. 他サービス事業所との競合が激しい |
| 4. 土地(賃貸物件を含む)の確保 | 11. 他サービス事業所との連携 |
| 5. 設備等の職場環境 | 12. 医療ニーズへの対応 |
| 6. 経営経費・活動資金 | 13. その他() |
| 7. 登録事務手続の煩雑さ | 14. 特になし |

問21 貴事業所では、サービスの質の向上のためにどのようなことに取り組んでいますか。

(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1. 困難事例のケース検討会などの開催 | 9. 事故防止対策 |
| 2. 事業者独自の評価 | 10. 感染症対策 |
| 3. 利用者による評価 | 11. 利用者への説明の徹底 |
| 4. 第三者機関の評価 | 12. 苦情や相談の受付体制の整備 |
| 5. 専門職の配置 | 13. その他 |
| 6. サービス提供マニュアルの作成 | [] |
| 7. 緊急時マニュアルの作成 | 14. 特になし |
| 8. 虐待防止マニュアルの作成 | |

問22 貴事業者では、サービスを行う上で事業所だけで判断できない場合などに相談したことのある相談先はどこですか。

(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------------|---------------|
| 1. 東京都 | 9. 社会福祉協議会 |
| 2. 国 | 10. 保健所 |
| 3. 杉並区障害者施策課(基幹相談支援係を除く) | 11. 医療機関 |
| 4. 杉並区障害者生活支援課 | 12. 法人本部 |
| 5. 基幹相談支援センター(基幹相談支援係) | 13. 他のサービス事業所 |
| 6. 相談支援事業所 | 14. その他() |
| 7. 障害者地域相談支援センター(すまいる) | 15. 特になし |
| 8. 在宅医療・生活支援センター | |

問23 (問22で1~14に〇をつけた方)

(〇はいくつでも)

① 相談されたのは、どのような内容ですか。

- | |
|-------------------------|
| 1. 施設の運営・施設の整備に関する事 |
| 2. 人材確保・質の向上に関する事 |
| 3. サービスの拡充に関する事 |
| 4. サービス提供上の技術的な支援に関する事 |
| 5. 地域の資源に関する事 |
| 6. 家庭環境に関する事 |
| 7. 8050問題など如遇困難ケースに関する事 |
| 8. 障害者虐待に関する事 |
| 9. 医療的ケアに関する事 |
| 10. 介護者が不在などの緊急時対応に関する事 |
| 11. 苦情や要望への対応に関する事 |
| 12. その他() |
| 13. 特になし |

② 相談した結果どうだったかなど、ご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。

--

問 24 貴事業所では、利用者の意思決定を支援する取組や相談をしていますか。

(〇はいくつでも)

1. 意思決定支援責任者（相談支援専門員やサービス管理責任者との兼務も可）を配置している
2. 利用者の自己決定にとって必要な情報の説明は、本人が理解できるよう工夫している
3. 意思決定支援会議（サービス担当者会議や個別支援会議と一体的に実施することでも可）において、利用者の意思決定を支援している
4. 意思決定支援によって確認又は推定された利用者の意思や、本人の最善の利益と判断された内容を反映したサービス等利用計画・個別支援計画を策定している
5. 意思決定支援を反映したサービス提供の結果をモニタリング・評価し、さらに意思決定が促進されるよう見直している
6. 意思決定支援の根拠（本人の日常生活における意思表示の方法や表情、感情、行動から読み取れる意思など）となる記録を作成している
7. 意思決定支援のガイドラインを活用した研修や、事例検討などを実施している
8. その他（ ）
9. 特に行っていない

問 25 貴事業者では、この1年間で利用者やその家族から、暴力や暴言、契約以外のサービスの強要などのハラスメントの事例がありますか。（〇はいくつでも）

1. 利用者からのハラスメントの事例がある
2. 家族からのハラスメントの事例がある
3. その他（ ）
4. 特になし

問 26 貴事業者では、「ヤングケアラー」という概念を認識していますか。

(〇は1つ)

1. 言葉を知っており、事業所として意識して対応している
2. 言葉は知っているが、事業所としては特別な対応をしていない
3. 言葉を聞いたことがあるが、具体的には知らない
4. 言葉を知らない

★ 杉並区では、介護者が疾病などで不在となった緊急時を想定した「緊急時対応計画」を作成し、その計画に基づいた「緊急時対応事業」を提供できる体制を整える取組を令和3年度から実施しています。

なお、「緊急時対応事業」は、地域で普段から関わっている支援者がみんまで、介護者が不在となった緊急時の原則5日間の障害者の生活支援を行うものです。短期入所サービスだけでなく、居宅サービス、通所先の施設など様々な支援者が協力していることを考えています。

問27 「緊急時対応計画」を知っていますか。（〇は1つ）

1. 計画の作成・相談などに関わったことがある
2. 作成・相談などにあたり関わったことはないが、内容を知っている
3. 言葉だけ聞いたことがある
4. 知らない

問28 「緊急時対応事業」を知っていますか。（〇は1つ）

1. 知っており、該当するサービスを提供している
2. 知っているが、該当するサービスを提供していない
3. 知らないが、該当するサービスを提供している
4. 知らないし、該当するサービスを提供していない

問29 貴事業所は介護保険サービスの指定を受けていますか。（〇は1つ）

1. 受けている
2. 受けてはいないが、数年（3年程度）のうちに受ける予定である
3. 受けていない

問 30 貴事業所には、現在介護保険サービスの対象者はどのくらいいますか。（〇は1つ）

1. 3人未満
2. 3人以上5人未満
3. 5人以上10人未満
4. 10人以上15人未満
5. 15人以上20人未満
6. 20人以上
7. 対象者はいない

4 虐待防止について

★ 杉並区では、高齢になった障害者に個々の状況に合わせたサービスを提供するとともに、障害者が身近な地域で受けられるサービスが充実するよう、介護保険事業所が障害福祉サービスとして障害者を受け入れる「共生型サービス」の開設を進めています。

問31 貴事業所で、共生型サービスの生活介護や短期入所などの利用が見込まれる人はいいますか。また、見込まれる人数はどれくらいですか。 (〇は1つ)

※利用が見込まれる人とは、介護保険の対象にはならないが、介護保険サービスのチャイサービス（機能訓練や入浴など）の利用も考えたほうが良い人、特別養護老人ホームでのショートステイが利用できるような人などです。

1. 現在、利用が見込まれる人がいる
 ⇒その人数をご記入ください。【 】人 ⇒ 問32へ

2. 今後2～3年の中で、利用が見込まれる人がいる
 ⇒その人数をご記入ください。【 】人

3. 当面はない

4. わからない ⇒ 問33へ

問32 (問31で1・2の「利用が見込まれる」と思われる人がいるに〇をつけた事業所区では、身近な地域で、高齢、障害双方の事業所が、お互いの事業内容・プログラム・利用者の状況などの情報交換ができるよう、エリア別の連絡会などの開催を考えています。貴事業所の考えはどれですか。 (〇は1つ)

1. ぜひ参加したい

2. 今後検討したい

3. 開催の情報がほしい

4. 参加しない

問33 貴事業所で、障害者虐待防止に向けて取り組んでいることは何ですか。 (〇はいくつでも)

1. 虐待防止マニュアルを整備した

2. 虐待防止委員会を設置した

3. 虐待防止責任者を設置した

4. 法人（事業者）内で職員向けに研修を実施した

5. 外部研修・説明会等に参加した

6. 虐待防止啓発掲示物や相談・通報・届出先掲示物等による周知をした

7. その他（ ）

8. 特にない

問34 区の虐待防止研修で取り上げてほしい内容(テーマ)は何ですか。 (〇はいくつでも)

1. 障害者虐待防止の基本的知識

2. 虐待防止委員会の運営や取り組むべき内容

3. 虐待の未然防止に必要な知識(障害特性の理解、障害特性に応じた支援方法など)

4. 他の事業所も交えた事例検討研修

5. その他（ ）

6. 特にない

問35 虐待防止に向けて必要と思うことは何ですか。 (〇はいくつでも)

1. 障害特性の理解促進

2. 風通しのよい職員間のコミュニケーション

3. 困った時に相談できる組織体制

4. 余裕のある人員配置

5. その他（ ）

6. 特にない

問36 貴事業所で虐待防止に取り組んで良かったこと(成果)などありましたら、ご自由にご記入ください。

5 差別解消と共生社会の実現に向けて

問37 貴事業所で、障害者差別解消の推進に向けて取り組んでいることを教えてください。(〇はいくつでも)

1. 対応マニュアルを整備した
2. 法人(事業者)内研修を全員に実施した
3. 外部研修・説明会等に参加した
4. その他()
5. 特になし

★ 杉並区では、障害者と支援者が、様々な生活の場面に outgoing、出向いた所の職員と一緒にあって、障害者の不便なことに気が付き、工夫して「良かったこと」にして広げていく取組を、令和4年度から始めています。

問38 今後、その取組をどこに広げたらよいと思いますか。(〇は2つまで)

1. 区役所などの行政機関の窓口
2. 電車・バスなどの公共交通機関
3. 銀行・郵便局などの公共機関
4. 病院などの医療機関
5. 学校などの教育機関
6. 障害者(児)の通所施設や作業所
7. スーパー・コンビニ・店
8. レストラン・食堂などの飲食店
9. その他()
10. 必要ない

6 災害時の対策について

問39 貴事業所では災害時の対策についてどのような取組をしていますか。(〇はいくつでも)

1. 事業継続計画(BCP)の策定
2. 定期的に避難訓練を実施
3. 備蓄品の整備
4. ロッカー、棚等の転倒防止措置
5. 緊急連絡網の作成
6. 利用者・家族等との安否確認や連絡方法の共有
7. 利用者・家族と避難場所の共有
8. 避難行動計画や災害発生時対応
9. マニュアルを作成
10. 避難経路の確保
11. 建物の耐震化
12. 利用者・職員情報の紙媒体での保管
13. その他()
14. 特に取り組んでいない

問40 災害時に障害のある人への支援において協力できることはどのようなことですか。(〇はいくつでも)

1. 在宅サービス利用者への安否確認
2. 自宅から避難所までの移動支援
3. 障害のある人の長期的な受け入れ
4. 障害のある人の一時的な受け入れ
5. 避難場所へのヘルパー等職員の派遣
6. 医療機器が必要な方等への非常用電源の提供
7. 非常用食料、衛生用品など物資の一時的提供
8. その他()
9. 検討したことがない

7 感染症対策について

問 41 貴事業所では感染症対策についてどのような取組をしていますか。
(〇はいくつでも)

1. 事業継続計画（BCP）の策定	
2. 感染症対策マニュアルの作成	
3. 職員に対する感染症対策に関する研修等の開催	
4. 感染を予防するための備品（使い捨て手袋、マスク、手指消毒薬等）を常備	
5. 職員・利用者に対する手洗いなどの励行	
6. 職員・関係機関等への連絡体制の整備	
7. 利用者および面会者への注意喚起	
8. サービスを利用する前の利用者の健康チェックの徹底	
9. 利用者に対する健康管理の周知・啓発	
10. その他（	
11. 特に取り組んでいない	

問 42 今般の新型コロナウイルスの対策で、困ったことはどのようなことですか。
(〇は3つまで)

1. マスクや消毒薬などの衛生物品の準備	
2. 感染予防対策マニュアル等の整備	
3. 従業員等で陽性者、濃厚接触者となった場合の人員不足、シフトの調整	
4. 従業員の感染リスクに対するストレス対策	
5. 感染予防対策の徹底のための従事者指導	
6. 陽性者、濃厚接触者が発生した場合の保健所や区役所との調整	
7. 利用者の利用控え等による利益の減少	
8. その他（	

8 医療的ケア児・者について

問 43 貴事業所において、医療的ケア児・者に対する支援を実施していますか。

1. 実施している	問 44 へ
2. 未実施だが、今後実施予定 ⇒ 予定時期：（ ）年（ ）月（ ）日（ ）未定	問 45 へ
3. 実施していない	

問 44 医療的ケア児・者の支援を実施又は実施予定の事業所

① 実施している障害児・者の人数をご記入ください。（該当するものに〇をして、人数を記入）

※実施予定の場合は、現段階の見込み人数（該当するものに〇をして、人数を記入）

1. 未就学児（ ）人 3. 18歳以上（ ）人
2. 就学後～18歳未満（ ）人

② 医療的ケア児・者の支援を実施する（又は実施予定とする）ために、貴事業所での事業運営上、どのような工夫をしていますか。1に〇をつけた方は、聞き取りしている方はどなたですか。
(〇はいくつでも)

1. 利用者の医療的ケアの具体的ケアの聞き取り ⇒（聞き取りしている方の記号に〇） a. 家族 b. 主治医 c. 訪問看護師 d. 障害福祉サービス事業所 e. 保育所・教育機関	
2. 利用者ごとの医療的ケア実施手順書を作成	
3. 医療的ケアの対応で困ったときに、すぐに主治医等に確認できる体制を作っている	
4. 医療的ケアに関する研修に職員が参加できる環境を整えている	
5. 医療的ケアを受け入れている事業所と情報交換できる機会がある	
6. その他（	

③ 医療的ケア児・者の支援を実施に当たって生じた事業運営への影響や、円滑な事業運営を図る上での課題は何ですか。
(〇はいくつでも)

1. 医療的ケア児・者の体調管理や緊急対応ができるか不安	
2. 医療的ケアの手法等が正しく行えているか不安	
3. 利用ニーズがあるが、今以上の人数を受け入れるのは難しい	
4. 医療的ケアのない利用者とは比べると、利用日数や回数を制限せざるを得ない	
5. 医療的ケアを実施できる職員の確保が難しい	
6. 利用者の息なキャンセルが多く、調整に苦労する	
7. その他（	
8. 特に課題はない	

9 障害者施策について

問45 貴事業所として区に対して望むことはどのようなことですか。(〇は3つまで)

1. 障害福祉に関する最新・適切な情報提供
2. 障害福祉サービス事業従事者のスキルアップ（育成）のための研修の支援
3. 障害福祉サービス事業従事者の人材確保・定着のための支援
4. 障害福祉サービス費請求等に関する相談体制の充実
5. 不適正な事業所への指導
6. 区民への適正なサービス利用についての啓発
7. 処遇困難者への対応
8. 事務手続きの簡略化
9. ボランティアの育成
10. 保 trợ者（介護者）支援策の充実
11. その他（)
12. 特になし

問46 障害（疾病）のある人に関する杉並区の施策のうち、あなたがもっと力を入れる必要があると思うものを答えください。(〇は3つまで)

1. ホームヘルプ・ガイドヘルプなど在宅サービスの充実
2. 障害（疾病）のある人が利用できる福祉施設の充実
3. 障害（疾病）に応じた職業訓練の充実や雇用の確保
4. 保健医療サービスのやりとりハブリテーションの充実
5. 就労時や進級など、ライフステージにあわせた相談体制の充実
6. 障害（疾病）のある子どもへの支援体制や教育の充実
7. 生活の安定のための年金・手当の充実
8. 障害（疾病）のある人の住まい（住まい）やグループホームなどの整備
9. 障害のある人に配慮した住宅や建物、交通機関の整備
10. スポーツ・文化などの余暇活動の充実
11. 地震や水害などの災害時の支援体制の整備
12. 障害（疾病）のある人に応じた情報提供の充実
13. 学校などでの子どもたちからの障害理解の教育
14. 障害（疾病）のある人への虐待防止・差別解消など権利擁護の取組の充実
15. 誰もが共に支え合いながら暮らしを営む社会の実現に向けた取組の充実
16. ボランティアの育成・支援
17. 障害福祉にかかる人材確保や育成の取組
18. その他（)

問47 区の障害者施策に関して、ご意見・ご要望などがありましたら、ご自由にご記入ください。

今後アンケート結果を踏まえ、連携して取り組んでいきたいこともあります。
差し支えなければ、会社・事業所名とご担当者様のお名前、連絡先をご記入ください。

事業所名	
担当者	
連絡先	

質問は以上で終わりです。
調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。

5 従事者調査票

従事者の方へ

◆障害分野の計画策定のための事業所従事者調査◆

ID番号

※依頼文に記載されたID番号をご記入ください。

1 あなたについて

問1 あなたの年齢はいくつですか。 (○は1つ)

1. 24歳以下
2. 25～29歳
3. 30～34歳
4. 35～39歳
5. 40～44歳
6. 45～49歳
7. 50～54歳
8. 55～59歳
9. 60～64歳
10. 65歳以上

問2 あなたが同居している方は、どなたですか。 (○はいくつでも)

1. 配偶者(内縁含む)
2. 父母
3. 兄弟姉妹
4. 祖父母
5. 子ども
6. その他の親族
7. その他()
8. ひとり暮らし

問3 あなたのご家庭の状況はどれに当てはまりますか。 (○は1つ)

1. 子育て中
2. 介護・看護中
3. 現在、子育て、介護・看護はしていない
4. 現在、子育て、介護・看護の両方している

※「子育て中」は、小学生以下の子どもを育てていることをいう。

問4 あなたのお住まい(家族と住んでいる方は、その方の住まい)の状況はどれですか。 (○は1つ)

1. 区内持ち家
2. 区内賃貸住宅
3. 区外持ち家
4. 区外賃貸住宅
5. その他()

2 勤務先の仕事内容や勤務状況について

問5 あなたの事業所の提供しているサービスはどれですか。 (○はいくつでも)

1. 訪問系 《居宅介護・重度訪問介護・同行支援・行動支援・重度障害者等包括支援・移動支援・訪問看護》
2. 入所施設系 《施設入所支援》
3. 居住系 《共同生活援助(グループホーム)・自立生活援助》
4. 日中活動系 《療養介護・生活介護》
5. 訓練・就労系 《自立訓練(機能訓練)・自立訓練(生活訓練)・就労移行支援・就労継続支援(A型)・就労継続支援(B型)・就労定着支援》
6. 短期入所系 《短期入所(ショートステイ)日帰りショート(日中一時支援)》
7. 障害児系 《児童発達支援・医療型児童発達支援・放課後等デイサービス・保育所等訪問支援・居宅訪問型児童発達支援・学童期発達支援》
8. 相談支援系 《計画相談支援・地域移行・地域定着支援・障害児相談支援》
9. 訪問入浴サービス

問6 あなたの事業所の経営主体はどれに当てはまりますか。 (○はいくつでも)

1. 社会福祉法人
2. 医療法人
3. 社団法人・財団法人
4. 株式会社・有限会社
5. 特定非営利活動法人(NPO法人)
6. その他()

問7 あなたの主な業務はどれに当てはまりますか。 (○はいくつでも)

1. 直接支援業務
2. 相談業務
3. 保健・看護業務
4. 調理業務
5. 庶務事務
6. 管理業務
7. その他()

問8 あなたが普段接している利用者の主な障害はどれですか。 (○は2つまで)

1. 重度重複障害
2. 身体障害(視覚障害・聴覚障害・身体不自由を含む)
3. 視覚障害
4. 聴覚障害・平衡機能障害
5. 身体不自由
6. 知的障害
7. 精神障害(発達障害・高次機能障害を含む)
8. 発達障害
9. 高次脳機能障害
10. 難病
11. その他()

3 仕事に対する考え方などについて

問9 現在勤務する事業所で通算何年働いていますか。(正規、非正規含め通算して)
(○は1つ)

1. 1年未満
2. 1～3年未満
3. 3～5年未満
4. 5～10年未満
5. 10～15年未満
6. 15～20年未満
7. 20～25年未満
8. 25～30年未満
9. 30年以上

問10 他の事業所での経験を含めて、現在障害福祉分野の業務で通算何年働いていますか。(正規、非正規含め通算して)
(○は1つ)

1. 1年未満
2. 1～3年未満
3. 3～5年未満
4. 5～10年未満
5. 10～15年未満
6. 15～20年未満
7. 20～25年未満
8. 25～30年未満
9. 30年以上

問11 あなたの勤務形態はどれですか。
(○は1つ)

1. 正規職員
2. 非正規職員(フルタイム)
3. 非正規職員(短時間)
4. 派遣職員
5. その他()

問12 あなたの1か月あたりの平均勤務日数は何日ですか。
(○は1つ)

1. 3日以下
2. 5日程度
3. 10日程度
4. 15日程度
5. 20日以上

問13 あなたの職層に一番近いのはどれですか。
(○は1つ)

1. 経営職層(経営者・役員等)、管理職(施設長・事務長等)
2. 指導・管理職層(職員のまとめ役)
3. 一般職員・担当職員
4. その他()

問14 障害者福祉に関心をもったきっかけは何ですか。
(○はいくつでも)

1. 家族や友人・知人に当事者がいた
2. 学校や地域で当事者との関わりがあった
3. 身近に働いている人がいた
4. 家族や友人・知人からの紹介
5. ハローワークでの紹介や求人情報サイト等
6. 職場見学や実習等
7. 障害者福祉に関するボランティア等に携った
8. 障害者福祉に関するイベントの参加
9. 障害者福祉に関するメディア等を通じて
10. 特に関心はない
11. その他()

問15 現在の事業所を選んだ理由は何か。
(○はいくつでも)

1. 事業所(運営主体)の理念・方針に共感した
2. 事業所の運営体制がしっかりしていた
3. 事業所の雰囲気や人が良いと感じた
4. 事業内容に興味をひかれた
5. 事業内容に将来性や安定性を感じた
6. 勤務条件・時間が希望に近かった
7. 通勤がしやすかった
8. 待遇報酬、昇進、福利厚生等)が充実していた
9. 事業所の活動や行事にボランティア等で関わった経験があった
10. その他()

問 16 現在の事業所で働き続けたいと思いませんか。 (○は1つ)

1. 働ける限り続けたい
2. 3～5年程度続けたい
3. 1～2年程度続けたい
4. ライフステージに合わせ転職を考えている
5. 他の事業所等（福祉関係）への転職を考えている
6. 他の事業所等（福祉以外）への転職を考えている
7. その他（ ）

問 17 (問 16 の 1～3 の働き続けたいに○をつけた方)
その主な理由は何ですか。 (○はいくつでも)

1. 仕事の内容
2. やりがい
3. 職場内の人間関係・雰囲気
4. 利用者との関係
5. 法人・事業者の方針
6. 給与・福利厚生
7. 立地条件(通勤の利便性)
8. 勤務日数・時間・休暇
9. キャリアアップできる
10. 管理者やリーダーが適切なマネジメントを行っている
11. 人事評価の基準・内容
12. 研修や知識・技術の向上の制度
13. 知人からの紹介
14. その他（ ）

問 18 (問 16 の 4～6 の離職・転職を考えているに○をつけた方)
その主な理由は何ですか。 (○はいくつでも)

1. 仕事に魅力がない
2. 職場内の人間関係・雰囲気への不満
3. 利用者・家族との関係への不満
4. 法人・事業者の方針への不満
5. 給与待遇への不満
6. 管理者やリーダーのマネジメントに不満
7. 立地条件(通勤の利便性)への不満
8. 夜勤・変則勤務の負担
9. 身体的・体力的な負担
10. スキルアップを図るため
11. 持っている資格に合った職場へ
12. 育児・出産、家族の介護などの家庭環境の理由
13. その他（ ）

問 19 現在の事業所に対して、改善してほしいことは何ですか。 (○はいくつでも)

1. 仕事の内容や役割の明確化
2. 職場内の情報共有の充実
3. 職場内の良好な人間関係・雰囲気づくり
4. 利用者・家族の支援へのサポート
5. 賃金や手当の引き上げ
6. 家賃補助等の充実
7. 福祉に関する研修会の充実
8. 能力や仕事ぶりに応じた評価(厚給・昇格など)の体制の明確化
9. キャリアアップ機会の充実
10. 勤務時間・勤務体系の多様化
11. 休暇の取りやすい環境の整備
12. 人員体制の整備・増員
13. 支援者が悩みを相談する場所等の整備
14. ICT環境の充実、AI等の最新技術の導入・活用
15. 障害者福祉への理解促進
16. その他（ ）

4 人材確保・育成の取組について

問 20 あなたは、現在の仕事にやりがいを感じていますか。また、それぞれの項目でどの程度感じていますか。もっともあてはまるものを選んでください。(〇は1つ)

	1 感じる	2 まあ感じる	3 どちらでもない	4 あまり感じない	5 感じない
①人の役に立っている	1	2	3	4	5
②自分の資格や持ち味が活かされている	1	2	3	4	5
③事業所の方針と自分のやりたいことが合っている	1	2	3	4	5
④利用者と過ごす楽しさ	1	2	3	4	5
⑤職員としての自分の成長	1	2	3	4	5
⑥目標にしたい先輩・同僚がいる	1	2	3	4	5
⑦賞金に見合っている	1	2	3	4	5

問 21 あなたが現在の法人に就職したきっかけは何ですか。(〇は1つ)

1. ハローワーク・福祉人材センター (webを含む)
2. 学校・養成施設等での進路指導
3. 求人情報誌・就職情報誌、求人サイト
4. 折込みチラシ、雑誌などの広告
5. 法人または施設・事業者のホームページ
6. 杉並区の養成講座・求人募集のイベント
7. 友人・知人からの紹介
8. ボランティア・実習・アルバイト
9. 施設・事業所からの働きかけ
10. その他 ()

問 22 あなたのお持ちの資格はどれですか。(〇はいくつでも)

1. 介護福祉士
2. 社会福祉士
3. 精神保健福祉士
4. 公認心理士
5. 看護師
6. 保健師
7. 保育士・幼稚園教諭
8. 理学療法士
9. 作業療法士
10. 言語聴覚士
11. 手話通訳士
12. 管理栄養士・栄養士
13. 強度行動障害支援者養成研修終了
14. 介護支援専門員(ケアマネージャー)
15. 相談支援専門員(障書)
16. その他 ()
17. 資格はない

問23 あなたが過去1年間に参加した研修内容は何か。(〇はいくつでも)

1. 障害福祉サービス制度全般に関する研修
2. 虐待に関する研修
3. 障害者の権利擁護(虐待以外)に関する研修
4. 職場のメンタルヘルスに関する研修
5. 苦情対応に関する研修
6. 成年後見制度に関する研修
7. 利用者支援のサービスの質の向上に関する研修
8. 障害の特性に関する研修
9. サービス管理責任者指導者養成研修
10. 相談支援従事者指導者養成研修
11. 救命救急などの緊急時の対応研修
12. その他 ()
13. 特に参加していない

問24 あなたの事業所では、利用者の障害特性や生活状況に応じて、よりよい支援・相談となるような職員の話し合いや学びの場などを設けていますか。(〇は1つ)

1. 設けている
2. 設けているが、十分ではない
3. あまり設けていない
4. 設けていない

問25 あなたの事業所では、利用者の意思決定を支援する取組や相談をしていますか。(〇はいくつでも)

1. 意思決定支援責任者(相談支援専門員やサービス管理責任者との兼務も可)を配置している
2. 利用者の自己決定にとって必要な情報の説明は、本人が理解できるよう工夫している
3. 意思決定支援会議(サービス担当者会議や個別支援会議と一体的に実施することでも可)において、利用者の意思決定を支援している
4. 意思決定支援によって確認又は推定された利用者の意思や、本人の最善の利益と判断された内容を反映したサービス等利用計画・個別支援計画を策定している
5. 意思決定支援を反映したサービス提供の結果をモニタリング・評価し、さらに意思決定が促進されるよう見直している
6. 意思決定支援の根拠(本人の日常生活における意思表示の方法や表情、感情、行動から読み取れる意思など)となる記録を作成している
7. 意思決定支援のガイドラインを活用した研修や、事例検討などを実施している
8. その他 ()
9. 特に行っていない

問26 あなたは、この1年間で利用者やその家族から暴力や暴言、契約以外のサービスの強要などのハラスメントを受けたことはありませんか。(〇はいくつでも)

1. 利用者からのハラスメントを受けたことがある
2. 家族からのハラスメントを受けたことがある
3. その他 ()
4. 特にない

問27 あなたの事業所では、障害者虐待を起ささないために必要な仕組みや取組は、どんなことだと思いますか。(〇は3つまで)

1. 障害者虐待に関する基本的な知識の研修
2. 障害特性に応じた対応に関する知識と技術の習得
3. 利用者支援で困った時に相談できる組織や管理体制
4. 職員間で気軽に相談しあえる職場づくりや横のつながり
5. 職員のメンタルヘルスに関する取組
6. 職員のストレスマネジメントに関する取組
7. 虐待防止委員会の定期的な開催と事業所内の事例の共有
8. 虐待防止チェックリストの定期的な実施

問28 利用者及び利用者の家族について、支援や相談をしている上で感じている課題や今後必要と思われることについて、ご意見、ご提案があれば、ご記入ください。

問29 障害者分野の人材不足という喫緊の課題にあたり、区では、地域の事業者同士が連携して福祉人材の確保・育成に取り組んでいくことを考えています。その取組についてのあなたは、どう考えますか。(各項目1つに○)

事業者が連携で取組む(予定)事業	職種確保が望ましい	必要だと思うが、参加したくない	必要はない	わからない
同じ職種の従事者との交流・研修等	1	2	3	4
異なる職種の従事者との交流・研修等	1	2	3	4
同年代の他事業者との交流・研修等	1	2	3	4
ベテラン世代、若者世代などキャリアに 応じた他事業者との交流・研修等	1	2	3	4
多職種の支援者皆で困難ケースの支援を 考えるスーパーバイザー付の事例研修	1	2	3	4
人材確保に向けた職場のPRなどの取組	1	2	3	4

問30 地域の事業者が一体となって取り組む人材確保・育成・定着の取組について、アイデアなどありましたら、ご記入ください。

5 サービス・施策について

問31 あなたが、区に対して望むことはどのようなことですか。(○は3つまで)

1. 障害福祉に関する最新・適切な情報提供
2. 障害福祉サービス事業従事者のスキルアップ(育成)のための研修の支援
3. 障害福祉サービス事業従事者の人材確保・定着のための支援
4. 障害福祉サービス費請求等に関する相談体制の充実
5. 不適正な事業所への指導
6. 区民への適正なサービス利用についての啓発
7. 処遇困難者への対応
8. 事務手続きの簡略化
9. ホランティアの育成
10. 保護者(介護者)支援策の充実
11. その他()
12. 特になし

問32 障害(疾病)のある人に関する杉並区の施策のうち、あなたがもっとも力を入れる必要があると思うものをお答えください。(〇は3つまで)

1. ホームヘルプ・カインドヘルプなど在宅サービスの充実
2. 障害(疾病)のある人が利用できる福祉施設の充実
3. 障害(疾病)に応じた職業訓練の充実や雇用の確保
4. 保健医療サービスやリハビリテーションの充実
5. 就学時や進級など、ライフステージにあわせた相談体制の充実
6. 障害(疾病)のある子どもへの支援体制や教育の充実
7. 生活の安定のための年金・手当の充実
8. 障害(疾病)のある人の住まい(住宅やグループホームなどの整備)
9. 障害のある人に配慮した住宅や建物、交通機関の整備
10. スポーツ・文化などの余暇活動の充実
11. 地震や台風などの災害時の支援体制の整備
12. 障害(疾病)のある人に応じた情報提供の充実
13. 学校などでの子どもたちからの障害理解の教育
14. 障害(疾病)のある人への虐待防止・差別解消など権利擁護の取組の充実
15. 誰もが共に支え合いながら暮らす共生社会の実現に向けた取組の充実
16. ボランティアの育成・支援
17. 障害福祉社にかかる人材確保や育成の取組
18. その他 ()

問33 区の障害者施策に関して、ご意見・ご要望などがありましたら、ご自由にご記入ください。

質問は以上で終わりです。
調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。

地域生活に関する調査 報告書

登録印刷物番号

04-0120

令和5年 3月発行

編集・発行

杉並区保健福祉部障害者施策課

〒166-8570 東京都杉並区阿佐谷南一丁目15番1号

電話 (03) 3312-2111 (代表)

☆杉並区のホームページでご覧になれます。<https://www.city.suginami.tokyo.jp>

調査委託機関：株式会社 名豊

愛知県名古屋市中区松原二丁目2番33号

電話 (052)322-0071 (代表)

